

岐阜県教育文化財団文化財保護センター
調査報告書 第91集

重竹遺跡・上西田遺跡

【第1分冊】

2005

財団法人 岐阜県教育文化財団

しげ たけ かみ にし だ
重竹遺跡・上西田遺跡

【第1分冊】

2005

財団法人 岐阜県教育文化財団



重竹・上西田遺跡調査前全景（南から）

ID 1



重竹・上西田遺跡周辺米軍写真（昭和 23 年）

ID 2



A区・B区・C区全景（南東から）

ID 3



D区・E区・F区・G区全景（北東から）

ID 4



H区・I区全景（北から）

ID 5



鍛冶関連遺物

ID 11



土器埋納遺構出土遺物

ID 12



美濃国刻印須恵器

ID 10

序

重竹遺跡が所在する関市は、古代より当地方の中心地であることが知られています。壬申の乱での活躍で知られる身毛君広を輩出したムゲツ氏は、市域の大半を含む武儀郡を勢力下とし、重竹遺跡が立地する下有知を本拠地とした豪族と考えられています。下有知の対岸にある池尻に所在する弥勒寺跡や弥勒寺東遺跡は、ムゲツ氏に関係の深い遺跡であったと推定されています。中世には、全国でも有数の刀鍛冶の町として繁栄し、現代でも刃物の町としてその名を知られています。また郡上街道と金山街道を結ぶ交通の要地でもあり、長良川の水運と合わせて古くから交通の要衝でした。重竹遺跡は、これまで東海北陸自動車道建設などに伴って関市教育委員会によって調査が行われており、縄文時代から中世にかけての多数の遺構・遺物が確認されました。一方、上西田遺跡が立地する美濃市志摩の地は、長良川によって形成された広大な砂州上にあり、近世の記録では洪水によって何度も大きな被害を受けています。

本調査は、東海環状自動車道本体と東海北陸自動車道とのジャンクション建設に伴うものです。重竹遺跡からは、奈良時代の竪穴住居跡12軒や鎌倉時代の刀鍛冶を行ったと考えられる遺構、幅約4mある堀と土塁を伴う屋敷跡など、古代から近世にかけての多数の遺構を確認することができました。特に鍛冶遺構は、鎌倉時代初期から存在していたと考えられ、刃物の町「関」の源流を探る上で貴重な発見といえます。また、これまでその存在が知られていなかった屋敷跡群は、15世紀中頃から開発が始まったと考えられ、当地域の開発の歴史を知るための重要な資料になると思われます。上西田遺跡は、当センターが実施した試掘確認調査によって新たにみつかった遺跡です。中世の水田と、畑跡と考えられる畝状遺構を確認しました。これらの遺構面は、長良川の氾濫によると思われる砂層によって完全に覆われており、何度水害にみまわれてもその度に耕作地として復旧し現在に至っているようです。当時の人々のたくましさを偲ぶことができる貴重な資料といえるでしょう。

本報告書が埋蔵文化財に対する認識を深めるとともに、当地の歴史研究の一助となれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査及び出土品の整理・報告書作成にあたりまして、多大な御支援・御協力をいただいた関係諸機関並びに関係者各位、関市教育委員会、美濃市教育委員会、地元地区の皆様へ深く感謝申し上げます。

平成17年1月

財団法人 岐阜県教育文化財団

理事長 日 比 治 男

例 言

- 1 本書は、関市下有知に所在する重竹遺跡（岐阜県遺跡番号21205-04139）と美濃市志摩に所在する上西田遺跡（同遺跡番号21207-09629）の発掘調査報告書である。なお、関市下有知に所在する洞雲戸遺跡（同遺跡番号21205-10001）の確認調査の結果について、第2分冊に付篇として記載した。
- 2 本調査は、東海環状自動車道（関～美濃加茂）建設及び東海北陸自動車道と東海環状自動車道の連絡に係る美濃関 JCT 工事に伴うもので、国土交通省中部地方整備局及び日本道路公団中部支社から岐阜県が委託を受けた。発掘調査及び整理作業は、財団法人岐阜県教育文化財団文化財保護センター（平成14年度までは財団法人岐阜県文化財保護センター）が実施した。
- 3 発掘調査は、宇野隆夫日本国際文化研究センター教授の指導のもとに、平成13年度に実施した。整理作業は平成14年度・15年度に実施した。なお、洞雲戸遺跡の試掘確認調査は平成14年度に行った。
- 4 発掘調査及び整理作業の担当などは、本書第1部第1章第2節及び付篇第1章第2節に一括して記載した。
- 5 本書の執筆分担は目次に示した。編集は、付篇を坂東肇・伊藤利巳が担当し、その他を長谷川幸志・伊藤利巳が行った。
- 6 発掘調査における作業員雇用、現場管理、掘削などの業務と、遺物の洗浄・注記は、株式会社山中工務店に委託して行った。
- 7 遺物の写真撮影は、アートフォト右文とスタジオ SKY に委託して行った。
- 8 石器の実測・トレース、計測、観察及び砥石表面のデジタル顕微鏡による拡大画面撮影は株式会社アルカに委託して行った。
- 8 重竹遺跡・上西田遺跡の試掘確認調査におけるトレンチ位置測量は株式会社イビソク、本発掘調査の座標測量や空中写真測量・地籍図等のデジタルトレースは、株式会社岐阜テクノスに委託して行った。
- 9 鍛冶関連遺物の分析については株式会社九州テクノリサーチ、プラントオパール分析・花粉分析・樹種同定・粘土塊の分析・放射性炭素年代測定・土器付着漆質等の材質分析については株式会社パレオ・ラボに委託して行った。結果は第3部に掲載した。
- 10 発掘調査及び報告書の作成にあたって、次の方々や諸機関から御指導・御協力をいただいた。記して感謝の意を表する次第である。（敬称略・五十音順）
井川祥子、井上喜久男、内堀信雄、垣内光二郎、汐見一夫、篠原英政、鈴木正貴、清山 健、高木宏和、田中弘志、八賀 晋、藤澤良祐、古田憲司、三島美奈子、森 達也、吉田英敏、渡邊博人、関市教育委員会、美濃市教育委員会
- 11 本文中の方位は、国土座標第VII系の座標北を示している。
- 12 本報告に用いた標高の単位はメートルであり、指定した場合以外は「m」を省略した。
- 13 土層及び土器類の色調は、小山正忠・竹原秀雄1996『新版 標準土色帖』（日本色研事業株式会社）による。
- 14 調査記録及び出土遺物は、財団法人岐阜県教育文化財団文化財保護センターで保管している。

目次 (第1分冊)

序

例言

目次

第1部 重竹遺跡

第1章 調査の経緯

第1節 調査に至る経緯……………(長谷川) 1

第2節 発掘調査の経過と方法……………(長谷川・古屋) 3

第2章 遺跡の環境

第1節 地理的環境……………(長谷川) 9

第2節 歴史的環境……………(坂東) 9

第3章 調査結果の概要

第1節 基本層序……………(長谷川) 15

第2節 遺構・遺物の概要……………(長谷川) 23

第4章 中近世の遺構……………(長谷川) 42

第5章 古代の遺構……………(長谷川) 250

第6章 古墳時代以前の遺構

第1節 1期の遺構……………(長谷川) 289

第2節 2期の遺構……………(長谷川) 291

目次 (第2分冊)

第1部 第7章 出土遺物…………… 1

第2部 上西田遺跡……………191

第3部 自然科学分析……………205

第4部 考察・まとめ……………247

付篇 洞雲戸遺跡

写真図版

挿図版目次

図1 調査区的位置 …………… 2	図33 SH 1 遺構図② ……………54	図72 SH62遺構図 ……………95
図2 試掘トレンチの位置 …………… 4	図34 SH 2 遺構図 ……………55	図73 SH55遺構図① ……………96
図3 グリッド・調査区の配置図 …… 5	図35 SH 7 遺構図 ……………56	図74 SH55遺構図② ……………97
図4 周辺の遺跡 ……………11	図36 SH10遺構図 ……………57	図75 SH56遺構図 ……………98
図5 重竹遺跡A・B地点の遺構 ……12	図37 SH 4 遺構図 ……………58	図76 SH57遺構図 ……………99
図6 調査区周辺の旧地籍図 ……………14	図38 SH 5・6 遺構図 ……………59	図77 SH59遺構図 ……………100
図7 A～F区の土層柱状図 ……17・18	図39 SH 8 遺構図 ……………60	図78 SH60遺構図 ……………101
図8 G・H・I区の土層柱状図 ……19	図40 SH 9 遺構図 ……………61	図79 SA 1・2・7 遺構図 ……………103
図9 各地区の土層① ……………20	図41 SH11遺構図 ……………62	図80 SA 3・6・5 遺構図 ……………104
図10 各地区の土層② ……………21	図42 SH12遺構図 ……………63	図81 SA13遺構図 ……………106
図11 各地区の土層③ ……………22	図43 SH13遺構図① ……………64	図82 SA14遺構図 ……………107
図12 土坑分類模式図 ……………24	図44 SH13遺構図② ……………65	図83 SA16・17遺構図 ……………108
図13 ピット分類模式図 ……………24	図45 SH14遺構図① ……………66	図84 SA18・19遺構図 ……………109
図14 各地区の1㎡当たりのピット・土坑 基数 ……………24	図46 SH14遺構図② ……………67	図85 SA20・21遺構図 ……………110
図15 各地区のピット・土坑基数 ……24	図47 SH15遺構図 ……………68	図86 SA25・26遺構図 ……………111
図16 本報告で用いた時期区分 ……27	図48 SH16遺構図 ……………69	図87 F区ピット列遺構図……………113
図17 時期別遺構数グラフ ……………28	図49 SH19遺構図 ……………71	図88 G区ピット列遺構図……………114
図18 土師器皿の調整による分類模式図 ……………32	図50 SH20遺構図 ……………72	図89 B・C区の堀・土塁推定位置図116
図19 白瓷系陶器の分類 ……………33	図51 SH22遺構図 ……………74	図90 B区堀・土塁関連遺構遺構図①117
図20 瀬戸美濃産播鉢の分類 ……34	図52 SH23遺構図 ……………75	図91 B区堀・土塁関連遺構遺構図②118
図21 遺物の出土量 ……………35	図53 SH24遺構図 ……………76	図92 C区堀・土塁関連遺構遺構図①119
図22 各地区毎の土器出土点数 ……35	図54 SH25遺構図 ……………77	図93 C区堀・土塁関連遺構遺構図②120
図23 各地区の時期別土器出土量構成比 ……………35	図55 SH26遺構図 ……………78	図94 中近世土坑等遺構配置図① ……………123・124
図24 鍛冶関連遺物 ……………37	図56 SH29遺構図① ……………79	図95 中近世土坑等遺構配置図② ……………125・126
図25 地区別鉄滓・羽口出土量 ……37	図57 SH29遺構図② ……………80	図96 中近世土坑等遺構配置図③ ……………127・128
図26 砥石の実測図 ……………37	図58 SH30遺構図① ……………81	図97 E区鍛冶関連遺構遺構図①…………131
図27 カマド模式図 ……………39	図59 SH30遺構図② ……………82	図98 E区東調査区北壁層位図……………133
図28 中近世掘立柱建物跡・柱穴列跡・溝 跡の主軸方位 ……………43	図60 SH32遺構図 ……………82	図99 E区鍛冶関連遺構遺構図②…………134
図29 中近世 SH・SA・井戸跡・ピット列 遺構配置図① ……………47・48	図61 SH31遺構図 ……………83	図100 E区鍛冶関連遺構遺構図③ ……135
図30 中近世 SH・SA・井戸跡・ピット列 遺構配置図② ……………49・50	図62 SH37遺構図 ……………84	図101 E区鍛冶関連遺構遺構図④ ……136
図31 中近世 SH・SA・井戸跡・ピット列 遺構配置図③ ……………51・52	図63 SH33遺構図 ……………85	図102 A区大型土坑遺構図① ……………138
図32 SH 1 遺構図① ……………53	図64 SH34遺構図 ……………86	図103 A区大型土坑遺構図② ……………139
	図65 SH35遺構図 ……………87	図104 B区大型土坑遺構図 ……………140
	図66 SH38遺構図 ……………89	図105 C区大型土坑遺構図 ……………141
	図67 SH39遺構図 ……………90	図106 E区大型土坑遺構図① ……………142
	図68 SH40遺構図 ……………91	図107 E区大型土坑遺構図② ……………143
	図69 SH47遺構図 ……………92	
	図70 SH48遺構図 ……………93	
	図71 SH53遺構図 ……………94	

図108 F区大型土坑遺構図①	144	図146 B区溝跡遺構図③	193	構遺構図	248
図109 F区大型土坑遺構図②	145	図147 C区溝跡遺構図①	194	図183 古代竪穴住居跡等遺構配置図	251
図110 G区大型土坑と竪穴建物跡	146	図148 C区溝跡遺構図②	195	図184 F 4 竪穴住居跡遺構図①	252
図111 G区大型土坑遺構図①	147	図149 D区東・中央調査区遺構図	197	図185 F 4 竪穴住居跡遺構図②	254
図112 G区大型土坑遺構図②	148	図150 D区西調査区溝跡遺構図	198	図186 F 4 竪穴住居跡遺構図③	255・256
図113 H区大型土坑遺構図①	148	図151 E区溝跡遺構図	198	図187 F122竪穴住居跡遺構図①	257・258
図114 H南調査区南壁層位図	149	図152 F区溝跡遺構図①	200	図188 F122竪穴住居跡遺構図②	259
図115 H区大型土坑遺構図②	150	図153 F区溝跡遺構図②	201	図189 F144竪穴住居跡遺構図	260
図116 I区大型土坑遺構図①	150	図154 G区溝跡遺構図①	203	図190 F185・189竪穴住居跡遺構図	261
図117 I区大型土坑遺構図②	152	図155 G区溝跡遺構図②	204	図191 F284竪穴住居跡遺構図	262
図118 I区大型土坑遺構図③	153	図156 H区溝跡遺構図	205	図192 F374竪穴住居跡遺構図	263
図119 G区竪穴建物跡遺構図①	154	図157 I区溝跡遺構図	207・208	図193 F384竪穴住居跡遺構図	264
図120 G区竪穴建物跡遺構図②	155	図158 A・B区土坑遺構図	220	図194 F477竪穴住居跡遺構図①	265
図121 土器埋納遺構 F24出土遺物構成比	156	図159 B区土坑遺構図	221	図195 F477竪穴住居跡遺構図②	266
図122 F24遺構図	157	図160 C区土坑遺構図	222	図196 F478竪穴住居跡遺構図	267
図123 A区井戸跡遺構図	159	図161 D区西地区の土坑方形配置	223	図197 F529竪穴住居跡遺構図	268
図124 B758井戸跡の利用仮説	160	図162 D区土坑遺構図①	224	図198 F575竪穴住居跡遺構図①	269
図125 B区井戸跡遺構図	161	図163 D区土坑遺構図②	225	図199 F575竪穴住居跡遺構図②	270
図126 D区井戸跡遺構図①	162	図164 E区土坑遺構図①	226	図200 SH41遺構図	272
図127 D区井戸跡遺構図②	163	図165 E区土坑遺構図②	227	図201 SH42遺構図	273
図128 C区地下式坑遺構図	166	図166 F区土坑遺構図①	229	図202 SH43遺構図	274
図129 H区地下式坑遺構図	167	図167 F区土坑遺構図②	230	図203 SH44・45・46遺構図	275・276
図130 B区道路状遺構側溝遺構図	168	図168 F区土坑遺構図③	231	図204 SH49遺構図①	278
図131 B区道路状遺構遺構図	169	図169 F区土坑遺構図④	232	図205 SH49遺構図②	279
図132 H区特殊土坑遺構図①	172	図170 F区土坑遺構図⑤	233	図206 SH52遺構図	280
図133 H区特殊土坑遺構図②	173	図171 G・H区土坑遺構図	235	図207 SA23遺構図	281
図134 H区特殊土坑遺構図③	174	図172 I区の土坑集中地点	236	図208 古代(4期)土坑遺構図	282
図135 A区不明遺構遺構図①	176	図173 I区土坑遺構図①	237	図209 遺物埋納遺構遺構図	282
図136 A区不明遺構遺構図②	177	図174 I区土坑遺構図②	238	図210 F区畝状遺構遺構図	284
図137 B区不明遺構遺構図	178	図175 I区土坑遺構図③	239	図211 G区道路状遺構遺構図	285
図138 D区不明遺構遺構図①	179	図176 I区土坑遺構図④	240	図212 G・H区の古代溝とその接続関係	286
図139 D区不明遺構遺構図②	180	図177 I区土坑遺構図⑤	241	図213 古代溝跡遺構図	287
図140 溝跡断面形状分類模式図	181	図178 G区Ⅲ層・Ⅳb層上面の遺構	243	図214 F区中央西調査区地山確認トレンチ出土縄文時代遺物の散布状況	290
図141 A1から検出した杭列	186	図179 G区道路状遺構(G1)遺構図	244	図215 D420溝跡遺構図	292
図142 中近世の主な溝跡配置図	187・188	図180 G区Ⅳb層上面不明遺構遺構図	246	図216 古墳時代後期の遺構遺構図	293
図143 A区溝跡遺構図	189	図181 G区V層上面の遺構及びG39レキ 検出状況	247		
図144 B区溝跡遺構図①	191	図182 G区Ⅳb層内から検出した不明遺			
図145 B区溝跡遺構図②	192				

表目次

表1 発掘調査及び整理作業の体制 … 6	表26 中近世土坑一覧表(4)……………212	表51 ピット一覧表(10)……………303
表2 検出した遺構数 ……………23	表27 中近世土坑一覧表(5)……………213	表52 ピット一覧表(11)……………304
表3 重竹遺跡土器・土製品分類表(1) 29	表28 中近世土坑一覧表(6)……………214	表53 ピット一覧表(12)……………305
表4 重竹遺跡土器・土製品分類表(2) 30	表29 中近世土坑一覧表(7)……………215	表54 ピット一覧表(13)……………306
表5 重竹遺跡土器・土製品分類表(3) 31	表30 中近世土坑一覧表(8)……………216	表55 ピット一覧表(14)……………307
表6 地区別遺物出土量 ……………35	表31 中近世土坑一覧表(9)……………217	表56 ピット一覧表(15)……………308
表7 各地区から出土した砥石・硯 …36	表32 中近世土坑一覧表(10)……………218	表57 ピット一覧表(16)……………309
表8 各地区から出土した石器・石製品 ……………39	表33 G区Ⅲ・Ⅳb・Ⅴ層上面不明遺構一 覧表……………248	表58 ピット一覧表(17)……………310
表9 各地区から出土した金属製品 …39	表34 竪穴住居跡一覧表……………252	表59 ピット一覧表(18)……………311
表10 中近世堀立柱建物跡属性表 ……44	表35 古代堀立柱建物跡属性表……………271	表60 ピット一覧表(19)……………312
表11 中近世堀立柱建物跡計測表 ……44	表36 古代堀立柱建物跡計測表……………271	表61 ピット一覧表(20)……………313
表12 中近世柱穴列跡一覧表……………102	表37 古代柱穴列跡一覧表……………281	表62 ピット一覧表(21)……………314
表13 大型土坑一覧表……………129	表38 古代土坑一覧表……………283	表63 ピット一覧表(22)……………315
表14 竪穴建物跡一覧表……………154	表39 畝状遺構溝跡一覧表……………284	表64 ピット一覧表(23)……………316
表15 井戸跡一覧表……………158	表40 古代溝跡一覧表……………288	表65 ピット一覧表(24)……………317
表16 地下式坑一覧表……………164	表41 古代以前の溝跡一覧表……………291	表66 ピット一覧表(25)……………318
表17 特殊土坑一覧表……………171	表42 ピット一覧表(1)……………294	表67 ピット一覧表(26)……………319
表18 不明遺構一覧表……………175	表43 ピット一覧表(2)……………295	表68 遺構出土遺物一覧表(1)……………320
表19 中近世溝跡一覧表(1)……………182	表44 ピット一覧表(3)……………296	表69 遺構出土遺物一覧表(2)……………321
表20 中近世溝跡一覧表(2)……………183	表45 ピット一覧表(4)……………297	表70 遺構出土遺物一覧表(3)……………322
表21 中近世溝跡一覧表(3)……………184	表46 ピット一覧表(5)……………298	表71 遺構出土遺物一覧表(4)……………323
表22 中近世溝跡一覧表(4)……………185	表47 ピット一覧表(6)……………299	表72 遺構出土遺物一覧表(5)……………324
表23 中近世土坑一覧表(1)……………209	表48 ピット一覧表(7)……………300	表73 遺構出土遺物一覧表(6)……………325
表24 中近世土坑一覧表(2)……………210	表49 ピット一覧表(8)……………301	表74 遺構出土遺物一覧表(7)……………326
表25 中近世土坑一覧表(3)……………211	表50 ピット一覧表(9)……………302	表75 遺構出土遺物一覧表(8)……………327

挿図写真図版目次

写真1 現地説明会の様子 …………… 8

第1部 重竹遺跡

第1章 調査の経緯

第1節 調査に至る経緯

重竹遺跡は関市下有知地内に所在する。当遺跡は長良川左岸の低・中位段丘上に立地し、南は向山と呼ばれる小丘陵、北は美濃市境まで広がる遺跡である。昭和53年～57年にかけて字重竹に所在する重竹遺跡A地点の調査、昭和55年～57年にかけて字下屋敷に所在する重竹遺跡B地点の調査が、東海北陸自動車道建設などに伴って関市教育委員会によって行われたり(図1)。その結果、縄文時代から近世にかけての遺構・遺物が多数確認された。その中でもA地点から検出された、中世後期に活躍した刀匠二代兼定の屋敷とも推定されている「鍛冶屋敷跡」や、B地点の調査区北から検出された77軒の古代竪穴住居跡が注目される。

古来より交通の要衝であった関市は、東海環状自動車道(関～美濃加茂)建設と東海北陸自動車道と東海環状自動車道の連絡に係る美濃関ジャンクション建設の舞台となり、現代再びその役目をこなうことになる。東海環状自動車道建設事業は、名古屋市周辺30～40km圏に位置する愛知・岐阜・三重の諸都市を高速道路によって環状に連絡し、都市部に集中する渋滞の緩和や地域間交流、物流のスムーズ化などを目的として計画された。この計画では、重竹遺跡の範囲内を東西に横切るように道路とジャンクションの建設が予定された。平成12年度に、重竹遺跡範囲外である中位段丘上を含めて、(財)岐阜県文化財保護センターが建設予定地内の試掘確認調査を行った。ジャンクション建設予定地は、先述した重竹遺跡B地点に隣接する場所であり、多数の遺構・遺物の出土が予想できた。また、遺跡範囲外の中位段丘部分もなだらかな平坦地であり、集落跡などの遺構が存在する可能性が高かった。この調査(第2節参照)により、中位段丘上には中世後期から近世前期を中心とした集落跡が、低位段丘上には奈良時代から中世後期までの集落跡が段丘全面に存在することを確認した。なお、この時すでに多数の鉄滓が出土する地点を確認しており、鍛冶遺構の存在が予想された。重竹遺跡の範囲内だけでなく、中位段丘上にも遺跡が存在することが判明したため、関市教育委員会と協議の上、重竹遺跡の範囲が中位段丘にも広がるとして文化財保護法第57条6(遺跡の発見通知)に基づいた遺跡範囲変更の手続きを行った。

上記のような結果を踏まえて、平成12年度岐阜県埋蔵文化財発掘調査検討委員会では、東海環状自動車道の橋脚と側道建設予定地について、本発掘調査が必要と判断した。国土交通省中部地方整備局(東海環状自動車道建設)及び日本道路公団中部支社(東海北陸自動車道と東海環状自動車道の連絡に係る美濃関JCT工事)、岐阜県教育委員会と協議を行い、岐阜県から委託を受けた財団法人岐阜県文化財保護センターが、平成13年度に本発掘調査を実施することになった。

第2節 発掘調査の経過と方法

試掘確認調査

試掘確認調査は、平成12年12月から平成13年3月まで行い、平成13年度にその後買収が行われた部分について調査を行った。関市下有知と美濃市志摩地内の東海環状自動車道及び東海北陸自動車道とのジャンクション建設に係る一帯のうち、県道関・美濃線以東の丘陵部を除く全地点を対象とした。対象面積は、約90,000m²に及ぶ。

対象地のほぼ全面が平坦地であるため、集落遺跡が包蔵されている可能性が高いと判断し、遺構確認率を上げるために2m×4mのトレンチをほぼ20m間隔に開けていく方法をとった(図2)。最終的に279本のトレンチを設定し調査を行った。

その結果、重竹遺跡を含む下有知地内の段丘上では、土地区画整理によって遺物包含層の残存状況はよくないものの、遺構自体はほとんど削平を受けていないことが分った。また、古代前期の竪穴住居群と中世のピット、土坑、溝跡などをほぼ全トレンチから検出し、古代～中世の集落跡であることが判明した。これまで遺跡と認定されていなかった、国道156号線以東の中位段丘上に中世後期以降を中心とした集落跡が存在することを確認し、関市教育委員会と協議の上、重竹遺跡の範囲拡張を決定した。

試掘確認調査は、平成13年度の本発掘調査前に前年度未買収であった場所を対象として行い、平成12年度の調査を裏付ける結果を得た。よって最終的に重竹遺跡12,900m²、上西田遺跡1,200m²の本調査を行うことになった。

発掘調査の方法

今回、非常に広い面積の調査を行うことになり、多数の遺物・遺構の検出が予想されたため、現在の道路を基準にA～Iの9地区に分けて調査を行った。また現在の溝や畦で隔てられた調査区について、それぞれの位置を基準に調査区名を付与した(図2)。

国土座標X=-53530、Y=-23000を原点とし、東西方向を100mずつ区切り、それぞれアルファベットによる名称を付した。さらにその中を5m四方に区切り、各杭に東西方向はA～T、南北方向は0から始まる数字を付した。各グリッド名には北東の杭名を充てた(図3)。したがって原点に位置するグリッドの名称はAA0となる。包含層遺物は基本的にこの5mグリッドと層位名(第3章第1節参照)を基準として取り上げを行った。

本調査はまずA～C区から行い、続いてE区・F区・上西田遺跡調査区、最後にD・G～I区を調査した。表土掘削は、どの地区もほぼ同じ深さの水田層に覆われていたため、バックホーにより慎重に掘り下げた。表土掘削は、試掘確認調査の結果を留意しつつ、包含層上5cm残すことを目安とした。

遺構名は、遺構の種別にかかわらず調査区ごとの通番とし、数字の前に地区名のアルファベットを付した。なお、挿図名や遺物観察表等に記した遺構種別の略号は以下の通りである。

P…ピット・柱穴 SK…土坑 SH…掘立柱建物跡 SB…竪穴住居跡 SA…柱穴列跡
SD…溝跡 大…大型土坑 特…特殊土坑 SX…不明遺構 SF…カマド SL…畦畔

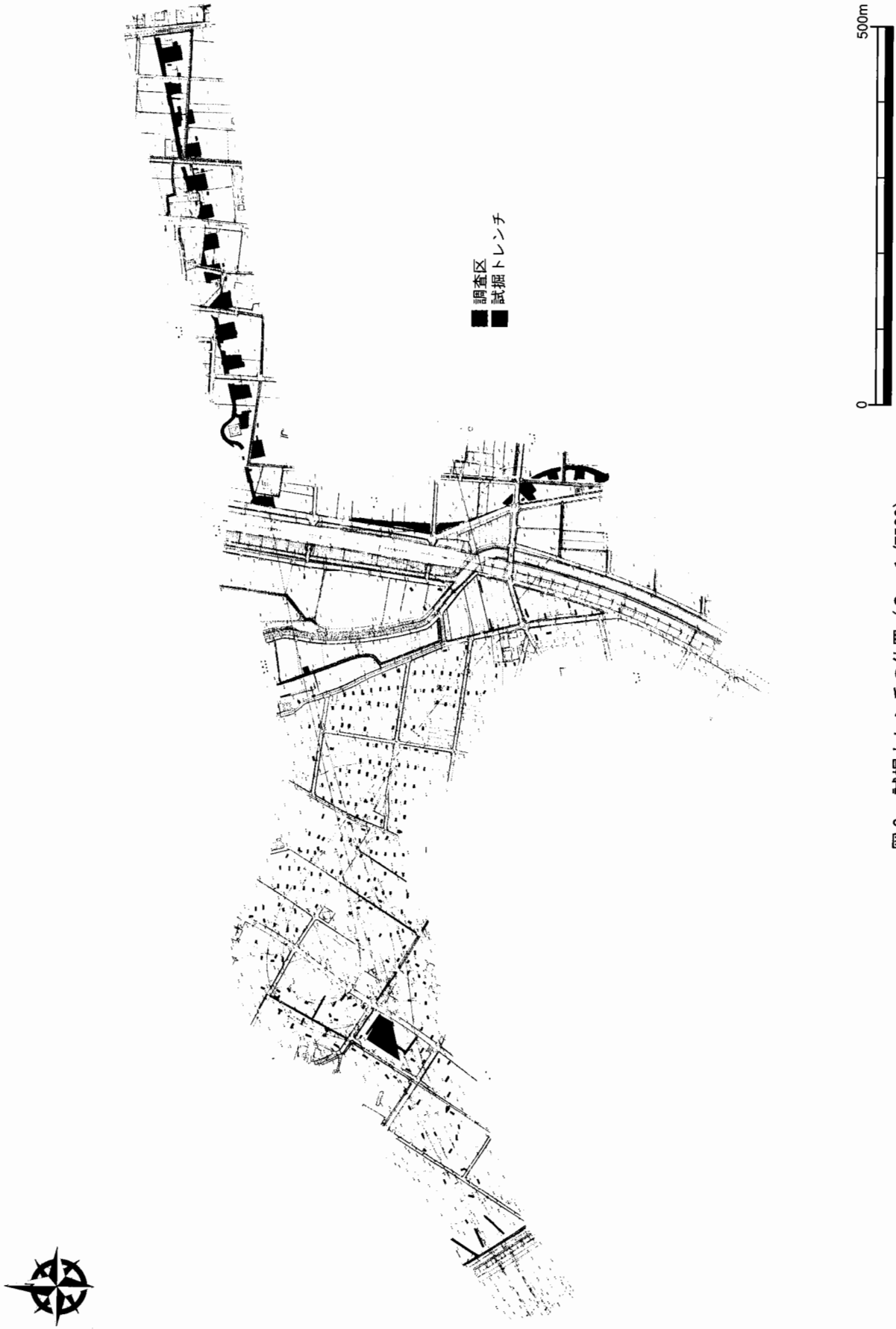


図2 試掘トレンチの位置 (S = 1/7500)

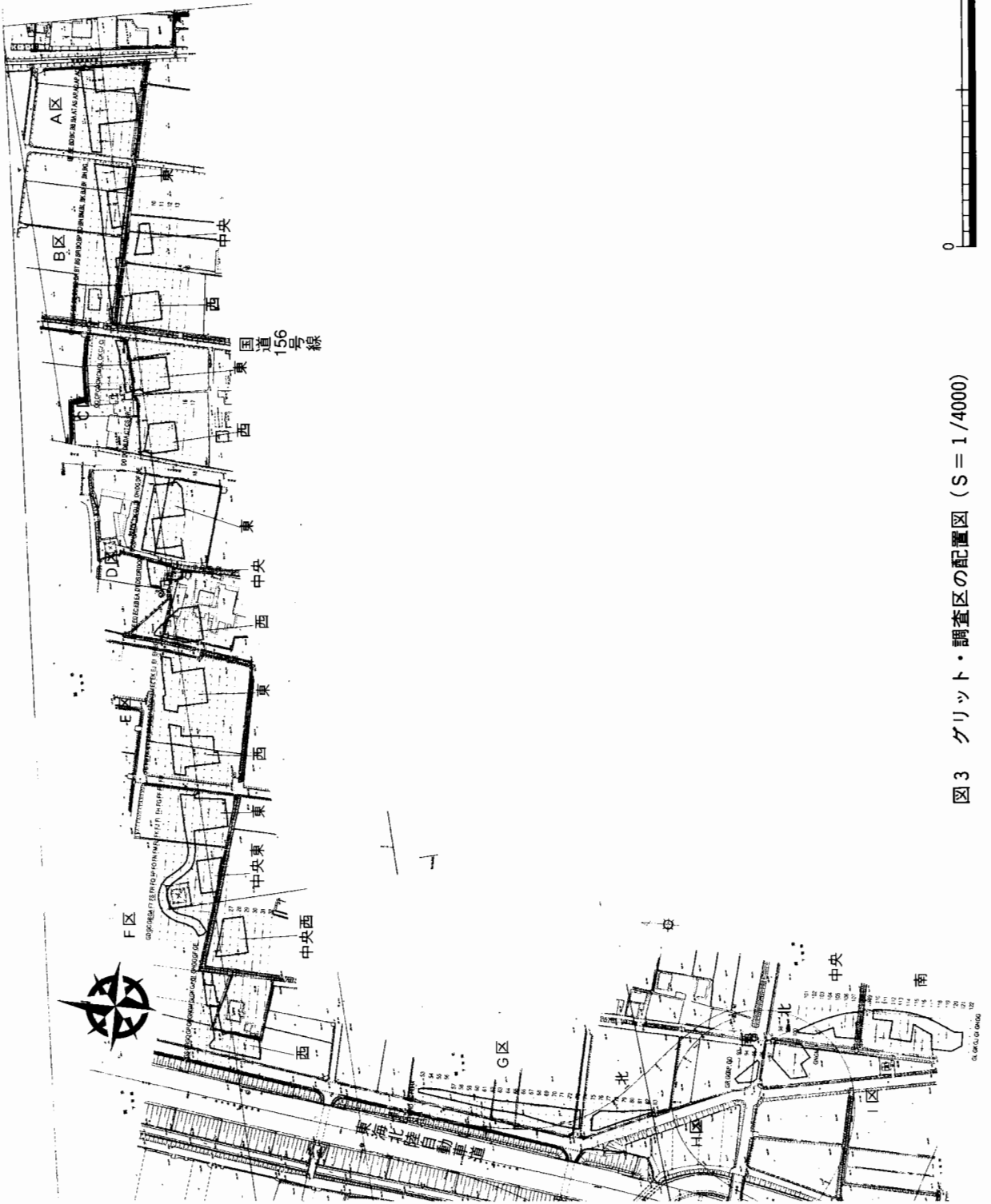


図3 グリット・調査区の配置図 (S = 1/4000)

6 第1章 調査の経緯

竪穴住居跡などの遺構内から検出した遺構については、「遺構名」―「遺構種別」「番号」(例：F4-P1) というように遺構名を付した。

遺物取り上げは、包含層出土のものについては原則としてグリッドを基準として取り上げを行ったが、状況に応じて座標と標高を測定して取り上げを行った。また、遺構内遺物についても、床面直上から出土した遺物や残りの良いものなど、原位置測定が必要と判断したもののみ座標と標高を測定して取り上げを行った。

遺物・調査記録の整理作業

平成13年度6月より、出土遺物の整理作業を開始した。同年度中に行ったのは、遺物の洗浄、土器の硬化処理、遺物の注記までである。平成14年度から、土器の接合、遺構・遺物実測図の製図、遺物の写真撮影等二次的な記録整理を行い、平成15年度に報告書作成及び遺物・調査記録の収納・保管の作業を終えた。

発掘調査及び整理作業の体制

発掘調査及び整理作業の体制は以下の表1の通りである。

表1 発掘調査及び整理作業の体制

調査年度 作業種別	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
	試掘確認調査	本発掘調査	整理	整理
理事長	服部卓郎	服部卓郎	服部卓郎	日比治男
副理事長兼事務局長				高橋宏之
副理事長				平光明彦
専務理事兼事務局長	原 隆男	成戸宏二	成戸宏二	
常務理事兼センター所長				福田安昭
常務理事兼経営部長	二山 晃	福田安昭	福田安昭	
経営部次長兼経営課長	坂東 隆	福田照行	福田照行	
経営課長				川瀬崇敏
調査部長	高橋幸仁	武藤貞昭	武藤貞昭	武藤貞昭
調査次長	武藤貞昭	片桐隆彦	片桐隆彦	
担当課長	片桐隆彦	坂東 肇	高木徳彦	高木徳彦
担当調査員	富田雅之 浅野哲男 村瀬泰啓 長谷川幸志	富田雅之 藤岡比呂志 村瀬泰啓 古屋寿彦 長谷川幸志	古屋寿彦 長谷川幸志	伊藤利巳 長谷川幸志
補助員		杉原麻記	杉原麻記	杉原麻記
整理作業員			國井悦子 後藤悦子 澤田昌子 長屋和子 野尻みどり 長谷保真理子 林 浩美 日比野登美子 深谷 潤 堀 三恵 三島京子 湯城里美	春日井典子 國井悦子 澤田昌子 長屋和子 丹羽 香 長谷保真理子 林 浩美 深谷 潤 堀 三恵 三島京子

《調査日誌抄》

- 5月25日 A区表土掘削開始。
- 5月30日 B区表土掘削開始。A区表土掘削終了。
- 6月8日 A区グリッド杭設置、壁面精査開始。
- 6月11日 B区表土掘削終了。C区表土掘削開始。
- 6月13日 C区土塁検出。一次整理作業開始。
- 6月15日 C区表土掘削終了。
- 6月18日 A・B区遺構検出作業開始。
- 6月27日 A区にてA1等（区画溝跡）、A100（井戸跡）検出。B区にてB113（道路状遺構）検出。
- 6月29日 B区にてB114（不明遺構）検出。
- 7月9日 A100（井戸跡）、B413（堀跡）掘削開始。C区遺構検出作業開始。F区表土掘削開始。
- 7月12日 B134（溝跡）より線刻土師器皿出土。C71（堀跡）検出。
- 7月23日 E区表土掘削開始。
- 7月30日 指導調査員の宇野隆夫教授による現場指導。
- 8月3日 F区にてタイムスリップ探検隊発掘体験実施。
- 8月27日 C132（地下式坑）検出。
- 8月31日 F区遺構検出作業開始。F4（竪穴住居跡）検出。
- 9月18日 A・B・C区の空中写真測量実施。
- 9月19日 A100（井戸跡）断ち割り、C72（土塁）解体、C132（地下式坑）実測等開始。関市教育委員会篠原氏による指導。
- 9月26日 C72土塁下の遺構検出。溝跡、ピット等残りの良い状態で検出。
- 9月27日 E区遺構検出作業開始。F575（竪穴住居跡）検出。
- 10月3日 A・B・C区調査終了。
- 10月11日 八幡町立川合小学校児童発掘体験実施。
- 10月15日 G区表土掘削開始。
- 10月18日 G区表土掘削終了。
- 10月24日 E500（竪穴状遺構）掘削中、鉄滓が多く出土。美濃市立中有知小学校6年2組親子発掘体験実施。
- 10月25日 E780（鍛冶関連遺構）付近において、火を使用した痕跡を確認。美濃市立中有知小学校6年1組親子発掘体験実施。
- 10月30日 基礎講座実施。
- 10月31日 G区遺構検出作業開始。
- 11月1日 F24（土器埋納遺構）よりロクロ土師器など多量の遺物出土。
- 11月5日 D区表土掘削開始。

8 第1章 調査の経緯

- 11月6日 関連指導調査員の八賀晋三重大学名誉教授による現場指導。
11月8日 D区表土掘削終了。
11月12日 G区III層上面で畦畔検出。
11月14日 指導調査員の宇野隆夫教授による現場指導。
11月21日 D区遺構検出開始。
11月27日 G区III層上面の空中写真測量実施。
12月4日 H区表土掘削終了。
12月5日 I区表土掘削開始。
12月10日 H・I区遺構検出作業開始。
12月15日 E・F・G区について、現地説明会を実施。参加者175名。
12月19日 E・F区及びG区IVb層上面の空中写真測量実施。
1月28日 F区調査終了。
2月6日 G区V・VI層上面およびF区の空中写真測量実施。
2月7日 H108（配石土坑）検出。
2月14日 G201（溝跡）掘削中、最下層の砂層中より多量の遺物出土。
2月26日 E区調査終了。
3月7日 D・H・I区およびG区VII層上面の空中写真測量実施。発掘作業終了。
3月11日 指導調査員の宇野隆夫教授による現場指導。
3月14日 D区調査終了。
3月15日 一次整理作業終了。
3月18日 G・H・I区調査を終え、全地区調査終了。
3月20日 現場事務所撤収。



写真1 現地説明会の様子

- 1) 以下の3冊の報告書が既刊である。篠原英政編 1979『重竹遺跡—その1—』関市教育委員会、篠原英政編 1981『重竹遺跡—その2—』関市教育委員会、篠原英政編 1984『重竹遺跡—その3—』関市教育委員会
- 2) 地山掘削工事が行われる範囲のみを対象としたため、この面積となっているが、実際の平面積は300,000㎡以上ある。

第2章 遺跡の環境

第1節 地理的環境

長良川は、大日岳に端を発し、白鳥町、八幡町、美濃市を経て関市に達する。美濃市街地北部からは河岸段丘・沖積地が発達しており、以南は平坦地が広がっている。重竹遺跡は、関市下有知地内のこの左岸段丘上に立地している。長良川から東に数えて最初の平坦地は、沖積地で非常に砂質が強く、現況はほとんど根菜類を中心とした畑地になっている。さらに東には、長良川の旧河道である水田地帯と小俣川を挟んで、重竹遺跡が立地する河岸段丘が段丘東端の低位丘陵まで広がっており、調査地点付近では3段の面（低位・中位・高位）¹⁾が観察できる。それぞれの段丘面は耕地整理が終了しており現況ではほぼ平坦に見えるが、段丘端部ではやや地形が高くなっている様子が観察される。調査区に接する中位段丘端部や調査区から南の高位段丘端部では集落が帯状に集まっており、このような帯状の微高地（自然堤防）上に、水捌け等の理由から選地されて集落が成立したものと思われる。

第2節 歴史的環境

関市およびその周辺地域は、古くは旧石器時代から人々が生活していたことが多くの遺跡により明らかになっている。遺跡の分布は、大きく次のような地域に分けることができる。長良川と津保川によって形成された段丘に立地する西部の竹之越・松原・巾・赤土坂遺跡のある地域、津保川による段丘に立地する東部の唐鋤・平井・野田遺跡のある地域、長良川による段丘に立地する山王・向中野・松ヶ洞遺跡のある地域と、関市域の安桜山東麓の日吉神社遺跡のある地域である。中でも重竹遺跡のある下有知地区には、握斧状石器が出土した松ヶ洞遺跡やナイフ形石器が採集された向中野遺跡など、重要な遺跡が目立つ。

縄文時代の遺跡は市内で約30ヶ所確認されており、その立地は旧石器時代の遺跡とほぼ同じ場所であることが多い。それらは長良川右岸および左岸に展開する段丘上および山麓部斜面の遺跡群、津保川流域に形成された段丘上の遺跡群、市域中心の山麓から北部谷底平野周辺にかけての遺跡群というように概ね3地域に分けられる。長良川下流右岸の千疋地区には塚原遺跡、竹之腰遺跡、岩利ヶ洞遺跡、野畔遺跡があり、左岸の小屋名地区には松原遺跡、小屋名遺跡がある。また、下有知地区では重竹遺跡も含めて、狐塚遺跡、山王遺跡、向中野遺跡、松ヶ洞遺跡などがある。中でも塚原遺跡はこの地域における代表的な遺跡で、例えば早期のものとしては押型文土器が多く出土しており、遺構としては煙道付炉穴や地床炉などが検出されている。また中期では、遺構の配置が周辺にはみられない特異な構造をしており、一軒の竪穴住居の周囲に中央広場とも考えられる空白地帯があり、その外側に掘立柱建物が配置され、更にその外周に半円帯状に竪穴住居が配置されるというものである。これらから、この遺跡は関市周辺の拠点集落ではないかと考えられている。

弥生時代の遺跡は、市内で約30ヶ所あるが、発掘調査が行われている遺跡は、重竹遺跡A地点、竹之腰遺跡、松ヶ洞遺跡、南青柳遺跡、山王遺跡など一部の遺跡である。関市周辺部は、河岸低湿地を多く有する関係上、水稻耕作を営むのに好都合な土地であった。現在のところこの時代の水田の発掘

例はないが、大杉遺跡からは石庖丁が出土しており、この地方における水稻耕作を裏付ける資料となっている。また、檉王式土器が出土した重竹遺跡A地点と遠賀川系の甕の口縁部分が出土した松ヶ洞遺跡、および南青柳遺跡の3遺跡では住居跡が確認されている。

古墳時代には数多くの古墳が造られ、現在でも169基の古墳を確認することができる。単独で存在するものは29基、群集墳として存在するものは21ヶ所に140基である。これらの分布は、下有知・池尻・千疋・広見など市域の西部に集中するが、長良川右岸の千疋・池尻・広見地区は、半径3kmの中に106基が存在し、関市全体の60%を超えている。中でも千疋地区にある前期古墳を有する陽徳寺裏山古墳群および後期古墳の塚原古墳群はこの地域の代表的古墳群とされる。下有知地区では、最近の調査で東の丘陵地で数多くの古墳が明らかになり、その周辺部には広く集落が展開していたことがわかった。ここの竪穴住居跡で特徴的なのは、その多くが丘陵の頂部から下方にかけての傾斜地につくられているということである。これらは、砂行遺跡、深橋前遺跡、南青柳遺跡や加茂郡富加町の後平遺跡などでみられるが、山間丘陵地における弥生時代末から古墳時代初頭の集落の形成は、在地諸勢力の様相や広域な文化の広がりを考える上で、近年注目を浴びつつある。さらに出土した土器の特徴などからは、東西文化の交流のみならず、その当時の広域な文化のネットワークをも考えることができ、非常に貴重な資料である。

古墳時代を過ぎる頃になると、「ムゲツ氏」が中濃地域を支配したと考えられる。ムゲツ氏は、早くは「雄略紀」で身毛君丈夫^{むげつきみのますらお}としてあらわれ、ヤマト王権に対し忠実な服属関係があったことがわかる。この身毛君氏は、国造として特殊な性格を持っていたらしく、畿内地方の県主たちと同じように、支配領域内の美泉を汲んで、大王家に献ずるという服属儀礼をもっていた。壬申の乱（672）において、身毛君広^{むげつきみひろ}（牟宜都君比呂とも書く）は、村国男依や和珥部臣手らとともに、いち早く湯沐邑へ馳せている。ただし、彼が乱において活躍したかどうかは、その働きを示す史料がないので明らかではないが、その功により天武天皇より封80戸、功田8町を賜っている。その範囲は、有知郷及び跡部郷を含むと思われる。当遺跡が所在する関市下有知地区は、律令制下において美濃国武儀郡有知郷であることから、給付された班田も含まれるものと考えられる。また、壬申の乱後、身毛君氏がその本拠地の一角に建立した氏寺的な寺院が、長良川対岸の池尻地区にある弥勒寺であると考えられる。この寺の東部には弥勒寺東遺跡があるが、発掘調査により郡家がここに存在した可能性が高いと考えられている。

さらに下有知丘陵部における最近の発掘調査の結果、この時期に関連するものとして注目すべきことが2点ある。1点目は、岐阜県で現在確認されている火葬墓14例のうち、9例が関市北部に集中しているということである。特に砂行遺跡内の火葬墓は、横穴式石室の形態と構造及び技法を踏襲したもので、蔵骨器も古墳時代の成形技法を残す須恵器提瓶を使用していることなどから8世紀初頭に近い年代のものと考えられる。つまり、火葬の風習が日本に伝えられて、さほど時を経ずしてこの地に伝えられていることになるが、中央と地方の間にムゲツ氏が大きく介在していた可能性が考えられる。2点目は、10世紀になるが、白瓷の窯跡が、関市北部から美濃市西南部に集中してみられることである。下有知地区では、10世紀前半頃のもので椋ノ木洞1号古窯、砂行古窯跡、深橋前古窯跡が発掘調査されているほか、末洞2号古窯も白瓷窯跡であることが確認されている。なお、10世紀後半の白瓷窯跡では、美濃市西南部にある桜洞1号窯跡、大洞窯跡、松毛窯跡などが調査されている。

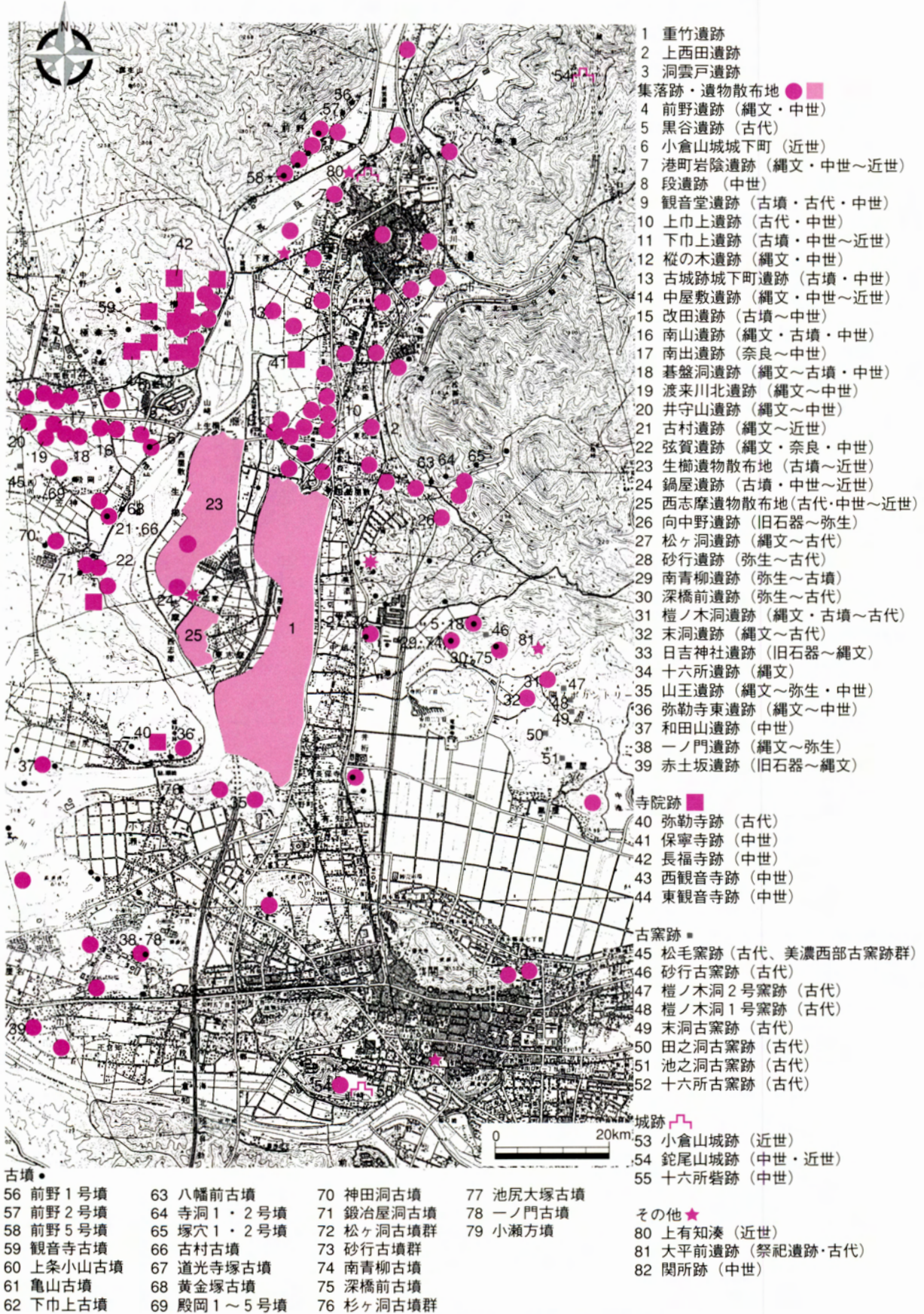
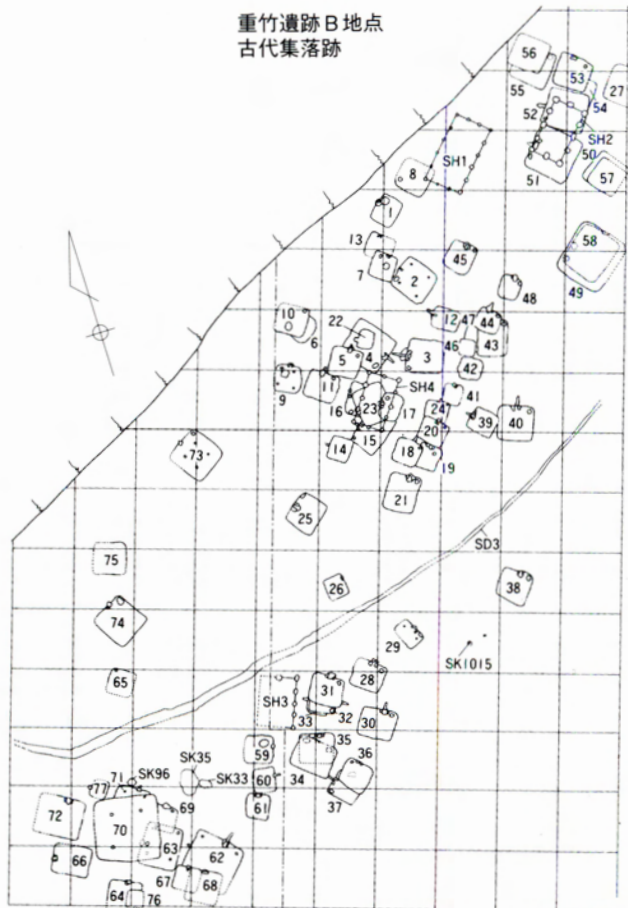


図4 周辺の遺跡 (1/50000、国土地理院発行1/25000地形図を縮小)

重竹遺跡A地点
鍛冶屋敷跡



重竹遺跡B地点
古代集落跡



中世前期の屋敷跡

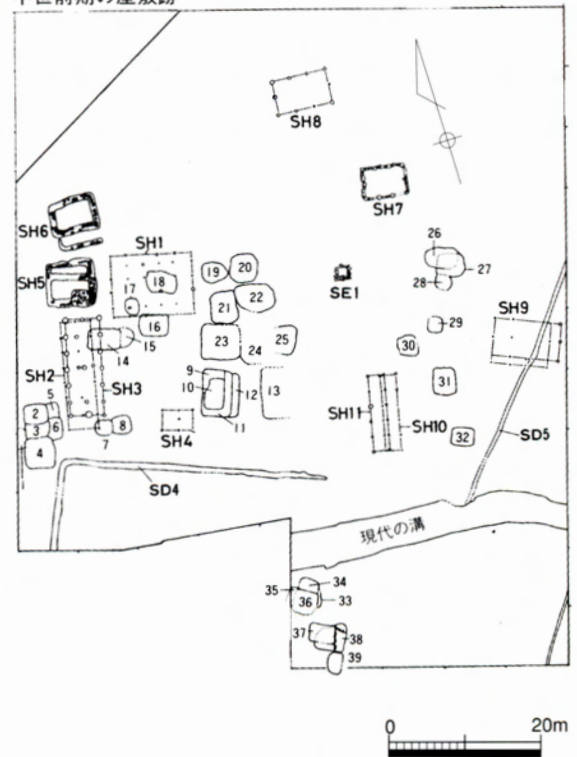


図5 重竹遺跡A・B地点の遺構 (鍛冶屋敷跡 S = 1/500、古代集落・中世前期屋敷跡 S = 1/1000)

平安時代末期から鎌倉時代頃の下有知地区は、伊勢神宮の荘園となり下有知御厨として歴史上表れる。1195（建久6）年の「源太子請文」にある「下有智御厨内重武名」の「重武」が現在の下有知の重竹と考えれば、この御厨の位置は、現在の下有知の南部、国道156号線より西側の地域だと考えられる。ここの地頭職は、鎌倉後期以降、天野氏が代々受け継いで戦国期に至っている。また平安以降、白山信仰が盛んになるにつれて、この付近は白山美濃馬場長瀧寺へ至る禅定道の重要な拠点となった。中でも下有知の神光寺は、美濃市の洲原神社とともに白山下山七社の1つと考えられており、白山信仰における聖地の一つであったと推定される。この寺には併設された白山神社があり、その背後の小高い山には12～13世紀に作られた経塚がある（付篇参照）。この時期の下有知地区は、御厨が南西部を中心に広がっており、白山信仰の拠点たる神光寺という宗教空間が東部にあるというような様相を呈していた。

鎌倉時代末期になると、現在の「刃物の町・関」の源流を培った刀鍛冶が、各地からの移住により少しずつ増えてくる。関刀鍛冶の始祖と呼ばれる元重は応長年間（1300年代初頭）に、伯耆国松原から関に移住して鍛冶を始め、その後、越前国敦賀から移住した金重が、関の刀鍛冶の基礎を築いたといわれている。実際に鍛冶が盛んになるのは室町時代になってからのようで、まず直江志津鍛冶、赤坂千手院鍛冶、大野郡西郡鍛冶の多くが関に移り住み、南北朝争乱の終わる頃になると、大和の手掻兼光が、一門の鍛冶を率いて関に移り住むなど、関は美濃の刀鍛冶の中心地となっていった。室町時代中期から末期頃に、美濃刀鍛冶は最盛期をむかえ、関を中心として約300人余りの刀工がいたと伝えられている。同じ頃、京都では応仁の乱が続き、幕府権力はますます弱まったが、地方では戦国大名が次々と出現した。度重なる戦闘は、武器の需要を急激に増大させ、関でも多くの刀が作られるようになった。また、鉄砲の普及などにより合戦方法が変化をとげ、武器としての刀剣も変化を余儀なくされ、それまでの太刀から打刀が多く作られるようになった。

この時期の鍛冶屋敷と考えられるものが、重竹遺跡A地点の発掘調査により検出されている。方形の土塁状遺構（一辺30～40m）とともに、その遺構内、及び周辺部から鉄滓、羽口、砥石、短刀、火打金などが出土した。中でも、砥石は106点出土しており、その多くは屋敷地内と想定される区域から出土した。近くに「兼定」という小字名があることなどから、和泉守兼定の屋敷跡ではないかと推定されているが、この頃、周辺部には多くの鍛冶屋敷があったことが推測される。

戦国末期の下有知地区は、上有知（現美濃市）の鈍尾山（小倉山）城主・佐藤方秀の領地となるが、岐阜城落城の後には、金森長近の領地となる。しかし、慶長16年（1611）に金森家が絶家になると、金森後室1,000石、池田図書600石、肥田主水387石、竜泰寺領30石というように、それぞれ領有することになった。やがては金森後室の死去、肥田氏の改易などにより、幕府領1,087石、旗本池田氏知行地700石、竜泰寺30石となり、文政7年には池田氏知行地のうち300石を残して上知、その結果幕府領2,529石となった。当時の交通を考えると、郡上街道は下有知南部で東西方向に通っていたものが、国道156号線と交差するあたりから国道に並行する状況で北上するというように、重竹遺跡の中央部を縦断する形で石徹白村（現郡上市白鳥町石徹白）へ通じていた。ちょうどその頃、下有知の集落の中心は郡上街道より東の少し高い地へ移ったようである。水害によってより高い箇所を求めて移動したとも考えられるが、長良川の築堤工事とともに、寛文年間には東部山麓部に曾代用水が開発されたことにより、この地域の農耕地が急速に広がったことに起因するものであろう。また、一時は衰退していた下

有知東部山麓にある神光寺も慶長元年（1596）高野山南谷増福院の真栄によって再興され、高野山派の真言宗寺院となった。

なお、江戸時代になり、世の中が平和になると刀剣の必要性はますますなくなり、多くの刀工は、小刀、庖丁を作るなど一部は野鍛冶へと変化していった。そして、江戸時代末期には、打刃物鍛冶は67人にまで減少してしまった。

このように、重竹遺跡のある地域は、旧石器時代から現代に至るまで、多くの人々の生活の場として、また、中濃地域の交通・文化の中心地として栄えてきた。

〈参考文献〉

岐阜県文化財保護センター 2000『砂行遺跡』

岐阜県教育委員会 1982「郡上街道」『歴史の道調査報告書第二集』

関市教育委員会 1994『新修 関市史』（考古・文化財篇）（通史篇一自然・原始・古代・中世）（刃物産業篇）

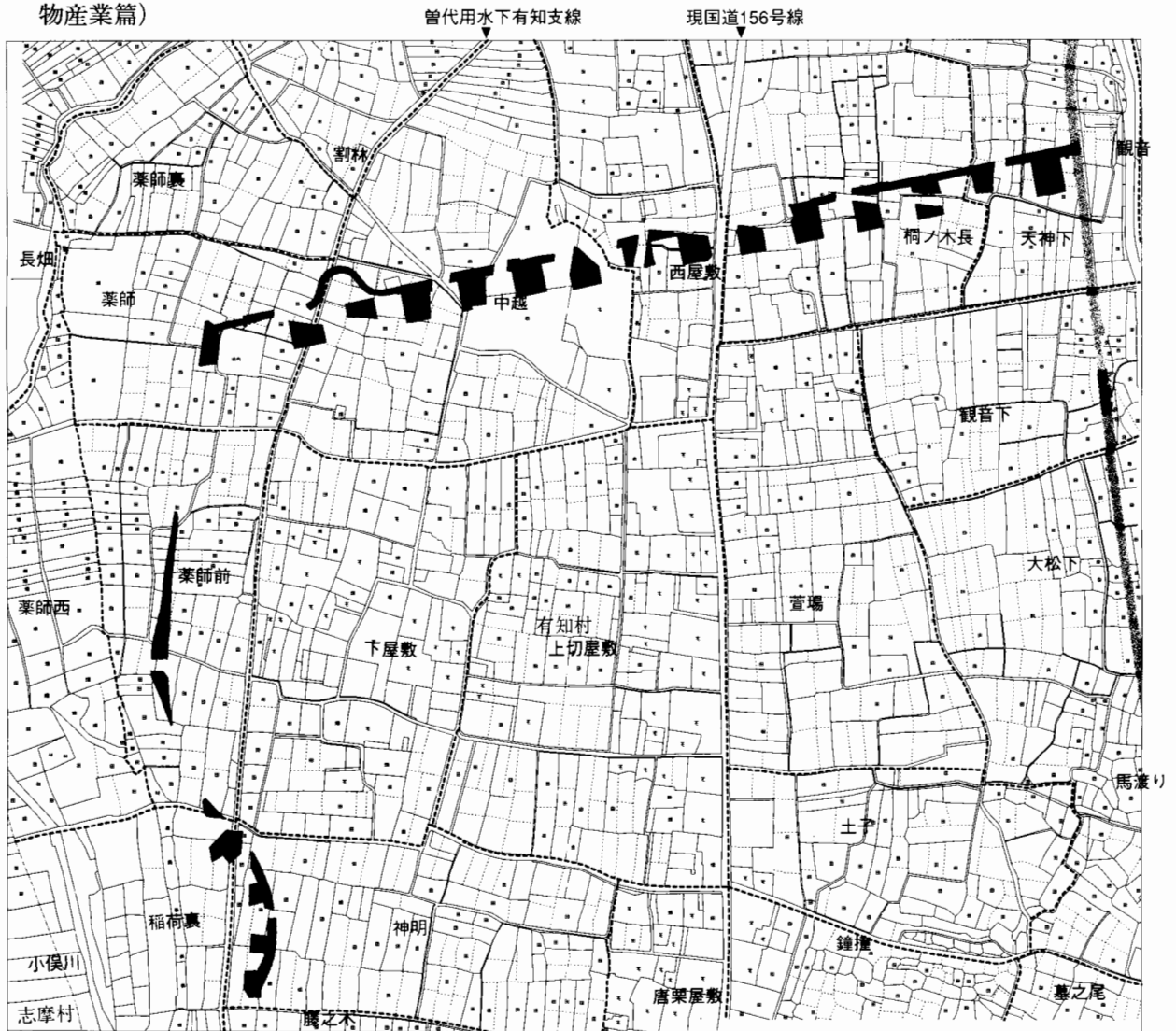


図6 調査区周辺の旧地籍図（S = 1/5000、岐阜県テクノスに委託して作成）

1) 美濃市史では沖積地である生櫛付近を「最下部段丘」として扱っている。それ以外の段丘の名称は美濃市史に従った。

第3章 調査結果の概要

第1節 基本層序

重竹遺跡における基本層序は、平成12年度に行った試掘確認調査において、段丘面の違いにかかわらずI層（盛り土・現代水田層、耕地整理以前の水田層）、II層（古代・中世の遺物包含層）、III層（黒褐色土層、無遺物）、IV層（基盤層、無遺物）の4層に分けられることを確認した。唯一の弥生時代の遺構である溝跡D420をIII層下から検出した以外は、ほぼすべての遺構をIII層上面から検出した。III層が堆積していない場所では基盤層であるIV層が遺構検出面となるが、古代前期の竪穴住居跡や掘立柱建物跡はこのような場所に集中する傾向が見られた。以下に層序を中位段丘（A～D区の一部）と下位段丘（D区の一部～I区）に分けて記述する。なお、G区は他の地区と層序が異なるため、別項を設けて記述する。

中位段丘の層序（図7・9・10）

県道関美濃線のある最上位の段丘から一段下がった場所にA区があり、緩やかに傾斜しながら国道156号線の西側の段丘崖まで平坦面が続いている。現況はほとんどが水田であり、一部に宅地が含まれる。A区の最も東側で標高が約60.5m、段丘崖付近では約59.2mを測る。この地域は、すでに耕地整理が行われており、そのおりに削平を受けたためか、遺物包含層であるII層が残存する場所はほとんど存在しなかった。図7の⑤・⑥でII'層とした堆積土は、後述する堀跡B413-C71によって区画された屋敷地の造成に伴う整地土の可能性があり、この層から掘り込まれた遺構を調査区壁面にて確認した。III層はA区、B区の中央部、D区の西端で若干厚く残っていた。旧地形が低い場所を示す堆積と考える。基盤層であるIV層に漸移的に変化する層（IIIc層）を残すのみの場所も多く存在した。なお、中位段丘では、III層からの遺物出土はみられなかった。IV層は大きく3層に分けることが出来る。旧地形が周囲よりも低くなる場所にみられる黒褐色のIVb層、多くの場所でIII層下の基盤層として検出した褐色のIVc層、各地区の一部でみられる黄褐色のIVd層である。IVb層は粘性があり、検出範囲が帯状になるため、旧地形が谷状であった部分に堆積した層と判断した。層の性質としてはIII層に近いものであろう。逆にIVd層は砂質であり、しまりがよく安定している。C区では、この層に掘り込まれた遺構の壁面に明瞭な工具痕が残っていた（写真図版16）。A区ではIVc層が基盤となるが、他の地区より粘性が強く、上面の標高が東へ行くに従って低くなる。井戸跡A100は、A区で最も低くなる高位段丘の崖下に設置されており、今回の調査で唯一井戸底の湧水がみられた。B区にはIVd層が急に落ち込んで地形が低くなる部分があり（図7③）、この場所が埋没した小規模な段丘崖と推測した。なお、IV層の下層には場所によって段丘レキ層がみられる場所が存在する。

中位段丘上から検出した遺構は、II'～IVd層上面を遺構面とするものであるが、遺構面はII'層上面を除き1面のみである。今回の調査では、II'層上面での遺構検出が困難であったため、III層あるいは基盤層の上面まで掘り下げて遺構検出を行った。

下位段丘の層序（図7・10・11）

先述したように、基本的な層序は中位段丘と同じである。図7⑩のI層は、整地によって厚い盛り

土に覆われていたため周囲より高くなっているが、本来は段丘崖下の低地になっていたと思われる。遺物包含層であるII層は、耕地整理の影響からか、⑪・⑫付近や旧長良川の自然堤防の後背地と考えられる⑬付近など、標高が低い場所にもみ残存していた。III層は⑭・⑮など標高の比較的高い場所を除いて、ほぼ全面に堆積がみられた。IV層は、中位段丘より形成年代が新しいためか、安定したIV d層が存在する場所はみられず、IV c層下は段丘礫層になる。場所によってはこの礫層が露出している状況もみられた。旧長良川の自然堤防の堆積と考えられるIV a層は、あまりしまりの良くない砂質土であり、F区の西側にのみ存在する。この層中より縄文時代早期の押型文土器が出土しており（第6章第1節参照）、旧長良川による自然堤防の形成過程で堆積した層と考える。

古墳後期～中世の遺構は、中位段丘と同じくIII～IV層の上面で検出した。ただし、奈良時代の竪穴住居跡や掘立柱建物跡は、III層の存在しない場所にしか立地しないことから、水捌けなどを鑑みた選地の様子がうかがえる。弥生前期の溝跡であるD420をIII層下から検出していることや、III層と同質の土が入り込んだ風倒木痕から縄文後期と思われる土器片が出土したことより、III層が縄文時代から古墳後期にかけて堆積した層であると判断できる。

G区の層序（図8）

G区以南は徐々に地形が低くなっており、G区の北端とI区の南端では現況で約1.4mの標高差がある。基盤層もH・I区の方が低く、G区の方が残りがよい。その理由は、耕地整理の段階で水田の水回りを良くするため、G区付近では盛り土、H・I区付近では削平という工法をとったためと考えられる。G区では5面の遺構検出面を確認したが、このうち4面は水田耕作土であった（第3部第4章参照）。調査段階では他地区と同様に上層から順にI～VIIまでの層序番号を用いたが、本報告では混同を避けるため、G区の層位のみローマ数字の前に「G」を付して記述する。なお、他地区との層位の対応については図8に記載した。

G I・G II層は、現代耕作土と耕地整理前の水田層と判断した。G III層は、近世以降の水田層であり、G区の全域に堆積する。検出した遺構は畦畔のみであり、下層であるG IV層上面とはほぼ同じ位置に存在していた。G IV層は、G IV a層とG IV b層に分けることが出来る。ただし、遺構検出の段階ではG IV a層とG IV b層を判別することが出来ず、G IV a層を取り除いた段階で遺構を検出した。G IV a層水田は、南北グリッド58～65グリッド付近の溝跡が集中する部分のみで確認できる層である。直下の遺構や不明遺構G13などの存在から、G IV b層は水田の改修に伴う層と判断した。なお、G IV b層掘削中にG13に酷似した遺構G37を検出しており、遺構間の遺物の接合が見られることから、調査段階では分層できなかったが、G IV a層が南へ広がっていた可能性は高い。G IV b層は、調査区北の一部を除いてほぼ全面に堆積している。G V層はG区調査区内では最も古い水田層である。多数の溝跡が集中する南北グリッド56～60グリッドの溝跡G39周辺のみで堆積している。ただし、畦畔など水田に関係する遺構は検出できなかった。G V層が表土であった時期には、南側に同時期の集落が広がっていた可能性は高い。G VI層・G VII層は、他地区のIII層とIV層にあたる層である。G区の遺構の多くはG VI層・G VII層が基盤となっている。G VI層は、調査区北端にあたる南北グリッド53～58付近のみ堆積がみられ、層中に小礫が含まれる。G19・G41といった溝跡を上面の遺構として検出した。G VII層は、他地区のIV c層に対応する層である。

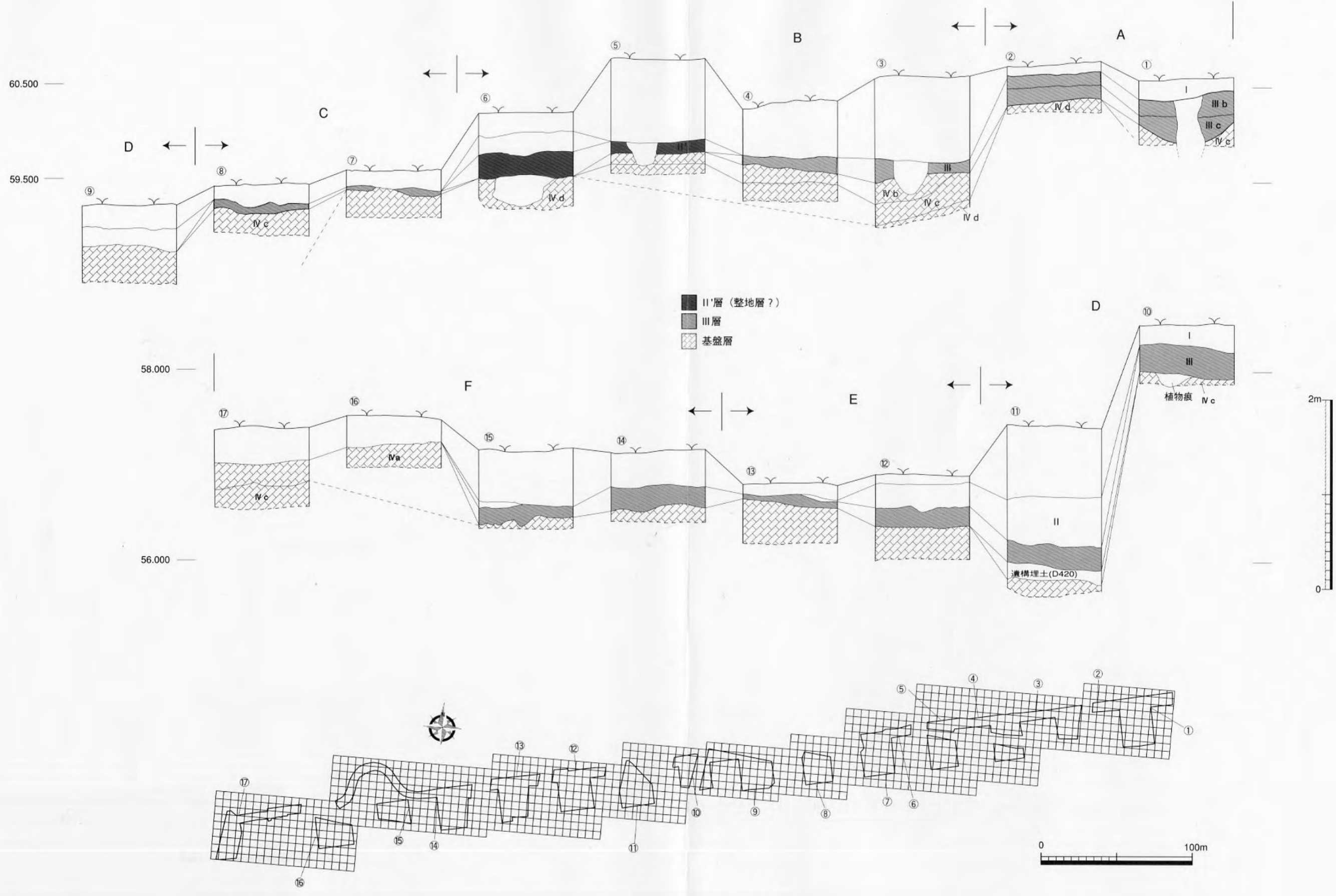


図7 A～F区の土層柱状図 (S = 1/40)

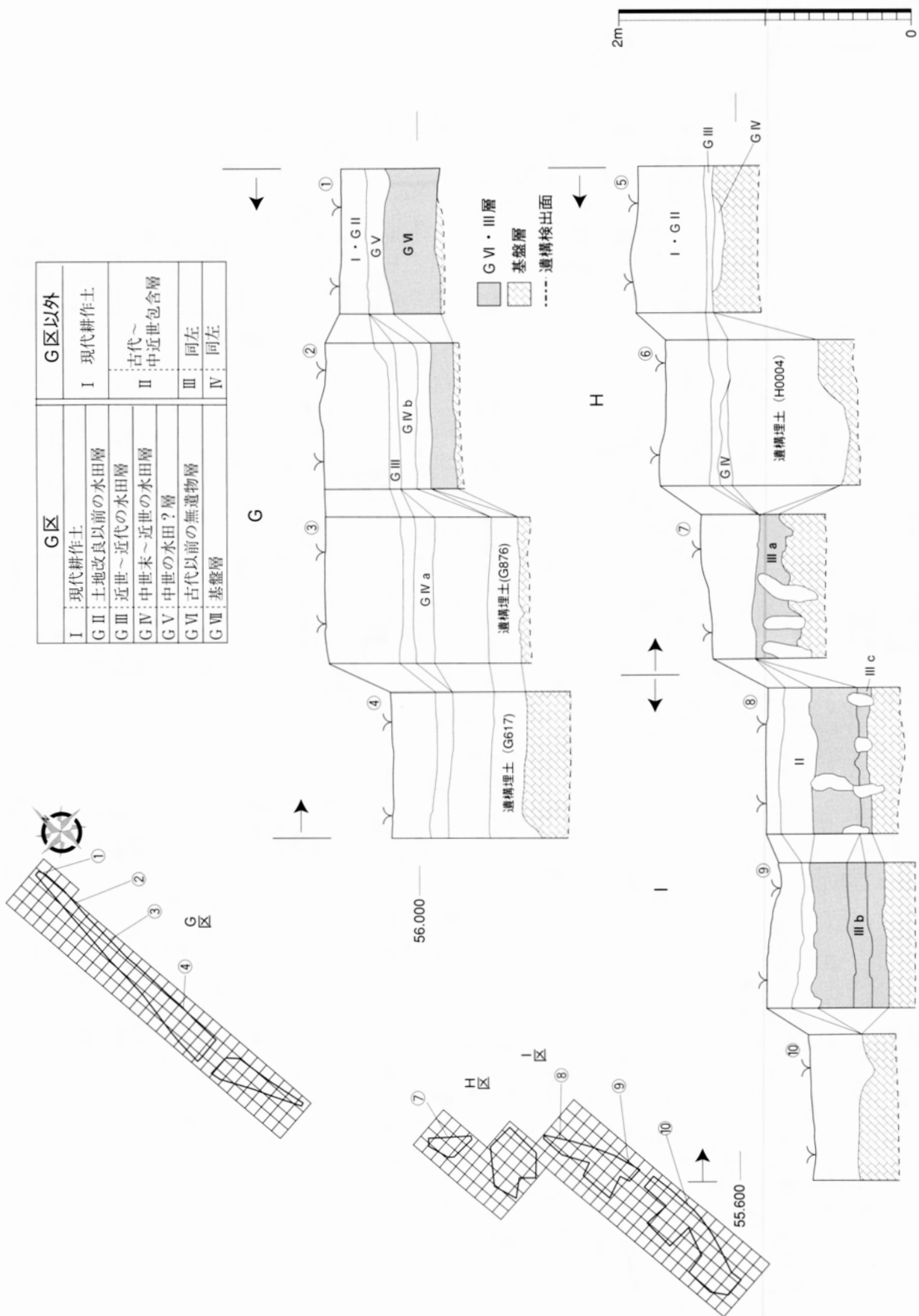


図8 G・H・I区の土層柱状図 (S = 1/40)

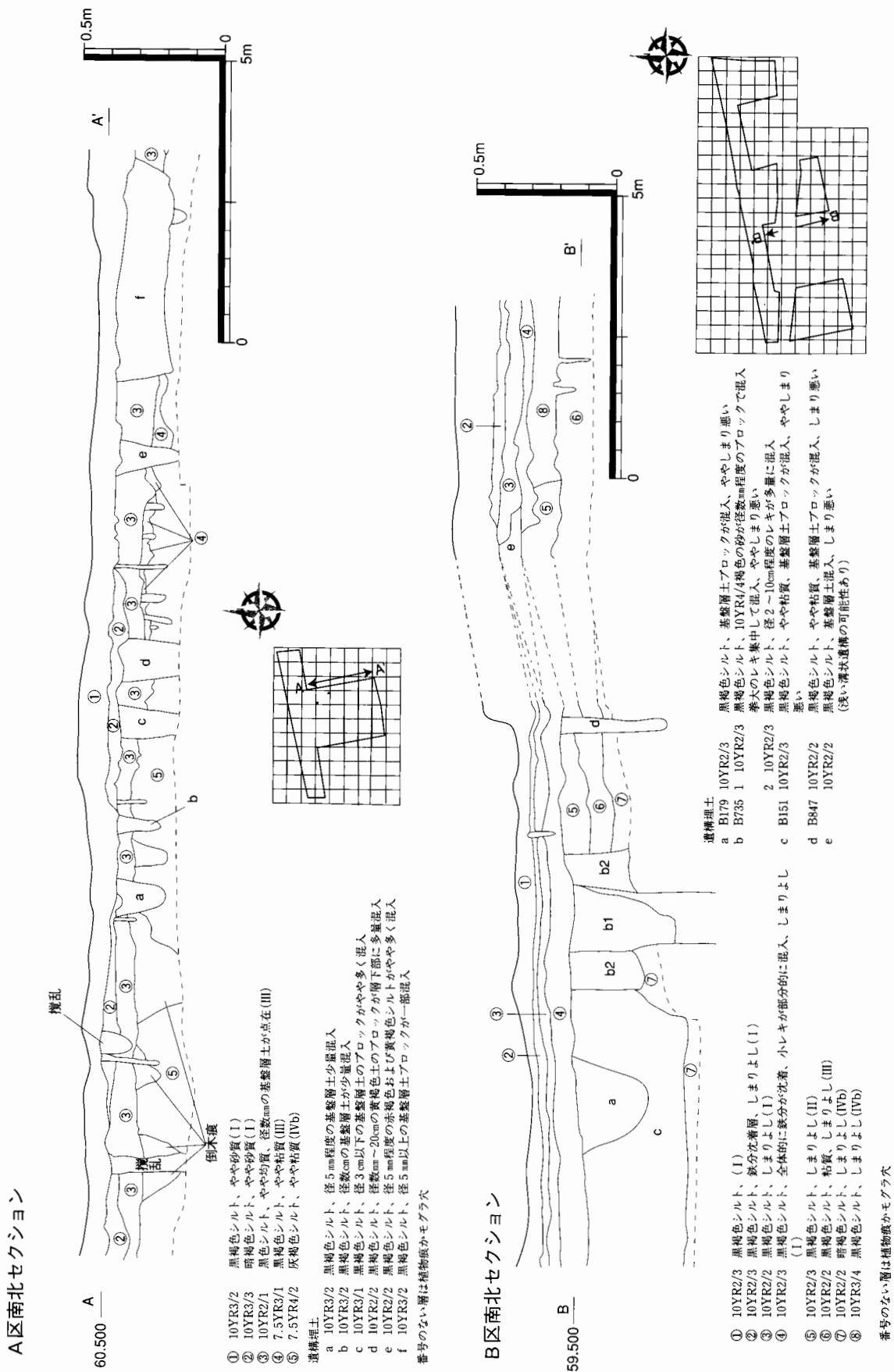


図9 各地区の土層① (W : S = 1/100 H : S = 1/40)

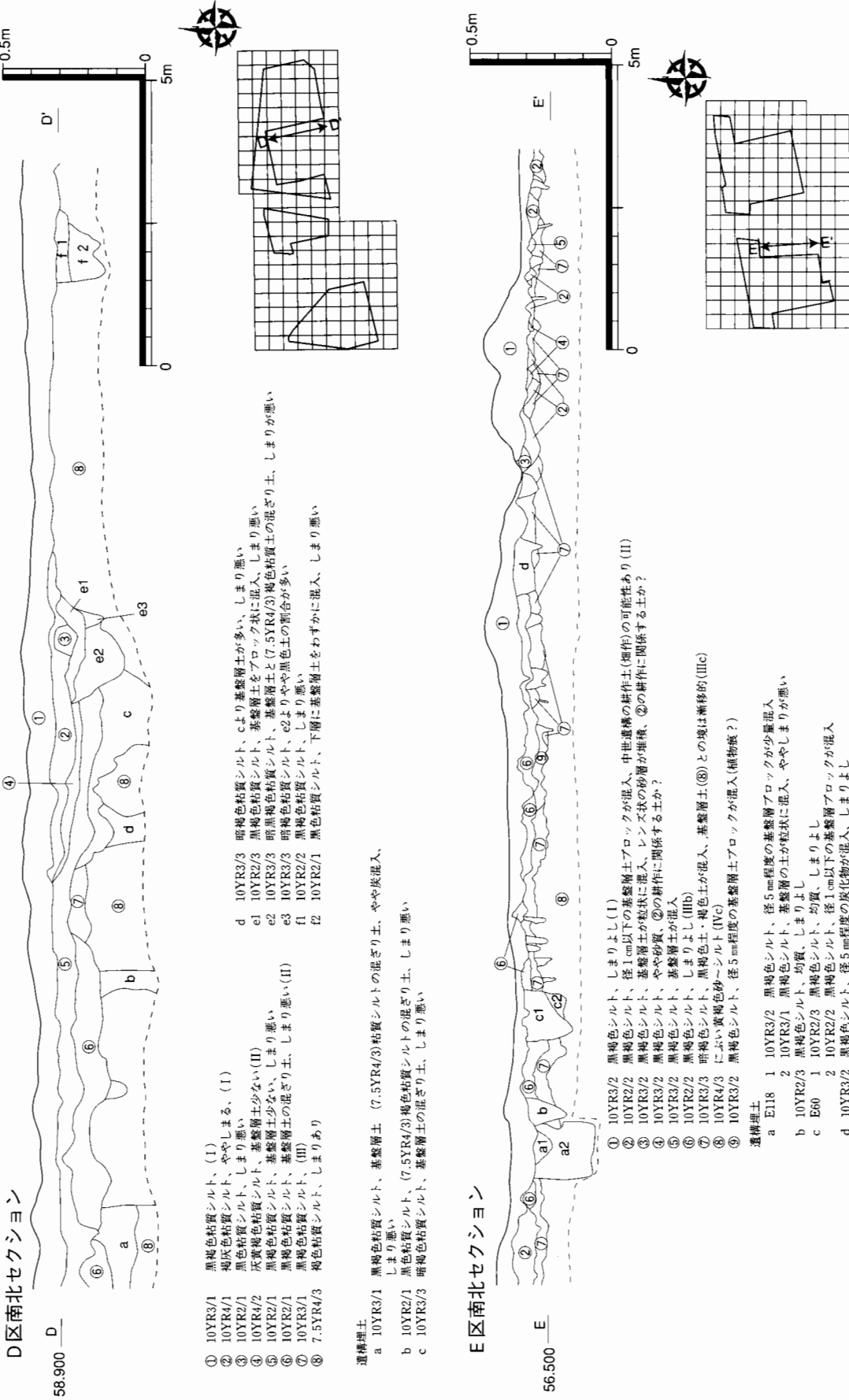


図10 各地区の土層② (W : S = 1/100 H : S = 1/40)

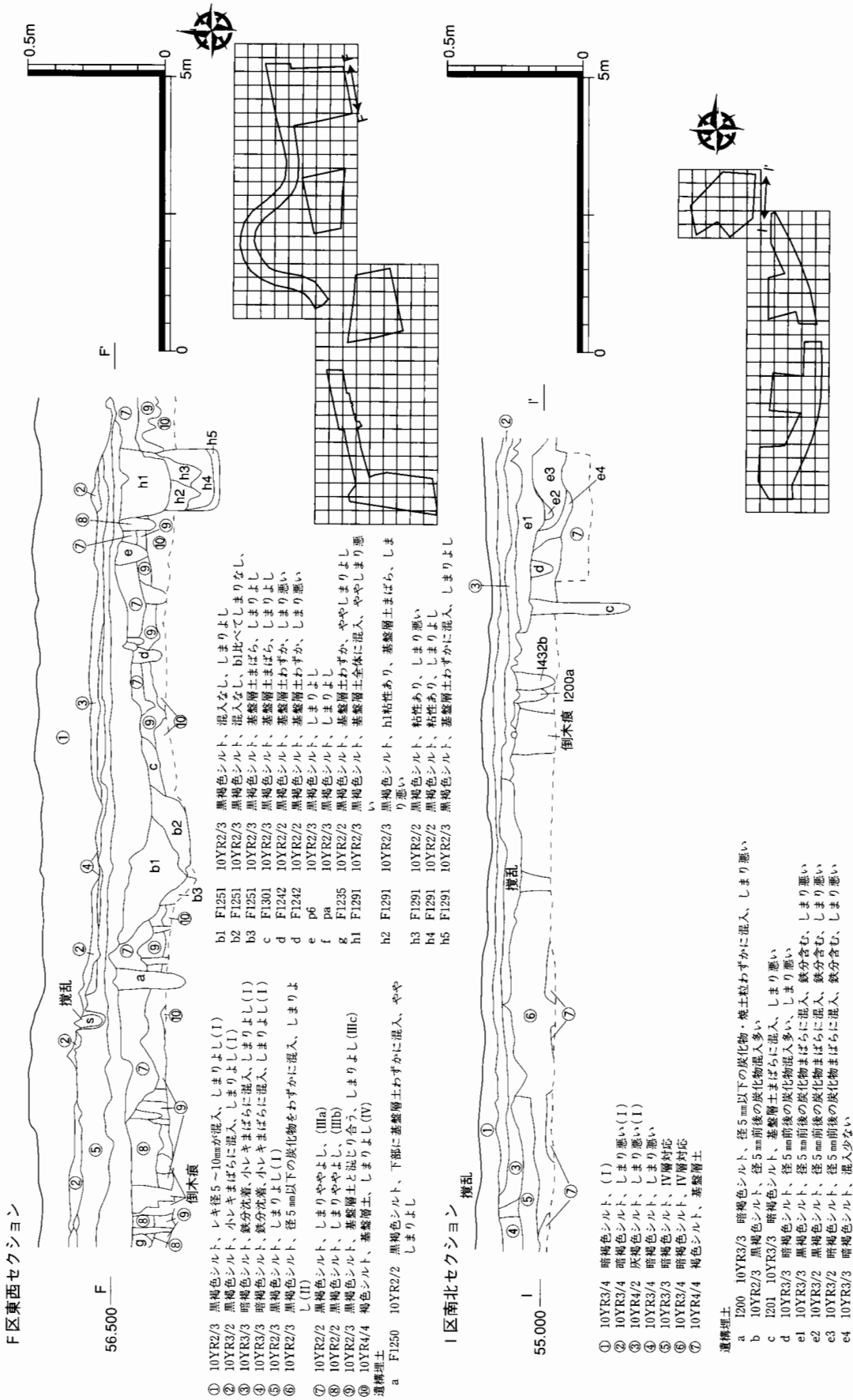


図11 各地区の土層③ (W : S = 1/100 H : S = 1/40)

番号のない層は植物灰かモグラ穴

第2節 遺構・遺物の概要

遺構の概要

今回の調査で確認した遺構を、ピット、土坑、掘立柱建物跡、柱穴列跡、井戸跡、大型土坑、溝跡、竪穴住居跡、竪穴建物跡に分類した。この他、堀とそれにとまなう土塁、地下式坑、土器埋納遺構などが存在する。以下に各遺構の概要を述べる。

土坑・柱穴

地面に掘り込まれた直径2 m以下の穴の内うち、掘形の直径が0.5 m未満のものをピット、それ以上のものを土坑とした。

ピットは、後述する掘立柱建物跡や柱穴列跡を構成するものは柱穴として分類したが、これ以外にも同様な掘形を持つものが多く、柱痕跡等を確認できるものがある。その他、F24 (図122) のような遺物埋納遺構や、耕作痕・植物痕などがピットに含まれる。ピットの大半は中近世のものと考えられ、F区を中心に古代のピットも少なからず存在すると思われる。ただしピットから出土した遺物の量が少ないため、遺物が埋納されたピットや掘立柱建物跡の柱穴以外は、時期判断を避けた。

土坑は、その多くは墓である可能性がある¹⁾。ただし骨片や埋納遺物(完形の遺物等)が出土した土坑は少数であり、現段階では推測の域を出ない。この他には古代後期の遺物がまとまって出土したF区の土坑群(図183)やC区の西側に集中して分布する近世のゴミ穴と考えられるものがある。

土坑・ピットは各地区から多数検出した(図15)。最も多いのはピット・土坑ともにF区であるが、

表2 検出した遺構数

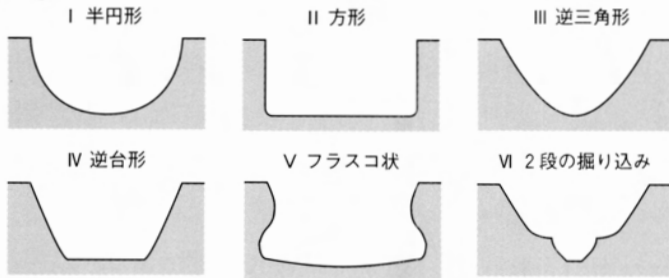
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	合計
ピット		301	523	91	212	636	810	582	135	352	3642
中近世	土坑	29	58	58	57	109	285	163	85	129	973
	掘立柱建物跡	10	6	0	11	10	9	0	2	6	54
	柱列跡	11	4	0	1	5	2	0	0	3	26
	井戸跡	1	2	0	4	0	0	0	0	0	7
	地下式坑	0	0	1	0	0	0	0	2	0	3
	大型土坑	7	10	5	1	10	4	10	5	6	58
	竪穴建物	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	特殊土坑	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
	不明遺構	1	2	0	2	0	0	5	1	1	12
	土器埋納遺構	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	溝跡	9	44	27	24	11	42	26	17	3	203
土塁	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
小計		369	649	183	312	781	1153	787	251	500	4985
古代	土坑	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
	掘立柱建物跡	0	0	0	0	0	8	0	0	0	8
	柱列跡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	竪穴住居跡	0	0	0	0	0	15	0	0	0	15
	土器埋納遺構	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	溝跡	0	0	0	0	0	0	4	3	0	7
	畝状遺構	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
小計		0	0	0	0	0	30	4	3	0	37
その他	土器埋納遺構	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	溝跡	0	0	0	2	0	5	0	0	0	7
	小計	0	0	0	2	0	5	1	0	0	8
合計		369	649	183	314	781	1188	792	254	500	5030

平面形態

- 種別 A 構造物を持たないもの
 B 集石土坑 土坑内に多数のレキが入れ込まれているもの
 C 配石土坑 意図的にレキが並べてあるもの

- 平面形 a 円形
 b 不整形円形
 c 方形
 d 不整形不定形
 e 不定形
 f 不明

断面形態



堆積状況

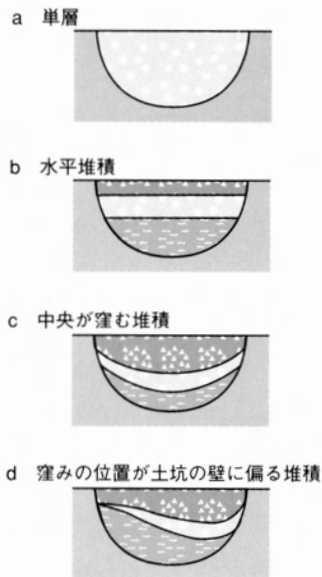
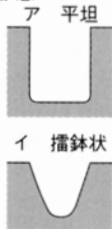


図12 土坑分類模式図

- 種別 A 一定程度の深さを有し、柱穴の可能性が高いもの
 B 石を入れ込んだり遺物が埋納されているもの
 C 植物痕などの可能性が高く、遺構の可能性が低いもの

- 平面形 a 円形
 b 方形
 c 不定形

底面形態



柱の設置方法

- I 根石
 II 礎盤
 III 直置き ビットが底面硬化するもの、段があるもの

堆積状況 (黒い部分が柱痕跡)

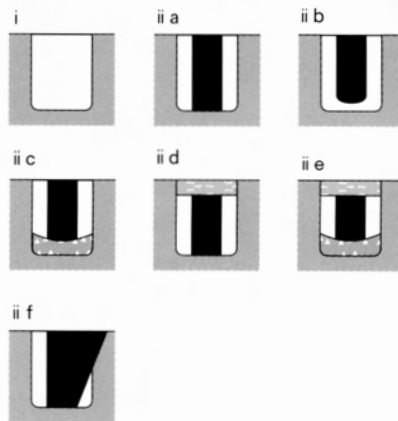


図13 ピット分類模式図

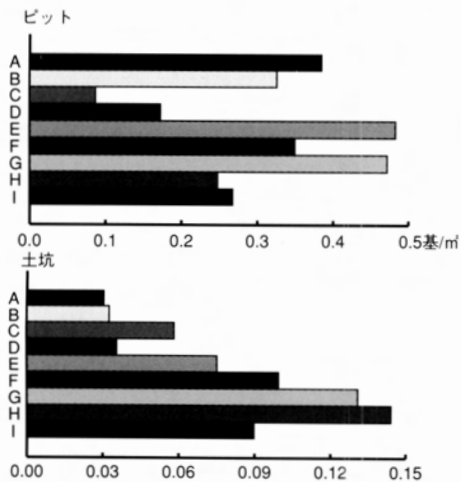


図14 各地区の1㎡当たりのビット・土坑基数 (掘立柱建物跡等の柱穴含む)

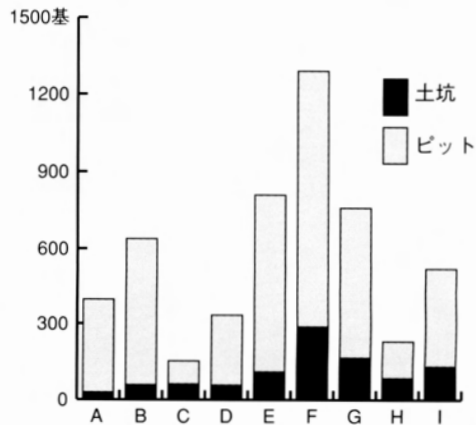


図15 各地区のビット・土坑基数

これは面積が広いことが起因しており、面積比では、ピットではA・E・G区がF区を上回り、土坑ではG区・H区がF区より多い(図14)。A・E区は掘立柱建物跡を多数検出した居住地であり、G区については先に調査が行われた、重竹遺跡B地点から続く屋敷地である可能性が高い。ピットの密集度はこのような原因に起因している。土坑については、下位段丘調査区の密集度が高いのに対し、中位段丘上は極めて低いことが分る。後述するが、中位段丘上の遺構群は中世後期以降のものしかなく、土坑(墓坑)が中世後期の段階で居住地内には設置されなくなっていったことを意味しているのかもしれない。

掘立柱建物跡・柱穴列跡

一定の間隔、あるいは規則的に配置された柱穴列跡を、掘立柱建物跡・柱穴列跡とした。掘立柱建物跡の可能性があっても、調査区外に続くなどして1列の並びのみしか見られないものについてはすべて柱穴列跡に分類した。これらの遺構は、調査中に確認できなかったものも多く含まれているため、調査時の遺構番号とは別にSH・SA番号を付した。

掘立柱建物跡は、ほとんどが側柱であり、総柱であることが確認できるものは全体の13%にあたる8棟にすぎない。建物規模は、調査区が細長いため全容を確認できるものが少ないが、梁行・桁行が1間×3間の小規模なものから、2間×5間以上あるものまで存在する。時期的には古代前期～近世前期のものがあると考えられ、下位段丘の掘立柱建物跡は、中世末期初を下るものは無いと考えられる。

柱穴列跡は、①掘立柱建物跡、②掘立柱建物跡に伴うもの(SA1・2等)、③土地の区画を表わすもの(SA20・21等)に分類できる。①は先述したように掘立柱建物跡の一部のみを検出したと考えられるものである。②は掘立柱建物跡との配置から推測することが出来るものであり、③は掘立柱建物跡の間にある空閑地に設置されるもので、2列の平行な柱列が狭い空閑地を形成している場合もある。いずれも屋敷地を構成する一要素であろう。なお、F区・G区には、規則的な配置がみられないものの、ピットが連続して並ぶ地点が存在する。この遺構については、ピット列として別に分類した(第4章P112～114参照)。

井戸跡

平面形が円形の土坑の内、深さが2m以上あるものについて井戸跡に分類した。井戸跡に分類した遺構は、D460を除いてすべて中位段丘上から検出した。井戸側・水溜を確認できたのはA100のみであり、その他はすべて素掘りであった。この他、単純に掘削深度が浅いものと深いもの、掘形があるものとないものに分類できる。時期は中世後期から近世前期のものまでみられる。

大型土坑

地面に掘り込まれた遺構の内、長軸の最大径が1.5m以上あるもので、その規模に比して掘り込みが浅いものについて大型土坑とした。その機能については、作業場や馬屋・タマヤなど諸説²⁾があるが、今回検出したものも様々な形態があり一様ではない。E区から検出した鍛冶関連遺構(第4章P130～137)もこのようなバリエーションの一つであろう。形態で分けると、方形・円形・楕円形の3タイプに分けることが可能であり、竪穴住居跡のように垂直な壁面を有するものや皿状の窪地のような形状になるものなど様々なものがある。内部構造(石組み等、床面硬化)や上屋の存在などから、さらに細分が可能である。年代は中世前期～近世後期のものまで存在する。なお、今回鍛冶関連遺構と推定した遺構もこの分類に含めた。

溝跡

ほぼ一定の幅で、細長く掘り込まれた遺構を溝跡とした。今回検出した溝跡は、埋土の様子から、用水として用いられたものは少数であり、大多数が区画等を目的として設置されたものと考えられる。なお、調査の都合上、調査区毎で異なる遺構番号を付ける必要があったため、同じ遺構と考えられる溝跡でも違う遺構名を付したことがある。その接続関係については、表19～22に一括して記載した。また、本文中で接続した溝跡全体を示す場合は、「遺構名ー遺構名」(例1 B105-B151)と表記した。時期は弥生前期、古代前期から近世後期のものがある。

竪穴住居跡

平面形が方形であり、遺構の壁面がほぼ垂直に掘り込まれた遺構であり、柱穴・カマド³⁾・周溝等をもつ、当時の人々が居住していたと考えられる遺構を竪穴住居跡とした。ただし遺構の大半が調査区外になってしまったり、攪乱等により柱穴やカマドが確認できない例の方が多く、そのような意味では、分類を遵守しているとは言い難い。したがって上記の条件のうちいずれかを満たし、かつ古代の遺構と推定できるものについて竪穴住居跡とした。また上記の条件にはほとんど当てはまらないが、可能性のあるものについては一覧表のみに記述した。この遺構はF区でも標高の高い部分のみに集中して分布する。この場所は、昭和56・57年度に調査が行われた重竹遺跡B地点から検出された古代集落と隣接しているが、今回の調査では、B地点にはみられなかった8世紀末から9世紀初頭の住居跡を検出した。

この他、竪穴建物跡、堀跡、土塁、地下式坑、土器埋納遺構、不明遺構(SX)等があるが、後章で述べる。

遺構の年代

遺構の年代観は、調査面がほとんどの場所で1面しかなく、層位的な時期判断ができないため、主に、出土遺物と遺構の切り合いからの判断による。時期判断する際には、以下の点に留意した。

- ①土坑・ピットから出土した遺物は、基本的に、最も新しい出土遺物をもって遺構の年代とした。しかし、その出土状況や遺構の切り合いによっては、遺物とは違う年代と考える必要がある。埋納遺物と考えられる完形に近い遺物については、その遺構の成立年代と判断した⁴⁾。出土遺物中に主体グループとは別に時期の下る遺物が極少量含まれる場合は、主体グループの遺物をもって年代を判断したものもある。
- ②掘立柱建物跡・柱穴列跡等は、遺構に所属する柱穴から出土した遺物をもって年代を判断した。しかし、柱穴からの遺物出土量が少ないため、溝跡を含めた屋敷地としての遺構配置や主軸方位・柱穴の切り合いによる相対的な年代判断によるところが多い。
- ③溝跡は他の遺構と比較すると出土遺物が多く、時期判断の材料に恵まれているが、遺構の存続期間が長いためか出土する遺物の時期幅が大きい。基本的には、埋土の下層に近いほど成立年代に近く、上層のものほど廃絶年代に近いと考えられる。層位的に分層出来ない場合は、主体となる(出土量の多い)遺物群の時期幅をもって存続期間とした。また出土遺物が存在しない場合は、相対的な年代判定のみに留めた。

時期区分名称	時期区分	時期細分	編年対応表										西暦	
縄文 ~弥生	1期													
古墳	2期													
古代前期	3期	3a	猿投窯 第3小期 4 (I-4) (C-2)	美濃須衛窯 第1小期 前後									700	
		3b	IV 第1小期 2 (I-25) (NN-32)	IV 2										
		3c	IV 3 (I-27) (I-28) (I-29) (K-14.1)	IV 3									800	
古代後期	4期	4a	V 第1小期 2 (K-90.1) (K-90.2) (K-90.3)	V 第1小期 前後	美濃窯 光ヶ丘-1 前後								900	
		4b	VI 第1小期 2 (O-53.1) (O-53.2)		大原-2 前後									
		4c	VI 3 (百代寺1) (百代寺2)		虎溪山-1 丸石-2 明和-27	白瓷系陶器 東濃型 尾張型								1000
中世前期	5期	5a	VII 第1型式 古新	西坂-1	西坂-1	第3型式	常滑 1a型式 1b型式					1100		
		5b		谷迫間-2	谷迫間-2	第4型式	古瀬戸 (草創期) 前I a 前I b	2型式 3型式 4型式					1200	
		5c		浅間窯下-1 丸石-3 窯洞-1	浅間窯下-1 丸石-3 窯洞-1	第5型式	前II	5型式						
中世後期	6期	6a		白土原-1	明和-1	第7型式	前III	6a型式 6b型式					1300	
		6b		明和-1	明和-1	第7型式	前IV 前I 中III 中IV 後I 後II	7型式 8型式						
		6c		大畑大洞-4	大畑大洞-4古 大畑大洞-4新	第8型式 第9型式	後III	9型式						
中世末期	7期	7a		大谷洞-4	大洞東	第10型式	後IV古 後IV新	10型式	天窯 大窯1 大窯2 大窯3 大窯4					1500
		7b		大洞東	大洞東	第10型式		11型式 12型式	連房					
近世前期	8期	8a 8b												
近世中期	9期												1700	
近世後期	10期												1800	
近現代	11期													

■ 100年の幅

図16 本報告で用いた時期区分

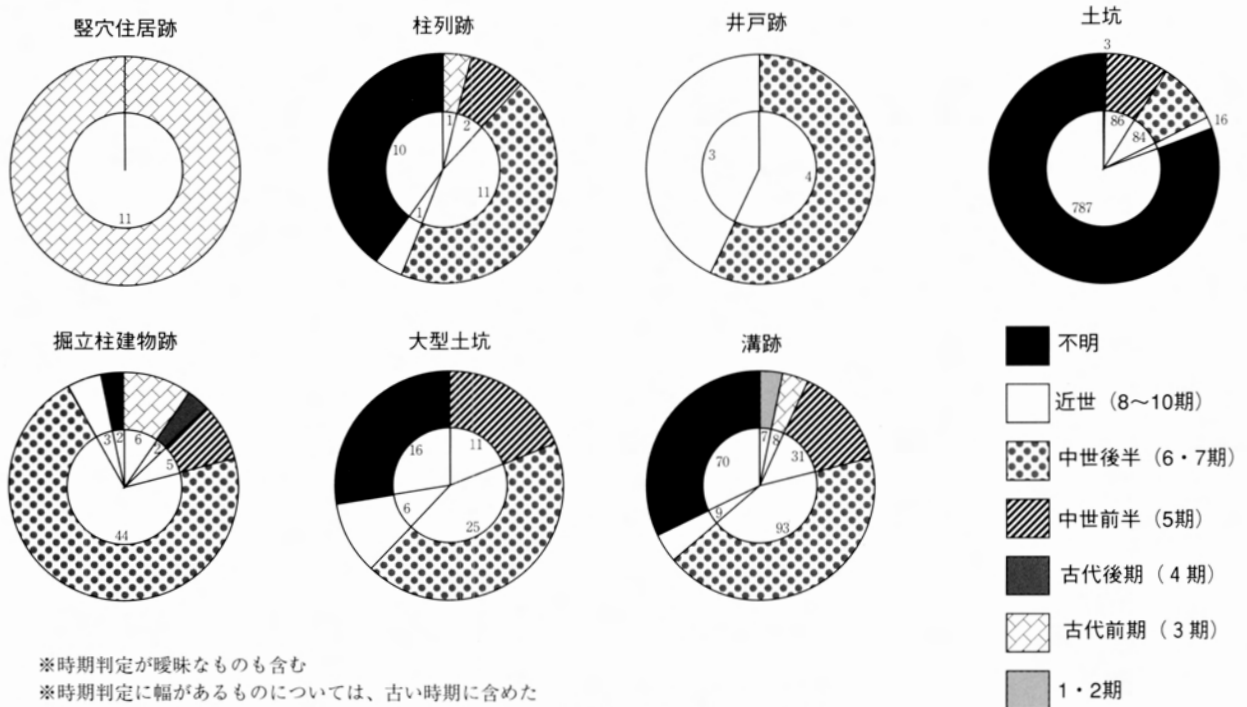


図17 時期別遺構数グラフ (数字は基数)

④住居跡や竪穴状遺構は出土遺物から判断できるが、炉跡や床面付近の遺物を時期判定の基準とした。このような遺物がない場合は、遺物の主体グループによって時期を判断した。

時期区分は既存の編年を用いて、1~11期に分け、さらに遺構から出土する遺物の状況を踏まえて、図16のように細分した。

遺物の概要

今回の調査で重竹遺跡から出土した遺物は、44,923点である。その時期幅は、縄文時代~近世まで長期間にわたるものであり、当地が長い年月の間利用されていたことを示唆している。遺物は土器・土製品・石製品・金属製品・木製品の大きく5種類に分けることができ(図21)、この他炭化材や炭化物、自然木、種子などが出土している。この中で最も出土量が多いのは土器であり、全体の95.0%に及ぶ。縄文時代~近現代にいたるまで幅広い時期のものが出土している。古代以降の土器が主体で、古墳時代以前の土器は少ない。次に多いのが金属製品であり、全体の3.4%を占めるが、この中の大半は鍛冶関連遺物である鉄滓である。ほとんどが中世・近世に属する。この他、釘などの建築材や刀子など日常生活用品が多数出土している。石器・石製品は全体の0.6%存在する。石器・石製品は縄文時代と考えられるものの他、古墳時代・中世・近世のものが存在する。特に各地区から出土した砥石は、鍛冶関連遺構を始め遺跡の性格を考える上でも重要と考える。木製品は、護岸施設の一部である杭や横木、井戸側を支えるために入れられた加工痕のある丸太、井戸跡A100の底から出土した木製品(桶等)などA区から出土したものが多い。井戸跡A100のみに湧水がみられたように、他地区に比べて地下水位が高いことが原因と考える。

土器の器種分類について

先述したように、今回出土した遺物は土器が大多数を占める。これらは遺構の年代推定の判断材料になるとともに、特定器種の量比によって遺跡の性格を左右する場合もある。本調査では特に中世・近世の遺物出土量が多く、また段丘を横断するかたちで調査を行ったことから、当時期の階層ごとに

表3 重竹遺跡土器・土製品分類表(1)

種別	器種名	細器種名		用途	産地	
		名称	備考			
縄文土器	深鉢			調理具		
弥生土器	深鉢			調理具		
	甕					
	壺			供膳具		
須恵器	杯身	杯身A類	受け口	供膳具	美濃須恵尾張その他	
		杯身B類	高台なし			
		杯身C類	高台あり			
	碗	有台	(佐波理写)			
		無台				
	杯蓋	杯蓋A類	返りなし			
		杯蓋B類	口縁部内面に返り			
		杯蓋C類	口縁端部に返り			
		佐波理写	輪状の摘み			
	盤	有台				
		無台				
	脚台付					
	高杯	高杯A	透かしなし			
		高杯B	透かしあり			
	甕	甕				調理具
	陶白	陶白				調理具
	鉢	鉢A	口縁部がく字状になるタイプ			
		鉢B	いわゆる鉄鉢			
	壺蓋	壺蓋				
	壺	長頸壺				
		撫肩長頸壺				
		短頸壺				
広口壺						
瓶	水瓶		貯蔵具			
	平瓶					
	横瓶					
	提瓶					
はそう	はそう					
甕	甕A類	頸部が直線的に立ち上がる				
	甕B類	頸部がくの字に屈曲、胴部に把手				
白瓷	碗	深碗		供膳具	猿投東濃美濃関	
		小碗				
	皿	丸皿				
		段皿				
	耳皿					
瓶・壺	短頸壺		貯蔵具			
	長頸瓶					
白瓷系陶器	碗	碗		供膳具	北部系南部系	
		玉縁碗				
	小碗	主に3・4型式				
	小皿					
	片口鉢	片口鉢	調理具			
	瓶・壺	有耳壺				貯蔵具
		水注				
	入子	入子	化粧具			

種別	器種名	細器種名	分類	用途	産地	
古瀬戸	碗	天目茶碗	I類(輪高台)	喫茶具	瀬戸美濃	
			II類(内反高台)			
		小天目茶碗				
		平碗				
		浅碗				
	皿	緑釉小皿				供膳具
		折縁小皿				
		折縁中皿				
		腰折皿				
		卸皿				
		底卸目皿				
	鉢	卸目付大皿				供膳具
		折縁深皿				
		直縁大皿				
		洗				
		小鉢				
		片口鉢				
		搦鉢				
	鍋・釜	内耳鍋				調理具
		外耳鍋				
		手付鍋				
		銚子鍋				
		蓋(釜)				
	茶釜					
瓶・壺	花瓶	仏花瓶(花瓶I類)		神仏具		
		仏花瓶(花瓶II類)				
		尊式(花瓶III類)				
	瓶子	腰縮型(瓶子I類)		貯蔵具		
		梅瓶(瓶子II類)				
		根来型(瓶子III類)				
	有耳壺	三耳壺		貯蔵具		
		四耳壺				
		口広				
		双耳小壺				
	(耳付)水注					
	茶入					
	祖母懷壺					
甕				貯蔵具		
桶						
仏餉具						
仏供						
香炉		袴腰形香炉	神仏具			
		箱形香炉				
燭台						
狛犬						

よる集落の配置を復元できる可能性があった。そこで器種の判別が難しい細片についてもなるべく分類を可能にするため、既存の研究をもとに分類を試みた⁵⁾(表3～5)。この分類表では、遺物の細別が困難なものほど左側の分類が適用されることになる。遺物個別の器種設定は詳述しないが、注意すべきものについて以下に述べる。

須恵器

坏身は蓋受けを持つものをA類、持たないもので無高台のものをB類、有高台のものをC類とした。坏蓋は返りをもたないものをA類、口縁の内側に返りを持つものをB類、口縁端部に返りを持つものをC類とした。鉢は「く」字状の口縁を持つものをA、いわゆる「鉄鉢」といわれるタイプの鉢をB類とした。

表4 重竹遺跡土器・土製品分類表(2)

種別	器種名	細器種名	分類	用途	産地	
大窯	碗	天目茶碗	I類(輪高台) II類(内反高台)	喫茶具	瀬戸美濃	
		丸碗				
		平碗				
		筒形碗				
		小杯				
	皿	端反皿				供膳具
		稜花皿				
		丸皿	I類(ソギなし) II類(ソギ入り)			
		折縁皿	I類(ソギなし) II類(ソギ入り)			
		稜皿				
		菊皿				
		内禿皿				
		大皿				
		志野丸皿				
		鉄絵皿				
		緑釉小皿				
		灯明皿	焼締タイプ 白瓷系陶器タイプ 陶胎タイプ	灯火具		
		盤	大皿	供膳具		
	鉢	向付類		供膳具		
		播鉢		調理具		
	瓶・壺	德利		貯蔵具		
		小瓶		貯蔵具		
		水注		喫茶具		
	茶入		喫茶具			
仏餉具	仏餉具		神仏具			
香炉		袴腰形 箱形				
水指・建水			その他			
連房(陶器)	碗・湯呑	天目茶碗	I類(輪高台) II類(内反高台)	喫茶具		
		丸碗				
		平碗				
		端反碗				
		尾呂茶碗				
		腰鏝茶碗				
		腰鏝湯呑				
		腰折碗				
		鍔茶碗				
		鍔湯呑				
		刷毛目茶碗				
		小杯				
		碗類蓋				
		染付碗				
		柳茶碗				
		広東茶碗				
		連房(陶器)	器	卸皿		調理具
				灯明皿	油皿 受皿	灯火具
丸皿				供膳具		
志野丸皿						
反皿						
折縁皿						
折縁鉄絵皿						
輪禿皿						
襷皿						
摺絵皿						
菊皿						
鉄絵皿						
染付皿						
三足盤、水盤					盤	
大皿						
馬の目皿						
鉢	大平鉢				連房(陶器)	
	向付類					
	播鉢					
	片口鉢					
瓶・壺	練鉢		瀬戸美濃			
	德利					
	有耳壺					
	洩瓶					
	小瓶					
甕	花瓶	仏花瓶 筒型	祭祀具			
	花生					
鍋・釜	水甕		貯蔵具			
	半胴甕					
	銭甕					
火鉢	土鍋		調理具			
	行平鍋					
十能	土瓶		喫茶具			
	茶釜					
灯明皿	火入		暖房具			
	瓶掛					
乗燭	油皿		灯火具			
	受皿					
香炉		I類(袋状) II類(皿状)	神仏具			
	袴腰形香炉 箱形香炉					
仏餉具	刷毛目茶碗		化粧具			
	小杯					
	碗類蓋					
	染付碗					
	柳茶碗					
戸車	合子		貯蔵具			
	水滴		文房具			
	戸車		その他			

表5 重竹遺跡土器・土製品分類表(3)

種別	器種名	細器種名		用途	産地
		名称	備考		
連房 (磁器)	染付碗	広東茶碗 丸碗		供膳具	瀬戸美濃
	染付皿	端反皿		神仏具	
	瓶	小瓶			
常滑	片口鉢			調理具	常滑
	壺	三筋壺		貯蔵具	
	甕		近世有り		
信楽	壺			貯蔵具	信楽
唐津	碗			供膳具	唐津
	皿				
肥前	碗	刷毛目茶碗		供膳具	肥前
		染付碗			
	皿	染付皿 紅皿		化粧具	
産地不明 中世陶器	壺			貯蔵具	美濃 須衛?
産地不明 近世陶器	匣鉢	匣鉢		窯道具	
中国 陶磁 器	青磁碗			供膳具	中国
	青磁皿	稜花皿			
		劃花文皿 楠描文皿			
	青磁盤				
	青磁香炉				
	白磁碗				
	白磁皿				
	白磁杯				
	白磁四耳壺			貯蔵具	
	白磁合子			神仏具	
	青白磁小壺蓋				
	青白磁合子			供膳具	
	青白磁皿				
染付碗					
染付皿 染付杯					
土師器 (古代)	甕	長胴甕A	口縁端面取り、胎土密	調理具	
		長胴甕B	所謂濃尾型長胴甕		
	清郷型				
	焼塩土器 暗文土器	焼塩土器 暗文土器		供膳具	
土師器 (中世)	皿	小皿	ロクロ土師器	供膳具	
		柱状高台皿	ロクロ土師器		
		脚高高台皿	ロクロ土師器		
		脚付皿	ロクロ土師器		
		脚台付皿	ロクロ土師器		
		土師器皿	手捏		
	灯明皿	手捏	灯火具		
	杯	脚高高台杯	ロクロ土師器	供膳具	
	鍋・釜	伊勢型鍋		調理具	
		内耳鍋			
羽付鍋					
茶釜			喫茶具		
その他	瓦	軒丸瓦		その他	
		軒平瓦			
		平瓦			
	土錘		神仏具		
	陶錘				
土鈴					
土人形	犬形				

白瓷

灰釉陶器について白瓷という用語を用いた。

白瓷系陶器

白瓷に続いて生産が行われ、その系譜を引く陶器の一群である山茶碗を白瓷系陶器とした。また胎土が精良な東濃産の製品と考えられるものについて北部系⁶⁾、胎土が粗で大粒な砂粒が含まれる瀬戸以南の製品と思われるものについて南部系という用語を用いて分類した。

大窯

大窯製品のうち、灯明皿について以下の分類を行った。おもに大窯1～3期に焼締タイプ・白瓷系陶器タイプ、大窯4期に陶胎タイプが含まれる。

焼締タイプ……………無釉で灰色の緻密な胎土を有するもので、内面には同心円状の工具による回転ナデ痕が残る。

白瓷系陶器タイプ…無釉で形態的には焼締タイプと同様な形態をとるが、胎土・焼成が白瓷系陶器に類似するもの。

陶胎タイプ……………焼締ではなく、錆釉が施釉されるもの。

中国陶磁器

既存の研究をそのまま用いて分類作業を行った(註9参照)。観察表には参考にした形態分類の著者名を付して掲載した。

土師器(古代)

古代に属する土師器の甕の内、赤褐色系の精良な胎土を有し、口縁部形状・内外面の調整に特徴がみられる一群をA類、胎土が粗で黄褐色系の胎土をもつ器壁の薄い一群をB類とした⁷⁾。焼塩土器は、重竹遺跡の発掘事例における吉田氏の画期的な見解から認識が深まった土器⁸⁾であり、今回の調査でも174点を焼塩土器として抽出した。堀氏の針田遺跡に

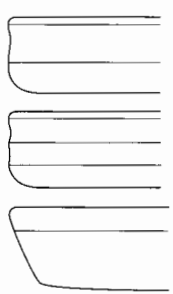
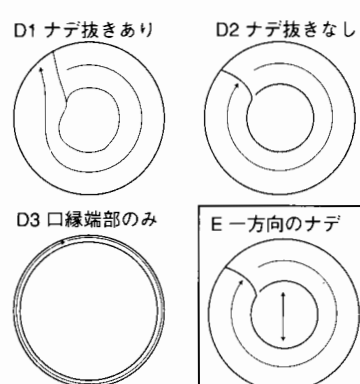
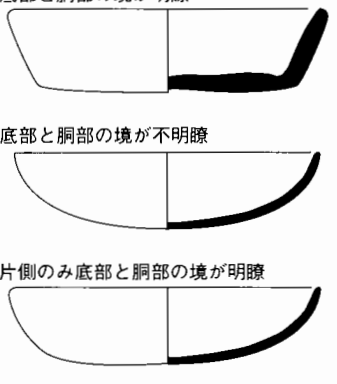
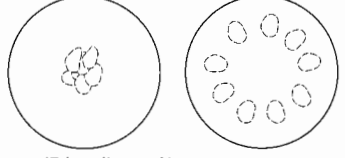
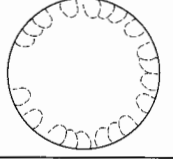
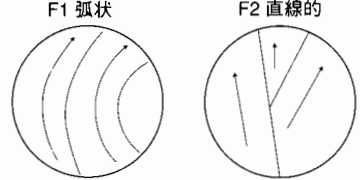
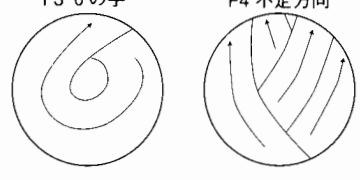
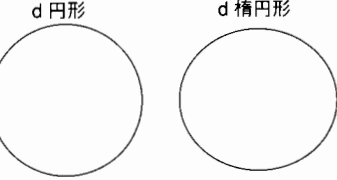
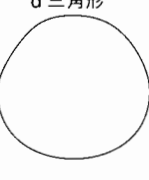
外面調整		内面調整		形態	
A 横ナデ B 指頭による器形調整 C 未調整もしくは不明		D 横ナデ E 一方向ナデ F 口縁部と底部を区別しないナデ		a~c 断面形態 d~f 平面形態	
 <p>A1 一段のナデ A2 二段のナデ A3 口縁部のナデ</p>		 <p>D1 ナデ抜きあり D2 ナデ抜きなし D3 口縁端部のみ E 一方向のナデ</p>		 <p>a 底部と胴部の境が明瞭 b 底部と胴部の境が不明瞭 c 片側のみ底部と胴部の境が明瞭</p>	
<p>B1 底面の指頭調整 B2 胴部の指頭調整</p>  <p>B3 口縁部の指頭調整</p> 		<p>F1 弧状 F2 直線的</p>  <p>F3 6の字 F4 不定方向</p> 		<p>d 円形 d 楕円形</p>  <p>d 三角形</p> 	
<p>C1 手の皺の痕跡が明瞭に残る C2 わずかに指頭痕が残る程度</p>					

図18 土師器の調整による分類模式図

おける分類⁹⁾のように厚手・薄手の2タイプがみられるようであるが、胴部破片が大半であることや個体数の少なから特に分類を行わなかった。

土師器（中世）

古代後期～中世後期までみられる回転台を用いて作られた素焼きの土器について、ロクロ土師器という用語を用いた。手捏ねの土師器皿については、既存の研究による分類¹⁰⁾を参考にしつつ出土品を観察し、主に製作技法をもとにして図18のように分類を行った。なお、今回出土した土師器皿の詳細については第4部第1章第1節に記述した。土師器皿の内、明らかに煤が付着し、灯火具として使用されていたと考えられるものについては、灯明皿に分類した。

土器の年代観について

本調査成果の時期設定を行うため、既存の土器編年の対応を行い、11期に分類した(図16)¹¹⁾。この中には、編年の対応関係を言及した論考を手に入れることが出来なかったため、西暦をもとに併行関係を示したものも含まれる(②・③・⑤)。なお、本文中で時代名称を記述する際には「時期区分名称」の欄に示した名称を用いた。

1・2期については出土遺物が少ないため、詳細な分類は避けた¹²⁾。3・4期は猿投・美濃須衛窯の編年を基準とした¹³⁾。5・6期については白瓷系陶器の編年を基準としたが、北部系・南部系の対応関係は藤澤氏の論考を参考にした。底部破片を分類する場合は、図19で述べた分類にしたがった。7～11

南部系白瓷系陶器				北部系白瓷系陶器			
	窯式	第3型式			窯式	矢戸上野2	
	高台	有	特徴		高台	有	特徴
	高台径	7.5~8.5 cm	高台は高く、外面が直立気味の三角高台。回転糸切り痕はナデ消しが多い。		高台径	7.6~8.5 cm	高台は高く、外面が直立気味の三角高台。回転糸切り痕はナデ消しが多い。
	窯式	第4型式			窯式	谷狭間2	
	高台	有	特徴		高台	有	特徴
	高台径	7.5~8.0 cm	高台は外側が直立気味~内傾、内側がかなり内傾する三角高台。		高台径	6.6~8.0 cm	高台端部が外側に「ハ」字状に開く。または台形を呈する。
	窯式	第5型式			窯式	浅間窯下~窯洞1	
	高台	有	特徴		高台	有	特徴
	高台径	6.5~7.5 cm	底部・胴部内面は緩やかにつながる。高台は低い。		高台径	5.6~6.5 cm	底部が扁平で厚手。高台は低く、底部との接合面積が広い。
	窯式	第6型式			窯式	白土原1	
	高台	有	特徴		高台	有	特徴
	高台径	6.1~6.5 cm	底部内面外縁には明瞭な窪みがある。底部内面に静止指ナデ調整。		高台径	5.1~6.0 cm	底部内面外縁に明瞭な輪状のくぼみがある。
	窯式	第7型式			窯式	明和1	
	高台	有	特徴		高台	有	特徴
	高台径	5.1~6.0 cm	底部内面と胴部内面の境に角ゴテ痕あり。		高台径	4.6~5.5 cm	底部内面の静止指ナデが顕著になる。高台の幅が次段階よりも広い。
	窯式	第8型式			窯式	大畑大洞4	
	高台	無	特徴		高台	有	特徴
	底径	5.1~6.0 cm	無高台。		高台径	4.1~5.0 cm	底部内面の静止指ナデが顕著になる。高台の幅が前段階よりも狭い。
	窯式	大谷洞14			窯式	大洞東1	
	高台	有	特徴		高台	有	特徴
	高台径	3.6~4.5 cm	底部内面全体が窪むものと窪まないものがある。高台は底部周縁にある。		高台径	3.0~4.0 cm	高台が底部周縁より内側に入る。底部内面全体が窪む。底部内面の静止指ナデは無いものが多い。
	窯式	脇之島3			窯式	生田2	
	高台	無	特徴		高台	無	特徴
	底径	3.1~4.5 cm	無高台。		底径	3.1~4.5 cm	無高台。焼成不良のため胎土が灰黄色~黄色を呈する。内面のコナデ痕が顕著。

参考文献

青木修1996「旭浄水場窯跡-初期山茶碗成立の様相」『研究紀要4』
 瀬戸市埋蔵文化財センター
 可見市教育委員会1994「矢戸上野2・3号窯」
 可見市教育委員会1994「下切香ヶ洞古窯」
 瀬戸市教育委員会1992「穴田南古窯跡群IV」
 多治見市教育委員会1989「東町1・2号窯発掘調査報告書」
 多治見市教育委員会1989「大藪迫間洞古窯跡群発掘調査報告書」
 多治見市教育委員会1990「明和古窯跡群発掘調査報告書」

多治見市教育委員会1993「小名田小滝古窯跡群発掘調査報告書」
 多治見市教育委員会1997「大針台4・5号窯発掘調査報告書」
 多治見市教育委員会2001「北小本古窯跡群第2次発掘調査報告書」
 藤澤良祐1994「山茶碗研究の現状と課題」『研究紀要第3号』三重県埋蔵文化財センター

※本図は小野木学の原案を元に長谷川が作成した。なお、これらの特徴は遺物カウントの目安として記録したものである。

図19 白瓷系陶器の分類



図20 瀬戸美濃産播鉢の分類 (15~19世紀)

参考文献

- 藤澤良祐 1991「瀬戸古窯址群Ⅱ—古瀬戸後期様式の編年—」『研究紀要』X 瀬戸市歴史民俗資料館
 藤澤良祐 2002「瀬戸・美濃大窯編年の再検討」『研究紀要』第10輯 (財)瀬戸市埋蔵文化財センター
 藤澤良祐 1998「第2章 近世赤津村の連房式登窯」『瀬戸市史 陶磁史篇』六 瀬戸市史編纂委員会

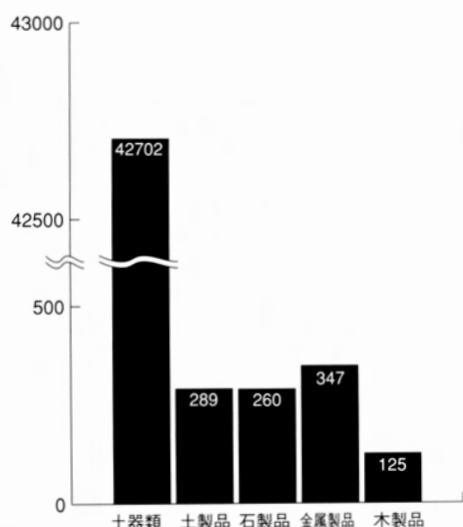


図21 遺物の出土量

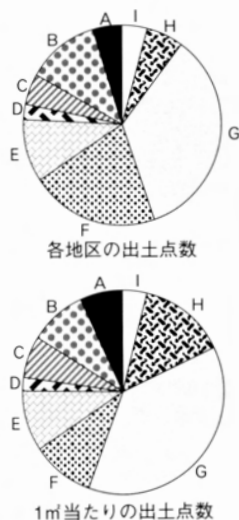


図22 各地区毎の土器出土点数

地区名	点数	1m²当たりの出土量 (点/m²)
A	2022	2.12
B	5095	2.85
C	2161	2.06
D	1060	0.66
E	4303	2.96
F	8930	3.11
G	14774	11.70
H	2576	4.37
I	1781	1.22

表6 地区別遺物出土量

地区名	A	B	C	D	E	F	G	H	I	統計
縄文土器	0	0	3	1	0	84	15	9	7	119
弥生土器	0	0	0	59	0	1	0	0	0	60
土師器(古代)	3	0	3	17	15	2267	209	20	6	2540
須恵器	5	9	22	22	17	1626	2527	286	14	4528
白瓷	1	1	0	3	6	266	112	16	12	417
土師器(中近世)	835	2869	517	300	610	515	2497	518	342	9000
白瓷系陶器	757	1245	477	420	3319	2909	6588	1479	981	18175
古瀬戸	102	157	69	61	45	51	793	52	102	1432
大窯	130	270	60	26	4	6	394	26	12	928
常滑	38	83	30	37	71	34	298	32	164	787
信楽	0	20	0	0	0	0	21	3	0	44
産地不明中世陶器	3	2	1	0	4	38	55	13	6	122
瓦質土器	1	18	1	0	2	1	4	0	1	28
中国陶磁器	16	59	10	8	42	65	87	15	5	307
連房(陶器)	48	172	523	41	41	204	353	27	30	1439
連房(磁器)	3	1	64	0	1	16	19	0	0	104
常滑(近世)	1	0	157	0	5	16	3	0	0	182
唐津	0	1	1	0	0	0	1	1	0	4
肥前	2	8	6	0	0	4	5	0	0	25
産地不明近世陶磁器	0	2	14	0	0	3	5	0	2	26
近現代陶磁器	6	10	126	16	30	180	36	2	9	415
不明土師器	2	5	6	21	78	596	280	49	29	1066
不明陶磁器	69	163	71	28	13	48	475	28	59	954
統計	2022	5095	2161	1060	4303	8930	14774	2576	1781	42702

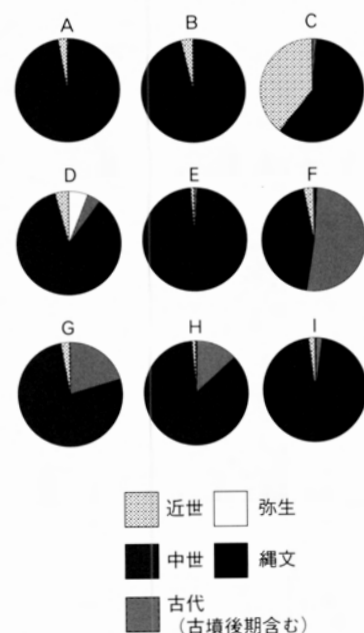


図23 各地区の時期別土器出土量構成比

期については、近年行われている大窯・連房期の瀬戸美濃窯の研究成果をもとに分類を行った¹⁴⁾。また6c期以降安定して出土している瀬戸美濃産の播鉢について、図20のような分類を行って時期判定の基準とした¹⁵⁾。

鍛冶関連遺物の分類

今回の調査では、全地点から鍛冶関連遺物が出土している。中でもE区の大型土坑(E780等)からは、鉄滓・砥石・鞆の羽口がまとまって出土しており、鍛冶に関連する遺構と推定した。今回出土した鍛冶関連遺物(砥石を除く)の出土量は1094点、21061.5gに及ぶ。鍛冶関連遺物の分類は、まず肉眼観察によって鞆の羽口、鉄滓、鉄製品(鑄造鉄塊)等进行分类し、次に強力磁石を用いて酸化していない鉄の含有の有無を確認した。さらに鉄滓の形状によっても分類を行った¹⁶⁾。以下に分類を示すが、発掘調査の段階で、遺構埋土中に含まれる粒状滓や鍛造剥片等の微細遺物を水洗選別等で抽出する作業を怠ったため、ここでは言及しない。

鉄滓の分類

鉄滓 I 磁石に反応するもの

A 楕形鍛冶滓…楕円形に近い平面形をもち、片面がくぼむか平坦面であり、もう片面が緩やかに弧を描いて楕形を形成するもの。2段になったものも存在する。

B 楕形以外

- a 磁性が強く錆に覆われており、放射状の亀裂が見られるもの。外形は球状になるものが多い。滓ではなく、いわゆる鉄塊系遺物。
- b a以外で鉄の含有量が少ないと考えられるもの。
- c a以外で鉄の含有量が多いと考えられるもの。黒色のメタル質が露出しているものがある。
- d 再結合滓¹⁷⁾と考えられるもの。

II 磁石に反応しないもの

- A 高熱によりガラス化した粘土等にレキなどが付着したもの。
- B 完全な酸化鉄と考えられるもの。

鞆の羽口 A土製 B石製

砥石の分類

今回の調査では、各地区から中近世のものと考えられる砥石が76点出土した。京都の鳴滝産を始め各産地から全国に砥石が流通しており¹⁸⁾、その石質によって荒砥・中砥・仕上砥の3種類に分けることが出来、産地も確定することが可能である。また、砥面の形状から、鎌などの農具の刃先を整えるための手持砥石か、平坦な面に置いて使用する置砥石かを判断した。実測図については、図26で示した要領で砥面と加工痕について記載した¹⁹⁾。なお砥石についての詳細については、第4部第1章第3節にて記載した。なお、同時期に流通する石製品として硯が知られているが、今回の調査では5点出土した。

表7 各地区から出土した砥石・硯

種別	A区	B区	C区	D区	E区	F区	G区	H区	I区	総計
仕上砥	4	2	2	2	6	0	2	2	1	21
仕上砥か	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
中砥	0	0	0	0	0	3	2	3	2	10
中砥代用か	0	1	1	1	0	1	1	0	0	5
荒砥	0	3	1	1	8	5	15	3	3	39
硯	0	3	0	0	1	0	1	0	0	5
総計	4	9	4	4	15	9	22	8	6	81

砥石・硯以外の石製品について

石製品の实測作業・観察表作成（掲載分）は(株)アルカに委託して行った。ここでは、遺物観察表について、(株)アルカの業務報告書をもとに掲載する。

「器種」：(株)アルカが行った器種分類をもとに記載した。

「石材」：肉眼観察によって鑑定を行った。基本的に岩石学的名称を用いているが、「下呂石」については、考古学的に一般に用いられている名称であるためそのまま使用した。

「残存率」：石器の破損状態について記載した。わずかな破損で考古学的な誤差の範囲である場合は、完形として扱った。

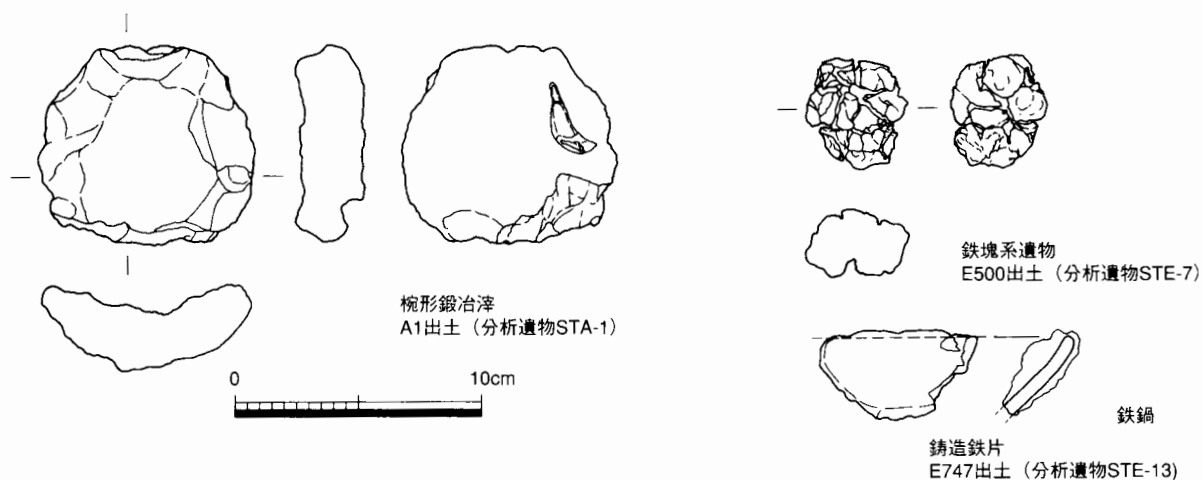


図24 鍛冶関連遺物

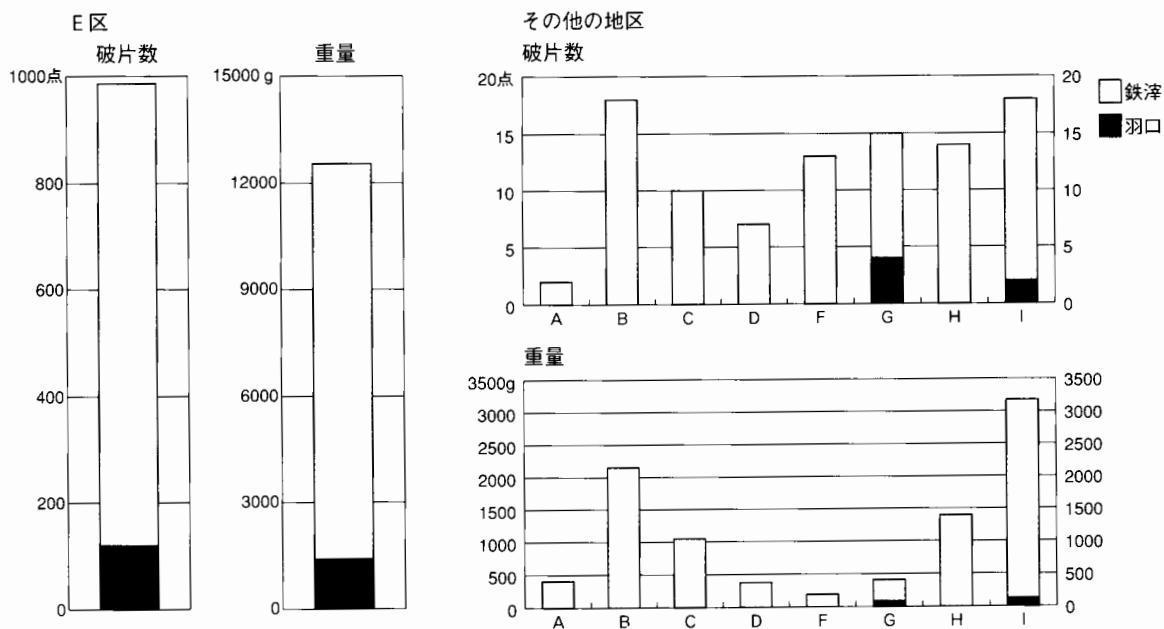


図25 地区別鉄滓・羽口出土量 (左：破片数、右：重量)

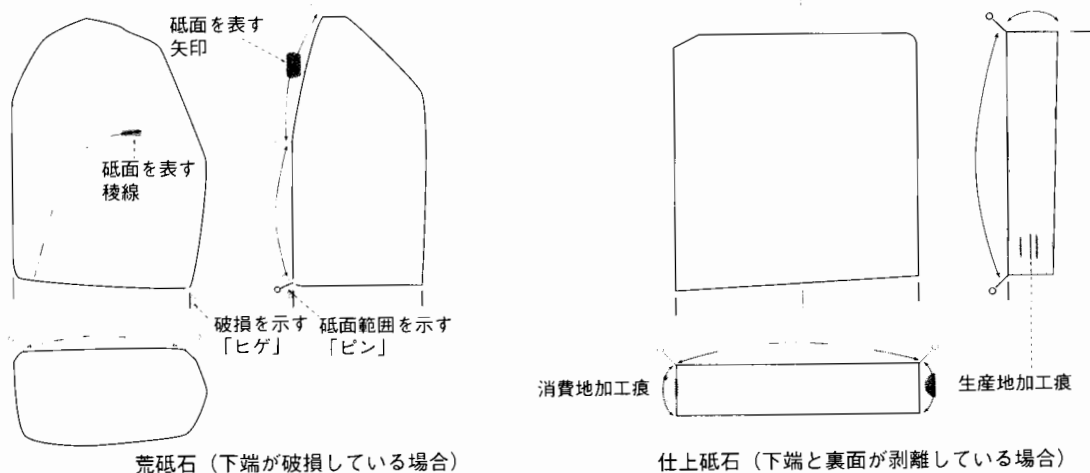


図26 砥石の実測図

「刃部属性」：刃部を形成している辺の状態（使用痕等）、もしくは刃部加工の剥離技術について記載した。微細剥離が見られた場合には「MF」と記述した。

「形態形成加工」：石器の形を作るための剥離技術を記載した。剥離技術については後述する。

「素材技術」：剥片石器の素材剥片を剥離した剥離技術について記載した。

「素材形態」：石器の素材を記載した。剥片石器の場合で、剥片の形態がわかる場合には、「縦長剥片」、「矩形剥片」、「横長剥片」とし、剥片の形態が不明の場合は「剥片」と記載した。なお、「矩形剥片」は剥片の長さと同程度の剥片形態を示す。

「計測値」：実測図で計測した最大長、最大幅、最大厚、重量について記載した。計測方法は、『石器研究法』（竹岡俊樹著1989 言叢社）に準拠した。

※剥離技術について

石を割る手法のことで、ハンマーを持つ右手の技術と石持つ左手の技術である。具体的にはハンマーの種類と身振りの組合せで記述される。なお、この記述法は『石器研究法』（前掲書）の記述を基本にし、剥離面の物理的性質を「ハンマーの種類」と「身振り」に翻訳した記号で記述される²⁰⁾。属性表中の記号は「ハンマーの種類」と「打撃の種類」を示し、この順番に記述されている。以下に凡例を示す。

- ・HP：ハードハンマーの押圧剥離。
- ・HI：ハードハンマーの間接打撃。
- ・HD：ハードハンマーの直接打撃。
- ・SP：ソフトハンマーの押圧剥離。
- ・S'P：ソフトハンマー（弾性変形するハンマーであるが、その変形度合いが通常のソフトハンマーよりも弱いハンマー）の押圧剥離。
- ・nS'P：ハンマーの径（剥離面の打点部の径）が1～2mm以下のものによる押圧剥離。
- ・SI：ソフトハンマーの間接打撃。
- ・SD：ソフトハンマーの直接打撃。
- ・S'D：ソフトハンマー（弾性変形するハンマーであるが、その変形度合いが通常のソフトハンマーよりも弱いハンマー）の直接打撃。
- ・HvD：ハードハンマーの垂直打撃

【ハードハンマーとソフトハンマー】の区別について²¹⁾

ハードハンマー：石器よりも硬く、衝撃によって変形しない工具（ハンマー）。

ソフトハンマー：石器に当たったとき、その衝撃によって変形する工具（ハンマー）。

金属製品・木製品

今回の調査では、金属製品が347点、木製品が125点出土した。金属製品は大半が中近世に属する遺物と考えられるが、一部古代の遺構から出土したものが含まれる。出土地区ではE区が最も多く、鍛冶関連遺構内からも多くの製品が出土している。器種は釘が最も多く、様々な遺構からの出土がみられる（第7章第3節参照）。木製品は、溝跡A1などから検出した杭が大多数を占める。その他の製品は、井戸跡A100の底面付近から出土したもののみである。なお、杭については第4章のA1の項で詳述した。

表8 各地区から出土した石器・石製品

種別	A区	B区	C区	D区	E区	F区	G区	H区	I区	総計
尖頭器	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
石鏃	2	0	3	0	2	3	1	1	0	12
石鏃未製品	3	0	0	0	0	1	0	0	0	4
スクレイパー類	0	0	0	2	0	5	0	0	0	7
籠状石器	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
石錐	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
使用痕剥片	0	1	0	0	0	2	1	0	0	4
二次加工剥片	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
石核	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
異形石器	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
打製石斧	0	1	1	6	2	5	6	3	1	25
石鋏	0	0	2	9	0	0	1	1	0	13
磨石・敲石	1	1	0	0	1	4	0	2	0	9
石製紡錘車	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
石鍋か	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
火打石	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
表面が摩耗した礫	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4
加工礫	0	0	0	0	0	1	0	0	8	9
石臼(下臼)	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
鉢か	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	7	5	7	17	8	28	12	8	9	101

※剥片(フレイク・チップ)・砥石は除く

表9 各地区から出土した金属製品

種別	A区	B区	C区	D区	E区	F区	G区	H区	I区	総計
釘	8	39	34	7	45	31	38	10	11	223
鋸	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
鎌	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
鋳	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5
刀子	1	3	9	2	5	5	6	0	3	34
火打金	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
鉄鏃	0	0	0	0	1	1	2	0	0	4
蝶番	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
鑄造鉄片	0	0	2	0	10	1	0	1	1	15
金具か	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
用途不明鉄製品	0	2	1	2	32	11	4	1	0	53
キセル	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
銅製飾り金具	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
鉛玉	0	0	1	0	0	0	3	0	0	4
合計	9	48	53	11	94	50	55	12	15	347

- 1) 篠原氏は、重竹遺跡B地点(篠原英政編1984前掲)の報告書において「形状が円形ないし方形を呈し、長短軸ともに1m前後の規模を有するもの」を「土坑A」というタイプに分類しており、まとめの中で「A類のほとんどは墓坑とみてほぼ誤りない」としている。
- 2) 篠原氏は、重竹遺跡B地点(篠原英政編1984前掲)の報告書の中で、今回の調査で竪穴状遺構と分類した遺構を土坑B類とし、これらの諸説を挙げている。なお鍛冶関連遺物が出土したものについて、「鍛冶生産にかかわるものもあろうかと考えられるが、それを決定する根拠を得ていない」としている。
- 3) カマドの部位名称については、図27のように記述した。
- 4) 可児市柿田遺跡では、掘立柱建物の柱を抜き取ったのち、その抜き取り穴に遺物を埋納した事例がある。この場合遺物は、遺構の成立年代ではなく廃絶年代を示すことになる。

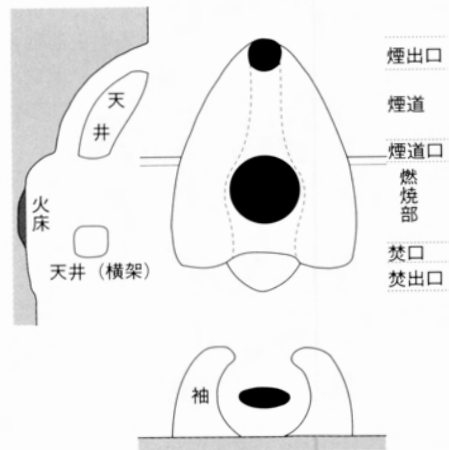


図27 カマド模式図

谷匂1982「古代東国のカマド」『研究紀要』7
財団法人千葉県文化財センターより転載・一部改変

40 第3章 調査結果の概要

5) ここで用いた用語は以下の文献等を参照した。

須恵器

賛元洋2000「猿投窯・湖西窯出土須恵器の主要器種分類」『須恵器生産の出現と消滅』第1分冊 第1回東海土器研究会

尾野善裕2000「猿投窯出土須恵器の主要器種分類」同上

白瓷

斉藤孝正1995「東海地方の施釉陶器生産」『須恵器集成図録』第3巻東日本編

古瀬戸

藤澤良祐1997「中世瀬戸窯の動態」『研究紀要』第5輯 財団法人瀬戸市埋蔵文化財センター

金子健一1996「古瀬戸の鍋・釜」『鍋と甕 そのデザイン』第4回東海考古学フォーラム 東海考古学フォーラム尾張大会実行委員会

大窯

藤澤良祐2002「瀬戸・美濃大窯編年の再検討」『研究紀要』第10輯 瀬戸市埋蔵文化財センター

連房

藤澤良祐1998「第一章第九節 近世瀬戸村の窯業生産」『瀬戸市史』六 瀬戸市史編纂委員会

藤澤良祐1998「第二章第六節 近世赤津村の窯業生産」同上

産地不明近世陶器

金子健一1996「尾張・三河地方の近世陶器煮沸具」『鍋と甕 そのデザイン』前掲

中国陶磁器

横田賢次郎・森田勉1978「太宰府出土の輸入中国陶磁器について」『九州歴史資料館研究論集』4

森田勉1982「14～16世紀の白磁の型式分類と編年」『貿易陶磁研究』第2号日本貿易陶磁研究会

上田秀夫1982「14～16世紀の青磁碗の分類」同上

小野正敏1982「15、16世紀の染付碗、皿の分類とその年代」同上

土師器(古代)

城ヶ谷和広1996「東海地方の古代煮沸具の様相と諸問題」『鍋と甕 そのデザイン』前掲

土師器(中世)

鈴木正貴1996「総論—東海地方の中世から近世の車夫津具の様相と諸問題—」同上

八峠興2001「柱状高台考」『中世土器研究論集—中世土器研究会20周年記念論集—』中世土器研究会

降矢哲夫・佐々木満・山下孝司「山梨県内における中世の土器様相について」同上

6) 北部系とした中には、美濃須衛産(付編洞雲戸遺跡参照)と思われる個体が少なからず存在していた。しかし筆者の力量不足から、細片については分類を行うことができなかった。

7) この分類は、重竹遺跡B地点の報告に従っている(吉田英敏1984「B地点 I 調査の概要」『重竹遺跡—その3—』関市教育委員会)。また内堀氏・井川氏は、中濃地方では6世紀から丸底甕(A類)と平底甕(B類)の2系統あることを指摘しており(内堀信雄・井川祥子1996「美濃における古代土師器煮沸具の様相」『鍋と甕そのデザイン』前掲)、重竹遺跡B地点の分類もこれにあたると思われる。

8) 吉田英敏1984「B地点 5. 考察」『重竹遺跡—その3—』関市教育委員会

9) 堀正人2001「第5章 考察・まとめ」『針田遺跡・東坪之内遺跡・田中浦遺跡』(岐阜県泉文化財保護センター)

10) 小野木学1997「美濃地方における中世前期の土師器皿の様相」『美濃の考古学』第2号 美濃の考古学刊行会

井川祥子1997「15世紀後半から16世紀前葉の土師器皿—中濃地域を中心として—」同上

11) ここで用いた編年表と時期の対応関係については以下の文献を参照した。

①～②(須恵器・白瓷)

斉藤孝正1995「猿投、美濃、美濃須衛窯編年と他窯編年対比表」『須恵器集成図録』第3巻東日本編 I

②(白瓷系陶器)

山内伸浩2001「第9章第1節山茶碗窯の編年的な位置付け」『北小木 北小木古窯跡群第2次発掘調査報告書』第2分冊 多治見市教育委員会

③(白瓷系陶器)

藤澤良祐1994「山茶碗研究の現状と課題」『研究紀要』第3号 三重県埋蔵文化財センター

④(古瀬戸と白瓷系陶器の併行関係)

藤澤良祐1997「中世瀬戸窯の動向」『研究紀要』第5輯 瀬戸市埋蔵文化財センター

⑤(常滑)

中野晴久1995「III-9-(2) 常滑・渥美」『概説 中世の土器・陶磁器』中世土器研究会編 真陽社

⑥(大窯)

藤澤良祐2002「瀬戸・美濃大窯編年の再検討」『研究紀要』第10輯 瀬戸市埋蔵文化財センター

⑦ (連房)

藤澤良祐・岡本直久2002「江戸時代の瀬戸窯業」『財団法人瀬戸市埋蔵文化財センター企画展図録 江戸時代の瀬戸窯』瀬戸市埋蔵文化財センター

- 12) 当時期の土器については、「第10回 東海縄文土器を観る会」の参加者に土器を実見して頂き、ご指導・ご教示を賜った。
- 13) 各務原市教育委員会の渡邊博人氏に土器を実見して頂き、ご指導・ご教示を賜った。
- 14) ㈱瀬戸市埋蔵文化財センターの藤澤良祐氏に瀬戸美濃窯製品について実見していただき、ご指導・ご教示を賜った。
- 15) 今回の分類は、瀬戸窯を中心に扱った論考を参照したため、美濃窯産のものについては、多少異なるものも存在すると考えられる。特殊な事例については、その都度見解を記述する。
- 16) 田口勇・穴澤義功1994「本研究関係用語解説」『国立歴史民俗博物館研究報告』第59集 国立歴史民俗博物館を参考にした。また㈱九州テクノリサーチの大澤正己氏に鍛冶関連遺物を実見していただき、ご指導・ご教示を賜った。
- 17) 「鍛造鉄片や材料鉄を荒割りするおりの細かい鉄が堆積し、踏み固められるなどして固まったもの。金床石などの周辺によく見られ、鍛冶作業を行っていた場所を特定する手がかりとなる。また鍛練鍛冶を行っていたことを示唆する。」(田口勇・穴澤義功 1994上記)
- 18) 汐見一夫2001「石製品の流通—砥石と硯の流通」『図解・日本の中世遺跡』東京大学出版会
- 19) 以上の石材鑑定・観察方法・実測方法については、汐見一夫氏から指導を受けた。(参考：汐見一夫他1997『由比ヶ浜中世集団墓地遺跡発掘調査報告書』由比ヶ浜中世集団墓地遺跡発掘調査団)
- 20) この記述法は角張淳一氏(㈱アルカ)によって初めて用いられた方法で、石器の理解には非常に有効であることが確かめられている。(角張淳一2000「続石器研究の感想」『東京考古』18、200「石器研究の展」『利根川』23、2003『講義2角張淳一氏「剥片剥離技術の検討および石器実測図の評価」』『平成14年度愛知県埋蔵文化財センター年報』愛知県埋蔵文化財センター)。
- 21) 太田公彦2003「ハンマーと石材の関係について」『アルカ研究論集』第1号(㈱アルカホームページ「石器の考古学(aruka@aruka.co.jp)」に掲載している「ハンマーと石材の関係について」というレポート)

第4章 中近世の遺構

中世・近世（5～10期）に属すると判断した遺構は、掘立柱建物跡、柱穴列跡、大型土坑、溝跡の他、土坑・ピットが多数ある。土坑・ピットに関しては出土遺物が少なく、明確にこの期のものと判断できる遺構は少ないが、今回検出したものの大多数がこの時期に属すると考えられる。すべての調査区からこの時期の遺構を検出しているが、中心となる年代や遺構の様相は各地区ごとに異なり、大きくA～C区とD区東・中央調査区、D区西調査区・E区・F区、G区・H区北調査区、H区南調査区・I区の4ヶ所に分けることができる。遺構群の変遷については第4部第1章第1節に譲り、以下に概要を述べる。

A～C区とD区東・中央調査区は、近世の郡上街道であったと推定される国道156号線や、白山信仰に関わる古道である県道関美濃線に挟まれた場所である。遺構の中心となる年代は6c～8期であり、国道156号線付近では10期の遺構も多く見られた。検出した遺構は、掘立柱建物跡、柱穴列跡、大型土坑、溝跡、井戸跡などがある。これらの遺構群は、溝によって整然と区画された内部に配置されており、当時の屋敷地としての景観を想起させる。区画の一部には、堀とそれに伴う土塁もあり、格の高い居住者の存在をうかがわせる。道路として使われたと考えられる空地や道路そのものと思われる硬化面も存在し、先の2本の旧道と合わせて、道路を区画の基準とした計画的な空間配置がなされていたと考えられる。また、区画の一角から、岐阜県では検出例の少ない地下式坑を検出した。他に土坑やピットも多数存在するが、下位段丘で多数見られる円形・方形の定型的な土坑群は、中位段丘上では少数であった。C区の西側に集中する土坑群や、堀跡（C71）の埋土上層からは、投棄されたと思われる10期の遺物が多量に出土している。

D区西調査区・E・F区からは、5期～6期を中心とする遺構を検出した。遺構には掘立柱建物跡、柱穴列跡、溝跡、大型土坑、井戸跡などがある。他に土坑やピットも多数存在し、円形・方形の定型的な土坑群が調査区全体に分布する。この他に鍛冶関連遺構や地下式坑、土器埋納遺構など特殊な遺構を検出した。中位段丘上の遺構ほど整然としてはいないが、溝による区画（道路含む）とそれに伴う屋敷地と考えらる。墓の可能性が高い土坑群は一時期のものではなく、長期間に渡って調査区全体に配置されたものと思われ、土坑のみが集中した場所も存在する。

G区・H区北調査区は、重竹遺跡B地点の南側に接しており、遺構の様相もほぼ同様である。特に重竹遺跡B地点から検出された溝跡を同じ方位で検出し、B地点南側の遺構群の一部と考えてもよいと思われる。遺構には、掘立柱建物跡、柱穴列跡、溝跡、大型土坑があり、ピット・土坑も調査区南側を中心に多数存在する。遺物の出土量は狭い面積ながら、5期～7a期までの遺物が多数出土している。特に低位段丘には少ない古瀬戸・大窯製品が集中して出土している点が注目される。また、中世のものと考えられる瓦や、出土例の少ない古瀬戸製品の狛犬が出土しており、格の高い屋敷や宗教施設の存在がうかがわれる。

H区南調査区・I区においては、北側のG区・H区北調査区に比べて明らかに遺構・遺物の密度が減る。遺構には掘立柱建物跡、溝跡、大型土坑があり、ピット・土坑も多数存在するが、種類が異なる遺構の重複が少ない。遺物は、5期の後半から6期にかけてのものにほぼ限定され、他地区に比べ

て短期的な様相を示す。また I 715 溝跡以南には明確な遺構が存在せず、当時の居住域の南限を示している可能性がある。

以上、中近世の遺構群が、調査区全域において様相を異にしながら存在する様子を述べた。事項では、各遺構ごとの詳細を示す。

掘立柱建物跡

中世・近世に属すると考えられる掘立柱建物跡は52棟存在する（図29～31）。中位段丘・低位段丘上ともにみられるが、掘立柱建物跡が立地する場所はある程度集中している。A・B・D区東調査区では、区画溝をともなった居住域と空地の配置が意識されている。G区・H区北は、調査区が狭い関係上、掘立柱建物跡を多く検出することはできなかったが、ピットの集中度や溝跡の配置から考えると屋敷地の区画が行われていた可能性は高い。その他の地区でも溝跡と掘立柱建物跡の主軸方位が併行あるいは直交する場合が多く、区画が意識されていた可能性は高い（図28）。

以下に各掘立柱建物跡の様相を述べる。掘立柱建物跡の桁行・梁行・柱間・柱穴の法量などの属性・計測値と想定時期は、一括して表10～11に記載した。また出土遺物については、土坑については表23～32、その他の遺構については表68～75に記載した。なお掘立柱建物跡の時期については、出土遺物や遺構の切り合いから推定したが、基準となる出土遺物の大半が細片であることから、詳細な時期は限定できないものが多い。なお、時期が推定できない掘立柱建物跡についても、中近世の掘立柱建物跡の項に含めて記述した。

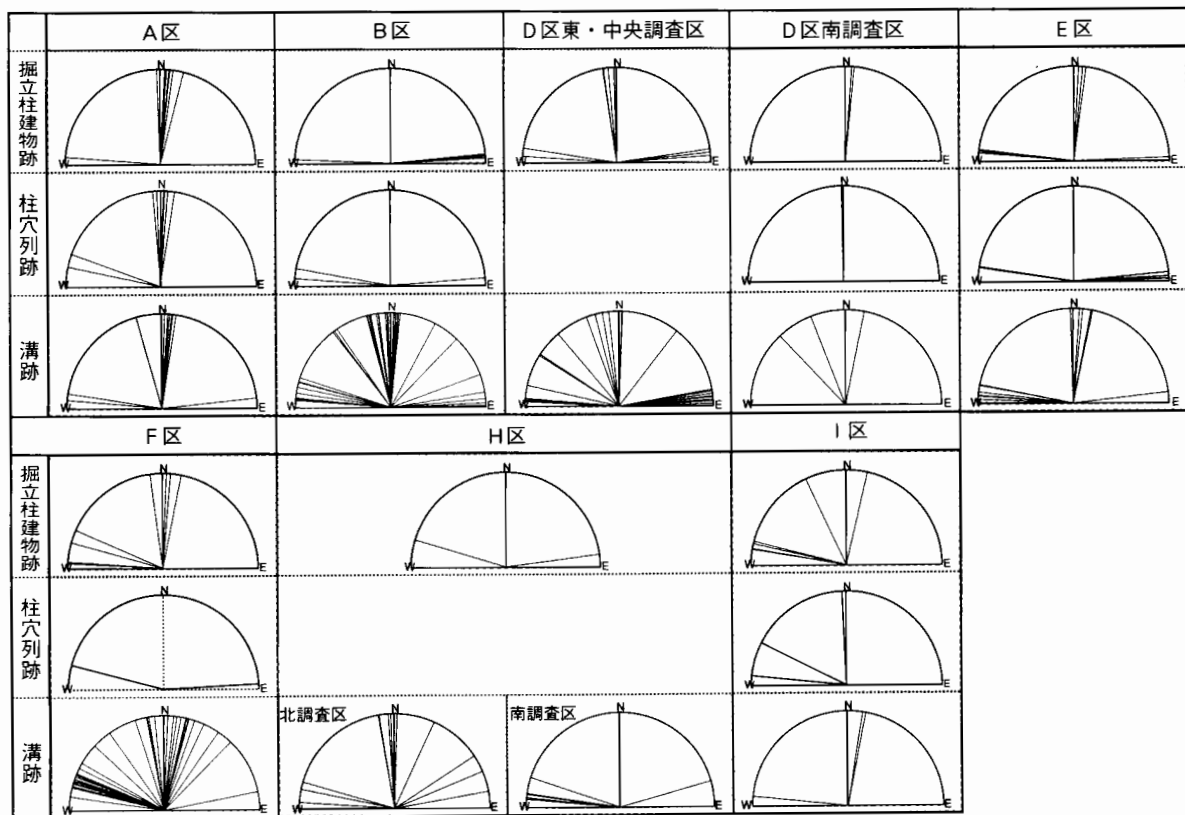


図28 中近世掘立柱建物跡・柱穴列跡・溝跡の主軸方位

表10 中近世掘立柱建物跡属性表

遺構名	地区	グリッド 東西	グリッド 南北	桁行 柱間数	梁行 柱間数	棟方向	柱形式	推定時期	備考
SH 1	A	AR-AS	4-6	5	2	南北棟	側柱	7期	根石・礎盤のある柱穴あり
SH 2	A	AQ-AR	2-4	4	(2)	南北棟	側柱	7期	庇付き
SH 3	A	AS-AT	2	2	1	南北棟	側柱	7期	
SH 4	A	BB-BD	3	(6)	(1)	東西棟	側柱	7期	
SH 5	A	AQ-AR	2-3	2	(1)	南北棟	側柱	6b~6c期	庇付き?
SH 6	A	AP-AQ	1	(2)	2	南北棟	側柱	8期	
SH 7	A	AQ-AR	3-4	3	(1)	南北棟	側柱	6b~6c期	
SH 8	A	AQ-AR	2-3	(2)	2	東西棟	側柱		
SH 9	A	BB-BC	2-3	(2)	1	南北棟	側柱	6c期	大型土坑A4と同じ時期か?
SH10	A	AQ-AR	4	3	(1)	南北棟	側柱	6b~6c期	
SH11	B	BT-CC	6-7	4	2	東西棟	側柱	6c期以前	
SH12	B	CD-CF	6-7	4	(1)	東西棟	側柱	6c~7期	根石・礎盤のある柱穴あり
SH13	B	CE-CF	7-9	(4)	(4)	東西棟	総柱	6c期以前	桁・梁ともに推定
SH14	B	BO-BQ	10	5	(2)	東西棟	総柱	7b期	礎盤あり
SH15	B	BP-BP	10	4	(1)	東西棟	側柱	8b期	
SH16	B	BO-BQ	10	4	(1)	東西棟	側柱	8期	
SH17	D	DG-DH	14	2	1	東西棟	側柱	6c期以前	SH18と主軸が近い
SH18	D	DG-DH	15-16	2	1	南北棟	側柱	6c期以前	東西に張り出しあり、井戸跡D6に切られる
SH19	D	DG-DG	16-17	(2)	(1)	南北棟	側柱	6c~7a期	
SH20	D	DJ-DJ	16-17	2	2	南北棟	側柱	6c期	
SH21	D	DJ-DJ	17	(1)	(1)	南北棟	側柱		
SH22	D	DO-DO	16-17	(2)	2	東西棟	側柱	6c期以降	
SH23	D	DO-DP	16-17	(3)	2	東西棟	側柱	6c期	
SH24	D	DQ-DS	16-17	(3)	2	東西棟	側柱	7期	
SH25	D	DQ-DR	17-18	(1)	2	東西棟	側柱	7期	
SH26	D	EE-FF	18-19	2	2	南北棟	側柱	6c期	D430の上屋
SH27	D	EE-EE	17	(2)	(1)	南北棟	側柱	6c期	主軸がSH26に似る
SH28	E	EL-EL	19	1	1	東西棟	側柱	6c期	
SH29	E	EK-EL	19-21	2	2	南北棟	総柱	6c期	
SH30	E	EM-EN	19-20	(3)	3	東西棟	側柱	6c期	石がつめこまれた柱穴あり
SH31	E	EM-EN	20	(3)	1	東西棟	側柱	6a期	
SH32	E	EN-EO	17-18	2	1	南北棟	側柱	6c期	
SH33	E	ER-ES	19	3	1	東西棟	側柱	6a期	
SH34	E	ET-FA	20	2	1	東西棟	側柱	6c期	庇付き
SH35	E	ET-FA	20-21	2	1	東西棟	側柱	6c期	庇付き
SH36	E	FB-FC	19	(3)	(1)	東西棟	側柱	6a期	
SH37	E	EM-EM	19-20	2	2	南北棟	側柱	6a期	
SH38	F	FG-FH	23	3	1	東西棟	側柱	6c期	
SH39	F	FF-FG	23-24	2	1	南北棟	側柱	6c期	F681の上屋
SH40	F	FO-FP	25	?	(2)	南北棟	不明	6a期	庇付き?
SH47	F	GC-GC	27	2	2	南北棟	側柱	5c期以前	
SH48	F	GC-GD	27-28	2	2	南北棟	総柱	5c期以前	
SH50	F	GB-GB	21-22	(2)	(2?)	東西棟	側柱	5c~6a期	F375内にも柱穴?
SH51	F	GH-GI	24-25	(1)	1	東西棟	側柱	5c~6a期	
SH53	F	GQ-GR	31-32	(2)	2	南北棟	総柱	5a~5b期	
SH54	F	FG-FH	20	3	(1)	東西棟	側柱	6c期	
SH61	H	GQ-GQ	95	(1)	2	東西棟	総柱	6a期	
SH62	H	HC-HE	76-78	(2)	2	東西棟	総柱	6c期	
SH55	I	GM-GO	99	(3)	2	東西棟	側柱	6a期	
SH56	I	GL-GM	98-99	(2)	2	南北棟	側柱	6a期	根石・礎盤のある柱穴あり
SH57	I	GL-GM	101	(3)	2	東西棟	側柱	6a期	
SH58	I	GN-GO	101-102	2	1	南北棟	側柱	6c期	
SH59	I	GF-GG	113-114	4	1	東西棟	側柱	6a期	
SH60	I	GF-GG	113-114	2	1	東西棟	側柱	6a期	

表11 中近世掘立柱建物跡計測表

遺構名	桁行長 (m)	梁行長 (m)	平面積 (㎡)	柱穴平均サイズ(m)			桁行柱間 平均(m)	梁行柱間 平均(m)	主軸方位
				長軸	短軸	深さ			
SH 1	12.42	4.78	59.37	0.49	0.43	0.34	2.48	2.39	N 8 E
SH 2	9.08	(4.62)	—	0.53	0.35	0.42	1.91	2.90	N 8 E
SH 3	3.02	2.22	6.70	0.27	0.22	0.17	1.51	2.22	N 3.8 E
SH 4	(10.66)	(2.70)	—	0.30	0.27	0.32	1.55	2.20	N 85.5 W
SH 5	7.10	(2.56)	—	0.32	0.31	0.13	3.01	1.90	N 3.5 E
SH 6	(4.88)	4.48	—	0.45	0.38	0.21	1.97	2.24	N 2 W
SH 7	5.06	(4.50)	—	0.39	0.28	0.35	1.69	3.24	N 3 E
SH 8	(6.58)	4.36	—	0.45	0.39	0.45	2.40	2.18	N 78 W
SH 9	(5.56)	4.30	—	0.56	0.42	0.47	2.27	4.30	N 5.5 E
SH10	6.30	(5.50)	—	0.49	0.33	0.34	2.10	3.18	N 6 E
SH11	10.70	(5.16)	—	0.34	0.24	0.23	2.68	1.86	N 87.5 W
SH12	11.60	(3.96)	—	0.83	0.70	0.54	2.90	3.28	N 85 E
SH13	7.96	(7.85)	—	0.37	0.30	0.36	1.99	1.96	N 87 E
SH14	9.66	(5.80)	—	0.62	0.46	0.45	1.93	2.06	N 84.5 E
SH15	7.22	(4.58)	—	0.48	0.44	0.48	1.81	2.80	N 90 E
SH16	9.48	(5.26)	—	0.52	0.44	0.37	2.37	3.14	N 86 E
SH17	6.04	2.90	17.52	0.21	0.20	0.11	3.02	2.90	N 84 E
SH18	4.90	2.00	9.80	0.35	0.28	0.38	2.45	2.00	N 8.5 W
SH19	(6.82)	(4.12)	—	0.34	0.26	0.22	2.97	2.84	N 1.5 W
SH20	5.10	3.78	19.28	0.37	0.35	0.37	2.55	1.89	N 8 W
SH21	(2.94)	(2.00)	—	0.40	0.36	0.42	2.16	2.16	N 5 W
SH22	(6.60)	3.50	—	0.48	0.34	0.32	2.29	1.75	N 86 E
SH23	(7.00)	3.02	—	0.34	0.32	0.24	1.84	1.51	N 82 E
SH24	(8.20)	3.74	—	0.64	0.62	0.49	2.49	1.87	N 86 W
SH25	(3.26)	2.94	—	0.26	0.25	0.34	2.72	1.47	N 81 W
SH26	5.76	4.32	24.88	0.26	0.23	0.15	2.88	2.16	N 5.5 E
SH27	4.50	(2.20)	—	0.31	0.26	0.14	2.25	1.50	N 4 E
SH28	3.04	2.96	9.00	0.33	0.24	0.36	3.04	2.96	N 84 W
SH29	6.54	5.96	38.98	0.31	0.29	0.33	3.27	2.98	N 3 E
SH30	(10.56)	7.40	—	0.38	0.35	0.37	3.18	2.47	N 85 W
SH31	(6.40)	3.62	—	0.38	0.28	0.30	1.83	3.62	N 88 E
SH32	3.68	2.20	8.10	0.27	0.22	0.16	1.84	2.20	N 5.5 E
SH33	7.52	3.70	27.82	0.40	0.33	0.23	2.51	3.70	N 90 E
SH34	7.40	3.22	23.83	0.44	0.41	0.28	3.07	3.22	N 83 W
SH35	6.82	3.90	26.60	0.39	0.33	0.39	2.81	2.90	N 84 W
SH36	(6.30)	(3.40)	—	0.45	0.37	0.21	1.82	1.80	N 84 W
SH37	5.72	4.62	26.43	0.27	0.22	0.34	2.88	2.31	N 7.5 E
SH38	5.60	3.42	19.15	0.25	0.23	0.18	1.87	3.42	N 87 W
SH39	2.38	1.40	3.33	0.26	0.23	0.07	1.19	1.40	N 5 E
SH40	4.14	(1.48)	—	0.27	0.22	0.18	2.07	1.12	N 7.5 W
SH47	3.04	2.12	6.44	0.40	0.31	0.31	1.52	1.06	N 10 E
SH48	5.06	3.18	16.09	0.47	0.45	0.44	1.69	1.59	N 11.5 E
SH50	4.64	(4.14)	—	0.50	0.37	0.27	2.32	2.50	N 66 W
SH51	(2.80)	2.94	—	0.34	0.26	0.26	1.74	2.94	N 74 W
SH53	(5.86)	6.06	—	0.32	0.30	0.40	2.38	3.03	N 2.5 E
SH54	5.50	(1.80)	—	0.24	0.21	0.21	1.83	1.80	N 86 W
SH61	(2.63)	4.55	—	0.36	0.30	0.24	2.63	2.28	N 73 W
SH62	(6.53)	6.00	—	0.46	0.38	0.44	3.27	3.00	N 82.5 E
SH55	(9.68)	4.06	—	0.52	0.45	0.33	2.82	2.03	N 80.5 W
SH56	(6.20)	4.24	—	0.40	0.38	0.34	2.82	2.12	N 13 E
SH57	(5.78)	2.98	—	0.32	0.29	0.19	1.82	1.49	N 75.5 W
SH58	4.56	3.20	—	0.40	0.36	0.21	2.28	3.20	N 25 W
SH59	(4.04)	4.40	—	0.44	0.41	0.35	1.35	4.40	N 80 W
SH60	4.66	3.56	16.59	0.33	0.27	0.33	2.33	3.56	N 77 W

SH 1 (図32・33)

位置 A区の中央南寄りから検出した。

検出状況 III層・IV層上面から検出した。しかし検出段階において、南側のIII層を下げすぎたため、完掘後はIV層が南に向かって緩く傾斜した状態になっている。2間×5間の側柱建物であるが、内部にも柱穴(A82・A319)が存在し、柱穴が足りない総柱建物のようにも見える。側柱建物の内部を3つに間仕切り、それぞれ別の空間として使用していた可能性が高い。なお北側の空間の中央にあるA511が床束柱とすれば、真ん中の空間が土間、北側の空間が床を貼った建物であったと想定できる。南側については、A511のような柱穴は確認できなかった。

柱穴 柱痕が残存するものはなかったが、A224・A141・A305・A308では柱痕跡をセクションで確認した。また、川原石を礎盤として入れ込んだもの(A137・A305・A308)や小レキを根石としたもの(A301)がある。

SH 2・7・10 (図34~36)

位置 A区中央の東側から検出した。付近は3棟の他に、SH5・SH8といった掘立柱建物跡が集中している。

検出状況 SH2は、IV層上面から検出した。南北は4間と考えられるが、東半分が調査区外へ続いており、東西方向が何間になるかは不明である。北端の柱穴A327とA330の柱間は、他のものと比べ短く、底の柱である可能性がある。SH7は、SH2とはほぼ同規模な建物と考えられる。SH2のA330に対応する柱穴が存在しないが、A330の規模から推測すると、SH7の柱穴掘形が含まれており、調査時に見逃した可能性がある。SH10はSH2・7と主軸がほぼ同じである。SH10の柱穴であるA350とSH7の柱穴A349の切り合いから、SH10はSH7より新しい建物と考える。柱穴の遺構プランの切り合いから、SH7→SH10→SH2の順に立て替えられたと考える。

柱穴 SH2のA327・A330・A376・A345、SH7のA349・A160には柱痕跡が明瞭に残る。A327には、根石によって柱を固定した痕跡が残る。A351の河原石は上層と下層の間から検出しており、柱の長さを調整するために入れられた礎盤と考えられる。

SH 4 (図37)

位置 溝跡A1、不明遺構A390の西側から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。大型土坑A4の遺構プランを切っている。東西方向が6間、南北方向1間を確認したが、南側が調査区外であるため全容は不明である。

柱穴 大半は単層の埋土であるが、A25・85・109には柱痕跡が残っていた。直径に比して、深い掘形が特徴的である。

SH 5 (図38)

位置 A区中央のやや東寄りから検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。SH2とSH7の内側にあり、SH7とほぼ同じ主軸方位をもつが、その関係は不明である。また、柱間がSH2・7より約1m長い。北側は底になると考えられる。

柱穴 掘り込みは浅いが、底面レベルがほぼ同じ柱穴で構成される。

SH 6 (図38)

位置 A区の北東隅、井戸跡A1・溝跡A21の西側から検出した。

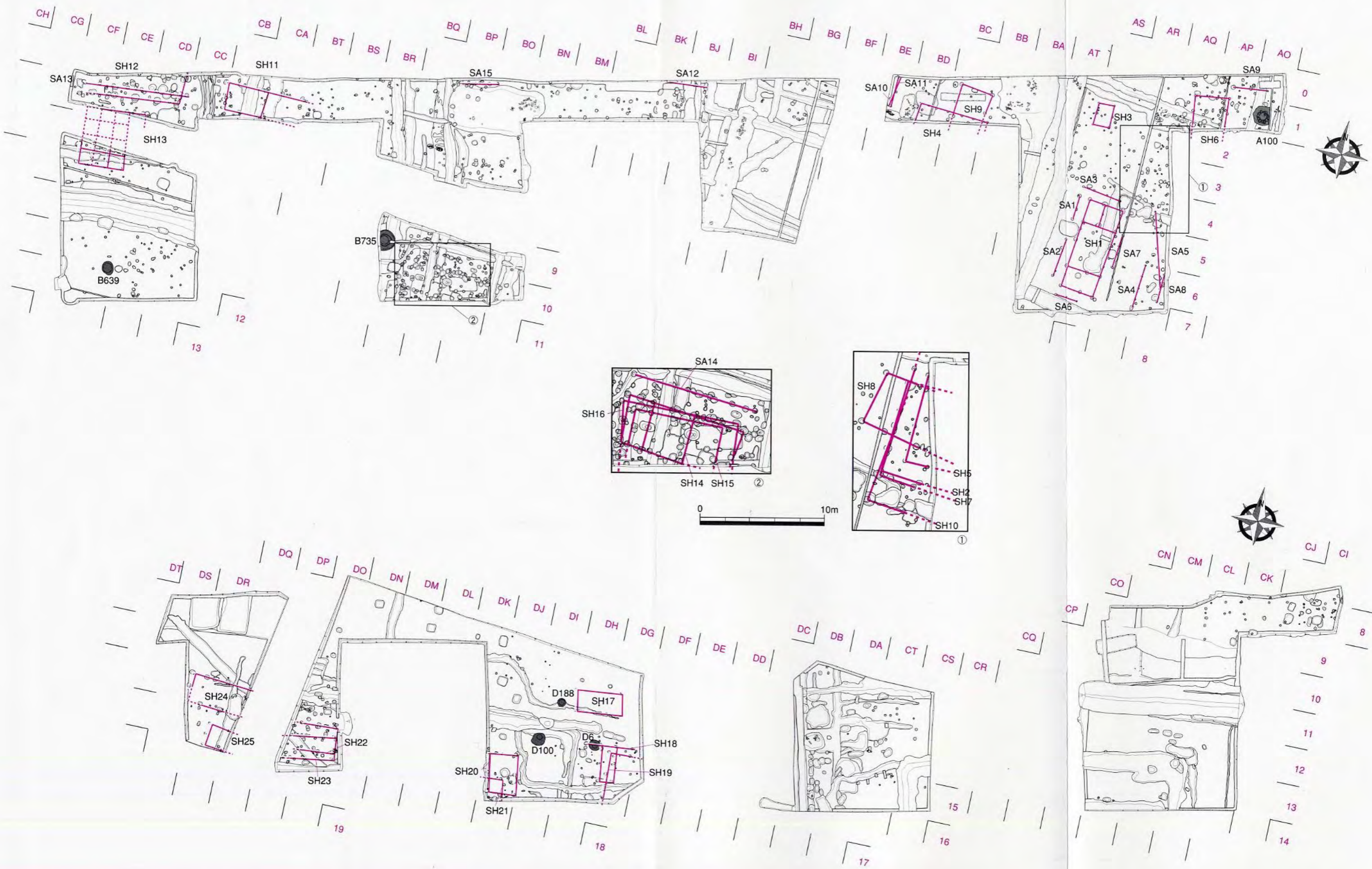


図29 中近世 SH・SA・井戸跡・ピット列遺構配置図① (A区～D区中央、S = 1/500・拡大図 S = 1/300)

0 20m

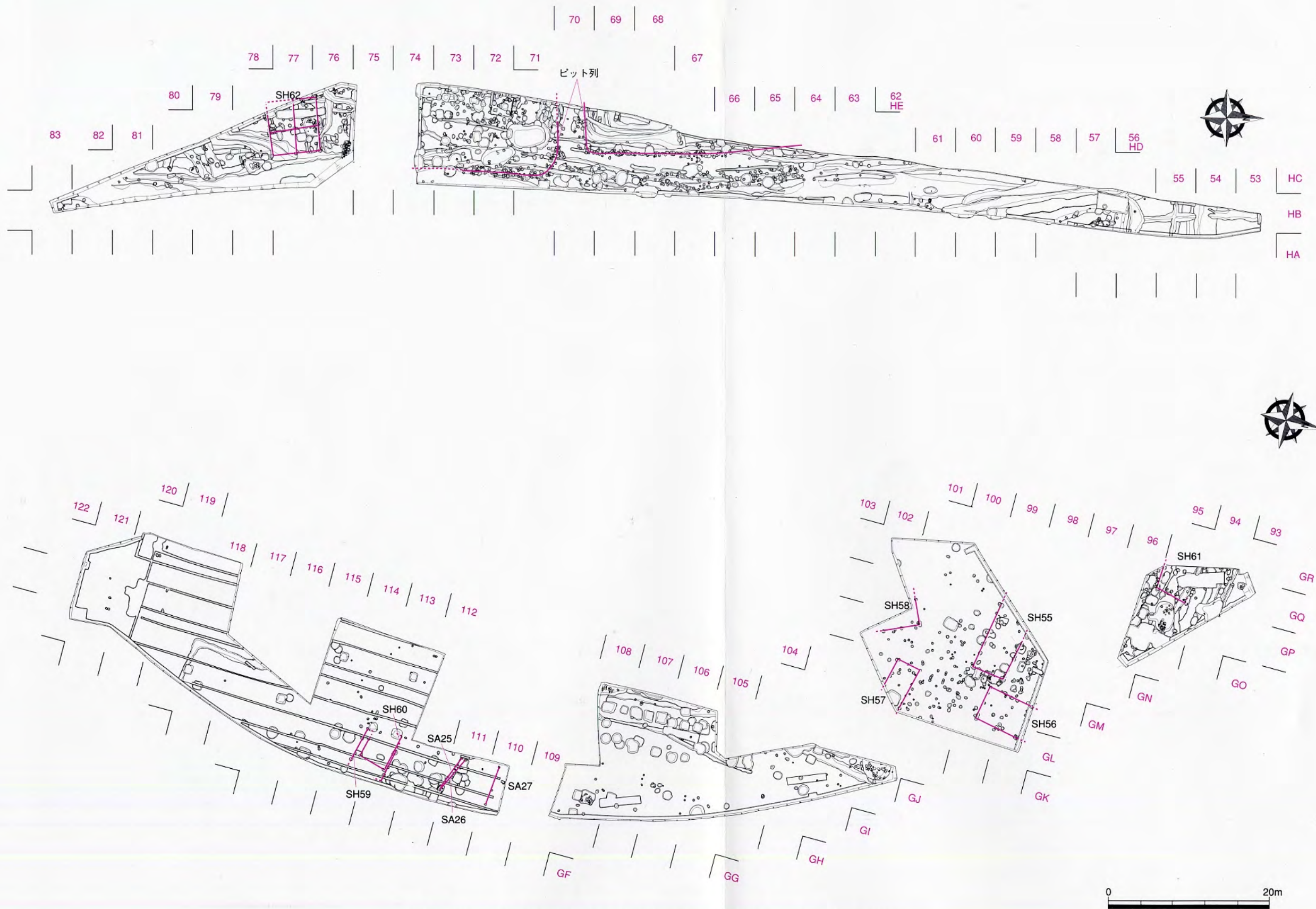


図31 中近世 SH・SA・井戸跡・ピット列遺構配置図③ (G区~I区、S=1/500)

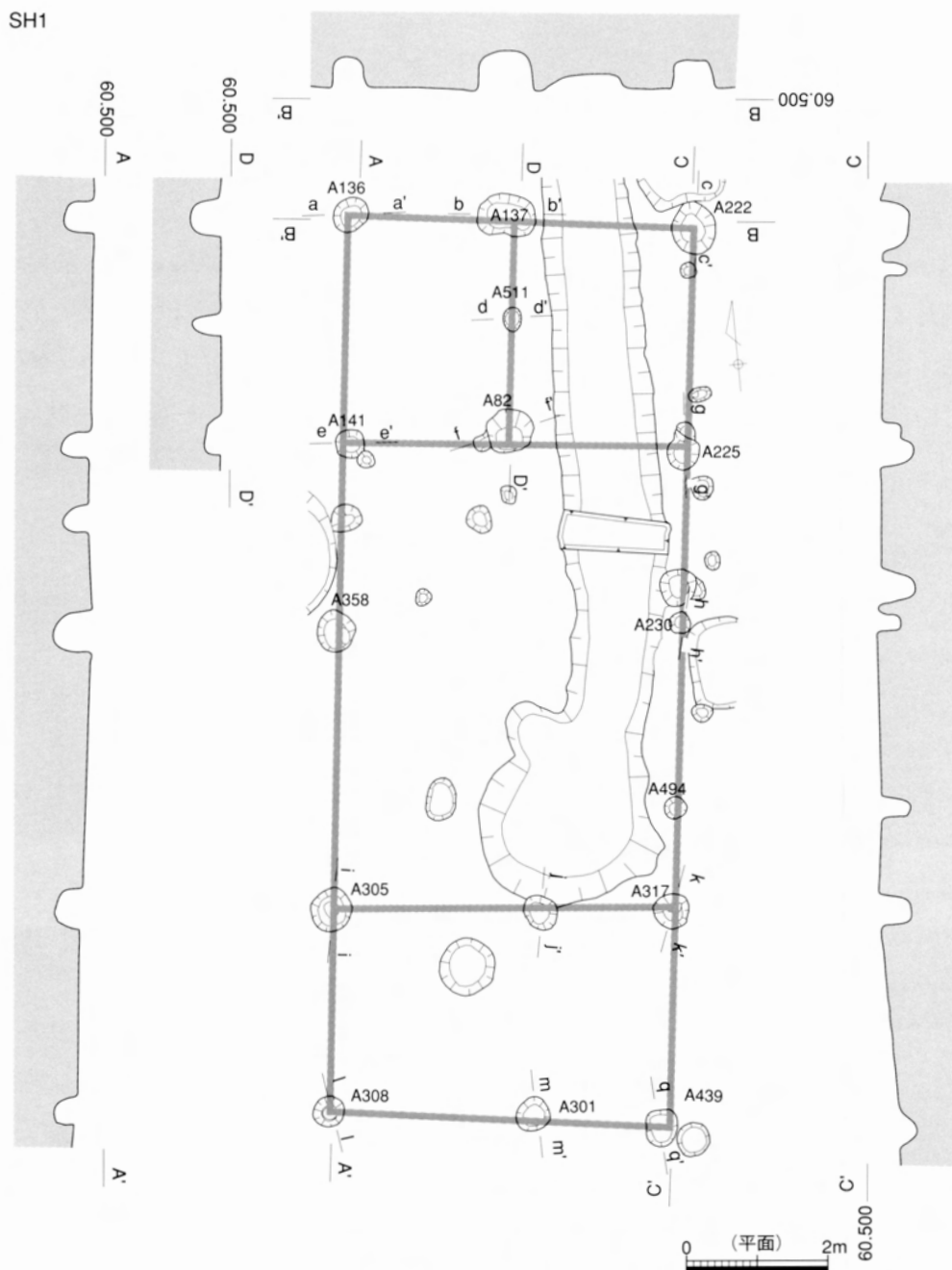


図32 SH1遺構図① (S = 1/100)

検出状況 IV層上面から検出した。主軸方位が、SH1などに比べ南北に近い。平面形が平行四辺形の形状をとる。井戸跡A100と主軸方位が一致することから、8期の遺構の可能性はある。

柱穴 他のSHと比べて、柱穴の掘形の形状が不揃いである点の特徴である。A281には柱痕跡と根石が残存する。

SH8 (図39)

位置 A区中央の東寄りから、SH2・7等と重なって検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。周辺のSH2・5・7と比べ、主軸方位が東西軸からかなり傾いている。SH2の柱穴A330によって、SH8の柱穴A333が切られているため、SH1・2に先行する建物と思われる。

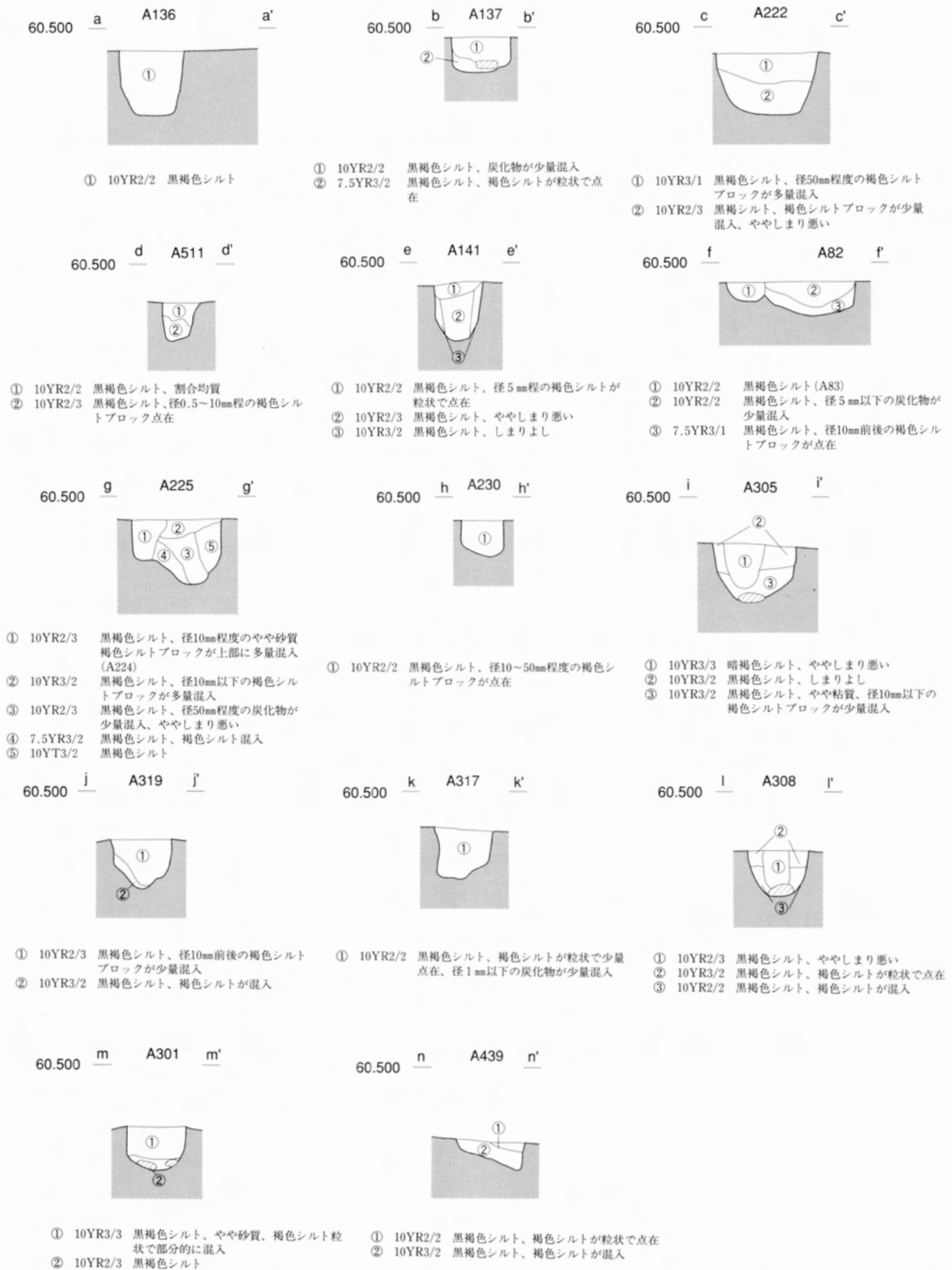


図33 SH 1 遺構図② (S = 1/40)

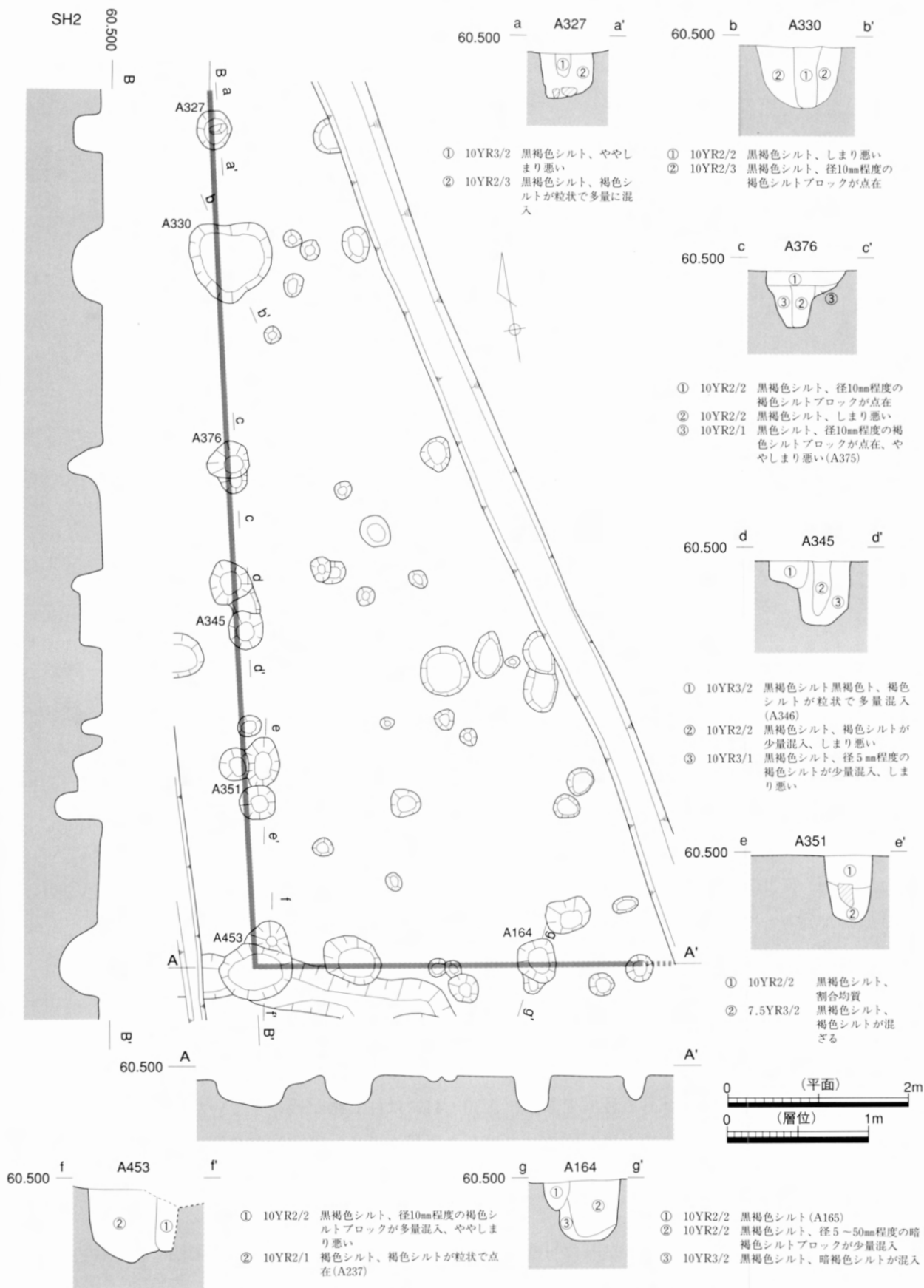


図34 SH2 遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

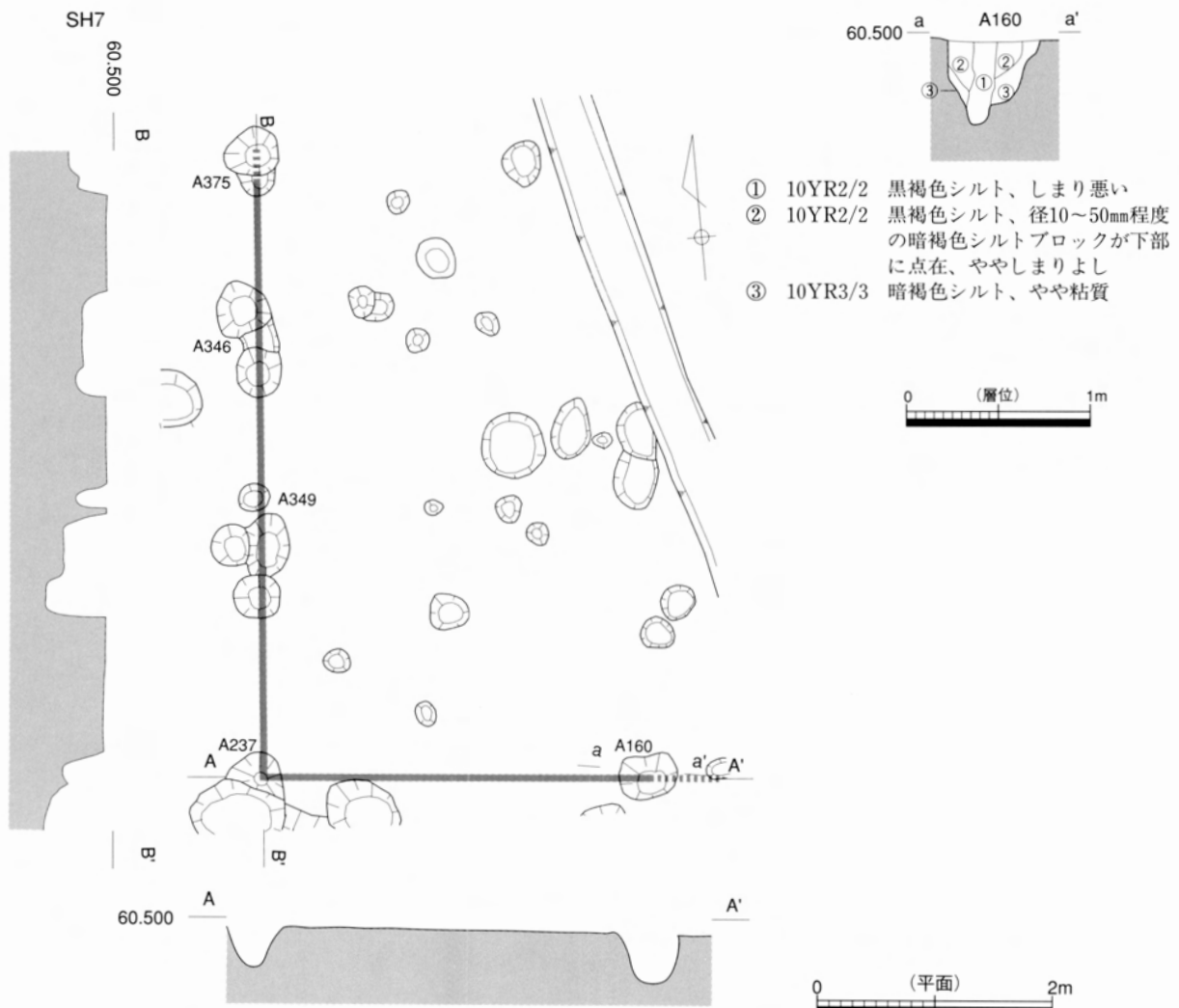


図35 SH7 遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

柱穴 A365には、礎盤として利用したと考えられる、上面を平らにした川原石がピットの上部に入られていた。A367の埋土中には角レキが入れ込まれおり、根石か礎盤と考えられる。なお、A366には柱痕跡が残存していた。

SH9 (図40)

位置 A区の溝跡A1、不明遺構A390の東側から検出した。SH4と位置が重なる。

検出状況 IV層上面から検出した。SH4と比べて、主軸方位が南北の軸に近い。また大型土坑A4と主軸が揃う。

柱穴 いずれも十分な深さがある柱穴であり、A30・41には柱痕跡が残存していた。A12とA41の間にあるA13は非常に浅い土坑であるが、これを礎石の掘形と考えれば梁行が2間の建物と考えることも出来る。

SH11 (図41)

位置 B区において、土塁にともなった可能性が高い溝跡B387とB771の間の空地に、建物の西側がかかった状態で検出した。

SH10

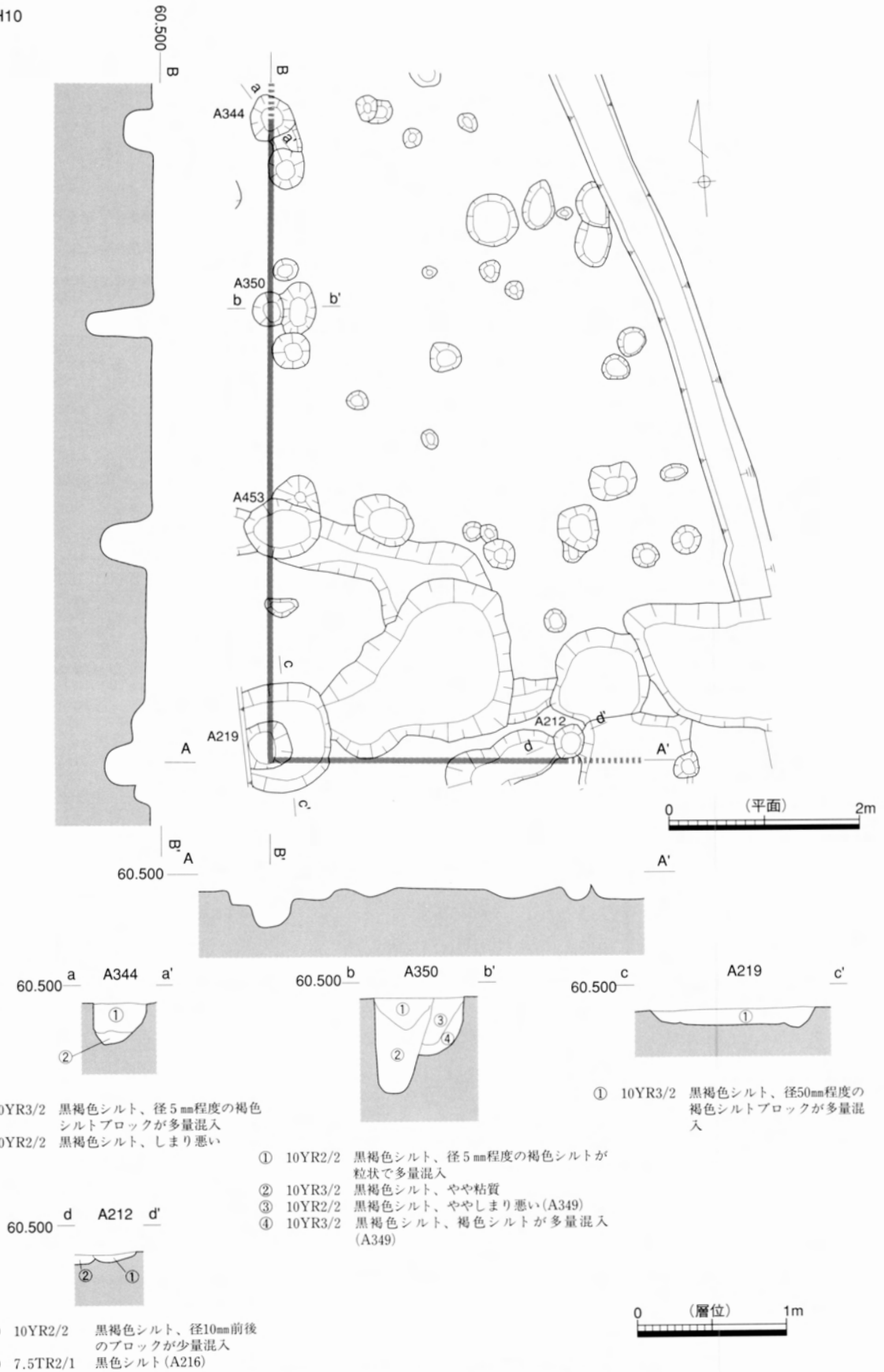


図36 SH10遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

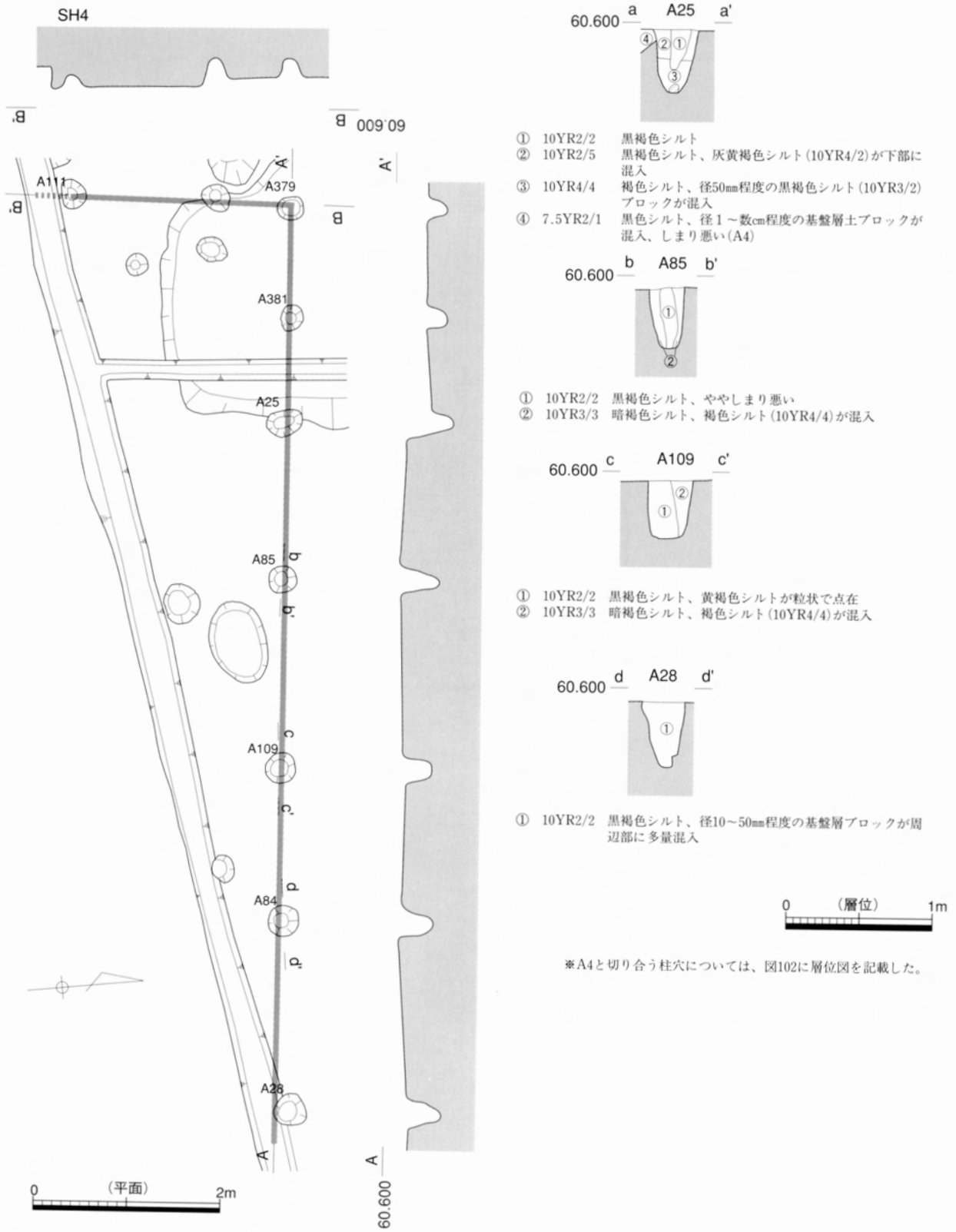


図37 SH4遺構図(平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

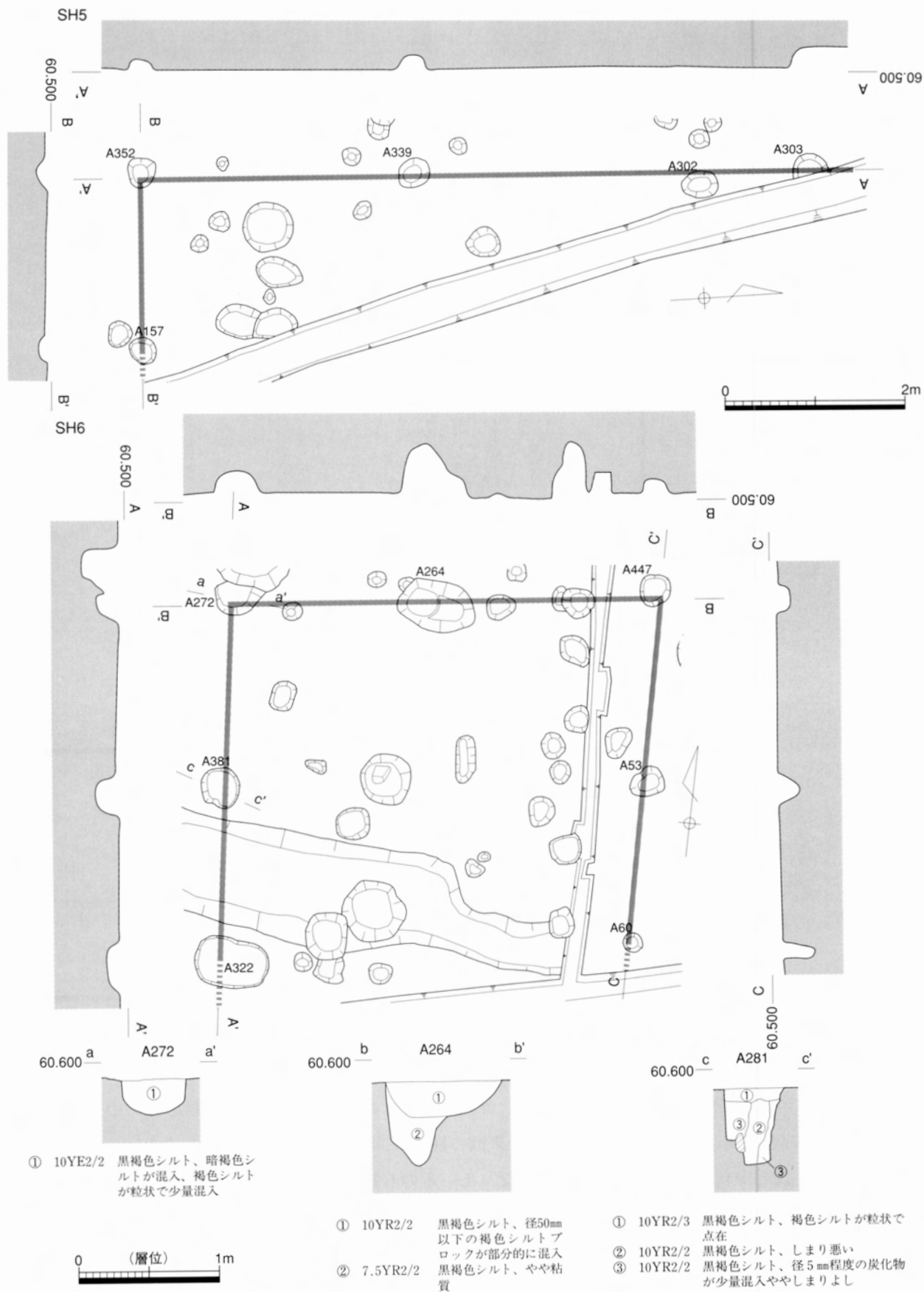


図38 SH5・6遺構図(平面：S=1/60、層位図S=1/40)

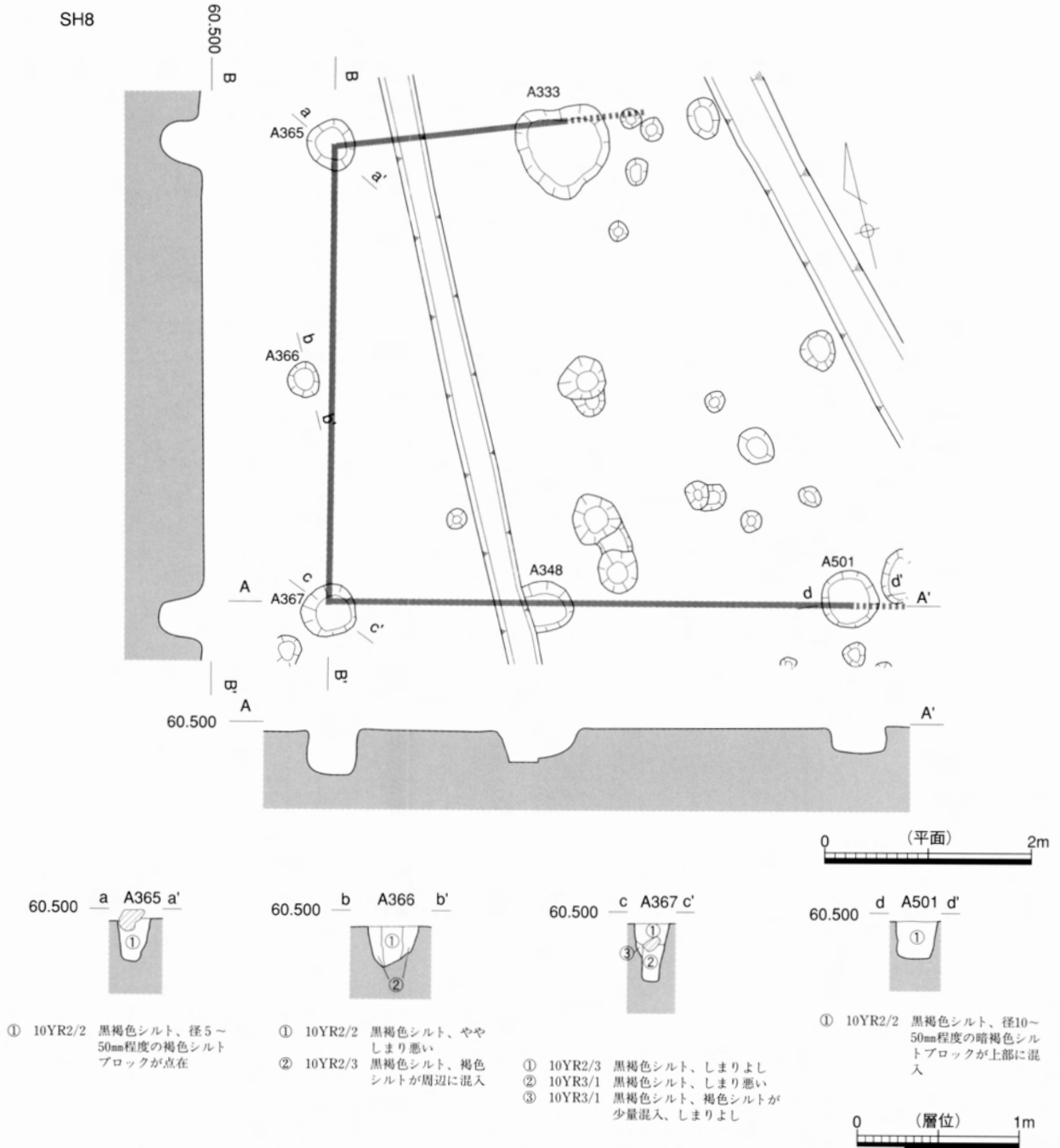


図39 SH8遺構図(平面：S=1/60、層位：S=1/40)

検出状況 III層上面から検出した。検出した位置から、土塁築造以前の建物と考える。主軸方位は、土塁による区画内の建物群とほぼ同じである。側柱建物ではあるが、他の柱穴と対応して中央に柱穴B389がある特殊な構造になっている。また、東西の柱間の間隔が、西から2.36m、3.04m、2.26m、3.04mという長短が繰り返されるパターンになっているのも特徴である。

柱穴 全体に小規模なものが多い。B553・B563には柱痕跡が残存する。

SH12 (図42)

位置 B区の西端近く、堀跡(B413)・土塁によって区画されていたと考えられる一角から検出した。

検出状況 土塁に囲まれていたと推定した区画内から検出した掘立柱建物跡である。柱穴はIII層上面

SH9

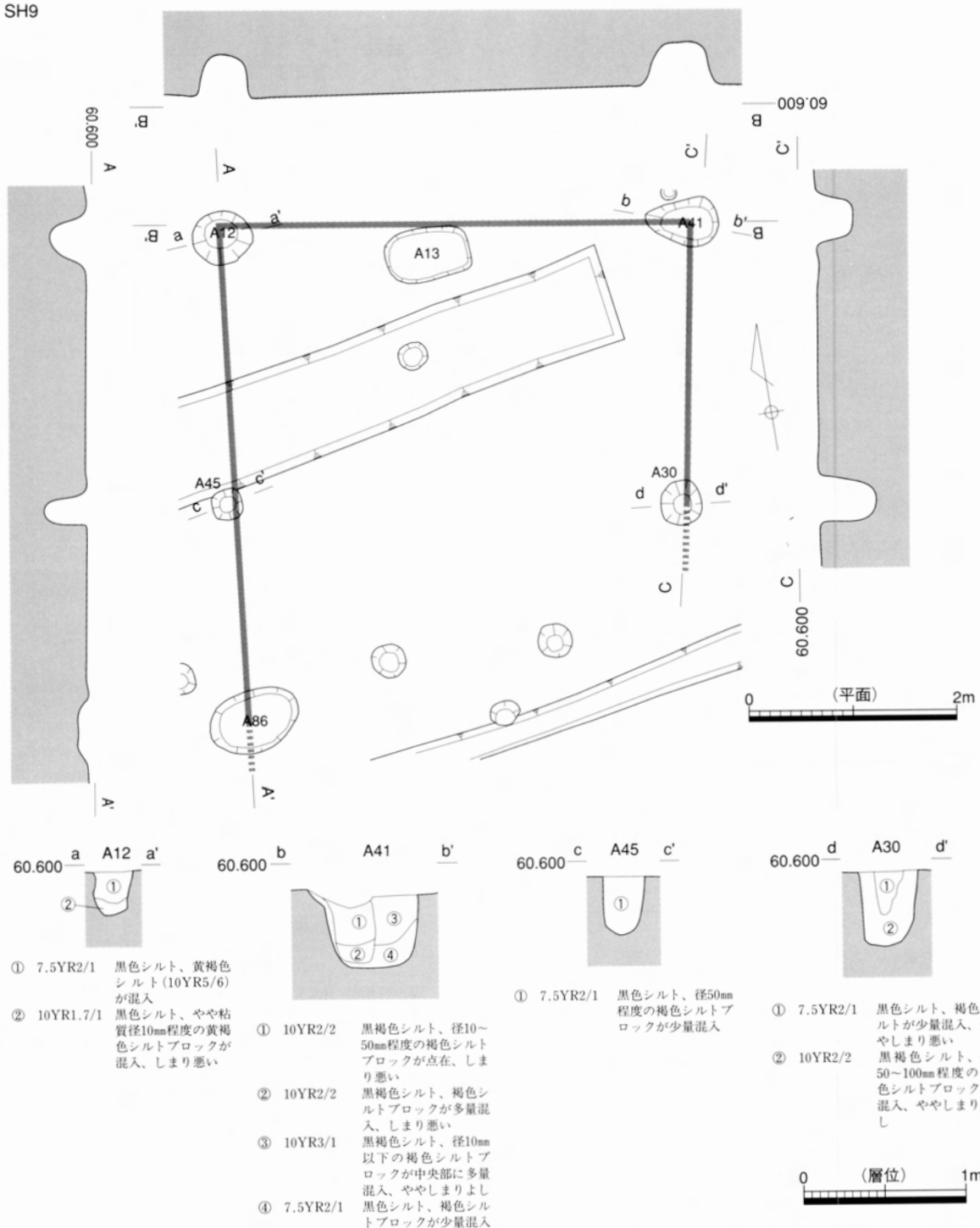


図40 SH9遺構図(平面図: S = 1/60、層位図: S = 1/40)

から検出したが、II'層上面から掘り込まれていた可能性がある。掘形の平面プランは1m近くあり、他の柱穴に比べて群を抜いて大きい。ただし、柱痕跡の幅から柱の太さは、直径0.27m~0.28m程度と考えられる。掘形の埋土は、基盤層の土に黒褐色のブロックが混じる非常にしまりの良い土であり、周辺の柱穴とは異なる状況を示す。桁の南側には残存状態は悪いが、B768・B479・B532・B514といった柱穴がSH12の柱穴に切られた状態で検出し、建替えが行われたと推測できる。B453が少し東側に軸がずれた位置にあり、また埋土も異なることから、東西軸の柱穴とは異なった性格をもってい

SH11

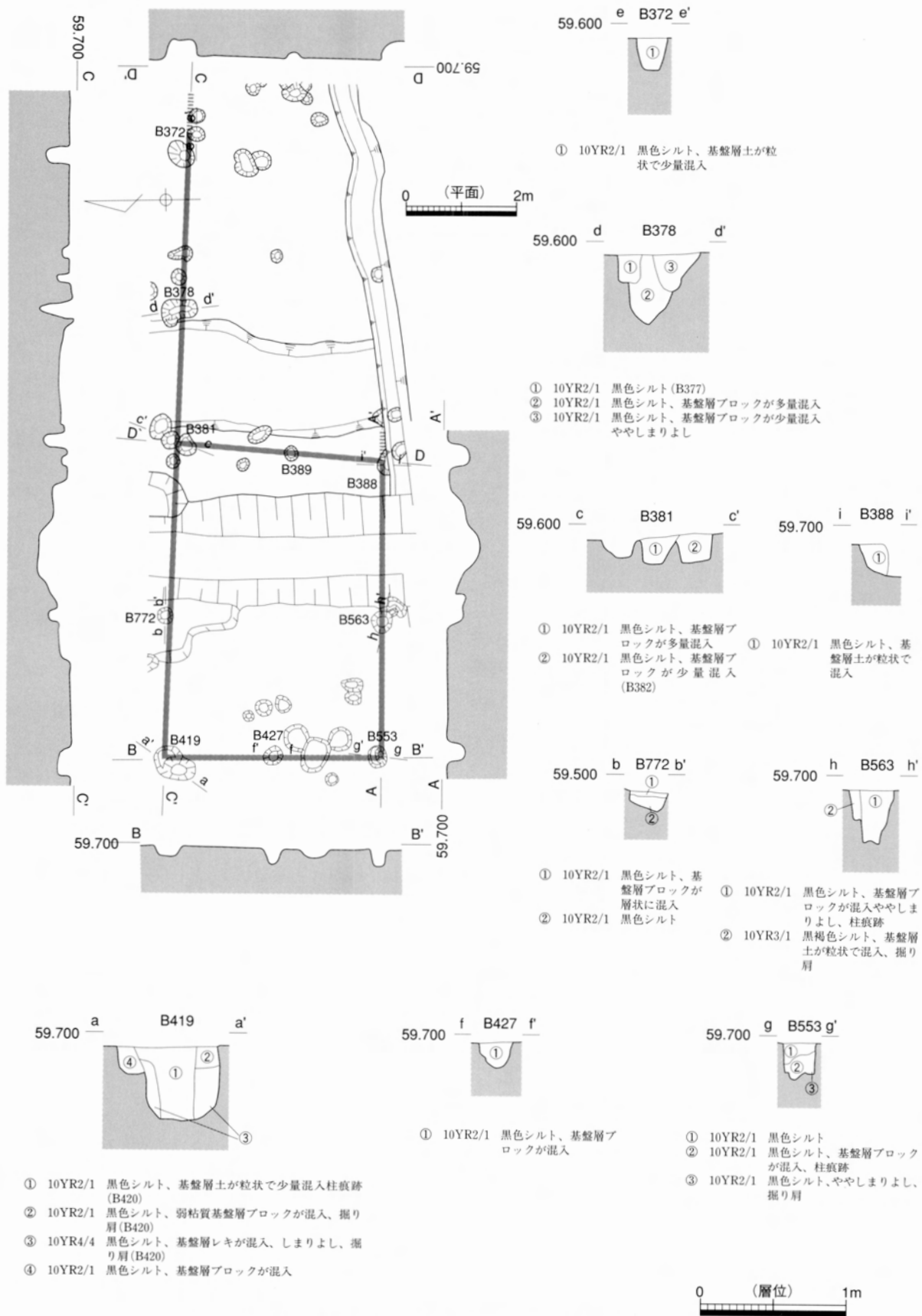
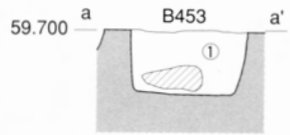
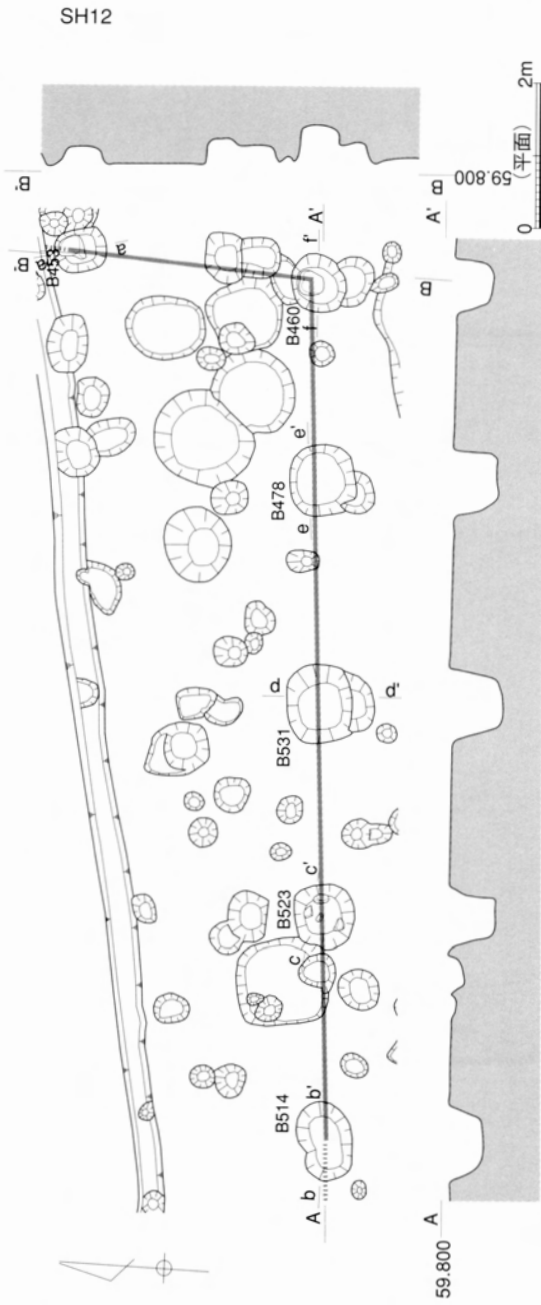
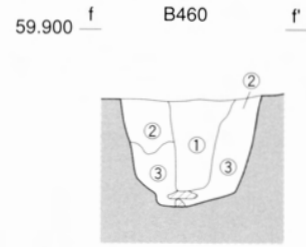


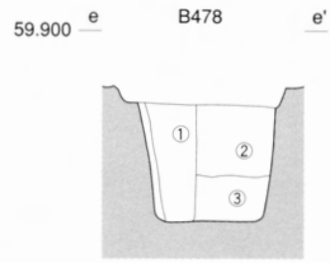
図41 SH11遺構図 (平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/40)



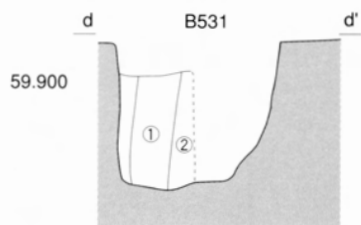
① 10YR2/1 黒色シルト、基盤層ブロックが混入



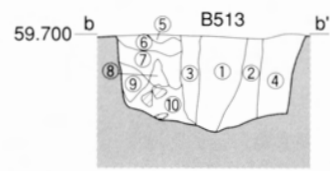
① 10YR2/1 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、柱痕跡
 ② 10YR4/1 褐灰色シルト、基盤層土に黒色土ブロックが混入、しまりよし
 ③ 10YR5/4 にふい黄褐色シルト、黒色土ブロックが少量混入、しまりよし



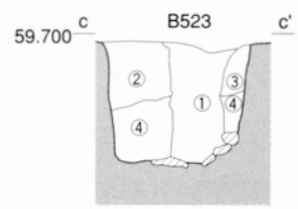
① 10YR2/1 黒色シルト、基盤層ブロックが混入、柱痕跡
 ② 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、一部層状に混入
 ③ 10YR4/4 褐色シルト、黒色シルトブロックが少量混入



① 10YR2/1 黒色シルト、基盤層ブロックが混入
 ② 10YR4/4 褐色シルト、黒色土ブロックが少量混入



① 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土に黒色土ブロックが混入、柱痕跡
 ② 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土が少量混入、掘り肩？
 ③ 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、掘り肩？
 ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層ブロックが混入、掘り肩
 ⑤ 10YR4/4 褐色シルト、しまりよし、基盤層土、掘り肩
 ⑥ 10YR2/1 黒色シルト (B514)
 ⑦ 10YR4/4 褐色シルト しまりよし
 ⑧ 10YR3/1 黒褐色シルト、しまり悪い、掘り肩 (B514)
 ⑨ 基盤層土・黒色土ブロックが混じり合う、掘り肩 (B514)
 ⑩ 径100mm前後の円レキがつまった層、基盤層土レキではない、掘り肩



① 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、柱痕跡
 ② 10YR2/1 黒色シルト、基盤層土が粒状で混入、ややしまりよし、掘り肩 (B521)
 ③ 黒色土(層状)と基盤層ブロックが混じり合う、掘り肩 (B521)
 ④ 10YR4/4 褐色シルト、黒色土ブロックが少量混入、しまりよし、掘り肩 (B521)



図42 SH12遺構図 (平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/40)

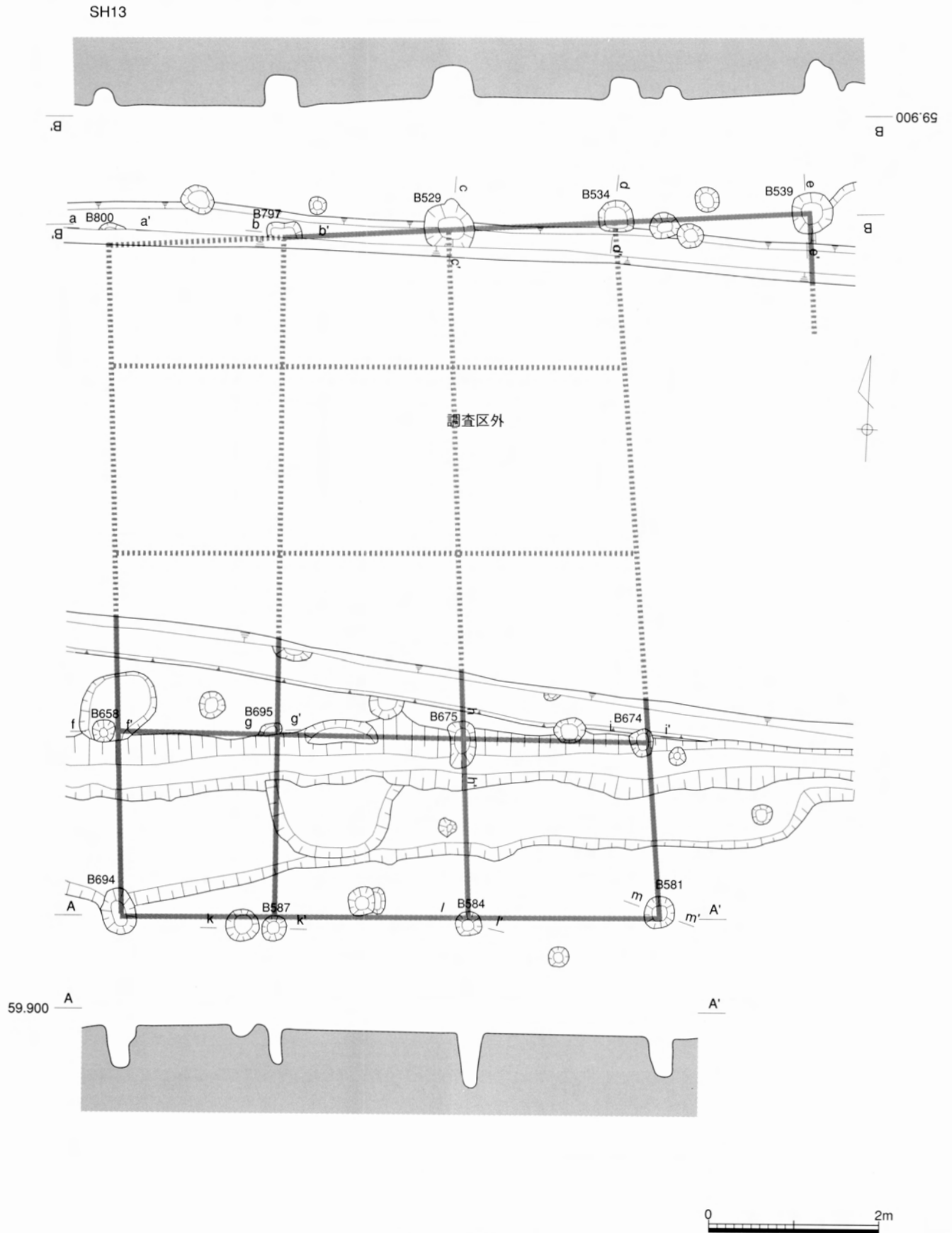


図43 SH13遺構図① (S = 1/60)

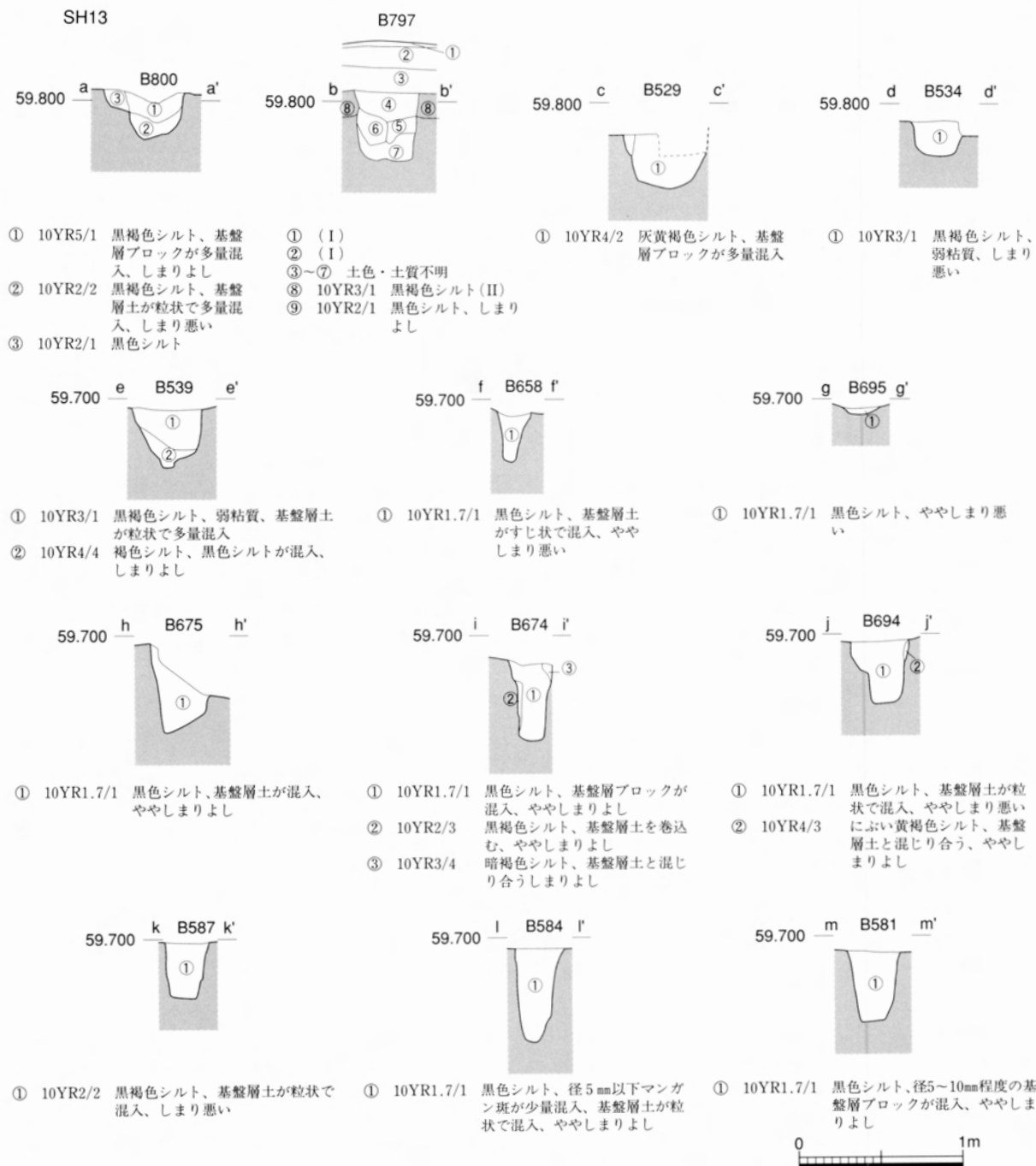


図44 SH13遺構図② (S = 1/40)

た可能性がある。上記のような状況からすると、他の建物より格が高い建物であったのかもしれない。柱穴 埋土が上記のような状態であるため、黒褐色の埋土を持つ柱痕跡を容易に検出することが出来た。B531やB478のように、柱痕跡は掘形の中心からずれた位置にあり、大きめの掘形を掘削した後、全体のバランスを見ながら柱の位置を設定した様子が見える。B453やB460の礎盤となっている川原石が埋土中に浮いた状態で設置されていたのも、柱の長さを調整した結果であろう。B521には柱痕跡を取り囲むように根石が入れられていた。

SH13 (図43・44)

位置 B区西端近く、現代の用水路によって南北に分断された状態で検出した。

SH14

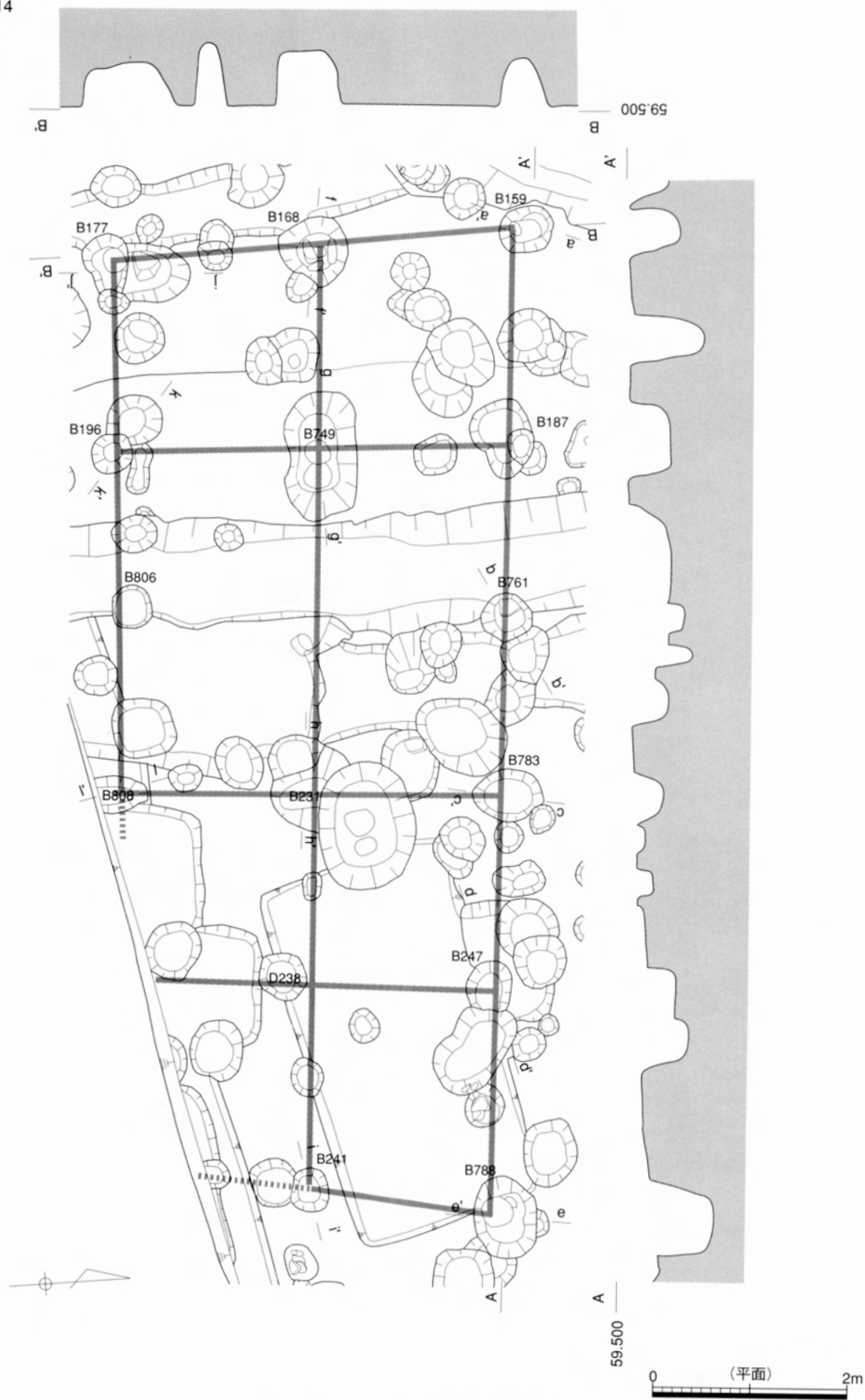


図45 SH14遺構図① (S = 1/60)

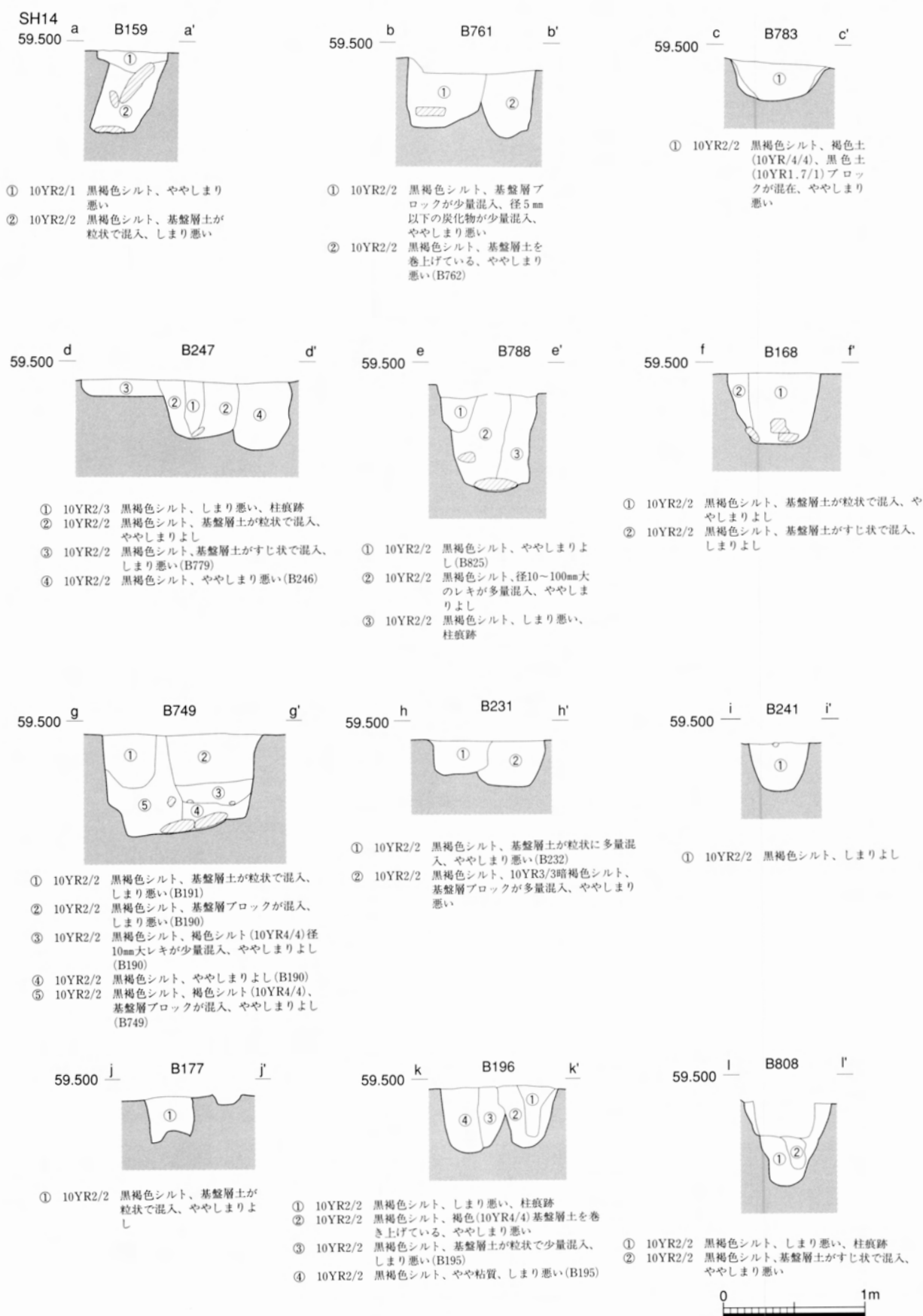
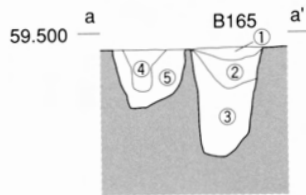
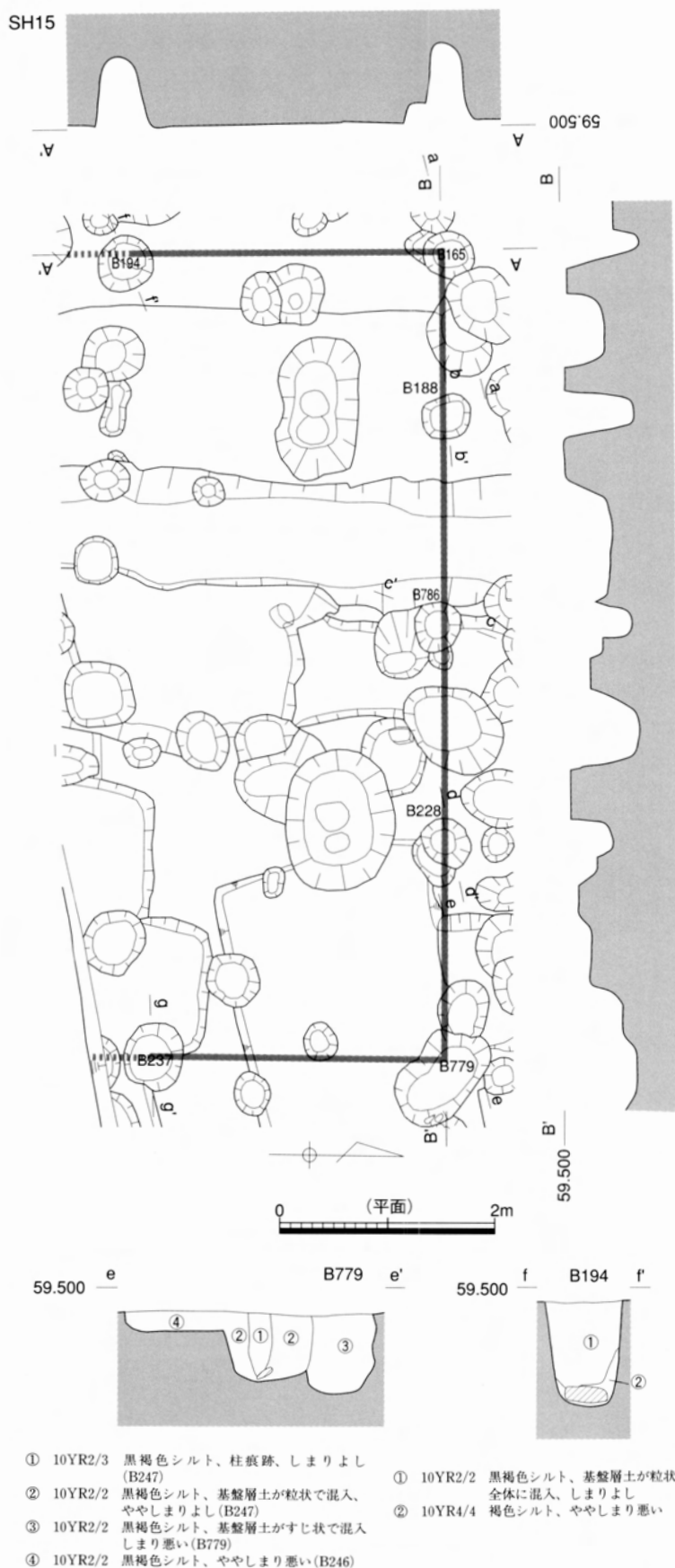
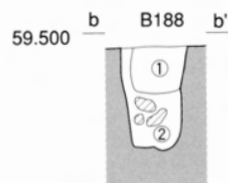


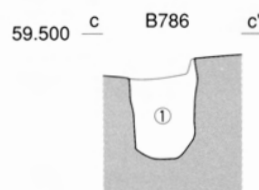
図46 SH14遺構② (S = 1/40)



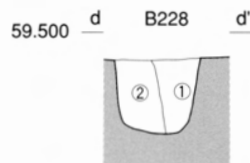
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、しまりよし
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、しまり悪い
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまり悪い
柱痕跡(B164)
- ⑤ 10YR1.7/1 黒色シルト、ややしまりよし(B164)



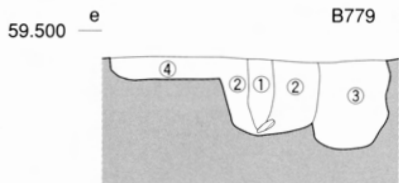
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、ややしまりよし
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径100mm大のレキが混入、しまりよし



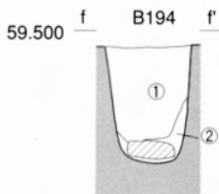
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒・ブロック・すじ状で全体に混入



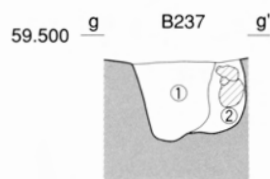
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、ややしまりよし
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、ややしまりよし



- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、柱痕跡、しまりよし(B247)
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、ややしまりよし(B247)
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土がすじ状で混入、しまり悪い(B779)
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い(B246)



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で全体に混入、しまりよし
- ② 10YR4/4 褐色シルト、ややしまり悪い



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、しまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、レキ多量混入、しまり悪い

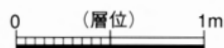


図47 SH15遺構図 (平面図 : S = 1/60、層位図 : S = 1/40)

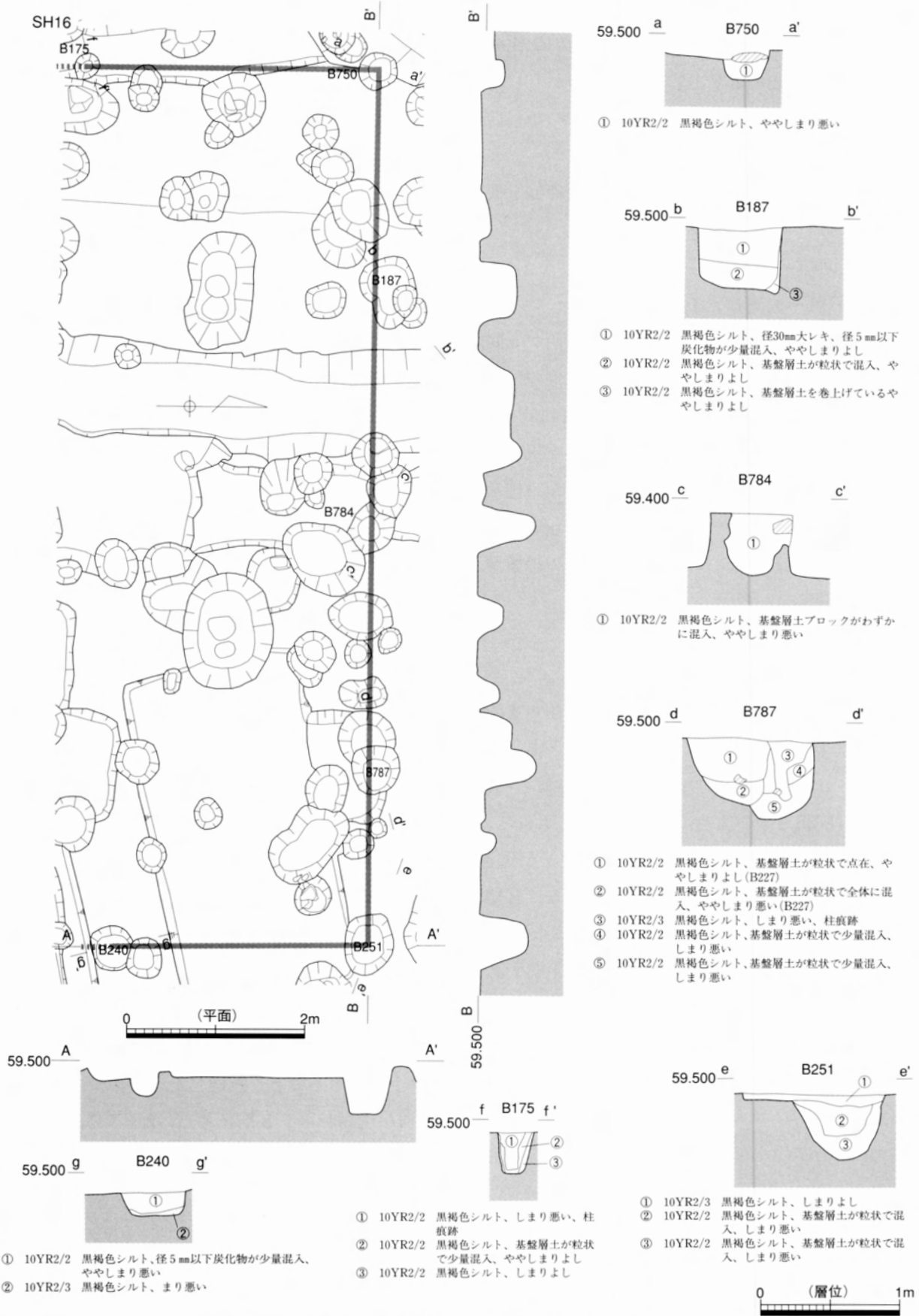


図48 SH16遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

検出状況 北側の柱穴列はⅢ層上面、南側はⅣ層上面から検出した。南側が土地改良によって上面が削平されたためと考える。3間×3間の総柱建物になると思われるが、北側が1間多いため、南北に1間または2間の張り出しがあったのかもしれない。SH13南側の堀B413と溝跡B412の間の空間は土塁(C72)が存在した場所と思われるが、SH11と同様にこの建物は土塁が作られる以前にあった建物の可能性がある。

柱穴 単層のもののみであり、根石・礎盤を使ったものも存在しない。埋土には基盤層ブロックが多く混じる。

SH14 (図45・46)

位置 B区中央調査区の中央から検出した。

検出状況 Ⅲ層上面から検出した。東西が5間、南北が2間であることを確認したが、南側に広がる可能性もある。非常に規模が大きく、他の建物より格が高い可能性がある。東から3列目と5列目には中央にも対応する柱穴が存在し総柱建物のように思えるが、4列目には柱穴がない。同じ場所にSH15・SH16があり、多数のピットが重複している。複数回の建替えがあったことが予想される。

柱穴 全体的に平面プランが大きく、深い柱穴が特徴である。また、埋土に多量の基盤層土ブロックが混入するものが多い。石を使う割合も高く、B159には礎盤と根石が両方用いられている。また、B761、B247、B788、B191には川原石の礎盤が、B168には角レキの根石がある。柱痕跡はB247、B196、B808に残存している。

SH15 (図47)

位置 B区中央調査区の中央から検出した。

検出状況 Ⅲ層上面から検出した。東西が4間、南北が1間であることを確認したが、南側に広がる可能性が高い。主軸がほとんど東西軸とあっており、SH14とは異なる様相を呈す。溝跡B743・B179の区画内に取まっており、これらの溝跡はこの建物の区画である可能性が高い。なお、柱穴列跡SA14・井戸跡B735もこの建物に関わると考えられる。

柱穴 SH14と同様、全体的に平面プランが大きく深い柱穴が特徴である。また、埋土に多量の基盤層土ブロックが混入するものも同様である。B194は2個の礎盤が入れられていた。B237は2つの柱穴の可能性もあるが、切られている方の埋土に石が入れられていた。B188の埋土中にも石が入れられているが、統一感がなく根石かどうかは不明である。B247には柱痕跡が明瞭に残存していた。

SH16 (図48)

位置 B区中央調査区の中央から検出した。

検出状況 Ⅲ層上面から検出した。東西が4間、南北が1間であることを確認したが、南側に広がる可能性が高い。主軸方位はSH15とほぼ一致する。SH14が遺物から7b期と考えられ、SH15が区画溝の時期から8b期と推定できることから、SH14→SH16→SH15の変遷が考えられる。

柱穴 SH14・15と同様の柱穴で構成されている。B179において、埋土中に浮いた状態で礎盤を検出した。B787、B175には柱痕跡が明瞭に残存していた。

SH19 (図49)

位置 D区の東調査区の南東隅から検出した。

検出状況 Ⅳ層上面より検出した。SH18と比べ真北に近い主軸をもつ。井戸跡D6がこの建物に付属

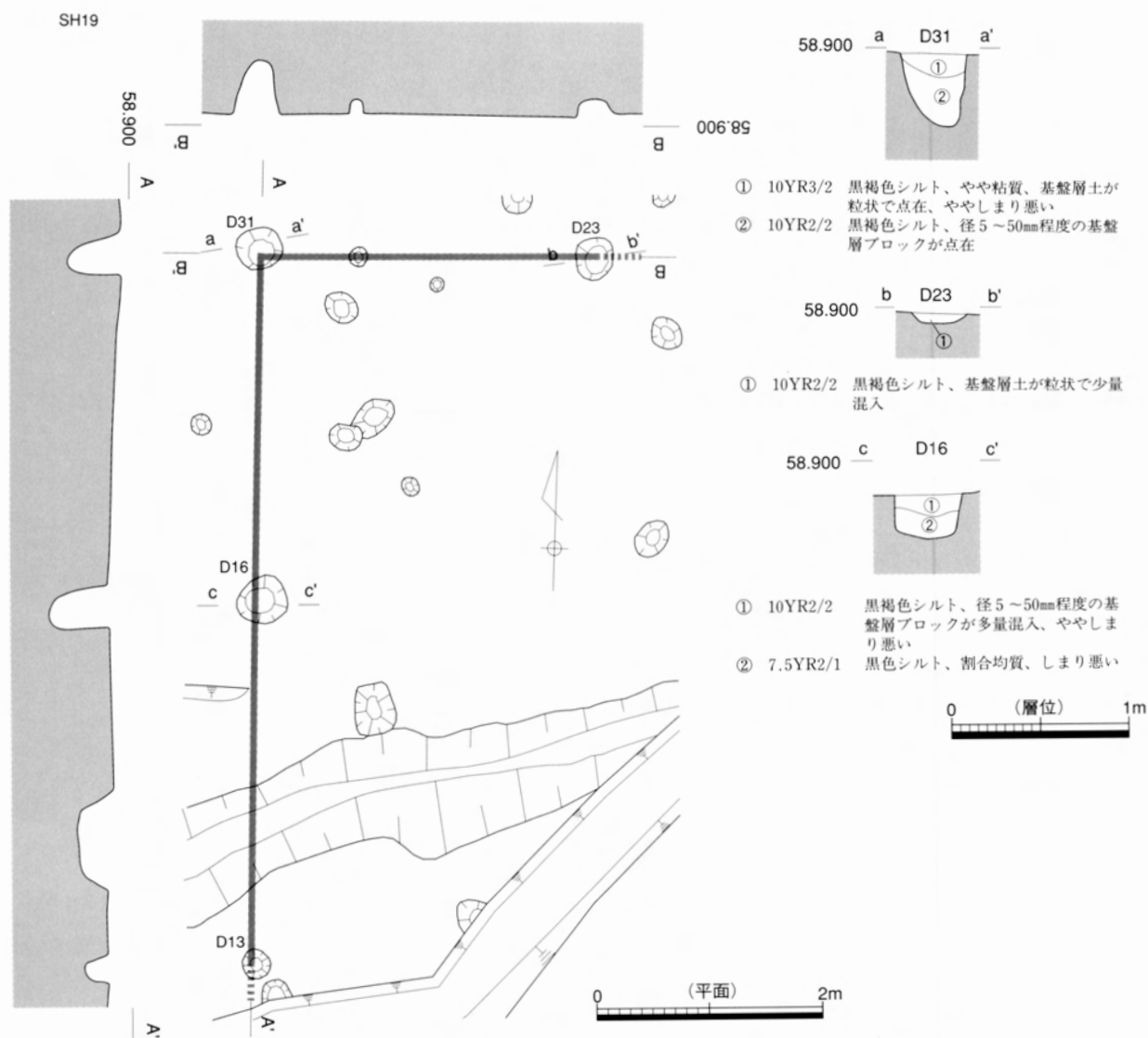


図49 SH19遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

する可能性がある。

柱穴 柱痕跡など柱穴を証明する痕跡はない。また深さも不揃いである。

SH20 (図50)

位置 D区の東調査区の中央から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。西側が調査区外に続く可能性がある。主軸は SH18とほぼ同じである。溝跡による区画内の建物であると考ええる。

柱穴 D191には礎盤あるいは根石と考えられる川原石が4個入れられていた。また、D177、D78、D87、D88に柱痕跡が残る。特に、D87において径20cm程度の柱痕跡が約0.85mの深さで明瞭に確認できた。

SH22・23 (図51・52)

位置 D区の東調査区の南西隅から2棟重なって検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。西側は、両SHとも調査区外にかかる。東側の柱間が若干短いことと主軸方位が共通する。柱穴の切り合いから、SH23からSH22に建替えを行ったと考えられる。

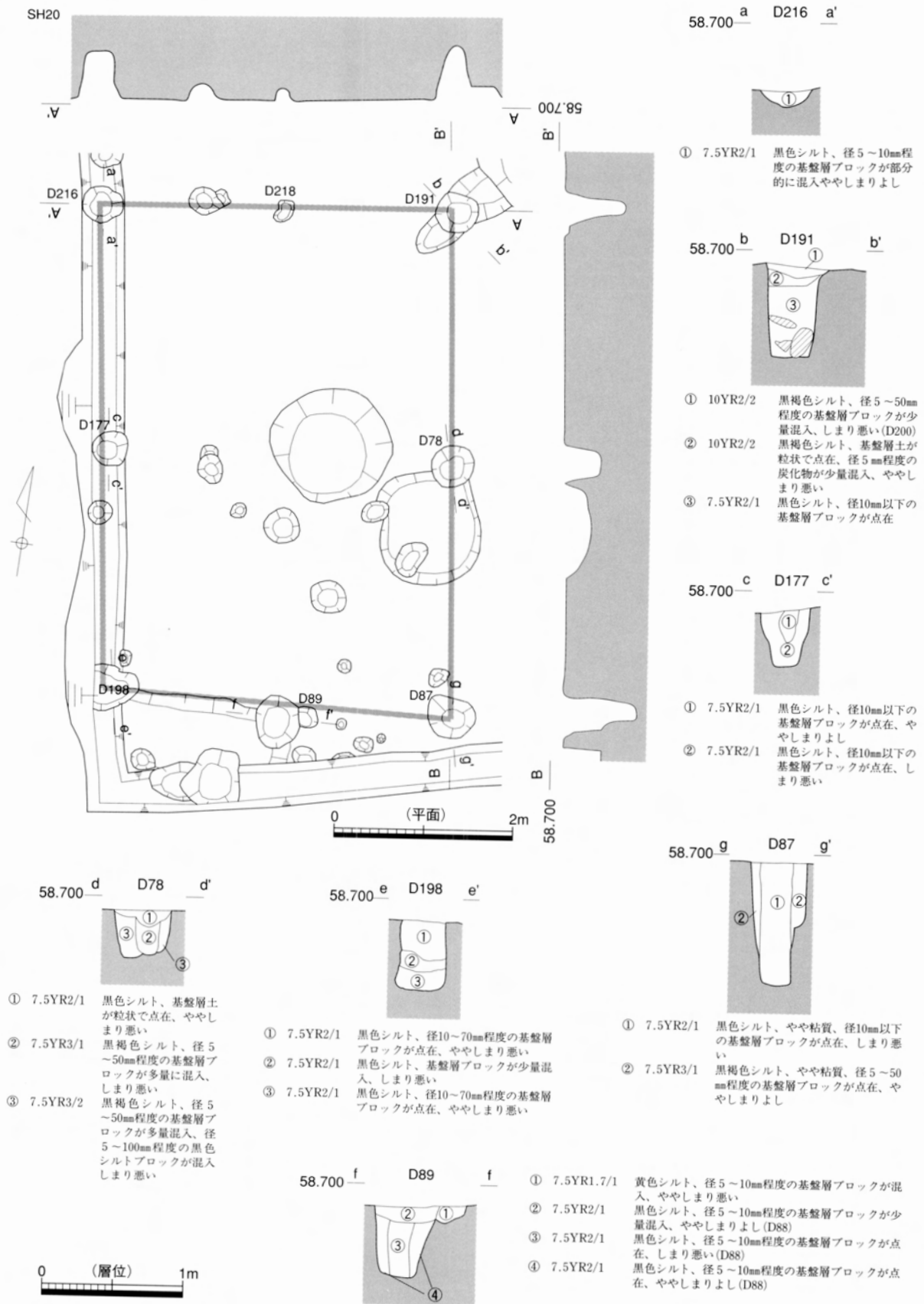


図50 SH20遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH23は、出土遺物から6c期の可能性があり、SH22はそれ以降と考えられる。

SH24 (図53)

位置 中位段丘の端部にあたるD区中央調査区の中央やや南から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。西側の一部と東側が調査区外にかかる。D区南調査区・中央調査区の他の掘立柱建物跡と異なり、東西軸が北西方向に傾く特徴がある。南側にあるSH24にも同様な特徴があるため、段丘端部に立地することによる地形的な制約を受けていたと考えられる。一部の柱間(西側)が若干短かい点など、SH22・SH23と形態がよく似ている。

柱穴 掘形が深くしっかりした柱穴が多い。D310・D323には柱痕跡が残る。なお、D323の柱痕跡は2層に分層でき、上層には円レキが入れられていた。

SH25 (図54)

位置 D区中央調査区のSH24の南側から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。建物の東側が調査区外にかかる。

柱穴 SH22～SH24に比べて柱穴の掘形は小規模であるが、底面レベルがほぼ揃い、断面が円筒型の形状を呈する。柱穴の平面形が方形に近い形状を呈するものがみられる。柱痕跡などは残存していない。

SH26 (図55)

位置 D区西調査区中央のやや西寄り、段丘崖に沿って作られたと考えられる溝跡D410の西側から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。柱穴は掘形が小規模なものが多いが、大型土坑D430を囲むようにめぐっているのが特徴である。D430から出土する遺物は6a期以前のものが多いが、この建物跡の主軸方位はE区に展開する6c期の掘立柱建物跡群に似ている。もしこれらの建物跡と同時期だったと考えると、6b期以前と推定される溝跡D410によって北東隅の柱穴が破壊されていたのではなく、調査段階で検出できなかったか、最初から存在しなかったことになる。D430は、検出面から5cm程度の深さがあり、肩が緩やかに立ち上がるタイプの大型土坑である。内部には川原石とともに多数の遺物の細片が混入していた。SH26の内部施設と考えられるが、どのような機能を果たしたかは不明である。

SH29 (図56・57)

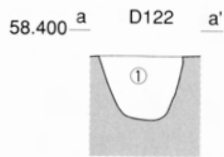
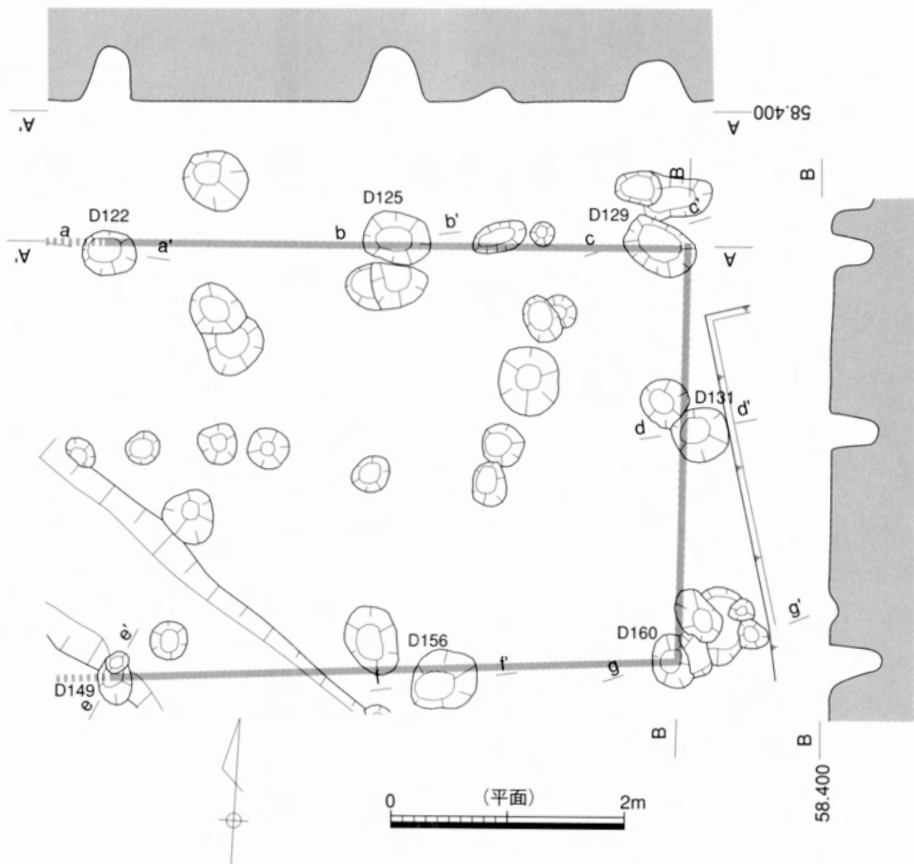
位置 E区東調査区中央から検出した。SA20の南側に集中する掘立柱建物跡の一棟であり、その中では東側に位置する。

検出状況 IV層上面から検出した。2間×2間の並びで、中央に1柱がある総柱建物である。若干西側の柱間が広がっており、柱配置が歪んでいる。

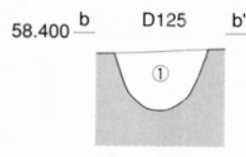
SH30 (図58・59)

位置 E区東調査区中央から検出した。SA20の南側に集中する掘立柱建物跡の一棟であり、その中では西側に位置する。SH31・SH37と位置が重なっている。

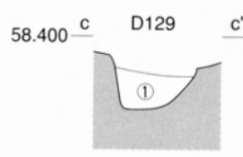
SH22



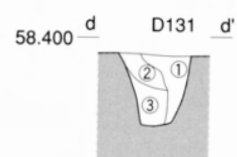
① 10YR3/2 黒褐色シルト、径5～10mm程度の基盤層ブロックが混入、しまり悪い



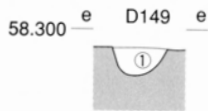
① 10YR3/2 黒褐色シルト、径5～10mm大の炭化物が混入、基盤層土が少量混入、しまり悪い



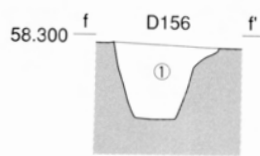
① 7.5YR3/1 黒褐色シルト、黒色シルト・基盤層土が混入、しまり悪い



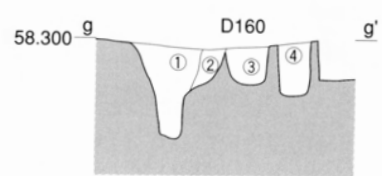
① 10YR3/2 黒褐色シルト、径5mm大の炭化物が少量混入しまり悪い
② 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層が少量混入、ややしまりよし
③ 10YR4/4 褐色シルト、粘質、黒褐色土(10YR3/2)がブロックで混入



① 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土が少量混入、しまり悪い



① 10YR2/2 黒褐色シルト、径20mm程度の基盤層ブロックが混入、しまり悪い



① 10YR3/2 黒褐色シルト、径5～10mm程度の基盤層ブロックが少量混入、しまり悪い(D382)
② 10YR3/1 黒褐色シルト、径5mm程度の基盤層ブロックが多量混入、ややしまりよし(D382)
③ 10YR3/2 黒褐色シルト、径20～30mm程度の基盤層ブロックが多量混入、ややしまりよし(D383)
④ 10YR3/2 黒褐色シルト、径5～1cm程度の基盤層ブロックが少量混入、ややしまりよし

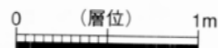


図51 SH22遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH23

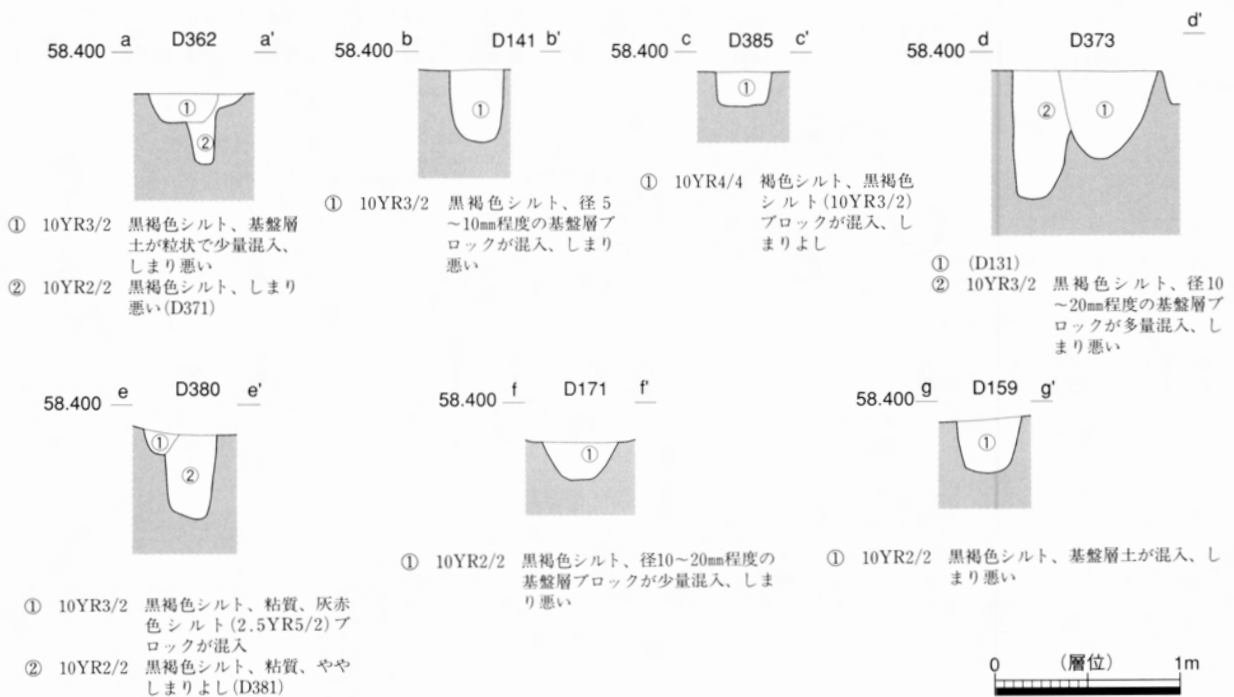
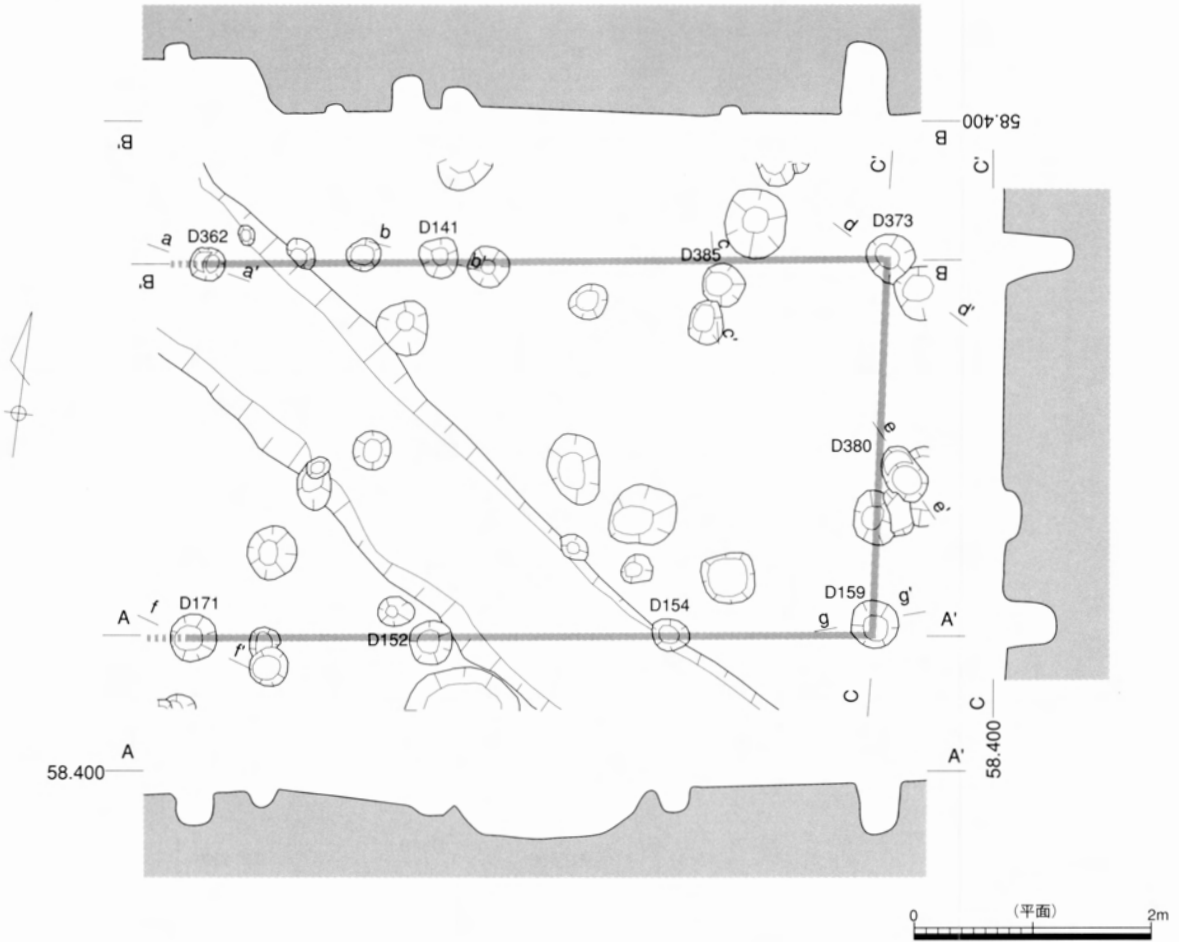


図52 SH23遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

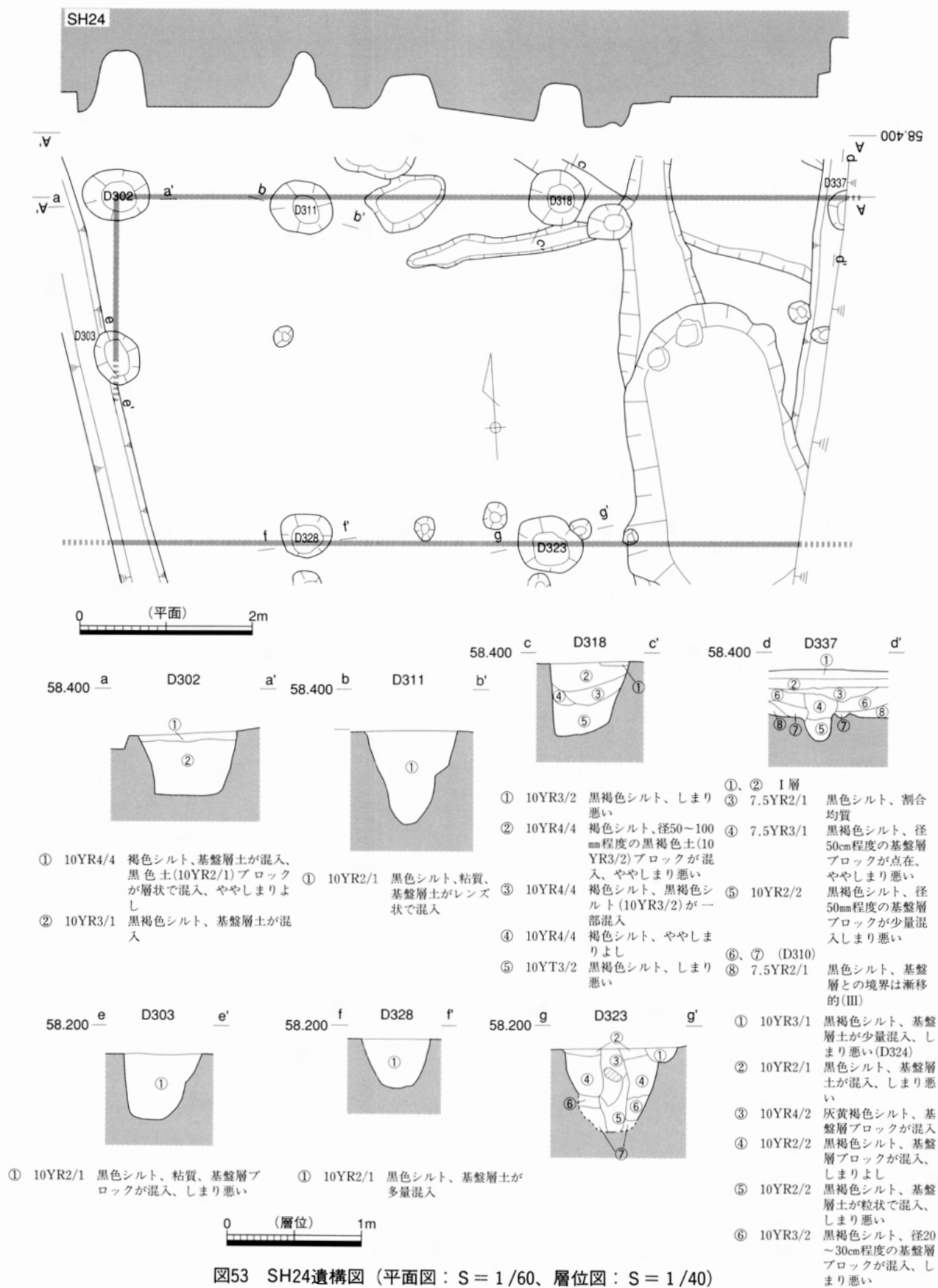


図53 SH24遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

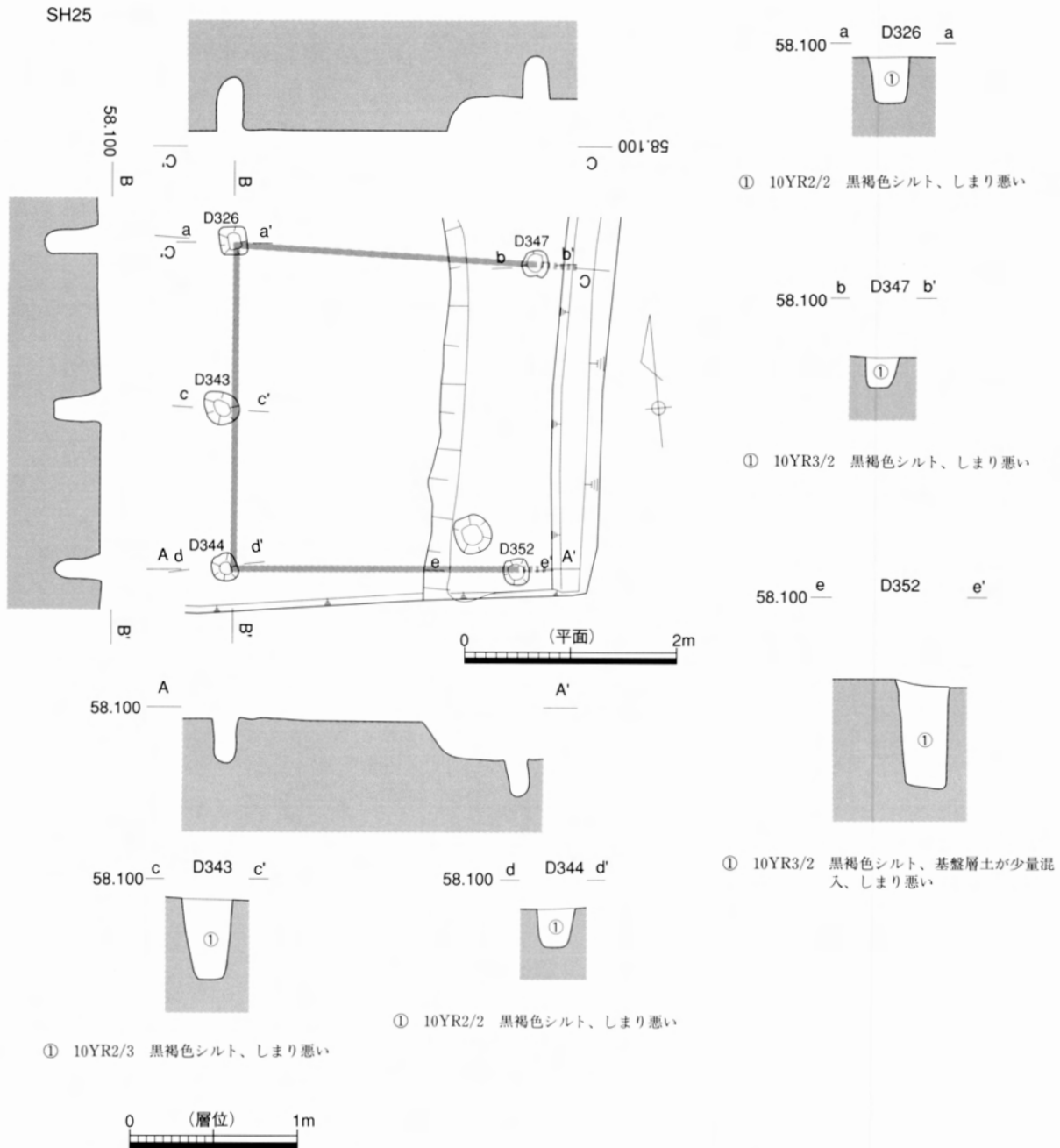


図54 SH25遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

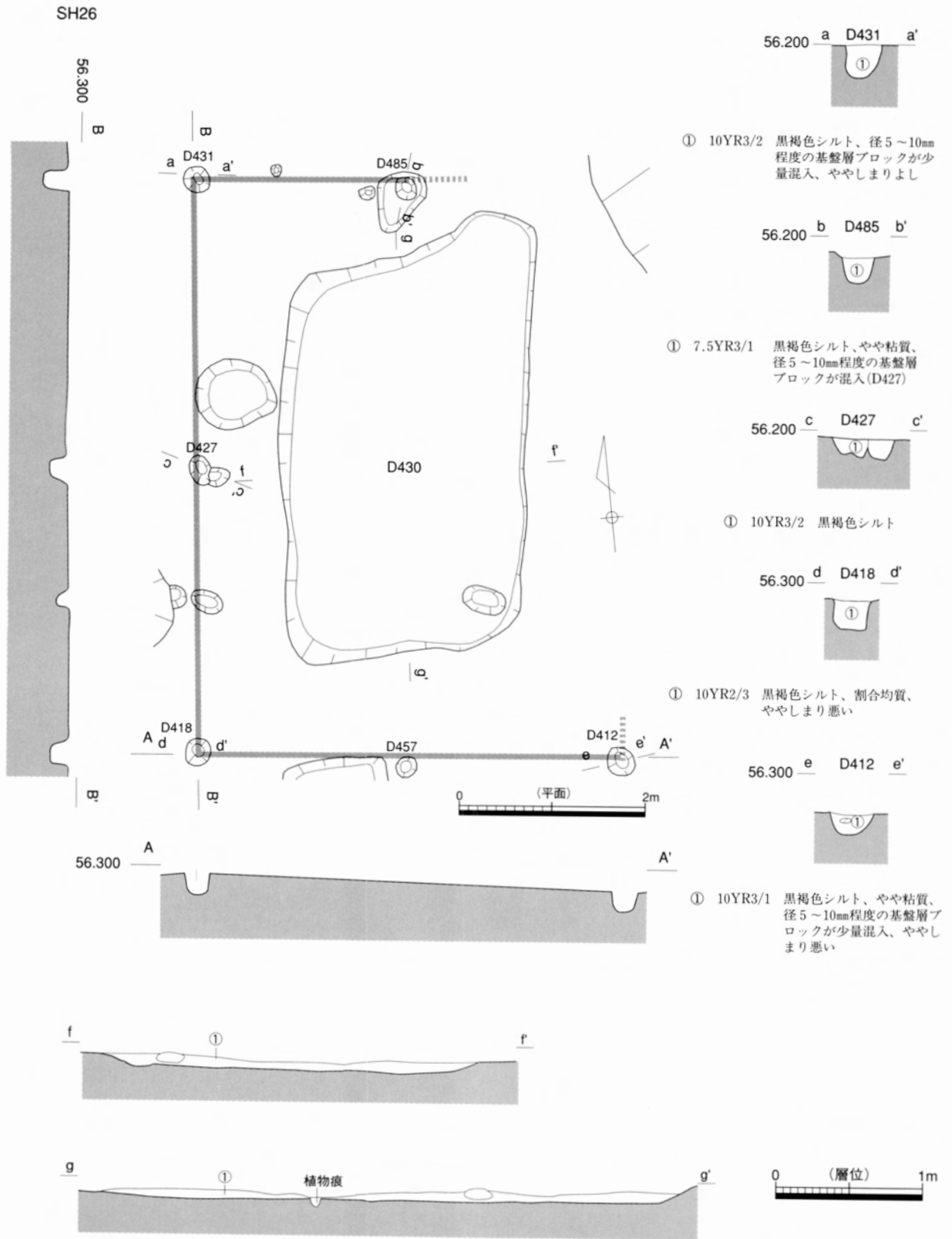
検出状況 IV層上面から検出した。東西が3間以上、南北が2間あるやや規模の大きい建物であり、東から2列目にも南北の柱穴列がある配置となる。柱間から庇付き建物とは考えにくく、SH1と同様に建物内部の間仕切りによる柱配置と考える。遺物から、大型土坑（鍛冶関連遺構）E500と同時期である可能性があるが、主軸方位は若干異なっている。

柱穴 柱痕跡が確認できたのはE524のみである。礎盤や根石を使ったものはないが、E736には廃絶時のものと思われる川原石の破碎レキが入れられていた。

SH32 (図60)

位置 E区の東調査区北西隅から検出した。溝跡E620をまたぐように立地している。

検出状況 IV層上面から検出した。東西が1間、南北が2間の建物と思われるが、柱穴掘形も小さく



① 7.5YR3/1 黒褐色シルト、径5~数cm程度の基盤層土ブロックが点在、しまりよし

図55 SH26遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH29

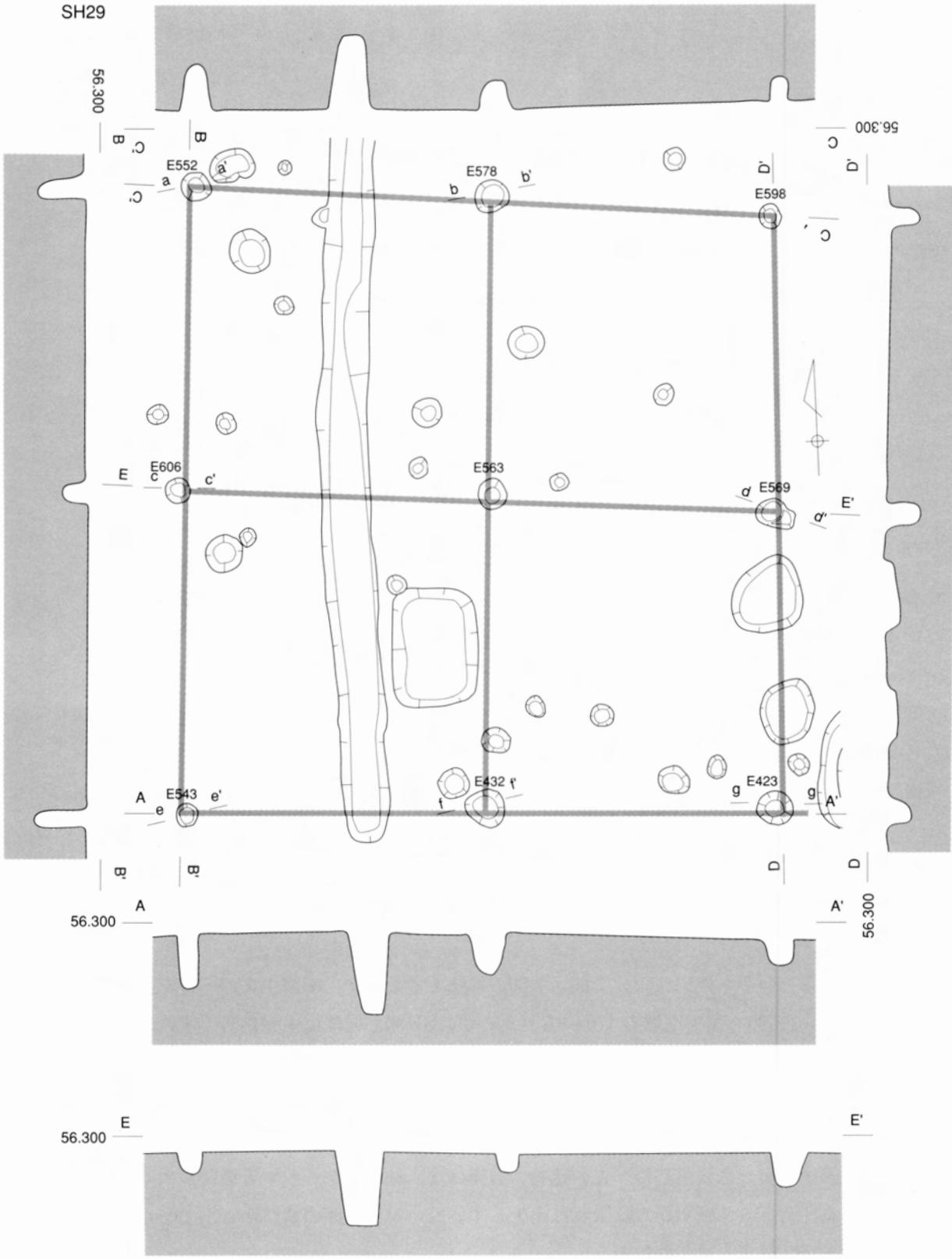


图56 SH29遺構図① (S = 1/60)

SH29

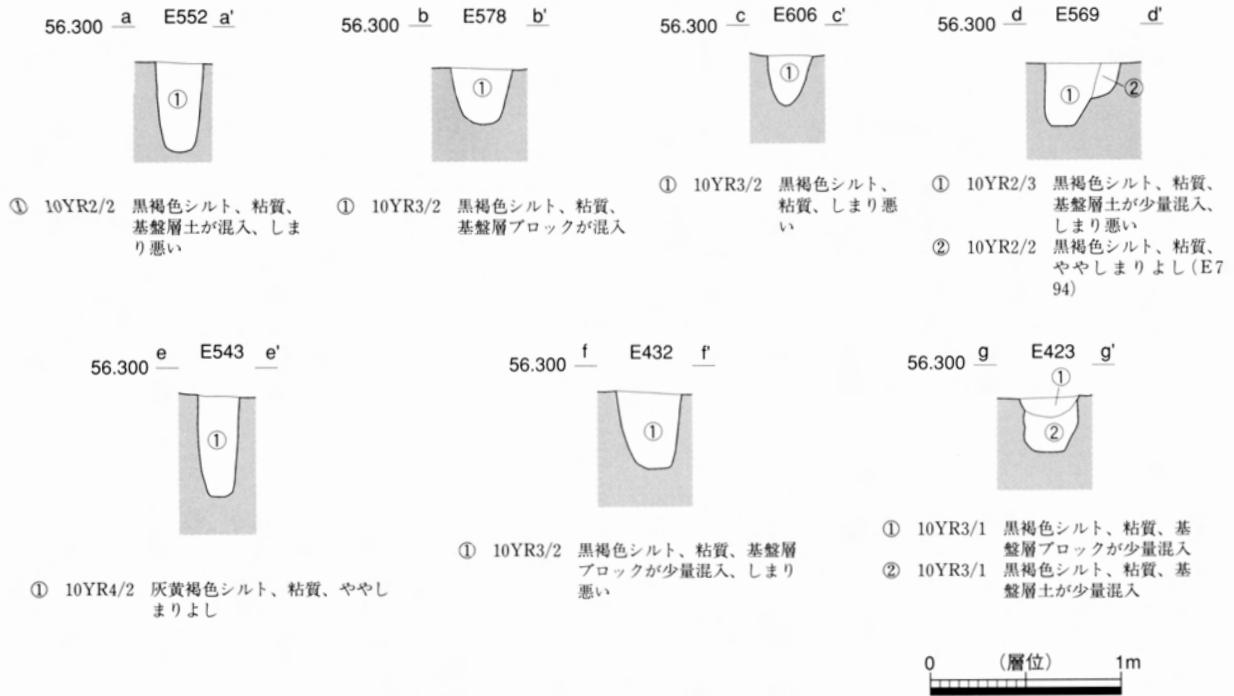


図57 SH29遺構図② (S = 1/40)

かなり小規模な建物であったと思われる。なお、SH32の周辺では多量の鍛冶関連遺物が出土しており（第3部第1章参照）、この建物も鍛冶に関する可能性がある。

SH31 (図61)

位置 E区の東調査区中央から検出した。大型土坑（鍛冶関連遺構）E500と位置が重なっており、柱穴E797が切られている。

検出状況 IV層上面から検出した。南北が1間、東西が3間以上ある建物と思われるが、東西に並ぶ柱穴の柱間がやや不揃いである。主軸方位が周囲の掘立柱建物跡と異なり、唯一 SH33と似ている。

SH37 (図62)

位置 E区の東調査区中央から検出した。大型土坑（鍛冶関連遺構）E500、SH30・SH31と位置が重なっている。

検出状況 IV層上面から検出した。2間×2間の建物と考えるが、南側中央の一柱を検出することが出来なかった。E500を覆う上屋のようにも見えるが、SH30と同様に主軸が若干ずれており、同時性を考えるには若干疑問が残る。

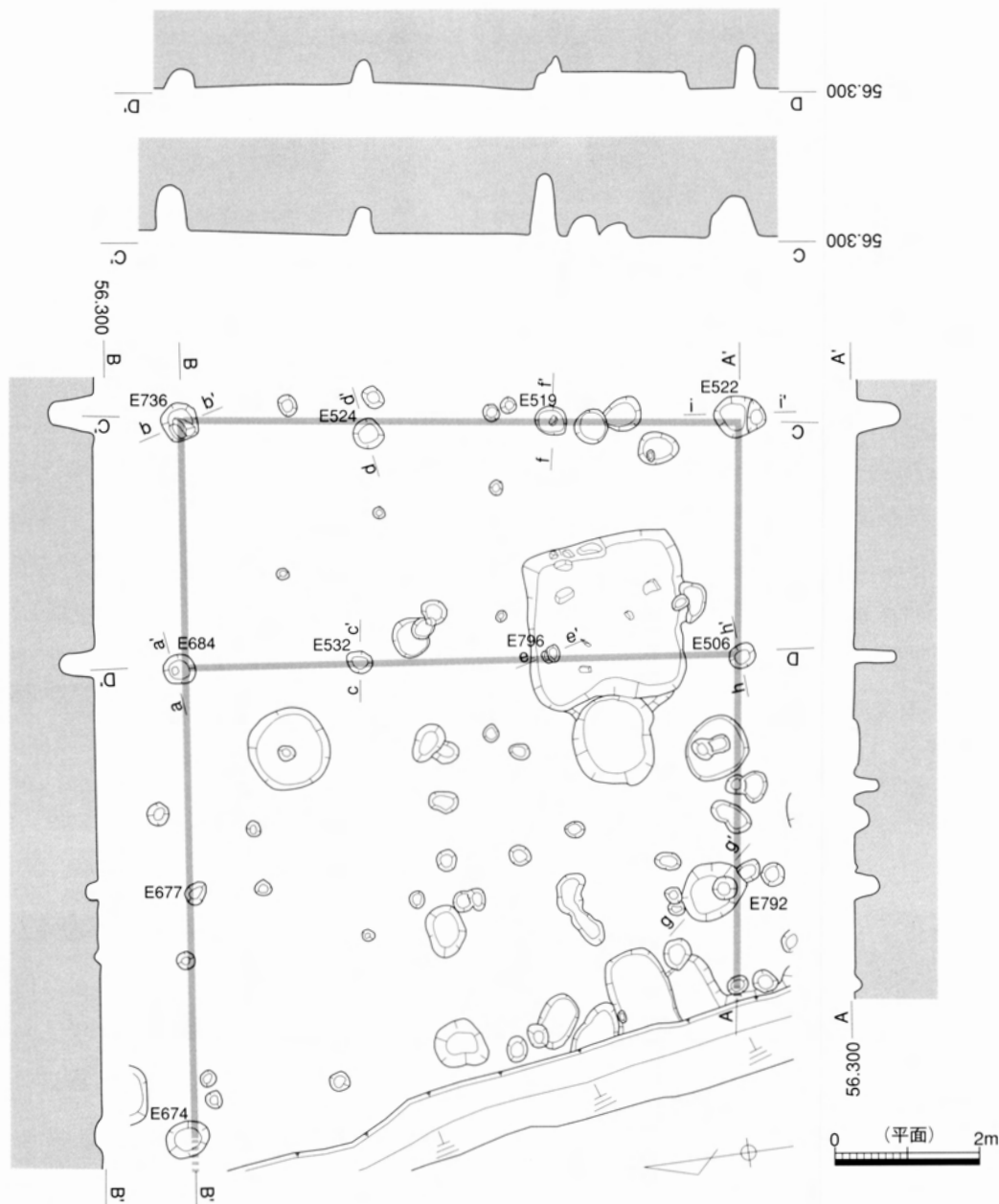
SH33 (図63)

位置 E区の西調査区北東隅、ES～ER19グリッドにかけて検出した。

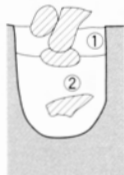
検出状況 IV層上面から検出した。この建物の周囲には、軸方位が一致する溝跡がめぐっており、建物に伴う可能性がある。柱穴からは遺物は出土していないが、周囲の溝跡から出土した遺物から推定すると、6a期に属する可能性がある。

柱穴 E128のみ柱痕跡が残存する。

SH30



56.300 b E736 b'



- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、基盤層土が少量混入、しまり悪い
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い

56.300 d E524 d'



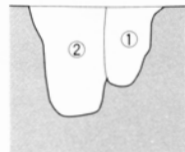
- ① 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ② 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、黄褐色シルト(10YR5/8)と混じり合う

56.300 f E519 f'



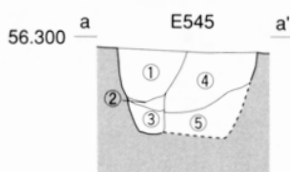
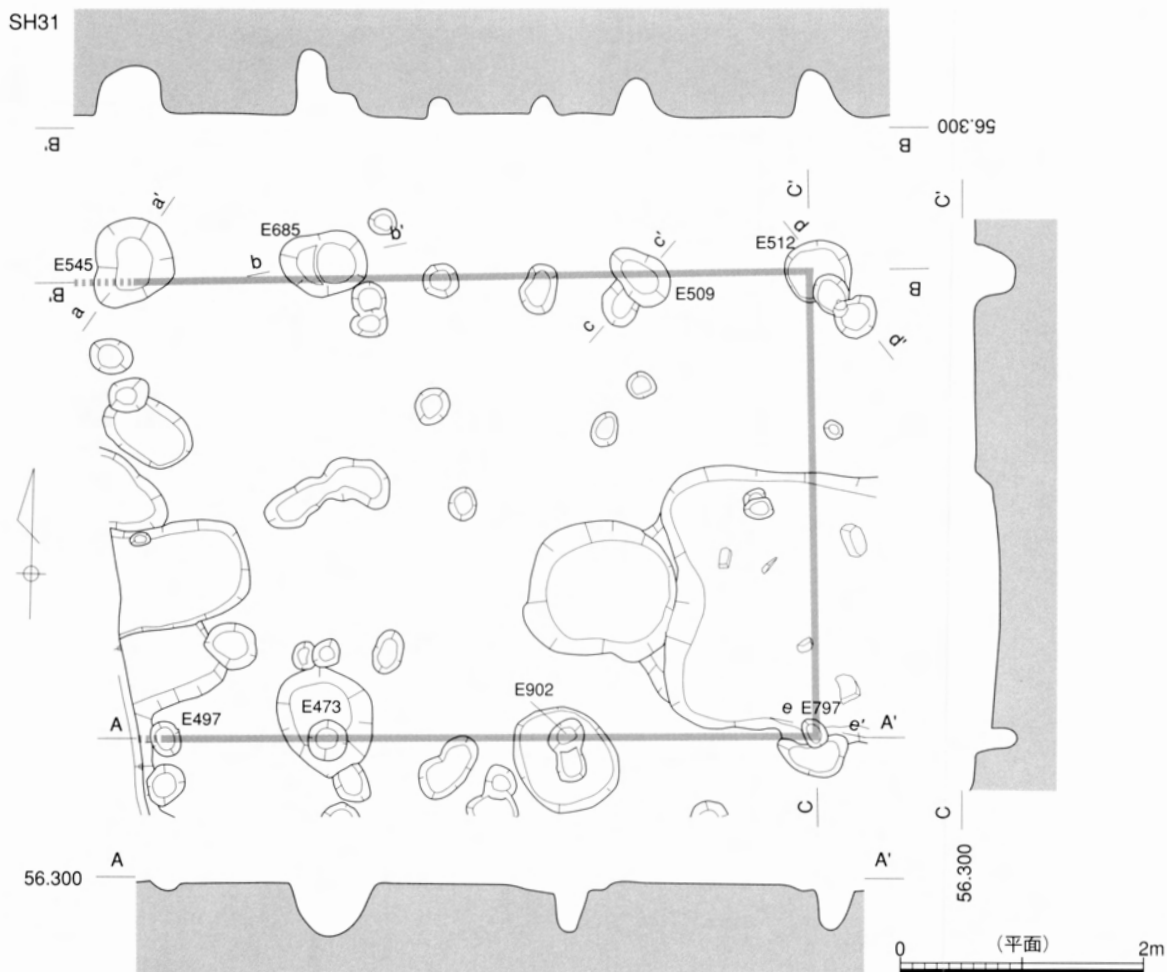
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、径10~20mm程度の黄褐色土(10Y,R5/8)ブロックが混入

56.300 i E522 i'

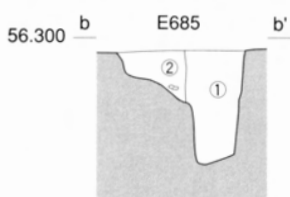


- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土が混入、しまり悪い(E523)
- ② 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、基盤層土が少量混入、しまり悪い

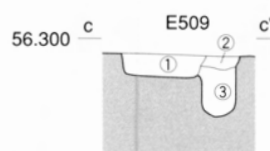
図58 SH30遺構図① (平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/40)



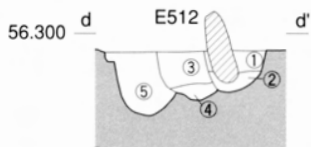
- ① 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、径5mm程度の炭化物が混入、しまり悪い
- ② 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ④ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、ややしまり悪い (E546)
- ⑤ 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、基盤層土が多量混入 (E546)



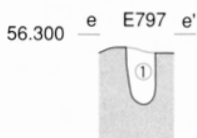
- ① 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、基盤層ブロックが上面に多量混入 (E547)
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層ブロックが少量混入



- ① 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、粘質、基盤層ブロックが多量混入、炭化物が少量混入、しまり悪い (E508)
- ② 10YR4/2 灰黄褐色シルト、基盤層土が混入、しまり悪い
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土が混入、しまり悪い (E514)
- ② 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、基盤層土が少量混入、しまり悪い (E514)
- ③ 10YR2/3 黒褐色シルト、粘質、基盤層ブロックが少量混入 (E513)
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い (E513)
- ⑤ 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入、しまり悪い



- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土が少量混入

*E473層位図は図59参照

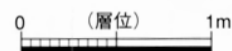


図61 SH31遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH37

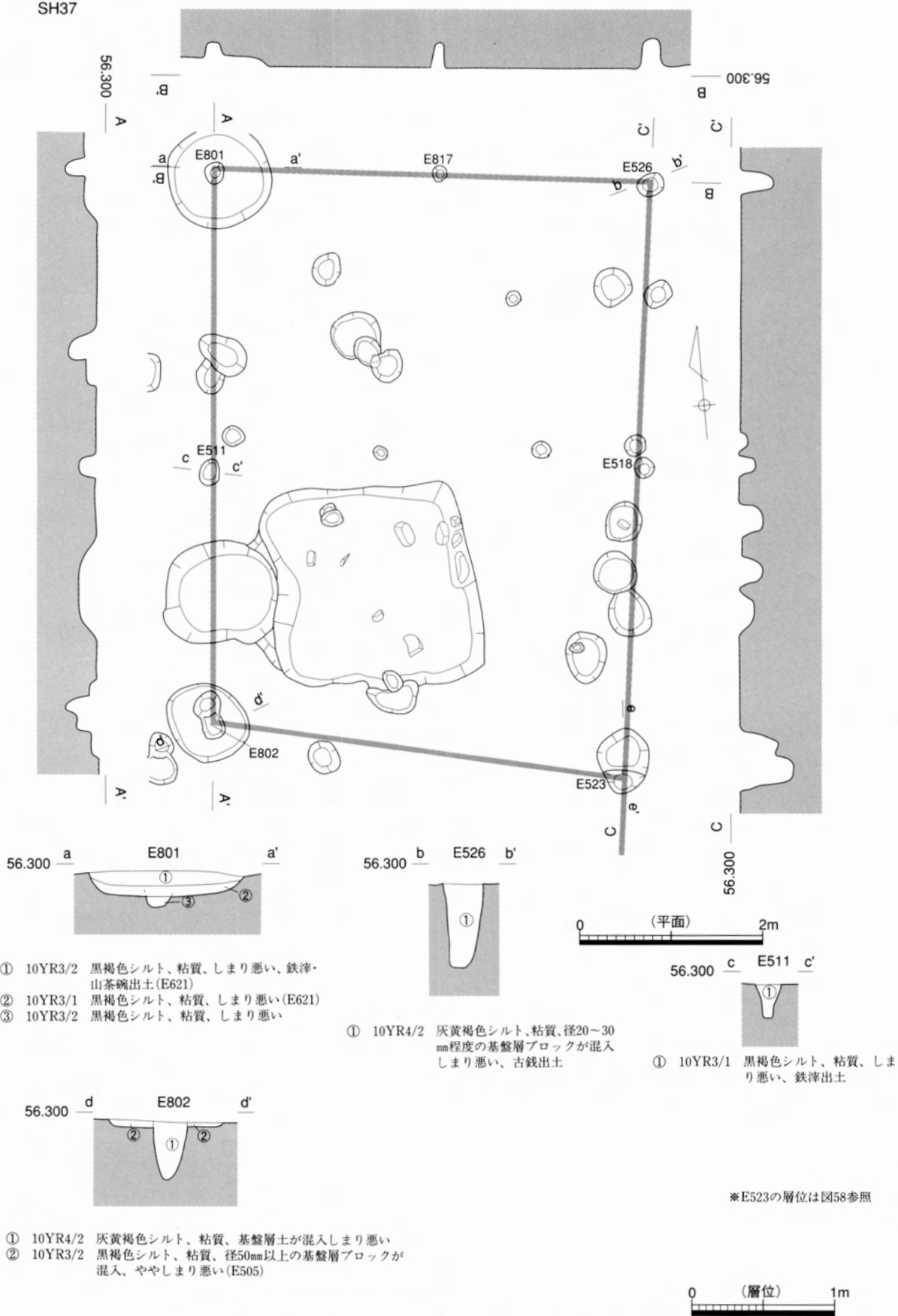


図62 SH37遺構図(平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH33

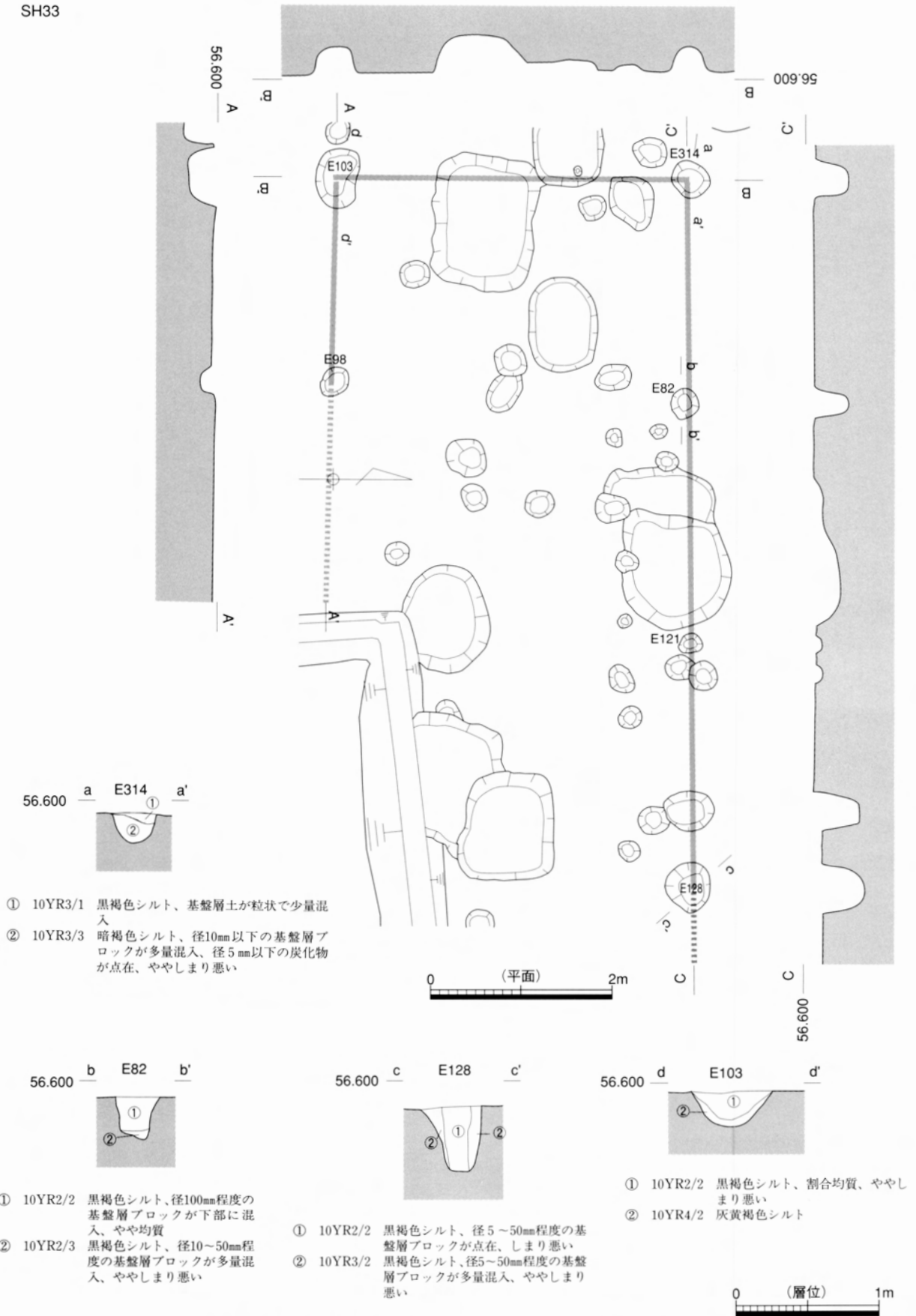


図63 SH33遺構図 (平面：S = 1/60、層位図 S = 1/40)

SH34

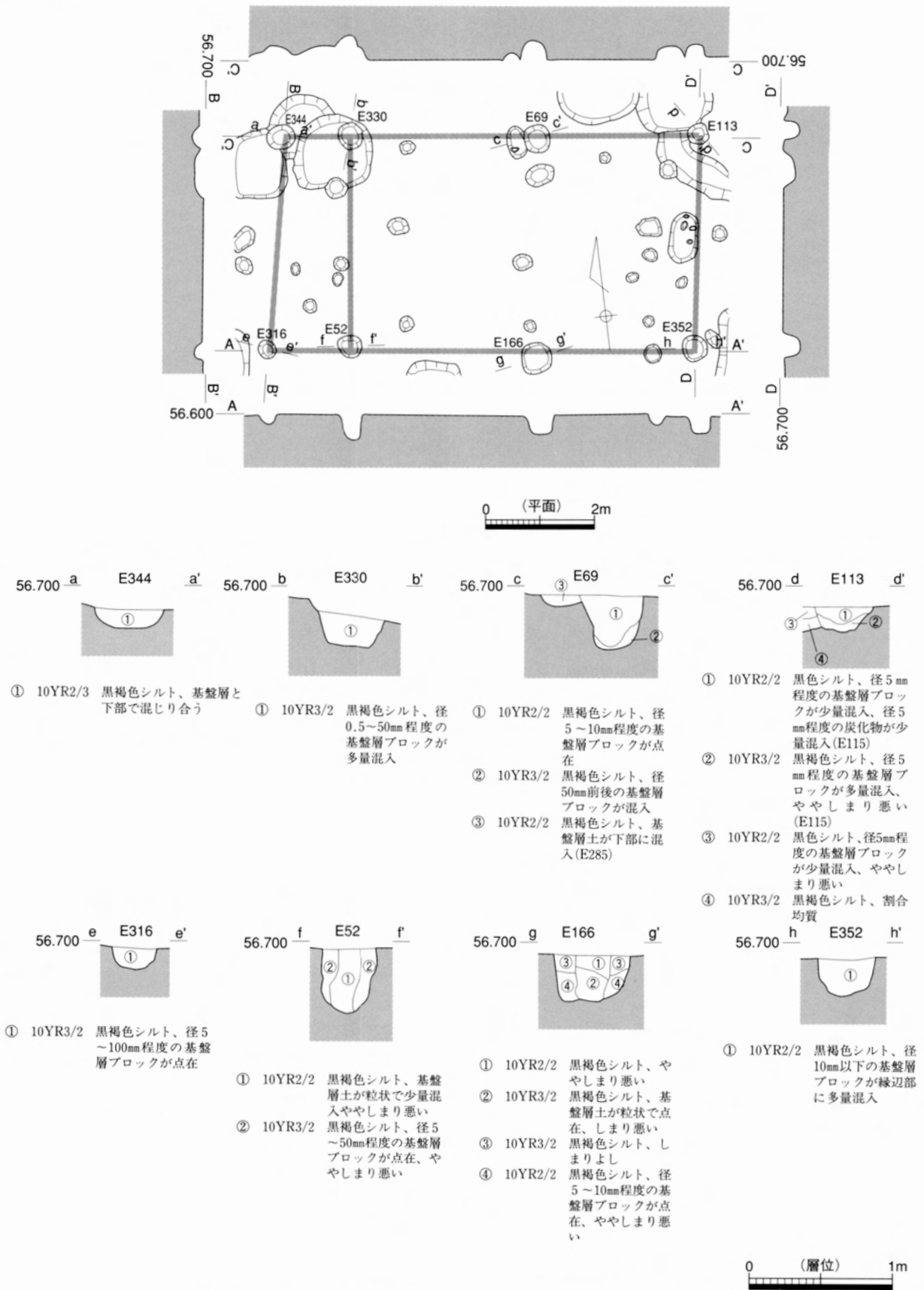
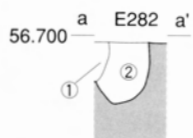
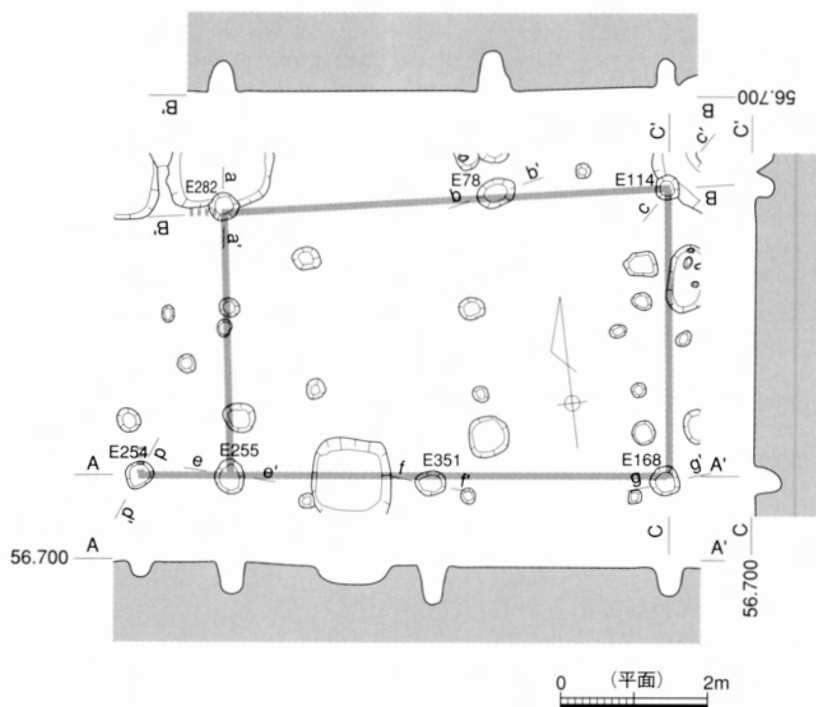
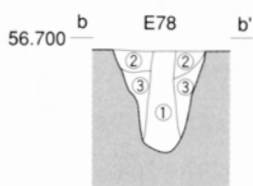


図64 SH34遺構図(平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/40)

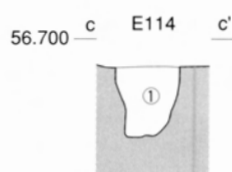
SH35



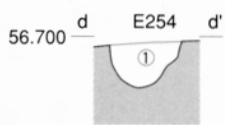
- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、径50mm程度の基盤層ブロックが多量混入(E280)
- ② 7.5YR3/1 黒褐色シルト



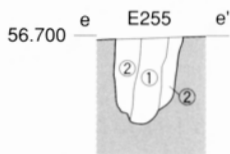
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で点在、しまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い



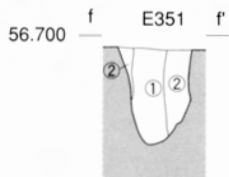
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、径10mm程度の基盤層ブロックが部分的に混入、ややしまり悪い



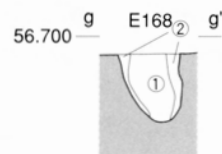
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、やや均質



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で少量混入、しまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径5~10mm程度の基盤層ブロックが点在、しまり悪い



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、径10mm以下の基盤層ブロックが少量混入、しまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が混入



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で少量混入、ややしまり悪い
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、径10mm以下の基盤層ブロックが点在



図65 SH35遺構図 (平面図: S = 1/100、層位図: S = 1/40)

SH34・35 (図64・65)

位置 E区の西調査区のほぼ中央から、2棟重なって検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。ともに、1間×2間の建物の西面に庇が付く建物と考える。主軸方位もほぼ一致することから同じ建物の建替えと考えられるが、柱穴プランの切り合いが無いため、先後関係は不明である。周囲にあるE30・E100・E245という大型土坑と主軸方位が一致しており、この建物と何らかの関係があった可能性がある。なお、SH35は出土遺物から6c期に推定でき、SH34もその前後の時期と考えられる。

柱穴 SH34のE52・E116、SH35のE78・E168・E255・E351に柱痕跡が残存する。

SH38 (図66)

位置 F区東調査区の橋脚部分のほぼ中央から検出した。東側にSH39が位置している。

検出状況 III層上面から検出した。柱穴は浅いものが多いが、周辺ではかなり厚くIII層が堆積しており、遺構検出時にこの層をかなり削平したことが原因だと考える。大型土坑F681の上屋と考えるSH39と位置的に何らかの関係があると思われる。また、E区西調査区の6c期掘立柱建物跡群とも主軸方位が似ており、一連の建物群であるかもしれない。

SH39 (図67)

位置 F区東調査区の橋脚部分の中央東側から検出した。大型土坑F681が掘立柱建物跡の中央に位置している。

検出状況 III層上面から検出した。柱穴が浅いのはSH38と同様な理由と考えられる。大型土坑F681の上屋と思われる。F681は、扁平な川原石が埋土に入れられた状態で検出した。多くは埋土中に浮いていたが、床面に直接置かれたものも存在した。石の約半数に被熱した痕跡が残り、被熱によって破砕したものもみられた。石の中には磨石(図297:2082・2087)や台として用いたと考えられるもの(図298:2090)、砥石(図287:2017)などがあり、この遺構内で使われていたものの可能性がある。また、床面の中央部が硬化しており、暗褐色に変色していた。なお、この遺構の埋土から微細遺物の抽出を行った。その結果は第3部第2章に記載している。

SH40 (図68)

位置 F区中央東調査区の南側から検出した。

検出状況 III層上面から検出した。調査区外に続くと考えられ、南北の柱間が短いことから、南北棟の底部分と推定したが、確証はない。

柱穴 F1110を除いて柱痕跡は残存していない。F770の埋土の上面から8型式の北部系白瓷系陶器の碗が積み重なった状態で計6個体出土した²⁾。建物の廃絶時に何らかの儀礼が行われたものとする。

SH47 (図69)

位置 F区中央西調査区の中央北寄りから検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。柱間が他の中近世掘立柱建物跡より短く、特に梁行の柱間は平均1m程度である。隣接するSH48とほぼ主軸方位が一致し、建替えなどの関連が考えられる。なお、柱穴F124とF490の切り合いから、SH47の方が古い。

柱穴 東側の4本の柱穴は、旧曾代用水下有知支線であるF18によって上面が削平されている。F48に建替えられたと考えれば、本来は総柱建物であったのかもしれない。

SH38

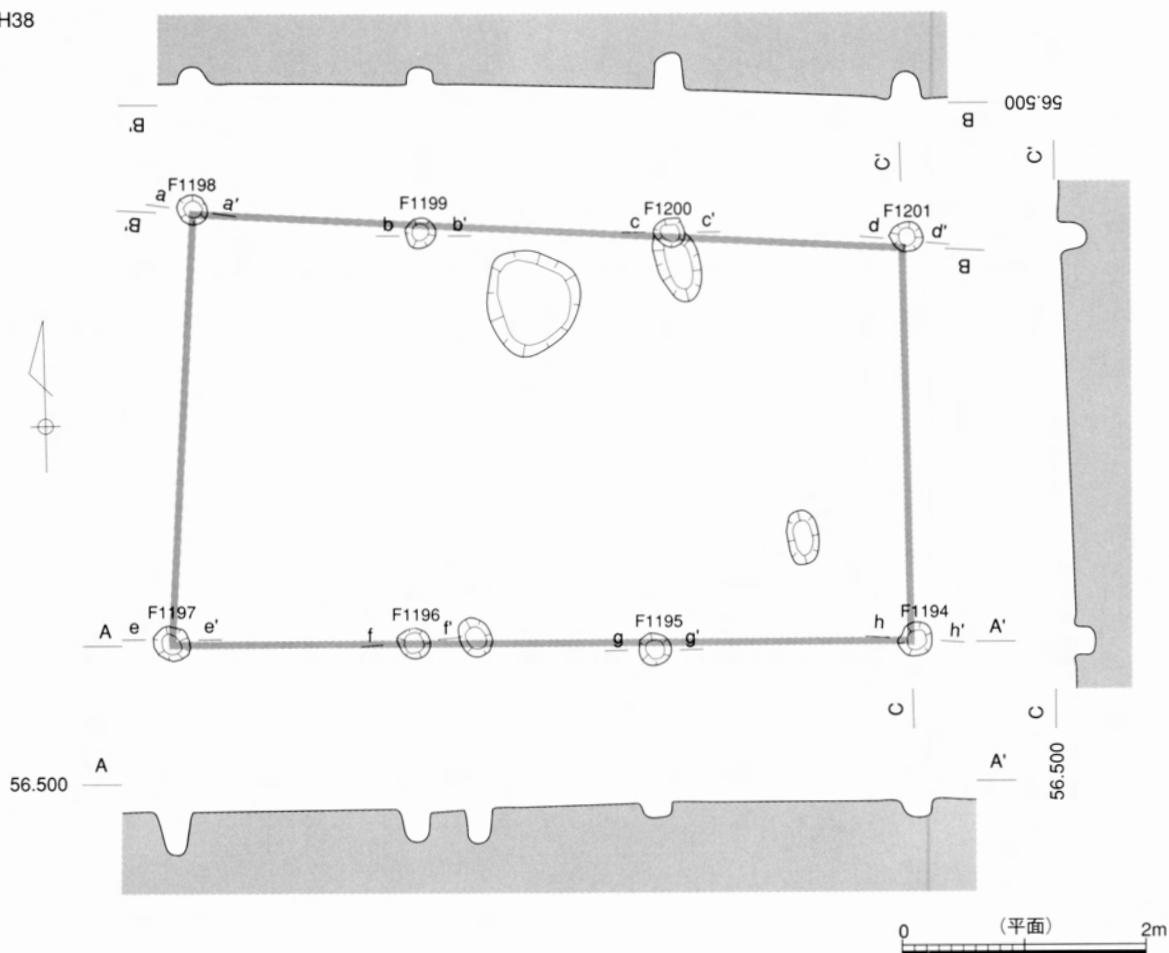


図66 SH38遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH40

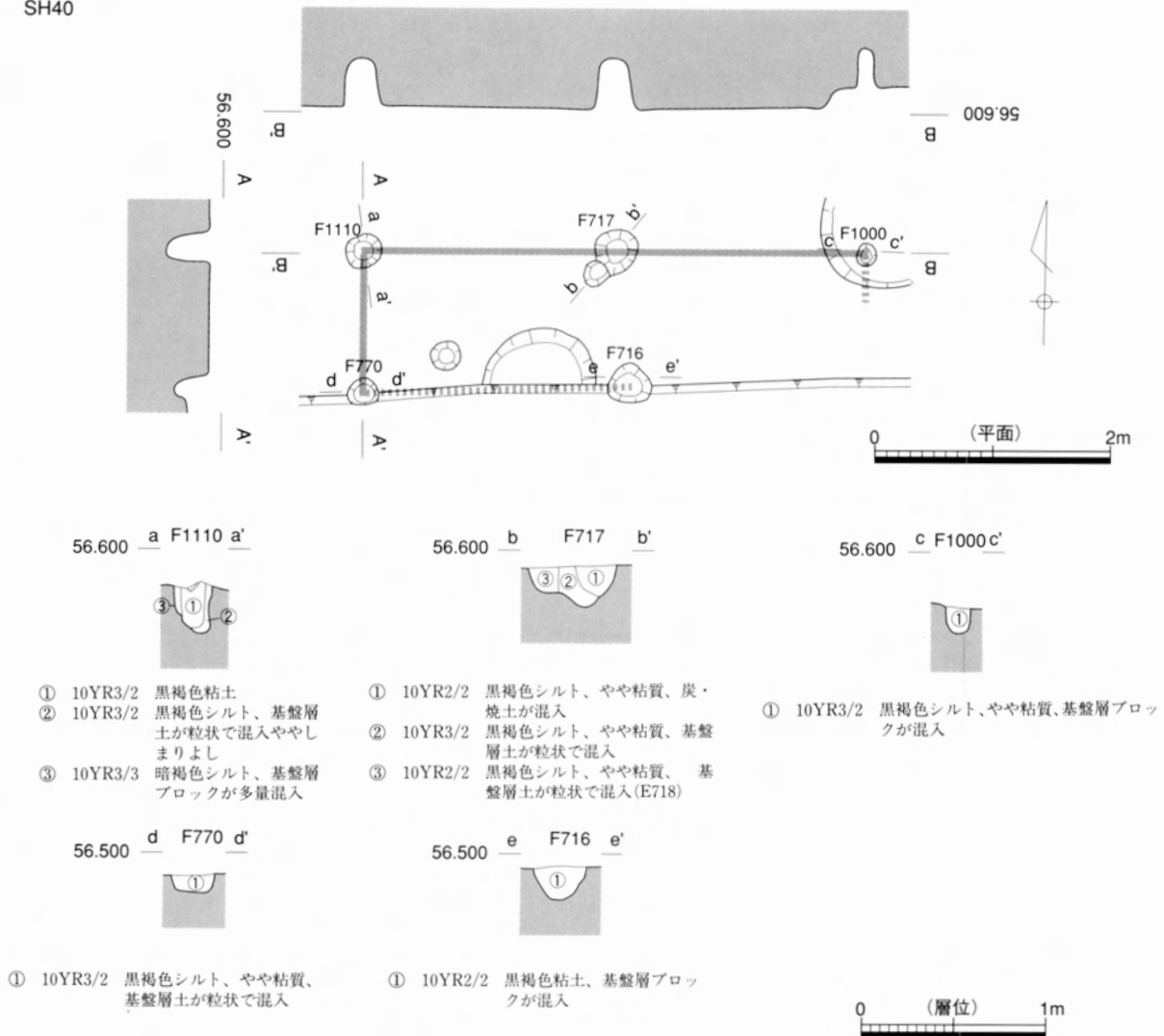


図68 SH40遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH48 (図70)

位置 F区中央西調査区のほぼ中央から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。数少ない総柱建物である。柱間が他の中近世掘立柱建物跡より短い(平均1.64m)。周辺は多数の遺構が密集している。切り合いからF4やF122という竪穴住居跡やSH47より新しく、F59・F123などの溝跡よりも古いと考えられる。出土遺物に古代のものが多く、F4・F122からの混入と考える。

柱穴 F398・F1478には柱痕跡が残存していた。柱穴規模が不揃いである点も特徴と言える。

SH53 (図71)

位置 F区西調査区の南端から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。検出当初は2間×2間以上の総柱建物を想定していたが、南側に対応する柱穴を検出することが出来なかった。しかし、南壁の壁面から柱穴列跡と同じ軸上にピットを検出しており、南に広がる可能性を否定することは出来ない。なお、道路側溝の跡と考えられるF210とF281において、この建物跡の北側に両溝跡の切れ目が存在する。この切れ目は道路から屋敷地へ入るための入り口である可能性がある。

SH47

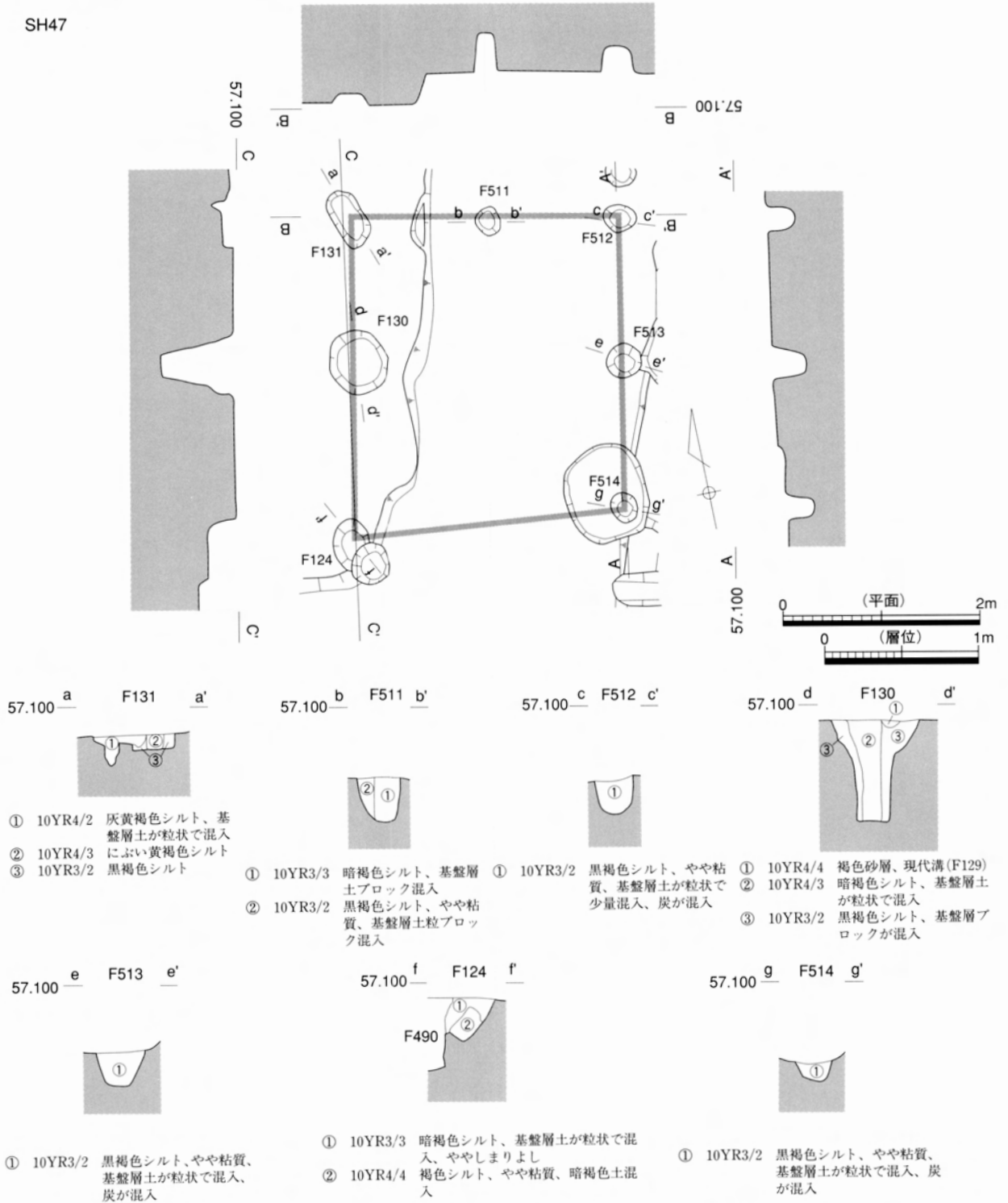


図69 SH47遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

柱穴 柱痕跡が残るのはF204のみであるが、F8・F204・F245の掘形底面には円形の硬化部分が存在し、柱が立てられていたと考える。

SH62 (図72)

位置 H区北調査区やや北寄りから検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。2間×2間以上の総柱建物である。周囲の遺構プランを切ってい

SH48

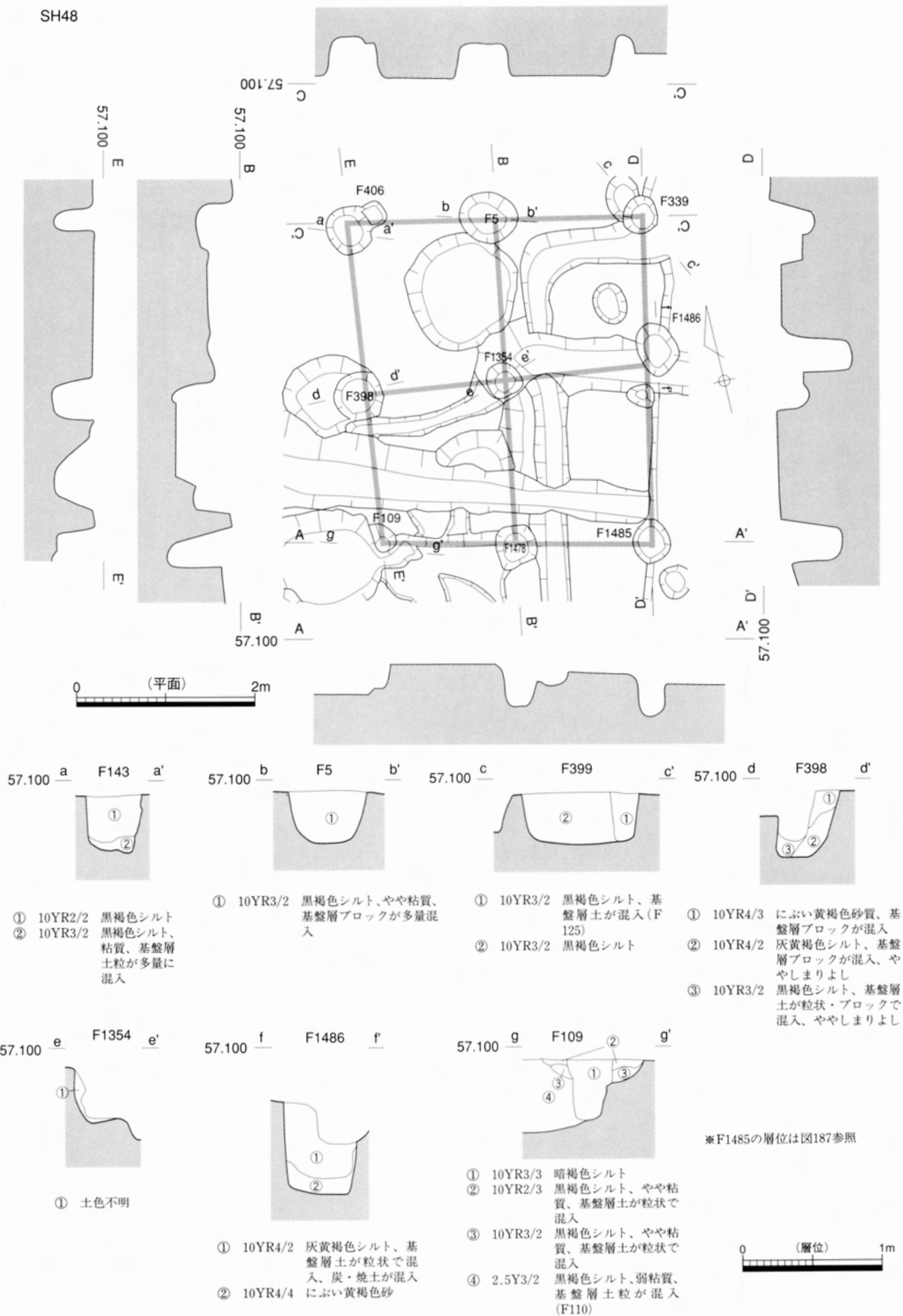


図70 SH48遺構図 (平面図 : S = 1/60、層位図 : S = 1/40)

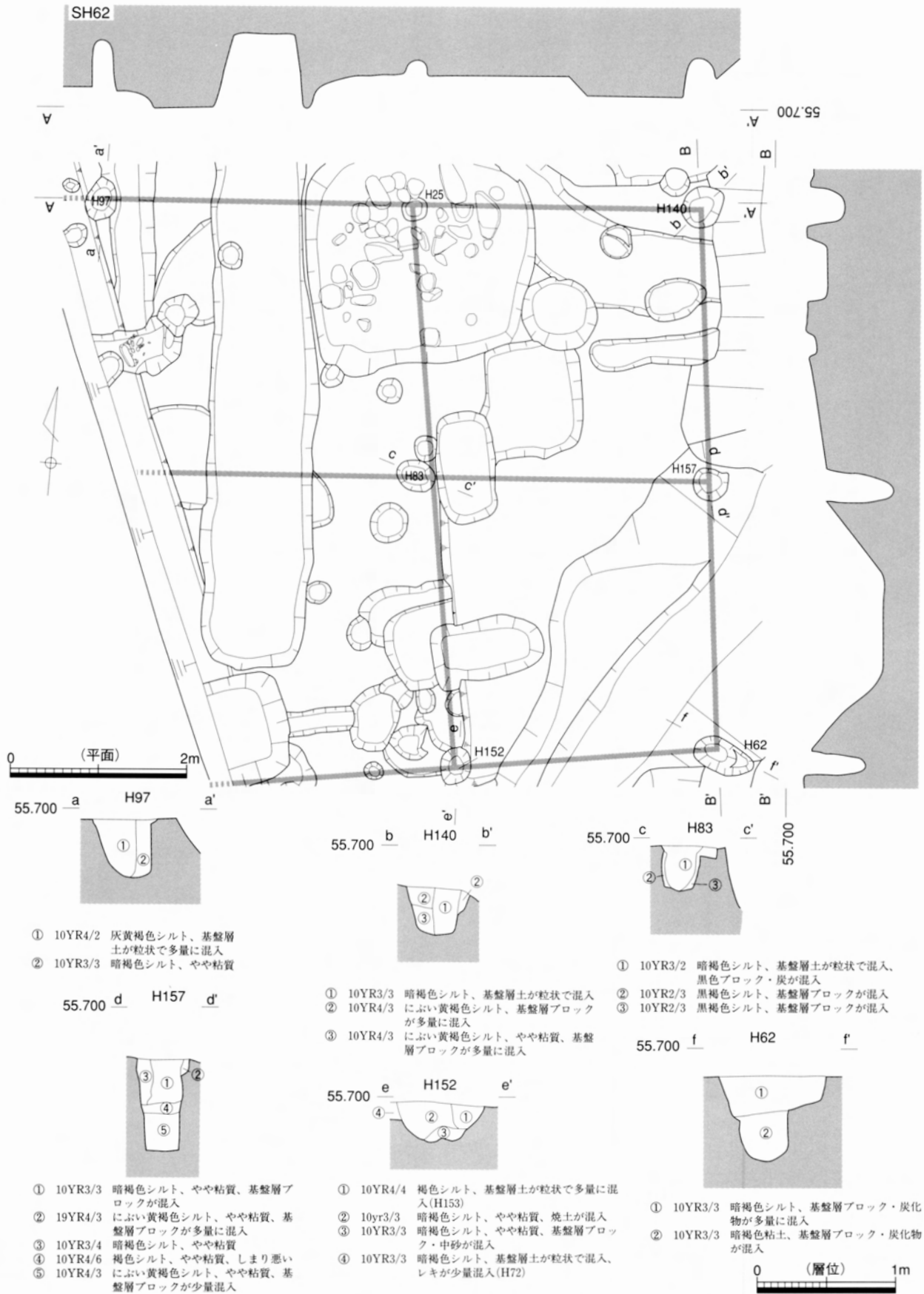


図72 SH62遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

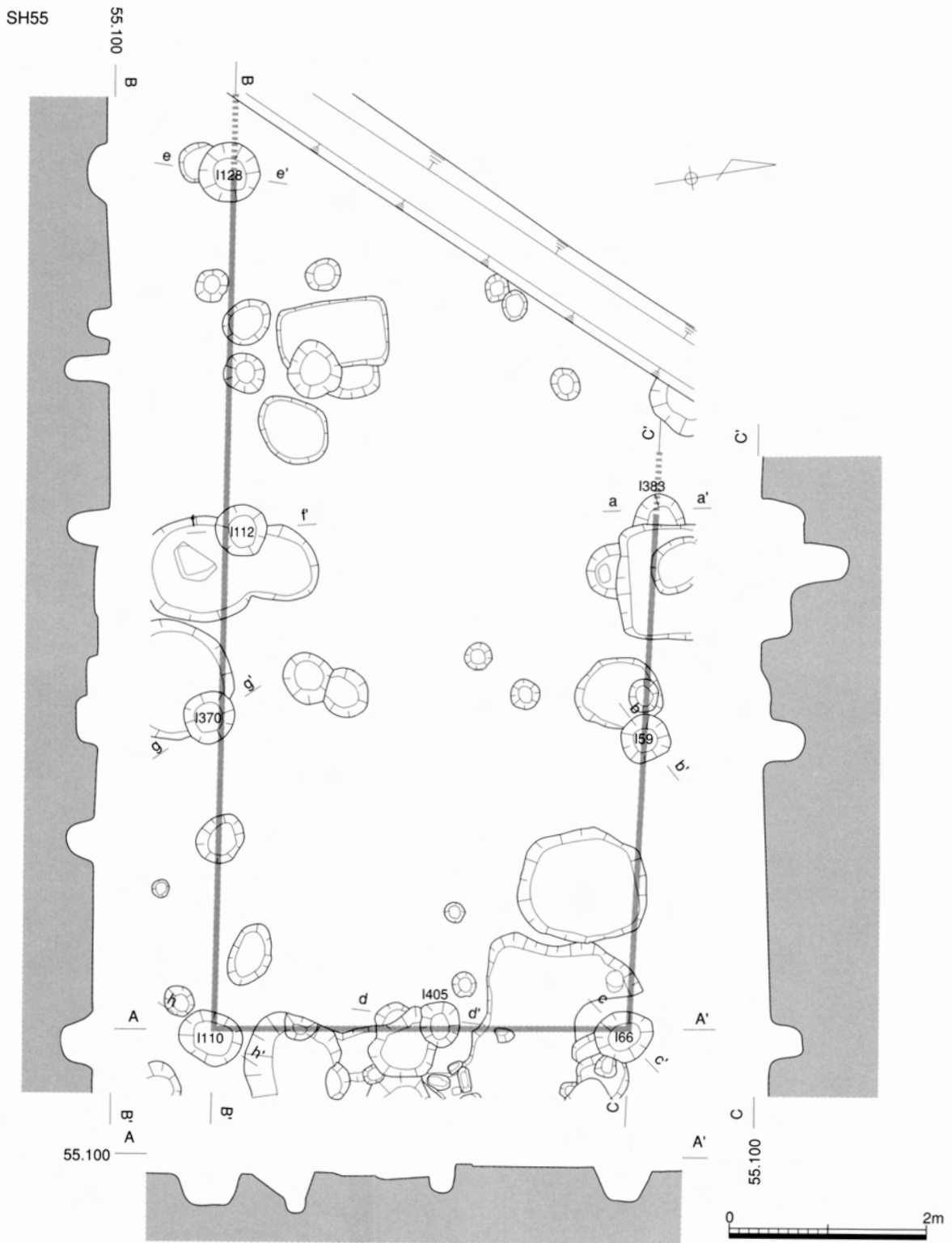


図73 SH55遺構図① (S = 1/60)

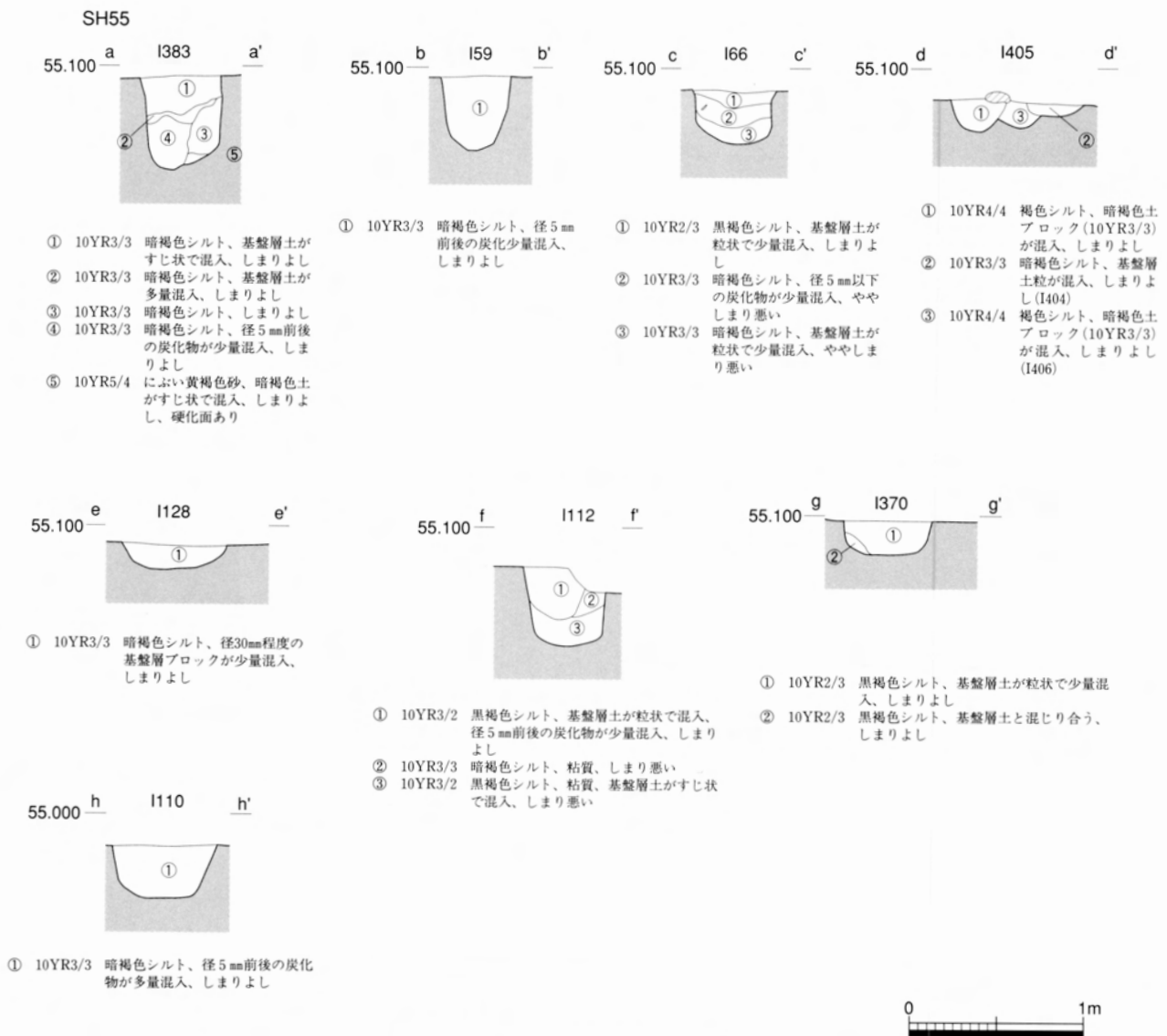


図74 SH55遺構図② (S = 1/40)

る柱穴が多く、比較的新しい建物跡と考える。区画溝と思われるH1溝跡内にあるが、建物東端の柱穴は、H1によって切られている。

柱穴 H40・H83・H97・H157には柱痕跡が残存する。H62の掘形底面には、柱の痕跡と考えられる硬化が見られる。

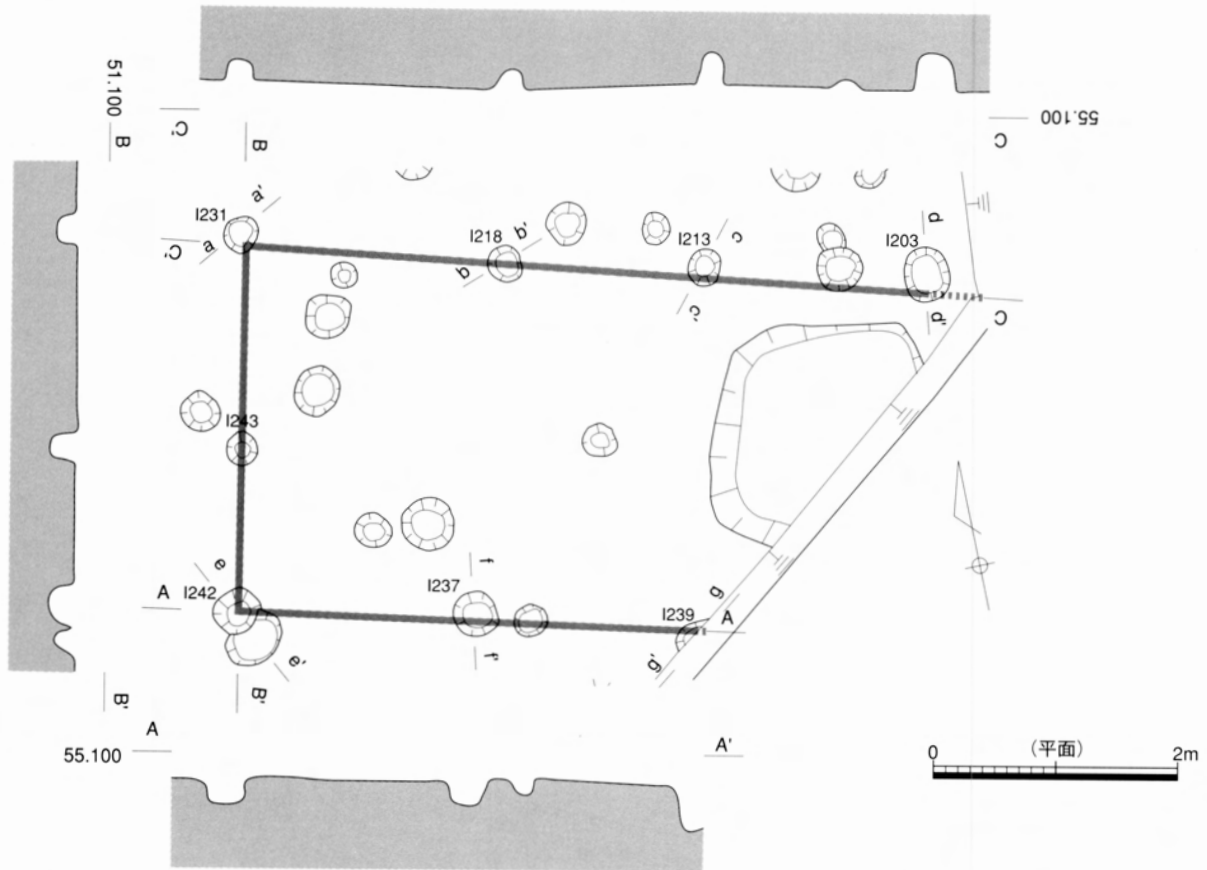
SH55 (図73・74)

位置 I区の北調査区中央より若干北側から検出した。

検出状況 III層上面から検出した。調査区の西側に続く2間×3間以上の建物と考える。桁の中間にあたるI59-I383とI370-I112の柱間が短くなっており、特殊な建物構造であった可能性がある。なお、SH55~SH57はH南調査区の溝跡H303~305と主軸方位が一致し、何らかの関係が考えられる。

柱穴 柱痕跡と考えられる堆積が残るのはI204のみである。柱穴の埋土中に炭化物・焼土が含まれているものが多い。

SH57



55.100 a I231 a'



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、炭化物・焼土粒が少量混入、しまり悪い

55.100 b I218 b'



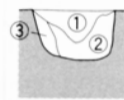
- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、径10mm程度の基盤層ブロックが少量混入、しまりよし

55.100 c I213 c'



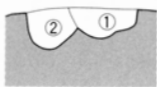
- ① 10YR4/4 褐色シルト、砂質が混入、しまりよし
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、しまりよし

55.100 d I203 d'



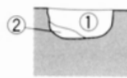
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状で多量混入、径10mm大の炭化物が混入、しまりよし
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm前後の炭化物が少量混入、しまりよし
- ③ 10YR4/4 褐色シルト、しまりよし

55.100 e I242 e'



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土の粒・炭化物が少量混入、しまりよし (I241)
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、やや粘質、しまりよし (I241)
- ③ 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土の粒・径5mm前後の炭化物が少量混入、しまりよし

55.100 f I237 f'



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、しまりよし
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、径5-10mm程度の炭化物が混入、しまりよし

55.100 g I239 g'



- ① 10YR4/2 灰褐色シルト (I)
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、焼土・炭が多量混入、しまりよし (II)
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm前後の基盤層土の粒・炭化物が多量混入、しまりよし



図76 SH57遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH60

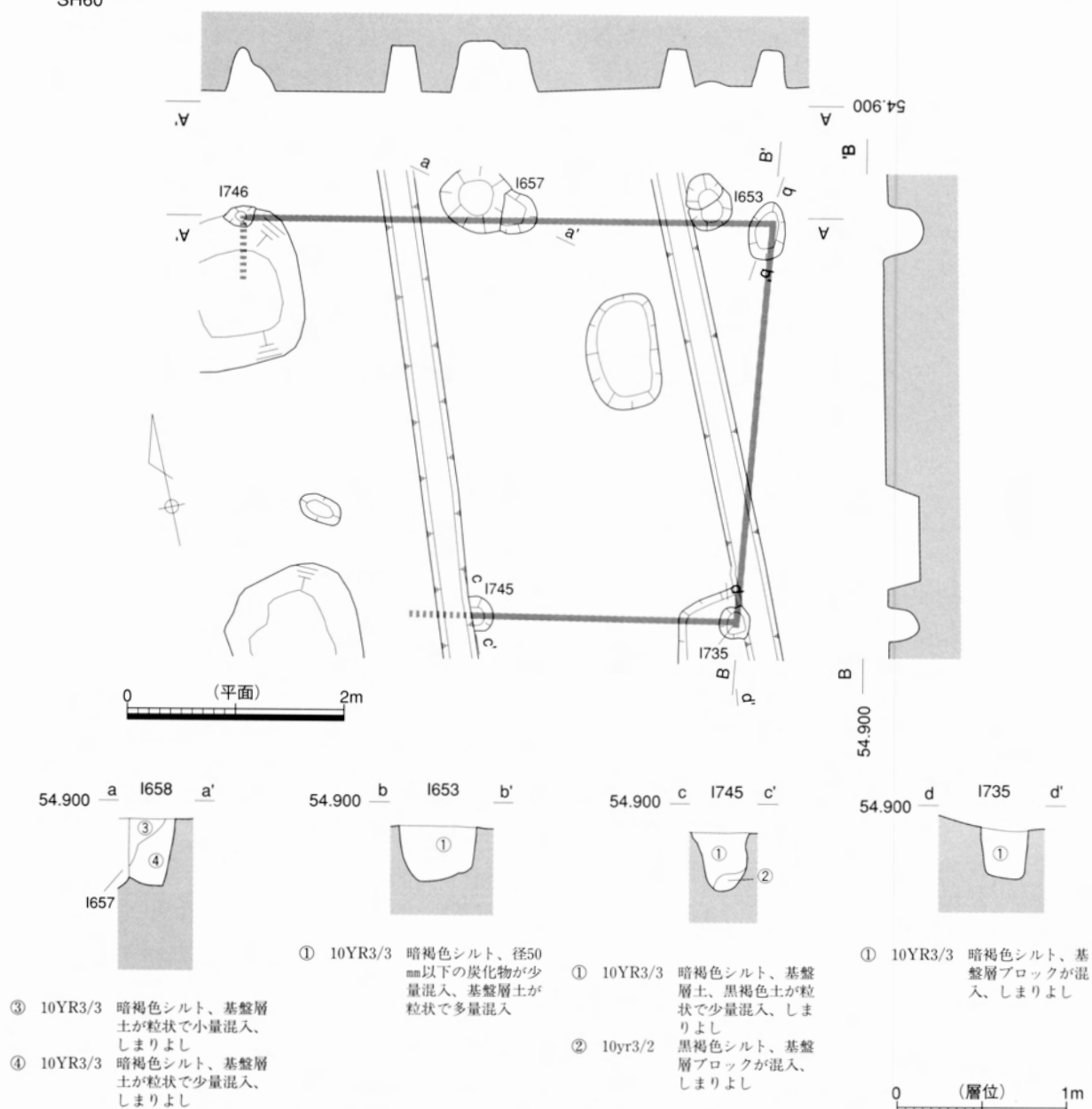


図78 SH60遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH56 (図75)

位置 I区の北調査区北東隅から検出した。この付近は周囲より若干高い。

検出状況 III層上面から検出した。調査区の北側に続く2間×2間以上の建物と考える。主軸方位はほぼSH55と直交する。

柱穴 柱痕跡はI23・I26・I73・I90にみられる。またI7には礎盤と思われるレキが底面に入られていた。SH55同様に、柱穴の埋土中に炭化物・焼土が含まれているものが多い。

SH57 (図76)

位置 I区の北調査区の南東隅から検出した。

検出状況 III層上面から検出した。調査区の東側に続く2間×3間以上の建物と考える。主軸方位はほぼSH55のものと一致する。

柱穴 検出時にIII層を下げすぎたため、柱穴の掘形は浅い。SH55同様に、柱穴の埋土中に炭化物・焼土が含まれているものが多い。

SH59・60 (図77・78)

位置 I区の南調査区ほぼ中央から検出した。この建物の北側には多数の重複した土坑群がみられる。

検出状況 ともにIV層上面から検出した。SH59は柱穴の並びがやや歪んでおり、2列の柱穴列跡あるいは2軒の建物が重なっている可能性がある。SH60は、I 657・I 658の切り合いからすると、SH59に先行する建物である。SH59と同様に梁行が長く、柱穴の並びもやや歪んでいる。

柱穴 SH59の柱穴では、I 655・I 658に柱痕跡が残る。また、I 655には径25cm程度の扁平な川原石、I 658には径10cm程度の川原石が数個、埋土の上面に入れられていた。I 681とI 734の掘形底面からは、柱の痕跡と考えられる硬化部を検出した。SH60でも、I 653・I 735・I 745に同様の硬化部がみられた。

柱穴列跡

中位段丘上には、中世・近世に属すると考えられる柱穴列跡は25条存在する。柱穴列跡の全長・柱間・柱穴の法量などの計測値は、一括して表12に記載した。以下地区の順に各遺構について述べる。

表12 中近世柱穴列跡一覧表

遺構名	地区	グリッド	柱間	全長(m)	柱間平均(m)	主軸方位	柱穴平均サイズ(m)			推定時期	備考
							長軸	短軸	深さ		
SA1	A	AT4-5	2	3.18	1.59	N 6.5 E	0.45	0.36	0.33	7期	SH1の付属施設
SA2	A	AT5-6	3	5.2	1.73	N 6.5 E	0.34	0.31	0.43	7期	SH1の付属施設
SA3	A	AR-AS4	3	5.34	1.78	N 81 W	0.32	0.25	0.22	7期	SH1の付属施設
SA4	A	AQ6	4	6.22	1.56	N 5 E	0.34	0.27	0.19		
SA5	A	AQ4-6	3	7.42	2.47	N 15.5 W	0.25	0.24	0.2		
SA6	A	AS-AT7	2	3	1.5	N 85 W	0.22	21	0.23	7期	SH1の付属施設
SA7	A	AR5-6	3	4.46	1.49	N 7 E	0.33	0.27	0.2	7期	SH1の付属施設
SA8	A	AQ6	(2)	3.82	1.91	N 4 E	0.26	0.26	0.11	7期	SH1の付属施設
SA9	A	AO-APO	2	4.66	2.33	N 84 E	0.48	0.4	0.24	8期	掘立柱建物跡
SA10	A	BE2-3	2	4.1	2.05	N 2 E	0.27	0.25	0.33	6b~6c期	掘立柱建物跡
SA11	A	BE2-3	2	3.94	1.97	N 9 E	0.3	0.24	0.27	6b~6c期	掘立柱建物跡
SA12	B	BJ-BK3	3	5.17	1.72	N 85.5 E	0.48	0.31	0.17	6c期	掘立柱建物跡
SA13	B	CD-CF7	7	13.95	1.99	N 86 E	0.46	0.4	0.3	7期	
SA14	B	BO-BQ9	5	11.18	2.24	N 85.5 W	0.45	0.43	0.24	7期以降	
SA15	B	BO-BP4-5	2	5	2.5	N 79.5 E	0.3	0.26	0.13		掘立柱建物跡
SA16	D	EF17	2	4.12	2.06	N 1 W	0.24	0.19	0.09		
SA17	E	EI-EK17	4	9.7	2.43	N 84.5 E	0.24	0.21	0.21	5b~6a期	
SA18	E	EK-EM17-18	4	10.42	2.61	N 88.5 E	0.33	0.28	0.22	5b~6a期	
SA19	E	EQ-ES19	6	11.12	1.85	N 87 E	0.3	0.24	0.27		
SA20	E	EK-EM18	4	11	2.75	N 81 W	0.23	0.21	0.22	6c期	
SA21	E	EK-EM17-18	6	12	2	N 81.5 W	0.34	0.25	0.18	6c期	
SA22	F	GB28	2	2.8	1.4	N 75 W	0.2	0.19	0.23		
SA24	F	FJ-FK21	3	5.26	1.75	N 87 E	0.19	0.19	0.21		
SA25	I	GF-GG111	3	4.4	1.47	N 2.5 W	0.27	0.23	0.27		
SA26	I	GF-GG111	6	4.8	0.8	N 63 W	0.28	0.25	0.35		
SA27	I	GF-GG110	2	4.9	2.45	N 84 W	0.28	0.24	0.24		掘立柱建物跡

SA1・2・3・6・7 (図79・80)

位置 A区中央南側のSH1の周囲から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。主軸方位がSH1とほぼ同じであり、囲うように設置されている。

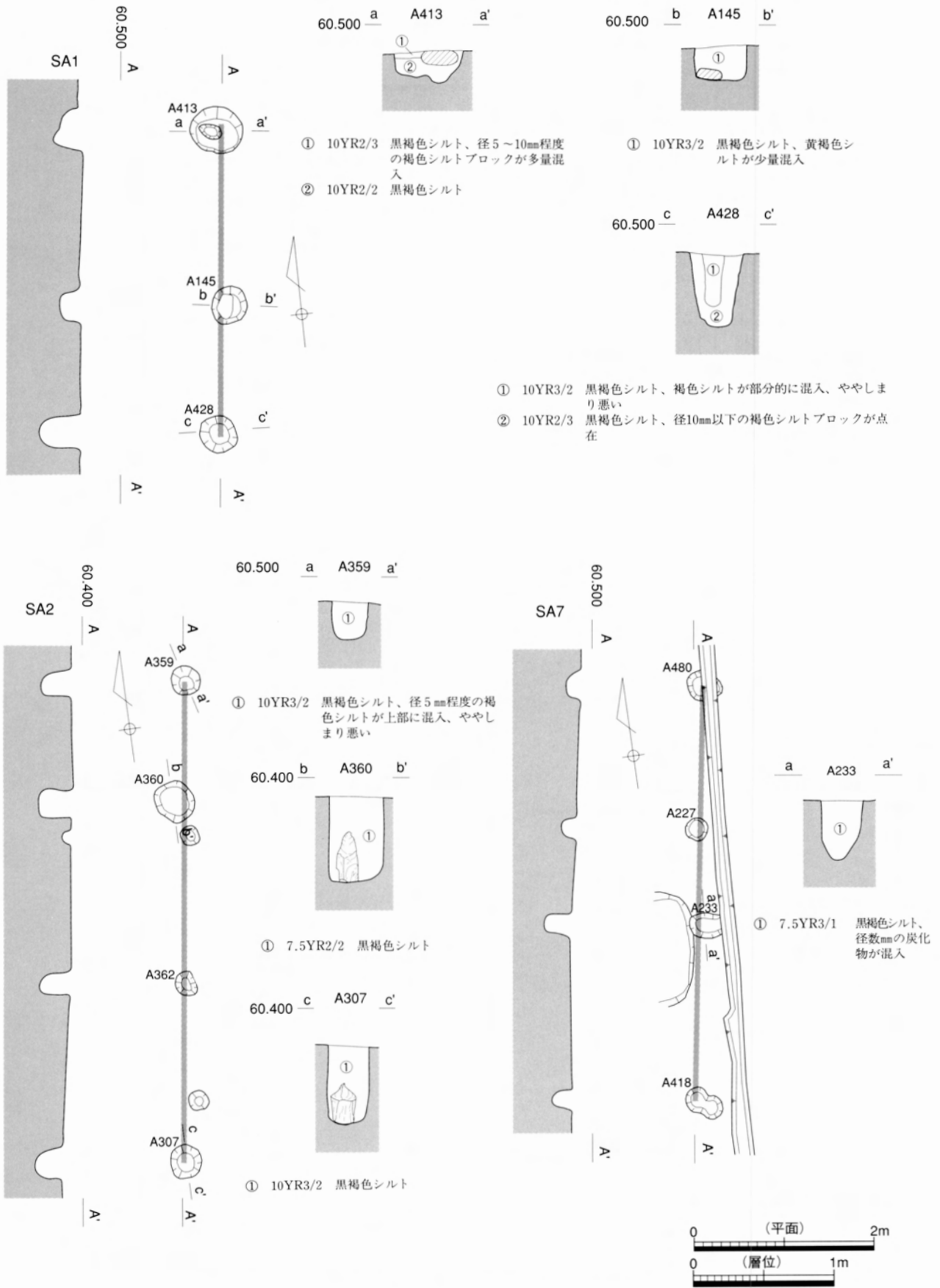


図79 SA1・2・7遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

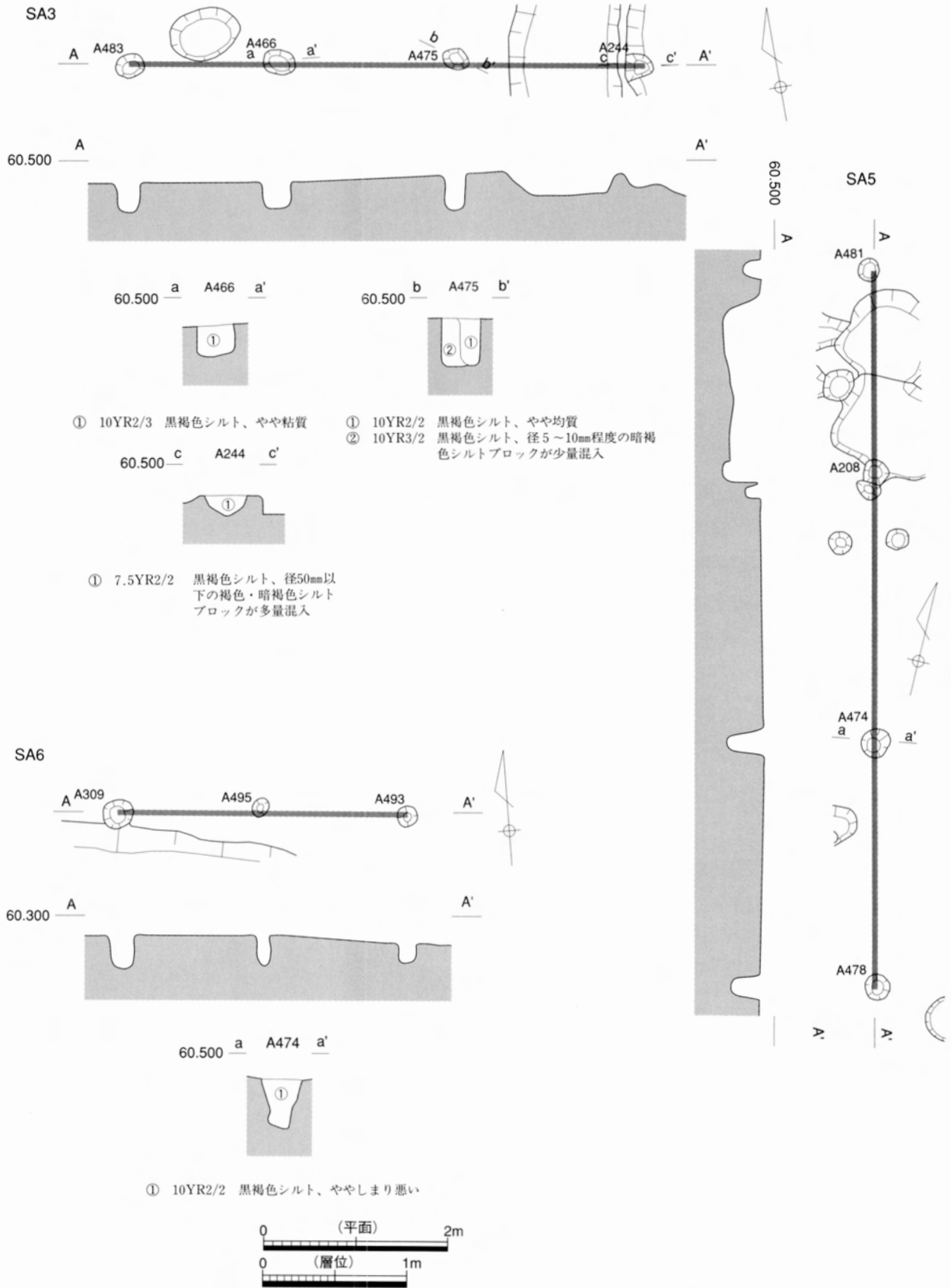


図80 SA3・6・5遺構図(平面図：S=1/60、層位図：S=1/40)

そのため、SH 1 の付属施設である可能性が考えられる。なお、SA 1 は、A136・A141の柱間とほぼ全長が同じであり、建物の一部の可能性はある。

柱穴 SA 1 に属するA413・A145には、礎盤として川原石が設置されていた。A413は川原石が埋土の上面に浮いた状態になっている。A428には柱痕跡が残存する。SA 2 に属するA360・A307には、径約15cm程度の柱痕が残存していた。その他の柱穴は埋土が単層で浅い。SH 1 の西面にあたる SA 1・SA 2 は、SA 3 や SA 4 に比べてしっかりとした構造をもっていたことが伺える。

SA 5 (図80)

位置 A 区の南東隅から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。主軸方位がA区のSH・SAとは異なっており、時期が異なるのかもしれない。東側につづく掘立柱建物跡になる可能性がある。

SA13 (図81)

位置 B区北調査区の北西隅から検出した。堀・土塁によって区画された屋敷地内の遺構と考える。

検出状況 III層上面から検出したが、本来はII'層上面の遺構と考える。ほぼ等間隔で7間並んでおり、北側に続く掘立柱建物跡であれば、かなり大型の建物と思われる。位置的に重なるSH12と同様に基礎層の土が埋土に使用されており、他の柱穴とは異質な印象を受ける。なお、主軸方位もSH12とほぼ同じである。

SA14 (図82)

位置 B区中央調査区の南側から検出した。

検出状況 III層上面から検出した。西端のB744のみ若干柱間が離れているが、柱穴の構造がよく似ていることから同列に含めた。主軸方位がほぼSH14に一致するため、SA14がSH14の付属施設である可能性もある。

柱穴 すべての柱穴に、川原石の礎盤が設置されている。SH14にも礎盤が多用されていることから両者の関係が考えられる。B255は底面付近から焼土を検出し、完形の土師器皿(図218:23)が埋土中から出土している。また、礎盤の石は扁平なものではなく、円筒形のもが使われており、他の柱穴とは一線を画す。

SA16 (図83)

位置 D区西調査区はやや北西寄りから検出した。SH26・SH27に隣接する。

検出状況 IV層上面から検出したが、本来はIII層上面から掘り込まれていたと思われる。対応する柱穴を検出することはできなかったが、SH26・SH27という建物の配置や柱間から考えると、掘立柱建物跡であった可能性が高い。

柱穴 D447には、礎盤と考えられる河原石が設置されていた。川原石が露出した状態で検出したが、本来は埋土中に浮いた状態であったと推測できる。

SA17 (図83)

位置 E区東調査区の北東隅から検出した。北側に鍛冶関連遺構が存在する。

検出状況 IV層上面から検出した。鍛冶関連遺構である大型土坑群の南側にほぼ等間隔で配置されており、主軸方位も近似する。そのため、鍛冶を行う一帯を区画する柵などの施設が想定できる。また、南側に展開する掘立柱建物跡である可能性もある。

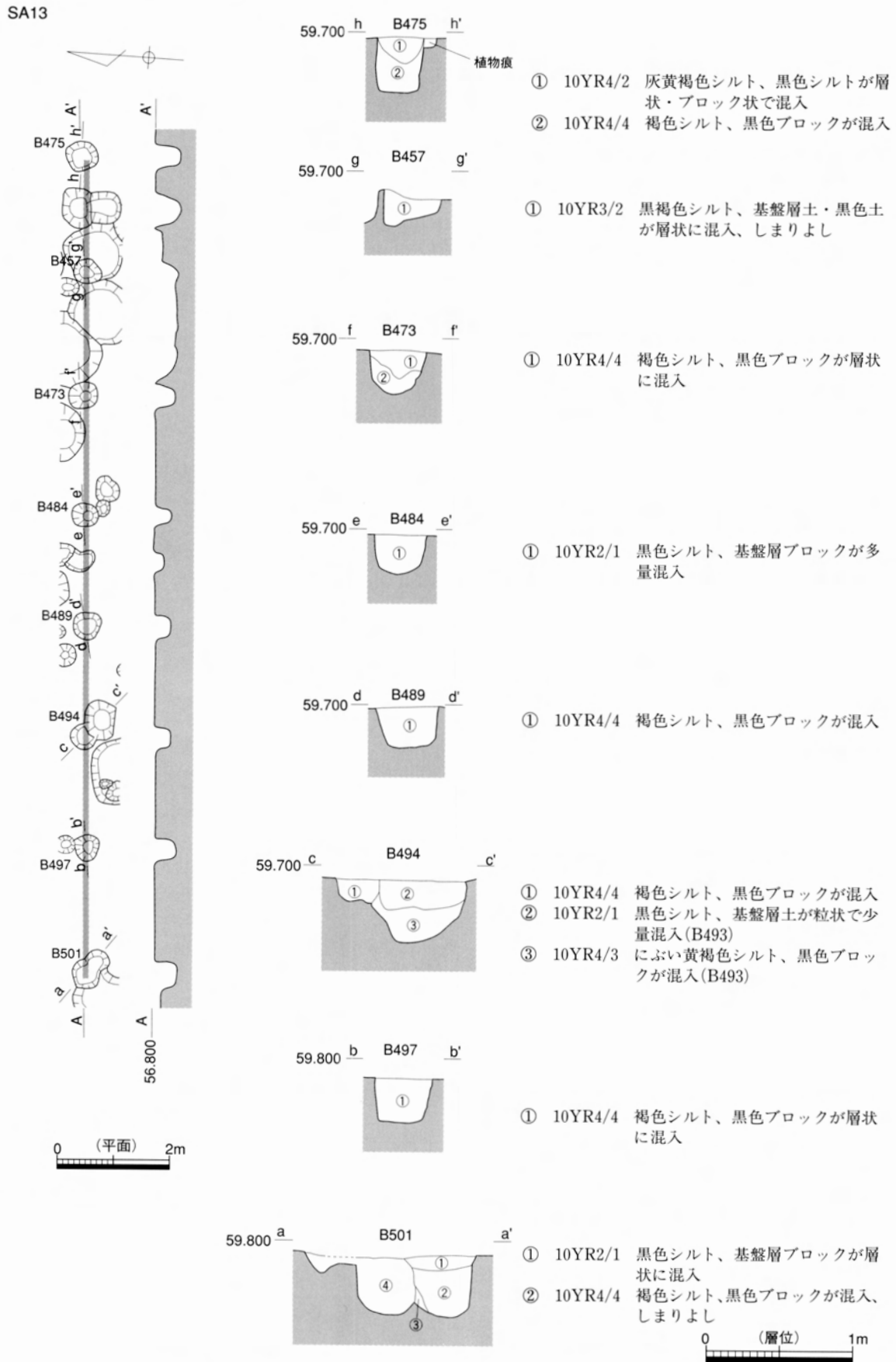
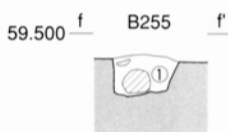
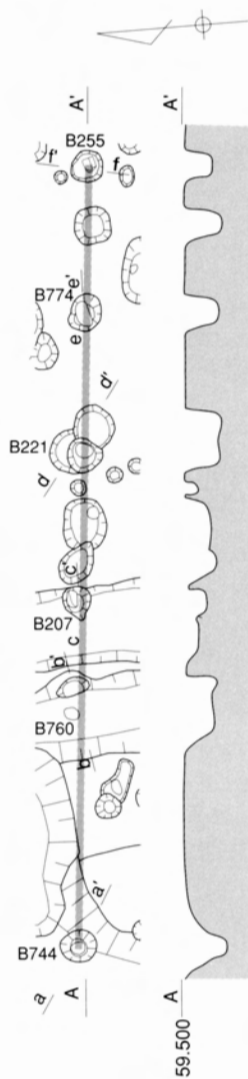
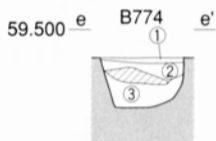


図81 SA13遺構図 (平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/40)

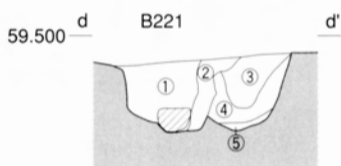
SA14



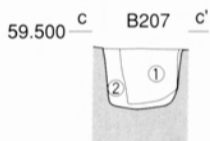
- ① 10YR1.7/1 黒色シルト、褐色砂ブロックが混入、底面に焼土が混入、ややしまり悪い



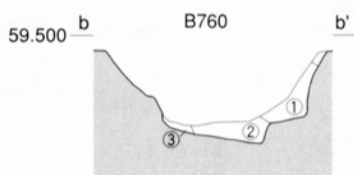
- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が混入、しまりよし
- ② 10YR2/3 黒褐色シルト、しまりよし
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまりなし基盤層土が粒状に混入



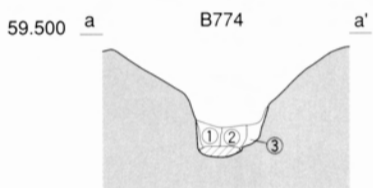
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、径20mm程度の炭化物が混入、しまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、ややしまりよし
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、マンガン斑が少量混入、ややしまり悪い (B222)
- ④ 10YR1.7/1 黒色シルト、しまり悪い (B222)
- ⑤ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土がすじ状に混入、ややしまり悪い (B222)



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入ややしまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、しまりよし



- ① 10YR1.7/1 黒色シルト、基盤層土が粒状で少量混入、径5mm程度の炭化物が少量混入、しまり悪い
- ② 10YR1.7/1 ①と同じ
- ③ 10YR1.7/1 黒色シルト、ややしまり悪い (B201)



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土がすじ状に混入、ややしまり悪い
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまりよし



図82 SA14遺構図 (平面図: S = 1/100、層位図: S = 1/40)

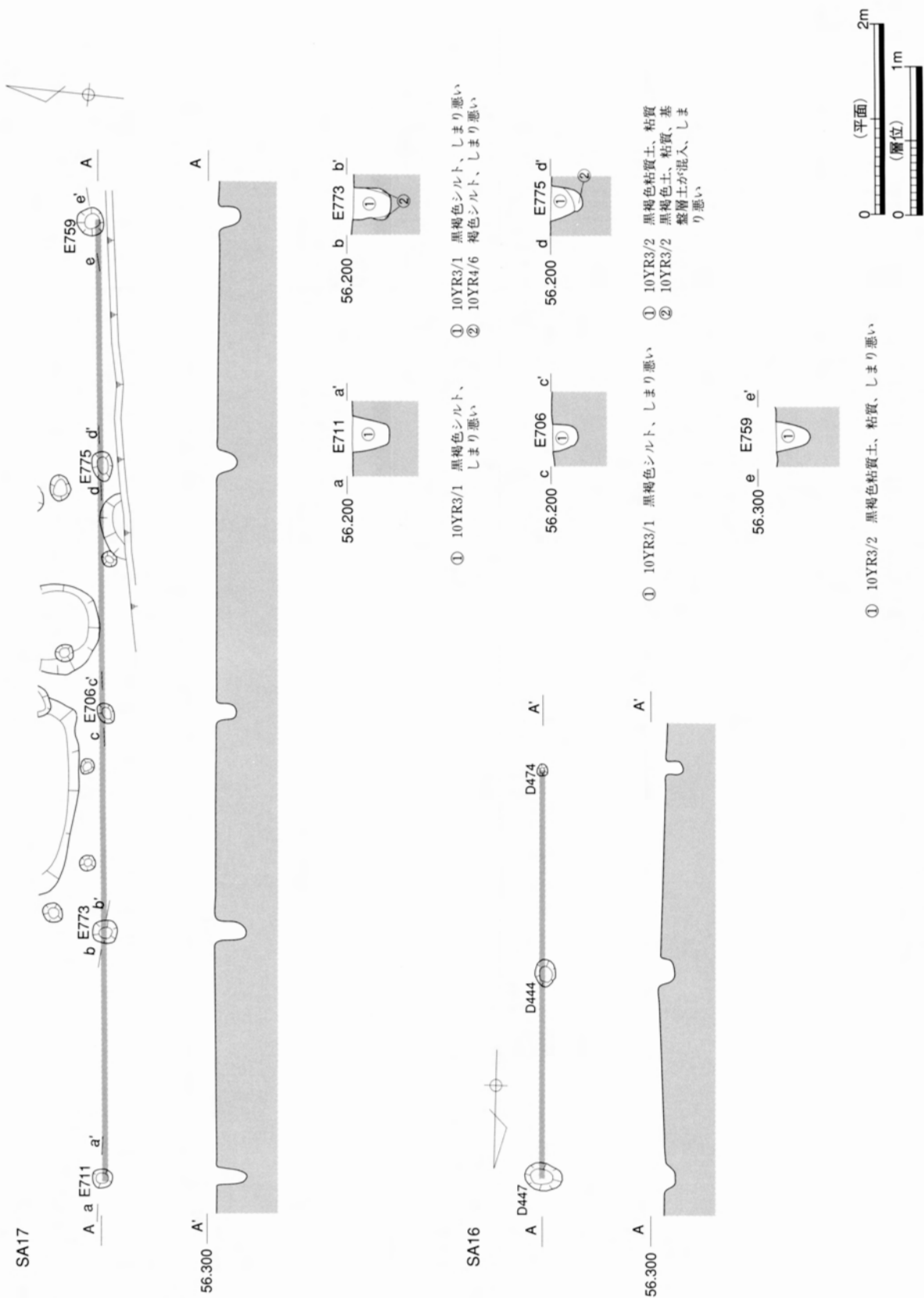


図83 SA16・17遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

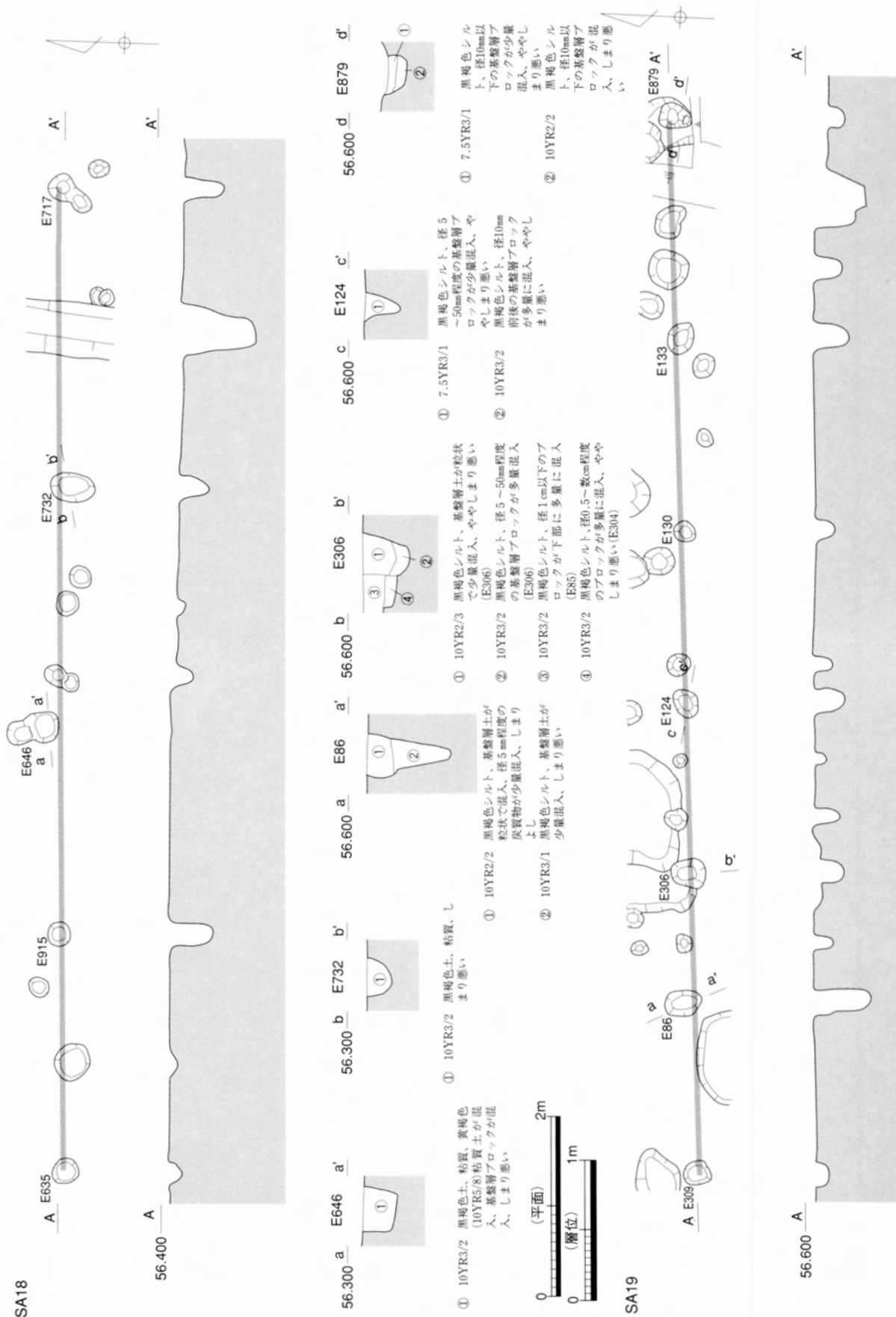


図84 SA18・19遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

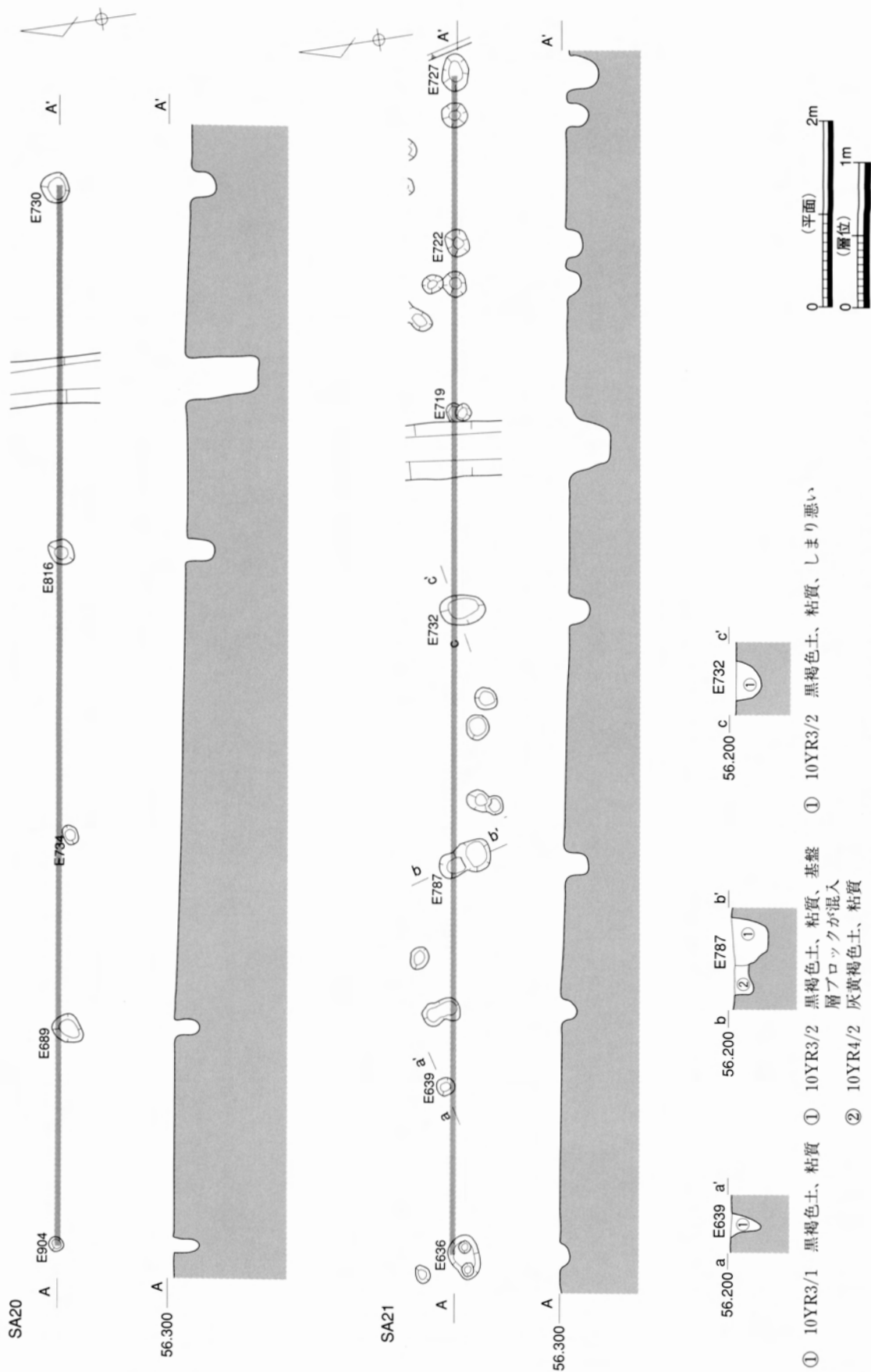


図85 SA20・21遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

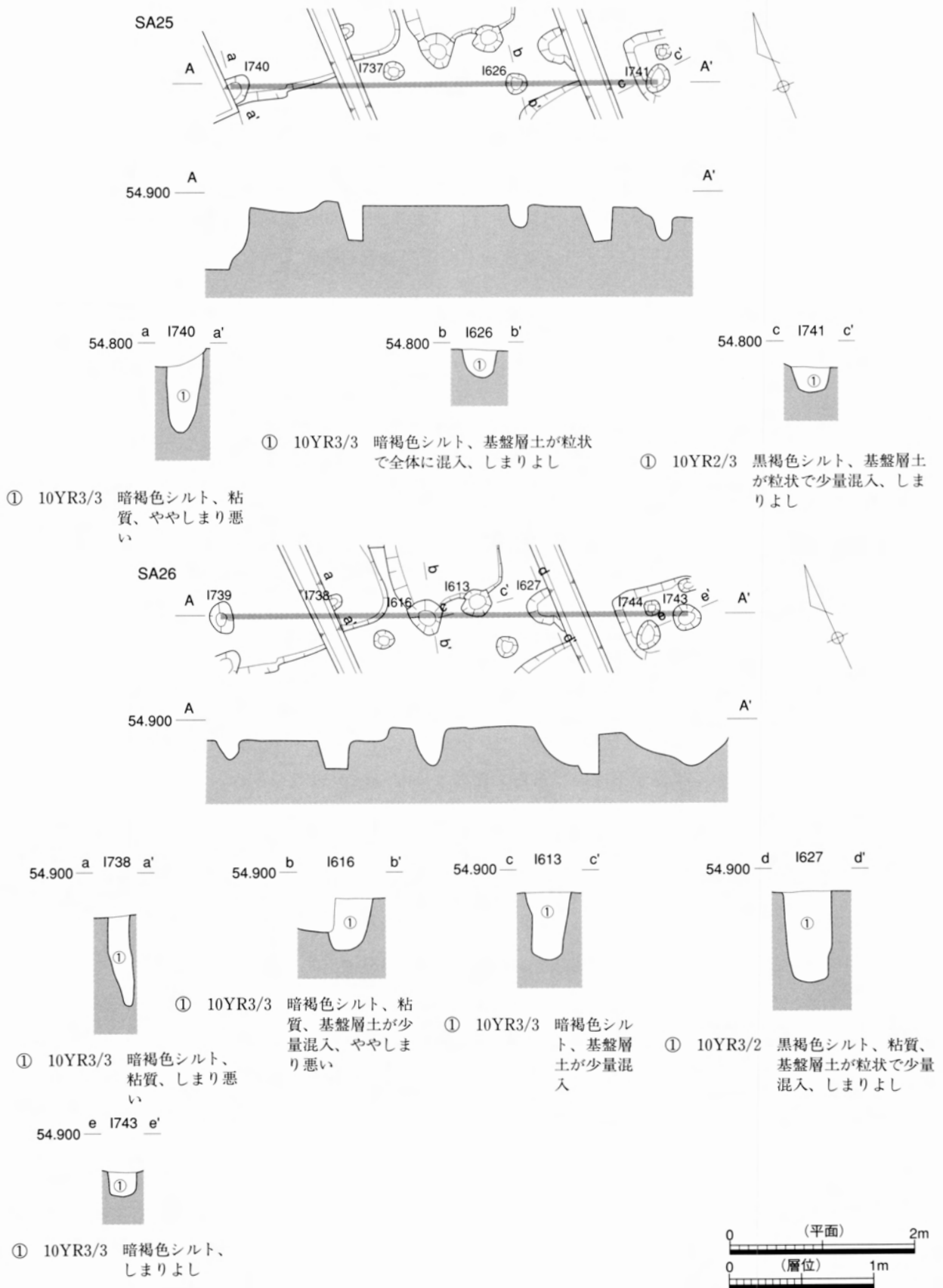


図86 SA25・26遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SA18 (図84)

位置 E区の東調査区の北側から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。主軸がほぼ東西軸に一致する。一直線につながらないが、SA17とほぼ主軸が同じで、入れ替わるように続いていることから両者に何らかの関係があると思われる。

SA20・21 (図85)

位置 E区東調査区の中央から検出した。この遺構の南側に掘立柱建物跡が集中している。

検出状況 IV層上面から検出した。主軸がほぼ平行しており、その間が遺構のない空地になる。SA20の南側に掘立柱建物跡群が展開しており、これらと関係のある通路のような区画が想定できると考える。

SA19 (図84)

位置 E区西調査区の北東隅から検出した。E60等の区画溝に囲まれており、SH33と位置が重なっている。

検出状況 IV層上面から検出した。区画溝内に設置されているが、主軸が若干異なっており、SA17・SA18の主軸に近い。

SA24

位置 F区北調査区の北側から検出した。SH54が東側に配置されている。

検出状況 III層上面から検出した。東側にはSH54があり、同じような掘立柱建物跡の可能性はある。

SA25・26 (図86)

位置 両遺構ともに、I区南調査区の北側から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。南にあるSH59・SH60という掘立柱建物跡と主軸方位が合うため、何らかの関係が考えられる。両遺構とも直線上に並ばず、互い違いの柱配置になるのが特徴である。SH26の方が柱間が短く、間隔が不揃いである。柵のような施設が想定できる。

F区のピット列 (図87)

F区のGK25～26グリッドには、多数のピットが集中して存在し、溝跡F1410を挟んで、南北方向に2列に並んでいる。東側に集中するピットは密集して切り合っており、複数回の作り替えを行った柱穴列跡の可能性もある。しかし、等間隔に直線的に並ぶ列を抽出することはできなかった。ピットの埋土は単層であり、柱痕跡などはない。また形状や底面レベルが安定せず、ばらつきが多い。西側は、若干間隔が開いており、数も少ない。

重竹遺跡B地点の報告書(前掲)において、本文中にはふれられていないが、中世前期の屋敷地の南側に配置された溝跡SD4の北側に、2列の同様な遺構が確認できる。位置的にも道路としての機能をもった空間を区画していた可能性が高い。今回F区から検出したものについても、同様な遺構と考えていたが、①西側のピット列からは古代の遺物しか出土していないこと、②西側には古代の可能性が高いSH52が配されていること、③ピットの密集度が異なることから、東側については中世の遺構、西側は古代の遺構であり、古代～中世にかけてF1410も合わせてこの場所に重要な区画が存在していたと考える。遺構の上部構造は、西側については柵列や塀になる可能性があるが、東側についてはピットの様相から、柵や塀のような構造物ではなく、生垣のようなものを想定している。遺物は白瓷系陶

器等が出土しているが、細片であるため図示はしなかった。遺構の年代は、出土遺物から推定して、東側が5b～5c期、西側が3c期と考える。

G区のピット列 (図88)

HC66グリッド付近から南側は、急激にピット状の遺構が増える。この場所は、重竹遺跡B地点の調査で検出された古代の大溝SD37の続きと考えられるG201の西側となり、以前に調査が行われた重竹遺跡B地点と同じ遺構群と考える。溝跡G150-G500とG315-G580の間には遺構の少ない空間があるが、HC68グリッド付近からこの空間の西側に沿って、密集して切り合ったピット群が1列に配置され、HC70グリッド南端で西に曲がる。その南側に約2.5mの間隔をおいて再び東西方向のピットの密集があり、再び南に曲がってHC73グリッドに達している。HC66～HC69グリッドでは先述の空間の東側にもピットの密集があるが、HC66・HC68グリッドのものについては、G315-G580との切り合いから、2期(7世紀)の遺物が出土したG530を始め、時期が異なるものが混在している可能性が高い。したがって、どこまで同一のピット列と考えるかは難しい。G区におけるこの遺構も、F区と同様、道路あるいは区画の一部として機能していたと考える。また、上部構造も同じものと推定する。

遺構の時期は、出土遺物と遺構の切り合いから6期後半と考えた。なお、遺構の性格と調査記録の

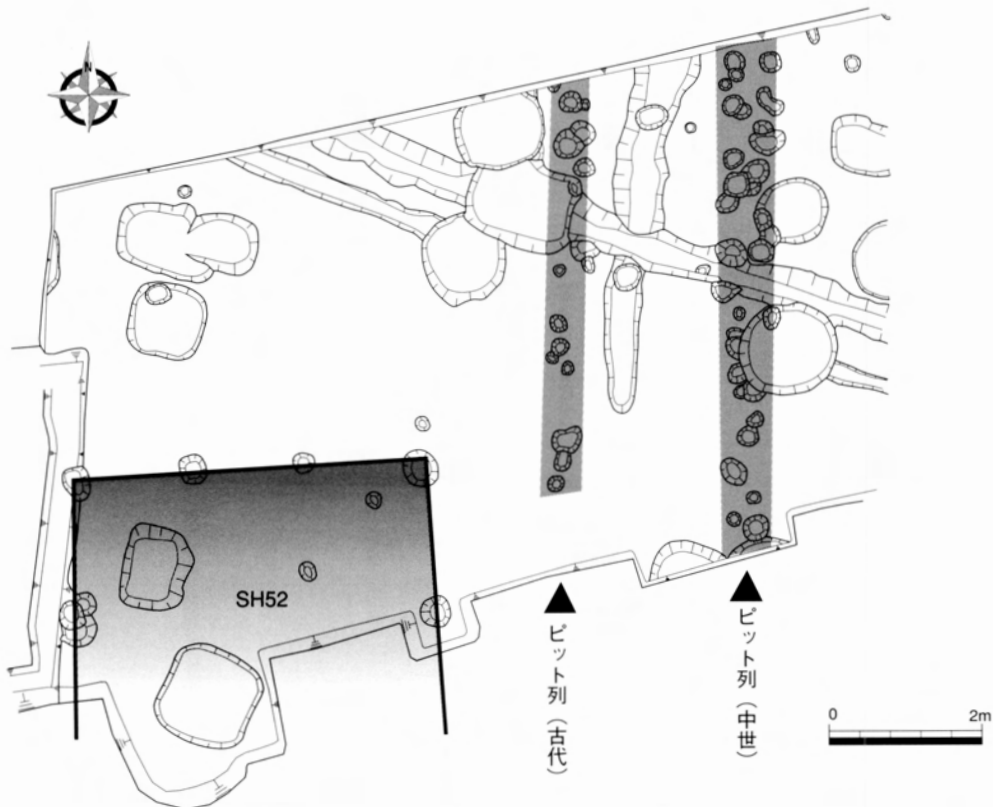


図87 F区ピット列遺構図 (S = 1/100)



図88 G区ピット列遺構図 (完掘図：S = 1/250、模式図：S = 1/500)

関係上、この遺構に属するピットをすべて明確にすることができない。従ってここでいう出土遺物とは、確実なもののみであるため量的には少ない。また細片であるため図示しなかった。

土塁と堀跡

今回の調査では、多数の溝を検出している。その多くは、用水を目的としたものではなく、屋敷地等の区画を行うためのものと考えられる。その中でもB・C区にまたがって検出した溝跡（B413・C71）は、幅約4.5m、深さ約1.3mの規模が大きなものであった（以降、この溝跡については堀跡と呼称）。C区では、この堀跡の北側から土塁（C72）も検出した。またB区からは、堀跡とほぼ直交する溝跡（B369）や、土塁の盛土下から検出した複数の溝跡と同じ形状をもつ溝群を検出し、土塁・堀による区画が北方向に広がると考えられる（図89）。ここでは、これらの遺構に焦点をあて記述する。また、この堀跡と土塁による区画のもとになったと考えられる溝跡群についてもあわせて述べる。なお、溝跡の規模等の計測値は、表19～22に他溝跡とともに記載した。出土遺物については表68～75に一括して記載した。

土塁（C72、図92・93）

位置 C区東調査区の堀跡C71北側から検出した。

検出状況 C71と同様に、試掘調査の段階から、その存在を確認していた遺構である。東西方向に延びるが、B区には盛土が残存していない。残存する盛り土の断面形は台形を呈する。東西方向の長さは今回検出した範囲で約18.5m、幅は削平や掘りすぎ等もあり一定ではないが、基底部で6m程度あったと思われる。盛土の高さは、残存高で0.5m程度であるが、上部は崩されて堀跡の埋め立てに用いられたと考える。盛土はⅢ層上面に築かれており、調査区東壁と中央部でほぼ層序が対応する。基礎となる盛土層（図93東壁③③・③④、中央⑩⑩～⑬⑬）の上に基盤層土を多量に含む土で覆い（東壁②②、中央⑥⑥～⑦⑦）、その後北側に盛り土を行っている（図93東壁⑩⑩・⑪⑪、中央⑤⑤・⑧⑧・⑨⑨）。基礎となる盛土の外側に対応するように溝跡C219が設置されており、盛土を行う際の測定の跡と考えている。北側の盛土は、構築法が異なる。目印となる溝跡C230の北側に小規模な盛土（図93東壁⑭⑭、中央⑯⑯・⑰⑰）を行い土塁本体との間を埋めて基礎とし（図93東壁⑱⑱・中央⑲⑲）、さらに盛土をおこなっている。この北側の盛り土については、当初の計画段階からのものか拡幅によるものかは判断しにくい。出土した遺物が大きく3時期（6c・7b・8a）に分けられることから拡幅の可能性を考えたい。ただし、遺物の出土位置を層位的に捉えることができなかったため、現段階では推測にすぎない。基底部下の縄張りのための溝は、何条にもわたって掘られており、最終的に2条のみが採用されていることから考えると、何度か縄張り溝を掘り変えながら工事を進めたと思われる。なお、土塁下から検出した縄張り溝跡群は、B区のB412やB444・B440・B437・B771という溝跡（図90）にも共通点を見ることができ、B区のB387・B413の内側にも土塁が存在した傍証になると考える。

堀跡（B387、図90）

位置 B区北調査区西側から検出した。この溝から西側には柱穴・土坑が密集している。

検出状況 ほぼ南北の方位に延びる溝である。東西の堀跡に比べると規模はかなり小さく、幅が約2.9m、深さが0.6m程度である。最下層には粘土層が堆積しており、滞水していた可能性があるが、底面レベルは一定であり、用水を目的とした溝ではないと考える。埋土中からは、多量の遺物が出土

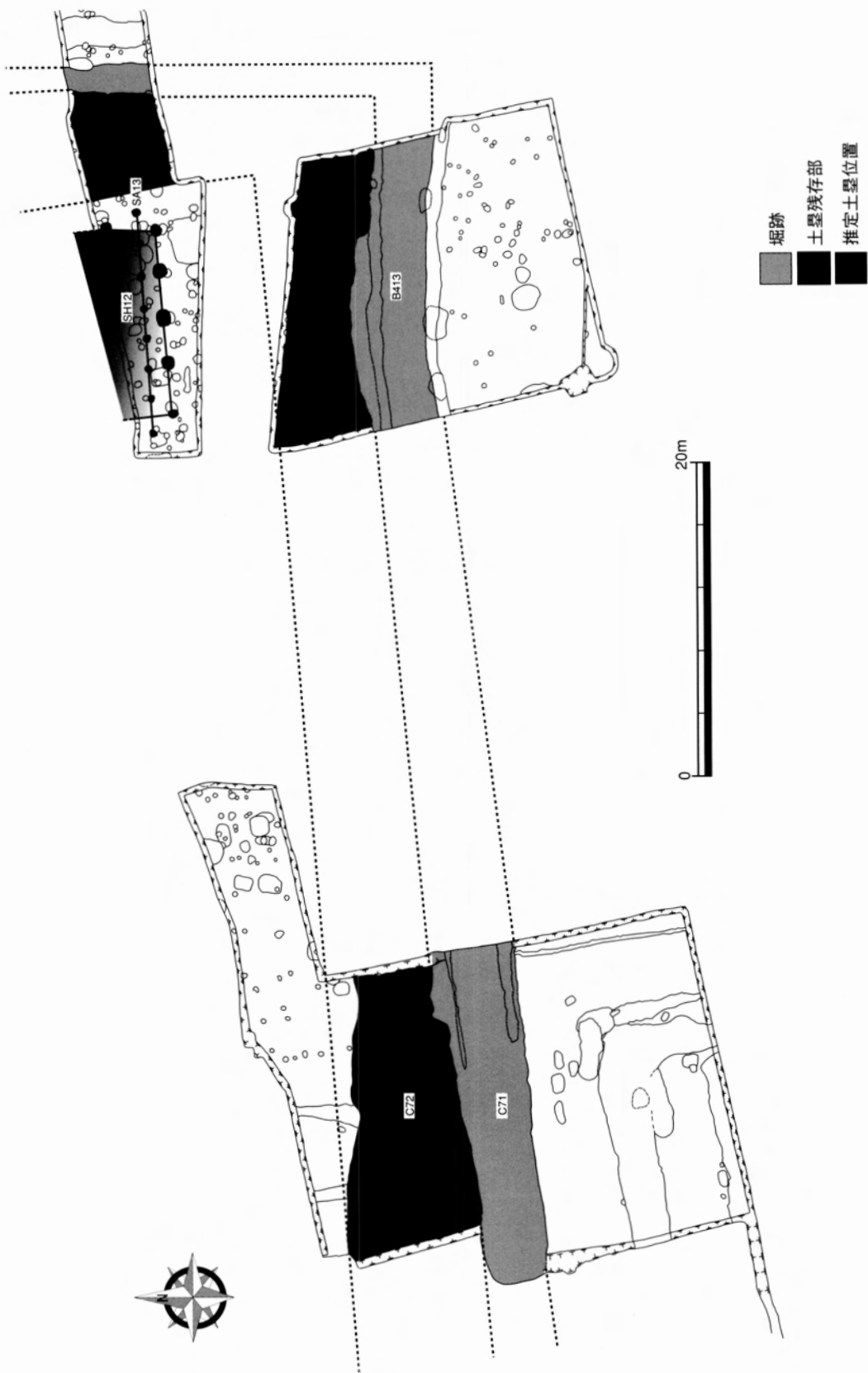


図89 B・C区の堀・土壘推定位置図 (S = 1/400)

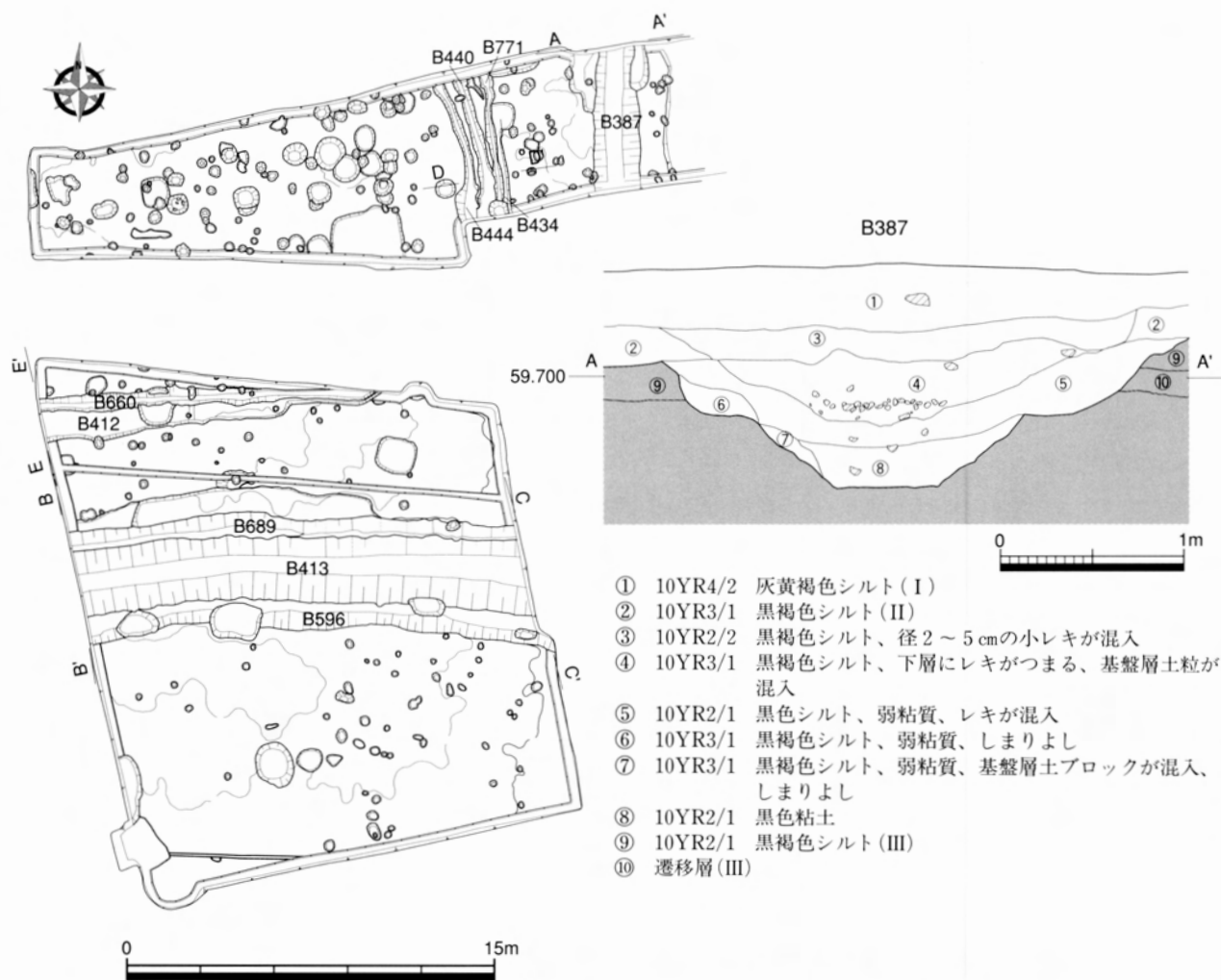


図90 B区堀・土壘関連遺構遺構図① (遺構位置図：S = 1/300、層位図：S = 1/40)

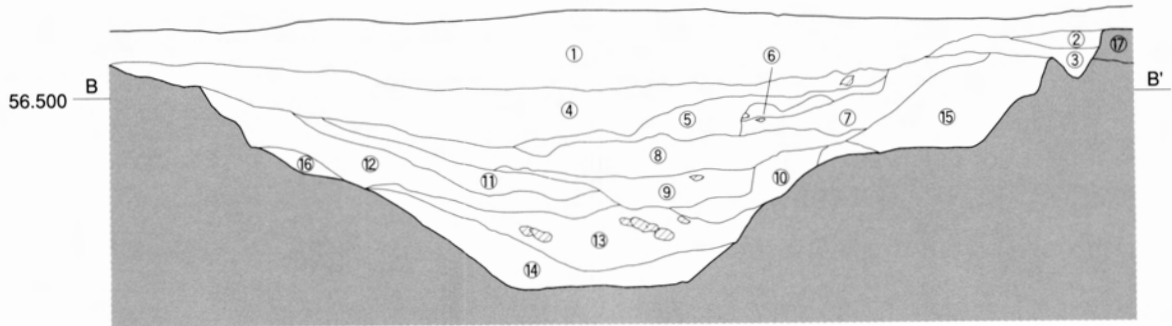
し、特に⑤層からは土師器皿がまとまって出土している (図221)。上層はII層上面から掘り込まれた溝があり、堀としての機能を消失した後も再掘削をし溝として使用していたものと思われる。なお、近年までB565に場所を移して溝として使用されていたことを考えると、周辺の溝の中でも重要な区画を表す溝であった可能性がある。遺構の時期は、遺物の時期幅が広いことから年代を特定することは難しいが、土壘築造以前に存在したと思われる掘立柱建物跡 SH11を切っていることから考えると、南北の堀と同時期の築造と考えてよいと思われる。堀の廃絶とともに下層の溝が機能を停止し、再掘削した後、継続して使用されたと考える。

堀跡 (B413・C71、図89～93)

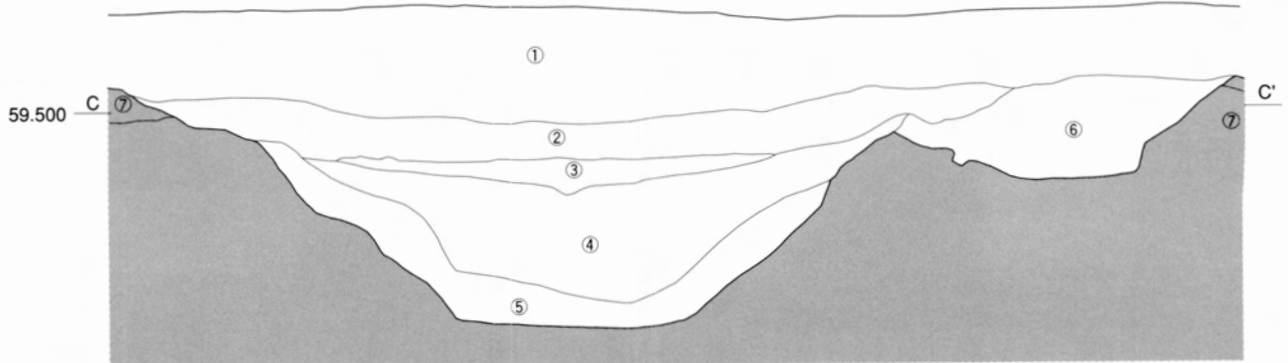
位置 B区西調査区とC区東調査区にまたがって検出した。地形的には、B区からC区にかけて標高が若干低くなる場所にあたる。

検出状況 試掘確認調査の段階から、C区ではその存在を確認していた遺構である。B413はIV層上面から、C71は西半分をIII層上面から検出した。東西方向に延び、B区側で若干南側に湾曲する。断面形は逆台形を呈する。東西方向の長さは今回検出した範囲だけでも70mを超えており、さらに西に延びる可能性が高い。底面レベルは東側 (B413東端) が25cmほど高く、滞水時には東から西に向かって水が流れたと考えられる。ただし、埋土の様相から一時的な滞水はあった可能性はあるが、常に流水

B413・B596・B689



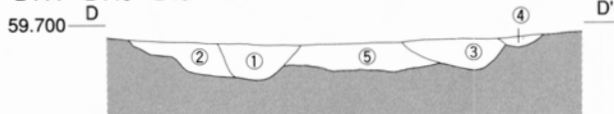
- | | | | |
|-------------|-------------------------------------------------|-------------|---------------------------|
| ① 10YR2/1 | 黒色シルト、マンガン斑・細かいレキが混入、しまりよし(I) | ⑨ 10YR2/1 | 黒色粘質土、ややしまりよし |
| ② 10YR2/1 | 黒色シルト、砂・細砂が混入、しまりよし(I) | ⑩ 10YR2/1 | 黒色粘質土、基盤層土ブロックが混入、ややしまりよし |
| ③ 10YR1.7/1 | 黒色シルト、基盤層土・黒色土混在、しまりよし | ⑪ 10YR3/2 | 黒褐色粘質土、しまり悪い |
| ④ 10YR2/2 | 黒褐色シルト、基盤層土・レキが混在、しまりよし | ⑫ 10YR2/1 | 黒色、ややしまり悪い |
| ⑤ 10YR2/2 | 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが少量混入、ややしまり悪い | ⑬ 10YR2/1 | 黒色粘質土、レキが多量に混入、しまり悪い |
| ⑥ 10YR2/2 | 黒褐色シルト、ややしまりよし | ⑭ 10YR1.7/1 | 黒色粘質土、しまりが悪い |
| ⑦ 10YR2/2 | 黒褐色シルト、径10cm程度のレキが少量混入、細砂が混入、上面で基盤層土が混入、ややしまり悪い | ⑮ 10YR1.7/1 | 黒色シルト、ややしまりよし(B596) |
| ⑧ 10YR3/3 | 暗褐色シルト、炭化物が少量混入、基盤層土が層状に混入、ややしまりよし | ⑯ 10YR2/1 | 黒色粘質土、基盤層土混入、しまりよし(B689) |
| | | ⑰ 10YR2/2 | 黒褐色シルト、しまりよし(III) |



- | | | | |
|-------------|--------------------------------|---------|----------------------------------|
| ① 10YR2/1 | 黒色シルト | 10YR2/2 | 黒褐色、鉄分・マンガン斑沈着、細かいレキが混入、しまりよし(I) |
| ② 10YR2/1 | 黒色シルト、径5cm程度のレキが混入、ややしまりよし | | |
| ③ 10YR2/2 | 黒褐色粘質土、鉄分沈着、基盤層土が層状に混入、ややしまり悪い | | |
| ④ 10YR1.7/1 | 黒色粘質土、③との境界にレキが集中、しまり悪い | | |
| ⑤ 10YR2/1 | 黒色粘質土、基盤層土と混ざり合った様相、しまり悪い | | |
| ⑥ 10YR1.7/1 | 黒色粘質土、しまりよし(B596) | | |
| ⑦ 10YR2/2 | 黒褐色シルト (III) | | |

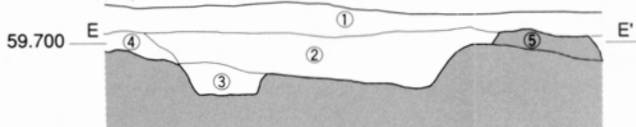
推定土壘下部遺構

B444・B440・B437・B771



- | | |
|-------------|----------------------------------|
| ① 10YR2/1 | 黒色シルト、基盤層土粒が混入(B444) |
| ② 10YR2/1 | 黒色シルト、基盤層土粒が多量に混入(B444) |
| ③ 10YR2/2 | 黒褐色シルト (B771) |
| ④ 10YR1.7/1 | 黒褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入 (B434) |
| ⑤ 10YR2/2 | 黒褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入、しまりが悪い (B440) |

B412・B660



- | | |
|-------------|---------------------------------------|
| ① 10YR2/1 | 黒色シルト、マンガン斑沈着・細かいレキが混入、しまりよし、現代水田面(I) |
| ② 10YR1.7/1 | 黒色粘質土、基盤層土が層状に混入、しまり悪い(B412) |
| ③ 10YR1.7/1 | 黒色シルト、基盤層土がわずかに層状に混入、しまりよし(B660) |
| ④ 10YR1.7/1 | 黒色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまりよし(B590) |
| ⑤ 10YR2/2 | 黒褐色粘土、しまりよし(III) |



図91 B区堀・土壘関連遺構遺構図② (SPは前図参照、S = 1/40)

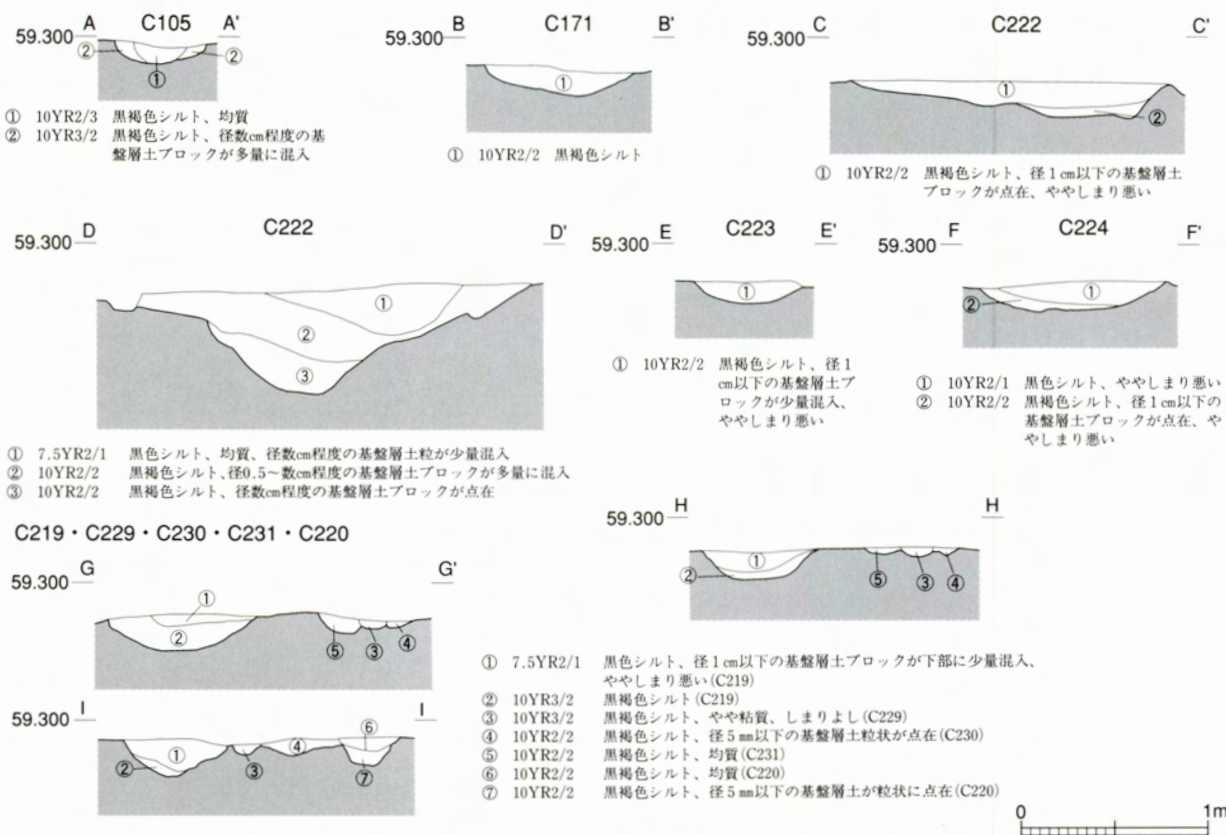
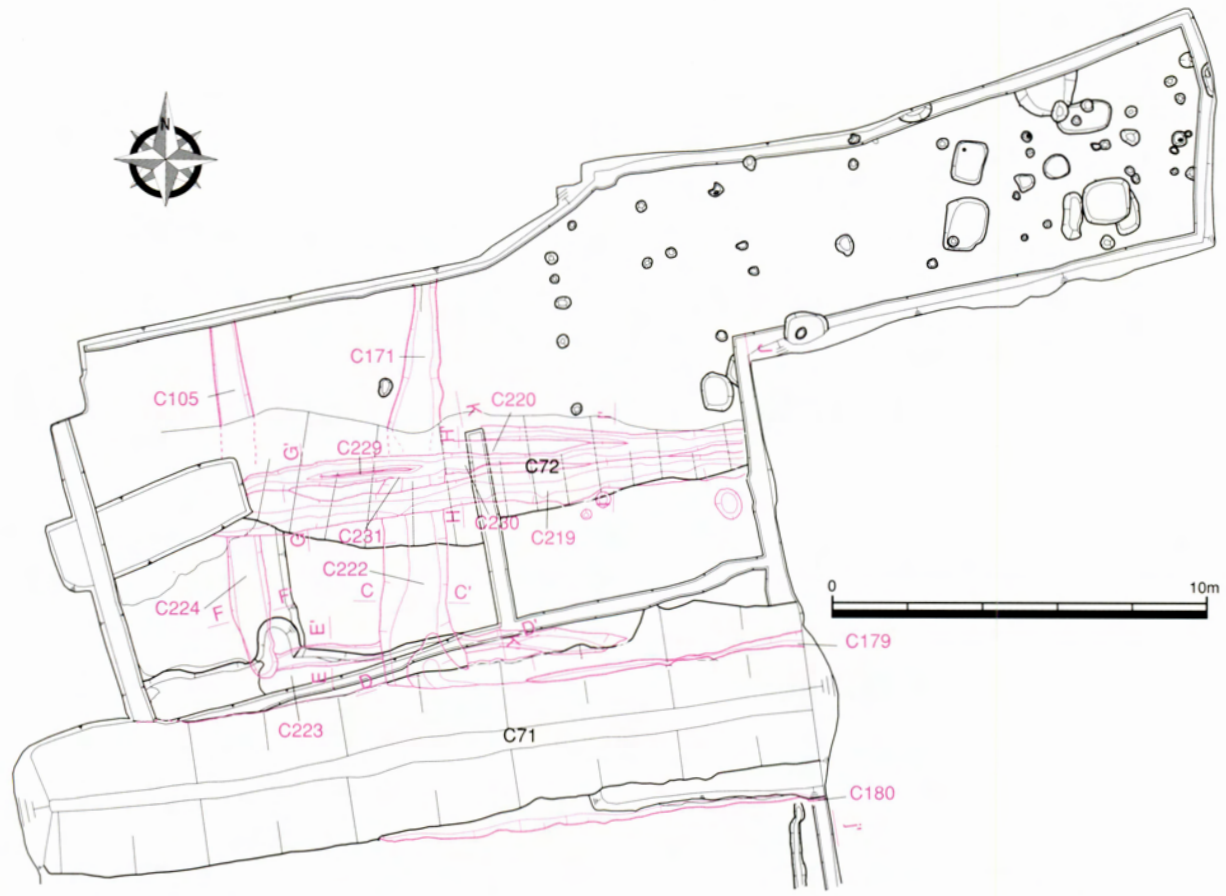


図92 C区堀・土壘関連遺構遺構図① (遺構位置図：S = 1/200、層位図：S = 1/40)

C71・72調査区東壁層位

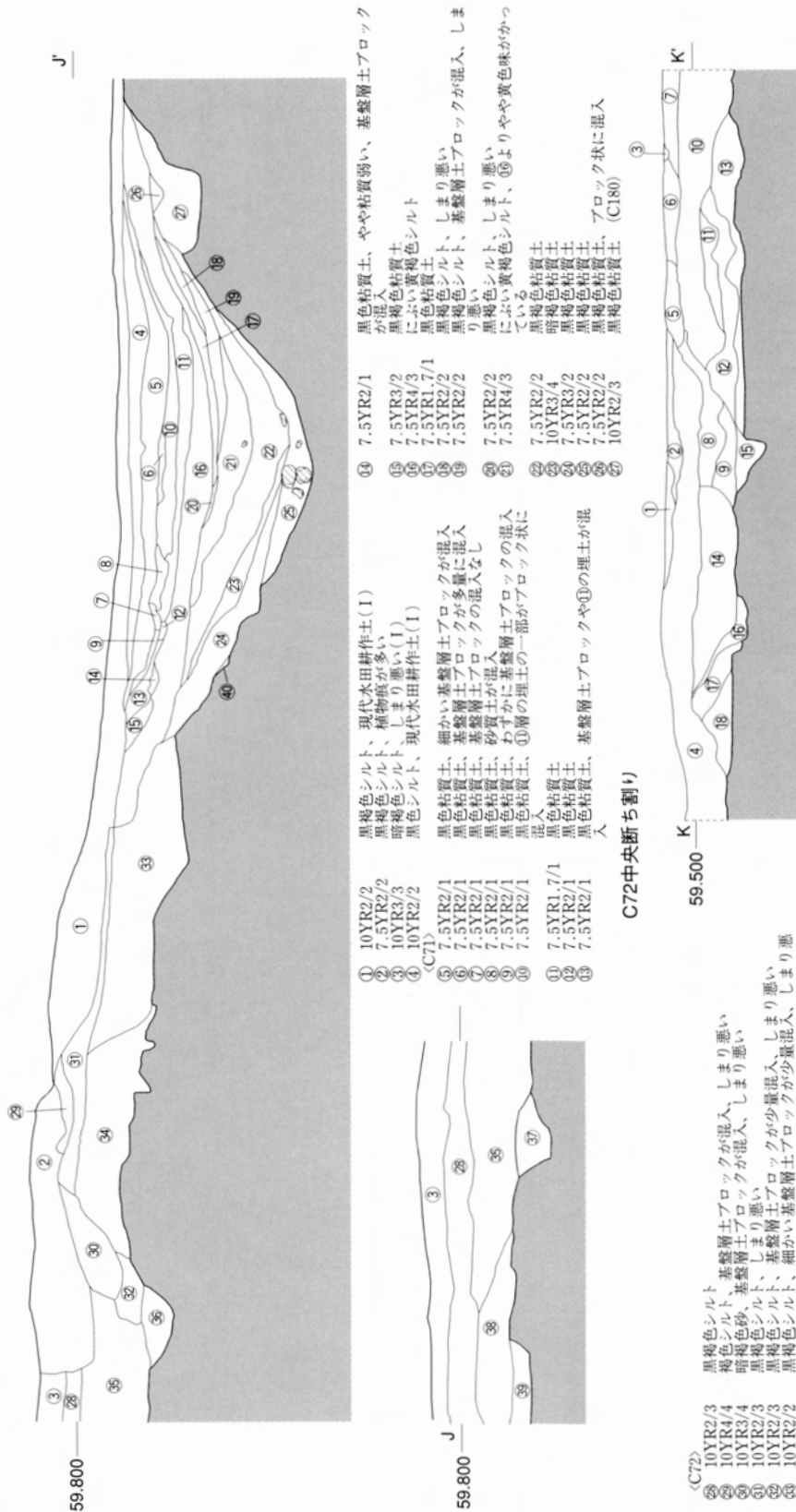


図93 C区堀・土塁関連遺構層位② (S = 1/50)

がある状態ではなかったと思われる。埋土は場所によって大きく異なる。最下層には粘土層が堆積し、B区の西側では、粘土層の上に多量のレキと遺物が混入する層が存在する。B区の西側では、その層の上に基盤層土とほぼ同質の土と黒褐色シルトの互層がある。C区の東側では、この互層がやや厚く堆積しており、レキが大量に混入する層が薄くなる。これより西では、近世末から近代にかけての遺物が、下層の粘質土層にいたるまで出土する。このことから、この堀跡の埋土は大きく4つに分けることができる。

①最下層の滞水による自然堆積

②多量のレキが混じった人為堆積

③土塁を崩しながら、周囲の土を用いて埋め立てた人為堆積

④近世末から近代初めに多量の陶磁器とともに埋め立てた人為堆積

②の層に含まれる陶器は、7期後半から8期前半のものが多い。おそらく屋敷の廃絶時期に符合すると考える。③の層は、②の次の段階として行われた堀跡の廃棄行為に伴うものと考えられ、②と大きな時期差はないと考える。④は再掘削によるものか堀跡の凹みを利用したものかは不明であるが、ゴミ穴として利用された後に埋め立てたものと推測する。

土塁築造時期は6c期と7b期の二時期が想定できるが、堀と土塁の関係からみれば6c期築造と考えられる。廃絶時期は8a期であろう。

堀・土塁築造以前の溝 (B596-C179・B689-C180・C171-C222・C105-C224-C223、図91～93)

位置 土塁・南北の堀と重なる位置から検出した。

検出状況 土塁・堀の掘削後あるいは、プランが切られて検出した遺構群である。B596-C179・B689-C180は、堀跡B413-C71の両肩から検出した遺構であり、ほぼ平行に南北方向に延びる。堀が存在した段階では、完全に埋没していたことが層位から確認できる。位置・方向が堀跡と完全に重なっており、2条の溝の間隔に合わせて堀が築造されていることからすると、この溝を基準として堀が造られたことは間違いのないであろう。また、C区東調査区の土塁下からは、北に向かって鉤形に曲がる2条の溝を検出した。これらの溝は、B596-C179に接続する可能性が高く、2条あるのは造り替えと思われる(C171-C222が新しい)。埋土は単層であり、粘土の堆積も見られないことから、滞水のなかった区画溝と考えられる。また、2条が平行していることから、道路跡が存在していたと推定する。B区中央の南北方向の道路状遺構や、SH11やSH13のような土塁築造以前の遺構群との関係が考えられる。

時期 B596から出土した遺物から、その築造年代は6c期以前と考える。廃絶は、堀の築造時と考える。

大型土坑

今回、中近世の大型土坑と分類した遺構を58基検出した。形状や遺構の様相から下記のような要素を抽出した。

平面形

A 楕円形 B 円形 C 長方形 D 方形 E 長楕円・長長方形 F 不定形

掘形の形状

a 肩の立ち上がりがあるもの

b 底面からなだらかに肩までつながるもの

c 不明

付帯属性

1 床面硬化

1' 床面が硬化するもののうち鉄分が沈着するもの

2 貼り床のような層があるもの

3 内部に集石のあるもの

4 内部に配石のあるもの

5 鍛冶関連遺物が混入するもの

6 上屋構造が考えられるもの (SH26・SH39参照)

7 内部に付属する土坑や柱穴を持つもの (竪穴建物G635を除く)

8 特になし

なお、長楕円形・長長方形は長短軸比が2以上、楕円形・長方形は長短軸比が1.2以上で分類を行った。これに平面規模などを鑑みて、以下のような10タイプに分類した。

① やや小規模で、平面形が方形・長方形となるもの。G78・414・610が、このタイプにあたる。またA144・A245もこのタイプと考えられる。さらに小規模であるため大型土坑としなかったが、B401・521・574 (図158、159参照) という遺構もこの中に含めて考えても良いであろう。形態的には土坑とした遺構群と大きな相違はないが、掘形が浅いのが大きな特徴と言える。

② ①より規模が大きく、1辺が2mを超えるような方形・長方形を呈する一群である。今回の調査で最も多く検出したタイプである。床面硬化がみられるもの (E30・100・245) や、石が入れられたもの (H100等) もある。

③ 方形で配石をもつもの (F568)。

④ 長楕円形・あるいは長長方形の平面形をもつ遺構。多量の石が入れられているものもある (A3・A96)。

⑤ 溝跡と連結しており、一連の遺構の可能性のあるもの (A416・A417)。

⑥ ①と同規模で円形のもの (C114)。

⑦ 大規模な円形を呈するもので、やや深めの掘形をもつもの (F60・I250)。

⑧ 上屋構造をもつもの (D430・F681)。両者とも内部に集石がある。

⑨ 平面形が楕円形または不定形であり、床面に硬化がみられるもの。G644等G区の一部から集中して検出した。

⑩ 方形の掘り込みを持ち、竪穴に土坑・配石・溝・貼り床等が伴うもの。今回鍛冶に関連したと考えた遺構群が、これに当たる。鍛冶関連遺物以外の遺物出土量も多く、他の大型土坑とは一線を画す。

重竹遺跡B地点の調査で土坑Bとして抽出された一群は、この中の①・②・③・⑨・⑩などに該当すると考える。今回調査を行っただけでも、これだけのバリエーションを有するという事は、単一目的で作られたものであるとは考え難く、篠原氏の考える諸説に現われているように、それぞれが当時の人々の生活の1面を支える施設であったと考えた方がよいであろう。以下に各遺構について述

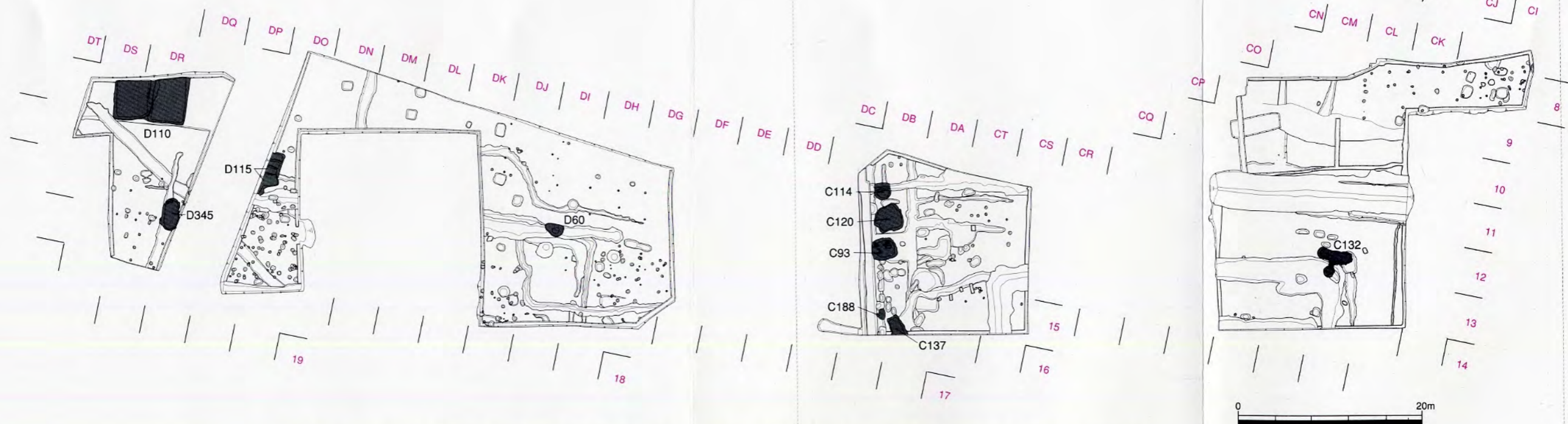
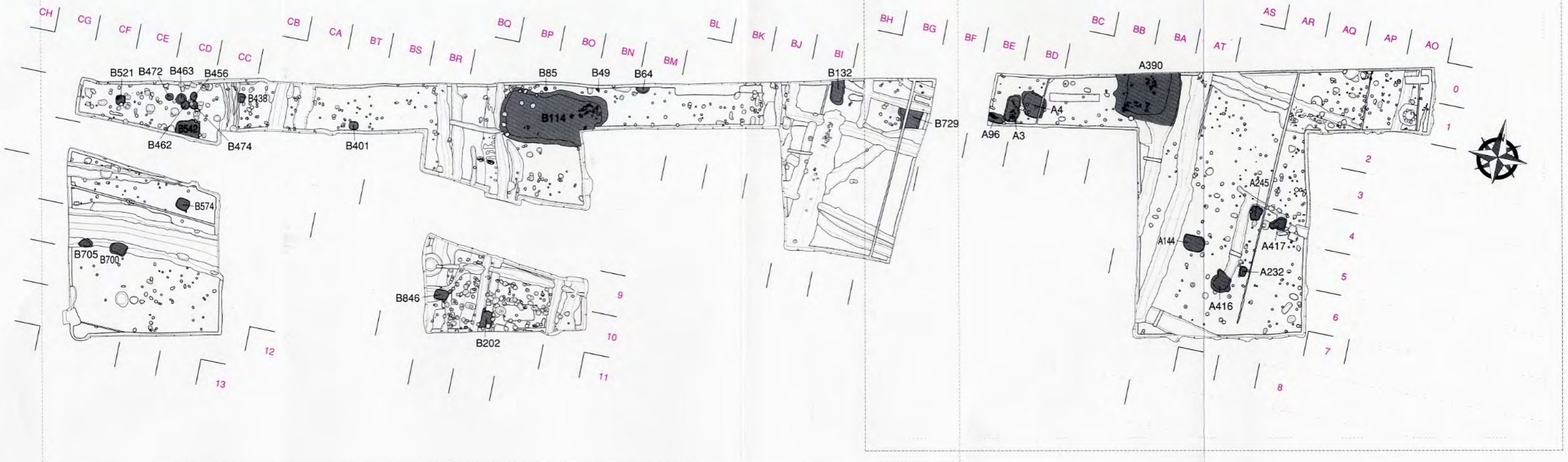


図94 中近世土坑等（特殊土坑・大型土坑・地下式坑・鍛冶関連遺構・不明遺構を含む）遺構配置図①（A区～D区中央、S = 1/500）



図95 中近世土坑等（特殊土坑・大型土坑・地下式坑・鍛冶関連遺構・土器埋納・不明遺構を含む）遺構配置図②（D区西～F区、S = 1/500）

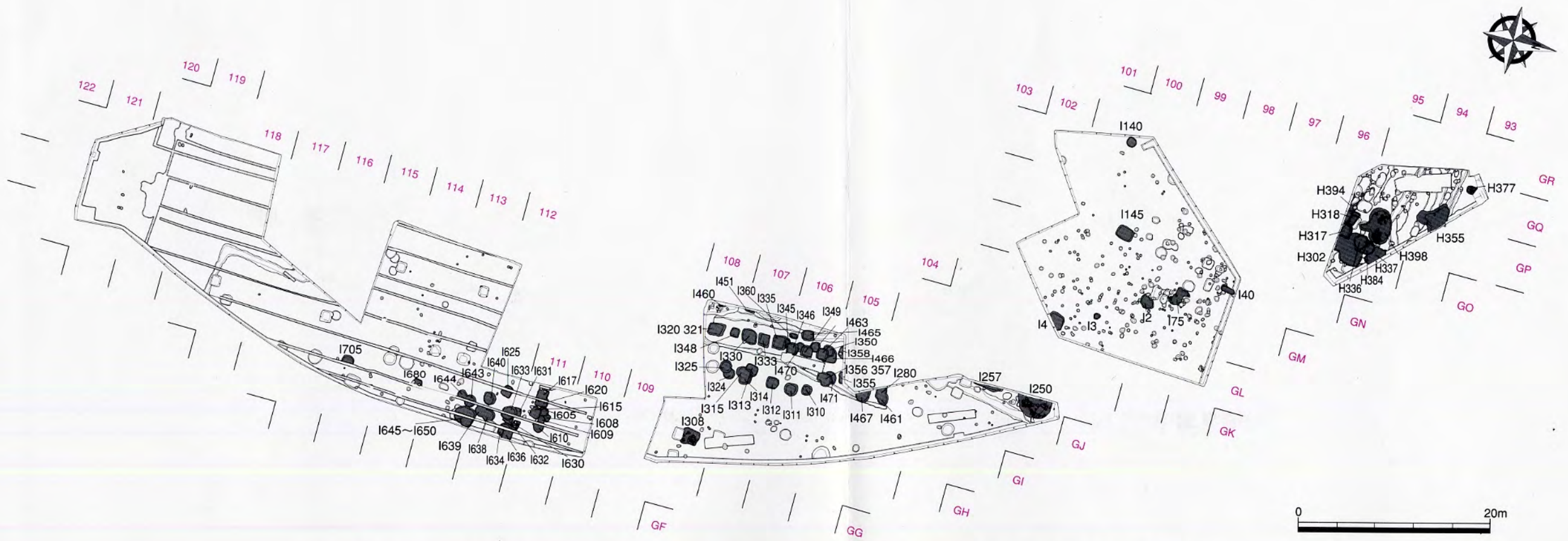
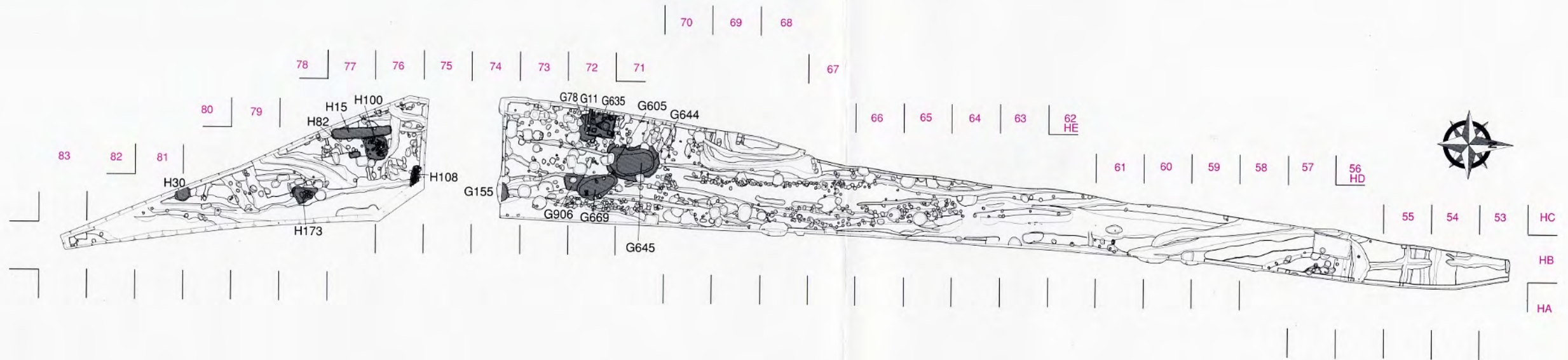


図96 中近世土坑等（特殊土坑・大型土坑・地下式坑・鍛冶関連遺構・不明遺構を含む）遺構配置図③（G区～I区、S = 1/500）

表13 大型土坑一覧表

地区名	遺構名	グリッド	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	主軸方位	平面形	掘形形状	付帯属性	推定時期	備考
A	A3	BD-BE2-3	3.36	1.80	0.38	N 3 E	E	a	3	8 b 期	
A	A4	BD2-3	3.12	2.96	0.20	N 56 W	D	a	8	6 c 期	
A	A96	BE3	(2.08)	1.24	0.20	N 90 E	E	a	3	8 a 期	
A	A144	AS-AT5	1.24	0.96	0.04	N 2 W	C	b	8	6 c 期	
A	A245	AR4	1.72	1.40	0.18	N 23 W	C	a	8	6 c 期	
A	A416	AS6	2.48	2.40	0.23	N 48 W	B	b	8		水性堆積
A	A417	AR4	2.04	1.72	0.32	N 65 E	F	a	8		
B	B18	BJ3-4	(1.05)	(0.53)	0.28	N 3 W	D	b	8		
B	B35	BK4	(1.15)	(0.40)	0.17	N 90 E	D	a	8		
B	B132	BI3	(2.60)	1.64	0.34	N 5 W	E	a	8	7 b 期	
B	B202	BP10	(2.52)	2.64	0.30	N 15 E	D	a	8	7 期	
B	B205	BP10	2.42	2.07	0.11	N 23 E	F	b	8	7 a 期	遺構内にP・SK 多数検出
B	B386・ B416	CB6	(2.40)	3.25	0.28	N 0 E	D	a	8		中央をB387(溝跡)に切られる
B	B421	CC6	4.40	(0.30)	0.38	N 13 W	D	b	8		
B	B542	CD7	(1.82)	3.00	0.16	N 20 E	D	b	8	6 期	
B	B678	CF11-12	2.41	(0.77)	0.43	N 12.5 W	D	a	8		
B	B729	BG3-4	(2.28)	2.96	0.40	N 2.5 E	D	a	8	6 期	
C	C98	DA14-15	3.55	(2.50)	0.25	N 82 E	B	c	8	10 期	切りあい不明
C	C114	DB13	1.84	(1.84)	0.16	- - -	B	b	8	10 期	
C	C120	DB13-14	3.20	3.04	0.24	- - -	F	a	8	10 期	
C	C124	DA15	2.50	(1.65)	0.13	N 83 E	C	a	8	10 期	
C	C133	DB14	(3.30)	(2.50)	0.35	N 15 W	D	b	8		
D	D430	EE-EF18-19	4.50	2.56	0.08	N 5 E	E	b	3・6	6 a 期	SH26の内部遺構
E	E30	FA-FB20-21	2.00	2.00	0.18	N 15 E	D	a	1'	6 c 期	
E	E100	ES20	1.68	1.40	0.14	N 11.5 E	C	b	1	6 c 期	
E	E245	ER-ES21	(3.36)	3.48	0.16	N 90 E	C	b	1	6 c 期	
E	E500	EM20	2.08	2.08	0.30	N "0,5" W	D	a	2・5	7 a 期	鍛冶関連遺構
E	E747	EI16	(2.00)	3.16	0.70	N 4 W	D	a	1'・3・5・7	6 a 期	鍛冶関連遺構
E	E770	EJ17	(2.62)	(1.68)	0.16	N 14 W	C	a	6	5 b ~ 5 c 期	鍛冶関連遺構に切られる
E	E780	EJ16-17	(2.28)	(2.80)	0.38	N 62 W	D	a	1'・4・7	5 b ~ 5 c 期	鍛冶関連遺構
E	E830	EK-EL16-17	(2.08)	(3.96)	0.36	N 10 W	D	b	1'・7	5 b 期	鍛冶関連遺構
E	E831	EJ-EK16-17	(1.24)	(2.64)	0.40	N 9 W	D	c	1'	5 b 期	鍛冶関連遺構
E	E835	EI-EJ16	(2.12)	(3.68)	0.34	N 14 W	D	a	1'・2(砂礫)	5 b ~ 5 c 期	鍛冶関連遺構、内部に粘土溜
F	F60	GF27	(2.92)	(1.80)	0.34	N 0 E	B	a	7	5 b 期	
F	F568	GB20-21	2.14	1.92	0.20	N 60 E	D	a	4	5 a 期	
F	F585	GC23	0.62	0.58	0.04	- - -	A	c	1・7		
F	F681	FF-FG23	2.05	1.75	0.12	N 10 W	A	b	1・3	6 期	SH39の内部遺構
G	G11	HD-HE72	2.04	1.76	0.20	N 90 E	D	a	8	6 c 期	
G	G50	HE73-74	(2.92)	(1.50)	0.50	- - -	C	a	8	6 c 期	
G	G78	HE72	(0.75)	(0.55)	0.20	N 5 w	C	a	8	6 c 期	
G	G414	HE72	2.00	(0.92)	0.22	- - -	C	a	8		
G	G605	HD71-72	2.40	1.56	0.12	N 90 E	F	b	1'	6 b 期	
G	G610	HD-HE72	1.35	1.25	0.11	N 3 E	C	a	8	6 c 期	
G	G644	HD71-72	4.36	3.00	0.20	N 2.5 E	E	b	8		
G	G645	HD71-72	(2.12)	(2.04)	0.20	N 3 w	E	b	1'	6 c 期	
G	G669	HC-HD72	4.12	2.32	0.43	N 19 w	E	b	1'	7 a 期	
G	G906	HC-HD72-73	(1.80)	(1.76)	0.19	N 10 E	E	c	1'		
H	H100	HD76-77	2.56	2.56	0.28	N 8 E	D	a	3	5 b 期	
H	H130	HE76	(1.32)	(0.36)	0.14	N 70 w	D	a	8		
H	H317	GP96	(1.08)	1.92	0.34	N 10 E	D	a	1	6 b 期	
H	H318	GP96	(1.32)	(1.56)	0.44	N 17 E	D	a	1	6 b 期	
H	H394	GP96	(2.32)	(0.56)	0.48	N 10 E	D	a	8	5 c ~ 6 a 期	
I	I2	GM99-100	1.50	1.09	0.13	N 41 E	F	b	3	5 c 期	
I	I4	GL-HM101	(1.76)	(1.60)	0.44	- - -	B	b	3	6 c 期	
I	I75	GM-HN99	(1.40)	2.04	0.14	N 20 E	F	b	3		
I	I250	GJ-HK101	(1.64)	(2.92)	0.52	- - -	B	a	3	6 c 期	
I	I257	GJ-HK103	(2.72)	(0.96)	0.28	- - -	F	a	8		
I	I308	GH108	(1.80)	(1.72)	0.11	N 0 E	D	a	3	5 b 期	

べるが、計測値等については表13、出土遺物については表68～75に一括して記載した。

鍛冶関連遺構群（E 500・E 747・E 780・E 830・E 831）

今回の調査で鍛冶関連遺構としたものは、E区東調査区から検出した大型土坑群である。鍛冶関連遺構とした理由は、以下の3点である。

- ①他地区の大型土坑に比べて、鉄滓・鞆の羽口・砥石等の鍛冶関連遺物出土量が多い。
- ②鉄滓の中に、鍛造剥片が付着したものや再結合滓など鍛造鍛冶特有のものが含まれる。
- ③他の大型土坑と異なり、土坑や溝、石組、砂利敷等特殊な施設を伴い、E 780には高温を受けて赤変した壁面の一部を確認した。

①については、破片数では鉄滓、羽口ともに他地区の合計よりも多い(図25)。重量については、鉄滓がE区とその他の地区のものとの差がないように見えるが、これはE区以外から出土している鉄滓に大型の椀形滓が多いことに起因している。②については、鉄滓の分析から鍛造鍛冶のさいに排出される滓であるという結果を得ている(第3部第1章参照)。③は、E区の5基の大型土坑以外には見られない特徴であり、特殊な性格を持っていたと考えられる。通常、鍛冶に関連した遺構からは、遺構埋土中に鍛造片や粒状滓などの微細遺物が大量に出土するはずである。しかし今回の調査ではこの抽出を怠ったため、鍛冶関連遺構であることを証明する手立てを一つ失ってしまった。E 780・E 835から出土した粘土塊から微細遺物を検出しているが極微量である(第3部第2章参照)。したがって、ここでは鍛冶遺構ではなく、鍛冶に関連した可能性がある遺構とするにとどめる。遺構の時期については、出土遺物や遺構の切り合いからE 831→E 830→E 780→E 835→E 747→E 500の順で構築されたと考えられ、E 831・E 830が5 b期、E 780・E 835が5 b～5 c期、E 747は6 a期に降る可能性がある。E 500は、他とは時期が離れており、7 a期の遺構と考える。

E 500 (図97)

位置 E区東調査区のほぼ中央から検出した。周囲は掘立柱建物跡が密集している。

検出状況 IV層上面から検出した。ほぼ正方形の遺構であり、ほぼ底面が平坦になる。埋土中から鉄滓が多数出土し、やや大きめの炭も混入する。床面の断ち割りの結果、粘土質の土が1層貼ってあるのを確認した。炉の位置などは特定できない。なお、この遺構を覆うように配置された掘立柱建物跡が存在する(SH30・SH37)が、E 500が伴うかどうかについては判断できなかった。

E 830 (図99)

位置 E区東調査区の北東角から検出した。E区では東へ向かうほどIII層の堆積が厚くなり、若干地形が低くなる。この遺構を含めて、E 500以外の鍛冶関連遺構群は、E区でも低い位置に配された遺構といえる。

検出状況 本来はIII層上面から掘り込まれた遺構であるが、検出はIV層上面である。遺構の北側が調査区外であるため、全容は不明であるが、方形の遺構になると考える。底面から肩まで緩やかに広がる皿状の掘形をもつ。床面は、鉄分が厚さ5 mm程度で沈着し非常に固く締まっている。埋土中には、川原石や大型の砥石が入れられていた。付属する施設としては、SK 1・SK 2がある。SK 1は浅い皿状の土坑であり、埋土中に炭や焼土が層状に堆積している様子が見られた。SK 2は最上層に川原石等の多くのレキが入れられており、その下層は他の遺構とは違い、明黄褐色のシルト層であった。掘形

E500

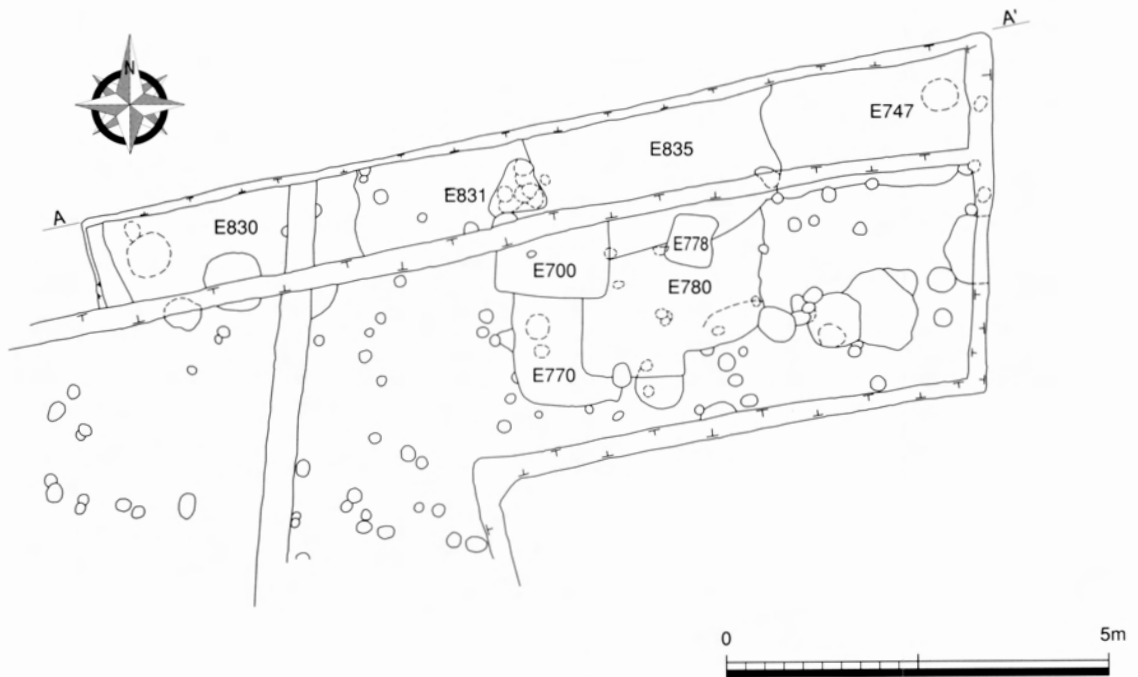
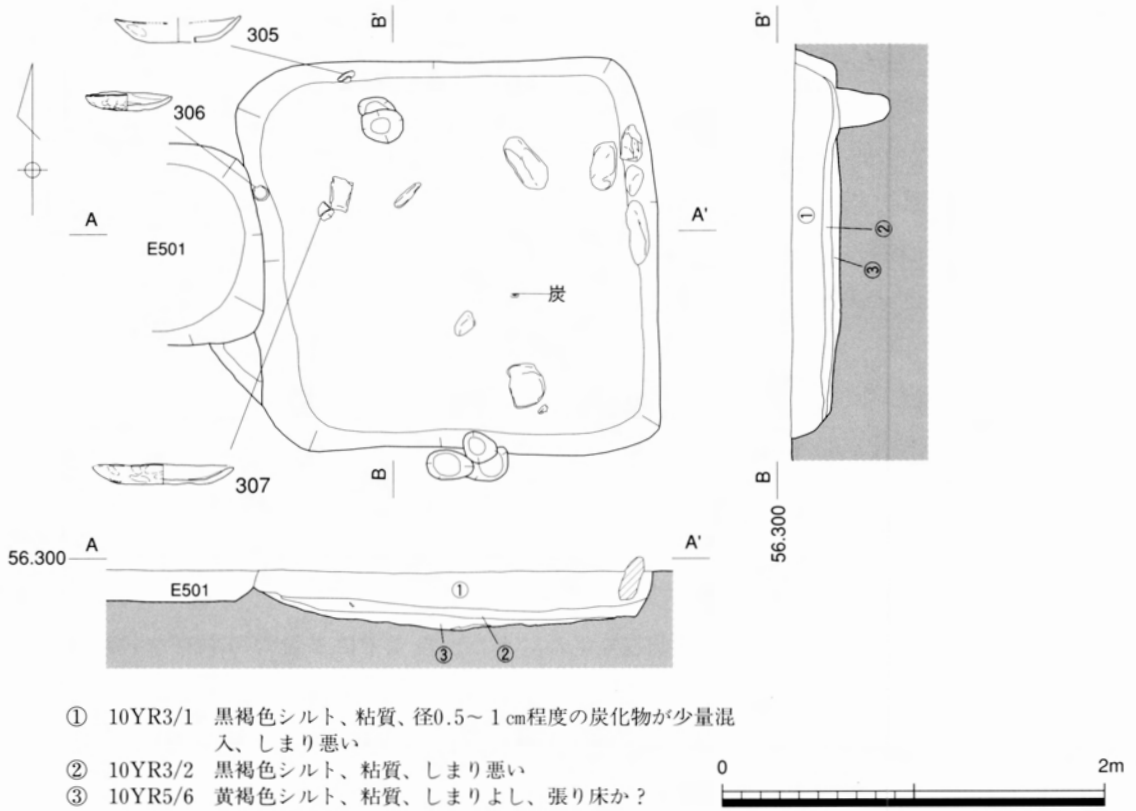


図97 E区鍛冶関連遺構遺構図① (S = 1/150)
 (図中の断面ポイントは図98北壁層位)

は壁面に段があったり、底面付近に横穴があるなど一様ではなかった。また、土坑の壁面にE830の床面と同じ鉄分が沈着していた。SK1・SK2ともに鍛冶炉の可能性が考えられるが、カーボンペットの可能性がある炭層があるSK1は別として、SK2のような土坑については炉と特定することは難しいと思われる。あえて言うならSK2の上層が炉の本体で、下層が除湿のための下部施設と見ることができ。しかしSK1・SK2ともに明確な焼土面が存在せず推測の域をでない。なおE671は、他の土坑と比較すると小規模な長方形を呈する平面形や、やや深めの掘形など特徴的な形状であり、何らかの付属施設の可能性がある。

E831 (図99)

位置 E区東調査区の北東隅から検出した。E830の東側、E835の西側に位置する。

検出状況 遺構検出時に東西の肩を両隣の遺構に切られていたため、完掘段階では床の平坦面のみという状況であった。またこのことから、鍛冶関連遺構群の中で最も古い遺構と考えることができる。他の遺構と同様に、方形の平面形を呈し、底面から肩まで緩やかにつながる皿状の掘形をもつと考えられる。底面は固く締まって鉄分が沈着していた。特に調査区北壁にかかる部分が最も硬化しており、その部分が若干盛り上がった状況になっていた。また、埋土中に多量の川原石が入れられた状況も同様である。床面からピットを検出したが、この遺構に伴うかは不明である。

E780 (図100)

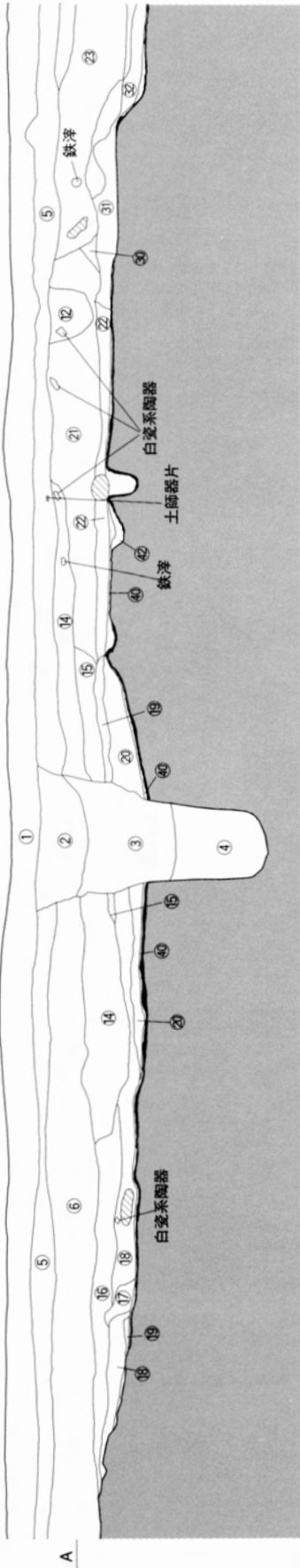
位置 E区東調査区の北東隅から検出した。E770の東側、E835の南側に位置する。

検出状況 E835の南側から検出し、層位からE835より新しい遺構であることを確認した。他の鍛冶関連遺構とは異なり、不定形の平面形をもつ。なお、E780より古い土坑であるE766を同時に掘削してしまったため、南東部分の本来の形状は不明である。遺構南壁の中央付近にはテラス状になった張り出しが存在し、その壁の一部が被熱を受けて変色していた。表面が青灰色、内側が赤褐色に変色しており、かなり高温の熱を受けたと思われる。また、このテラス部分の埋土には層状に堆積した炭層がみられた。以上の様子から、この部分は鍛冶炉の可能性があると考えた。また、遺構肩より外にある西側の窪みには、炭化材がまとめて置かれていた。この炭化材は竹であり(第3部第5章第1節参照)、燃料ではなく、何らかの道具であった可能性がある。この遺構にも、他の鍛冶関連遺構と同様に多量の川原石や大型の砥石(図289:2029、2030、図290:2031、2032)が入れられていたが、これらのレキを除去したところ、中央の窪み部分に川原石の平らな面を上にして敷き詰めた施設を検出した。窪み自体の性格も不明であるが、この川原石を設置するために掘られたものか、窪みを利用して石を敷いたのかは土層観察からは推測できなかった。

E835 (図100・101)

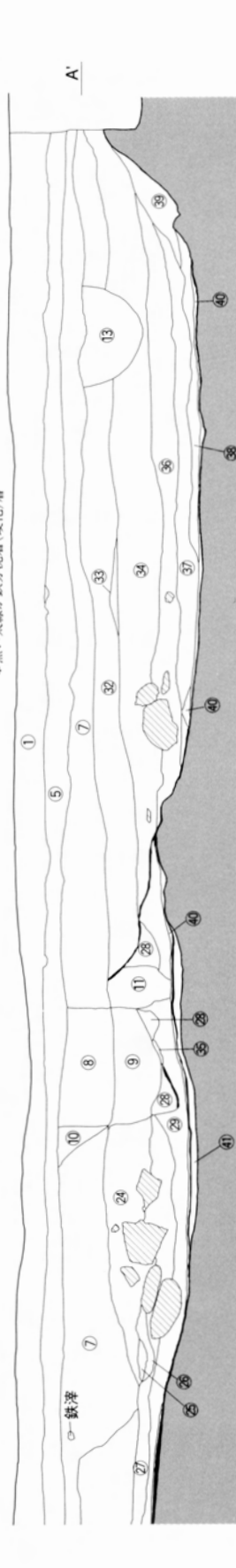
位置 E区東調査区の北東隅から検出した。E780の北側に位置する。

検出状況 E780の南側から検出し、層位からE780より新しい遺構であることを確認した。当初はE780と同じ遺構と認識していたため、正確な平面プランは不明であるが、SD1を南端とした方形の平面形をもつと思われる。掘形は、底面から肩まで緩やかにつながる皿状になる。遺構の南東側の底面が若干窪んでおり、そこに炭・焼土が混入する粘土³⁾が面的に置かれていた。また対する北西の床面には、やや粗い砂礫が非常に固く締まった状態でしかれていた。他の遺構と同様に多量の川原石や大型の砥石(図291:2034、2035)が入れられており、床面が固く締まり鉄分が沈着していた。大きな特徴とし



- ① 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質(1)
- ② 7.5YR3/1 灰黄褐色シルト、粘質、下層に鉄分沈着
- ③ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ④ 10YR4/1 褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ⑤ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質(1)
- ⑥ 10YR2/2 灰黄褐色シルト、粘質、小石が多量に混入、ややしまりよし (II?別の大型土坑の可能性あり)
- ⑦ 10YR4/2 黒褐色シルト、粘質 (SK)
- ⑧ 10YR2/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入、しまり悪い (SK)
- ⑨ 10YR4/3 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入、しまり悪い (SK)
- ⑩ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入、しまり悪い (SK)
- ⑪ 10YR4/1 褐色シルトと褐色(10YR4/6)との混ざり土、炭化物・焼土が混入 (P?)
- ⑫ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物が混入、基礎層土少量混入
- ⑬ 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物が混入、基礎層土少量混入
- ⑭ 10YR2/1 黒褐色シルトと褐色(10YR4/6)の混ざり土、粘質、しまりよし
- ⑮ 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物が混入、基礎層土アブロックが混入、ややしまり悪い
- ⑯ 10YR4/1 褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が部分的に混入、基礎層土少量混入
- ⑰ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物が部分的に混入、基礎層土アブロック少量混入
- ⑱ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、基礎層土が少量混入
- ⑲ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、基礎層土アブロックが多量に混入
- ⑳ 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が部分的に混入、ややしまり悪い
- ㉑ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土アブロック・基礎層土が小さい、㉑よりしまりよし
- * 黒い太線が鉄分沈着(硬化)層

- ⑳ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物が混入、石や鉄サイが混入、ややしまり悪い
- ㉑ 10YR4/1 褐色シルト、粘質、炭化物が少量混入
- ㉒ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、炭化物が少量混入、しまりよし
- ㉓ 10YR2/1 黒褐色シルトと灰黄褐色シルト(10YR4/2)との混ざり土、粘質、しまりよし
- ㉔ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土(10YR2/2)が混入、ややしまり悪い
- ㉕ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入、しまり悪い
- ㉖ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質
- ㉗ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入、しまり悪い
- ㉘ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入、しまり悪い
- ㉙ 10YR4/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土・小石が多量混入、しまり悪い
- ㉚ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土・小石が多量混入、しまり悪い
- ㉛ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、褐色シルト

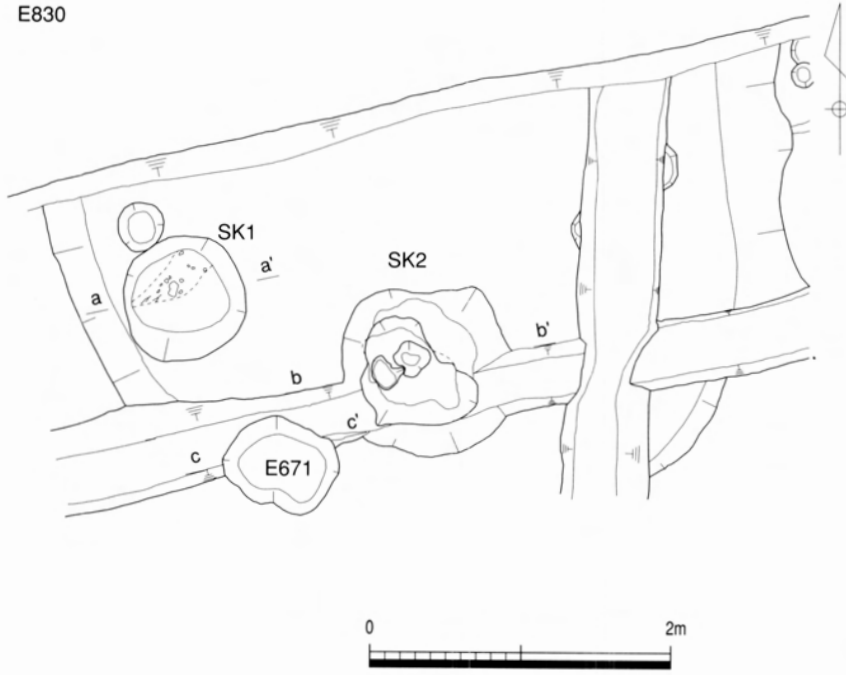


- ㉜ 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が多量混入
- ㉝ 10YR4/4 褐色砂質土
- ㉞ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入、レキが入っている層、㉞よりしまりややあり
- ㉟ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入
- ㊱ 10YR2/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物が少量混入
- ㊲ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が多量に混入
- ㊳ 2.5YR6/6 褐色シルト、粘質
- ㊴ 10YR8/6 黄褐色砂層、粘質
- ㊵ 10YR5/6 黄褐色シルト、弱粘質、基礎層土、硬化層
- ㊶ 土色不明

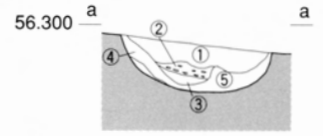
- ㊷ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が少量混入
- ㊸ 10YR2/1 黒褐色シルト、粘質、炭化物が少量混入
- ㊹ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、炭化物・焼土が多量に混入
- ㊺ 2.5YR6/6 褐色シルト、粘質
- ㊻ 10YR8/6 黄褐色砂層、粘質
- ㊼ 10YR5/6 黄褐色シルト、弱粘質、基礎層土、硬化層
- ㊽ 土色不明

図98 E区東調査区北壁層位図(鍛冶関連遺構部分、S=1/50)

E830



E830SK1

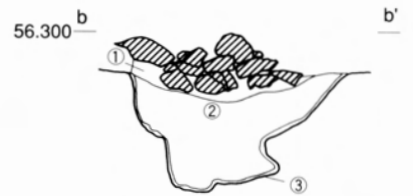
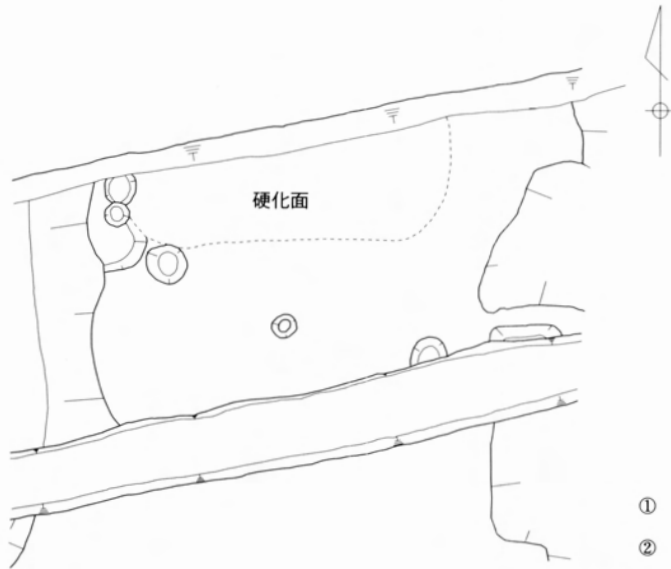


- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ② 10YR3/3 暗褐色シルトと基盤層土の混ざり土、木炭片が混入、しまり悪い
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土の混ざり土、径5~10cmの炭化物が混入、しまり悪い
- ⑤ 10YR3/2 黒褐色シルト・基盤層土の混ざり土、しまり悪い

E830SK2

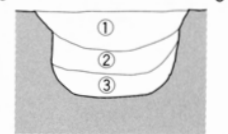


E831



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質
- ② 2.5Y7/6 明黄褐色シルト、粘質、褐灰シルト(10YR4/1)が混入
- ③ 5YR4/6 赤褐色鉄層、硬化している

E671c



- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、径5mm程度の炭化物が混入、しまり悪い
- ② 10YR3/1 黒褐色シルト・黄褐色シルト(10YR5/8)混ざり土、しまり悪い
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト・黄褐色シルト(10YR5/8)混ざり土、炭化物混入、しまり悪い



図99 E区鍛冶関連遺構遺構図② (平面図：S = 1/50、層位図：S = 1/40)

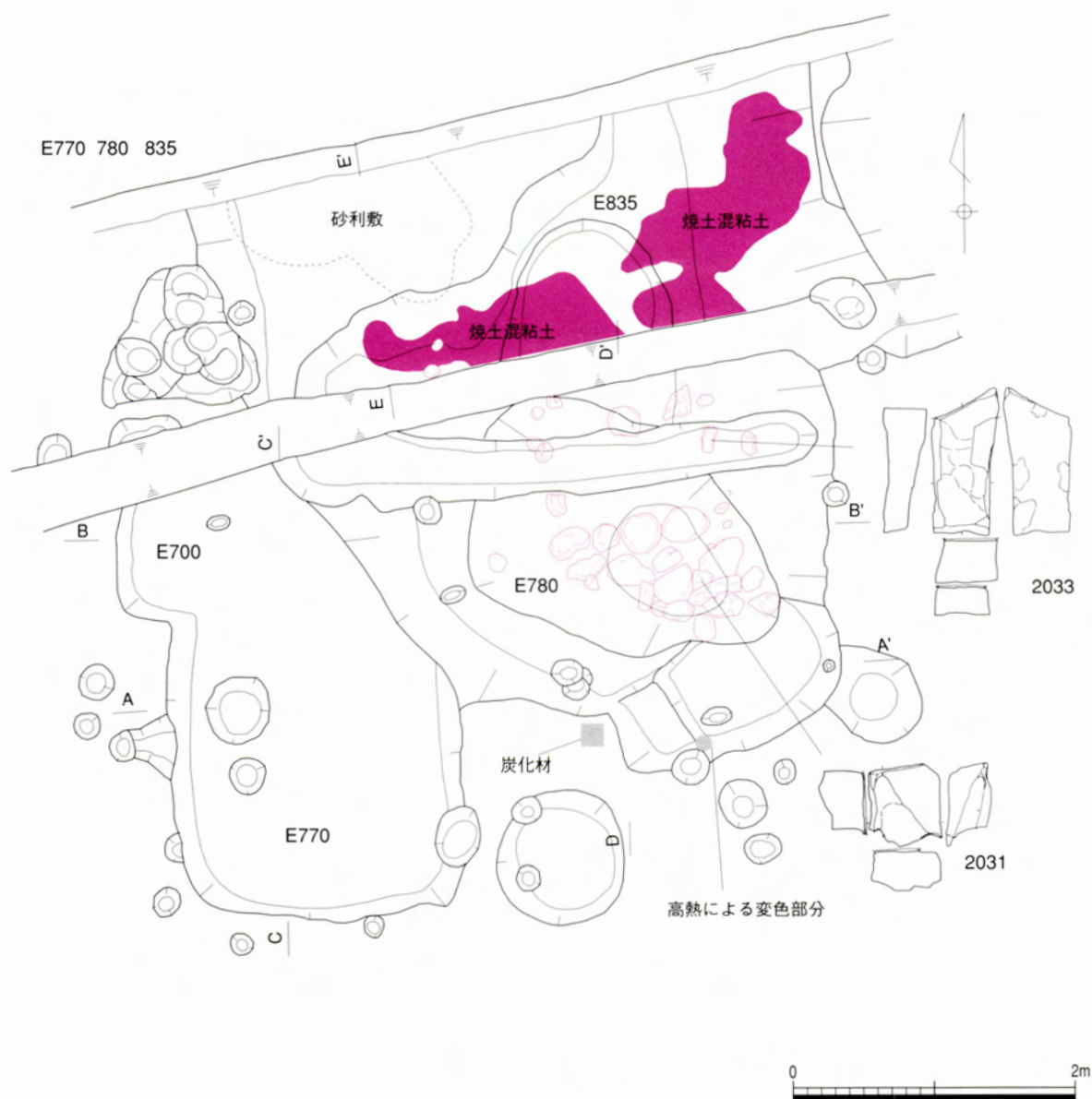


図100 E区鍛冶関連遺構遺構図③ (S = 1/50)
(SPは図101の層位図参照)

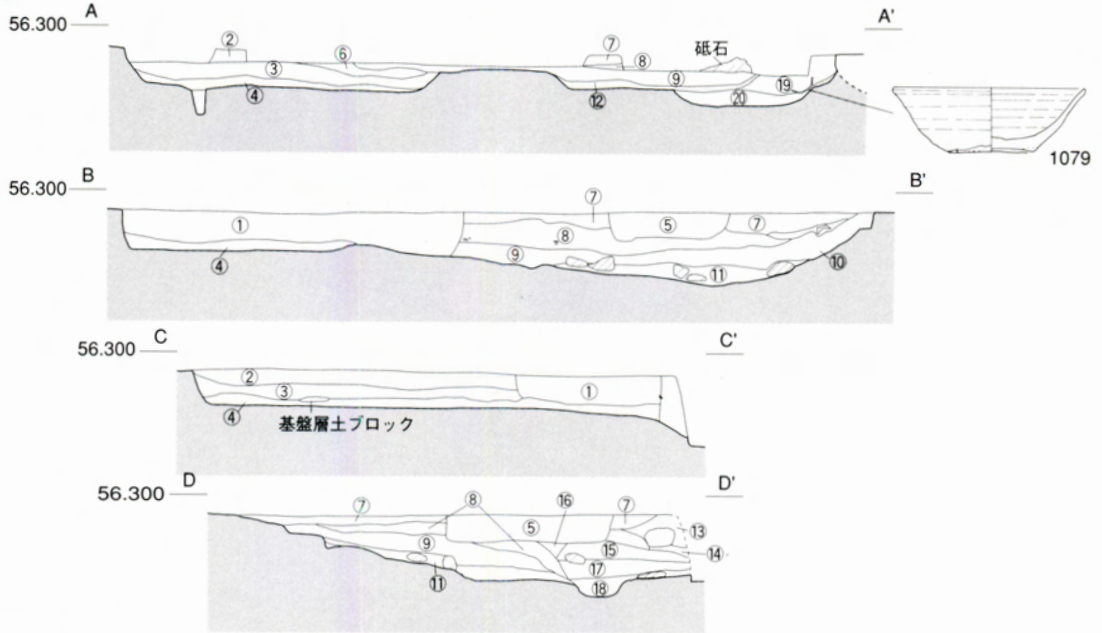
ては、南端に位置するSD1の存在がある。南側しか存在せず、どのような役目を担っていたかは不明である。

E747 (図101)

位置 E区東調査区の北東隅から検出した。鍛冶関連遺構群の中で最も東に位置する。

検出状況 他の鍛冶関連遺構と同様に、平面形が方形を呈し、掘形は底面から肩まで緩やかにつながる皿状になる。床面の状況や埋土中に多量の川原石が混入する点も同じである。調査区北壁の層位から、E835より新しい遺構であることを確認した。東側の壁面と底面の境目付近にあるSK1は、E830-SK1と形状がよく似ており、埋土に炭化物が含まれていた。また、この土坑西側のE747の底面には硅砂が堆積していた。

E770 780 835



- <E700>
- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、粘質、径5mm程度の炭化物が多量に混入、基盤層土少量混入、ややしまりよし
- <E770>
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、径0.5~1cm程度の炭化物が多量に混入、しまり悪い
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、径1~2cm程度の炭化物が多量に混入、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- <E778>
- ⑤ 10YR2/3 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ⑥ 10YR4/1 褐灰色シルト、やや粘質
- <E780>
- ⑦ 10YR2/3 黒褐色シルト、粘質、径5mm程度の炭化物・焼土・基盤層土が混入
- ⑧ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、基盤層土が多量に混入
- ⑨ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘性強い、径0.5~1cm程度の炭化物・基盤層土が混入
- ⑩ 10YR4/6 褐色砂、粘質、10YR3/2 黒褐色シルトが混入、しまりよし
- ⑪ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、基盤層土が混入、しまり悪い
- ⑫ 10YR4/1 褐灰色シルト、粘質、炭化物・基盤層土が少量混入、しまり悪い
- <E835>
- ⑬ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土ブロックが混入
- ⑭ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、10YR6/6 明黄褐色のブロックが混入、ややしまりよし
- ⑮ 10YR6/6 明黄褐色シルト、粘質、粘土ブロック、しまりよし
- ⑯ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土ブロックが混入
- ⑰ 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土ブロックが少量混入
- ⑱ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質(SD1)
- <E766>
- ⑲ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、基盤層土少量混入、しまり悪い
- ⑳ 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い(E766)

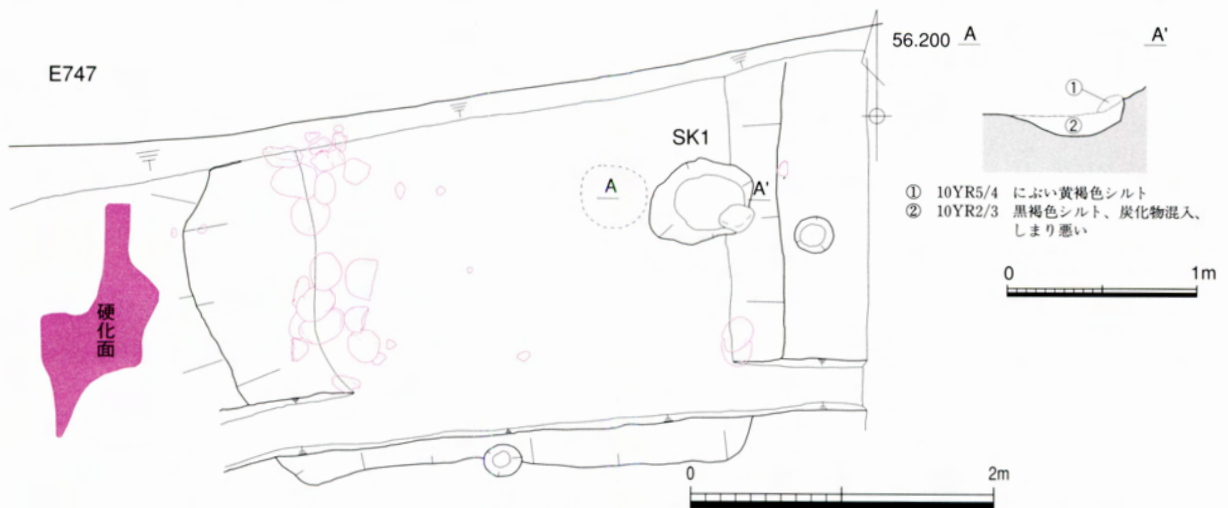
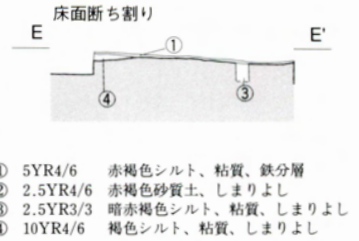


図101 E区鍛冶関連遺構遺構図④ (平面図：S = 1/50、層位図：S = 1/40)

E 770 (図100・101)

E 770は鍛冶関連遺構ではないと思われるが、遺構の位置関係からここに記述する。

位置 E区東調査区の北東隅から検出した。E 780の西側に位置する。

検出状況 方形の土坑E 700と鍛冶関連遺構E 780に切られた状態で検出した。周囲の鍛冶関連遺構とした大型土坑群のように、床面の硬化や鉄分の沈着がみられず、内部施設も存在しない。このE 770の周囲には浅い柱穴が配されており、上屋があった可能性がある。

その他の大型土坑

A 3 (図102)

位置 A区の北西端から検出した。この付近はA区では最も標高が高く、基盤層も安定した砂質土である。

検出状況 A 4とほぼ主軸を同じくし、切り合わない。内部には径数cm～30cm程度の小レキ・川原石が多量に入れられていたが、東側に向かってレキの堆積が薄くなっており、東端にはほとんどレキがみられない状態であった。

A 4 (図102)

位置 A区の北西端から検出した。A 3に隣接する。

検出状況 ほぼ正方形を呈するが、南西の角が一部内側に入り込んでいる。この遺構が埋没したのちSH 4が建てられている。

A 416・A 417 (図103)

位置 A区のほぼ中央から検出した。

検出状況 T字型に連結する溝跡(A 277・A 370)の南と東の端にそれぞれ接して構築されている。溝跡との切り合いは確認できず、一連の遺構である可能性が高い。なお、A 416の底面には黒色粘土が堆積しており、滞水していた可能性がある。

B 542 (図104)

位置 B区北調査区の西端から検出した。SH12等堀内に建てられた建物群に隣接する。

検出状況 調査区の南壁付近で検出し、南半分は調査区外に続く。非常に浅い遺構であり、方形を呈する。付近にはB 386やB 421といった同タイプの大型土坑が集まっており、同じ用途に用いられた可能性がある。またそれが事実ならば、土塁(C 72)が築造される以前の遺構と考えてよいであろう。

C 120 (図105)

位置 C区西調査区の中央のやや西壁寄り、道路側溝跡と推定したC 123・C 215に隣接する。

検出状況 平面プランは円形に近い不定形を呈し、皿状の掘形をもつ。埋土は、多数の基盤層土ブロックが混入する層と均質な黒褐色の層が互層になっている。レキ(川原石)が多く混入し、特に中央付近に遺物とともに集中していた。これらは埋土中から出土していることから、遺構廃棄時に入れられたものと推定する。

E 30・E 100・E 245 (図106・107)

位置 E西地区中央の、それぞれ東寄り(E 30)と西寄り(E 100・E 245)に位置する。

検出状況 大きさは異なるが、すべて床面が硬化する方形または長方形の遺構である。区画溝と考え

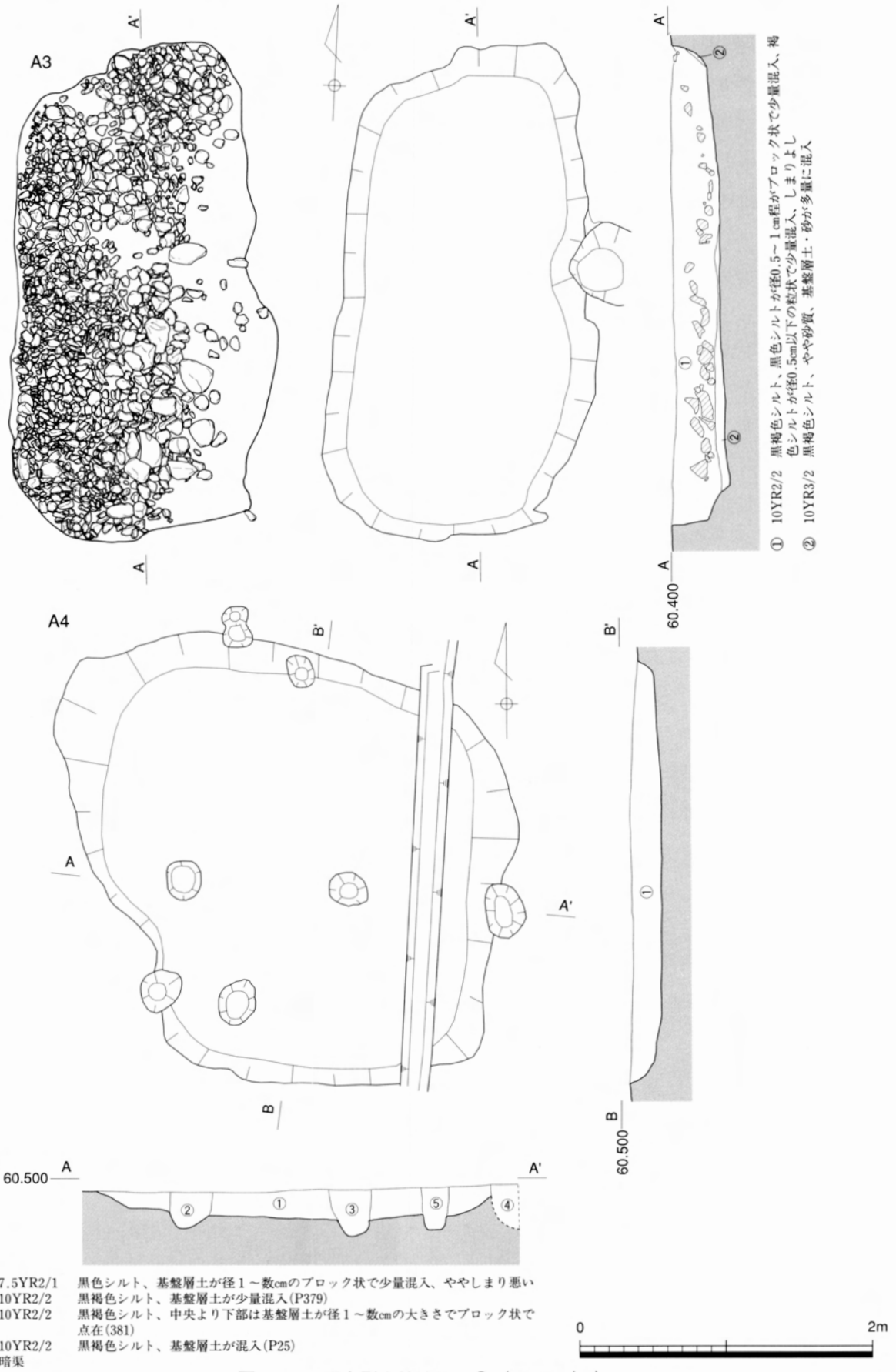


図102 A区大型土坑遺構図① (S = 1/40)

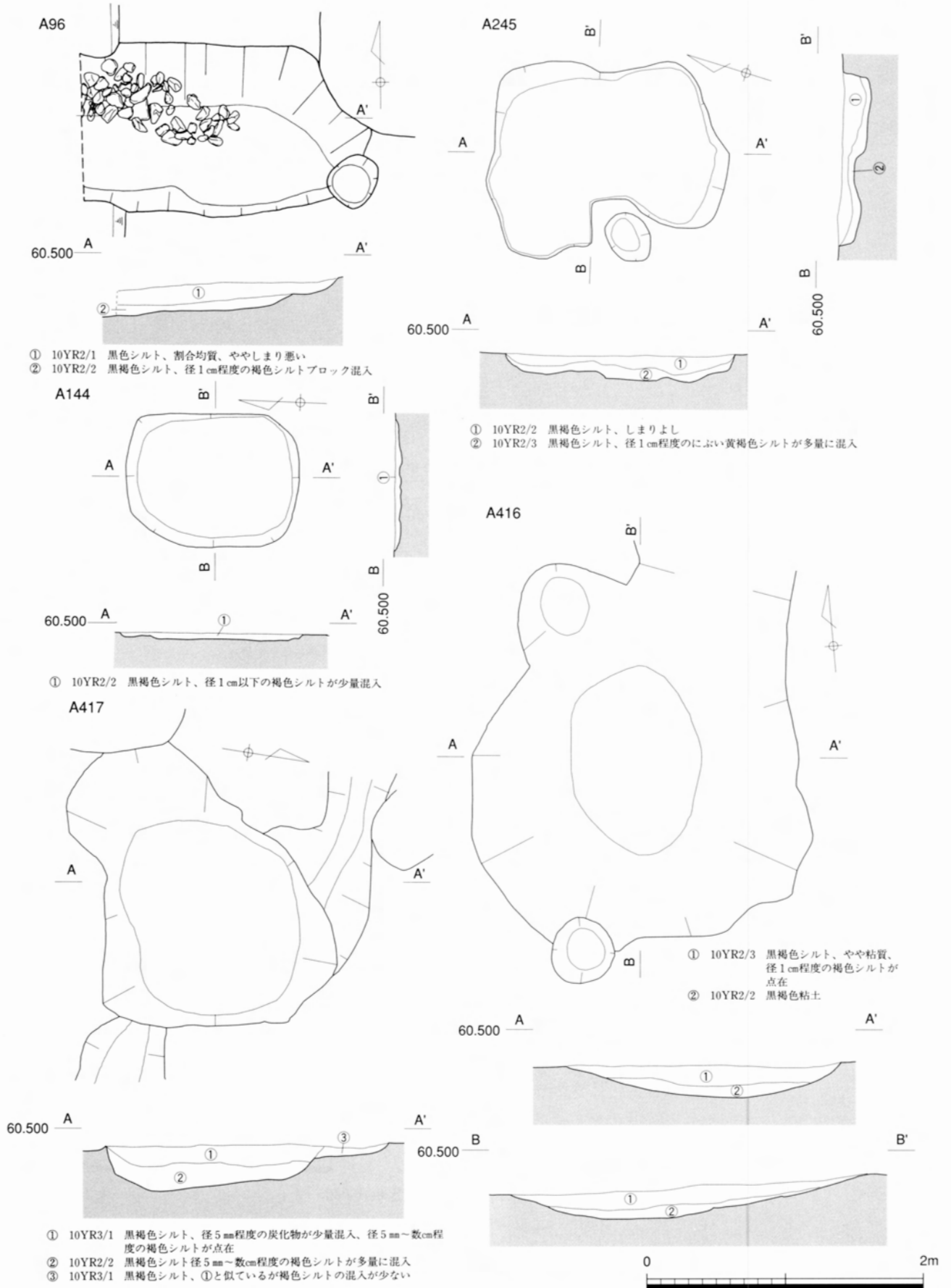


図103 A区大型土坑遺構図② (s = 1/40)

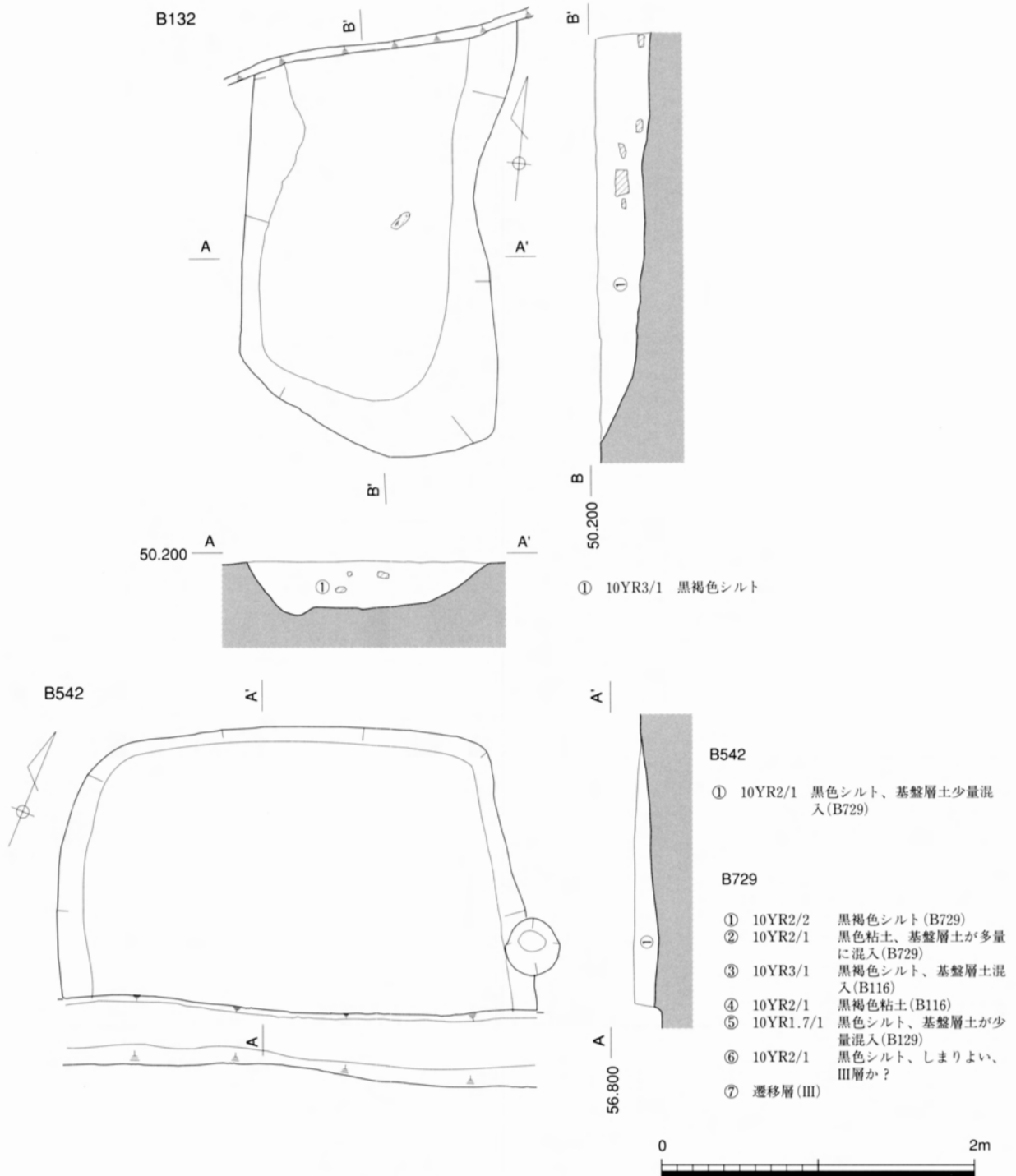


図104 B区大型土坑遺構図 (S = 1/40)

C114 C120

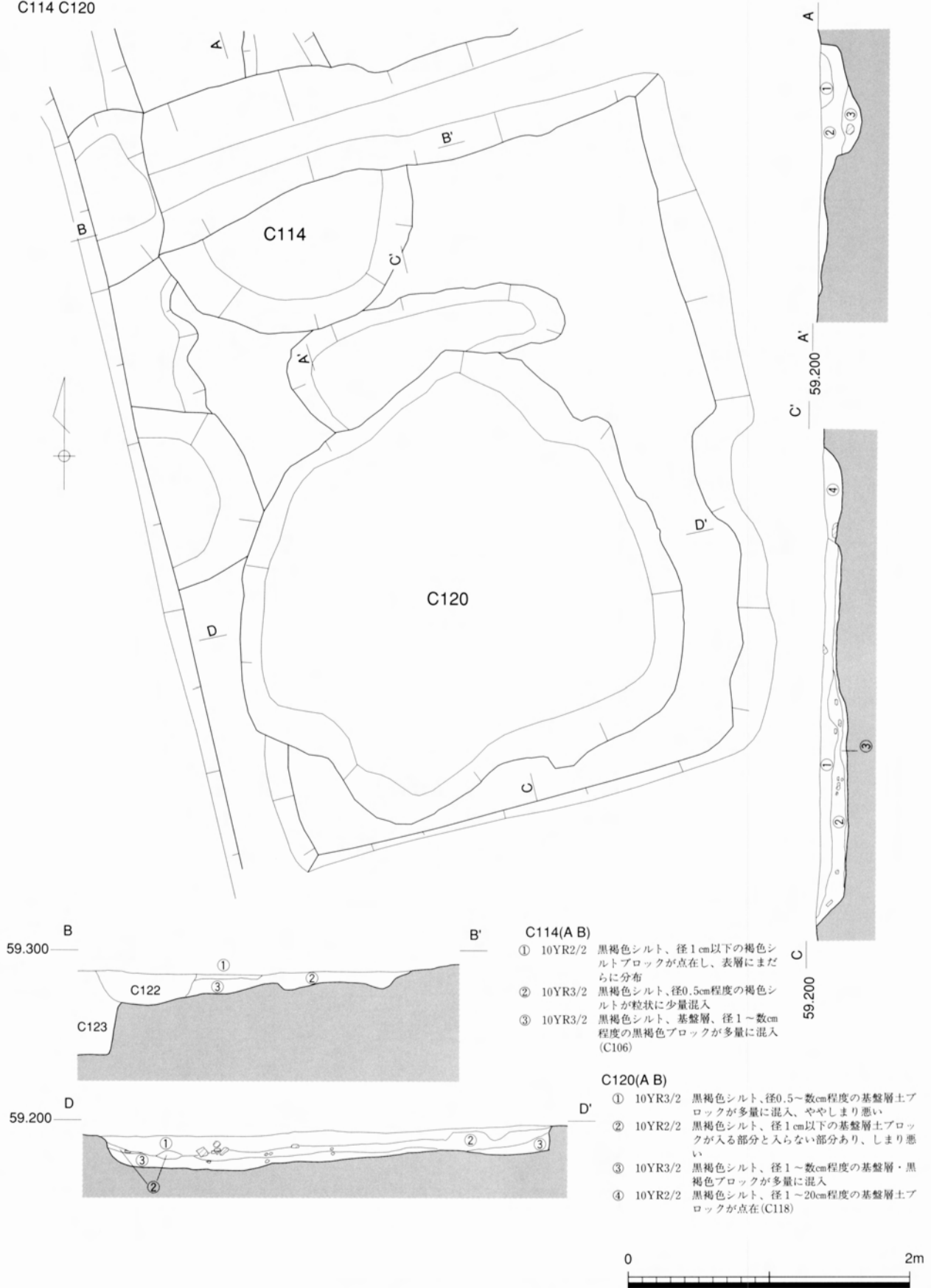


図105 C区大型土坑遺構図 (S = 1/40)

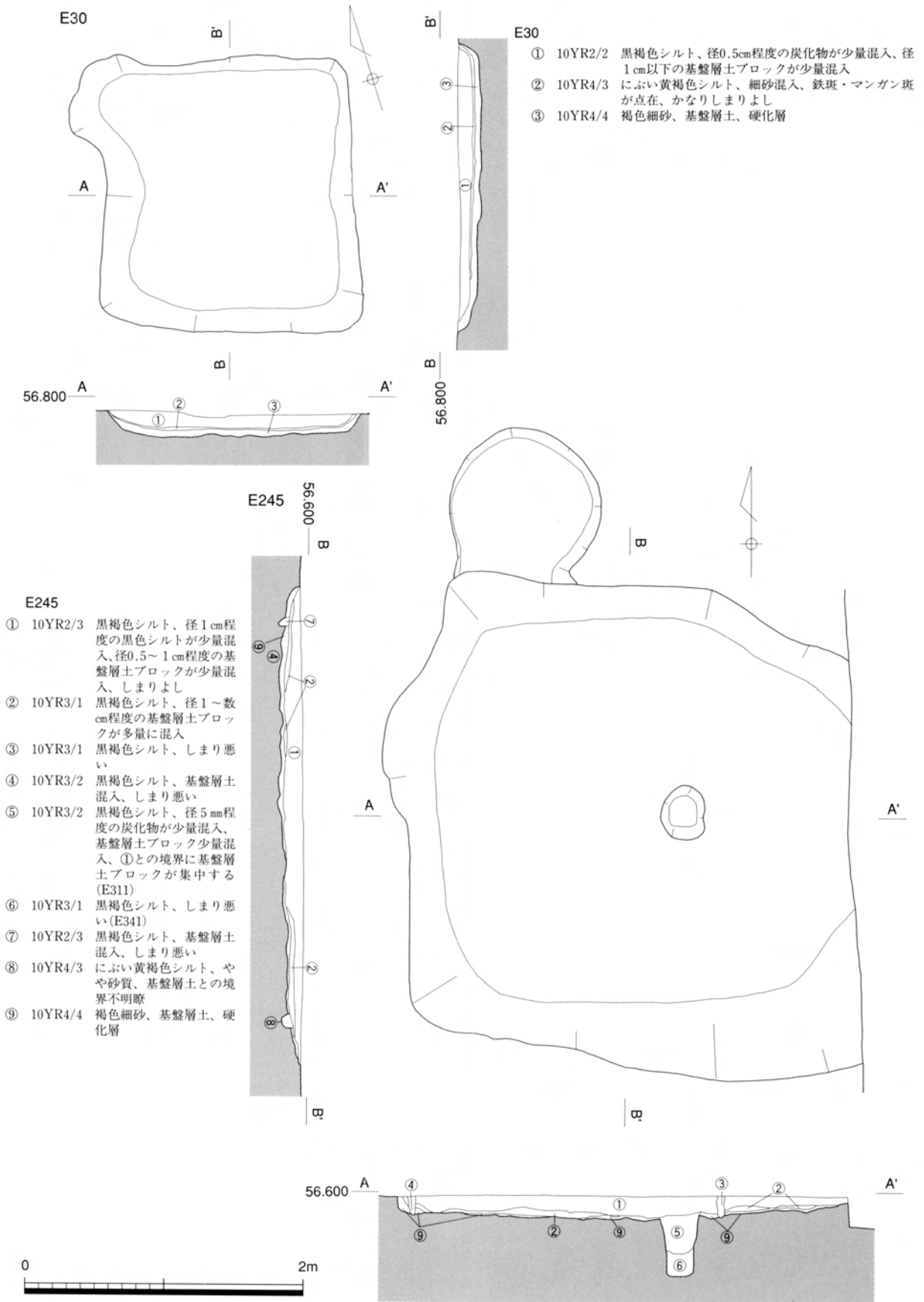


図106 E区大型土坑遺構図① (S = 1/40)

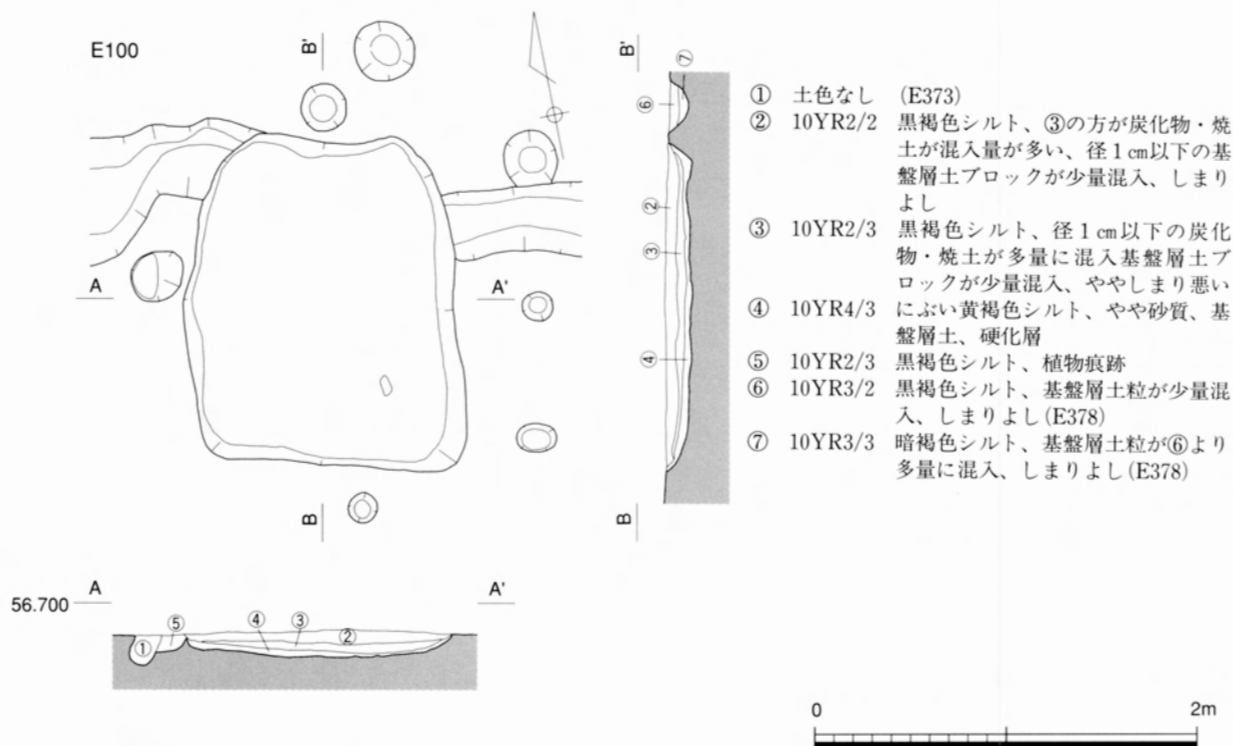


図107 E区大型土坑遺構図② (S = 1/40)

られる溝跡E 400やSH34・SH35といった掘立柱建物跡と主軸方位が似ている。特にSH35・SH36の東西両側に位置することから、掘立柱建物跡と大型土坑が一体となった作業場のような施設であった可能性がある。なお、これらの大型土坑の周囲には規則性はないもののいくつかの柱穴が存在し、特にE245の中央のピット(E341)は、かなりしっかりした掘り込みがありながら対応する柱穴がないことから、上屋の柱穴とは限らず、E245に伴う遺構であった可能性がある。

F 585と周囲の硬化面 (図108)

位置 F区北調査区西端から検出した。ここは、III層が南西に向かって周囲よりやや厚く堆積し、若干地形が低くなっている。

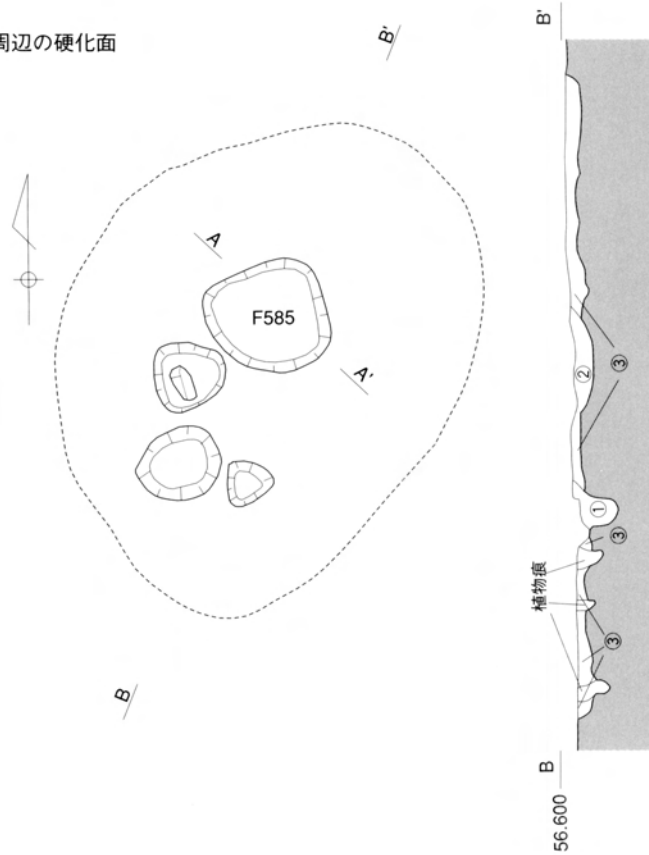
検出状況 検出遺構は中央のF585のみであったが、周囲の精査を行ったところ、基盤層が白っぽく変色し硬化していることを確認した。そのため、遺構検出段階でIII層を下げすぎた結果、掘形が確認できなかった大型土坑であると認識した。周囲だけでなくF585の底面も著しく硬化している。なお、調査記録にある硬化範囲より、空中写真撮影後に行った断ち割り調査で確認した硬化範囲の方が南北に広がっている。

F 568 (図108)

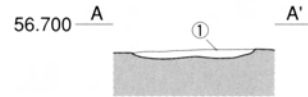
位置 F区北調査区西端付近に位置し、溝跡F565・F567と重複して検出した。

検出状況 掘削時は分らなかったが、セクションベルトからF565を切り、F567に切られていることを確認した。平面形が隅丸の長方形であり、主軸がそれらの溝跡とほぼ直交する。南側の壁面下に川原石を並べた配石をもつ。また他の大型土坑に比べ、壁が明瞭に立ち上がる点も特徴的である。なお、隣接する重竹遺跡B地点でも、川原石を配置する土坑が確認されている⁵⁾。

F585と周辺の硬化面

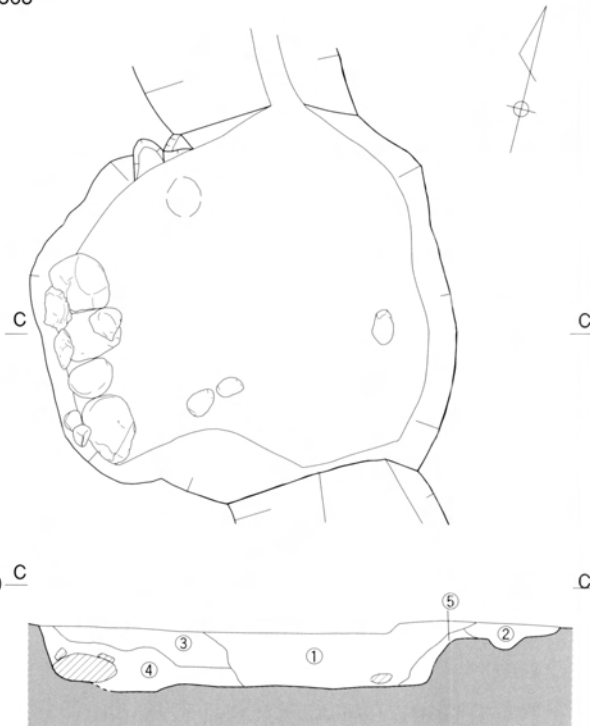


- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層との境界線不明瞭、しまりよし
- ② 10YR5/4 にふい黄褐色シルト、細砂混入、床面が非常に硬くしまっている
- ③ 10YR4/4 褐色シルト、細砂混入、しまりよし



- ① 10YR5/4 にふい黄褐色シルト、細砂混入、床面が非常に硬くしまっている

F568

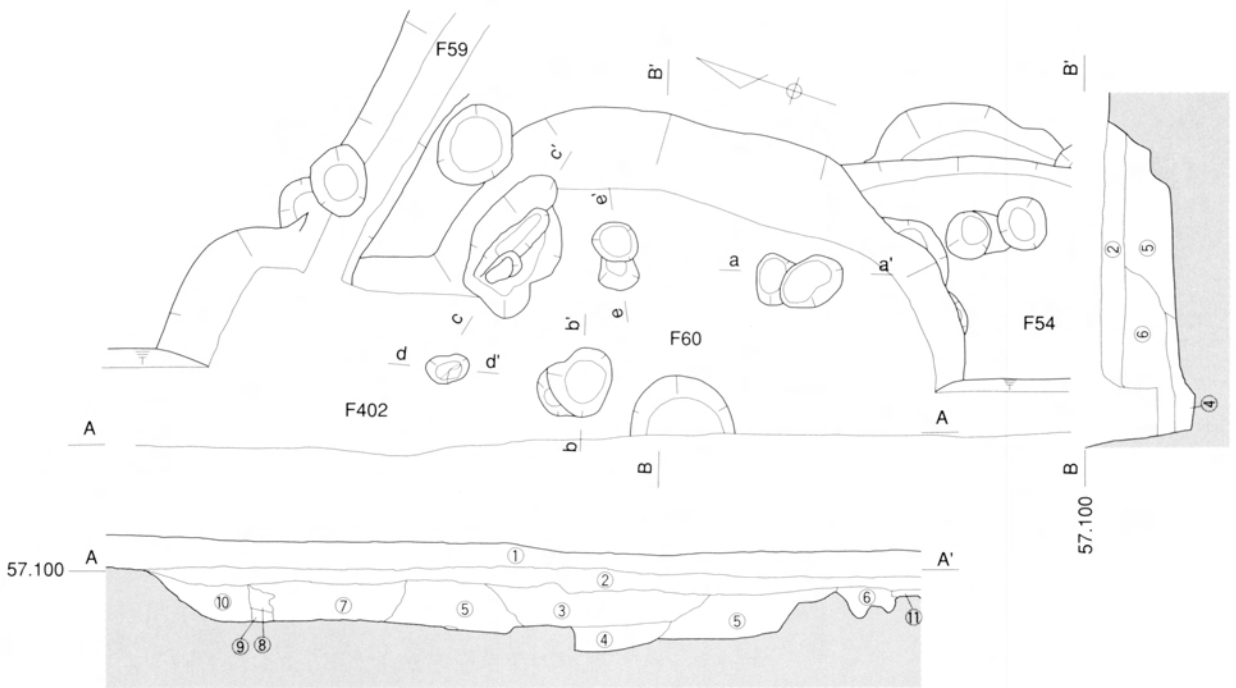


- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が少量混入 (F567)
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、しまり悪い (F565)
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm程度の炭化物が混入、基盤層土粒が少量混入
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が少量混入
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が少量混入、しまり悪い

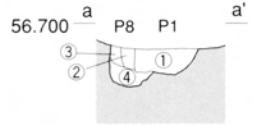


図108 F区大型土坑遺構図① (S = 1/40)

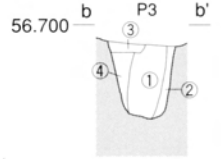
F60



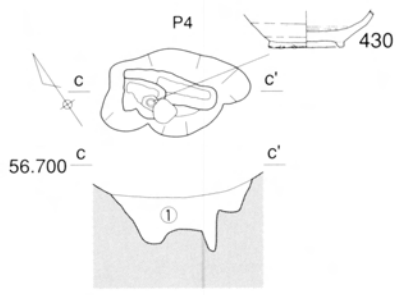
- ① 10YR4/2 灰黄褐色シルト (I)
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土混入、上面に鉄分層、マンガン斑あり
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土混入、しまりよし (P2)
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質、炭化物・焼土多量に混入 (P2)
- ⑤ 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土粒が混入
- ⑥ 10YR4/4 褐色砂、基盤層土に黒色ブロック混入
- ⑦ 10YR3/1 黒褐色シルト、しまりよし (F402)
- ⑧ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土粒混入、しまりよし (F402)
- ⑨ 10YR2/2 黒褐色粘質土 (F402)
- ⑩ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質 (F59)
- ⑪ 10YR3/2 黒褐色シルト、砂質強い、基盤層土粒多量に混入 (F54)



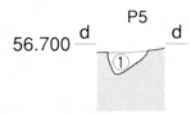
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土粒多量に混入
- ② 10YR5/4 にぶい黄褐色シルト、基盤層土ブロック混入
- ③ 10YR3/1 黒褐色シルト、やや粘質
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土粒が混入



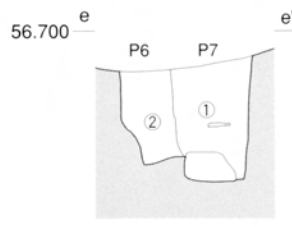
- ① 10YR4/4 褐色シルト、黒色土が混入
- ② 10YR3/2 黒褐色粘土、基盤層粒混入
- ③ 基盤層土ブロック
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層粒混入



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質、基盤層土粒混入



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質、炭化物・焼土混入、基盤層土粒混入
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質、基盤層土粒混入



図109 F区大型土坑遺構図② (S = 1/40)

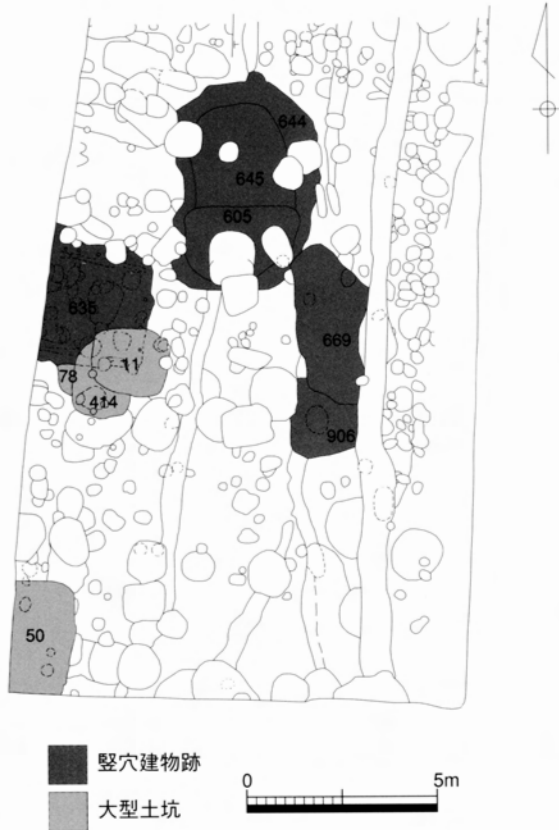


図110 G区大型土坑と竪穴建物跡 (S = 1/200)

検出状況 G区この遺構が検出された付近には、大型土坑とした遺構群が集まっている(図110)。この中でも小規模な遺構であり、同規模の大型土坑2基(G78・G414)と切り合っている。また、竪穴建物跡G635より新しい遺構であることを遺構の切り合いから確認した。

G605・G644・G645・G669・G906 (図111・112)

位置 G区南側の多数の土坑・大型土坑・柱穴が集中する地点の一角から検出した。

検出状況 遺構検出時には、遺構の北西側に集まっている土坑群と合わせて、一本の溝のような状況であり、大型土坑と確認したのは、遺構掘削がかなり進んだ段階であった。そのため、調査記録に各遺構の平面形や埋土について、詳細な記録が残っておらず、それぞれの遺構の関係や遺構の性格を推定することは難しい。ただし、硬化して鉄分が沈着した底面、不定な形状、大型土坑の中でも最も大きな規模⁶⁾について共通点があり、何らかの関係が考えられる。なお、G669は他の遺構より新しいと考えられ、同時期に存在していなかったと思われる。

H100 (図113)

位置 H区北調査区のほぼ中央から検出した。

検出状況 ほぼ正方形の平面形をもつ。遺構内部には、底面あるいは埋土中に川原石が入れられていた。川原石の中には被熱したものも含まれる。また、完形に近い北部系白瓷系陶器(白土原1号窯期)を遺構内から検出した。

H317・H318 (図114・115)

位置 H区南調査区から南壁にかかった状態で検出した。

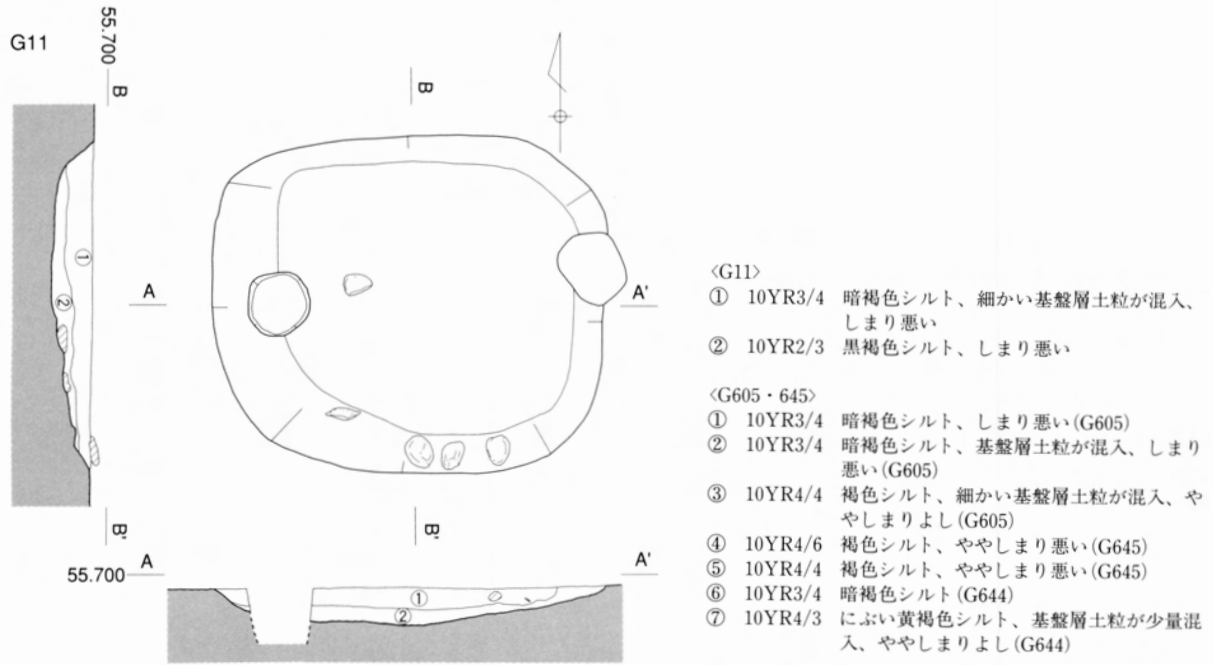
F60 (図109)

位置 F区中央西調査区の西壁に遺構の半分がかかった状態で、土坑F402、竪穴住居跡の可能性のある遺構F54などと重複して検出した。

検出状況 検出段階では竪穴住居跡の可能性を考えていたが、白瓷系陶器が出土したことや、円形に近い平面形をもつことなどから、中世の大型土坑と認識した。F402に切られるが、その北側にある溝とF59との切り合いは不明である。中央のP2底面の埋土に多量の焼土・炭化物が混入しているのを確認したが、セクションベルトの層位を検討した結果、P2は上面からの掘り込みであることが判明した。また遺構の底面から柱穴と土坑を検出したが、F60に伴うかどうかは不明である。なお、所属時期は異なるが、遺構の平面形や規模、掘形の深さなどがI250によく似ている。

G11 (図111)

位置 G区南側の多数の土坑・大型土坑・柱穴が集中する地点の一角から検出した。



G605・G644・G645

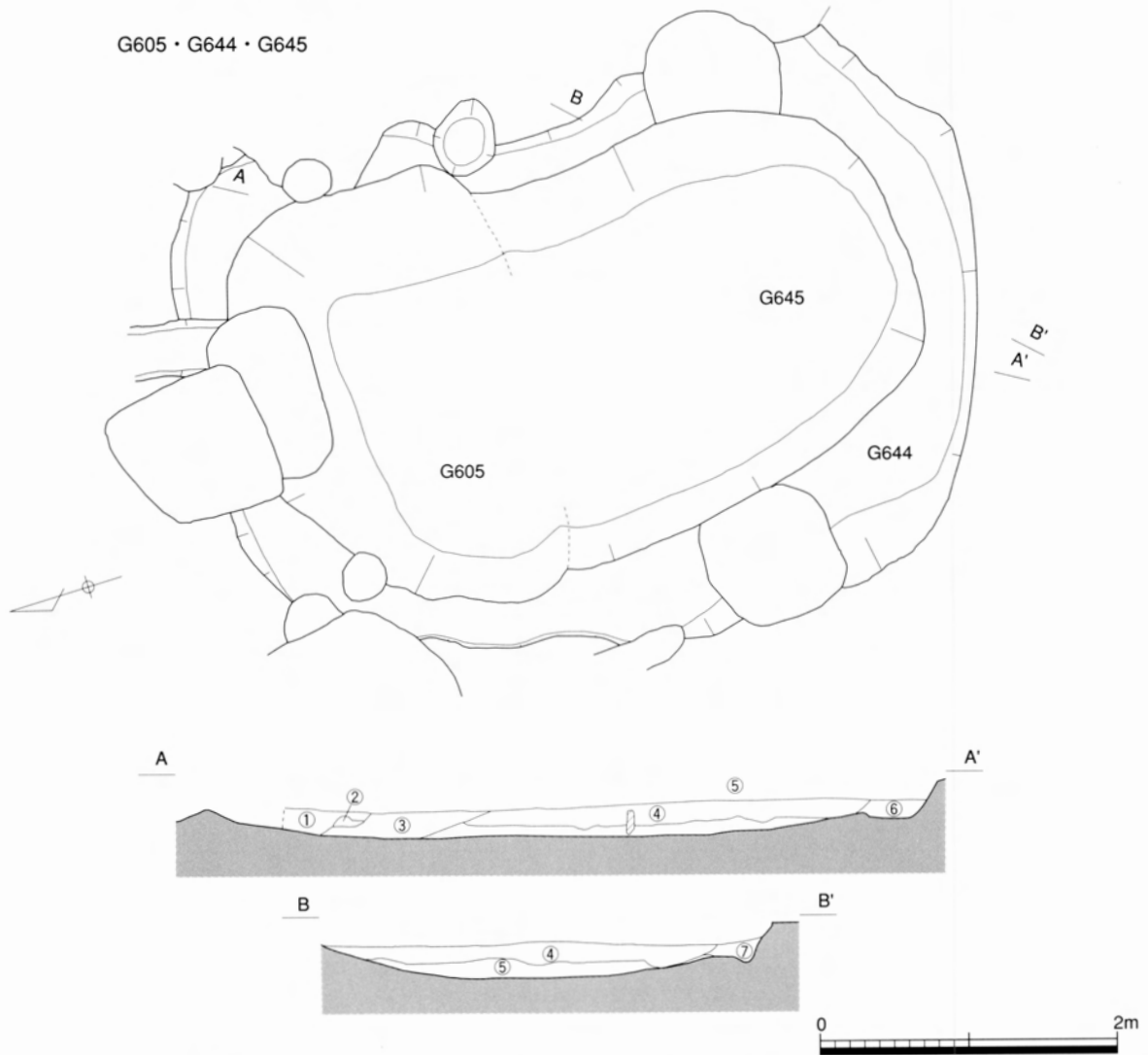


図111 G区大型土坑遺構図① (G11: S = 1/40、G605: S = 1/50)

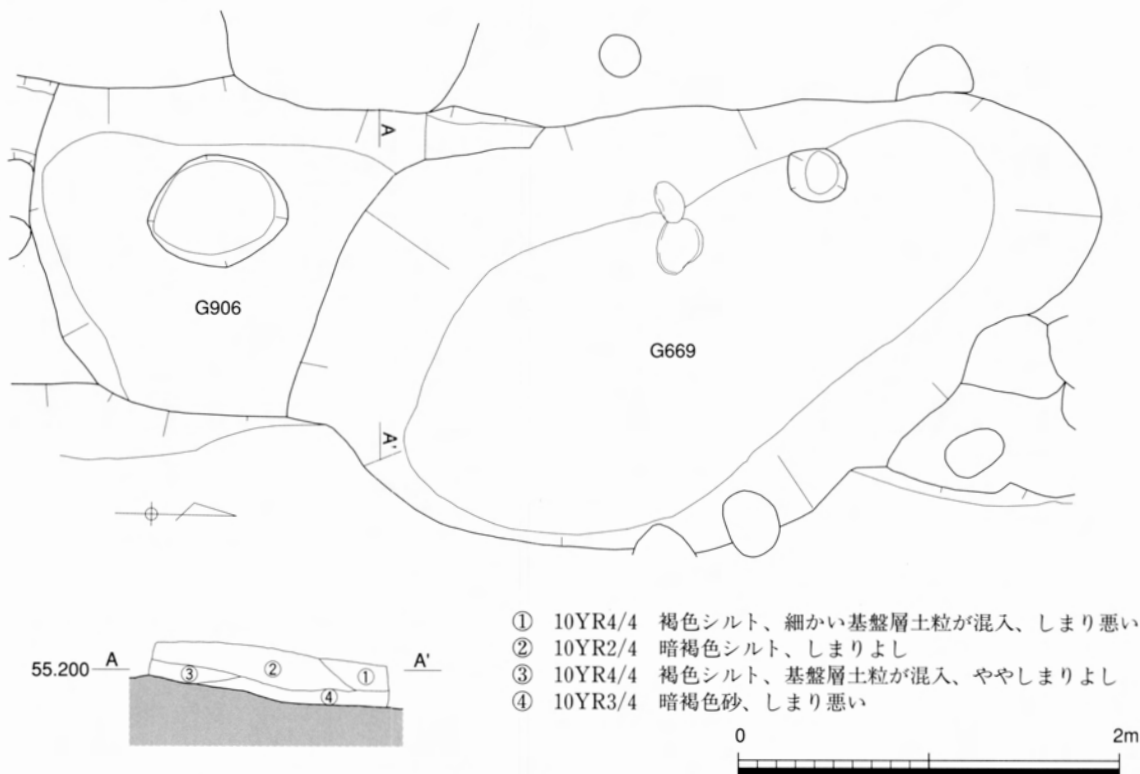


図112 G区大型土坑(G669・G906)遺構図② (S = 1/40)

H100

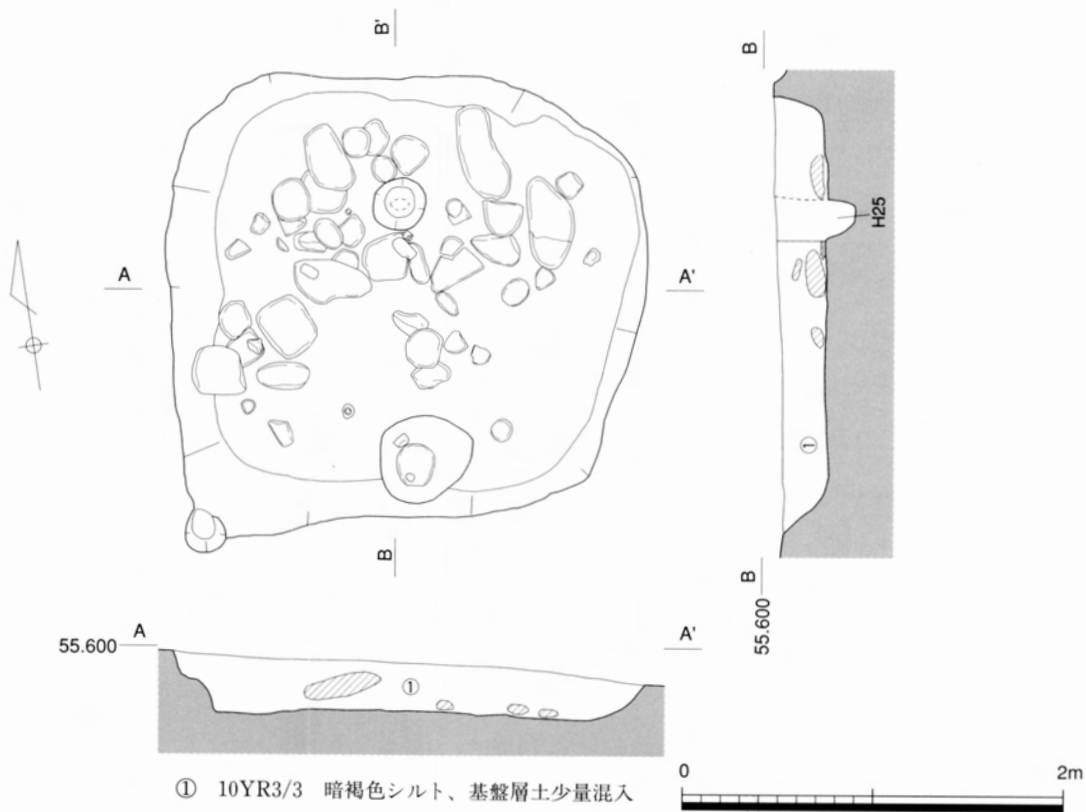
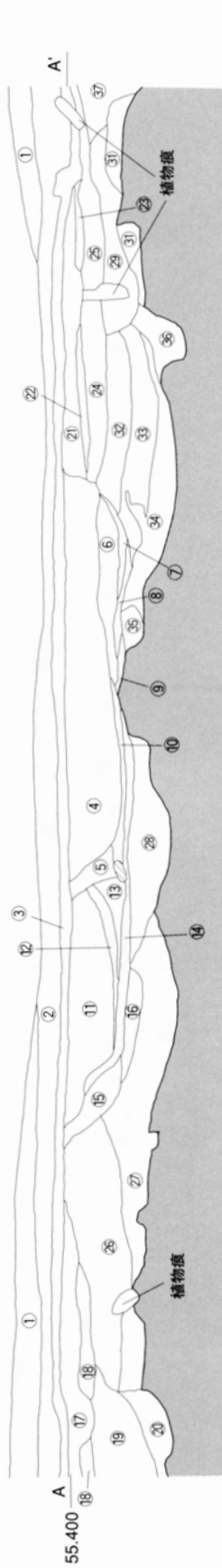


図113 H区大型土坑遺構図① (S = 1/40)



- ① 10YR4/2 灰黄褐色シルト、(I)
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、(I)
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、マンガ班が見られる、(II)
- <H317>
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物が少量に混入、基盤層土粒が少量混入、ややしまりよし
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物が少量に混入、基盤層土粒が少量に混入
- ⑥ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、基盤層土粒が少量に混入、ややしまりよし
- ⑦ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土粒が少量混入、硬化層
- ⑧ ⑦-35の土が少量に混入した層、硬化している
- ⑨ 10YR3/1 黒褐色シルト、硬化層
- ⑩ ⑨に似る、粘土を少量含む、硬化層
- <H318>
- ⑪ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、炭化物が混入、基盤層土ブロックが混入
- ⑫ 10YR3/2 黒褐色シルト、硬化層H318の最終床
- ⑬ 10YR3/2 黒褐色シルト、硬化層H318の古段階埋土
- ⑭ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物、粘土が少量混入、上面に鉄分沈着、硬化層、古段階埋土(H318?)
- ⑮ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、炭化物が混入、基盤層土ブロックが混入
- ⑯ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、ややしまり悪い、(H318?)
- <H321>
- ⑰ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、炭化物が混入、基盤層土粒が混入、ややしまり悪い、別の遺構かも?
- ⑱ 10YR2/2 黒褐色シルト、弱粘質、一部に基盤層土粒がみられる、ややしまりがよい、別の遺構かも?
- ⑲ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、炭化物が少量混入、基盤層土粒が少量混入、ややしまりよし
- ⑳ 10YR3/3 暗褐色シルト、弱粘質、炭化物が少量混入、基盤層土粒が混入、ややしまり悪い
- ㉑ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物・粘土が少量混入
- ㉒ 10YR3/3 暗褐色シルト、弱粘質、基盤層土粒が混入、しまりよし
- ㉓ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、しまりよし
- ㉔ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土粒が少量に混入
- ㉕ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が少量混入、ややしまり悪い
- <H394>
- ㉖ 10YR3/3 暗褐色シルト、弱粘質、炭化物が少量に混入、基盤層土粒が混入、しまりよし
- ㉗ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質強い、大型の基盤層土ブロックが混入、しまりよし
- ㉘ 10YR3/3 暗褐色シルト、弱粘質、基盤層土粒が混入別の遺構かも?
- <H401>
- ㉙ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ㉚ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、基盤層土ブロックが混入、ややしまりよし
- ㉛ 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、大型の基盤層土ブロックが混入
- ㉜ H302.1.0口部埋分土
- ㉝ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が混入、ややしまりよし
- ㉞ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物混入、基盤層土粒が混入
- ㉟ 10YR4/4 褐色シルト、粘土を含まない粘質、黒褐色(10YR3/2)土粒が混入
- ㊱ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが少量混入(H392)
- ㊲ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土粒が混入、黒褐色(10YR3/2)土粒が混入(H412)
- ㊳ 10YR3/3 暗褐色シルト、弱粘質、基盤層土粒が混入、ややしまりよし

図114 H南調査区南壁層位図 (S = 1/40、配置図は 1/200)

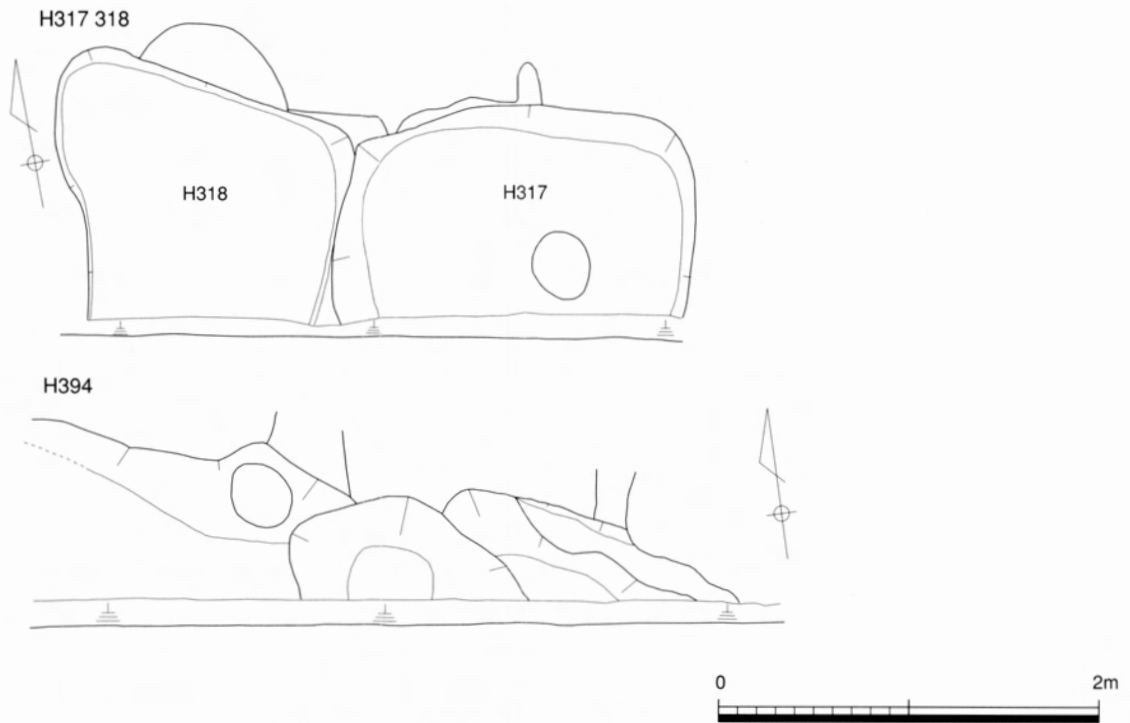


図115 H区大型土坑遺構図② (S = 1/40)

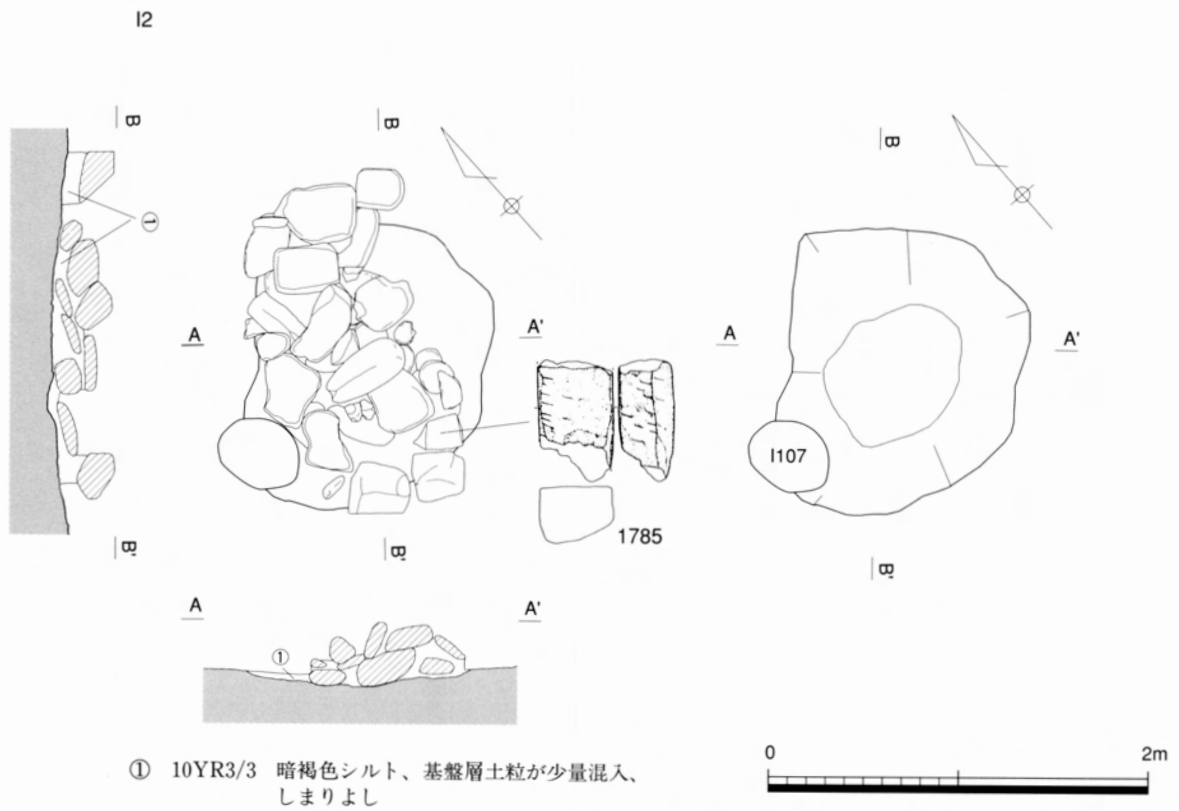


図116 I区大型土坑遺構図① (S = 1/40)

検出状況 方形の平面形を持つと思われる。底面が非常に硬化しており、調査区南壁層位でも硬化層が確認できる(図114)。また、重複するすべての遺構より新しいことも確認した。なお、H318はH317より新しい。

I 2 (図116)

位置 I区北調査区中央のやや東より、III層の堆積が南西に向かって深くなって行く付近から検出した。

検出状況 本来は方形の平面形を持つと思われるが、検出段階で上面が遺構面であるIII層を下げすぎたため、底面付近しか残存していない。扁平な川原石を敷き詰めており、掘形に沿って配置したようにもみえる。また、中央には立ててある石ものもあった。特に西側の川原石の中には、炭素が吸着しているものや被熱を受けて赤変しているものが若干みられた。また被熱した石の中には、カマドの構築材に使用した可能性がある、加工痕が残る砂岩(図299:2096)が含まれていた。なお、遺構底面の硬化や被熱は確認できなかった。

I 4 (図117)

位置 I区北調査区南壁に遺構の半分がかかった状態で検出した。

検出状況 この遺構もI2と同様にIII層の下げすぎによって、石が浮いた状態で検出した。石の配置についても、川原石を掘形に沿って配置した可能性がある。西側の集石の中には、裏面に炭が付着しているものや被熱しているものが多く見られ、被熱による破碎レキも多数出土した。また、底面付近の埋土にはかなり多くの炭化物が含まれており、火を使用した施設の可能性がある⁷⁾。平面形は石の配置から円形と考えていたが、石を完全に除去した段階において、方形に近い形状であったことを確認した。なお遺構の底面に被熱ではないが、何らかの要因による変色を確認した。また平面検出はできなかったが、南壁の層位から、この遺構の東側にも大型土坑が存在していた可能性が考えられる。

I 75 (図117)

位置 I区北調査区中央のやや北寄り、I2の北側から検出した。

検出状況 この遺構もIII層の下げすぎによって、石が浮いた状態で検出した。そのため、本来の平面形は不明である。I2・I4より若干石は少ない。埋土は非常にしまりが良く、単純に埋め戻しただけではない可能性がある。

I 308 (図117)

位置 I区中央調査区の南側、III層の堆積がかなり厚く、地形が低くなっている付近から検出した。

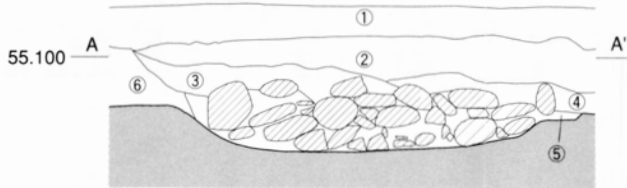
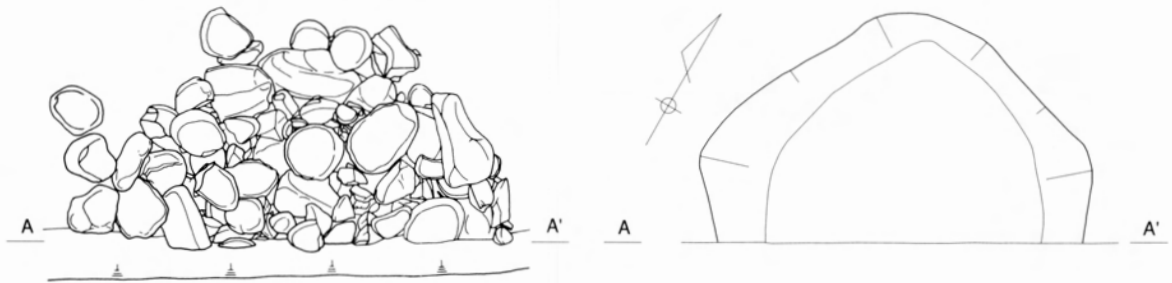
検出状況 この遺構も本来は埋土中に川原石があったと思われるが、検出時には表面に露出していた。前述のI区の大型土坑と違い、川原石が埋土中に完全に浮いている。埋土はかなりしまりが良い。

I 250 (図118)

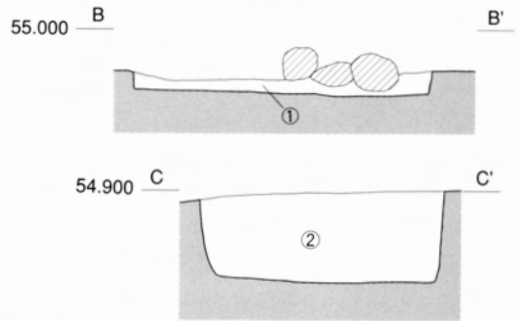
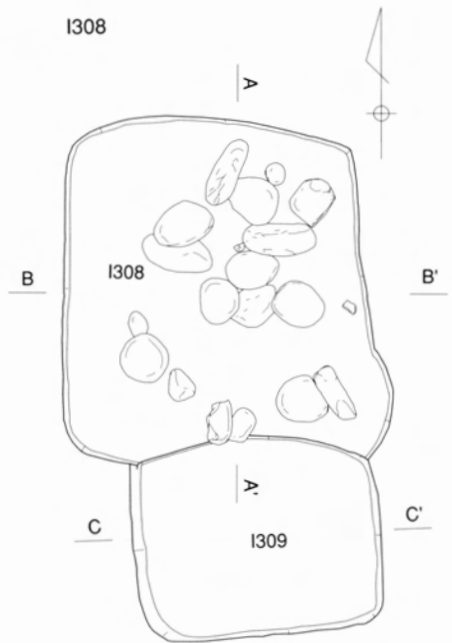
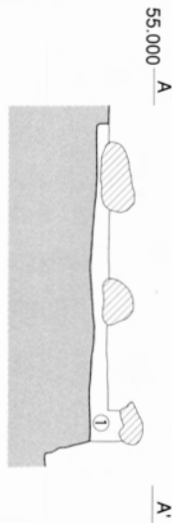
位置 I区中央調査区の北端から遺構の約半分を検出した。多量の石が入れられた溝跡I260に切られる。

検出状況 掘り込みの本体が円形であり、掘り込みも他の大型土坑に比べ非常に深い。また、西側と北側がテラス状になっているが、別の大型土坑があった可能性もある。埋土中から多くの川原石を検出したが、すべて底面から若干浮いた状態であった。F60と形状がよく似ているが、いずれも遺構の半分しか調査できず、遺構の性格を推定することは難しいと思われる。

14

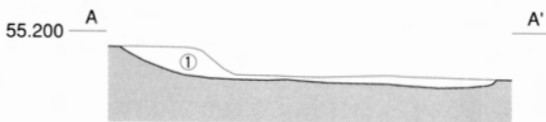
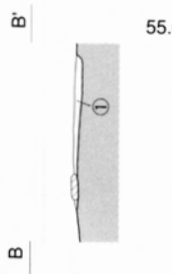


- ① 10YR4/2 灰褐色シルト、(I)
 - ② 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm程度の炭化物が多量に混入
 - ③ 10YR2/3 黒褐色シルト、炭化物・基盤層多量に混入
 - ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm程度の炭化物・焼土が少量混入
 - ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、焼土・炭化物・レキが多量に混入
 - ⑥ 10YR3/3 黒褐色シルト、焼土粒・炭化物が少量混入
- ②~④、⑥は別遺構埋土



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、黒褐色シルト(10YR2/2)と基盤層土ブロックが多量に混入(1308)
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、径5~2cm程度の炭化物・基盤層土ブロックが多量に混入、ややしまり悪い(1309)

175

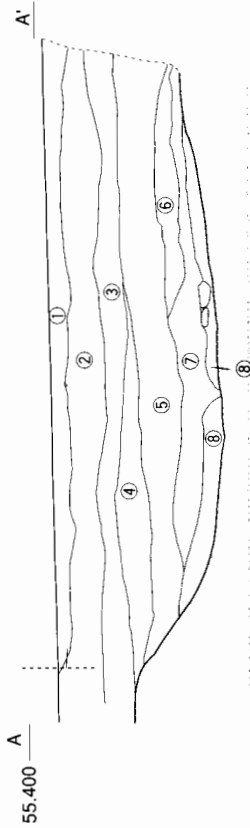
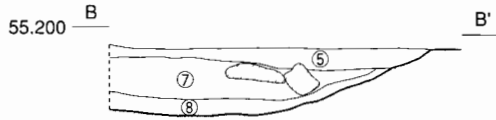
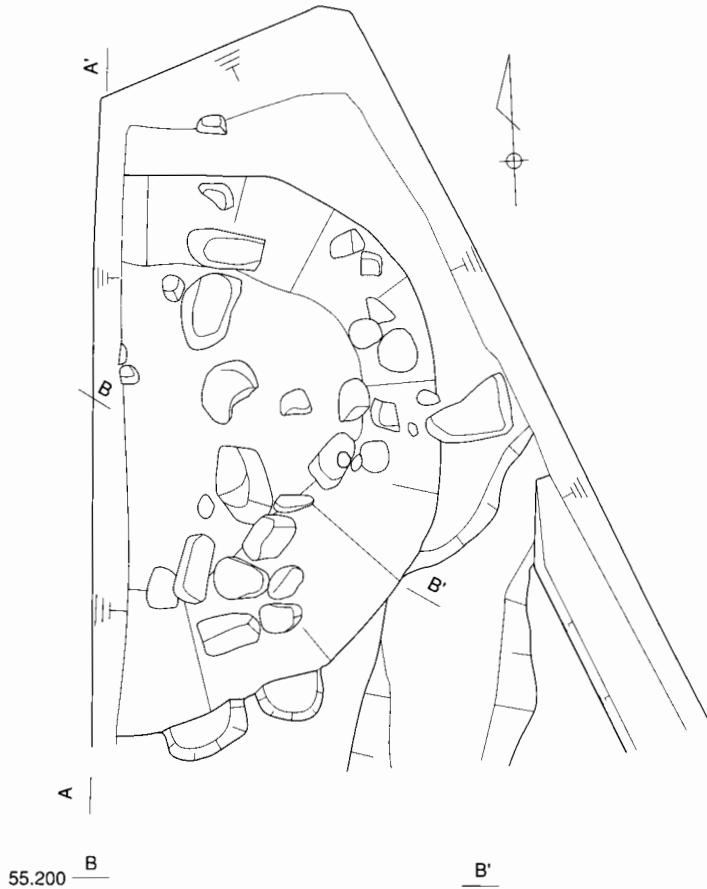


- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm以下の炭化物少量混入



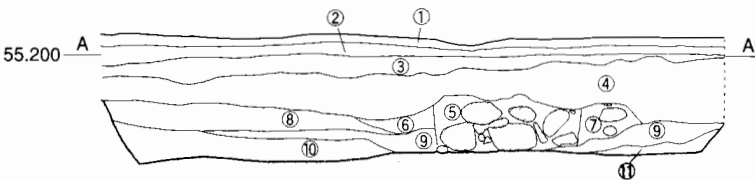
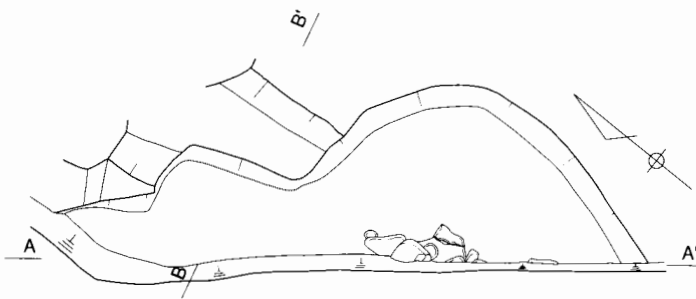
図117 I区大型土坑遺構図② (s = 1/40)

1250



- ① 10YR4/1 褐灰色シルト (I)
- ② 10YR4/2 灰黄褐色シルト、基盤層土が粒状に少量混入、ややしまりよし (I)
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、しまり悪い (I)
- ④ 10YR5/2 灰黄褐色シルト
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm程度の基盤層土ブロックが少量混入
- ⑥ 10YR4/1 褐色シルト・10YR4/6 褐色シルトの混ざり土、しまり悪い
- ⑦ 10YR4/6 褐色シルト、⑥より10YR4/1 褐灰色シルトが少ない、しまり悪い
- ⑧ 10YR4/1 褐灰色シルト、しまり悪い

1257



- ① 10YR4/1 褐灰色シルト、しまり悪い (I)
- ② 10YR4/1 褐灰色シルト、しまりよし (I)
- ③ 10YR3/1 黒褐色シルト、ややしまりあり (I)
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト (II?)
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、ややしまりなし (I260)
- ⑥ 10YR3/3 暗褐色シルト、⑤よりしまりよし
- ⑦ 10YR3/3 暗褐色シルト、⑤よりしまりよし
- ⑧ 10YR3/3 暗褐色シルト
- ⑨ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、径1~2cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入、しまり悪い
- ⑩ 10YR4/3 灰黄褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ⑪ 10YR5/4 灰黄褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い

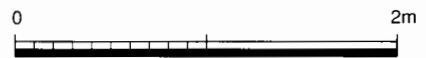


図118 I区大型土坑遺構図③ (S = 1/50)

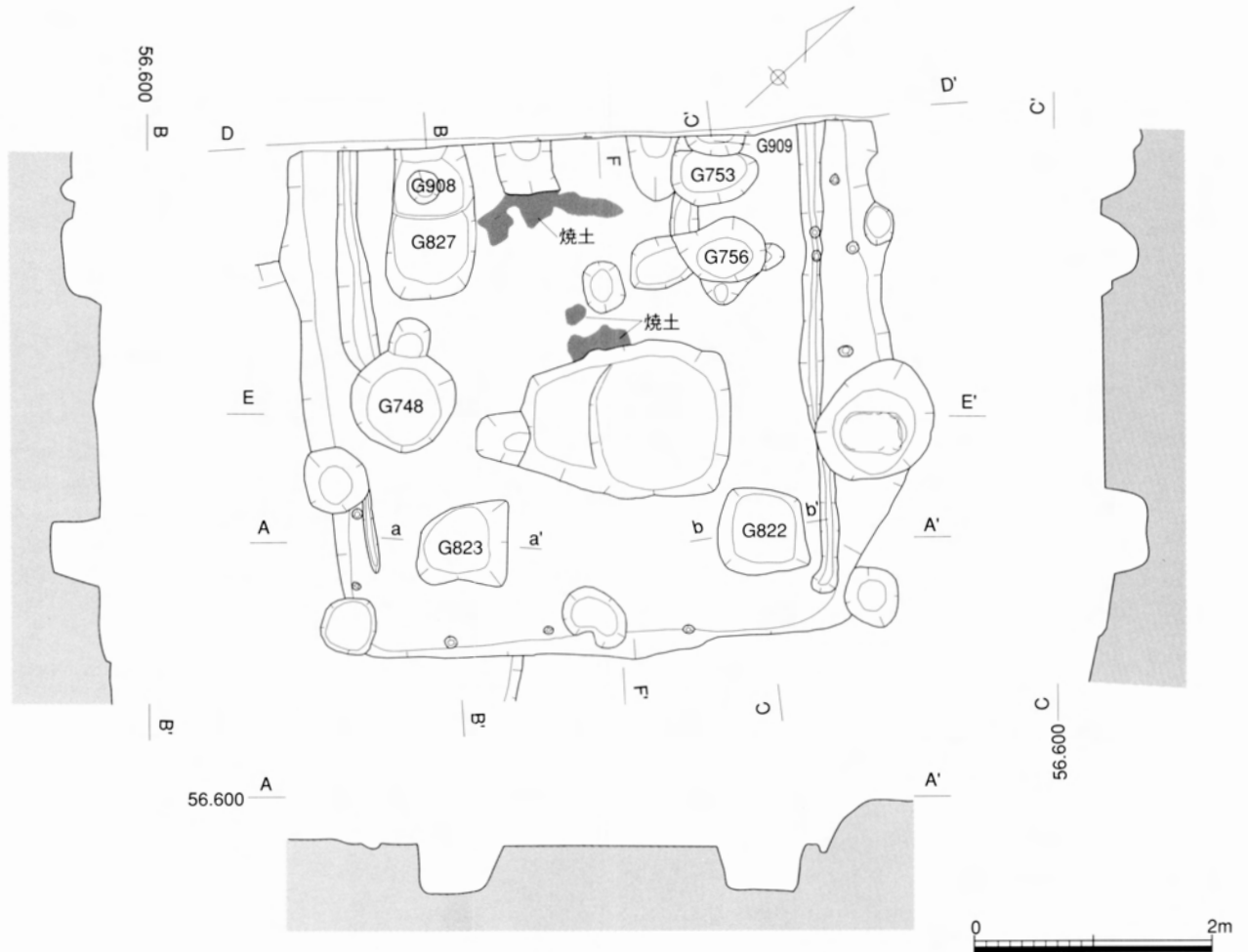


図119 G区竪穴建物跡遺構図① (S = 1/40)

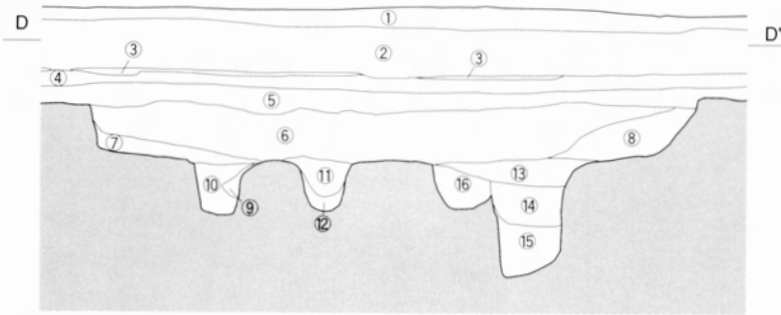
竪穴建物跡

平面形が方形の竪穴状になる遺構の内、柱穴を伴うものについて竪穴建物跡に分類した。鎌倉時代等で多数検出されている方形竪穴建物跡とは異なり、中央に地床炉がある点など、むしろ古代以前の竪穴住居跡に近い構造となる。しかし、中世の遺構であることや、床面積が小さいため居住には耐えられないと判断したことから、竪穴建物跡とした⁸⁾。

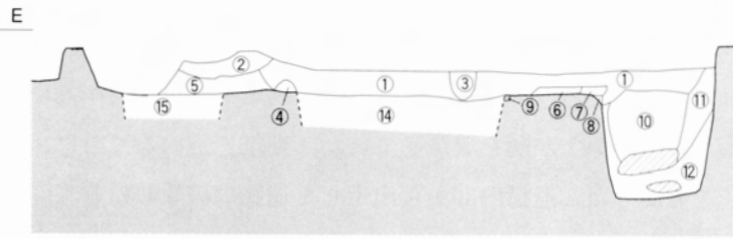
今回の調査では、G区から検出したG635のみである。以下に詳細を述べる。

表14 竪穴建物跡一覧表

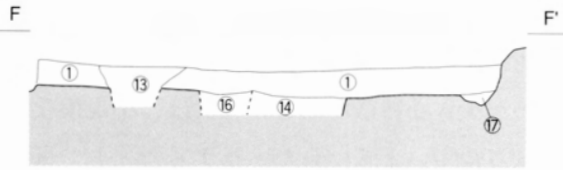
地区名	遺構名	グリッド	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	主軸方位	平面形	付属施設	推定期	備考
G	G635	HE-HD72-71	(2.80)	3.40	0.24	N 46 W	方形	周溝か、4本の主柱穴	6c期	



- ① 10YR3/4 暗褐色シルト、整備前の耕作土、しまり悪い(GI)
- ② 10YR4/1 灰褐色シルト、非常にしまりがよい
- ③ 7.5YR4/4 褐色シルト、鉄分沈着層、しまり悪い(GII)
- ④ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、マンガン斑・鉄分沈着、炭化米が多量に混入(GIII)
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物・焼土が混入、しまりが悪い(GIVb) <G635>
- ⑥ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物・焼土・粘土が多量に混入、径2cm程度の基盤層土粒が混入、しまりよし
- ⑦ 10YR4/4 褐色粘質土
- ⑧ 10YR4/4 褐色シルト、粘土・炭化物が混入、しまりよし
- ⑨ 10YR4/4 褐色シルト、しまり悪い(G908)
- ⑩ 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、径1cm程度の炭化物、基盤層土粒が多量に混入(G908) <G912>
- ⑪ 10YR4/4 褐色シルト、炭化物・焼土・基盤層土粒が多量に混入、しまり悪い
- ⑫ 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入、しまり悪い <G909>
- ⑬ 10YR3/4 暗褐色シルト
- ⑭ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土が混入
- ⑮ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土が混入、しまり悪い
- ⑯ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い(G754)



- ① 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ② 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、ややしまりよし
- ③ 10YR4/4 褐色シルト、ややしまり悪い
- ④ 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、ややしまりよし
- ⑤ 10YR4/4 褐色粘質土
- ⑥ 10YR3/4 暗褐色シルト、ややしまりよし
- ⑦ 10YR4/4 褐色粘質土
- ⑧ 10YR3/4 暗褐色シルト、しまり悪い(周溝埋土)
- ⑨ 10YR3/4 暗褐色シルト、しまり悪い <G247>
- ⑩ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ⑪ 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ⑫ 10YR3/4 暗褐色シルト、炭化物・粘土が混入、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ⑬ 10YR3/4 暗褐色シルト、ややしまり悪い(G824)
- ⑭ 10YR4/4 褐色シルト、ややしまりよし(G747)
- ⑮ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い(G748)
- ⑯ 10YR4/6 褐色シルト(G608)
- ⑰ 土色不明



- ① 10YR4/4 暗褐色シルト、細かい基盤層土ブロックが混入、ややしまり悪い
- ② 10YR5/4 にぶい黄褐色シルト、ややしまりよし
- ③ 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、しまり悪い
- ④ 10YR4/4 暗褐色シルト、しまり悪い
- ① 10YR4/4 褐色シルト、しまり悪い
- ② 10YR4/6 褐色シルト、しまり悪い
- ③ 10YR4/6 褐色シルト、基盤層土ブロックが多量に混入、しまり悪い

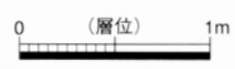


図120 G区竪穴建物跡遺構図② (S = 1/40)

G 635 (図119・120)

位置 G区南側の大型土坑が密集する一角(図110)から検出した。

検出状況 西側の一部は調査区外にかかるが、ほぼ方形の平面形になると考える。遺構の底面は平坦で、壁が明瞭に立ち上がる竪穴状の掘形をもつ。遺構中央には2ヶ所の焼土があり、炉があったと思われる。南北壁際の床面には浅い周溝のようなものがあり、またその外側に杭痕のような小さな穴がめぐっている。柱穴は4本柱であり、掘形が方形になるのが特徴である。なお、西側の柱穴は6基が切り合っており、柱の建替えが行われた可能性がある。床面積が狭く居住には適さないと考えられることから、作業小屋のようなものとする。

土器埋納遺構

遺構内に意図的に土器等を埋納したと考えられる遺構を土器埋納遺構とした。なお、土坑内に土器を埋納する行為については埋葬時における副納の可能性が高いと考え、ここでは除外した。5期以降の遺構としては、F区から検出した2基のみである。その内の1基は、前述したSH40の柱穴F770である。もう1基が、陶器や白瓷系陶器、ロクロ土師器等をピットに詰め込んだF24である。以下にその詳細について述べる。

F 24 (図122)

位置 F区中央西調査区の南西隅から検出した。

検出状況 直径0.25m、深さ0.56mの柱穴状の穴であり、北側の掘り込みは別遺構の可能性が高い。検出段階で、すでに瓷器系陶器の甕や壺(図122上段)が頭を覗かせていた。掘削を進めるうちに、ほぼ隙間なく土器が詰め込まれている様子を確認した。遺構内部から出土した遺物は破片数にして、白瓷系陶器8点、土師器皿8点、ロクロ土師器12点⁹⁾、産地不明陶器3点である(図121)。上段が白瓷系陶器と産地不明陶器、中段にロクロ土師器・土師器皿、下段に再び白瓷系陶器と大きく三つに分けることができ、接合関係もそのことを示している(図122下段)。遺物は、原位置を保っていると考えられるが、接合しても完形となる個体が1個体もないのが大きな特徴である。これは、小規模なピットに多種類の土器を詰め込むために土器を割り、詰め込みやすいようにしたと捉えることもできる。また、別の場所に同じような遺構を設置し、同じ土器の破片を入れた可能性もある。どちらにしても祭

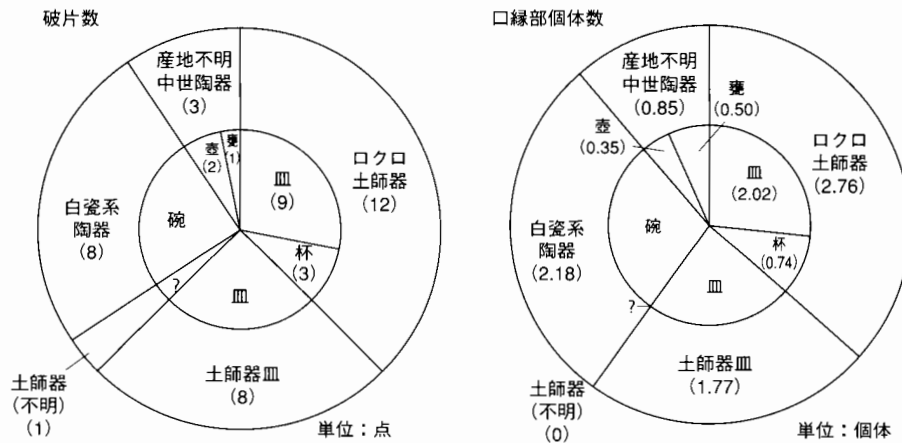


図121 土器埋納遺構F24出土遺物構成比

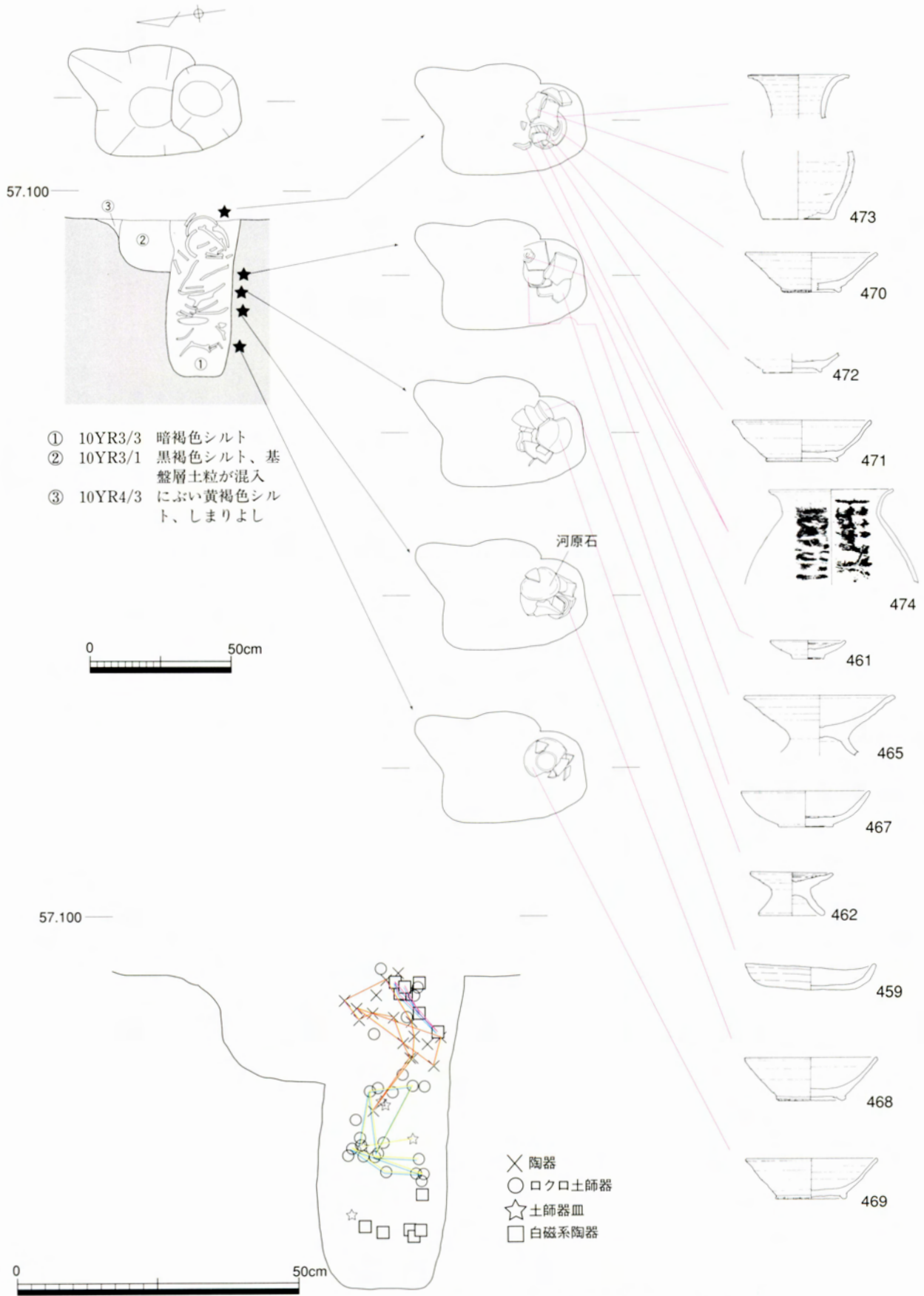


図122 F24(土器埋納遺構)遺構図 (S = 1/20、散布図のみ 1/10)

祀的な意図があったと考えられる。なお、遺構内から竹の炭化材が出土し、放射性炭素年代測定によって、AD980-1020という出土した白瓷系陶器（南部系5型式）の編年観より若干古い時期の数値が、分析結果として計測されている（第3部第6章参照）。

井戸跡

今回の調査では、7基の遺構を井戸跡とした（図29・30）。このうち井戸側があるものが1基、残りは素掘りであった。底面まで完掘を行っても湧水が見られないものがあり、井戸を設置した当時の水位が現在より高かったか、浅いものについては溜井であったと考える。以下に各遺構ごとに詳細を述べるが、計測値等については表15、出土遺物については表68～75に一括して記載した。

表15 井戸跡一覧表

遺構名	グリッド	平面形	井戸側	底面施設	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	掘り肩長径(m)	掘り肩短径(m)	掘り肩深さ(m)	推定時期	備考
A100	AO1	円形	石組み+横棧(丸太組)	結物?	1.44	1.32	2.8	2.72	2.60	2.8	8b期	
B639	CE11-12	円形	なし(素掘り)	なし	(1.80)	(1.48)	1.6	-	-	-	6c~7a期 (廃絶は8b期か)	溜井戸か
B735	BQ-R9	円形	なし(素掘り)	-	1.56	(1.40)	6m以上	2.40	(2.20)	0.48	8b~9期前半	
D6	DH15-16	円形	なし(素掘り)	なし	1.40	1.32	1.24	-	-	-	6c~7a期	溜井戸か
D100	DI15-16	円形	なし(素掘り)	-	1.76	1.72	4.4m以上	-	-	-	7a期	
D188	DI14-15	円形	なし(素掘り)	なし	1.20	1.00	0.96	-	-	-	6期	溜井戸か
D460	EC-ED19-20	円形	なし(素掘り)	なし	6.00	5.90	3.7	-	-	-	6c期	

A100 (図123)

位置 A区の北西隅から検出した。中位段丘の最も奥であり、東側は高位段丘から丘陵になる場所である。

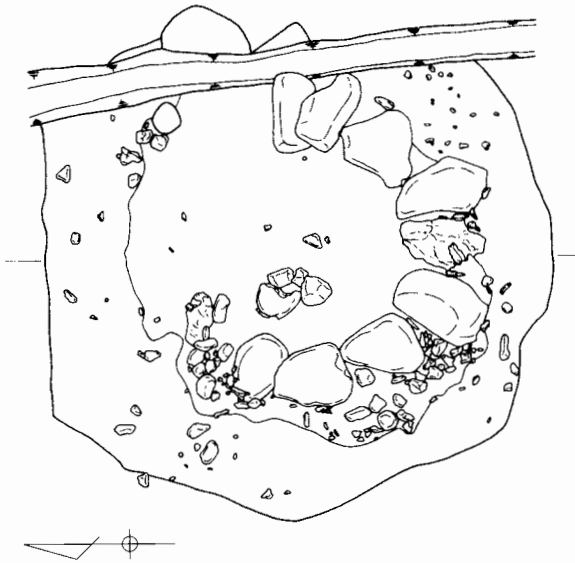
検出状況 掘形がほぼ隅丸方形に近い形状の平面プランを呈し、扁平な川原石とチャートレキを用いた井戸側によって壁面を形成する。チャートレキは東側の丘陵を構成する石材であり、転石等を利用したと思われる。石組みは9段からなり、川原石とチャートレキを隙間に合わせて積み上げたと考えられ、大きめの石の間に小レキをつめて補強を行っている。この石組みは直径25cm前後のマツ（第3部第5章第2節参照）の丸太4本によって組んだ井桁に載っていた。掘形にマツ材の丸太を据えた後、掘形を埋めながら石を組み上げたものとする。遺構の底部付近からは湧水が見られ、結物の断片が出土した（図304：4003～4009）。井戸底に設置されていたものが井戸の廃棄時に入れられた川原石や土砂の土圧によって破壊された可能性がある。また、漆が付着した蓋等の木製品も出土している（図304、305：4001、4010）。底部付近から出土した遺物に7a期の大窯製品と8b期の連房製品があり、その間の出土遺物がないため、遺構の存続期間と考えることが難しく、8b期を廃絶時期と捉えるに留める。なお、井戸底から出土した連房製品の反皿は、溝跡A1から出土したものと接合した（図238：476）。

B735 (図125)

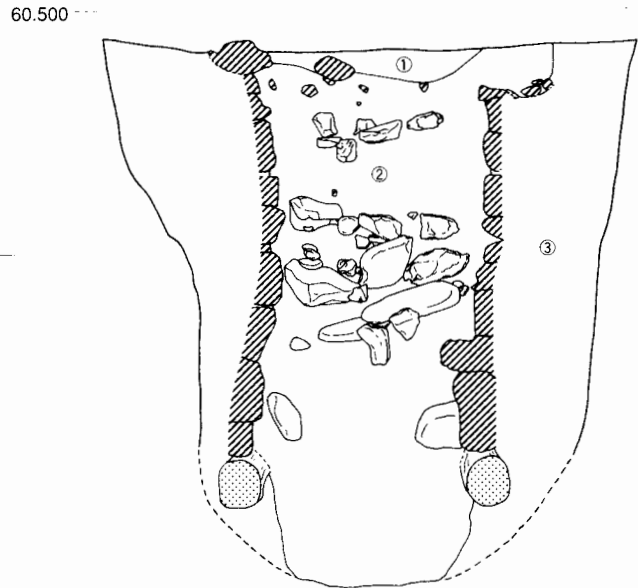
位置 B区の中央調査区から検出した。周囲にはピット・土坑・溝跡が密集する。

検出状況 掘形は円形を呈し、井戸の本体はそのほぼ中央に位置する。井戸側のない素掘りの井戸で

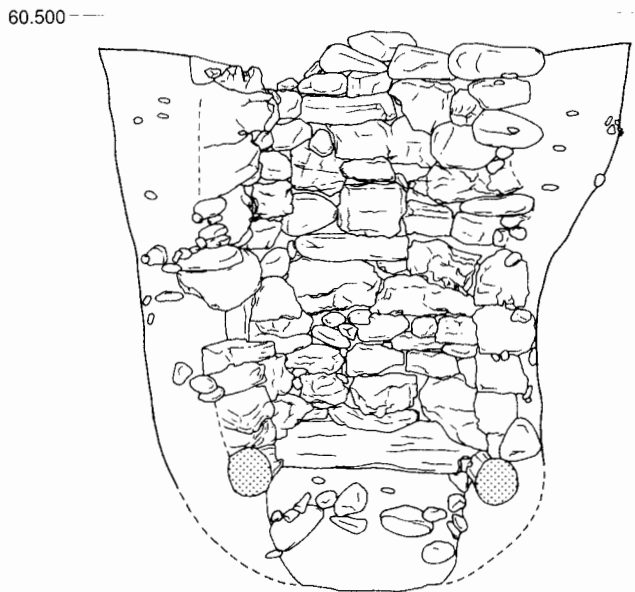
検出状況



堆積状況



井戸側石組の状況



- ① 7.5YR3/1 黒褐色シルト
- ② 10YR3/1 黒褐色シルト、やや粘質
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、砂・レキが混入



図123 A区井戸跡遺構図 (S = 1/40)

ある。掘形は、遺構面から45cm程度の深さで終わり、本体のみ段丘レキ層を貫いて掘り込まれていた。井戸本体の埋土は、上層と下層で異なっており、特に下層はほとんどがレキで構成されていた。

おそらく段丘レキ層を掘り抜いた土をそのまま利用して埋め戻したものと考える。半割作業が困難となり、重機による断ち割り調査を行ったが、5～6m下げた段階でも底面に達しなかった。また、湧水もなかった。溝跡B179はこの井戸を避けるように迂回して設置されており、B735の存在が意識されていた時期があったと思われるが、前述のようにこの井戸跡は掘削後すぐに埋め戻された可能性が高く、何らかの目的で再利用されていた可能性がある。仮説ではあるが、井戸本体を下層埋土の高さまで埋め戻した後（図125⑦層）、降雨時等に溝跡B179に溜まった水をB735に接続する

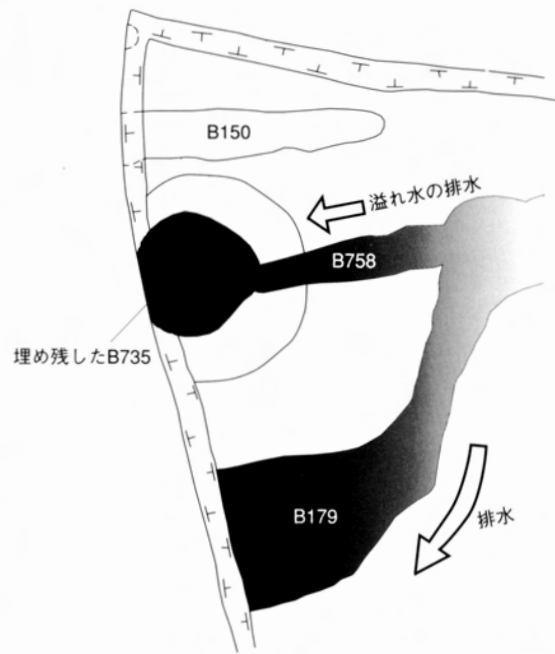


図124 B758井戸跡の利用仮説

溝跡B758を通して排水していたと考えることもできる（図124）。B735の底面はレキ層であるため、水が溜まることもなかったであろう。ただし、このことは溝跡B179が降雨時等に滞水するという前提（下流に水を流すことができない）であるため、推測の域を越えることはないと思われる。

B639（図125）

位置 B区西調査区から検出した。堀跡B413の南側では数少ない明確な遺構である。

検出状況 素掘りの井戸跡であり、平面形が楕円形を呈す。基盤層の下層にある砂礫層まで掘り込まれており、底面付近から若干の湧水があった。掘形下部の断面形が算盤状を呈し、ここに砂層や、基盤層土に類似する土が水平堆積していた。おそらく、B639の壁面のうち、砂礫層部分が湧水による浸食を受けて崩れ、算盤状の断面形になったものとする。上層には明らかな再掘削の跡があり、検出面には集石が存在する。上面の集石内から8b期の連房製品（図238：483）が出土したことから、この時期に何らかの目的で再利用されたものと思われる。

D6（図126）

位置 D区東調査区から検出した。

検出状況 素掘りの井戸跡であり、平面形が円形を呈す。内部には拳～人頭大の川原石が多量に投げ込まれており、底面付近まで存在する。湧水はなく、溜井の可能性はある。なお、D100と区画溝を挟んで並んで配置されており、一つの区画に1ヶ所ずつ設置されていたのかもしれない。

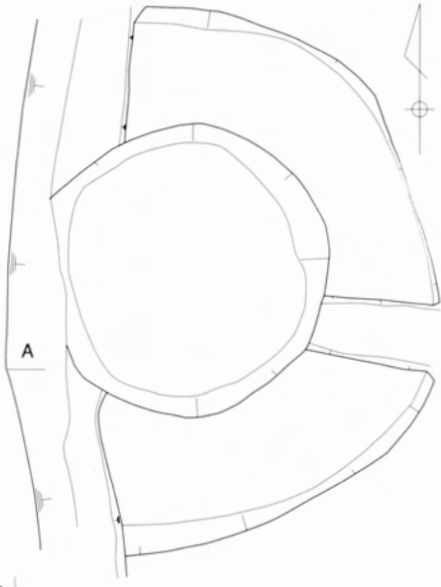
D100（図126）

位置 D区東調査区から検出した。

検出状況 素掘りの井戸跡であり、平面形が円形を呈す。D6とは違い、掘り込みが深く、基盤層下層の段丘レキ層を掘り抜いている。重機による断ち割り調査を行ない、検出面から4.5mほどまで半割を行ったが、底面は検出できなかった。湧水はみられなかったが、埋土の下層ではシルト中に砂礫が

B735

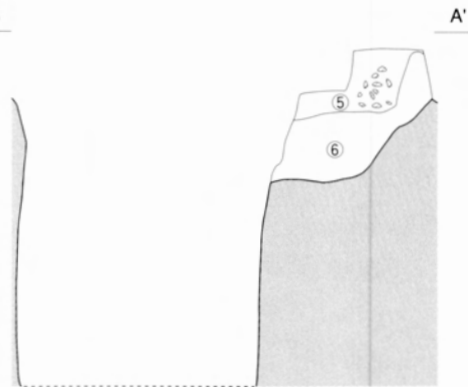
B



B

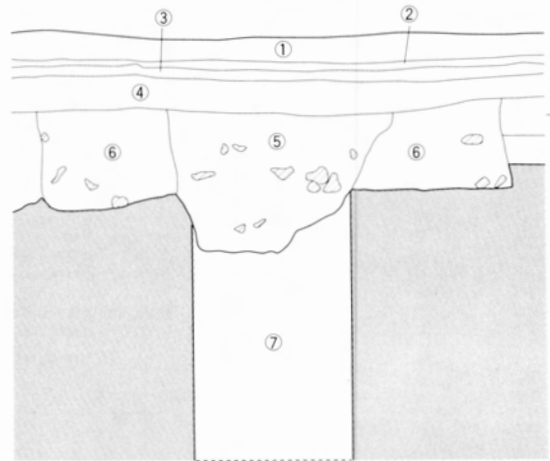
59.500 A

A'



59.500 B

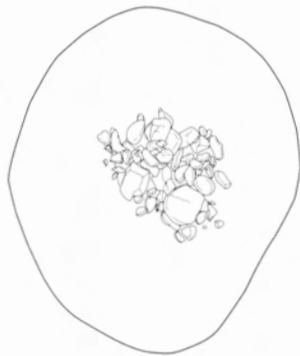
B'



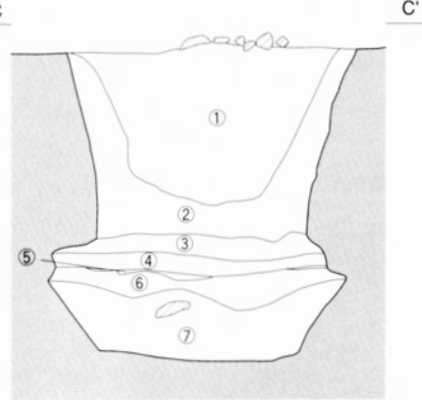
- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、(I)
- ② 10YR2/3 黒褐色シルト、鉄分沈着 (I)
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまりよし (I)
- ④ 10YR2/3 黒褐色シルト、小レキが混入、鉄分沈着、しまりよし (II)
- ⑤ 10YR2/2 黒褐色シルト、褐色砂(10YR4/4)が細かいブロックで混入、拳大のレキが少量混入、ややしまり悪い (B735)
- ⑥ 10YR2/3 黒褐色シルト、径2~10cm程度のレキが多量に混入、ややしまりよし (B735)
- ⑦ 砂レキ層

B639

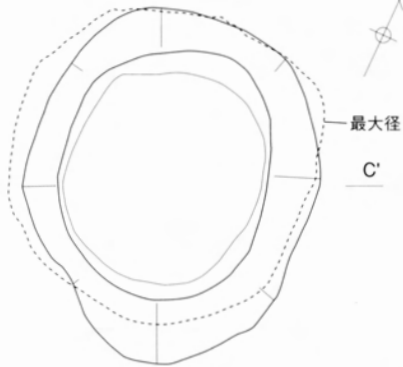
C



C' 59.700 C



C



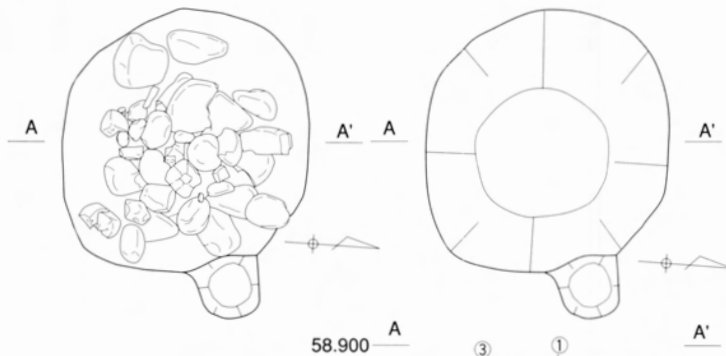
C'

- ① 10YR1.7/1 黒色シルト、上部中央にレキが混入、ややしまり悪い
- ② 10YR1.7/1 黒色シルト、基盤層土が層状に混入、しまり悪い
- ③ 10YR2/3 黒褐色シルト、10YR4/4 褐色シルト、④を巻き上げている、ややしまり悪い
- ④ 10YR4/4 褐色シルト、しまり悪い
- ⑤ 10YR2/1 黒色粘質土、④と境界明確、ややしまり悪い
- ⑥ 10YR2/2 黒色粘質土、しまりよし
- ⑦ 10YR2/2 黒褐色砂、レキが混入、しまりよし

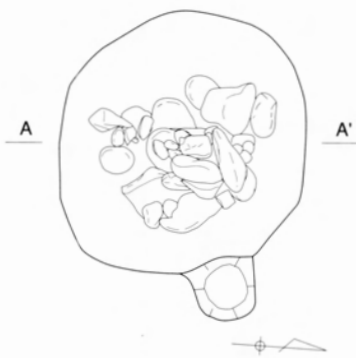


図125 B区井戸跡遺構図 (S = 1/40)

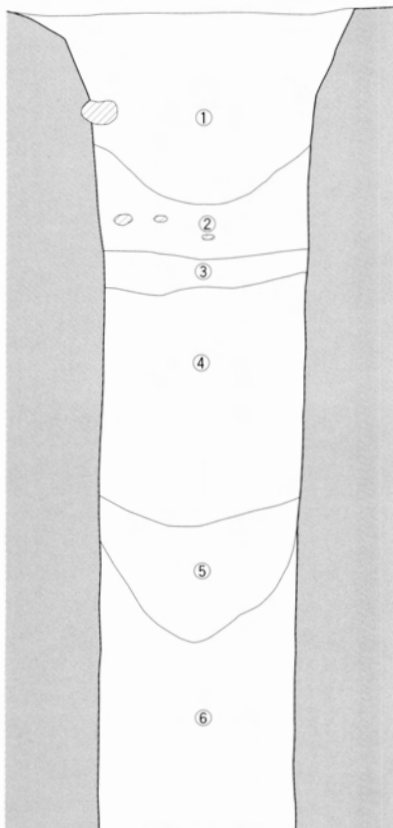
D6 レキ検出状況 (1段目)



レキ検出状況 (2段目)

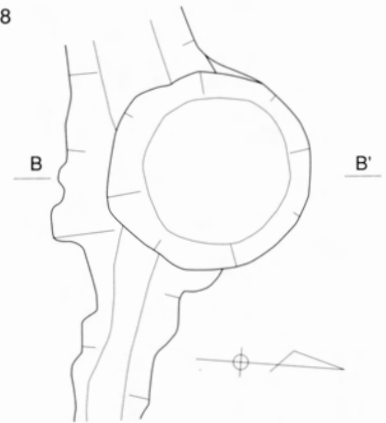


58.800 C



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、均質
- ② 10YR2/3 黒褐色シルト、径1cm以下の基盤層土ブロックが少量混入、①と比べてしまっていない
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、径0.5~1cm程度の基盤層土ブロックが点在、ややしまり悪い
- ④ 10YR3/2 暗褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入、しまり悪い
- ⑤ 10YR2/2 黒褐色シルト、細レキが少量混入
- ⑥ 10YR3/2 暗褐色シルト、基盤層土粒が少量混入、しまり悪い
- ⑦ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、径0.5cm程度の基盤層土ブロックが点在、⑧⑨と比べてしまりよし
- ⑧ 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、砂が混入、⑨より砂の混入が多い、ややしまり悪い
- ⑨ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、粘質、砂が混入、しまり悪い

D188



59.000 B



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、均質、ややしまり悪い (D5)
- ② 10YR2/3 黒褐色シルト、径0.5~1cm程度の基盤層土ブロックが混入、ややしまり悪い
- ③ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、径1cm程度の基盤層土ブロックが少量混入、ややしまり悪い
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、径1cm以下の基盤層土ブロックが少量混入、しまり悪い
- ⑤ 7.5YR2/1 黒褐色シルト、径0.5cm程度の基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ⑥ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、径1cm程度の基盤層土粒が多量に混入、しまり悪い
- ⑦ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、砂が混入、しまり悪い

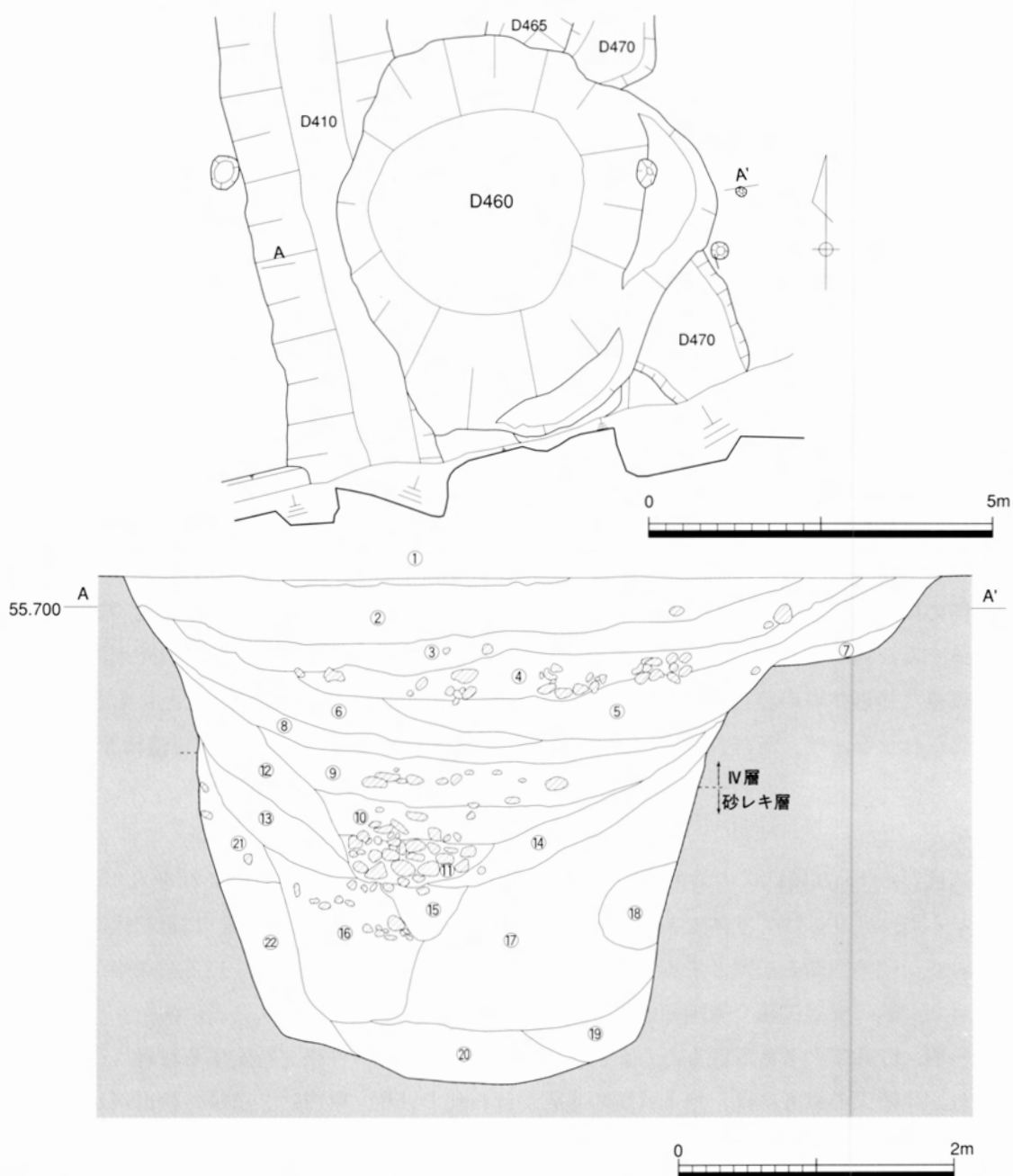
D100



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質、径0.5~数cm程度の基盤層土ブロックが混入、ややしまり悪い
- ② 7.5YR3/2 黒褐色シルト、径0.5~数cm程度の基盤層土ブロックが点在、①よりしまり悪い
- ③ 10YR2/3 黒褐色シルト、径0.5~数cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入、しまり悪い
- ④ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、径0.5~1cm程度のレキが点在、基盤層土ブロックが少量混入、しまり悪い
- ⑤ 10YR2/3 黒褐色シルト、均質、砂・レキが混入、しまり悪い
- ⑥ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、砂が混入、径数~10cm程度のレキが多量に混入、しまり悪い



図126 D区井戸跡遺構図① (S = 1/40)



- ① 7.5YR2/1 黒色シルト、均質、径数cm程度の垂円レキが少量混入、しまりよし
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径1～数cm程度の垂円～垂角レキが少量混入、①に比べるとしまり悪い
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、径1～数cm程度の炭化物は少量混入、径数～10cm程度のレキが多量に混入、ややしまり悪い
- ④ 7.5YR2/1 黒色シルト、径15cm程度の垂円～円レキが多量に混入、②・③と比べてややしまり悪い
- ⑤ 10YR2/3 黒褐色シルト、やや粘質、径10cm程度の垂円～円レキが少量混入、ややしまり悪い
- ⑥ 10YR3/2 黒褐色シルト、径数cm程度の基盤層土ブロックが点在、しまり悪い
- ⑦ 10YR2/3 黒褐色シルト、径数cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入
- ⑧ 10YR2/2 黒褐色シルト、径0.5～数cm程度の基盤層土ブロックが点在、しまり悪い
- ⑨ 10YR2/2 黒褐色シルト、径1cm以下の基盤層土ブロックが点在、しまりよし
- ⑩ 10YR2/3 黒褐色シルト、径0.5～数cm程度の基盤層土ブロックが少量混入、しまり悪い

- ⑪ 10YR2/2 黒褐色シルト、径5～20cm程度の垂円～円レキが多量に混入、径0.5cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入、しまり悪い
- ⑫ 7.5YR2/1 黒色シルト、ややしまり悪い
- ⑬ 5YR3/1 黒褐色シルト、やや粘質、径1cm以下の基盤層土ブロックが混入、しまりよし
- ⑭ 10YR3/3 暗褐色シルト、径0.5cm程度の炭化物が少量混入、基盤層土ブロックが混入、しまりよし
- ⑮ 10YR4/4 褐色シルト、砂が混入
- ⑯ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入、径10cm以下の垂円～円レキが多量に混入、しまり悪い
- ⑰ 10YR3/3 暗褐色シルト、砂混入、径1cm以下の基盤層土ブロックが点在、しまりよし
- ⑱ 10YR4/4 褐色砂質～シルトがブロック状で混入
- ⑲ 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、砂混入、径5cm以下の円レキが多量に混入、基盤層土粒が混入、しまり悪い
- ⑳ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、径10cm以下の円レキが多量に混入、しまり悪い
- ㉑ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、やや砂質、基盤層土粒が多量に混入、径10cm程度の垂円～円レキが多量に混入、しまり悪い
- ㉒ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、径10cm程度の垂円～円レキが混入、しまり悪い

図127 D区井戸跡遺構図② (平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/50)

混じりようになり水分が多くなる。また、埋土の下層には黒色粘土が堆積していたが、当時の花粉化石を検出することはできなかった（第3部第4章参照）。

D188（図126）

位置 D区東調査区から検出した。D6・D100のある区画の北側に位置する。

検出状況 素掘りの井戸跡であり、平面形が円形を呈す。規模はD6より一回り小さく、溜井の可能性が高い。埋土は2段階で埋まっており、再掘削が行われた可能性がある（図126上段右②～④、⑥・⑦）。図示していないが、遺構の壁面に6ヶ所の横穴が同じ高さに開けられており、木材などを渡した付属施設の可能性がある。

D460（図127）

位置 D区西調査区から検出した。当時の段丘崖下に当たる部分に位置する。

検出状況 掘形が非常に大きく、井戸としての構造もない。検出面から約1.2mのところまで基盤層が段丘レキ層に変わり、そこから約2.4m掘り抜いている。埋土が上層と下層で大きく異なり、検出面から約2.2mまでは中央が落ち込む碗状の堆積であり、川原石が集中的に入る部分がある。その下は基盤層土ブロックが見られる一括堆積が主となる。上層・下層とも埋土の様子から人為的な堆積と考えられるが、埋め戻した後に何度か掘り返した様子が層位から見受けられる（図127⑳・㉑、⑮・⑯）。井戸側を構築するために大きめの掘形を掘削したものの、十分な水量が得られずいったん埋め戻し、再度利用を試みた後再び埋め戻したものと推測する。なお、これだけの深さを掘削したにもかかわらず、湧水は見られなかった。溝跡D410などを切っており、D区西調査区で最も新しい遺構と言える。

地下式坑

地下式坑¹⁰⁾とは、江崎武氏の論考¹¹⁾によれば「地平面下に竪坑を掘り下げてこれを入り口部とし、その底面から横へ掘り抜けて本体である地下室を築いた遺構」であり、「14世紀・15世紀代に盛行した墓制すなわち一定の空間を必要とする一種の土葬墓」とされている。その後「15世紀後半から16世紀にかけて、荘園制の崩壊に続く戦国領国制の開始とともに、地下式壙は漸次終焉に向かう」とされている。この他、貯蔵庫と考える説もあるが、今回の調査では、その性格を特定する材料は得られなかった。なお、江崎氏の論考には、地下式坑の集成が行われており、県内に2遺跡の検出例があるとされている¹²⁾。以下に今回検出した3基の地下式坑について述べるが、計測値等については表16、出土遺物については表68～75に一括して記載した。

表16 地下式坑一覧表

遺構名	グリッド	入り口部（計測単位：m）					主体部（計測単位：m）					推定時期	備考		
		平面形	長径	短径	深さ	段	川原石等	部屋数	天井部	平面形	長径			短径	深さ
C132	CL-CM12-13	円形	1.32	1.08	(1.08)	○	底面に敷く	2	崩落	方形	1.2 2.2	1.12 1.4	1.32 1.32	6期(崩落は9期)	掘削時の工具痕あり、部屋部の底面に排水溝か
H355	GP-Q94	方形	1.6	1.12	1.60		なし	2	崩落	楕円形			2	6期(崩落は7bか)	
H377	GQ93-94	楕円形	0.88	0.76	0.56	—	埋土中	—	—	—	—	—			入り口のみ

C 132 (図128)

位置 C区東調査区から検出した。区画溝と考えられるC55の北東の角に位置する。

検出状況 竪坑部分は溝跡C55の底面から、横穴は土坑C46の一部として検出したため、当初は別の遺構として調査を行っていた。しかし、竪坑から北方向に横穴が伸びていたため、地下式坑と認識するに至った。この遺構は、非常に良く締まった砂質の基盤層を掘り込んで築造されている。竪坑は平面形が楕円形を呈し、東側に張り出しのような浅い土坑が接続する。竪坑の南側の壁には足をかけるためか段が付けられている。底面付近には川原石が、埋土中に浮いた状態でほぼ水平に置かれていた。横穴部分は、ほぼ同じ床面積の長方体の部屋が2室設けられていたと考えられ、それぞれ東西に張り出している。天井は完全に崩落しており、埋土下層には天井崩落土が確認できた。天井崩落土下には、黒色の粘土層があり、上面などから進入した水によって堆積した層と考える。また東側の横穴の底面南側には、排水溝のようなものが掘り込まれていた。特徴の一つとして、横穴の壁面に残された無数の工具痕がある(写真図版16)。工具の形状から、平たいへらのような形状の工具で横から削り落とすように掘り進んでいた様子がかがえる。なお、天井崩落土の上層から、完形の鉄製鎌(図303:3055)が水平に置かれたような状況で埋土内から出土した。この埋土中からは近世陶磁器が出土しており、9期の段階で横穴の天井が崩落した際に、墓穴として利用された可能性がある¹³⁾。

H 355 (図129)

位置 H区南調査区から検出した。

検出状況 C132と同様、竪坑と横穴を別の遺構の切り合いと考えて調査を開始したが、掘削中に地下式坑であることが判明した。竪坑は平面が方形を呈し、入り口付近の南側に浅い段が付設する。竪坑の底面は横穴より1段高く、やはり段状になっている。C132との大きな違いとして、検出面から約2mある掘り込みの深さと羨道部が存在しないことが挙げられる¹⁴⁾。横穴部はC132と同じ2室あり、東西に広がっているが、東側は調査区外であり、掘削することはできなかった。層位の断面観察では、天井崩落土の下層にはまったく堆積がなく、崩落後に入り口方向から埋め戻されたことが分る。このことから、掘削後ほどなくして天井が崩落し、埋め戻された可能性が高い。従って、埋め戻しで入れられた土に含まれる6期の遺物が、この遺構の年代を示している可能性がある。

H 377 (図129)

位置 H区南調査区の北端から検出した。

検出状況 平面形が隅丸の長方形を呈する、竪坑と考える。地下式坑としたのは、北側の調査区壁に横穴がつながっているのを確認したためである。一部であるため竪坑自体の深さも不明であるが、竪坑と横穴の位置関係はH355とほぼ同じと思われる。埋土の上面には閉塞のためか川原石が入れられていた。

道路状遺構

今回の調査で道路状遺構としたのは、明瞭な砂利等による舗装と硬化面がある遺構であり、中近世のものとしてはB113とG1の2条である。ただし、硬化面は伴わないものの2条の溝が平行に配置された道路側溝と考えられる溝も検出しており、区画の基準として道路状遺構が各地区に存在していた可能性は高い。ここでは、最も残りの良いB113とその側溝である溝跡群について述べ、その他の道路

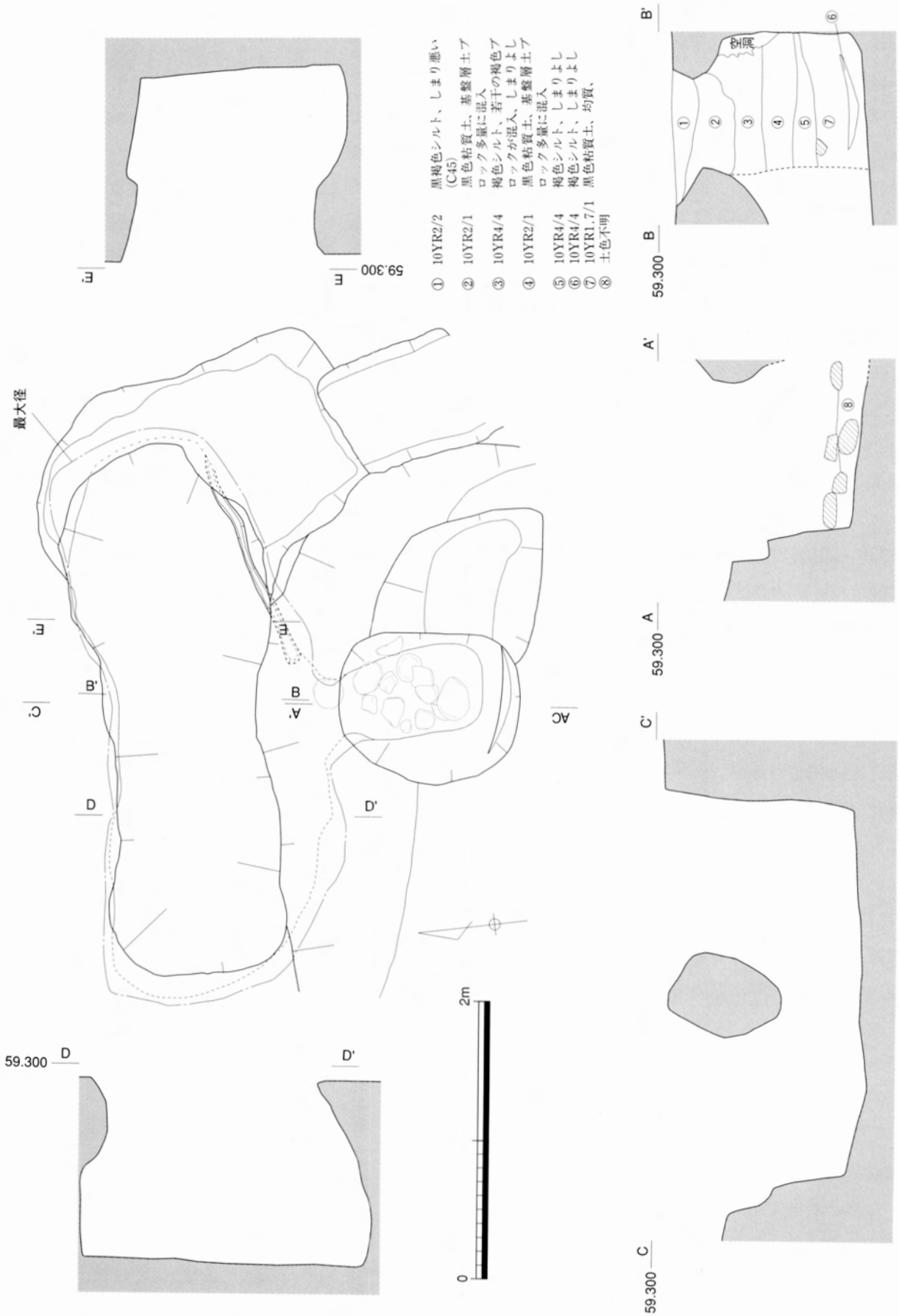
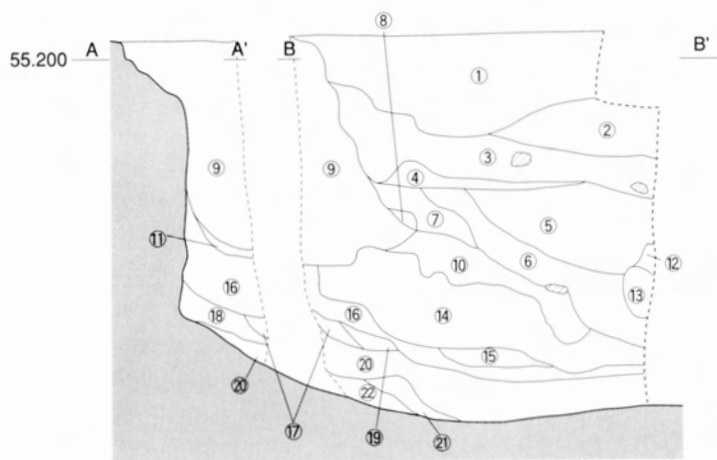
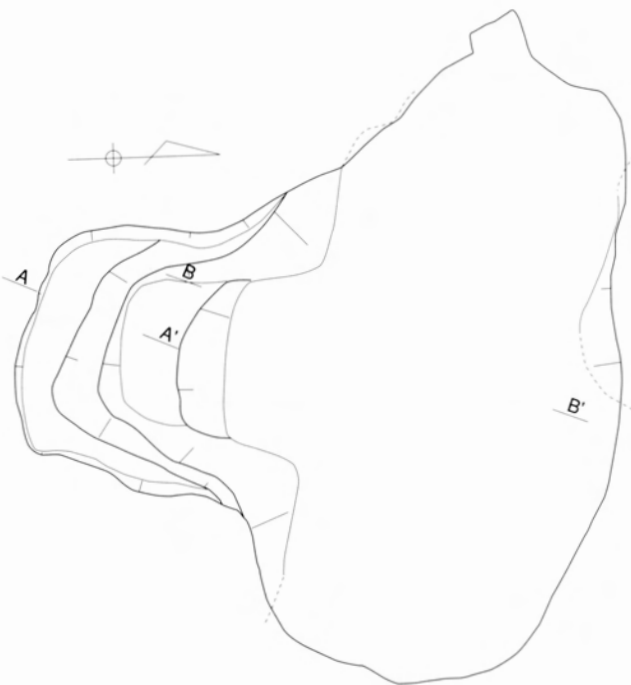
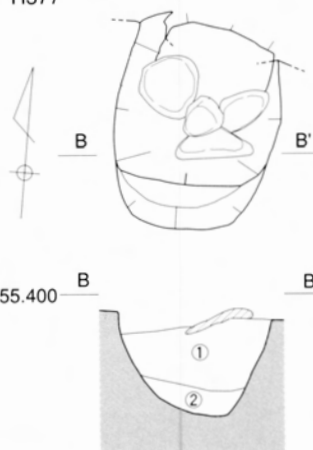


図128 C区地下式坑遺構図 (S = 1/40)

H355



H377



- ① 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、径3～5cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入、①より多い
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、水分多く含む、基盤層土ブロックの混入は②④の中間、しまりよし
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、垂円レキが少量混入、しまりよし
- ④ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、やや砂質、しまりよし
- ⑤ 10YR4/4 褐色シルト、しまりやや悪い
- ⑥ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、15cm程度の平たい円レキが混入、ややしまりよし
- ⑦ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、炭化物が混入、しまりよし
- ⑧ 10YR4/6 褐色砂、ややしまりよし
- ⑨ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、径1～3cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入
- ⑩ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、水分含む、しまりよし
- ⑪ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、やや砂質、径5mm程度の基盤層土ブロックが混入
- ⑫ 10YR4/6 褐色シルト、粘質、径5～10cm程度の基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
- ⑬ 10YR4/6 褐色シルト、砂質、しまりよし
- ⑭ 10YR4/6 褐色シルト、硬くて砂質、均質、しまりよし
- ⑮ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土に⑨に似た土が混入、ややしまりよし
- ⑯ 10YR4/4 褐色シルト、粘質、径2～5cm程度の基盤層土ブロックが混入、しまりよし
- ⑰ 10YR4/4 褐色シルト、粘質、⑯に比べ基盤層土ブロックが大きい、しまりよし
- ⑱ 10YR4/6 褐色シルト、粘質、⑱がやや混入
- ⑲ 10YR4/6 褐色シルト、砂質、ややしまりよし
- ⑳ 10YR4/6 褐色シルト、やや粘質、均質、しまりよし
- ㉑ 10YR4/4 褐色砂質、粘質、㉑と㉒の土が均質に混ざる、ややしまりよし
- ㉒ 10YR4/6 褐色シルト、粘質、ややしまりよし

- ① 10YR4/4 褐色シルト、弱粘質、基盤層土が多量に混入
- ② 10YR3/2 黒褐色粘土、基盤層土粒が混入

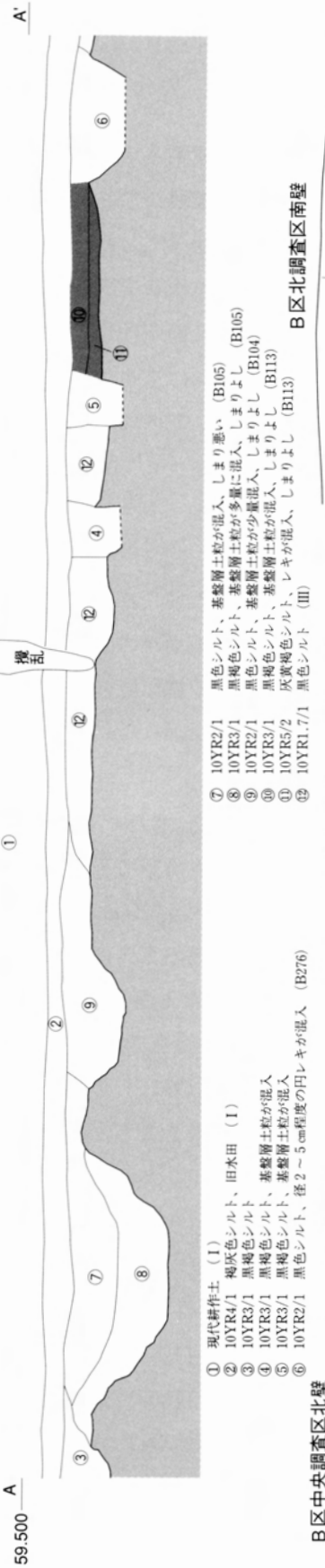


図129 H区地下式坑遺構図 (S = 1/40)

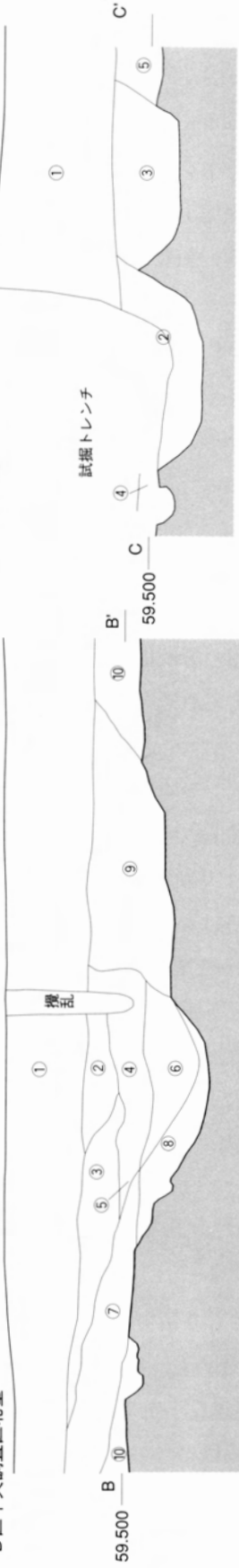


図130 B区道路状遺構側溝遺構図 (平面図：S = 1/200、模式図：S = 1/400)

B区北調査区北壁



B区中央調査区北壁



- ① 現代耕作土 (I)
 ② 10YR2/1 黒褐色シルト (B276)
 ③ 10YR2/1 黒褐色シルト (B278)
 ④ 10YR3/1 黒褐色シルト、黄褐色粒が均等に混入
 ⑤ 10YR1.7/1 黒褐色シルト (III)
 ⑥ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまりよし、遷移層 (IV)

B区中央調査区南壁

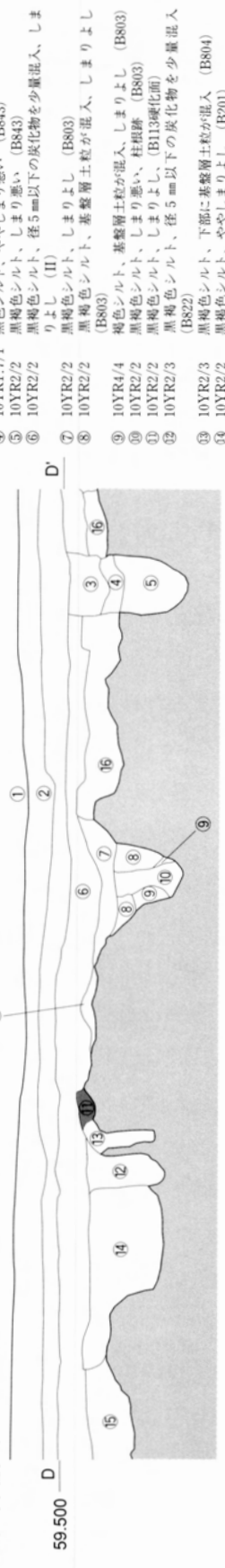


図131 B区道路状遺構構図 (S = 1/40)

側溝である可能性がある溝跡については別項で記述する。なお、G1は数層にわたって存在する特殊な遺構であるため、これも別項に記述する。

B113 (図130・131)

位置 B区のほぼ中央を南北に横切る。

検出状況 遺構は、非常にしまりの良い砂と小レキによる舗装、同質の土を埋土とする連続する遺構(波板状遺構)、基盤層硬化面からなる。本来地山硬化が見られる部分全体に舗装がなされていたと考えられ、波板状遺構はその下部施設であろう。舗装土は、遺構面から盛り上がり、検出段階で下げすぎたため、とばしてしまった部分もある。比較的北側の残りがよい。波板状遺構は南北に細長い不定形のものや円形のものがあるが、同一の埋土であり、掘り込みが浅く底面が硬化して鉄分が沈着している点は共通している。基盤層の硬化は図130の範囲で見られ、南北方向に道がつながっていた様子を示していると思われる。出土した遺物の大半が白瓷系陶器であり、6c期の段階で設置された遺構と考える。

B104-B153・B278-B204 (図130・131)

位置 B区のほぼ中央を、南北に約5mの間隔で平行に走る。

検出状況 周囲の遺構群の中では古い段階に属すると考えられ、多くの遺構に切られている。埋土は単層で流水の痕跡はない。底面レベルは北側の方が低くなっている。B113が両溝跡の間のほぼ中央に位置するため、道路状遺構に伴う側溝と考えられる。B113と同じように、6c期以降の遺物は出土していない。

B105-B151・B276-B204 (図130・131)

位置 B区のほぼ中央を、南北に約5mの間隔で平行に走る。

検出状況 B104-B153・B278-B204溝跡より新しく、作り替えと考えられる溝跡である。埋土はB105の南側とB151以外は単層で、流水の痕跡はない。底面レベルは北側の方が低くなっている。B105の南側とB153は、再掘削されており、溝幅が広がっている。おそらく、この溝の東側にある近世の掘立柱建物跡群の造成に関り、溝跡を改修して西側の区画溝として利用されたと考える。B113はB276-B204に切られており、道路が西側に移された可能性が高い。なお、この時点でB113が利用されていたかについては不明である。再掘削時に混入したと考えられる連房製品以外は、7期以降の遺物がほとんど混入していなかった。しかし、溝の再利用がなされていたことを考えると、7期の段階でも道路としてではなくとも、溝跡は存在していたと考えたい。

特殊土坑

土坑とするには規模が大きく、大型土坑にも分類できない特徴的な遺構を特殊土坑として分類した。すべてH区から検出し、5基をこの分類に含めた。特殊な形状をもつもの(H15)、石組み・石敷きをもつもの(H108・H173)、入り口状の小規模な土坑を付設するもの(H302・H308)があるが、いずれも用途については不明である。以下に各遺構について詳細を述べたが、計測値等については表17に、出土遺物については表68～75に一括して掲載した。

表17 特殊土坑一覧表

遺構名	グリッド	名称	付属施設 (計測単位: m)				主体部 (計測単位: m)				推定時期	備 考
			平面形	長 径	短 径	深 さ	平面形	長 径	短 径	深 さ		
H15	HD-HE76-77	—	—	—	—	長方形	6.15	1.00	0.9	6 a 期		
H108	HC-HD76	石組み	方形	(2.13)	(0.92)	0.64	長方形	(1.00)	(0.60)	0.64	7 a 期	主体部計測値は石組み内
H173	HC78	石敷き	方形	1.20	1.12	0.52	長方形	2.52	(1.44)	0.16		付属施設計測値は石敷きの範囲
H302	GO-GP95-96	入り口状	楕円形	1.20	(0.60)	0.4	楕円形	2.76	1.80	0.8	6 b 期	
H398	GP95-96	入り口状	方形	1.32	—	—	長方形	2.92	1.92	0.84	6 b 期	

H15 (図132)

位置 H北調査区から検出した。

検出状況 細長い長方形の平面形をもつ遺構であり、当初は溝跡として調査を行っていた。垂直に立つ遺構の壁と約0.9mある深い掘形が特徴である。埋土は地山ブロックを非常に多く含み、しまりの悪い土であり、北方向から斜めに下がる堆積状況が見られる。遺構の性格は不明である。

H108 (図132)

位置 H北調査区の北東隅から検出した。

検出状況 北側と東側が調査区外であるが、隅丸の長方形か楕円形の平面形になると考える。土坑の壁際に、川原石横面の平坦面を土坑内側に向けてそろえた状態で積み上げて、中央部に空間を作り出している。遺構掘削時にはこの空間に川原石が多数みられ、廃絶時に入れられたものか北側の石積が崩れたものかは不明である。川原石の石積が4段で構成されており、1段目は川原石の長軸を石組内部に向けて、2・3段目は長軸方向意識せずに、4段目はやや小さめの石も使って積み上げている。石の間隙には小さめのレキを充填して安定を図っている。なお、西壁についてはこれほど丁寧には積み上げていない。南側石列の背後にある一見裏込に見えるレキは表面に載っているのみであり、この遺構の化粧的な役割があったのかもしれない。掘形は、①中央の石室部分の窪み、②石列を設置した平らな段、③掘形部分の段の3段で構成されている。①は緩やかに中央に向かって低くなっており、その傾斜を南方向へたどると、③の底面の角にたどり着く。したがって最初に①・③の掘形があり、石を配置する際に②の掘削をしたと考える。H北調査区の中で最も新しい溝であるH1を切って構築されており、H北調査区の中で最も新しい遺構といえる。遺構の性格については地下式の倉庫や墓等が考えられるが、全容が不明であり、断定はできない。なお、H108の真北に位置する土坑G155に入れられた川原石も石積みの可能性がある (図171)。

H173 (図133)

位置 H北調査区の溝跡H1の底面から検出した。

検出状況 本来は長方形を意識した平面形であったと思われるが、北東部分はH1によって完全に破壊されている。南西角の半円形の部分は別の土坑と考えられるが、切り合いは不明である。遺構の底面には、扁平な川原石が④層の上面に12個並べられており、南側の最も大きな石を除いて被熱していた。③層には褐色の粘土ブロック (焼土?) や炭化物が多く混じり、火を使った作業が行われていた可能性がある¹⁵⁾。なお、先に述べた円形土坑の壁面から、3個の川原石を立てかけたような状態で検出した。これについても他の土坑に見られない特徴といえる。

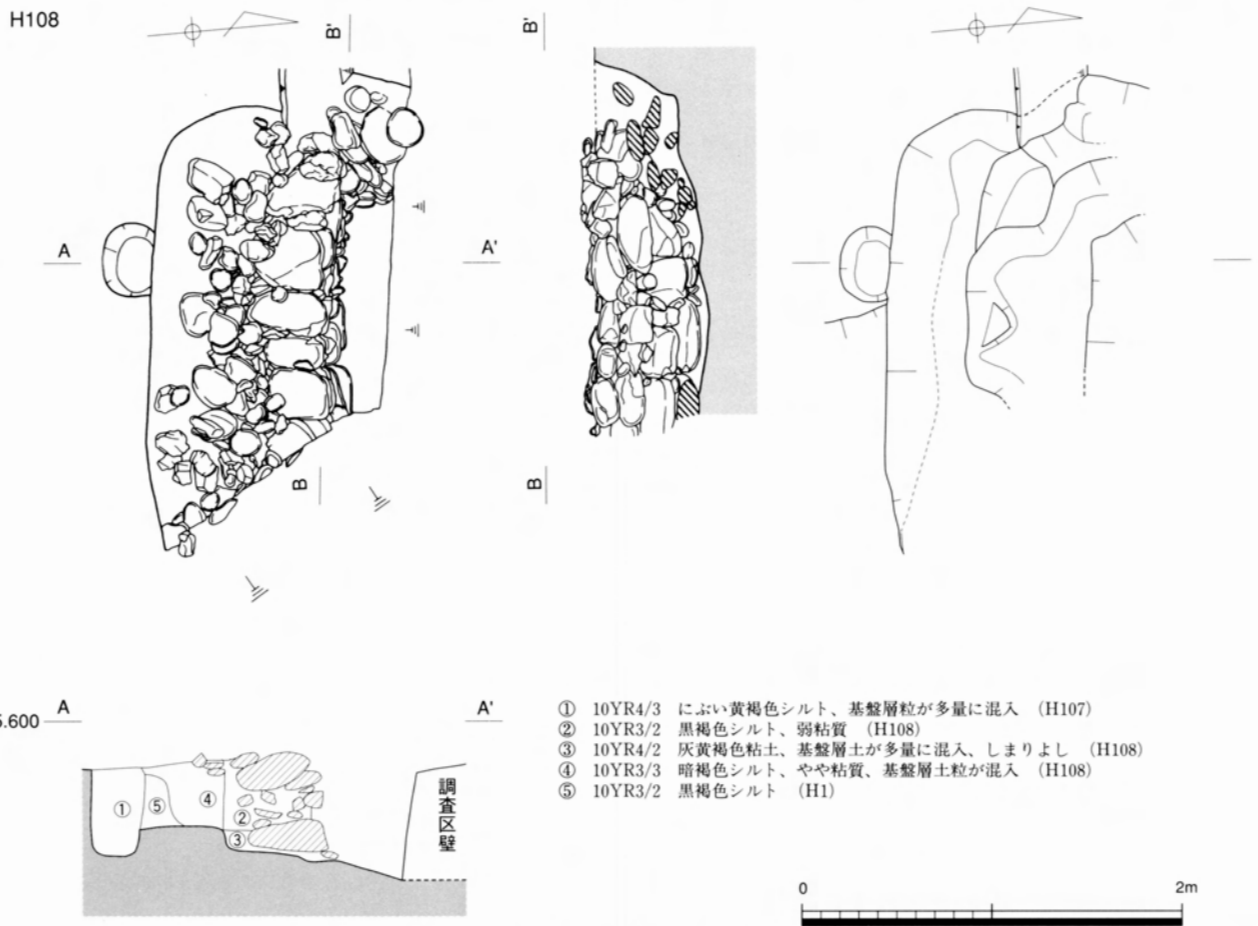
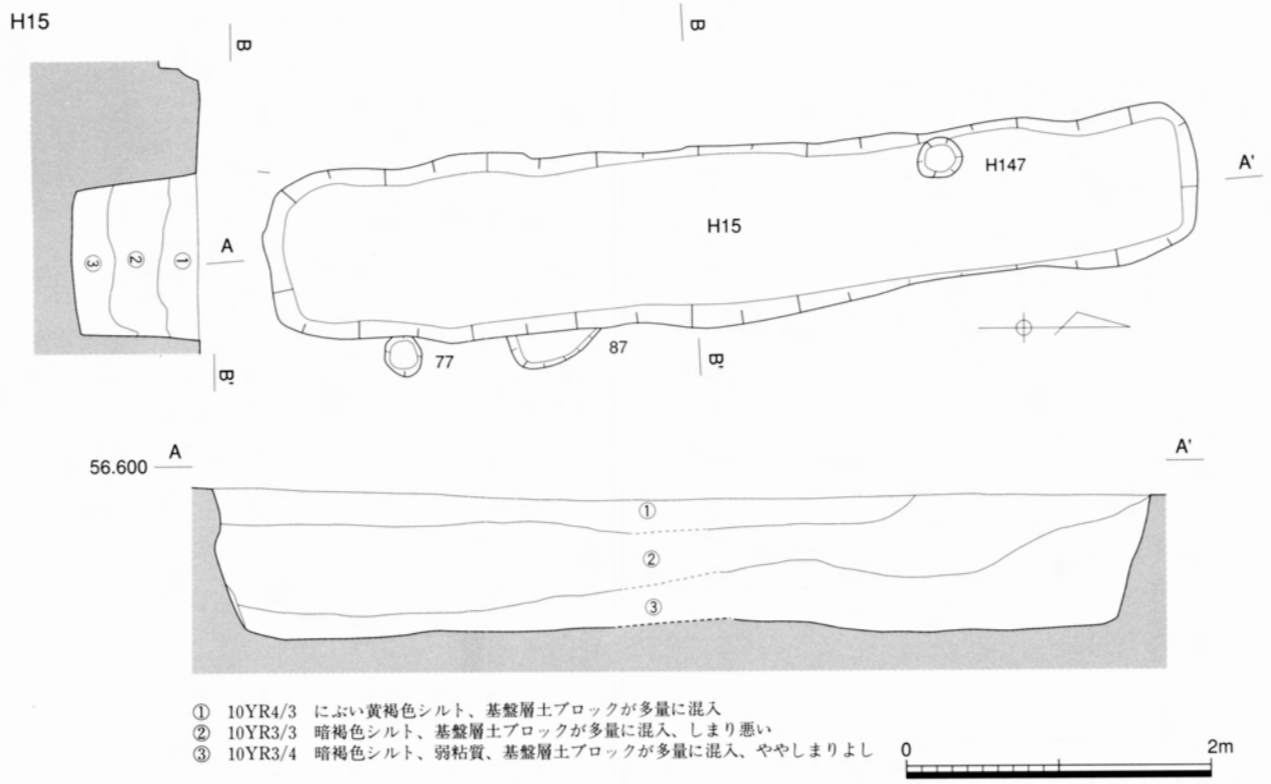
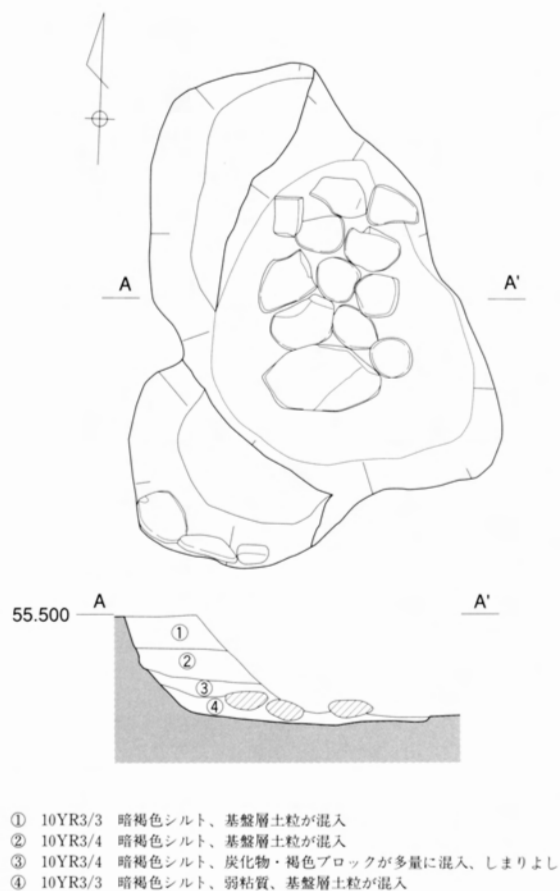


図132 H区特殊土坑遺構図① (H15 : 1/50、H108 : 1/40)



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が混入
- ② 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土粒が混入
- ③ 10YR3/4 暗褐色シルト、炭化物・褐色ブロックが多量に混入、しまりよし
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、弱粘質、基盤層土粒が混入



図133 H区特殊土坑遺構図② (S = 1/40)

格は不明である。

H302 (図134)

位置 H南調査区の南東隅から検出した。この付近は非常に大きな掘形をもつ土坑が密集している。

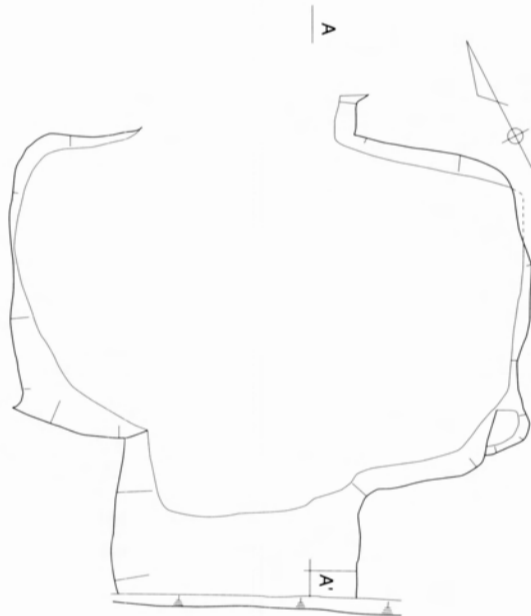
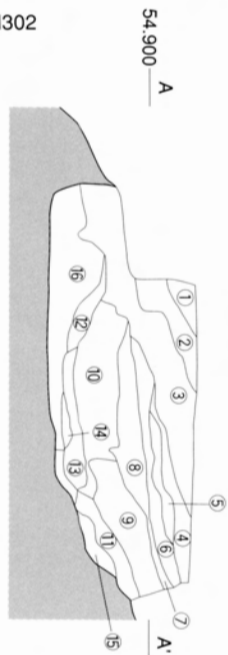
検出状況 遺構南側の端がわずかに調査区外にかかる。平面形が方形の浅い土坑と、長方形の平面をもつ大型の深い掘り込みで構成される。地下式坑の可能性も考えたが、天井崩落土は確認できなかった。埋土は南側の浅い土坑の方から北に向かって下がるように堆積している。重竹遺跡B地点のSK893・SK894が、形状・規模・堆積状況などすべて類似しており、同種の遺構と思われる。

H398 (図134)

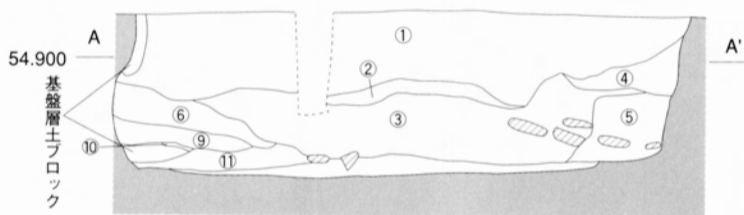
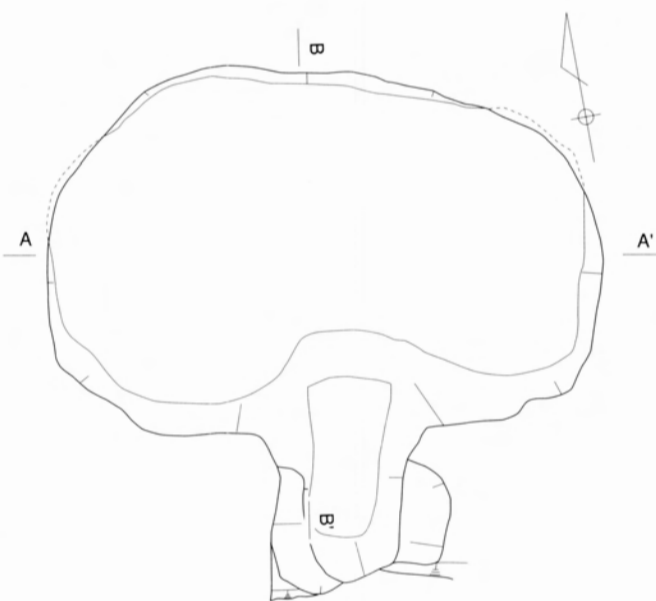
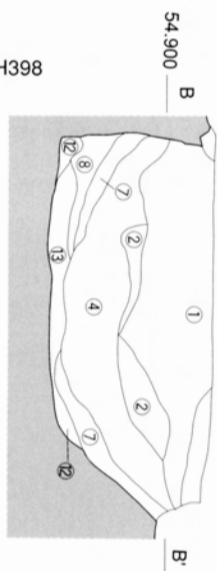
位置 H南調査区の中央南よりから検出した。H302と近接している。

検出状況 入り口のような施設が付属する点では、H302と同じである。規模も似ているが、本体・入り口部ともに楕円形を基調としている点が異なる。H302と同様に地下式坑の可能性も考えたが、天井崩落土は確認できなかった。埋土は、遺構底面の周縁から堆積する自然堆積のような層序を呈するが、どの層にも地山ブロックが多数混入することや人頭大の川原石が埋土中に見られることなどから、人為的な堆積の可能性が高い。なお、H302・H398ともに、その性格は不明である。

H302



H398



- ① 10YR4/6 褐色シルト、粘質、砂質の均質土、しまり悪い
- ② 10YR3/4 暗褐色シルト、やや粘質、一部に粘質シルトが混入、しまりよし
- ③ 10YR4/6 褐色シルト、やや粘質、砂質とシルトの混合、ややしまりよし
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、炭化物を少量混入、ややしまりよし
- ⑤ 10YR4/6 褐色シルト、粘質、均質、炭化物が混入、ややしまりよし
- ⑥ 10YR4/6 褐色シルト、粘質、均質、炭化物が混入、⑤より粒子が細かい、ややしまりよし
- ⑦ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、炭化物を多量に混入
- ⑧ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質、均質、しまりよし
- ⑨ 10YR3/4 暗褐色シルト、やや粘質、やや粒子の粗い土、しまり悪い
- ⑩ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、炭化物を少量混入、しまりよし
- ⑪ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、基盤層土ブロックが少量混入、ややしまりよし
- ⑫ 10YR4/6 褐色シルト、砂質、⑩の土が混入
- ⑬ 10YR3/4 暗褐色シルト、やや粘質、砂質の粒子が混入、ややしまりよし
- ⑭ 10YR4/3 にふい黄褐色シルト、粘質、基盤層土粒が混入、ややしまりよし
- ⑮ 10YR4/3 にふい黄褐色シルト、粘質、⑭に類似、しまりよし
- ⑯ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、粒子は粗いが均質、ややしまりよし

- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、弱粘質、基盤層土粒が混入、しまり悪い
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、弱粘質、黒褐色のブロックが混入、基盤層土粒が混入、しまり悪い
- ③ 10YR3/2 黒褐色粘質、一部に人頭大の河原石が混入、炭化物が混入
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、②と同じ
- ⑤ 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、基盤層土粒が層状に混入
- ⑥ 10YR3/2 黒褐色粘質土、大型の基盤層土粒が混入、ややしまりよし
- ⑦ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、炭化物が混入
- ⑧ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが混入
- ⑨ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入
- ⑩ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまりよし
- ⑪ 10YR3/2 黒褐色砂、一部に褐色ブロックが混入
- ⑫ 10YR2/2 黒褐色シルト、黒褐色ブロックが混入、ややしまりよし
- ⑬ 黒褐色シルト、均質、炭化物が混入



図134 H区特殊土坑遺構図③ (S = 1/40)

不明遺構

非常に規模が大きく、用途不明な遺構をここに一括した。以下に各遺構について詳細を述べが、計測値等については表18に、出土遺物については表68～75に一括して記載した。なお、G区Ⅲ～Ⅴ層上面から検出した不明遺構については、別項で記述した。

表18 不明遺構一覧表

遺構名	グリッド	平面形	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	推定時期
A390	BA-BB2	方形か	8.28以上	8.20	0.6	6c～7a期
B114	BN-BQ4-6	長方形	13.05	5.60	0.55	7a期
B143	BJ4	長方形か	(2.90)	1.45	0.6	
D110	DQ-DS13-14	方形か	西(4.2) 東(4.86)	西3.96 東3.84	西0.72 東0.54	10期
D115	DO-DP15-16	長方形	6.40	(1.48)	0.56	8期
H13	HC-HD76	不定形	(1.65)	0.75	0.33	6c期
I480	GK108	不明	(3.15)	(1.22)	0.35	

A390 (図135・136)

位置 A区調査区の北壁にかかって検出した。溝跡A1に切られる。

検出状況 北側が調査区外に続くため本来の平面形は不明であるが、長方形に近い形状であると思われる。掘削を進める段階で、多量の基盤層土ブロックを含む層(図136上段⑧層)を、遺構の肩に沿って南北方向に帯状に検出し、人為的に土を入れ込んだ様子を確認した。また、遺構南側の壁に平行に置かれた細木の横木や多くのレキを検出し、それらが⑧層の下層にあたる同一の層内にあることを確認した。これらが護岸施設とすれば、水に関する何らかの施設と考えられるが、横木の位置が遺構底面に近すぎるため、護岸施設と言い切るのは難しい。ただし図136上段の⑥層や下段の②層が示すように、再掘削が行われている可能性があり、その時設置されていた護岸の上部が破壊された可能性はある。存続時期が長い溝跡A1と同時に存在していた時期があり、そこから供給された水を一時溜めておくような施設だったのかもしれない。その後埋め戻され、A1西岸の杭が打ち込まれたようである(図141)。遺物は、6c～7a期の遺物がまとまって出土している。

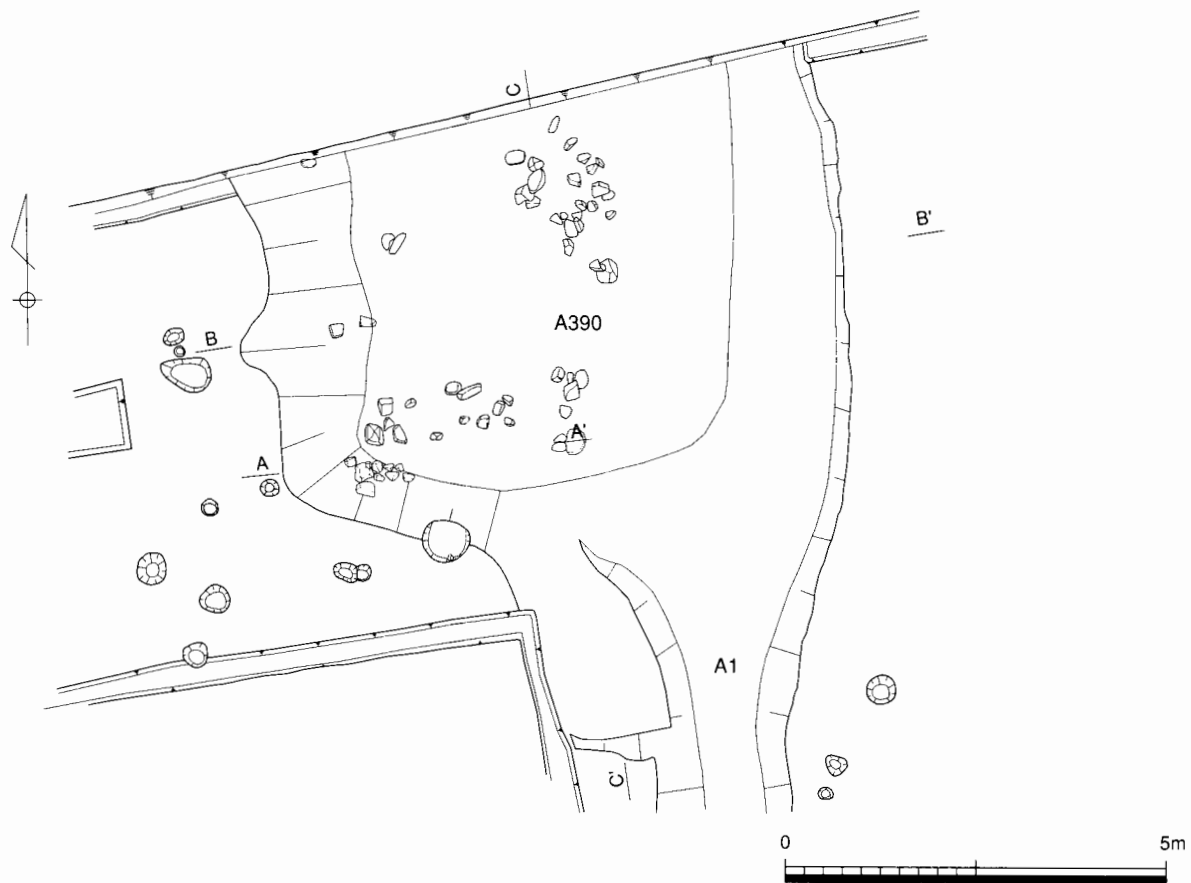
B114 (図137)

位置 B区北調査区のほぼ中央に位置する。この遺構のあるBO5グリッドとBP5グリッドとの間付近は旧地形の変換点と考えられ、基盤層が変化し段丘レキ層が高くなっている。

検出状況 平面形は、東西に長い隅丸の長方形を呈する。掘り込みはその平面規模に比して浅い。東側を中心にして多量の遺物と川原石が入れられており、土師器皿が石に押しつぶされた状態で出土した(図版18)。なお、大半の川原石は埋土中に浮いた状態であった。埋土は、最上層を除けば、底面が段丘レキ層である部分と基盤層である部分では掘り込みが別である状況を示しており、東側が若干深くなる。東側の掘り込みの下層埋土は、川原石が含まれるものの均質で安定した粘土であり、一時期滞水していた可能性がある。廃絶時期は遺物から8a期の可能性が高いが、6c～7b期の遺物も多量に出土している。

D110 (図138)

位置 D区中央調査区の北端に位置する。この調査区の北側は、全体に5cm程の段差が付いて低くなっており、この段に堆積していた黒褐色土を取り除いた段階で検出した。



護岸?施設の横木検出状況

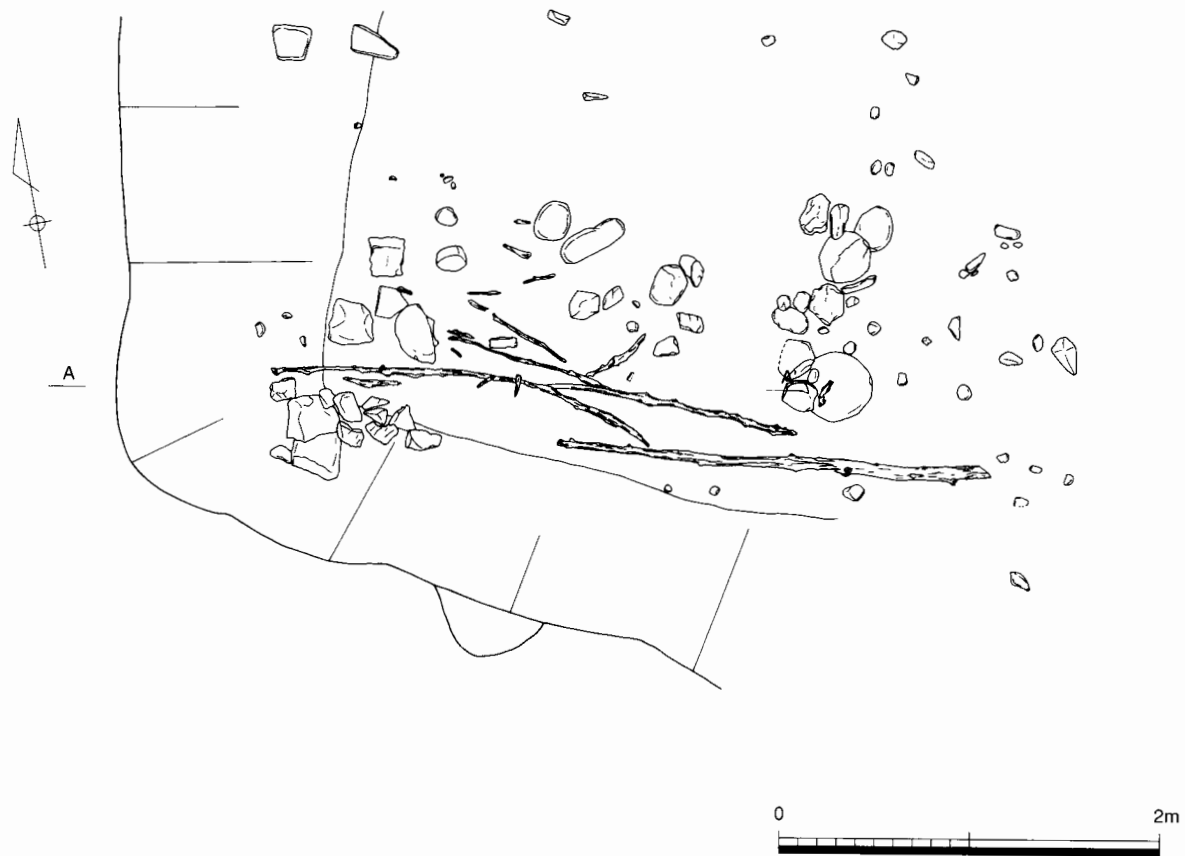


図135 A区不明遺構遺構図① (S = 1/100、1/40)

B'



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、しまり悪い(カクラン)
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質 (A1)
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや砂質、径10~20cmの亜角・亜円レキが少量混入 (A1)
- ④ 10YR2/1 黒色粘土 (A1)
- ⑤ 10YR2/1 黒色シルト、径1~数cm程度の基盤層土ブロックが中央部に混入
- ⑥ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや砂質
- ⑦ 10YR2/2 黒褐色シルト、⑥と比べると粘質
- ⑧ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が多量に混入
- ⑨ 10YR2/3 黒褐色シルト、やや砂質、径10~15cmの亜角・亜円レキが少量混入、基盤層土粒が混入する部分あり
- ⑩ 10YR2/2 黒褐色粘土

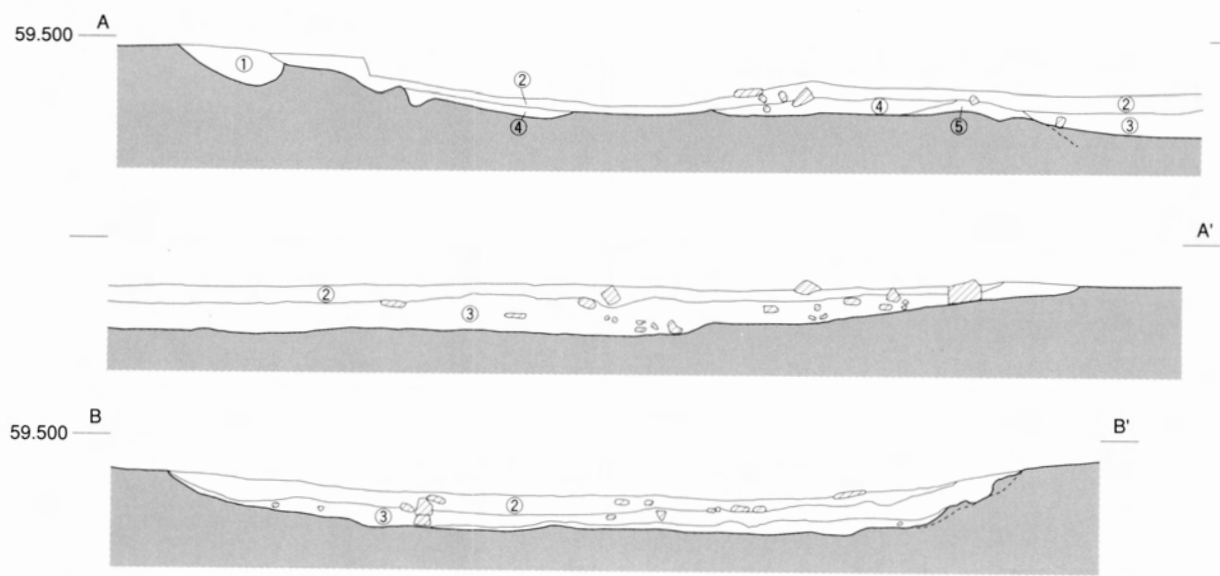
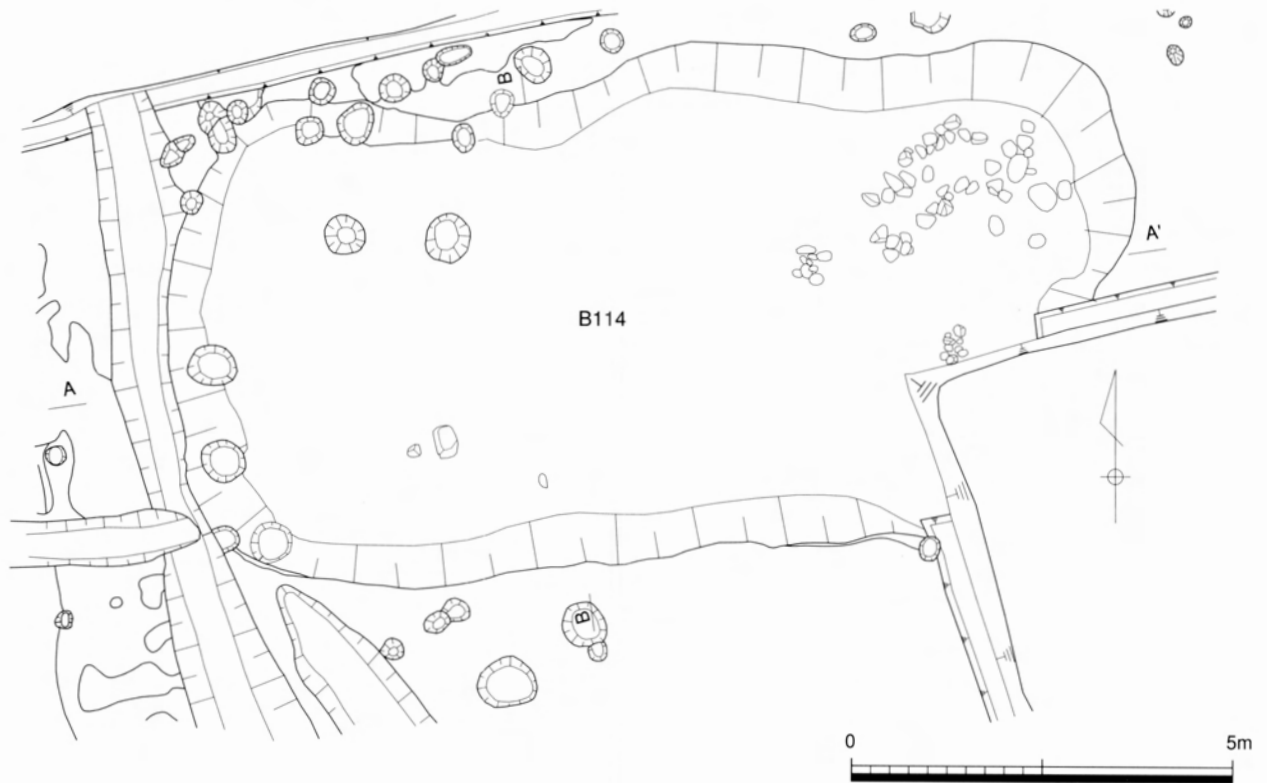
C'



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、やや砂質、径0.5~1cm程度の褐色シルトブロックが少量混入
- ③ 10YR2/1 黒褐色シルト、褐色シルトや暗褐色シルトの大小ブロックが多量に混入
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、②に似ているが、鉄斑が②より目立つ
- ⑤ 10YR3/1 黒褐色シルト、やや粘質、径0.5cm程度の褐色シルトブロックが少量混入
- ⑥ 10YR2/1 黒褐色シルト、砂混入、横木や石混入

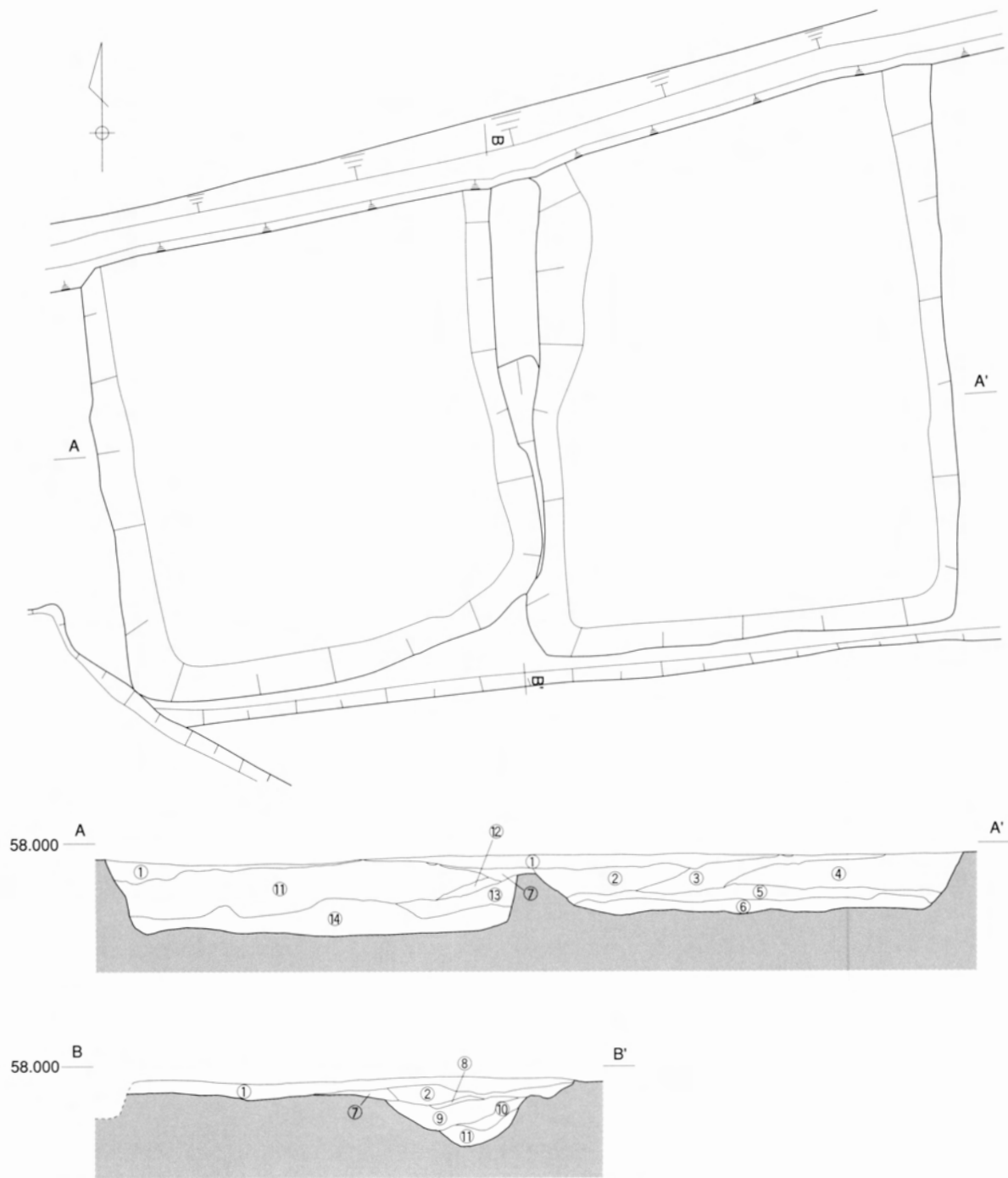


図136 A区不明遺構遺構図② (S = 1/40)



- ① 10YR2/1 黒色粘土 (B246)
〈B114〉
- ② 10YR2/1 黒色シルト、レキが多量に混入
- ③ 10YR3/2 黒褐色粘質土、レキが多量に混入
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト
- ⑤ 10YR7/3 にぶい黄褐色シルト、しまりなし

図137 B区不明遺構遺構図 (平面：S = 1/100、層位図：S = 1/50)



- ① 7.5YR2/2 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ② 7.5YR2/2 黒褐色シルト、粘質、拳大の黒褐色粘質シルト(2.5Y3/1)が多量に混入、しまり悪い
- ③ 10YR1.7/1 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ④ 10YR1.7/1 黒褐色シルト、粘質、黒褐色粘質シルト(2.5Y3/1)が混入、しまり悪い
- ⑤ 7.5YR2/1 黒褐色シルト、粘質
- ⑥ 7.5YR2/1 褐色シルト、粘質、基盤層土ブロックが混入
- ⑦ 7.5YR4/3 褐色粘質土、黒褐色シルトがブロックで混入、ややしまりよし
- ⑧ 7.5YR4/3 褐色粘質土と粘質シルトの混合土、ややしまりよし
- ⑨ 2.5Y3/1 黒褐色粘質土と黒色(10YR1.7/1)の混ざり土
- ⑩ 7.5YR4/3 褐色シルト(粘質)と黒褐色シルト(粘質、2.5Y3/1)の混ざり土、ややしまりよし
- ⑪ 7.5YR2/1 黒褐色シルト、粘質 ⑥層と対応
- ⑫ 2.5Y3/1 黒褐色粘質土、ややしまりよし
- ⑬ 2.5Y3/1 黒褐色粘質土と黒色(10YR1.7/1)の混ざり土、しまり悪い
- ⑭ 7.5YR2/1 黒褐色シルト(粘質)と黒褐色粘土(2.5Y3/1)の拳大のブロック混入

0 2m

図138 D区不明遺構遺構図① (1/60)

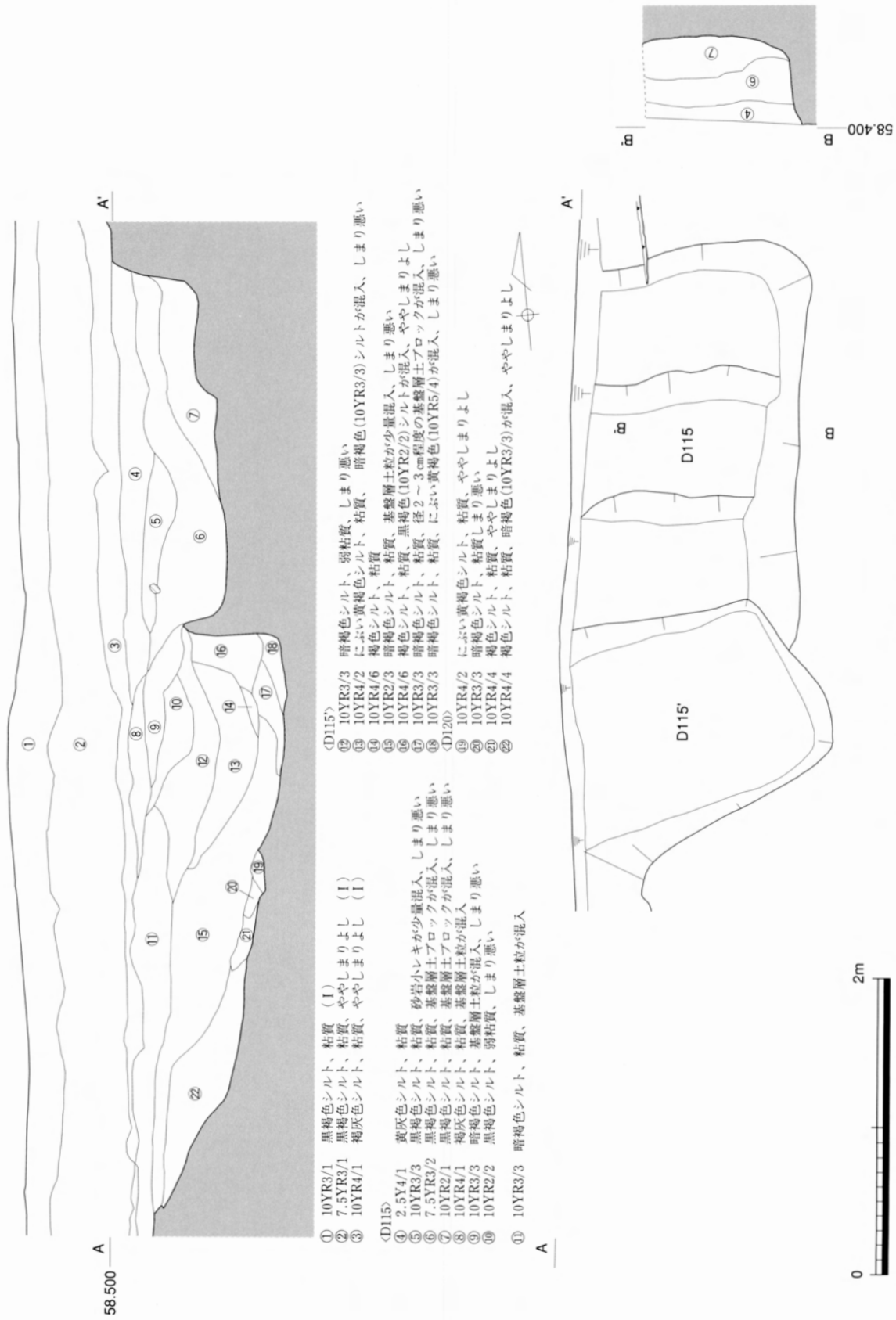


図139 D区不明遺構遺構図② (S = 1/40)

検出状況 遺構の北側は調査区外であるが、長方形に近い平面形をもつことが予想される。大きな特徴は、遺構を南北に仕切る基盤層の盛り上がりである。これによってこの遺構が2回の掘り込みによって形成されたものと推定できるが、どちらの掘り込みが古いかは層位では確認できない。埋土は、多くのブロックが混入するしまりの悪い土であり、人為的な埋め戻しが行われたと考える。

D115 (図139)

位置 D区東調査区の西端に位置する。

検出状況 西側が調査区外にかかっており全容は不明であるが、平面形が長方形を呈すると考える。調査記録では一つの大きな遺構として扱われているが、南側は層位からみても別の遺構であることは間違いのないところである(B115')。B115は底面が階段状になる特徴があるが、南側の3段目については、層位から後の掘り込みによるものと考えられ、段自体に意味があったかは不明である。埋土はB115・B115'ともに基盤層土ブロックが多量に混入しており、人為的に埋め戻されたものと思われるが、平坦な層序ではないため、何度か掘り返したか別遺構がある可能性がある。

溝跡

今回の調査では、中近世以降に設置されたと考えられる溝跡は、203条存在する。(図142)。調査区が違う溝については、原則として違う遺構番号を付した。その接続関係を考慮すると、溝跡の条数は170条となる。先に述べたように、堀跡や道路側溝、土塁の縄張りなどの他、区画溝や用水に用いられたと考えられるものが存在する。

遺構一覧表について (表19~22)

法量 幅と深さについては、3地点の平均により求めた。

主軸 直線的な溝については1方向、屈曲するものについては2方向の主軸を求めた。なお、本文中に記述する際は、北からみて45°の傾きで「南北溝」「東西溝」を分け、「南北溝」については、北からみて東西どちらに傾くか、「東西溝」については、東からみて南北のどちらに傾くかを表現する。

断面形状 断面の形状を図140のように7種類に分類した。

溝跡の接続関係 地区間や調査区間で接続すると考えられる溝跡の番号を表記した。なお、先述したように、遺構番号が異なる溝跡の接続を表現する場合、(遺構番号)ー(遺構番号)という表記をする。

時期 推定した遺構の時期を記載した。

以下に各地区ごとの溝跡について述べる。

なお、出土遺物については一括して表68~75

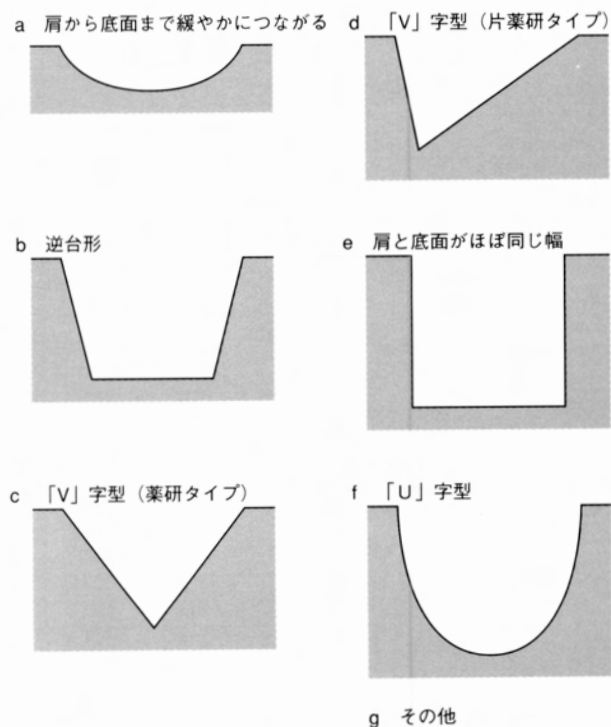


図140 溝跡断面形状分類模式図

表19 中近世溝跡一覧表(1)

遺構名	グリッド	幅(m)	深さ(m)	主軸①	主軸②	断面形	溝跡の接続関係	推定時期	備考
A1	BA1-5	1.95	0.38	N 4.5 E	N 5 W	a		6c~8a期	A2(SD)とA100(SE)から出土した遺物が接合
A2	AT-BA1-7	2.20	0.54	N 2.0 W	N 9 E	b		6~8a期	A1(SD)から出土した遺物が接合
A21	AO0-1	1.18	0.34	N 3.0 E	—	a		6b~6c期	
A155	AO1	0.38	0.12	N 2.5 E	—	a			
A277	AR-AS4	0.63	0.12	N 70.0 W	—	a		6期後半	A370と「T」字型に交わる
A370	AR-AS4-6	1.15	0.13	N 5.0 E	—	a	A416(大型土坑)	6期後半	A277と「T」字型に交わる
A380	AQ-AT1-2	0.86(2.2)	0.15	N 78.0 W	—	a		7期	池状遺構あり、A400を切る
A400	AP-AT1	1.05	0.12	N 78.0 W	—	b		7期	A380に切られる
A435	AS-AT7	2.08	0.3	N 79.0 W	—	a			遺物なし
B2	BI-BJ3-4	1.61	0.45	N 85.0 W	N 0 W	a		6c~7a期	6c期の可能性が高い
B5	BJ3-4	0.63	0.3	N 13.0 W	—	b		8a期	
B17	BJ-BK3-4	(1.46)	0.25	N 14.5 W	—	a		6期後半	
B104	BQ-BR5-7	1.10	0.22	N 12.0 W	—	a		6c期	B113(道路状遺構)側溝
B105	BQ-BR5-7	1.53	0.35	N 14.5 W	—	a	B151	6c~7期	道路側溝
B115	BG3	1.20	0.33	N 74.0 W	—	b		7期	
B116	BG-BH3	0.90	0.32	N 85.5 W	—	a		5c期	
B128	BG4	0.50	0.32	N 85.0 W	—	b		7b期	B2(SD)の作り替えか
B129	BG-BI4-6	1.56	0.26	N 46.0 E	N 85 E	a		6c期	大窯の遺物は混入か
B130	BG-BI3-4	1.00	0.3	N 0.0 E	—	a		7b期	
B134	BI4-7	2.90	1.04	N 5.0 E	—	b		7期	底面付近から土師器皿がまとまって出土
B139	BG-BJ6-7	1.45	0.37	N 74.5 W	—	b		6期	B141(SD)と交わる。B140の付け替えか
B140	BG-BI6-7	1.80	0.2	N 77.5 W	—	a		5b~5c期	
B141	BI4-6	(1.15)	0.44	N 3.5 E	—	a		5b~5c期	B139(SD)と交わる
B142	BI-BJ5	1.10	0.28	N 71.5 W	—	a			
B150	BQ-BR9	0.57	0.16	N 84.0 W	—	a			土師器皿のみ出土
B151	BQ-BR9-11	(1.46)	0.52	N 3.0 W	—	b	B105	6c~8a期	道路側溝、拡幅あり
B153	BQ9-11	(0.83)	0.1	N 7.0 W	—	a	B104	6c期	B113(道路状遺構)側溝、遺物なし
B179	BQ-BR9-10	1.30	0.31	N 70.0 E	N 28 E	c		8b~9期	
B201	BP9-11	1.00	0.37	N 1.5 W	—	a	B276	6c~7期	道路側溝
B204	BP9-10	0.98	0.13	N 0.0 E	—	a	B278	6c期	B113(道路状遺構)側溝、遺物なし
B259	BO10	0.45	0.06	N 4.5 E	—	a			
B262	BN-BO9-10	0.65	0.81	N 0.0 E	—	b		6c~7a期	炭化米、完形の土師器皿・天目茶碗がまとまって出土。埋土中に焼土が含まれる。
B263	BN9	0.60	0.25	N 81.0 W	—	b	B743	7b期~	
B264	BN9-10	1.88	0.3	N 6.0 E	—	b		5c期	
B276	BP-BQ5-7	0.96	0.14	N 12.5 W	—	b	B201	6c~7期	道路側溝
B278	BP6-7	1.13	0.17	N 34.0 W	N 2 W	b	B204	6c期	B113(道路状遺構)側溝
B325	BQ6-7	0.56	0.07	N 12.0 W	—	b			
B347	BP-BR6	0.61	0.08	N 89.5 E	—	a			
B387	CB6-7	1.91	0.47	N 2.0 E	—	a		6c~8a期	堀跡、作り替えあり
B412	CE-CG9	1.55	0.14	N 85.0 E	—	c		7a期	土塁下部遺構を切る。土塁の増築に関係か
B413	CC-CF10	5.20	1.28	N 87.5 E	—	b	C71(堀跡)	7a~9期	堀跡
B439	CC6-7	0.36	0.17	N 7.5 W	—	a		6c期	土塁下部遺構
B440	CC6-7	0.51	0.18	N 14.0 W	—	b		6c期	土塁下部遺構
B441	CC6	0.21	0.09	N 37.0 W	—	a		6c期	土塁下部遺構
B444	CC6-7	0.55	0.18	N 14.0 W	—	b		6c期	土塁下部遺構
B565	CA6-7	1.78	0.11	N 3.0 E	—	b		9期~現代	B387の作り替え、近年まで存続
B596	CC-CG9	(1.13)	0.46	N 90.0 E	—	b	C180	6期前半	堀の前身となる溝
B660	CD-CF8-9	(0.60)	0.29	N 89.0 E	—	b		6c期	土塁下部遺構か
B689	CC-CF9-10	(0.50)	0.6	N 89.0 E	—	b	C179	6期前半	堀の前身となる溝
B743	BO-BP9	1.16	0.53	N 36.0 W	—	g		8a~8b期	連房製品がまとまって出土
B758	BQ9	0.49	0.2	N 81.0 E	—	a	B735(SE) B179	8b~9期	
B771	CC6-7	(0.26)	0.09	N 8.5 W	—	a		6c期	土塁下部遺構
B795	C F7	0.31	0.05	N 84.5 W	—	b			
C45	CL13-14	0.86	0.12	N 14.5 W	—	a		9期	
C55	CL-CO12-14	2.56	0.43	N 83.0 E	N 10 W	a	C56	6c期	連房製品が混入
C56	CS-CT14-15	2.66	0.5	N 11.0 W	N 70 E	a	C55	6c期	連房製品が混入
C71	CK-CO10-12	4.30	0.9	N 82.5 E	—	a	B413(堀跡)	6c~10期	堀跡
C105	CS-DA12-13	0.53	0.12	N 76.0 E	—	a		6期	
C106	CS-BB12-13	1.08	0.41	N 73.0 E	—	a		10~11期	

表20 中近世溝跡一覧表(2)

遺構名	グリッド	幅(m)	深さ(m)	主軸①	主軸②	断面形	溝跡の接続関係	推定時期	備考
C113	DA-DB13	1.00	0.22	N 12.0 W	—	a		6期	連房製品が混入
C117	DB12-13	0.48	0.08	N 14.0 W	—	g			遺物なし
C123	DB-DC12-16	(2.75)	0.75	N 14.0 W	—	b		6c～7a期	道路側溝、連房製品が混入
C129	CS-DA13-14	1.63	0.3	N 82.5 W	—	a			遺物なし
C134	CL-CN14	1.21	0.45	N 77.0 E	—	g		6期	C55-C56の前身となる溝か、連房製品が混入
C135	CK11-13	0.25	0.08	N 7.5 W	—	b		10～11期	
C165	CN9	0.79	0.08	N 8.5 W	—	a	C224	6期前半	土塁より古い区画溝(道路側溝)
C171	CM8-9	0.91	0.11	N 4.0 E	—	a	C222・C179	6期前半	土塁より古い区画溝(道路側溝)、C165-C224の付け替え
C179	CK-CL10-11	(0.18)	-	N 81.5 W	—	g	B689・C171・C222	6期前半	土塁より古い区画溝(道路側溝)、C165-C224の付け替え
C180	CK-CL11	0.73	0.43	N 83.5 E	—	a	B596	6期前半	堀の前身となる溝
C182	CT-DA14-15	1.01	0.24	N 61.0 E	—	a			遺物なし、C56・C113より新しい
C189	DA14	0.61	0.37	N 54.5 E	—	f			遺物なし
C215	DB-DC13-16	2.50	1.12	N 13.0 W	—	a		7b期～(近世にも使われていた可能性あり)	道路側溝、C123の付け替え
C219	CL-CM9	0.76	0.18	N 82.0 E	—	a		6c期	土塁下部遺構
C220	CL-CM9	(0.35)	0.16	N 89.0 E	—	a		6c期	土塁下部遺構
C222	CM10	1.86	0.36	N 9.0 E	—	a	C171・C179	6期前半	土塁より古い区画溝(道路側溝)、C165-C224の付け替え
C223	CM-CN10	0.43	0.11	N 86.0 W	—	a		6c期	土塁下部遺構
C224	CM-CN10	0.90	0.15	N 12.0 W	—	a	C165	6期前半	土塁より古い区画溝(道路側溝)
C229	CL-CN9	(0.20)	0.06	N 85.0 E	—	a		6c期	土塁下部遺構
C230	CL9	(0.30)	0.05	N 84.0 E	—	a		6c期	土塁下部遺構
C231	CL9	(0.23)	0.07	N 83.0 E	—	a		6c期	土塁下部遺構
D1	DG15	0.16	0.24	N 87.0 W	—	b		6期	
D2	DG15	0.18	0.08	N 86.0 W	—	a			遺物なし
D3	DH-DI15	1.63	0.31	N 84.5 E	—	b	D75	7期～8期	D4-D80より古い
D4	DH-DI15-17	0.96	0.24	N 6.0 W	N 85 W	a	D80	7期～8期	D3-D75より新しい
D5	DH-DK14-15	0.98	0.22	N 87.0 E	N 40 W	c		7b期	
D10	DF-DJ15-17	1.11	0.29	N 20.0 W	N 80 E	a		6c期	
D20	DH-DI15-16	1.40	0.13	N 86.0 E	N 5.5 W	a			遺物なし
D30	DI17	0.71	0.09	N 77.0 W	—				遺物なし
D40	DH17	0.65	0.1	N 10.0 W	—	b			遺物なし
D75	DI-DK15-16	(1.60)	0.52	N 86.0 E	—	a	D3-D120	7期～8期	D4-D80より古い、連房製品が混入
D80	DI-DK15	0.80	0.22	N 90.0 E	—	c	D4・D111	7期～8期	D3-D75より新しい
D111	DO15	0.66	0.08	N 88.5 E	—	b	D80	7期～8期	遺物なし
D112	DN13-14	1.53	0.18	N 2.5 E	—	b			遺物なし
D120	DO-DP16	2.65	0.4	N 82.5 E	—	a	D75	7期～8期	遺物なし
D130	DO-DP17-18	1.58	0.54	N 56.5 W	—	b	D310	6c期	他の溝と全く主軸方位が異なる
D135	DO-DP18	(0.90)	0.515	N 81.0 E	—	a			遺物なし
D190	DJ17	(0.93)	0.18	N 80.0 E	—	b			遺物なし
D200	DJ16	0.55	0.105	N 38.0 E	—	a			遺物なし
D310	DQ-DT14-16	1.58	0.2	N 57.5 W	—	g	D130	6c期	他の溝と全く主軸方位が異なる
D320	DQ-DR15-16	(1.31)	0.26	N 2.0 E	—	a		6期	
D346	DR16	0.30	0.05	N 84.0 E	—	b			遺物なし
D410	ED-EF15-20	2.85	0.88	N 21.0 W	—	b		5期後半～6期前半	遺物なし、D460(井戸跡)より古い
D465	EC-EF19	(1.55)	0.24	N 11.5 E	—	a		5期	遺物なし、D470より古い
D470	EC-EF17-20	1.68	0.105	N 43.0 W	—	a		5a期	
E8	FC19-20	0.78	0.07	N 79.0 W	N 11 E	a		6期	
E60	ES-ET19-20	0.57	0.16	N 1.5 W	N 78.5 W	a		6a期	
E80	ES-FA18	0.62	0.15	N 83.5 E	—	a		6a期	
E90	ER-ES18	0.33	0.08	N 89.5 W	—	a	E924	6a期	
E271	ET-FA19	0.50	0.07	N 83.0 W	—	a			遺物なし
E400	ER-ES22	0.28	0.15	N 87.5 W	—	a		6c期	
E402	EN22	0.84	0.2	N 65.5 W	—	a			遺物なし
E560	EK-EL16-21	0.52	0.83	N 4.0 E	—	e		9期以降	
E620	EO17-18	0.76	0.12	N 6.0 E	—	a		5b～6a期	
E874	EQ18-19	0.34	0.08	N 12.0 E	—	a			遺物なし
E924	EQ18	0.40	0.13	N 85.0 W	—	a	E90	6期前半	
F36	GF29	0.25	0.15	N 10.0 W	—	g			遺物なし
F59	GB-GF27-28	0.63	0.435	N 67.0 W	—	b	F506	6a期	

表21 中近世溝跡一覧表(3)

遺構名	グリッド	幅(m)	深さ(m)	主軸①	主軸②	断面形	溝跡の接続関係	推定時期	備考
F96	GD-GE29-30	0.50	0.07	N 79.0 E	—	a		5期	
F123	GB-GD27-28	0.03	0.302	N 72.0 W	N 12 E	b		5c期	竪穴住居跡を切っているため古代遺物の出土が多い。G18からの混入遺物有り。
F149	GA29	0.33	0.16	N 15.0 E	—	a			
F194	GB27	0.23	0.05	N 8.0 E	—	b			
F196	GB27	0.20	0.21	N 11.5 E	—	a			
F197	GA-FB27-28	0.25	0.19	N 35.0 E	—	f			遺物なし
F198	GB27-28	0.23	0.14	N 13.5 E	—	a			遺物なし
F210	GQ-GR30	0.35	0.185	N 75.0 W	—	f		5b~5c期	道路側溝、F281に対応
F224	GQ-GR27-28	0.60	0.27	N 44.5 E	—	b			他の溝と全く主軸方位が異なる
F281	GP-GQ30-31	0.46	0.3	N 81.5 W	—	b		5b~5c期	道路側溝、F210に対応
F293	GP29	(0.30)	0.195	N 73.5 W	—	a		5b~5c期	道路側溝、遺物なし、F301に対応
F301	GP-GR29	0.50	0.24	N 73.0 W	—	b		5b~5c期	道路側溝、F293に対応
F368	GO26-27	1.36	0.44	N 14.0 E	—	c		5期後半	
F369	GN26-27	0.65	0.34	N 19.0 E	—	b		5期後半	
F501	GI25-26	0.50	0.18	N 15.5 E	—	a		5c~6a期	
F506	GI-GL25-26	0.66	0.27	N 70.5 W	—	b	F59	6a期	
F559	GA-FB20	0.40	0.1	N 67.5 W	—	a	F761	5期	
F565	GA-FB20-21	(0.66)	0.125	N 69.0 W	—	a		5b~5c期	遺物なし
F567	GA-FB20-21	(1.11)	0.37	N 63.5 W	—	a	F732①層	5c期	
F576	GB21	(0.38)	0.07	N 47.0 W	—	g	F982		遺物なし
F602	GI26	0.35	0.08	N 81.5 W	—	b		5期後半	
F619	GA20	0.20	0.16	N 72.0 W	—	c			遺物なし
F621	GA20	0.10	0.16	N 35.0 W	—	g			遺物なし
F645	FO21-22	1.30	0.16	N 10.5 W	—	a	F871		遺物なし
F659	FM-FN21-22	1.25	0.19	N 5.5 W	—	a			
F732	FN-FP23	1.43	0.17	N 71.5 W	—	a	備考参照	5b~5c期	F567・F1301(①層)、F565・F1251(②層)と接続か
F761	FN-FO23	1.00	0.27	N 73.5 W	—	a	F559・F1235	5期	
F767	FN23-25	0.98	0.1	N 75.5 W	—	b			遺物なし
F848	FM21-22	0.75	0.25	N 6.0 E	—	d		5b期	
F849	FM21-22	1.71	0.21	N 25.0 E	—	b		6a期	
F871	FN24	(0.53)	0.09	N 17.5 W	—	g			遺物なし、F645と接続
F879	FN-FO24	0.30	0.16	N 73.0 W	—	g			遺物なし
F906	FL22	0.31	0.09	N 2.5 E	—	a			遺物なし
F982	GA22	0.50	0.06	N 60.0 W	—	b	F576		遺物なし
F1235	FF-FJ24-25	1.10	0.18	N 76.0 W	—	a	F761	5期	
F1251	FH-FJ25-26	(0.60)	0.36	N 77.0 W	—	a	F732②層	5b~5c期	
F1301	FH-FI25-26	(0.56)	0.11	N 73.5 W	—	a	F732①層	5c期	
F1400	GJ-GK26	0.23	0.65	N 71.5 W	—	b			F1415と関係か
F1410	GK25-26	0.66	0.14	N 9.0 W	—	a			遺物なし
F1415	GL25	0.33	0.05	N 68.0 W	—	a			遺物なし、F1400と関係か
G14	HB55	61.8	0.14	N 5.0 E	—	d		7b期	遺物なし、道路側溝、2回目：IVb層上面
G19	HA-HB54-55	278.0	0.27	N 2.0 W	—	a		6c~7a期	
G39	HB-GC56-61	110.0	0.26	N 83.0 E	N 4.5 W	a		7a期	
G40	HB56-59	150.0	0.22	N 77.5 E	N 8 E	b			遺物少ない
G143	HD69	(105.0)	—	N 4.0 E	—	—			遺物なし
G150	HD67-74	61.7	0.07	N 83.0 W	—	a	G500		道路側溝
G178	HD73-74	48.3	0.23	N 60.5 W	—	c			遺物なし、道路側溝
G181	HD70	82.5	0.11	N 18.3 E	—	a			遺物なし
G191	HD68-70	67.5	—	N 86.5 W	N 0.5 W	—			遺物なし
G203	HB56-58	(90.0)	—	N 77.0 E	—	a			遺物なし
G220	HB-GC58-60	120.0	0.18	N 80.0 E	—	a		7a期	層位から時期を判断した。須恵器はG201からの混入と考える。
G236	HC62-64	53.3	0.26	N 89.5W	—	e			遺物なし、G568と関係か
G315	HC66-71	63.3	0.07	N 77.0 W	—	a	G580		遺物なし、G439等に対応した道路側溝か
G389	HD-GE71	72.5	0.32	N 20.0 E	—	a			遺物なし、G831等の溝跡と対応した区画溝か

表22 中近世溝跡一覧表(4)

遺構名	グリッド	幅(m)	深さ(m)	主軸①	主軸②	断面形	溝跡の 接続関係	推定時期	備考
G413	HC70-74	63.3	0.27	N 78.0 W	—	—	H1	7 a 期	
G439	HC-HD73-74	36.7	0.27	N 80.0 E	—	e		6 期	G315等に対応した道路側溝か
G441	HB-HC62-67	75.0	0.12	N 88.5 E	—	a		6 c 期	
G500	HC62-66	68.3	0.25	N 89.0 W	—	e	G150		道路側溝
G568	HB61	46.7	0.15	N 2.5 W	—	a			遺物なし、G236と関係か
G580	HC65-66	90.0	0.31	N 87.0 E	—	a	G315		美濃国刻印須恵器出土
G590	HC65-66	38.3	0.2	N 85.0 E	—	f			遺物なし
G591	HD66	(45.8)	0.38		—	a	G647	6 c 期	
G647	HD67	90.0	0.48		—	a	G591	6 c 期	G831等の溝跡と対応した区画溝か。道路側溝の可能性もある。
G831	HD68-70	116.6	0.13	N 89.0 E	—	a			遺物なし、G647とは切り合い関係がない可能性もある。
G832	HD68-70	58.3	0.11	N 87.0 W	—	—			遺物なし
G876	HB61-67	(73.3)	0.16		—	a			遺物なし
H1	HC76-79	1.85	0.5	N 9.0 W	N 67.5 E	b	G413	7 a 期	南側の辺は浅い、陶製狛犬出土、H2の作り替え、
H2	HC79-80	1.33	0.24	N 57.0 E	—	a			遺物なし
H5	HC76-77	(0.83)	0.26	N 3.5 W	—	b		7 a 期	
H6	HC78-89	0.62	0.14	N 2.0 W	—	a			
H8	HC80	1.15	0.16	N 86.0 W	—	g			遺物なし
H9	H-GD77	0.35	0.05	N 80.0 E	—	a			遺物なし、G区の道路側溝の可能性のある溝群と関係か
H10	HC-GD76-77	0.87	0.11	N 78.0 W	—	a	H12	5 b 期以前	H100 (5 b 期) に切られる
H11	HE75-76	1.00	0.4	N 25.0 E	—	a			G区の道路側溝の可能性のある溝群と関係か
H12	HD-GE76	0.95	0.26	N 73.5 W	—	a	H10	5 b 期以前	H100 (5 b 期) に切られる
H14	HD-GE75-76	0.47	0.11	N 2.0 E	—	a			
H180	HE76	0.55	0.27	N 9.5 W	—	g			H11の作り替え、G区の道路側溝の可能性のある溝群と関係か
H303	GP-GQ95	0.70	0.09	N 74.5 E	—	a		6 a 期	
H304	GP-GQ95	0.90	0.21	N 71.5 W	—	a		6 a 期	
H305	GP-GQ94-95	1.30	0.07	N 85.0 W	—	a		6 a 期	
H306	GP-GR94	0.77	0.14	N 84.0 W	—	a		5 a ~ 5 b 期	
H307	GQ-GR94	0.75	0.3	N 81.5 W	—	g		5 a ~ 5 b 期	
H407	GQ95	0.56	0.06	N 82.0 W	—	a			遺物なし
I260	GJ-GK101-108	0.96	0.155	N 11.0 E	—	a		6 c 期	レキが入れ込まれた溝、遺物多
I275	GJ104-108	0.52	0.06	N 9.0 E	—	a		6 c 期	レキが入れ込まれた溝、遺物多
I715	GH-GI117-119	0.97	0.21	N 84.0 W	N 11 E	a		6 c 期	

に記載した。

A 区の溝跡 (図142・143)

配置 A区から検出した溝跡は、9条である。調査区の中央やや西寄りに南北溝であるA1・A2があり、東西溝のA380・A400・A435などが掘立柱建物跡群を取り囲むように配置されている。その他、調査区中央に、T字型に交わる性格不明な溝跡(A277・A370)が存在する。

規模 幅約2mを測るA1・A2・A435などが、この地区の最も大きな溝跡である。その他は幅約0.4m~1m程度の小規模なもので、深さもA21を除けば0.1m程度である。深さと幅のある4条の溝跡が、この調査区中央に位置する掘立柱建物跡群の区画に関係したものと考える。

主軸 (図28) 南北溝・東西溝それぞれまとまりがあり、同一の区画意識のもとで設置された可能性が高い。ただし、南北溝と東西溝は90°の角度では交わず、平行四辺形に近い区画になっていたと思われる。

流水方向 南北溝は北から南へ流れる東西溝については、それほど標高差がなく不である。

堆積 多くの溝で、上層に基盤層土の粒が混じる人為堆積と考えられる堆積を検出したため、廃棄時に埋め戻されたと考える。最下層には粘質の強い黒色土層の堆積がみられるものがあり、滞水の可能性を示している。ただし、ラミナ層など流水の痕跡は確認できなかった。

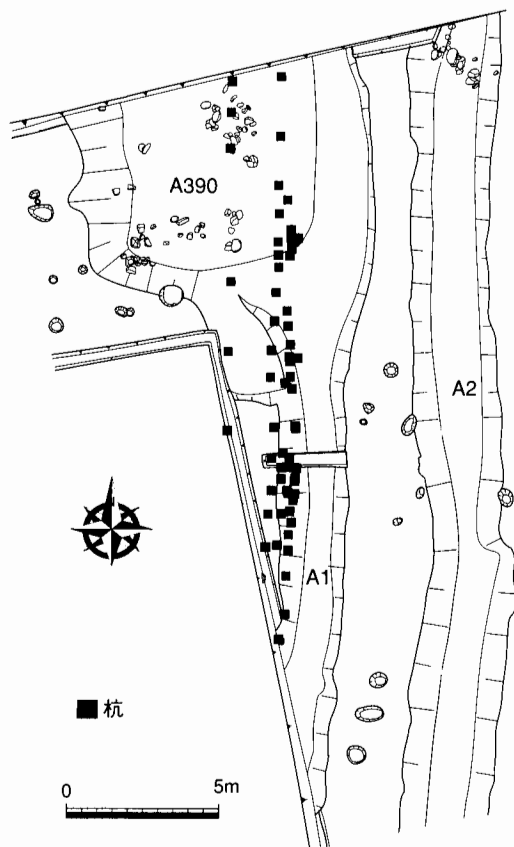


図141 A1から検出した杭列 (S = 1/200)

その他 A1には、溝跡の東肩に沿って木杭が打ち込まれていた(図141)。護岸と考えられるが、西岸のみに見られる。杭は、丸木芯持材と割材の2種に分けることができる。丸木芯持材については、丸木をそのまま用いるものより、半割して使用しているものが多い。先端は、丸木芯持材が数方向から先端削りを行っているのに対し、割材は1~2方向から先端削りを行っているものに限定される。いずれも単純な削りを行っており、比較的鋭角に削りだしている。枝を切り落とした痕の観察から、材の上を先端としているものが大半であった。このように比較的杭に統一感があり、一時期に設置された可能性が高い。護岸としての機能については、盛り土や横木を設置した痕跡がなく、若干疑問が残る。ただし、不明遺構A390が埋没した部分を掘削したさいに、軟弱なA390の埋土部分に杭を打ち込んで補強したと考えることはできるだろう。なお、A390の埋土上面にA1の杭と平行して杭が打たれているが、この部分には溝跡を検出しておらず、どのような役割を果たしていたかは不明である。

A380には、溝跡の幅が広がる部分があり、皿状の窪地のような形状になる。溝跡埋土との切り合いがないため同時期に機能したものと思われる。川原石やの人頭大のチャートレキが底面の上に置かれていた。石の配置の意図は不明である。なお、チャートレキはA区の東側にある丘陵で転石として採集できるものである。

A2の埋土上層から、配石遺構を検出した。配石は2~3段で一列に、平坦面を揃えて積まれた川原石で構成されており、溝跡を堰き止めているようにも見える。ただし、溝とは直交せず、東からみて若干南側に傾く。水を堰き止める施設としては隙間が多く、それほど流量があったとは考えられないことから、溝がほとんど埋まった段階で、これを渡るために設置された飛び石状の施設と考えた。おそらくA2の最終段階(8b期)に、井戸跡A100を使った人々によって利用されたと思われる。

時期 出土遺物の中には、A1とA2(図245:661)、A1とA100(井戸跡)(図238:476)で遺構間接合したものがある。したがって、これらの遺構の同時性が考えられる。A380とA400では切り合いがあり、前者は後者の造り替えと考える。また両者ともA2に切られている。A435はA2に切られているため、同時存在した時期もあるが、先に廃絶したものと思われる。これらのことや出土遺物から、まず6期後半頃(前半まで遡る可能性あり)にA1あるいはA2が存在し、区画溝としてA380(のちにA400に改修)・A435が設置され、8期の段階まで、A1・A2が残ったものと思われる。主軸方位がほぼ一致することからも、それぞれの溝跡が何らかの関連性をもって設けられたと考えられる。

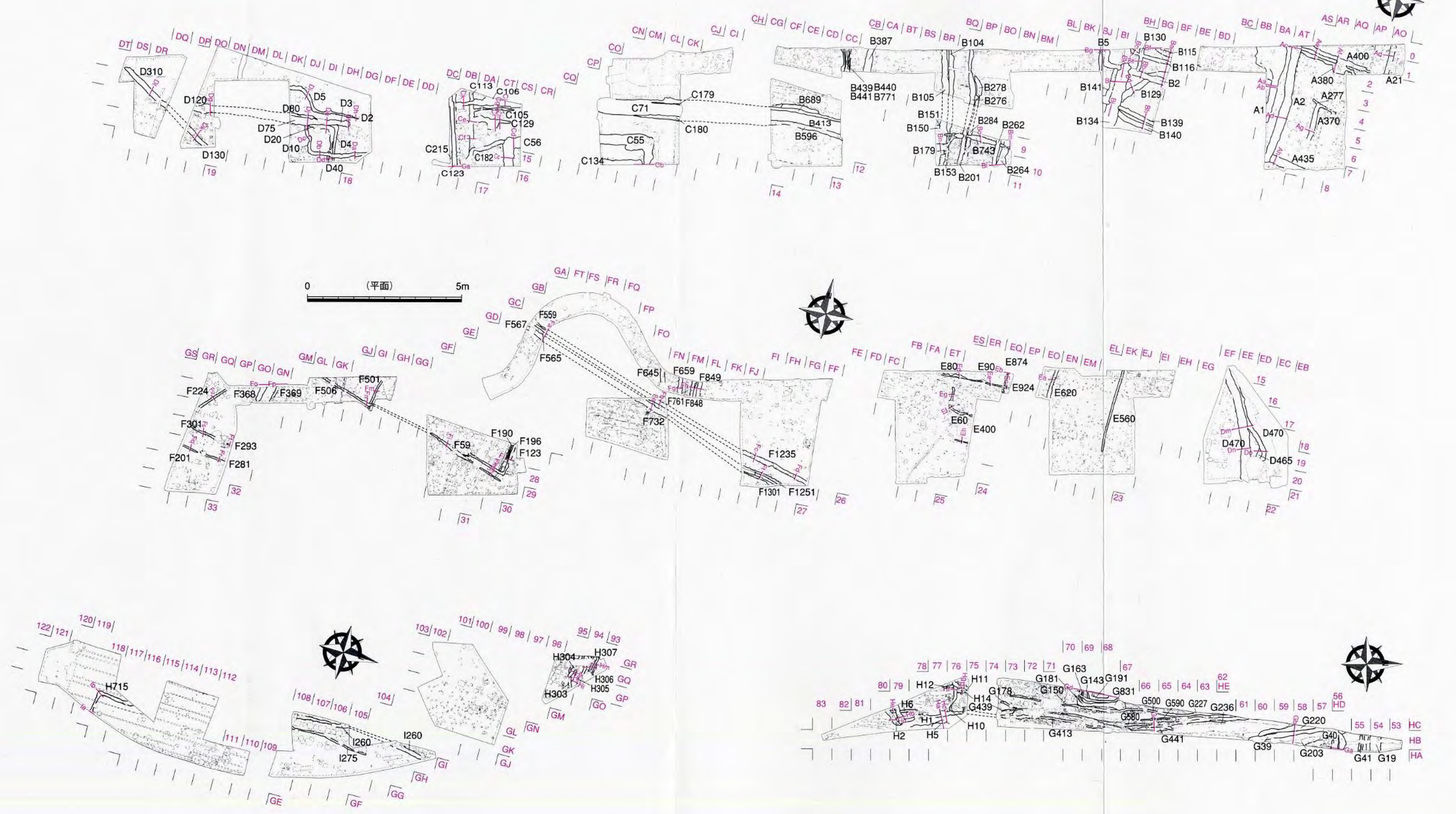


図142 中近世の主な溝跡配置図 (S = 1/1000)

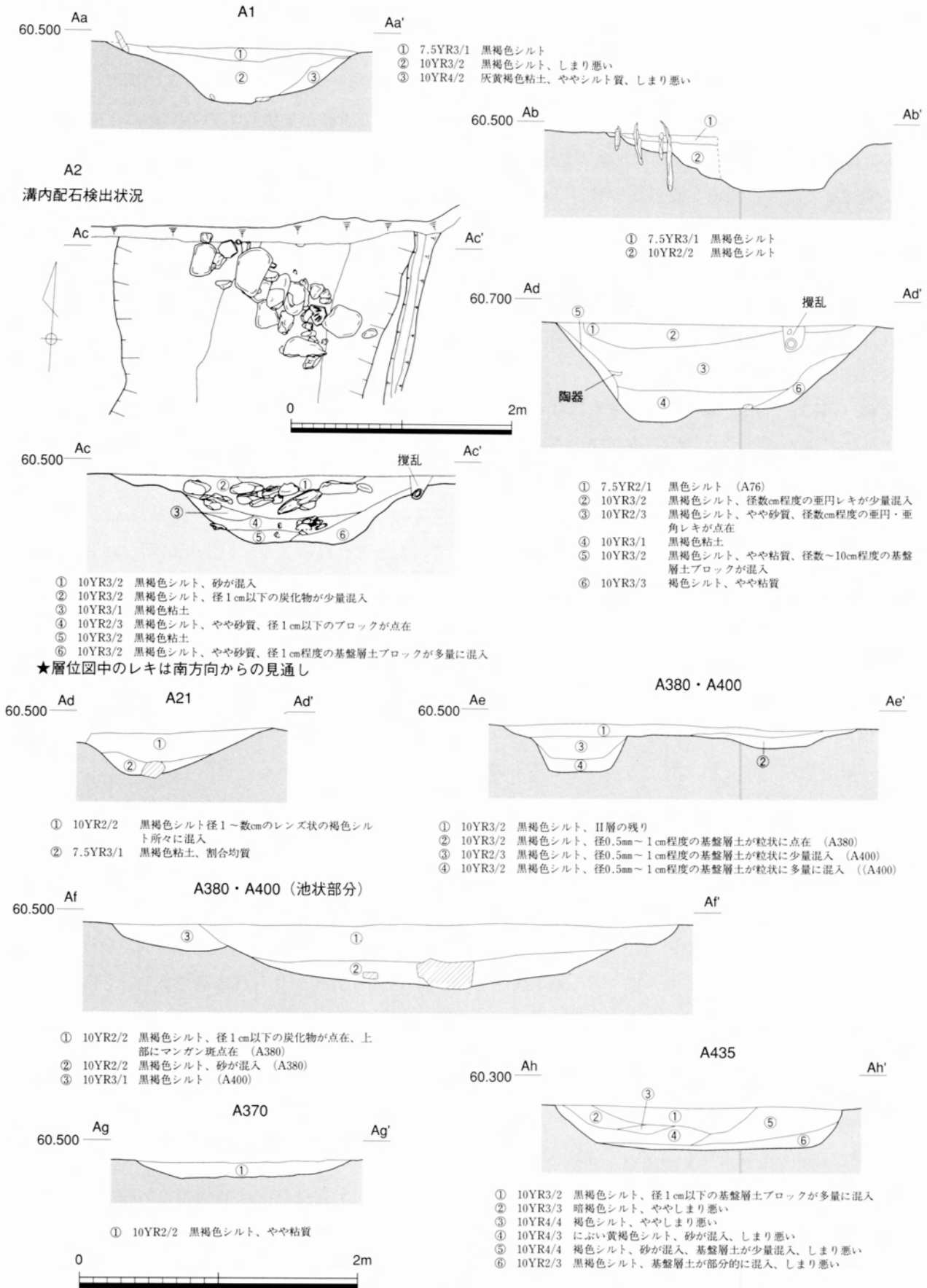


図143 A区溝跡遺構図 (溝内配石検出状況: S = 1/50、その他 S = 1/40)

B区の溝跡（図142・144・145）

配置 B区から検出した溝跡は44条であり、これに接続関係を考慮すると37条となる。A区に近い、BG2～BI7グリッドにB2など溝跡が多数あり、埋没段丘の境であるBJ4グリッドの溝群、その西に道路状遺構の側溝と考えられる溝群、さらに西には堀跡等の溝群が集中している。また、中央調査区には、中世に属する南北溝に加えて、近世の溝跡が存在する。調査区中央の道路状遺構B113から東に約30mのところ南北溝B5やB17、西に約30mのところ土塁を伴う溝跡であるB387が存在し、それぞれ間に南北溝が存在しないことから、計画的な溝の配置が行われた可能性がある。

規模 先述した土塁を伴う堀跡を除けば、上場の幅が約3m、深さ約1mを測るB134（図145上段）はこの地区で最も大きな溝跡である。その他は幅が1m～1.5mで深さが0.3m前後のものが多い。これらのほとんどが区画に関連する溝と考えられ、これより小規模なものは、先述の土塁下部遺構や近世以降の遺構であろう。

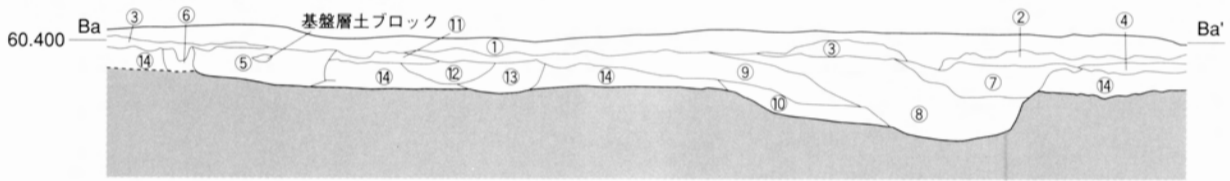
主軸（図28） 南北溝・東西溝ともにばらつきがある。特にA区では少ない、北からみて西へ傾く南北溝や、東からみて北に傾く東西溝の存在が目立つ。道路状遺構の側溝や土塁を伴う溝跡などがこの主軸方位をもち、調査区の西側を中心に分布している。これに対し、A区の主軸に近いものは、埋没段丘以東に集中する溝跡群など、ほとんどが道路状遺構の以東から検出されている。これは、道路状遺構の東西で主軸の基準が異なっていたことを示していると思われる。なお、上記に示した2つの主軸方位に属さないものについては、B129やB179など、他の溝跡とは時代が異なると考えられるものである。

流水方向 南北溝は、北から南の可能性が高い。東西溝ははっきりしないが、土塁を伴う溝跡B413は東より西の底面の方が低い。

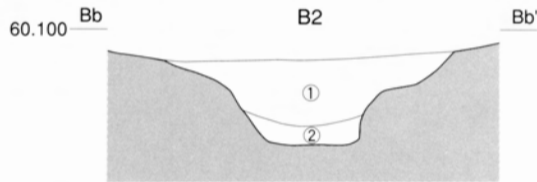
堆積 大半の溝は、埋土に基盤層土の粒やブロックが混入する人為的な堆積と考えられる土層であった。最下層に均質な粘土層が堆積しているものがみられるのも同様である。特徴的なものとしては、多量のレキや遺物が最上層に投棄されていたB139（図144）や、埋め戻し前に土師器皿等を使った祭祀を行った可能性が高いB134（図145上段）・B262（図14下段5）がある。B134は人為的な埋め戻しと考えられる層（①～⑥層）の下に、粘土層が堆積しており、滞水があったと考えられる。この層の上面付近に10個体の土師器皿が2ヶ所に分けて捨てられており（図145）、その中に輪宝を模したと考えられる線刻を施した個体（図251：810）が含まれていた。この層にはさらに大型のレキが投棄されており、廃絶段階の作業の一貫であったと考える。B262は掘り直しが見られる溝であり、2度目に造られた溝の底面から、炭化米を含む炭化物と焼土が敷き詰められたような状況で出土し、その上面から土師器皿（図253：855～860）や天目茶碗（図253：863）がまとまって出土した。これも廃絶の際の祭祀であろうか。なお、炭化米から得られたAMS法による放射性炭素年代はAD1445-1490年であった（第3部第6章参照）。

時期 5期の後半から8期後半まで幅広い時期の溝跡が存在している。特に6期後半から7期にかけての溝跡が多く、7期後半以降のものは少なくなる。ただし、これはB区における人の活動の最盛期が過ぎたというより、溝跡の再編が進み集約されたような印象を遺物量などから受ける。なお、8期以降の遺物が出土する溝は、土塁を伴う溝跡を除いては中央調査区にしかなく、当調査区の掘立柱建物跡（SH15・SH16）を造成する際に設けられた新たな区画溝と考える。

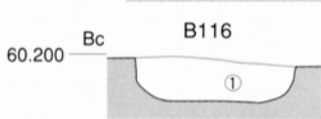
B2・B115・B116・B128・B129 (調査区東壁)



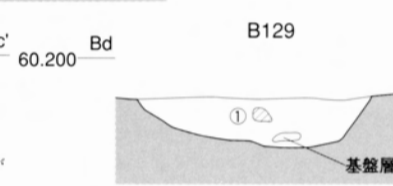
- ① 10YR2/3 黒褐色シルト (I)
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト (I)
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト (I)
- ④ 10YR2/1 黒色シルト、粘質、しまり悪い (II?)
- ⑤ 10YR2/2 黒褐色粘土、ややしまりよし (B115)
- ⑥ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が混入、ピットか?
- ⑦ 10YR2/2 黒褐色粘土、しまり悪い (B128)
- ⑧ 10YR2/3 黒褐色粘土、ややしまりよし (B2)
- ⑨ 10YR2/3 黒褐色粘土、基盤層土ブロックが混入 (B29)
- ⑩ 10YR1.7/1 黒色シルト、基盤層土が少量混入 (B129)
- ⑪ 10YR2/2 黒褐色シルト
- ⑫ 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土混入 (B116)
- ⑬ 10YR2/1 黒色粘土、B116に関する溝あるいは土坑か?
- ⑭ 10YR2/3 黒褐色シルト、粘質、ややしまりよし (III)



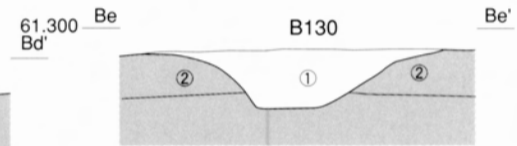
- ① 10YR2/1 黒褐色シルト (I)
- ② 風倒木痕



- ① 10YR3/1 黒色粘土、基盤層土ブロックが多量に混入

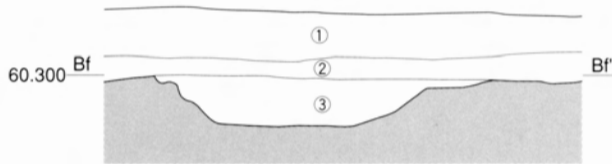


- ① 10YR2/2 黒褐色粘土、径10cm程度レキが少量混入



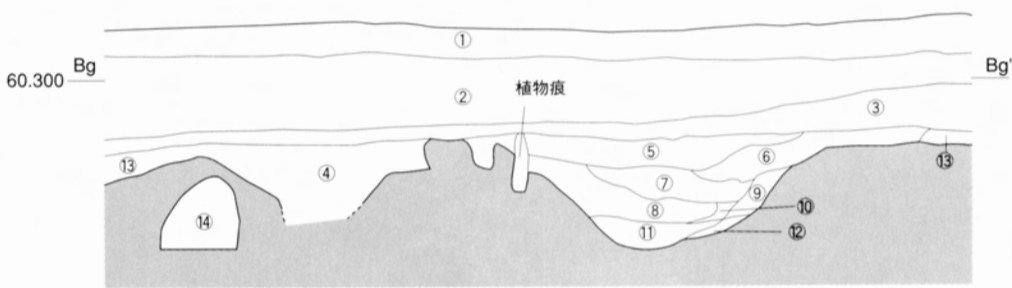
- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、径1~3cm程度のレキが混入
- ② 風倒木痕

B115 (調査区北壁)



- ① 10YR2/3 黒褐色シルト (I)
- ② 10YR3/1 黒褐色シルト、上面に鉄分沈着、サバ石粒が混入 (I)
- ③ 7.5YR3/1 黒褐色シルト (B115)

B2・B5 (調査区北壁)



- ① 10YR2/3 黒褐色シルト (I)
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、(I)
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、サバ石粒が混入、上層と混じる、しまりよし

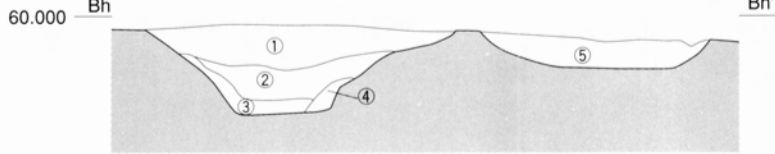
- <B5>
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト

- <B2>
- ⑤ 10YR2/1 黒色シルト、上面に鉄分層
 - ⑥ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが混入
 - ⑦ 10YR2/1 黒色シルト、しまりよし
 - ⑧ 10YR3/1 黒褐色粘土、シルト中に若干の中砂が混入
 - ⑨ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、しまり悪い
 - ⑩ 10YR3/1 黒褐色砂、シルトは少ない
 - ⑪ 10YR2/1 黒色粘土
 - ⑫ 10YR3/1 黒褐色粘土、⑧より砂が少ない
 - ⑬ 10YR2/2 黒褐色シルト (III)
 - ⑭ 10YR2/1 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが多量に混入 (B6)



図144 B区溝跡遺構図① (S = 1/40)

B139・B140



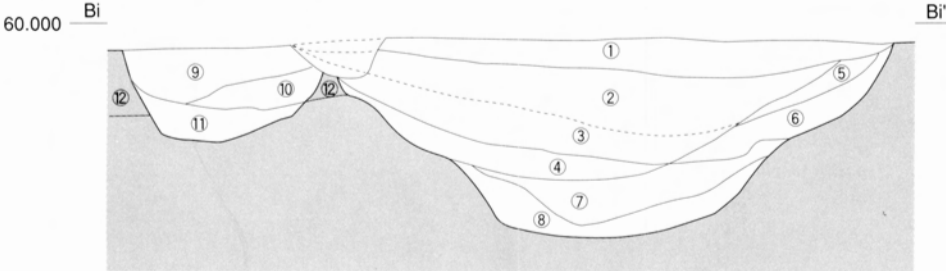
<B139>

- ① 10YR2/1 黒色シルト、多量のレキが投棄されていた
- ② 10YR3/2 黒褐色粘土
- ③ 10YR2/1 黒色粘土、基盤層土が混入
- ④ 10YR4/2 灰黄褐色粘土、基盤層土が混入

<B140>

- ⑤ 10YR1.7/1 黒色シルト

B134・B141



<B134>

- ① 10YR3/1 黒褐色粘土、基盤層土ブロックが多量に混入
- ② 10YR5/2 灰黄褐色粘土、細砂が混入、サバ石・基盤層土ブロックが多量に混入
- ③ 10YR3/3 暗褐色粘土、細砂～中砂が混入、基盤層土ブロックが相乗に混入
- ④ 10YR3/2 黒褐色粘土、⑥より基盤層土ブロック混入が少ない
- ⑤ 10YR2/1 黒色粘土
- ⑥ 10YR3/2 黒褐色粘土、基盤層土ブロックが縞状に混入
- ⑦ 10YR2/1 黒色粘土、強粘質、上面に人頭大のレキが混入
- ⑧ 10YR4/3 にぶい黄褐色粘土、中砂が混入

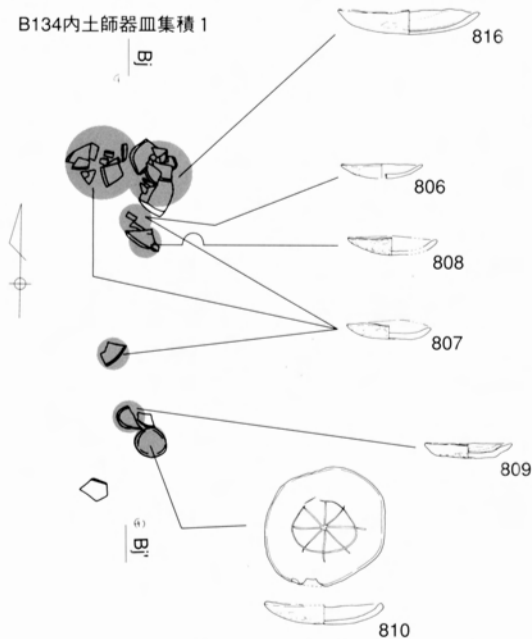
*土師器皿の集積は⑥層と⑦層の間から検出した

<B141>

- ⑨ 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層土が多量に混入
- ⑩ 10YR2/1 黒色シルト、サバ石が少量混入
- ⑪ 10YR3/1 黒褐色粘土、基盤層土ブロックが混入
- ⑫ 10YR2/2 黒褐色シルト (III)



B134内土師器皿集積1



B134内土師器皿集積2

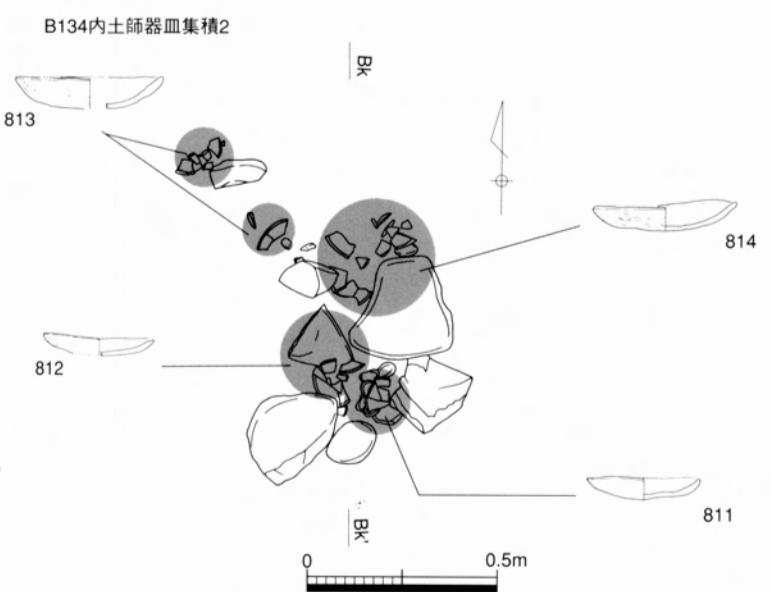
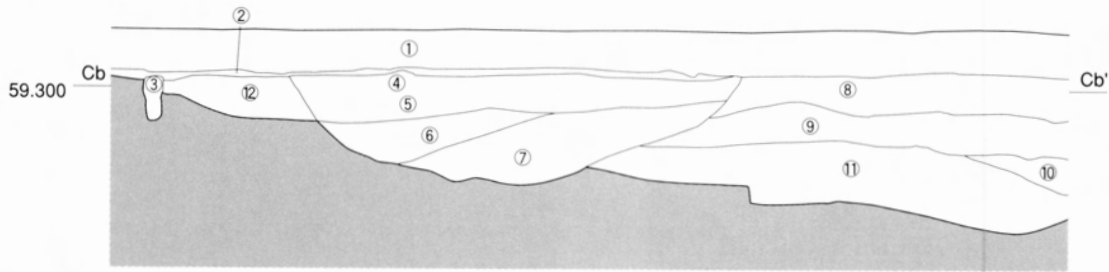


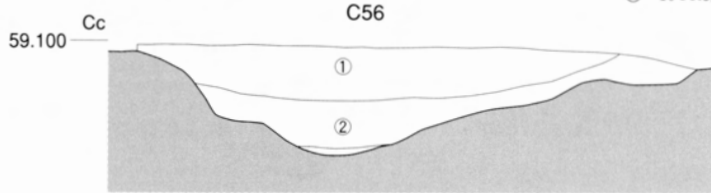
図145 B区溝跡遺構② (土師器皿集積：S = 1/20、溝跡層位図：S = 1/40)

C55・C134 (調査区南壁)

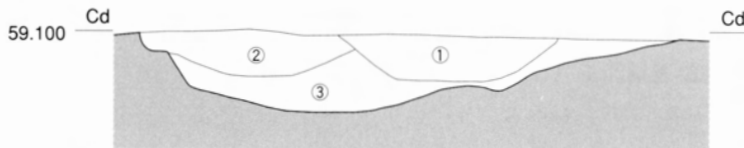


- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、径数cmのレキが混入 (I)
 - ② 7.5YR2/1 黒色シルト、しまり悪い (I)
 - ③ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、鉄斑が沈着、しまりよし (I)
- <C55>
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、割合均質、しまりよし
 - ⑤ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い
 - ⑥ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、ややしまり悪い
 - ⑦ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが混入、ややしまり悪い

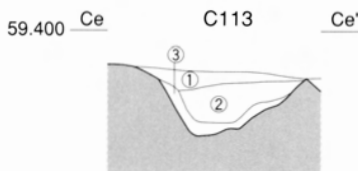
- <C134>
- ⑧ 10YR2/2 黒褐色シルト、砂が少量混入、径1cm以下の基盤層土ブロックが少量混入、しまりよし
 - ⑨ 10YR2/2 黒褐色シルト
 - ⑩ 10YR2/2 黒褐色シルト
 - ⑩ 10YR2/2 黒褐色シルト、径0.5~10cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入
 - ⑪ 10YR3/2 黒褐色シルト、径0.5~数cm程度の基盤層土ブロックが点在
 - ⑫ 10YR3/2 黒褐色シルト、割合均質 (III)



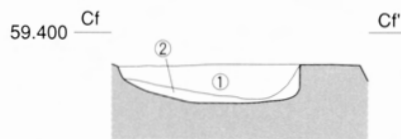
- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、径0.5~1cm程度の基盤層土ブロックが点在
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径0.5~1cm程度の基盤層土ブロックが特に下部に多い、ややしまり悪い



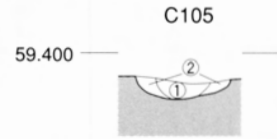
- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、径0.5~1cm程度の基盤層土ブロックが下部に多量に混入、しまりよし (C182)
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径1cm程度の基盤層土ブロックが少量混入、しまりよし
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、径1~数cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入、ややしまり悪い



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、径5mm程度の基盤層土ブロックが混入、ややしまりよし
- ② 10YR2/1 黒色シルト、径1cm程度の基盤層土ブロックが少量混入、ややしまり悪い
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、径1cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入



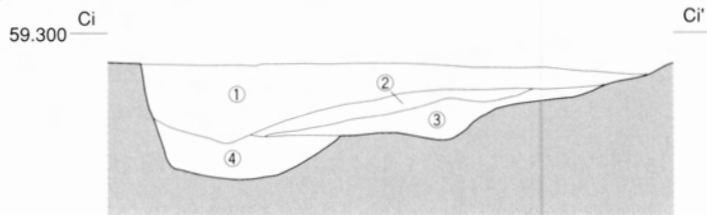
- ① 10YR2/1 黒色シルト、割合均質、径1~数cm程度の垂円レキが少量混入
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、径0.5~1cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入



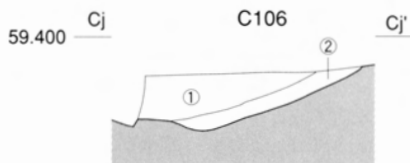
- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、割合均質
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、径数cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入



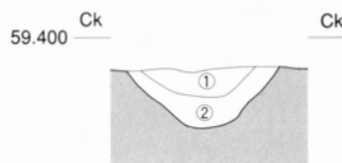
- ① 10YR2/1 黒色シルト、径1cm程度の基盤層土ブロックが少量混入



- ① 10YR2/1 黒色シルト、径0.5~1cm程度の黒褐色シルト(10YR2/2)ブロックが多量に混入、下部に基盤層土ブロックが少量混入
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、径数cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入
- ③ 10YR2/1 黒色シルト、径1~数cm程度の黒褐色シルト・基盤層土ブロックがレンズ状に点在
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、径数~10cm程度の基盤層土ブロックが多量に混入



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、下部に基盤層土が混入、しまり悪い
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、径1~数cm程基盤層土ブロックが多量に混入

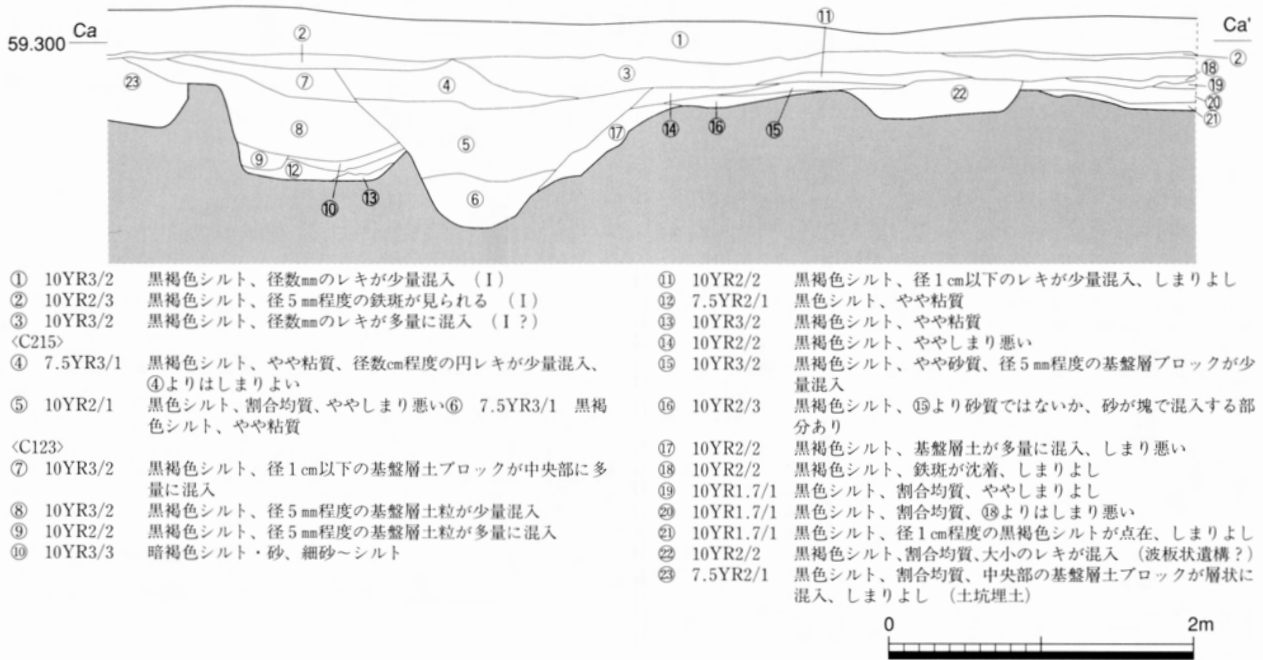


- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、割合均質、ややしまり悪い
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径1~5cm程度の基盤層土ブロックが少量混入



図148 C区溝跡遺構図② (S = 1/40)

C123・C215 (調査区南壁)



- | | |
|--------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| ① 10YR3/2 黒褐色シルト、径数mmのレキが少量混入 (I) | ⑪ 10YR2/2 黒褐色シルト、径1cm以下のレキが少量混入、しまりよし |
| ② 10YR2/3 黒褐色シルト、径5mm程度の鉄斑が見られる (I) | ⑫ 7.5YR2/1 黒色シルト、やや粘質 |
| ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、径数mmのレキが多量に混入 (I?) | ⑬ 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質 |
| <C215> | ⑭ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い |
| ④ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、やや粘質、径数cm程度の円レキが少量混入、④よりはしまりよい | ⑮ 10YR3/2 黒褐色シルト、やや砂質、径5mm程度の基盤層ブロックが少量混入 |
| ⑤ 10YR2/1 黒色シルト、割合均質、ややしまり悪い | ⑯ 10YR2/3 黒褐色シルト、⑮より砂質ではないか、砂が塊で混入する部分あり |
| ⑥ 7.5YR3/1 黒褐色シルト、やや粘質 | ⑰ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が多量に混入、しまり悪い |
| <C123> | ⑱ 10YR2/2 黒褐色シルト、鉄斑が沈着、しまりよし |
| ⑦ 10YR3/2 黒褐色シルト、径1cm以下の基盤層土ブロックが中央部に多量に混入 | ⑲ 10YR1.7/1 黒色シルト、割合均質、ややしまりよし |
| ⑧ 10YR3/2 黒褐色シルト、径5mm程度の基盤層土粒が少量混入 | ⑳ 10YR1.7/1 黒色シルト、割合均質、⑲よりはしまり悪い |
| ⑨ 10YR2/2 黒褐色シルト、径5mm程度の基盤層土粒が多量に混入 | ㉑ 10YR1.7/1 黒色シルト、径1cm程度の黒褐色シルトが点在、しまりよし |
| ⑩ 10YR3/3 暗褐色シルト・砂、細砂～シルト | ㉒ 10YR2/2 黒褐色シルト、割合均質、大小のレキが混入 (波板状遺構?) |
| | ㉓ 7.5YR2/1 黒褐色シルト、割合均質、中央部の基盤層土ブロックが層状に混入、しまりよし (土坑埋土) |

図147 C区溝跡遺構図① (S = 1/50)

C区の溝跡 (図142・146～148)

配置 C区から検出した溝跡は27条であり、これに接続関係を考慮する (B区から続くものも除く) と20条となる。東調査区のC71 (堀跡) の南側には直角のコーナーを有する区画溝C55があり、その内側にはそれ以前の区画溝と思われるC134が存在する。西調査区にはC55に接続するC56に加えて、中近世の溝跡が多数ある。その中でもC123・C215は、江戸時代に中山道の支道の一つとして整備された郡上街道に関連する溝跡 (側溝) と考えられる。この街道は中世の段階から存在していたと思われる、周囲の区画の基準となった可能性が高い。なお、この溝の西側に入れたトレンチから、路面と考えられる層を検出している (堆積の項参照)。なお、C113の西側には東西溝がなく、C113自体がC123と平行していることから考えると、C123以前の道路側溝であった可能性も考えられる。

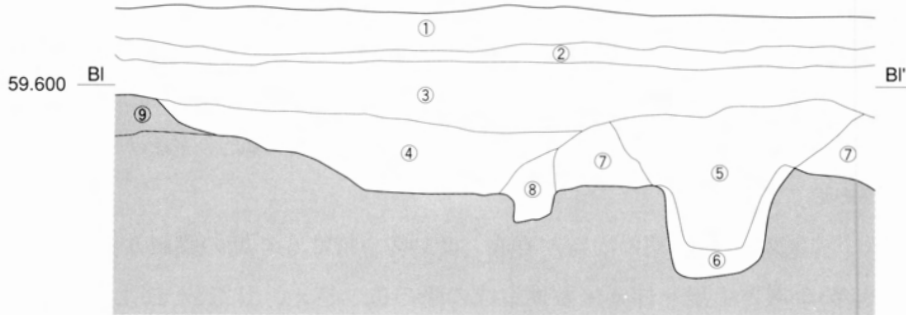
規模 区画溝と考えられるC55-C56は、幅約2.6mのやや規模が大きい溝跡であり、区画の1辺が約35mある。区画の内側にあるC134もおそらく同規模であったと思われる。道路側溝と考えるC123・C215は、断面形が逆台形を呈する非常に丁寧な作りであり、溝としての規模も大きい。その他は幅0.5m～1m、深さ0.1m程度の小規模なものが大多数であった。

主軸 (図28) 北からみて西側に傾く南北溝と東から見て北に傾く東西溝に集中が見られる。これはB区の道路状遺構以西に見られた特徴と一致する。この主軸方位にはC123・C215も含まれており、この溝跡 (道路) がB・C区の区画の基準になっていたと考える。この主軸方位に一致しないのが、土塁築造以前の溝跡 (C171・C179・C180・C222) に多いことは、区画の成立を考える上で興味深い。

流水方向 南北溝は北から南へ流れる。東西溝は、西の方が底面が低いものが多い。

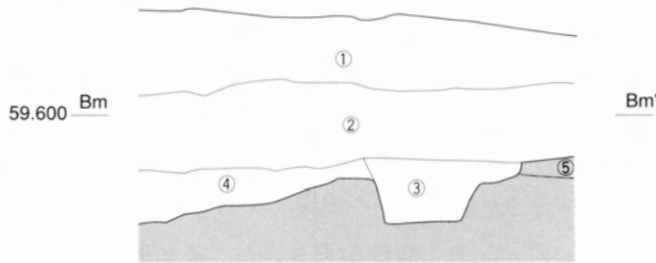
堆積 大半の溝は、埋土に基盤層土の粒やブロックが混入する人為的な堆積と考えられる土層であっ

B262・B264 (調査区南壁)

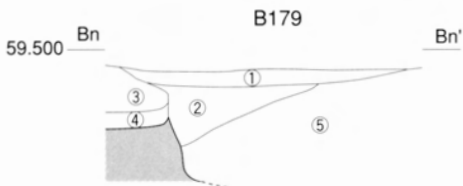


- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、しまりよし (I)
- ② 10YR2/3 黒褐色シルト、上面に鉄分沈着、しまりよし (I)
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、しまりよし (II)
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、径10mm程度の基盤層土ブロックが少量混入、しまりよし (B264)
- ⑤ 10YR2/2 黒褐色シルト、上部に 径10cm程度のレキが少量混入、中央部よ下に径5mm程度の炭化物(炭化米含む)が多量に混入、しまり悪い (B262)
- ⑥ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまり悪い (B262)
- ⑦ 10YR1.7/1 黒色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、基盤層土粒が混入、しまり悪い、遺構埋土?
- ⑧ 10YR2/3 黒褐色シルト、基盤層土粒が少量混入、しまり悪い (B841)
- ⑨ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い (III)

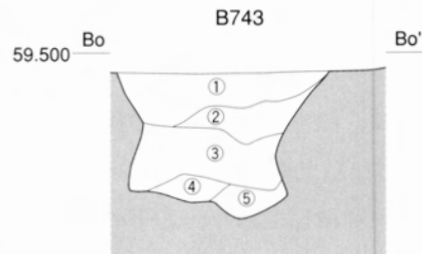
B263・B264 (調査区東壁)



- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、しまりよし (I)
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、しまりよし (II)
- ③ 10YR2/3 黒褐色シルト、しまりよし (B263)
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、径10mm程度の基盤層土ブロックが少量混入、しまりよし (B264)
- ⑤ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い (III)



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、基盤層土粒が混入、しまりよし
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、基盤層土粒が混入、ややしまり悪い
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い (B151)
- ④ 10YR2/2 黒褐色シルト、ややしまり悪い (B151)
- ⑤ 10YR2/3 黒褐色シルト、炭化物が少量混入、径5mm以下の基盤層土粒が混入、ややしまり悪い (B846)



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、径5cm以下のレキが少量混入、ややしまりよし
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、ややしまりよし
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまり悪い
- ④ 褐色シルト(10YR4/4)、黒褐色シルト(10YR2/2)が層状に混入、ややしまりよし
- ⑤ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまり悪い



図146 B区溝跡遺構図③ (S = 1/40)

た。最下層に均質な粘土層が堆積しているものは、堀跡C71やC123・C215など規模の大きいものに限られる。なお、溝跡の堆積ではないが、C123・C215の西側の堆積状況（図147）をここに示す。この部分は、溝跡の性格究明のため、調査区と国道156号線の間にあった空地に設けた東西方向のトレンチである。調査の都合上、平面調査ができなかったため、下記の観察記録はすべて断面調査によるものである。図147の③は近年まで道路として使われていた可能性がある層である。①～②は硬化層を含む道路面の整地層と考える。⑦については、その性格は定かではない。C123・C215の掘形の高さは、①層の上面より高いため、本来の路面は③の造成によって失われたと思われる。なお、②は波板状遺構の可能性がある。

時期 6期から10期まで幅広い時期の溝跡が存在している。特に6c期の溝跡が多い。C113が最も初期の道路側溝、B123が堀と土塁を伴う屋敷地造成の際の造り替え、B215が郡上街道整備の際に設置されたものと考えれば、今回の調査における中位段丘上の遺構の時期的変遷を示すものとして重要である。

D区の溝跡（図142・149・150）

配置 D区から検出した溝跡は24条であり、これに接続関係を考慮すると18条となる。東調査区では、北側を除いて溝跡が複数見られる。この溝の周囲には掘立柱建物跡や井戸跡が集まっており、小規模な区画を形成していたものと思われる。この溝跡群は、複数の切り合いがみられ、何度かの造り替えがあったのであろう。西調査区の中央には、規模の大きいD410があり、やや小規模なD470を切っている。区画的な意図の有無は不明であるが、溝跡の設置位置は、当時の段丘崖が意識されていた可能性が高い。中世の遺構がこれらの溝の以西にあるのもそのことに関係していると考えられる。

規模 D410は、幅約2.9m、深さ約0.9mを測るやや規模の大きな溝である。この溝以外には、東調査区中央の東西溝であるD3-D75-D120が若干規模が大きいが、その他は幅0.5～1.5m程度であった。

主軸（図28） C区と同様に、北からみて西側に傾く南北溝と東から見て北に傾く東西溝に集中が見られる。これらは東調査区の区画を形成する一群であり、C区と同じ基準で溝跡が設置されたためと思われる。東調査区のD130-D310や西調査区の溝跡は、他の溝跡と主軸方位が異なっており、時期が異なる（古い）ことや地形的制約（西調査区）などの理由が考えられる。

流水方向 南北溝は北から南へ流れる。東西溝は、西の方が底面が低いものが多い。

堆積 大半の溝は、埋土に基盤層土の粒やブロックが混入する人為的な堆積と考えられる土層であった。最下層に均質な粘土層が堆積しているものはみられなかったが、D470の底面には黒褐色シルトの下に薄い砂利層が堆積しており、若干の流水があった様子をうかがわせる。ただし、それほど長期間に渡る流れではなかったようである。

時期 5期から8期までの溝跡が存在している。中央・東調査区については6・7期の溝跡が主体であり、A～C区とほぼ同じ時期のものとする。西調査区については、D470（図150）が5a期の溝跡である可能性があり、D410についても、井戸跡D460との切り合いから考えて、それほど時期が下る遺構ではないと考える。

E区の溝跡（図142・151）

配置 E区から検出した溝跡は、11条ある。E区の中央北側に、区画溝と考えられる溝跡が集中している。それ以外は、東調査区中央に近世の溝跡E560がある程度で、分布にかなり偏りがある。E60や

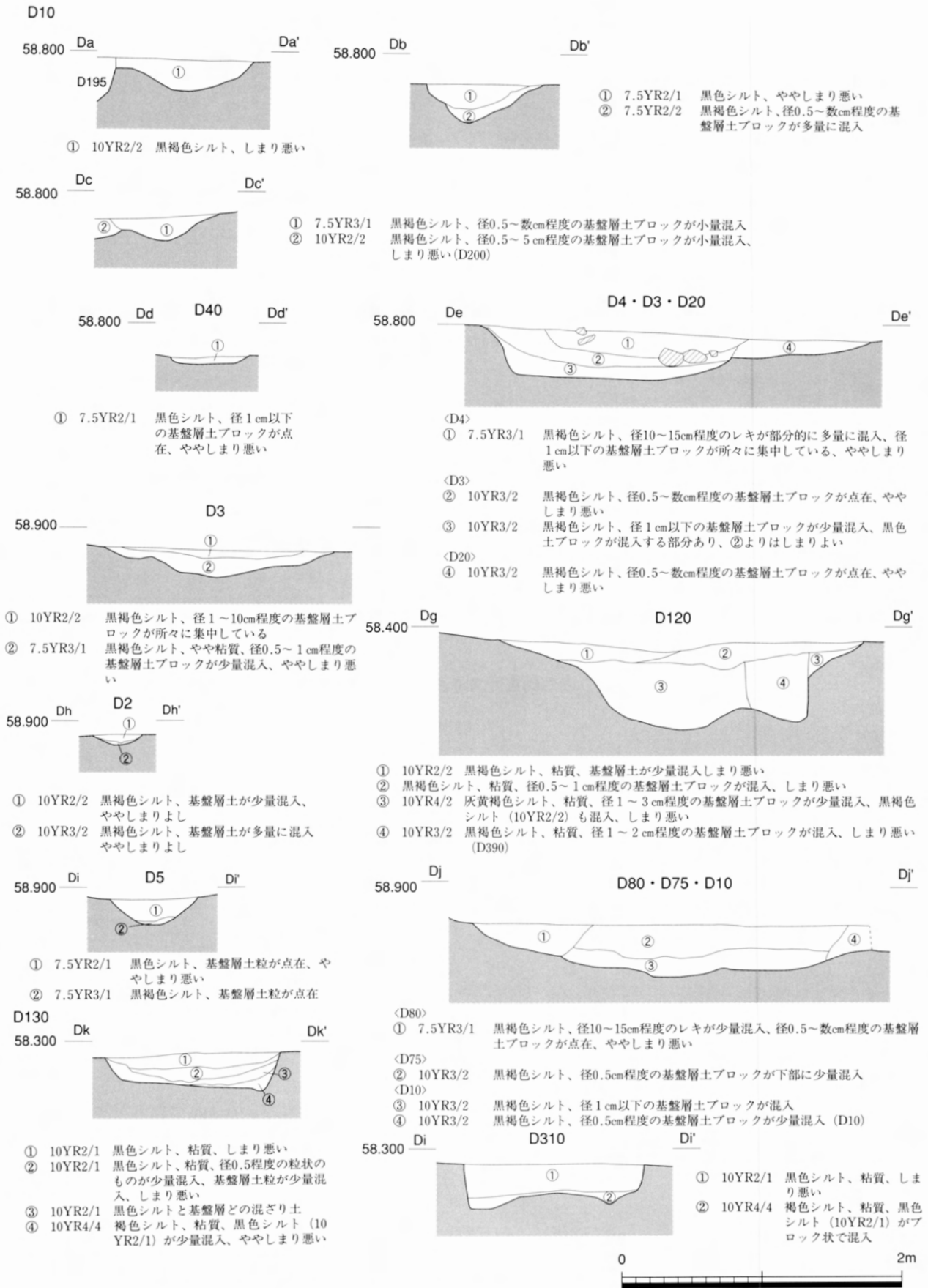


図149 D区東・中央調査区遺構図(層位図:S=1/40、配置図S=1/1000)

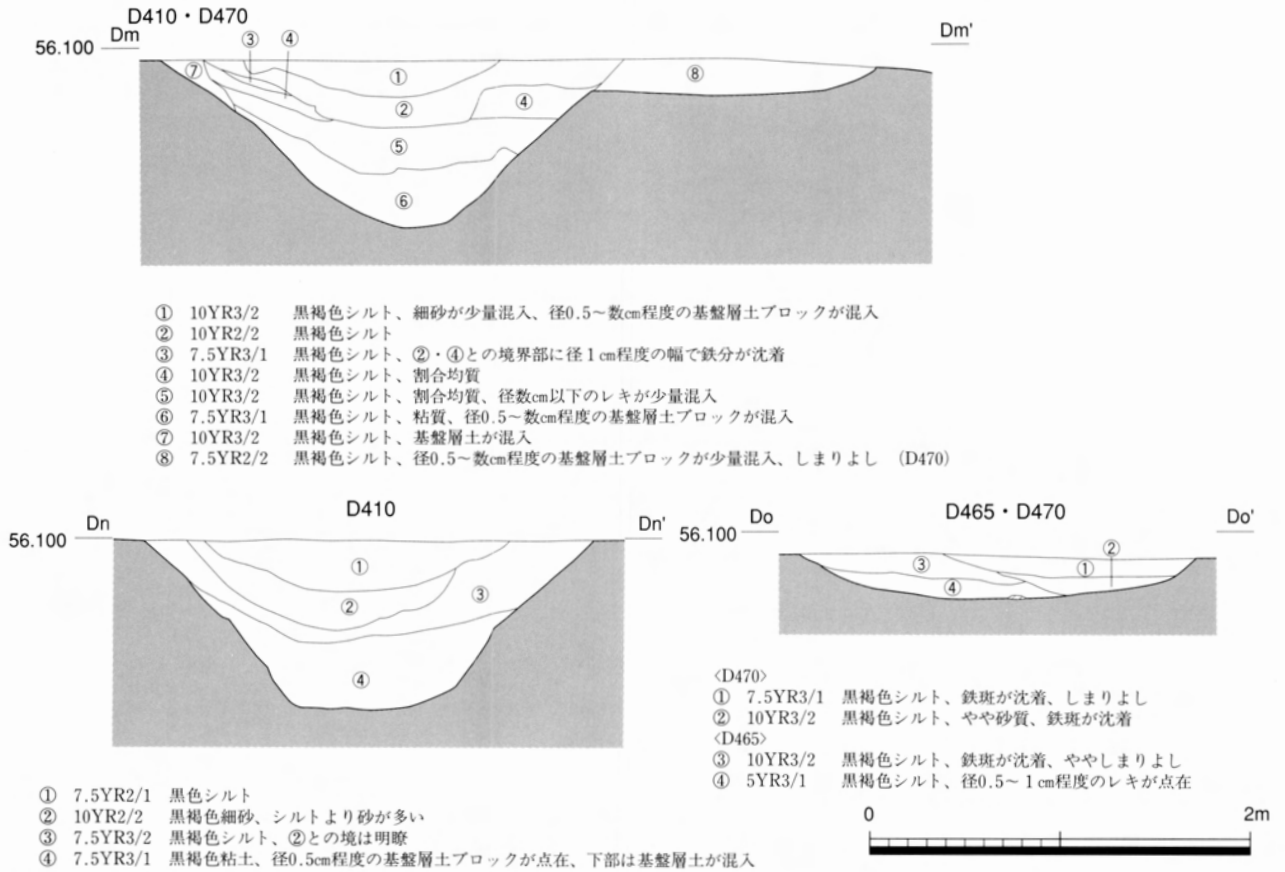


図150 D区西調査区溝跡遺構図 (S = 1/40)

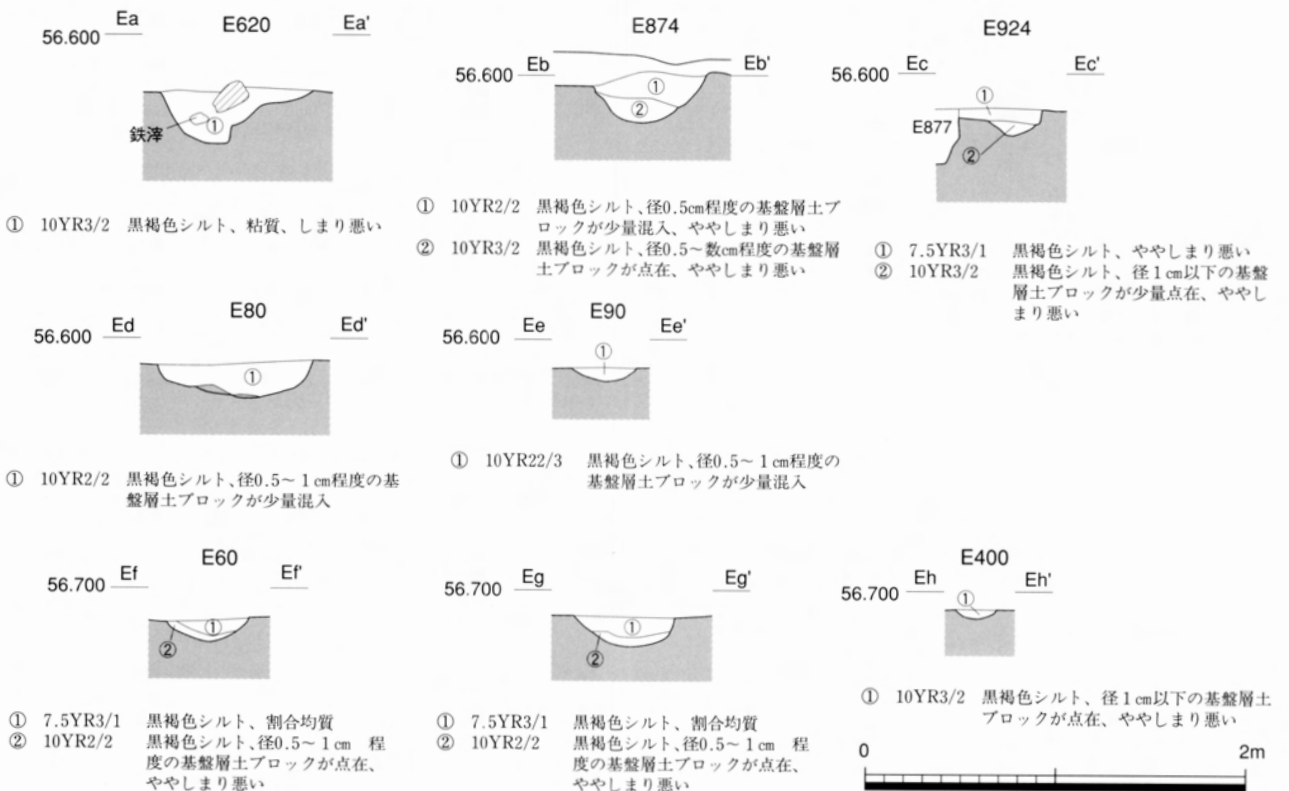


図151 E区溝跡遺構図 (S = 1/40)

E80、E90に囲まれる範囲にはSH33があり、この建物の区画と考える。またE400とE60の間にほぼ同じ主軸方位で大型土坑A245が存在する。E620とE924は平行に走る南北溝であるが、この間隔は約11mであり、この空間が何に利用されていたかについては不明である。

主軸 (図28) 南北溝は北からみて東に傾くものが多く、東西溝は東からみて南に傾くものが多い。したがって南北溝と東西溝はほぼ直交する状況といえる。他の地区と比較して主軸方位にまとまりがあり、同一の基準をもって設置されたものと思われる。

規模 幅が狭く浅い溝が多い。唯一E560が深さ約0.8mを測るが、掘形の上場は幅0.5m程度である。

流水方向 底面レベルは場所によってまちまちであり、方角的にどちらが低いかは言えない。途中で寸断している溝跡も多く、流水方向は特に意識されていなかったと思われる。

堆積 すべての溝跡が、埋土に基盤層土の粒やブロックが混入する人為的な堆積と考えられる土層であり、滞水の痕跡などはみられなかった。

その他 E620からは、多量の鍛冶関連遺物が出土している。ただし、その性格については不明である。

時期 8期以降であるE560を除けば、6期に属する溝跡が多い。東調査区北東隅に集まっている鍛冶関連遺構群と同時期(鍛冶関連遺構E747)か、新しい段階の集落に伴う遺構と考える。

F区の溝跡(図142・152・153)

配置 F区から検出した溝跡は42条あり、これに接続関係を考慮すると32条となる。調査区が飛び地状になっているため確認できなかったが、東西溝のいくつかは接続する可能性が高い(F567-F732-F1301、F59-F506など)。また、南北溝では、北調査区のFM21・22に存在するF659・F848・F849や西調査区のGN26~GO27グリッドのF368・F369のように、間隔を開けて集中する場所がある。なお、この2ヶ所は約110m離れており、条里型地割りの坪境を示している可能性があるが、旧地籍図からは地割りを読みとることができなかった。また、このように東西溝・南北溝に限らず、複数条を同じような場所と方向で検出するケースが多く、数度の地割りの変化があった可能性を示している。D210・D301などの4条の溝は、ほぼ同じ規模と形状をもち、2条が一行に、その列が平行に配置されている。これは、道路側溝の可能性があり、それぞれの溝の切れ目は区画への入り口であったと考える。なお、旧地籍図においても、この場所に道路があったことが示されている(第4部第1章第2節参照)が、この遺構との関連性は不明である。

主軸 (図28) 東西溝については、東からみて南に傾くものに集中が見られる。傾きはE区より若干強い。南北溝は、大半の溝が北からみて東に傾く。西に傾くものは非常に小規模なF36・F1410や、やF645-F871などである。後者は、遺物の出土がなく時期不明であるが、切り合いから古い溝と推定している。西調査区の北西隅に位置するF224は、他の溝と全く主軸方位が異なり、東からみて北に約45°傾く。重竹遺跡B地点の調査で検出された古代の大溝SD37に沿って走る、小規模な中世溝(SD51等)の北端が東調査区に隣接しており、それらの溝跡とつながる可能性がある。

規模 最も規模の大きいもので、坪境溝の可能性のあるF849(図152下段)で幅約1.7m、深さ0.2m程度であり、幅が1mを超えるものは少ない。なお、F848(図152下段)は、今回の調査で唯一の片薬研堀タイプの断面形をもつ。

流水方向 東西溝については途中で寸断しているものが多く、特に流水方向は意識されていないようである。ただし、北調査区の南東側に向けて地形が低くなっており、F567-F732-F1301などはこれ

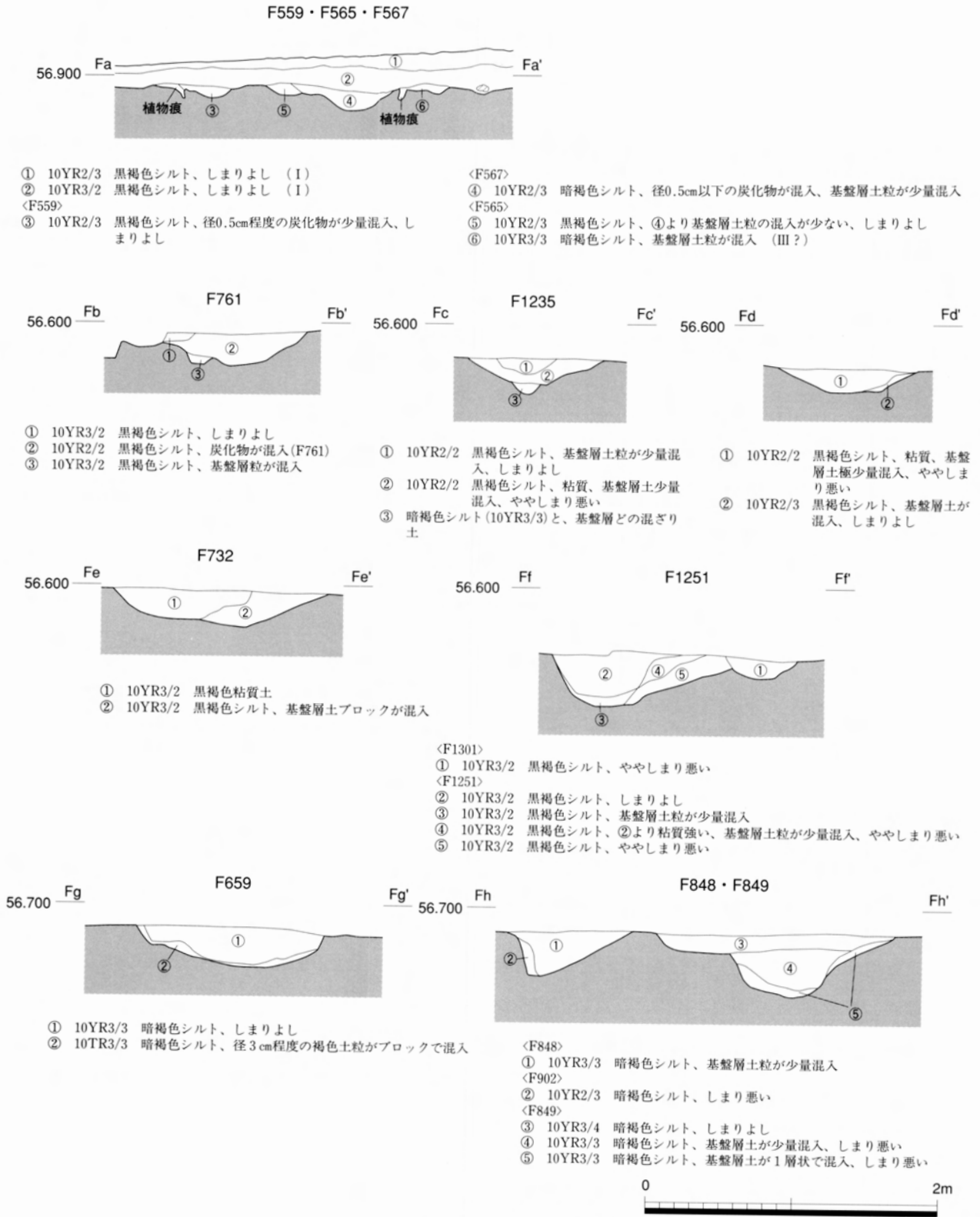


図152 F区溝跡遺構図① (S = 1/40)

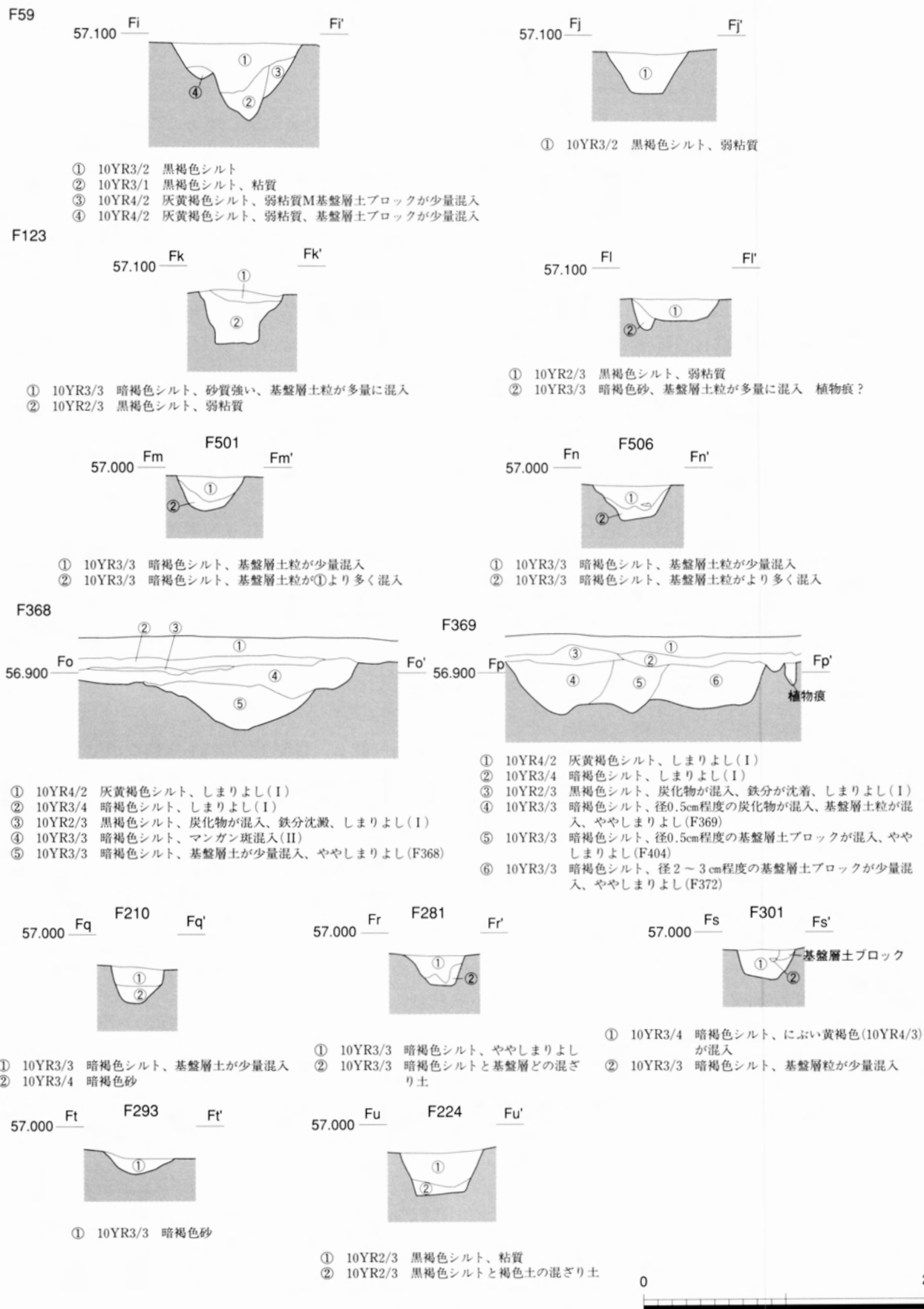


図153 F区溝跡遺構図② (S = 1/40)

が意識されていた可能性がある。南北溝は基本的に南側の底面レベルが低くなっている。

堆積 すべての溝跡が、埋土に基盤層土の粒やブロックが混入する人為的な堆積と考えられる土層であり、滞水の痕跡などはみられなかった。

時期 5c期から6期前半にかけての溝跡がほとんどであり、造り替えに関してもこの期間内に行われたと考える。

G区の溝跡 (図142・154・155)

配置 G区から検出した溝跡は26条あるが、別の遺構に寸断されているだけで接続すると考えられるものが多い。南北に細長い調査区に沿うように南北溝を検出した。東西溝は、GIVb層上面から検出したG14や、GVII層上面から検出したG19という溝跡のみであった。ただし、G40やG181・G831のように90°屈曲する溝跡は、存在する。G区から検出した溝跡は、古代に設置された溝跡G201周辺に集まる、やや規模の大きい溝跡とその西側に沿うようにつくられた幅の細い溝跡に分けることができる。G201が重竹遺跡B地点から検出されたSD37に対応していることは後章で述べる(第4部第1章第2節参照)が、それ以外の溝についてもB地点から続いている可能性が高い。規模の大きい溝が重竹遺跡B地点に存在する集落の東端に設置された区画溝であり、小規模な溝はその内側に設置された道路が、造り替えられた痕跡である可能性がある。先述したG区ピット列はこれらの溝跡に沿ってつくられており、7a期の溝跡G413による区画の前段階に設置された大型土坑G605・G645などが存在する地区を、区画していたと思われる。

主軸 (図28) G区の溝跡は、南北グリッドの64～66付近で一様に方向を変える傾向がある。すなわち、北側では北からみて西に傾く傾向が強く、南側はほぼ南北方向になる。おそらく、重竹遺跡B地点の集落が立地する自然堤防の縁辺の形状に沿って方向を変えているのであろう。

規模 先述したように、G19・G40などのやや規模の大きい一群と、G580などの小規模な溝に分けることができる。前者は断面形が逆台形になるものが多く、後者は底面が明確でないa類の形状を呈するものがほとんどであった。図示していないがG236は、唯一断面形が長方形となるe類の形状をもつ。

流水方向 標高から、北から南への流水方向が意識されていたと考える。調査区が南北に細長いため、東西溝については不明である。

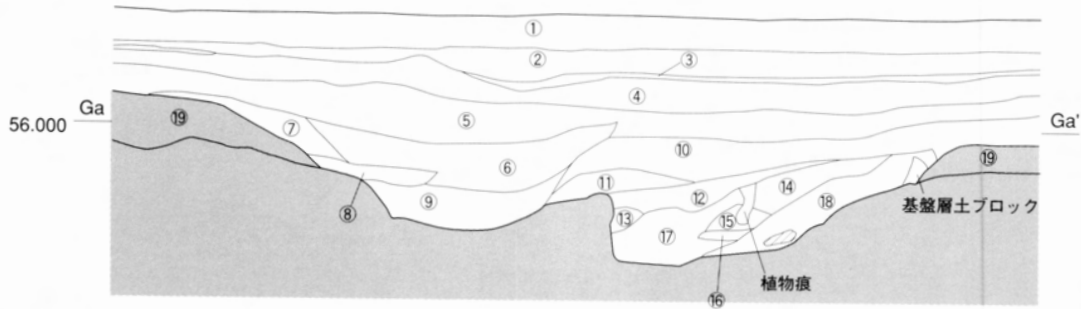
堆積 調査記録の不備などにより判然としない部分が多いが、概ね規模の大きな溝には粘土質の堆積が見られ、滞水していた可能性が考えられる。小規模なものについては単層のものがほとんどであり、滞水していた可能性は低い。

時期 時期を判断できる溝跡は6c期から7a期のものである。古代の溝跡G201・G635の上層からは中世の遺物が出土しており、少なくとも5b期までは存在していた可能性が高い。また、溝跡の配置から、5c～6b期の溝跡が存在していた可能性も推定できる(第4部第1章第1節参照)。

H区の溝跡 (図142・156)

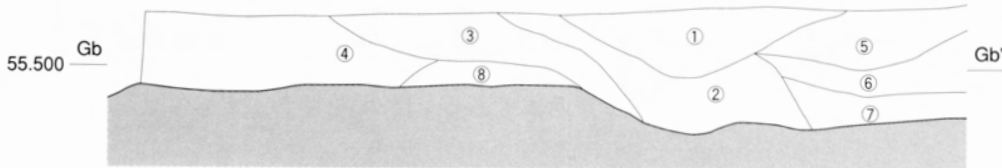
配置 H区から検出した溝跡は17条あり、これに接続関係を加味する(G区から接続するものを除く)と15条となる。北調査区では、H3・H4・H7という古代から続く溝跡があり、これを切るようにH1・H2・H5という規模の大きな溝が同じ主軸方位で配されている。H1はH2の造り替えと考えられ、調査区の中央付近で西側に屈曲するL字形を呈する。おそらくG413と接続すると考える。その他は、G区のものに似た小規模な溝が、複数存在する。南調査区では、小規模な溝が、調査区の北

G39・G40 (調査区東壁)



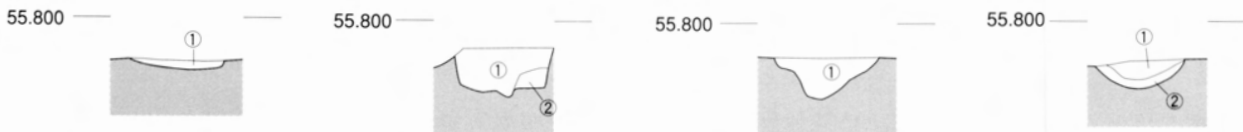
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、しまり悪い (GI)
- ② 10YR3/4 暗褐色シルト、しまりよし (GII)
- ③ 7.5YR4/4 褐色シルト、鉄分沈着層、しまり悪い (GII)
- ④ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、マンガン斑・鉄分沈着、炭化米が多量に混入 (GIII)
- ⑤ 10YR2/3 暗褐色シルト、やや粘質、径0.5cm程度の小レキが混入、<G39>
- ⑥ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質強い、炭化物・土師器片が混入
- ⑦ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物が極少量混入、しまり悪い
- ⑧ ⑨層とほぼ同じ
- ⑨ 10YR3/4 暗褐色シルト、粘質強い、炭化物・土師器片が混入、径0.5cm程度の基盤層土粒が多量に混入
- ⑩ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、径1cm程度のレキが少量混入、マンガン斑沈着・しまりよし (V?)
- ⑪ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物が混入、径1cm程度の基盤層土が斑点状に混じる (V?)
- <G40>
- ⑫ 10YR3/2 黒褐色粘土、マンガン斑沈着
- ⑬ 10YR3/3 暗褐色粘土、V層がブロックで混入、径2cm程度の基盤層土ブロックが混入
- ⑭ 10YR3/2 黒褐色粘土、鉄分斑、径1cm程度の基盤層土が混入
- ⑮ 10YR3/3 暗褐色粘土、基盤層土ブロックが多量に混入
- ⑯ 10YR4/4 褐色粘土質、基盤層土ブロックが混入
- ⑰ 10YR3/2 黒褐色粘土、基盤層土ブロックが多量に混入
- ⑱ 10YR4/2 灰黄褐色粘土、マンガン斑・炭化物が混入径1cm程度の基盤層土ブロックが混入
- ⑲ 10YR2/3 黒褐色粘土、粘質強い、マンガン斑沈着、基盤層土との境界不明瞭 (IV)

G39・G40・G203・G220



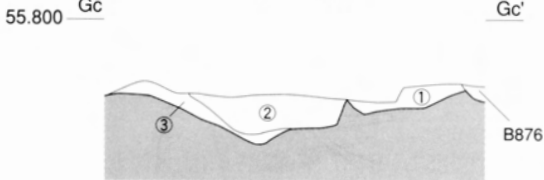
- <G39>
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質
- <G40>
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、強い粘質、径1cm程度のレキが混入
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、強い粘質
- <G203>
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、強い粘質、砂利が多量に混入
- <G220>
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、やや砂質、径0.5cm以下の小レキが混入
- ⑥ 10YR3/4 暗褐色シルト、やや砂質、径0.5cm以下の小レキが混入
- ⑦ 10YR2/3 黒褐色シルト、やや粘質
- <G868>
- ⑧ 10YR3/3 暗褐色砂、しまりよし

G500-G150



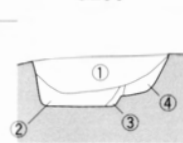
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が少量混入
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、径0.5cm程度の基盤層土粒が混入、しまりよし
- ② 10YR3/4 暗褐色シルト、層全体に基盤層土が多量に混入、しまりよし
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、しまりよし
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、ややしまりあり
- ② 10YR3/4 暗褐色シルト、ややしまり悪い

G580・G441



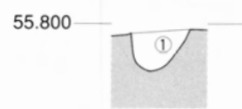
- <G441>
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、粘質、砂利が多量に混入
- <G580>
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、やや粘質、基盤層土が混入、ややしまり悪い
- ③ 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土が層全体に混入、しまりよし

G236



- ① 10YR2/3 黒褐色シルト、やや粘質
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質が強い
- ③ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土粒が混入
- ④ 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土が層全体に混入

G590



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が多量に混入、しまりよし

G500-G150:G236・G590は断面位置不明



図154 G区溝跡遺構図① (S = 1/40)

G831・G180・G163・G143・G191・G324 (調査区西壁)

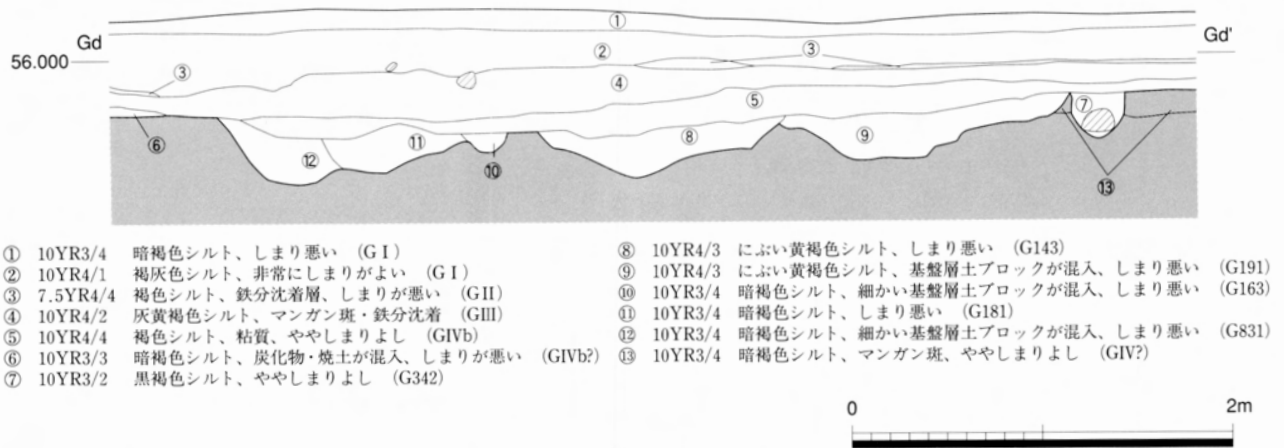


図155 G区溝跡遺構図② (S = 1/40)

側を中心に同じ向きで配されている。

主軸 (図28) 北調査区では、南北溝はほぼ南北軸付近に主軸が集中する。東西溝はばらつきがあるが、新しい溝跡については東から見て北に傾く主軸をとるようである。L字形を呈するH1は、鋭角な区画になる。南調査区では、南北溝はなく、すべて東西溝である。H303を除き、すべて東から見て南に傾く主軸をとる。

規模 最も規模の大きい溝跡はH1であり、幅約1.8m、深さ約0.5mである。ただし、西に屈曲した部分は浅くなっており、深さが0.1m程度になる。その他の溝は小規模であり、幅が0.5~1m、深さは0.3m以下である。

流水方向 北調査区では、南北溝は南側の底面レベルが低くなっているものが多いが、浅いものについてはそれほど変化はない。南調査区では、浅いものしか無く、大きな底面レベルの違いは見られないが、西側は低くなっている可能性がある。

堆積 ほとんどの溝跡が、埋土に基盤層土の粒やブロックが混入する人為的な堆積と考えられる土層である。ただし、H1は均質なしまりのよい埋土がみられた。また、H5は周囲の溝とは異なり、単層ではあるが、粘質の強い埋土が堆積していた。

その他 H1のHC77グリッドで、A2のものに似た飛び石状の遺構を検出した(図156)。川原石が積み重なっていない点が異なるが、H1がある程度埋没した段階で、これを横切るように1列に並べられていることは同様である。両肩に近い部分のレベルが高く、中央が窪んでおり、川原石の平坦面もこれに対応して面が揃えられている。

出土遺物 比較的遺物が多く出土したH1から、陶製の狛犬(図257:948)の脚部が出土したことが注目される¹⁹⁾。付近に宗教的な施設が存在したのかもしれない。

時期 北調査区では、5期前半から7a期のものがみられる。H1は、H2に続いてつくられたと推測され、H108に次いで北調査区では新しい溝跡といえる。なお、H3を古代の溝としたが(第1部第5章参照)、埋土中から中世の遺物が比較的多く出土している。複数の溝跡が切り合っているため、掘削時に埋土を誤認した可能性もあるが、H4やH7が廃絶した後、5期前半段階まで溝として存在し

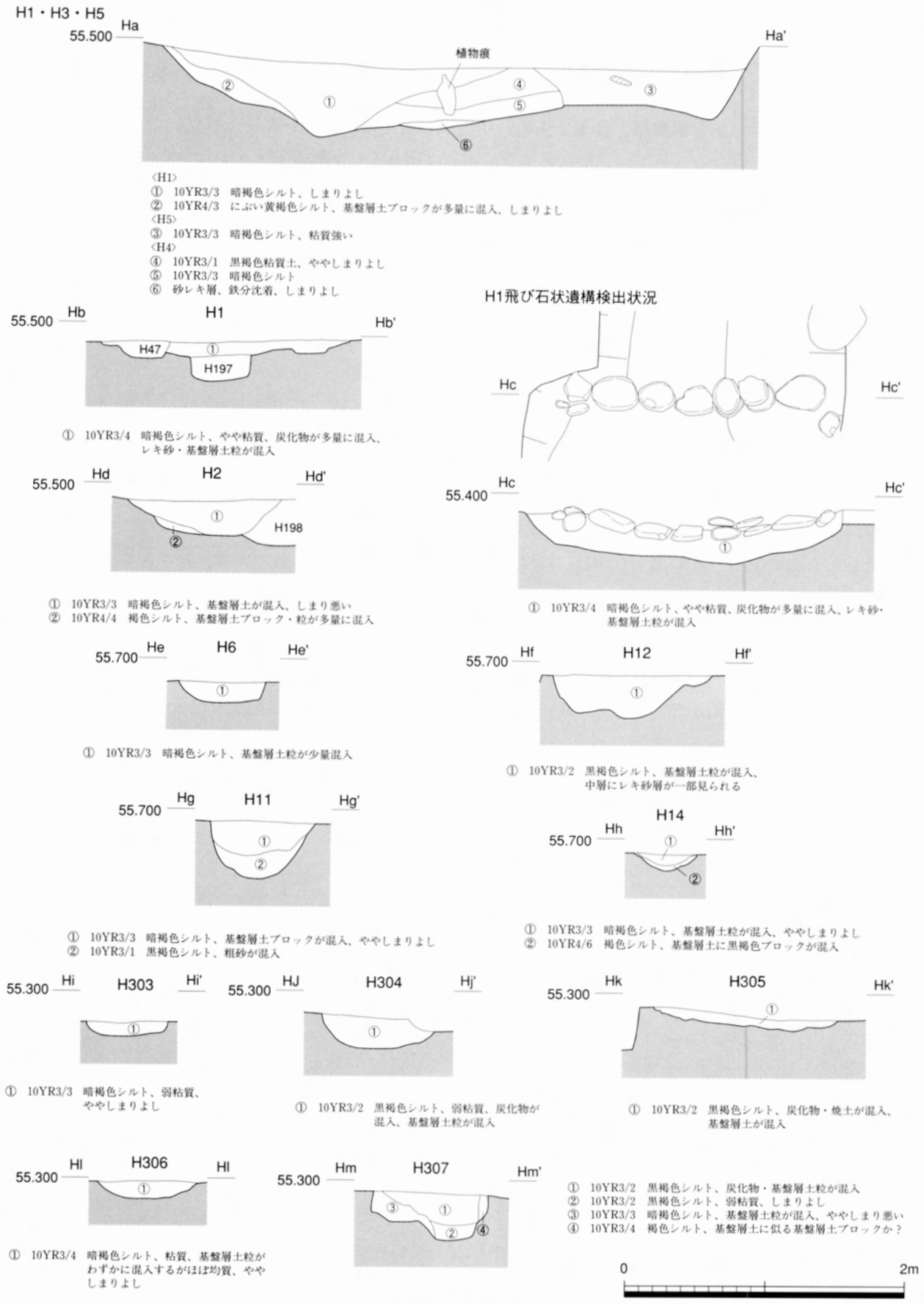


図156 H区溝跡遺構図 (S = 1/40)

ていたと理解したい。南調査区は、5期後半から6期前半の比較的まとまった時期の遺構と考えられる。なお、北側に配置された溝跡の方が古いようである。

I区の溝跡 (図142・157)

配置 I区から検出した溝跡は、3条である。中央調査区では、密にレキを入れ込んだI260とI275が、幅約3mの間隔をおいて平行に配される。南調査区では、L字形をとるI715が調査区のやや南よりの位置に配されており、この溝以南に明確な遺構がなくなることが注目される。

主軸 (図28) 3条の溝跡の主軸方位はほぼ一致しており、同じ基準で設置された可能性がある。

規模 3条とも幅1m以下であり、深さも0.2m程度である。I260・I275ともに内部に入れられたレキが、検出面より盛り上がった状況であった。

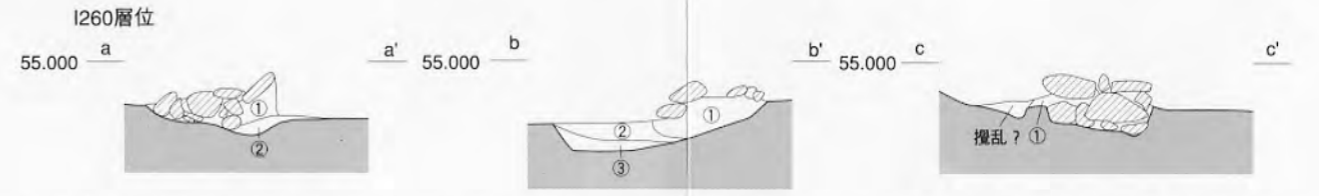
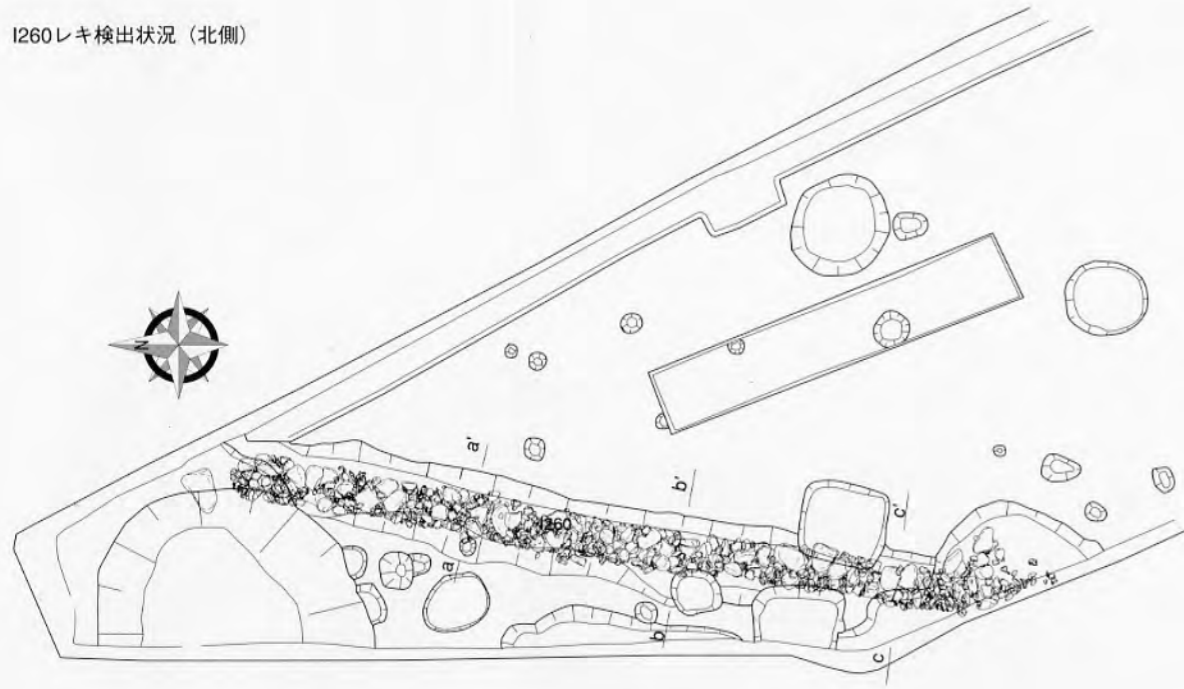
流水方向 どの溝跡も場所によって底面レベルが異なる状況であり、特に流水方向は意識されていない。

堆積 I260・I275には、多量のレキが入れられていたが、場所によって埋土上面に浮いているものや、底面に直接置かれているものがあり、一様ではない。おそらくレキと土を分けずに入れたものと推測する。

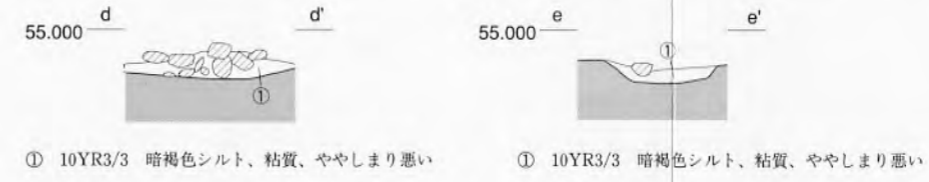
その他 I区の溝からは、多くの遺物が出土したが、そのほとんどがI260・I275内のレキとともに出土したものである。その出土状況は、G区の不明遺構やSL5によく似ている。おそらく、レキと遺物を区別しないで入れたのであろう。最も新しい遺物は6c期と思われるが、5期から6期までの白瓷系陶器や古瀬戸製品、常滑製品が時期に関係なく出土している。I区の集落跡ではこのような陶磁器を多量に消費した痕跡はなく、どこからこれらの遺物が持ち込まれたかは不明である。ただし、遺物の中に大型の椀形鍛冶滓が含まれていることから、周辺に存在した鍛冶施設を伴う中心的な集落(重竹遺跡B地点も含む)より持ち込まれた可能性がある。

時期 いずれも6c期の遺構と考えられる。特にI260・I275は遺構間接合がみられ(図258:979・981)、同時期に設置された可能性がある。

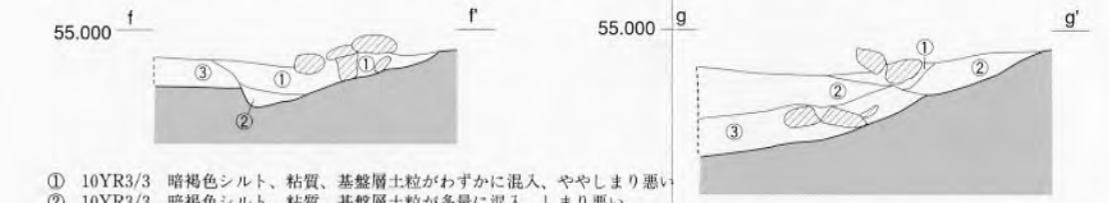
I260レキ検出状況（北側）



- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、しまり悪い
- ② 10YR4/2 灰黄褐色シルト、粘質、ややしまりよし
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、しまり悪い(1249)

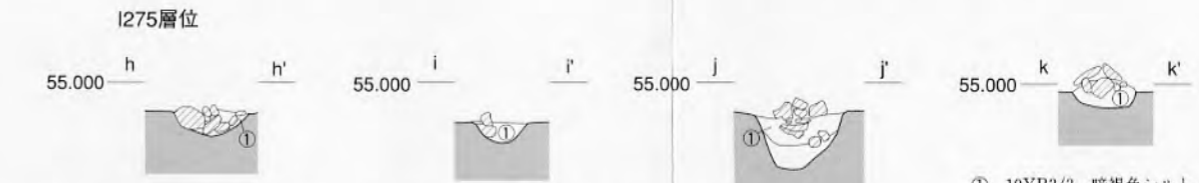
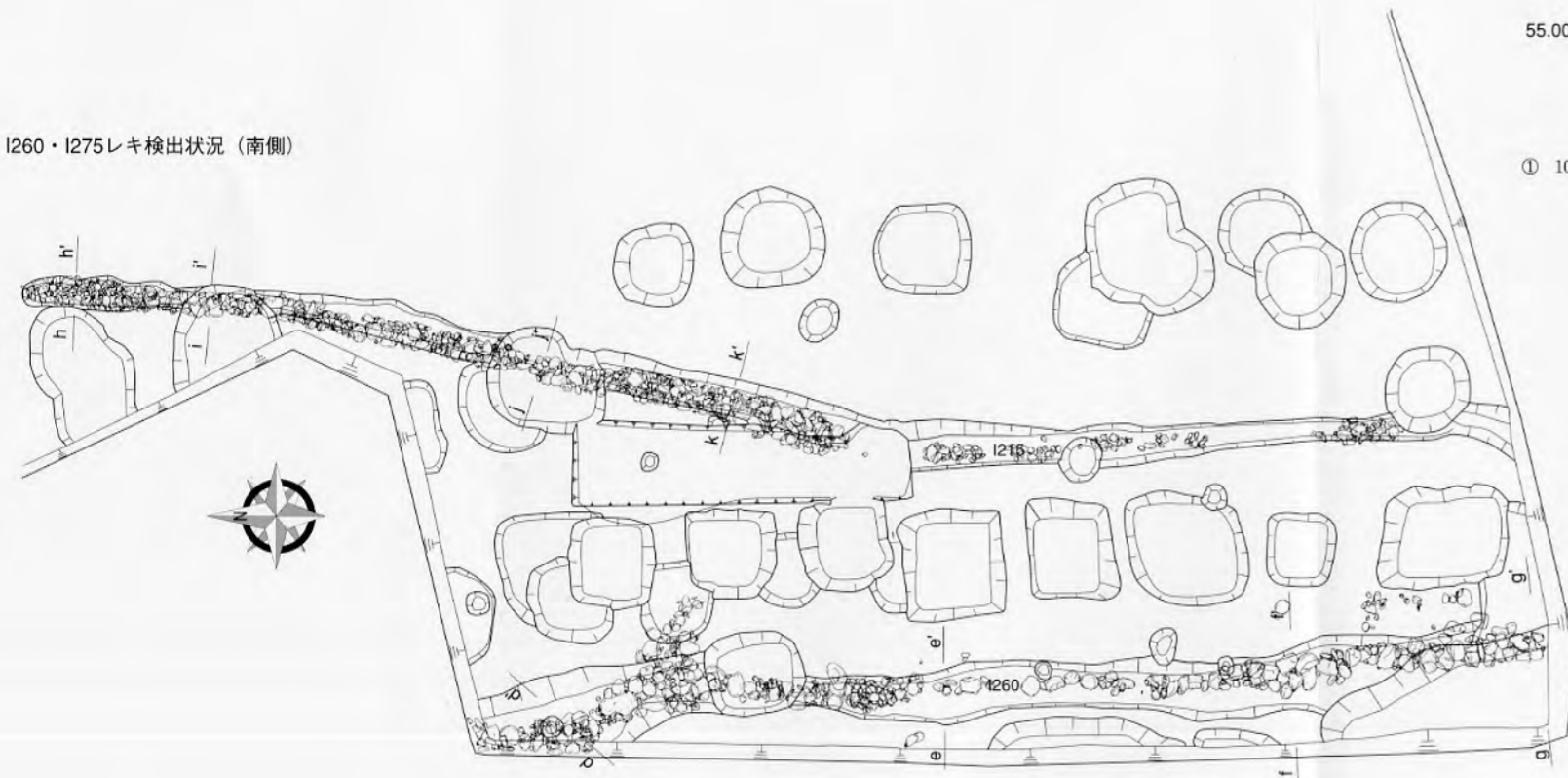


- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、ややしまり悪い
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、ややしまり悪い

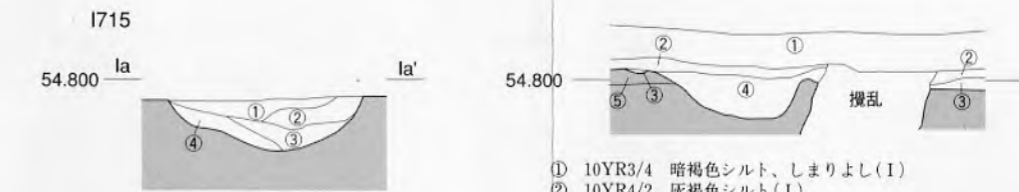


- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、基盤層土粒がわずかに混入、ややしまり悪い
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、基盤層土粒が多量に混入、しまり悪い
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質、基盤層土粒が少量混入、しまり悪い
- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、粘質、しまりが悪い(I260)
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質が強い
- ③ 5Y4/1 灰シルト、粘質、しまり悪い

I260・I275レキ検出状況（南側）



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質



- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が層状に混入、しまりよし
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、径5cm程度の炭化物がわずかに混入
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入
- ① 10YR3/4 暗褐色シルト、しまりよし(I)
- ② 10YR4/2 灰褐色シルト(I)
- ③ 10YR2/3 黒褐色シルト(II)
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒・黒褐色土がわずかに混入、しまりよし(I715)
- ⑤ 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土粒・食物繊維が混入(III)

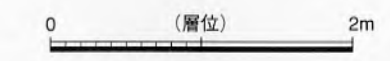


図157 I区溝跡遺構図（平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/40）

土坑 (図158~177)

今回検出した土坑の総数は、先に大型土坑・地下式坑・特殊土坑に分類したものを除いて976基存在する。このうち3基は、遺物から4期に属する遺構と判断した。残りの973基のうち、遺物の出土によって時期が判断できる土坑は実際には少なく、全体の20%程度である。しかも、出土遺物の多くは細片のみであり、完形品や同時期の遺物がまとまって出土した場合以外は推定に寄らざるを得ない状況であった。したがって、遺物の混入しないものについては、中近世以前の土坑が混在している可能性は否定できない。しかし、5b期以前の土坑からは、古代のものを含めて、遺物の出土量が比較的多い傾向にあり、判断が付きやすい。また、よく似た埋土や形状からもほとんどの土坑が中近世の遺構と考えて差し支えないであろう。ここでは、それらすべてを含めて扱うこととする。なお、重竹遺跡B地点の報告書では、土坑Aとした土坑群が墓坑であるという見解が述べられており、その点を留意しつつ報告を進める。

土坑一覧表について (表23~32)

図12に示した分類を示したほか、法量・主軸方位を計測して記述した。平面の規模は検出面の遺構の上場を、深さは検出面からの最深部を計測した。切り合いによって規模が不明な場合は、()によって残存値を示した。主軸方位は、北を基準にした傾きを記載した。平面形が円形であり、長軸/短軸の比が1.2未満の土坑については、主軸方位を計測しなかった。「長短比」は、長短軸の比を以下のよう

1…1.2未満 2…1.2以上1.5未満 3…1.5以上2未満 4…2以上

「備考」には、土坑から出土した遺物の略号と遺物の破片数(接合後)を掲載した。遺物の略号については表68~75の凡例に記載したのでそちらを参照されたい。遺構間接合がみられたものについては、同じく「備考」に遺構名と遺構種別を掲載した。

表23 中近世土坑一覧表(1)

遺構名	グリッド	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推定時期	備 考
A10	BD2	(0.59)	(0.42)	0.30	-	-	A	b	I	ii		
A11	BC2	0.82	0.65	0.03	N 2 W	2	A	b	-	i		
A13	BC2	0.80	0.48	0.04	N 86.5 E	3	A	d	-	i		土中近2
A33	AQ1	0.84	(0.54)	0.41	N 84 W	-	A	b	VI	v		白系北1 常盤1
A34	AQ0	1.86	(1.14)	0.29	N 88 W	-	A	b	I	i		白系北4 中国1
A38	BB2	0.57	0.57	0.09	N 77 W	1	A	b	-	i		
A51	AP1	0.78	0.50	0.85	N 4.5 W	3	A	b	II	iv		白系北5
A52	AP1	0.65	0.38	0.17	N 3.5 W	3	A	e	I	i		
A69	AT-BA3	0.60	0.39	0.09	N 27.5 E	3	A	e	-	i		
A103	AO1	0.69	0.44	0.12	N 106.5 W	3	A	b	-	i		土中近1
A188	AP0	1.06	0.72	0.15	N 86 E	2	A	e	I	j	6 b 期	白系南1 白系北3
A200	AP0	0.90	(0.56)	0.08	N 77.5 E	-	A	f	I	i	6 b 期	白系北2
A206	AQ0	0.70	0.28	0.37	N 87 W	3	A	b	VII	v		
A213	AQ4	1.06	0.93	0.10	N 81 W	1	A	d	IV	i		
A214	AQ4	0.94	0.87	0.12	N 80 W	1	A	d	IV	i		
A215	AQ4	1.28	(1.04)	0.16	N 12 W	-	A	e	IV	i		土中近5
A216	AQ-AR4	1.16	0.48	0.14	N 79 E	3	A	e	VII	i		
A232	AR5-6	1.18	0.85	0.14	N 3.3 E	2	A	c	IV	i	7 a 期	大塚1
A249	AQ6	1.12	0.48	0.17	N 80 W	3	A	b	I	i		
A253	AQ6	1.51	0.81	0.27	N 32 E	3	A	b	VI	i		
A255	AQ6	0.95	0.87	0.32	-	1	A	a	VI	i		
A298	AR7	0.68	0.45	0.22	N 9.8 E	3	A	e	IV	i		
A300	AS6	0.78	0.73	0.23	-	1	A	a	II	iv	6 b - 6 c 期	古瀬戸1 土中近1
A396	AT3	1.00	0.80	0.08	N 40 E	2	A	b	I	i		
A414	AR4	1.10	0.85	0.08	N 2.2 E	2	A	f	-	-		
A425	AQ1	0.65	0.60	0.31	-	1	D	a	II	i		土中近1
A465	AS4	0.68	0.49	0.25	N 81.5 E	2	A	b	-	i		
A491	AQ0	0.29	0.28	0.33	N 57 W	1	A	f	I	iv		
A508	AQ1	1.35	1.12	0.38	N 10 W	2	A	b	III	i		
B8	BK4	(0.64)	0.62	0.04	N 29 E	-	A	b	-	i		白系北1 土中近7
B25	BK4	(1.10)	0.59	0.33	N 2 W	-	A	b	I	i		土中近4
B49	BN4	0.60	(0.40)	(0.20)	N 34 W	-	B	c	II	i		
B64	BM-BN4	0.52	0.44	0.36	-	-	B	a	II	-	8 期	白系北3 土中近17 通房陶1 唐津1
B70	BN4	0.38	0.31	0.09	N 74 E	-	A	f	-	i		
B80	BO4	(0.76)	0.62	0.14	N 14 W	-	-	b	-	i		土中近2
B85	BP4-5	1.56	(0.68)	(0.16)	-	-	B	a	-	-		土中近1
B127	BJ4	0.92	0.14	0.12	N 4 W	-	A	e	I	i		
B131	BH3	(1.18)	0.65	0.03	N 82 E	-	A	c	II	i		
B235	BP10	(1.11)	(0.37)	0.11	N 14.5 E	-	A	d	I	i	6 b 期	白系北1
B236	BO10	1.14	(0.68)	0.06	N 10 E	-	A	f	II	i		
B246	BO10	(0.61)	(0.42)	0.12	N 55 E	-	A	f	I	i		

表24 中近世土坑一覧表(2)

遺構名	グリッド	長さ(m)	短径(m)	深さ(m)	主	軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推定時期	備	考
B252	BO9-10	0.83	0.51	0.36	N	82	W		A	b	II	iii		
B265	BN10	0.99	0.48	0.37	N	38	E		A	e	IV	v		土中近3
B266	BN10	0.69	0.50	0.39	N	65	E		A	b	II	v	8期	中国1 土中近3 連房陶1
B290	BN7	0.57	0.47	0.13	N	22	W		A	b	-	i		
B317	BQ6-7	1.01	0.51	0.06	N	79	W		B	b	I	i		
B318	BQ6	0.82	0.61	0.09	N	85	W		B	b	I	i		
B346	BR7	(0.51)	0.60	0.31	N	50.5	W		A	f	IV	i	6c期	古瀬戸1
B401	BT6	1.09	0.92	0.09	N	74.5	E	1	A	c	II	i	6期	白系北1
B438	CC6	(0.95)	1.11	0.05	N	3.5	W		A	a	I	i		白系北1
B451	CD6	(0.86)	(0.84)	0.04	N	10	E		A	a	I	i		
B456	CD6	1.02	0.80	0.14	N	7.5	E	2	A	a	I	i	5c期	白系北3 土中近1 連房陶1 連房製品が混入する
B462	CD6-7	1.09	1.05	0.28	-	-	-	1	A	a	II	i		白系北3
B463	CD6-7	1.31	(1.05)	0.37	N	33	E		A	a	I	i	6a期	白系北2
B471	CE6	0.48	0.42	0.08	N	57	E		A	e	-	i		
B472	CD-CE6-7	0.99	0.84	0.52	-	-	-	1	A	a	II	i		土中近1
B474	CD7	1.06	1.02	0.05	N	30	E	1	A	b	I	i		白系北3 土中近1
B493	CE-CF7	0.68	0.56	0.43	N	85.5	W		A	b	I	ii		
B504	CF7	1.07	0.86	0.11	N	11	W		A	c	I	i		
B521	CF7	1.18	1.05	0.15	N	6	W	1	A	c	I	i		白系北2 土中近1
B532	CE7	1.04	(0.82)	0.47	N	78	E		A	a	I	iii		
B540	CD-CE7	0.84	(0.62)	0.05	N	27	E		A	f	I	i		白系北1
B541	CD7	0.85	0.71	0.09	N	19	W		A	b	I	i		白系北1
B550	CC7	0.76	0.73	0.10	-	-	-	1	A	a	I	i		
B566	CF8	1.10	0.68	0.01	N	23	E		A	b	VI	i		
B571	CD9	0.51	(0.16)	0.04	N	84	W		A	f	-	i		
B572	CD9	(0.56)	(0.20)	0.15	N	82	E		A	f	-	i		
B574	CD9	1.76	1.46	0.08	N	67	E	2	A	c	IV	i		
B580	CE9	1.62	(0.75)	0.10	N	76	E		A	e	IV	i		
B590	CF9	0.97	0.82	0.14	N	14	W	1	A	c	-	i		
B632	CD11	0.50	0.32	0.22	N	75	W		A	e	-	i		
B636	CE11	0.55	0.20	0.08	N	75	E		A	e	-	i		
B640	CD11-12	1.11	0.89	0.03	N	51	E	2	A	a	-	i		
B641	CD11	0.60	0.45	0.05	N	58	E		A	e	-	i		
B646	CD12	0.76	0.45	0.13	N	27	W		A	b	-	i		
B657	CF8-9	1.62	1.38	-	-	-	-	1	A	a	-	-		
B705	CF10	1.74	1.07	0.14	N	80	E		A	b	VI	v	6c期	白系北4 中国1 土中近2 産不近1
B706	CE10	2.01	1.41	0.38	N	83	W		A	d	II	v		
B707	CC-CD10	1.59	(0.65)	0.08	N	80.5	W		A	f	I	iv		
B708	CC10	0.84	0.36	0.12	N	81	W		A	d	II	ii		
B726	CC9-10	0.63	0.35	0.39	N	62	E		A	e	-	i		
B736	BO-BQ9	4.50	1.00	0.28	N	83	W		A	e	I	i	8期	白系北1 古瀬戸1 大瀬2 信楽1 土中近10 連房陶3 SX あるいはSDか
B798	CGC G7	1.59	(0.21)	0.60	N	6	W		A	f	V	iv		
B799	CC7	0.80	0.49	0.20	N	82	E	3	A	a	II	ii		
B813	BO10	1.91	0.20	0.13	-	-	-	3	A	c	IV	i		
B840	BN10	1.41	(0.46)	0.09	N	2.5	W		A	f	I	i		
B846	BQ10	1.69	1.20	0.39	N	86.5	E		A	d	II	i		古瀬戸1 土中近3 産不近1
C10	CI-CJ7-8	1.45	0.85	0.10	N	80	E		A	b	IV	i		
C12	CJ7-8	(0.96)	1.76	0.32	N	12.5	W		A	f	IV	v		
C14	CJ8	0.67	0.58	0.04	N	66.5	E		-	d	-	i		
C22	CJ8	1.13	0.84	0.15	N	11	E		A	d	IV	i		白系北1
C23	CJ8	1.46	1.12	0.24	N	11	E		A	d	I	i	6c期	白系北5 古瀬戸1
C33	CK9	(0.72)	(0.24)	0.15	-	-	-		A	f	I	i		白系北1
C40	CL12	0.62	0.44	0.06	N	29.5	W		A	d	I	i		
C41	CL12	1.16	0.56	0.20	N	77.5	E		A	e	I	i	9期	白系北1 瀬美1 産不近1
C42	CM12	1.20	0.80	0.23	N	84	E		A	b	IV	i	6a期	白系北3 土中近1
C43	CL-CM12	1.00	0.56	0.16	N	86.5	W		-	b	-	i		
C46	CL12-13	2.36	1.60	0.36	N	19	W		-	e	-	i	10期	白系北2 古瀬戸1 土中近1 連房陶3 唐津1 産不近1 近房陶1
C53	CL13	0.64	0.40	0.06	N	65.5	W		A	b	I	v		
C57	CL-CM14	0.74	0.51	0.26	N	1.5	W		A	f	VII	ii		土中近1
C64	CN14	1.05	0.54	0.59	N	79.5	E		A	b	VII	v		白系北1
C65	CT13	0.95	0.47	-	N	80	E		-	b	-	-		
C66	DA13	1.03	0.43	0.20	N	4	W		A	f	I	i		大瀬1
C67	DA13	1.16	0.72	0.20	N	61.5	E		A	d	I	ii	6b期	
C68	DA13	1.44	0.88	0.24	N	72.5	E		A	b	IV	i	10期末~11期	白系北1 連房陶3 近房陶4 土製品2
C84	CT14	0.55	0.50	0.19	N	56	E		-	b	-	i		中国1
C85	CT14	1.36	0.96	0.16	N	31.5	E		A	e	IV	ii		
C91	DA-DB14	0.53	0.50	0.23	N	67.5	E		A	d	IV	i	10期	白系北1 連房陶1 連房陶1
C93	DB14	(2.75)	2.45	-	N	65	E		A	c	II	i	10期	須磨器1 土古1 白系北10 古瀬戸6 常滑1 瓦質1 土中近24 連房陶73 連房陶9 産不近2 近房陶4 土製品10
C94	DB14	0.72	(0.48)	0.22	N	13	W		A	f	IV	iv		
C100	DB15	0.64	0.60	0.09	N	2	E		A	b	I	ii		
C104	CS-CT12	1.05	0.40	0.11	N	71	E		A	e	IV	iii		白系北1 連房陶1 不土1
C108	CT12-13	1.32	0.80	0.16	N	47.5	E		A	e	III	i		古瀬戸1
C118	DB13	2.02	0.62	0.13	N	68.5	E		A	e	I	i		土中近12 連房陶1 連房陶6 近房陶3 土製品7 C121 (SK) と遺物接合
C121	DB13	1.49	1.34	0.25	-	-	-	1	A	a	I	i	10期	白系北2 土中近5 連房陶1 連房陶3 近房陶3 土製品1、C118 (SK) と遺物接合
C125	DB15	1.44	0.88	0.13	N	41	W		-	e	-	i		
C126	DB15	1.10	0.63	0.12	N	7.5	W		A	b	I	iv		
C127	DA-DB15	(0.92)	0.56	0.15	N	26	W		A	b	I	ii		
C137	DA-DB15-16	2.08	1.44	0.73	N	35.5	E		A	e	V	ii		
C138	CT14	0.84	0.52	0.13	N	24	W		A	e	J	i	10期	大瀬1 土中近3 連房陶3
C142	DA14	2.12	0.72	0.16	N	71	E		A	e	J	i		
C144	DA15	1.50	0.45	0.45	N	20.5	E		-	b	-	-		
C152	CJ8	0.36	0.25	0.44	N	1	E		A	b	-	v		土中近1
C153	CJ8	1.52	0.71	0.11	N	14	W		A	e	J	v		
C155	CJ8	1.28	1.24	0.26	N	78	W		-	d	-	i		
C157	CJ8	(0.96)	(0.33)	0.26	N	67.5	E		A	f	I	i		白系北1 土中近1
C166	CK9	1.02	(0.33)	0.28	N	68	E		A	b	VII	i		白系北1
C175	CJ7	0.93	(0.33)	0.30	N	11	W		-	f	-	-		土中近2
C181	CM12	1.48	(0.33)	0.18	N	77	E		A	c	I	i	10期	連房陶2
C183	DA13-14	1.35	(0.33)	0.24	N	68	E		A	b	I	i	10期	白系北4 土中近6 連房陶1
C184	DA14	3.64	(0.32)	0.40	N	80	E		A	e	II	i	10期	白系北6 古瀬戸1 土中近4 連房陶5 産不近1 近房陶1 土製品1
C185	CM13	1.22	(0.32)	0.10	N	74	E		A	e	I	iv		
C186	DB15	0.87	(0.32)	0.22	N	16.5	W		A	d	VII	iv		
C187	DB15	(0.91)	(0.32)	0.29	N	74	E		A	f	I	v		
C188	DB15-16	1.20	(0.32)	0.39	N	17	W		A	e	I	v		
C201	DA15-16	1.52	(0.32)	0.40	N	21	E		A	b	IV	ii		
C202	DA16	(1.44)	(0.32)	0.20	N	-	-		-	f	-	-		
C209	CM13	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-		
C210	DA13	1.04	0.72	0.13	N	69	E		A	e	I	i		
C211	DB14-15	0.68	0.44	0.15	N	58.5	W		A	e	I	ii		
C212	DB15	1.04	0.60	0.24	N	4.5	W		A	e	I	v		
C213	CL13-14	0.96	0.84	0.24	N	3.5	E		-	d	-	i		白系北2
C214	DB16	(0.86)	0.76	0.25	N	14	W		A	f	I	iii		
C217	DB15	(1.28)	0.64	0.20	N	12	W		A	f	I	iv		
C218	CK10	0.90	0.65	0.18	N	22	W	2	A	a	I	iii		

表25 中近世土坑一覧表(3)

遺構名	グリッド	長さ(m)	幅径(m)	深さ(m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推 定 時 期	備 考
D7	DH16	1.08	0.96	0.37	N 17 W	1	A	c	II	ii		白系北2 土製品1
D8	DH16	0.84	0.52	0.08	N 80 W		A	b	I	i		
D9	DG-DH17	(0.88)	1.11	0.10	N 36 W		A	f	I	i	6 c 期	白系北1
D50	DJ17	1.32	1.20	0.37	-	1	A	a	II	ii		
D60	DI15	1.23	1.05	0.47	N 89 W		B	b	IV	ii	6 c 期	須恵器1 白瓷1 白系南2 白系北13 古瀬戸4 大甕2 常滑4 土中近16 連房陶1 産不近14 不土1
D65	DJ-DK14	1.28	1.20	0.09	N 83 W	1	A	c	II	i		白系北1
D70	DK13	1.40	1.08	0.12	N 1 W	2	A	c	II	ii		古瀬戸1
D72	DJ16	0.96	0.76	0.12	N 84 W		A	b	II	i		
D79	DJ17	1.15	1.09	0.06	-	1	A	a	I	i		白系北1 古瀬戸1
D85	DJ15	1.71	0.97	0.17	N -		B	e	I	i	6 c 期	古瀬戸4 大甕1
D95	DI17	0.62	0.44	0.32	N 35 W		A	e	III	ii		
D101	DH-DI16	0.65	0.47	0.11	N 5 W		A	b	IV	i		
D102	DK13	0.68	0.52	0.10	N 11 E		A	d	I	i		
D103	DM13	1.16	1.08	0.14	N 87 E	1	A	c	I	i		土中近1
D105	DL-DM13	1.12	1.00	0.18	N 77 E	1	A	c	I	ii		白系北1
D106	DN13	1.24	1.04	0.17	N 79.5 E	1	A	c	II	ii		白系南1 白系北2
D113	DO16	0.60	0.56	0.51	N 78 E		A	b	II	iii		
D114	DO16	1.02	0.71	0.17	N 79 E	2	A	c	I	i		
D140	DN17-18	1.38	0.29	0.52	N 69 E		A	e	II	ii		
D145	DO17	0.97	0.58	0.25	N 64 E		A	b	I	i		
D181	DJ15	1.20	1.04	0.28	N 5 E	1	A	c	I	ii		
D201	DH17	0.62	(0.38)	0.07	N 83 E		A	a	I	i		
D212	DJ16	(0.54)	0.53	0.06	N 13 E		A	e	I	i		
D301	DT15	-	-	0.28	N -		A	f	II	i		
D312	DR16	1.20	0.72	0.29	N 67 E		A	e	I	i		
D314	DR16	0.74	0.62	0.21	-	1	A	a	I	iv		
D337	DQ16	(1.32)	0.92	0.36	N 71 W		A	b	II	i		
D339	DQ15-16	0.75	(0.25)	0.09	N 8 E		A	f	-	i		
D340	DR17	0.63	0.38	0.20	N 9 E		A	b	I	iii		
D345	DQ-DR16-17	3.54	2.04	0.40	N 4 W		A	e	IV	ii	6 b 期	白系北2
D360	DO-DP16	1.81	0.83	0.18	N 87 E		A	e	IV	i		
D401	EF20	1.42	0.88	0.66	N 5 W	3	A	c	II	ii	5 c ~ 6 a 期	白系北1 古瀬戸1
D402	EF20	1.08	0.64	0.94	N 16 W		A	f	II	iii		
D403	EF20	1.10	0.95	0.12	N 84.5 E	1	A	c	IV	iv		白系北3
D404	EE-EF20	1.01	0.77	0.26	N 83 E	2	A	c	II	iv		土中近5 不土1
D405	EE-EF20	1.37	1.34	0.42	-	1	A	a	V	ii		白系南2 白系北4 土中近4
D406	EE20	1.47	0.91	0.39	N 8 W	3	B	c	II	ii	6 a 期	白系北14 土中近4
D407	EE20	1.18	0.83	0.13	N 8 W	2	B	c	I	i		白系南1 白系北1 土中近2 不土1
D409	EE21	0.68	(0.32)	0.09	N 78 W		A	f	I	i		
D411	EE19	0.96	0.72	0.12	N 8 W	2	B	c	IV	i		
D416	EE-EF19	1.05	0.93	0.43	N 86.5 E	1	A	c	II	iii		
D417	EF19	1.04	0.96	0.08	-	1	A	a	IV	i		
D419	EF19	1.11	1.09	0.52	-	1	A	a	II	ii		白系北2 古瀬戸1
D421	EF19	1.03	0.87	0.18	N 4 W	1	A	c	II	i		
D422	EF19	0.97	0.81	0.31	N 14 W	2	A	c	II	ii	6 b 期	白系南1 白系北13
D425	EF18-19	1.29	1.23	0.26	-	1	A	a	I	i	5 c 期	白系北1 近世陶器が混入
D429	EF18	0.48	0.72	0.05	N 74 W		A	b	I	i		
D432	EE18	0.63	0.41	0.04	N 26 E		A	e	-	i		
D441	EE-EF16	1.12	0.92	0.22	N 60 E		A	b	II	i		須恵器1 白系南2 白系北7 土中近5 不土1
D442	EE17	-	-	0.14	N -		A	c	I	i	6 c 期	白系北2
D443	EF17	1.16	0.84	0.07	N 89.5 E		A	d	I	i		
D446	EF16	1.08	(0.47)	0.23	N 3 E		B	f	I	i	5 c 期	白系南1 白系北4 土中近2 連房陶1 近世陶器が混入
D450	ED18-19	(0.95)	1.13	0.04	N 61.5 E		A	b	I	i		白系南1 土中近2 不土1
D461	EF19	(0.88)	0.93	0.11	N 3 W		A	c	II	i		
D463	EE16	1.20	0.52	0.06	N -		B	e	I	i		
D464	ED20	1.21	0.62	-	N -		B	e	-	-		
D472	EF17	0.60	(0.12)	0.11	N 3.5 E		A	f	I	i		
E9	FC20	0.93	0.83	0.16	N 73 W		A	d	II	ii	6 c 期	白系北5
E10	FB19	1.11	1.08	0.40	N 8 E		A	e	II	i	5 b 期	白系南15 白系北2 土中近6 不土2
E17	FB19	1.49	(0.69)	0.08	N 82 W		A	f	I	i		白系北2
E20	FA-FB19-20	1.06	0.83	0.10	N 81 E		A	d	IV	i	5 b 期	白系南2 白系北4 近陶磁1
E25	FB20	1.29	0.72	0.47	N 8 E		A	e	II	ii		白系北2
E26	FB20	(1.03)	(0.31)	0.42	N 9 E		A	f	II	i		白系南2 白系北2
E27	FB20	0.90	0.42	0.25	N 82.5 W		A	e	II	ii		土中近1
E32	FB20-21	1.09	0.69	0.08	N 2.5 W		A	d	II	i		白系南1 白系北1
E34	FA19	0.65	0.50	0.24	N 86 E		A	e	IV	ii		
E40	FA18-19	(1.56)	(1.00)	0.23	N 79 W		A	f	IV	i	6 期	白瓷1 白系南2 白系北3 古瀬戸1 瓦質1 土中近2
E45	FA19	0.96	0.88	0.08	N 71 W		A	b	I	i		白系南3 白系北2 土中近2
E50	FA20	1.17	0.99	0.16	N 3 E		A	d	IV	i		白系南4 白系北6 土中近3 不陶磁1 不土1
E53	ET-FA19	1.21	1.20	0.61	-	1	A	a	V	iv	6 a 期	白系南2 白系北4 中国2
E55	ET19	1.34	1.25	0.56	N 37 E		A	b	II	iv	5 b 期	白系南8 白系北8 常滑2 土中近4
E56	ET19-20	1.11	1.10	0.30	-	1	A	a	II	v	5 b 期	白系南8 白系北3 中国1
E59	ET19	0.89	0.52	0.09	N 83 E		A	e	V	ii		
E61	ET18-19	1.40	0.84	0.49	N 81 W		A	e	II	i		白系南2 白系北3 土中近1
E65	ET18-19	1.24	1.23	0.28	N 1 W	1	A	c	II	i	6 c 期	白系北5 土中近1 E323 (SK) と遺物接合
E66	ES-ET19	0.93	0.71	0.09	N 89.6 W		A	d	II	ii		
E70	ET20	1.41	1.04	0.08	N 80 E		A	b	I	ii		白系南1 白系北1 土中近2
E72	ET20	0.92	0.49	0.95	N 13 E		A	b	I	i		
E85	ES19	1.18	0.72	0.15	N 5 E		A	e	II	i		
E87	ES19	1.00	0.73	0.09	N 82 E		A	b	I	i		
E95	ER-ES19	1.12	(0.92)	0.10	N 86 E		A	f	I	i		
E101	ES19	1.34	1.02	0.37	N 81.5 W		A	d	II	ii	6 a 期	白系南8 白系北6 古瀬戸1 中国1
E105	ES19-20	1.52	1.47	0.42	-	1	A	a	I	i		白系南8 白系北4 土中近4 不土2
E115	ET20	1.30	1.25	0.26	N 82 E		A	b	I	ii		白系南2 白系北1
E118	ES20	1.02	(0.52)	0.36	N 18 W		A	f	II	i		白系北1
E139	ER18	0.86	0.49	0.20	N 87 E		A	e	IV	i		白系北1
E140	ER18	1.03	(0.53)	0.31	N 12 W		A	f	II	v	5 b 期	白系南1 不土1
E150	FB21	1.01	0.92	0.26	N 1.5 W		A	d	II	i	5 a 期	白系南4 白系北3 常滑1
E159	FA21-22	0.98	0.95	0.32	-	1	A	a	II	v		白系南2 白系北1
E160	FA21	1.25	1.11	0.29	N 38.5 W		A	b	I	i		土古2 白系南2 白系北4 不土4
E161	FA21	1.25	1.09	0.28	N 77 W		A	d	II	i		白瓷1 白系南4 白系北2
E162	FA21	1.45	1.28	0.45	N 6.5 E		A	b	I	ii		土古1 白系南7 白系北5 不土1
E165	FA21	1.10	1.04	0.40	N 3.5 E		A	d	VII	i		白系南3 白系北5 古瀬戸1 産不中1 土中近3
E170	ET21	0.98	0.89	0.12	N 32 E		A	b	I	i	5 b 期	土古2 白系南7 白系北1 中国1 土中近3 不土3
E171	FA22	0.96	0.94	0.30	-	1	A	a	-	i		白系北1 土中近1
E179	FA-FB23	0.89	0.86	0.16	N 1.3 W	1	A	c	-	i		白系南3 土中近1 不土1
E189	FA-FB23	1.16	0.72	0.24	N 21.5 W		A	d	III	ii		
E190	FA23	1.20	0.60	0.22	N 32.5 E		A	e	J	ii		
E197	ET-FA23	1.02	0.69	0.07	N 64 W		A	f	I	ii		常滑1
E200	ET23	0.88	0.84	0.12	-	1	A	a	J	ii		
E243	ES21	0.74	0.56	0.17	N 64 E		A	b	I	i		
E246	ES20-21	1.10	1.07	0.09	N 6.5 E		A	f	I	i		白系北2 土中近2
E247	ES21	0.89	0.44	0.13	N 62 E		A	e	J	i		
E250	ES-ET20-21	1.66	1.56	0.10	N 12 E		A	d	J	ii		白系南4 白系北6 土中近3

表26 中近世土坑一覧表(4)

遺構名	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	主軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推定時期	備考
E252	ES20-21	1.24	1.03	0.45	N 85 W	2	A	c	II	iv		白系南7 白系北6 土中近2
E253	ET24	(0.76)	(0.48)	0.10	-	-	A	f	-	i		
E276	ET19	0.88	0.50	0.13	N 48.5 W	-	A	f	VII	iv		
E280	FA20	1.30	1.18	0.20	N 81 W	-	A	d	IV	ii	6 c 期	白系南4 白系北5 常滑1 土中近2
E281	FA20	(1.18)	1.06	0.14	N 20 W	-	A	f	I	i		
E290	FB20	0.72	(0.56)	0.21	N 22 W	-	-	f	-	i		
E300	ER19	1.15	1.05	0.30	N 84.5 W	-	A	d	II	iv		白系南3 白系北4
E301	ER19	1.14	0.90	0.25	N 87 W	-	A	d	II	i	5 b 期	白系南5 白系北4
E302	ER19	1.28	(0.83)	0.24	N 14 E	-	A	f	II	iii		白系南5 白系北6 土中近1 近陶磁1
E304	ER-ES18-19	1.14	1.10	0.45	N 85.5 W	-	A	b	V	ii	5 b 期	白系南5 白系北2 土中近3
E323	ET19	1.03	0.96	0.52	N 84.5 W	-	A	d	II	ii		白系南1 白系北1 土中近1 E65 (SK) と遺物接合
E324	ET19	1.40	0.84	0.44	N 79.5 W	-	A	e	II	ii		白系南1
E331	FA19	(0.57)	(0.45)	0.21	-	-	A	f	I	i		
E338	ES20	0.84	0.43	0.07	N 40.5 E	-	A	e	I	i		
E383	FB-FC19	(0.84)	(0.16)	0.13	-	-	-	f	-	i		
E385	FB19	1.02	0.51	0.09	N 9 E	-	-	f	-	i		
E413	EL-EM22	1.37	(0.64)	0.23	N 80 E	-	A	f	I	iv	6 b 期	白系南1 白系北1
E418	EK21-22	(1.18)	(0.52)	0.19	N 82 E	-	A	f	V	ii	6 a 期	白系北5
E420	EJ21	(1.00)	(0.40)	0.40	N -	-	A	f	II	ii		白系南1 白系北12
E421	EJ21	1.27	0.96	0.25	N 5 W	-	A	d	II	i		白系南2 白系北14 土中近3
E422	EJ20-21	1.85	1.39	0.33	N 17 W	-	A	e	I	i	6 a 期	白系南5 白系北5 白系北24 中国1 土中近5
E426	EK21	0.84	0.64	0.03	N 9 W	-	A	f	I	i		白系北4
E427	EK21	1.07	1.01	0.19	N 6 W	-	A	d	I	i	6 b 期	白系南2 白系北10 土中近3
E466	EN21	0.81	0.80	0.15	-	1	A	a	I	ii		土中近1
E468	EN20-21	0.74	(0.70)	0.12	N 17 W	-	A	f	I	i		
E469	EN21	(0.80)	0.82	0.11	N 19 W	-	A	f	I	i	5 b 期	白系南3
E473	EN20	0.80	0.68	0.46	N 12.5 W	-	A	b	VII	v		白系南1
E474	EN20	(1.80)	(0.46)	0.23	N -	-	A	f	VI	iii		
E478	EN20	0.72	0.48	0.05	N 55 W	-	-	b	-	i		
E490	EN20	(0.96)	(0.81)	0.24	N 87 E	-	A	f	II	ii	6 期	白系北2
E492	EN20	(0.70)	(0.49)	0.11	N 70.5 E	-	A	f	I	i		白系北2 常滑1
E493	EN20	(0.85)	(0.35)	0.10	N 61 W	-	A	f	VII	i		
E501	EM-EN20	1.10	1.01	0.18	-	1	A	a	II	i	5 c 期	白系北2
E505	EM-EN20	0.82	0.80	0.05	N 27 W	-	A	b	I	i	5 b 期	白系北1
E550	EJ19	1.36	(0.88)	0.19	N 9 W	-	A	f	II	i		
E567	EK20	1.20	0.88	0.05	N 0.2 W	2	A	c	I	i	5 b 期	白系南1 白系北5
E570	EK20	0.84	0.72	0.06	N 14 E	-	A	b	I	i	5 c 期	白系南1 白系北2
E585	EJ21	0.85	0.60	0.11	N 37.5 E	-	A	f	I	i		
E590	EJ20	1.08	1.04	0.18	-	1	A	a	II	ii		白系北5
E621	EM19	1.08	1.05	0.18	-	1	A	a	I	ii	5 c 期	土古1 白系南7 白系北13 中国1 土中近5 不土1
E660	EN18	(0.99)	0.74	0.29	N 73 E	-	A	f	I	i		
E671	EL17	0.70	0.54	0.45	N 59 W	-	A	e	V	ii	5 b 期	白系南4 土中近2
E673	EN18-19	1.22	0.88	0.11	N 5.5 E	-	A	d	II	i	6 a 期	白系南5 白系北19 常滑1 中国1 土中近6 不土2
E688	EN18	0.76	0.54	0.15	N 9.5 W	-	A	b	VII	i		
E700	EJ-EK16-17	(1.13)	(0.57)	0.25	N 82 W	-	A	f	II	i	6 a 期	白系南35 白系北90 古瀬戸1 中国1 土中近23
E707	EI17	(0.68)	0.62	0.28	N 51 W	-	A	f	I	i		
E749	EJ16-17	1.34	(0.51)	0.40	N 1 W	-	A	f	II	ii		白系南2 白系北2 古瀬戸1
E760	EI17	1.46	(1.03)	0.39	N 9 W	-	A	f	II	ii	5 b 期	白系南20 白系北5 常滑0 不土1 E762 (P) と遺物接合
E761	EI17	1.07	1.04	0.47	N 12 E	-	A	f	II	ii	5 b 期	白系南38 白系北9 常滑2
E766	EJ17	(0.62)	(0.34)	0.19	N 63 E	-	A	f	I	i	5 b 期	白系南1
E771	EJ17	0.96	0.92	0.12	-	1	A	a	I	i		白系南5 白系北1
E778	EJ16-17	1.10	0.76	0.18	N 1 E	2	A	a	II	ii	5 c 期	白系南3 白系北10 常滑1 土中近4
E799	EJ-EK20-21	1.15	1.13	0.34	-	1	A	a	I	i		
E818	EJ16	0.70	0.49	0.07	-	2	A	a	I	i		白系北8 土中近1 不土4
E819	EJ16	0.93	0.78	0.34	N 1 E	-	A	f	II	ii		白系北2 土中近1
E820	EJ16	0.95	0.64	0.16	-	2	A	a	I	i	5 b 期	白系南5 白系北21 土中近3 土製品1
E840	EJ16	1.06	0.83	0.30	N 9 E	-	A	e	II	ii		白系北1
E847	EJ-EK16	(0.54)	(0.16)	0.09	N 78 E	-	A	f	III	i		白系北2
E851	FC20	(0.86)	(0.40)	0.25	N 5 E	-	A	f	II	ii		
E852	ET22-23	0.94	0.32	0.23	N 30.5 E	-	A	c	I	i		
E863	FA24	(0.64)	(0.60)	0.17	N 52 W	-	A	f	I	i		
E927	EI16	(0.21)	0.10	0.19	-	-	A	f	II	i		
F12	GR32	1.07	0.73	0.18	N 82.5 W	-	A	d	II	i	5 b 期	白系南5 白系北5
F14	GR32	0.90	0.79	0.04	N 4 E	1	A	a	-	-		
F39	GE-GF28	1.75	1.31	0.28	N 85 E	-	B	b	II	iv	5 c 期	須恵器20 白系南13 白系北10 土中近2 不土10 F48 と遺物接合
F41	GE-GF28	1.07	(0.87)	0.26	N 45 E	-	A	d	V	i		須恵器6 白系1 白系南3 白系北4 産不中1 不陶磁1 不土2
F43	GE-GF28	0.61	0.53	0.76	N 1 W	-	A	b	III	ii		須恵器7
F45	GE28	0.78	0.74	0.18	N 45.5 W	-	A	b	II	i		須恵器3 土古1 古代遺物のみ出土
F48	GE28	0.96	0.94	0.10	N 21 W	-	A	b	II	ii		須恵器6 土古3 白系北2 不土3 F39 と遺物接合
F52	GE28	1.06	0.88	0.13	N 13 E	-	A	d	IV	i		須恵器4 不土1
F69	GF26	(1.20)	1.13	0.52	N 58 W	-	A	b	II	ii	6 c 期	須恵器13 土古1 白系8 白系南37 白系北14 古瀬戸1 中国1 土中近12 不土4
F70	GE-GF26	1.01	(0.86)	0.24	N 82 W	-	A	b	VII	i		白系南1 白系北2
F71	GE26	2.00	(0.32)	0.68	N 82 W	-	A	f	II	v		須恵器2 白系南1 白系北4 土中近2 不土1
F72	GE26	1.11	0.93	0.26	N 28 W	1	A	a	I	i		須恵器1 白系3 土中近1
F73	GD-GE26	1.31	(0.63)	0.53	N 81 W	-	A	f	IV	ii		須恵器1 白系南3 白系北1 土中近1
F74	GE26	0.78	(0.74)	0.26	N 26 E	-	A	e	V	i		白系2 土中近1
F76	GE26	0.82	0.56	0.06	N 86 E	2	A	a	-	-		
F77	GE26-27	0.98	0.95	0.26	-	1	A	a	II	i		須恵器4 白系南3 白系北3 中国1 不土2
F78	GE27	1.08	0.89	0.23	N 2 E	-	A	d	II	i	5 b 期	須恵器3 白系南1 白系北5 土中近1
F81	GE27	1.64	1.07	0.42	N 10 E	-	A	d	II	v		須恵器1 不土2
F83	GE27	1.05	(0.78)	0.22	N 72 W	-	A	f	V	i	6 期	須恵器2 土古1 白系南2 白系北1 土中近1
F84	GE27	1.08	(0.59)	0.10	N 66 W	-	A	f	-	-		須恵器1 土古4
F85	GE27	1.10	0.86	0.33	N 84 E	2	A	c	II	i	5 a 期	須恵器6 白系南5 白系北1 土中近1 不土2
F99	GD-GE29	1.13	(1.00)	0.23	N 4 W	-	A	f	IV	i		須恵器11 土古10 白系3 白系南6 産不中1 土中近22 不土16
F104	GD29	1.12	(0.75)	0.51	N 13 E	-	A	f	-	-	5 c 期	須恵器10 土古5 白系1 白系南16 白系北2 産不中1 土中近2 不土7 土製品1
F110	GD28	1.15	0.83	0.34	N 84 W	-	A	b	II	ii		須恵器9 土古3 白系1 白系南2 白系北4 土中近3 不土3
F111	GD28	0.91	0.39	0.19	-	-	A	f	II	-		
F113	GE27-28	1.26	1.16	0.43	N 5 E	-	A	b	II	ii		須恵器2 土古1
F114	GE27	1.06	0.84	0.28	N 27 E	-	A	b	I	i		須恵器7 土古2 白系1 白系南1 遠房陶1 不土6
F115	GD-GE27	0.76	0.74	0.20	-	1	A	a	IV	i		須恵器1 不土1
F116	GD-GE27	0.85	0.83	0.17	-	1	A	a	II	i		須恵器1
F117	GD-GE27-28	1.42	1.24	0.54	N 17 E	-	A	f	V	ii		須恵器2 土古2 白系南5 白系北1 不土4
F118	GD27	0.83	0.73	0.26	N 70 W	-	A	b	I	v		
F121	GD27	1.16	1.14	0.30	-	1	A	a	II	i		須恵器3 土古2 白系南8 白系北1 不土1
F128	GD27	1.00	0.95	0.34	N 66 E	-	A	b	II	ii	5 a 期	須恵器3 土古2 白系南9 白系北2 土中近1 不土5
F132	GC-GD26-27	1.23	1.21	0.24	N 35 W	-	A	b	I	i		須恵器2 土古3 白系1 白系南9 白系北3 土中近1 不陶磁1
F135	GD26	(1.01)	1.07	0.41	N 25 W	-	A	b	II	i		須恵器6 土古7 白系1 白系南24 白系北4 土中近3 不土4
F136	GD26-27	(0.68)	1.05	0.47	N 73 W	-	A	f	V	ii	6 a 期	須恵器38 土古3 白系2 白系南5 白系北9 古瀬戸1 中国1 土中近6 不土14 2 つの土坑の可能性が高い
F139	GD26	1.50	(1.01)	0.45	N 61 W	-	A	f	II	i		土古3 白系1 白系南13 白系北5 土中近2 不土4
F140	GD26	1.18	(0.54)	0.29	N 81 W	-	A	f	IV	ii		土古2 白系南5 白系北2 土中近1
F141	GD27	0.68	0.36	0.20	N 80 W	-	A	b	-	-		
F158	GB29	0.76	0.76	0.14	N 9 E	-	A	c	-	-		
F170	GB28-29	1.07	1.02	0.20	N 67 W	-	A	b	I	i		須恵器2 白系南1
F172	GB28	1.35	1.35	0.31	N 32 W	-	A	d	II	i	5 b 期	須恵器4 土古1 白系南10 白系北3 不土3

表27 中近世土坑一覽表(5)

遺構名	グリッド	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推 定 時 期	備 考	
F177	GH28	1.00	1.00	0.06	N 20 E	-	A	b -	i				
F184	GB28	0.98	0.98	0.11	N 13 E	-	A	c IV	i			須恵器5 土古4 白糸南10 土中近1	
F186	GB27	1.28	1.28	0.51	N 8 E	-	A	d II	i			須恵器21 土古7 白糸南13 白糸北5 土中近2 不土11	
F187	GB27	0.70	0.63	0.38	N 5 W	-	A	b I	i			須恵器5 土古4 白糸南8 白糸北2 土中近2 不土3	
F192	GB27	0.97	0.66	0.07	N 15 E	-	A	f I	i				
F200	GA27	-	-	0.69	-	-	A	f II	i			須恵器1 白糸南2 白糸北2 不陶磁1 不土1	
F201	GA27	(1.12)	(1.08)	0.70	N 13 W	-	A	e II	v			縄文1 須恵器3 土古5 白糸1 白糸南8 白糸北7 中国1 不土2	
F206	GR31	1.01	(0.78)	0.39	N 10 E	-	A	f II	ii		5 b 期	白糸南6 白糸北5	
F213	GR29	0.97	0.58	0.24	N 62 W	-	A	b II	i		5 b 期	須恵器2 白糸南7 土中近2	
F217	GR29	0.91	0.68	0.23	N 8 E	-	A	c II	i			白糸南4 土中近1	
F220	GR28-29	(0.65)	0.66	0.30	N 66 W	-	A	f II	ii			須恵器1 土古2 白糸南4 白糸北5 不土4 F344 (P) と遺物接合	
F221	GR28	0.67	(0.48)	0.25	N 18 E	-	A	f II	i		5 b 期	須恵器1 土古1 白糸1 白糸南2 白糸北2 中国1	
F222	GR28	(0.58)	(0.57)	0.18	N 62 W	-	A	f II	i		6 b 期	白糸南1 白糸北1 土中近1	
F223	GR28	1.24	(0.53)	0.22	N 71 W	-	A	f II	i		6 a 期	白糸北1 土中近1	
F225	GQ-GR27	1.16	0.67	0.17	N 67.5 W	-	A	d II	i			土古1 白糸南1 古瀬戸1 土中近10	
F226	GQ-GR27	1.03	0.93	0.37	N 72 W	-	A	d II	i			須恵器3 土古1 白糸1 白糸南6 白糸北4 不土2	
F228	GR27	(0.75)	0.60	0.15	N 81 W	-	A	d II	i			白糸南3 土中近1	
F229	GQ-GR26-27	1.31	1.20	0.43	N 32 E	-	A	b V	ii		5 b 期	白糸南1 白糸北1	
F230	GR26-27	1.41	1.19	0.17	-	-	A	c I	i			土古1 中国1 土中近4	
F232	GQ-GR26	(1.25)	-	0.22	N 53 E	-	A	e II	i		6 b 期	須恵器1 白糸南3 白糸北1	
F236	GQ26-27	0.83	0.81	0.14	-	-	A	a VII	i		5 b 期	白糸南1 白糸北1	
F238	GQ27	1.01	(0.55)	0.10	N 72 W	-	A	b I	i				
F239	GQ27	0.91	0.51	0.21	N 40 W	-	A	f I	i			白糸南2 白糸北1 土中近1	
F240	GQ27	1.04	0.99	0.34	N 18 E	-	A	d II	i			白糸南2	
F241	GQ27	0.84	(0.59)	0.09	N 80 W	-	A	b I	i				
F242	GP32	(1.18)	(1.16)	0.50	N 9 E	-	A	f II	ii		5 b 期	須恵器2 土古1 白糸南35 中国2 土中近25 不土3 土製品1 F256 (SK) と遺物接合	
F243	GQ32	0.68	0.61	0.28	N 7 E	-	C	b IV	iii				
F252	GQ32	1.26	1.11	0.32	N 11 E	-	A	b II	iv		5 b 期	白糸南26 白糸北3 土中近9 不土3	
F253	GQ-GR32	0.81	(0.23)	0.08	N 77 E	-	A	f I	i			白糸南4 土中近1	
F254	GQ-GR32	1.32	(0.47)	0.38	N 16 E	-	A	f II	i		5 b 期	白糸南14 白糸北2 土中近1 不土1	
F255	GQ31-32	1.21	1.04	0.49	N 22 E	-	A	e IV	iii		5 b 期	須恵器2 白糸南63 白糸北3 土中近6 不土1 F428 (P) と遺物接合	
F256	GQ31-32	1.26	1.10	0.45	N 5 W	-	A	b II	iii		5 a 期	須恵器1 土古1 白糸南14 土中近5 土製品3 F242 (SK) と遺物接合	
F265	GP31	1.50	0.39	0.18	N 4 W	-	A	f II	i				
F267	GQ31	0.67	0.47	0.06	N 84 W	-	-	b -	i			白糸北1	
F272	GQ30-31	1.46	0.85	0.23	N 27 W	-	A	e I	i			白糸南1 白糸北1	
F273	GQ31	1.17	0.80	0.13	N 89 W	-	A	c II	v		5 b 期	白糸南1 白糸北3 土中近2	
F274	GQ31	1.05	(0.82)	0.17	N 10 E	-	A	c II	i			白糸南5 白糸北1 不土1	
F277	GQ30	0.95	0.83	0.41	N 6 E	-	A	d V	iii			須恵器1 白糸南4 白糸北1 土中近3	
F278	GQ30	0.64	(0.30)	0.42	N 26 E	-	A	f IV	ii			白糸南1	
F280	GQ30	1.30	1.29	0.38	N 2 W	-	A	b II	v			須恵器1 白糸1 白糸南7 白糸北1 常滑1 不土4	
F282	GP30-31	(1.45)	(1.10)	0.35	N 78 W	-	A	f II	i			須恵器2 白糸南6 白糸北3 不土3	
F283	GP30	(0.80)	(0.56)	0.11	N 77 W	-	A	f -	i				
F294	GP29	(0.68)	0.60	0.23	N 8 W	-	A	f IV	iii				
F296	GP29	1.44	1.12	0.45	N 48 E	-	A	e V	v		5 b 期	須恵器9 土古3 白糸3 白糸南1 白糸北3 土中近1 不土4	
F302	GP-GQ29	(1.52)	0.73	0.27	N 22 W	-	A	f I	iv		5 b 期	土古1 白糸南2 白糸北1 土中近2 不土5 土製品4	
F318	GR30	1.00	0.63	0.36	N 85 W	-	A	d II	ii		5 b 期	白糸南7 白糸北3	
F322	GR29	0.97	0.63	0.33	N 67 W	-	A	e I	v			不土3	
F328	GQ29	0.86	0.50	0.18	N 19 W	-	A	e -	i			白糸南2 白糸北1	
F330	GR28	0.84	0.61	0.36	N 83 W	-	A	c II	ii			須恵器1 白糸南2 白糸北3 土中近1	
F331	GQ-GR28	0.84	0.40	0.13	N 88.5 W	-	3	A	e -	i			白糸南1
F332	GQ28	1.10	0.94	0.33	N 12 E	-	A	f II	i		5 b 期	白糸南4 白糸北2 土中近1 不土1	
F333	GQ28	0.97	0.79	0.36	N 86 W	-	A	d II	i			須恵器2 白糸南3 白糸北3 土中近7 不土1	
F345	GQ28	0.90	0.67	0.09	N 72 W	-	A	e I	iv				
F351	GQ27	1.05	0.69	0.27	N 43 W	-	A	b VI	ii		5 b 期	白糸南2 白糸北1	
F352	GQ27-28	0.81	0.74	0.14	N 79 W	-	A	d II	i			須恵器1 土古1 白糸南2 土中近4	
F354	GQ27	(1.18)	0.92	0.42	N 48 W	-	A	d VI	ii			須恵器1 土古2 白糸南4 白糸北4 土中近2	
F356	GQ27	(0.72)	0.66	0.21	N 53 W	-	A	d II	i			白糸北1	
F357	GP-GQ27	0.98	(0.74)	0.19	N 85 W	-	A	f IV	i			白糸北2	
F358	GQ26-27	1.05	(0.57)	0.40	N 51 W	-	A	f VI	v			土中近1	
F359	GP-GQ27	1.08	0.76	0.11	N 28 E	-	A	e I	i			白糸南1 土中近1 不土1	
F361	GP27	(1.16)	1.12	0.32	N 31 W	-	A	e IV	i				
F362	GP27	1.50	1.23	0.39	N 9 E	-	A	b IV	ii		5 b 期	須恵器1 白糸南4 白糸北1	
F363	GO27	1.24	1.20	0.32	N 78 W	-	A	b II	i		5 b 期	須恵器1 土古1 白糸1 白糸南4 不土1	
F365	GO-GP26-27	0.97	(0.72)	0.18	N 82 E	-	A	b II	iii			白糸南2	
F366	GO-GP26	0.81	(0.58)	0.20	N 78 E	-	A	f -	i			須恵器1 白糸南4 不土2	
F367	GO27	0.71	(0.43)	0.28	N 81 E	-	A	f I	i			不土1	
F372	GN26	0.98	(0.89)	0.40	N 77 E	-	A	f IV	i			須恵器2 土古1 白糸1 白糸北1	
F373	GN26	(0.74)	(0.63)	0.38	N 89 W	-	A	f V	i			白糸南2	
F385	GM26-27	0.88	0.87	0.28	-	-	1	A	a I	i	5 b 期	土古8 白糸南5 白糸北2 土中近1	
F388	GP26-27	1.02	(0.43)	0.22	N 78 E	-	A	f -	i			白糸1	
F390	GC26	0.96	(0.33)	AVALUE	N 84 E	-	A	f V	iv				
F391	GE27	0.81	(0.45)	0.19	N 6 W	-	A	f II	i			土中近1	
F396	GE26	0.51	(0.09)	0.40	N 82 W	-	A	f III	i				
F402	GF27	(1.80)	(1.50)	0.37	N 13 W	-	A	e -	i		5 b 期	須恵器2 土古1 白糸南10 白糸北1 古瀬戸1 不土1	
F404	GN26	(0.84)	0.80	0.35	N 1 W	-	A	f II	i				
F405	GD26	0.76	0.44	0.27	N 81 W	-	A	f -	i			須恵器1 白糸北2 不土3	
F416	GR28	(0.78)	0.80	0.49	N 65 W	-	A	e II	v				
F417	GR28	0.96	(0.20)	0.37	N 16 E	-	A	f -	i				
F418	GN26	(0.72)	(0.40)	0.22	N 74 E	-	A	f -	i				
F425	GR31	0.91	0.73	0.10	N 90 W	-	2	A	c II	v			白糸南2
F448	GC29	1.23	1.15	0.35	N 22 E	-	A	b II	i		5 b 期	須恵器6 土古2 白糸1 白糸南16 白糸北3 中国1 産不中1 不土1	
F449	GP30	(0.48)	(0.44)	0.42	N 75 W	-	A	e VII	i		5 b 期	須恵器1 土古1 白糸南3 土中近1	
F454	GB26-27	1.12	1.04	0.70	N 30 W	-	-	b -	i			須恵器1 土古1 白糸1 常滑1	
F467	GP29	(0.80)	0.28	0.25	N 79 W	-	A	e VII	i				
F471	GC27	0.92	0.87	0.04	-	-	1	A	a I	i			
F485	GA27	1.13	(0.97)	0.28	N 71 W	-	A	b II	i			須恵器5 土古24 白糸1 白糸南5 白糸北1 土中近1 不土4	
F491	GH25	(0.92)	(0.52)	0.30	N 1.5 E	-	A	f I	i			須恵器2 白糸南1 白糸北1	
F492	GH25	(0.99)	0.95	0.12	N 27 E	-	A	b I	i			須恵器1 土古1 白糸南3 白糸北2	
F494	GH25	1.24	(0.68)	0.45	N 7 E	-	A	f II	i			須恵器1 土古2 白糸南14 白糸北5 中国1 土中近2 不土6	
F495	GH25	0.78	0.76	0.53	-	-	1	A	a II	ii	5 b 期	須恵器4 土古2 白糸南17 白糸北6 産不中1 土中近5 不土8	
F496	G125	0.88	0.80	0.06	N 30 W	-	A	b IV	i			白糸南1	
F500	G124-25	1.36	1.29	0.41	-	-	1	A	a I	iii	5 b 期	須恵器4 土古7 白糸3 白糸南13 白糸北4 土中近1 不土2	
F502	G125	(0.70)	0.88	0.18	N 68 W	-	A	c II	iv			須恵器3 白糸南3 白糸北3	
F503	G125	1.16	(0.80)	0.19	N 83.5 W	-	A	b II	i			須恵器1 白糸南11 白糸北4 土中近6	
F505	G124-25	1.21	1.17	0.24	-	-	1	A	a II	i		須恵器1 土古1 白糸1 白糸南7 白糸北2 不土1	
F507	GC29	1.08	(0.20)	0.37	N 77 E	-	A	f -	i			須恵器1 白糸南1 産不中1	
F523	GJ25-26	1.08	1.04	0.08	-	-	1	A	a II	i	5 c 期	須恵器2 白糸南2 白糸北2 産不中1	
F527	FP20	1.08	1.04	0.15	-	-	1	A	a II	ii			白糸北1
F533	FQ19	0.71	(0.29)	0.27	N 44 W	-	A	f II	i			須恵器1	
F534	FQ19	1.04	0.92	0.07	N 5 E	-	A	b I	i				

表28 中近世土坑一覧表(6)

遺構名	グリッド	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推 定 時 期	備 考	
F546	FR18	1.55	1.28	0.05	N 84 E	-	A	b	I	i			
F548	FS19	0.50	0.45	0.11	N 8 W	-	A	b	I	i			
F549	FS18	(1.60)	1.61	0.23	N 10 W	-	A	b	I	i	10~11期	須恵器1 白糸北4 連房陶2 近陶磁3	
F555	GA19	0.73	0.71	0.11	-	-	1	A	a	VII	i		
F557	GA20	1.11	1.09	0.23	-	-	1	A	a	IV	ii	土古3 白糸2 白糸南2 土中近1 不土1	
F562	GB20	0.63	(0.36)	0.10	N 27 E	-	A	f	IV	i			
F570	GB21	0.73	(0.52)	0.11	N 9 E	-	A	f	I	i			
F581	GC22-23	0.90	(0.36)	0.19	N 30 E	-	A	f	VII	i			
F582	GB-GC23	0.96	0.49	0.06	N 66 E	-	A	b	IV	iv			
F590	GA-GB22	1.20	(0.84)	0.55	N 12 E	-	-	f	-	-	6 a期	須恵器2 土古1 白糸1 白糸南13 白糸北15 中国1 土中近5	
F592	GA21	0.81	0.71	0.10	N 12 W	-	A	b	IV	iv		須恵器2 土古1	
F593	FT19	1.11	(0.52)	0.06	N 30 W	-	A	f	II	i		白糸北2 土中近1	
F599	GH25	(0.73)	0.42	0.17	N 2.5 E	-	A	f	I	i			
F600	GI26	1.12	(0.46)	0.45	N 13 E	-	A	b	II	v	6 a期	須恵器1 白糸南2 白糸北5 不土1	
F601	GI26	1.01	(0.56)	0.10	N 17 E	-	A	b	II	i		須恵器1 白糸1 白糸南1 白糸北1	
F603	GJ26	(0.70)	(0.12)	0.07	N 61 W	-	A	f	-	i			
F617	FT19	0.98	0.84	0.19	N 65 W	-	A	e	II	i			
F628	FP21	(0.66)	0.58	0.15	N 42 W	-	A	b	I	iii			
F630	FP20	(1.22)	(0.83)	0.07	N 59 E	-	A	e	II	i			
F631	FP20	0.83	0.82	0.18	-	-	1	A	a	II	i		
F632	FO21	1.09	1.07	0.27	-	-	1	A	a	II	i		白糸1
F633	FO21	0.89	(0.43)	0.23	N 43 E	-	A	b	II	iii		白糸北1	
F634	FO21	0.88	0.85	0.08	-	-	1	A	a	II	v		
F639	FO21	(1.04)	(0.64)	0.08	N 65.5 W	-	A	f	II	i		白糸1	
F644	FO21	0.99	0.96	0.18	-	-	1	A	a	II	v		
F650	FN21-22	1.19	0.87	0.14	N 89 E	-	A	b	I	iii			
F652	FN21	0.62	(0.57)	0.19	N 53 E	-	A	b	I	i			
F660	FN22	1.64	(0.56)	0.08	N 2 W	-	A	e	II	v			
F665	GA-GB21	1.64	1.19	0.26	N 27 E	-	A	d	II	i			
F669	FN25	0.90	0.56	0.24	N 83.5 W	-	A	e	-	i			
F670	FN25	0.79	0.75	0.08	-	-	1	A	a	I	i		須恵器1
F671	FO24	1.10	0.96	0.40	N 89 E	-	1	A	c	II	ii		須恵器1 古瀬戸1 中国1
F672	FO25	0.83	0.76	0.11	N 82 W	-	A	d	I	i		須恵器1	
F674	FO25	1.16	0.68	0.36	N 36 E	-	A	b	IV	ii			
F676	FO24-25	1.13	0.85	0.08	N 0.5 E	-	2	A	c	II	i		須恵器2 白糸北3
F677	FO25	0.87	0.84	0.13	-	-	1	A	a	IV	i		白糸北1
F679	GA19	1.32	(0.62)	0.23	N 45 E	-	A	f	IV	i			
F682	FP-FQ20	0.80	0.55	0.09	N 32 E	-	A	e	VI	iv		須恵器2 土古2 白糸北1 土中近1	
F685	FN25	0.71	0.52	0.15	N 2 W	-	A	b	VI	v			
F693	FO24	(0.75)	0.94	0.27	N 58 E	-	A	a	II	iv		須恵器1 白糸南1 白糸北1	
F694	FO25	1.03	0.99	0.19	N 56 E	-	1	A	c	II	iv		
F698	FO25	0.97	0.90	0.15	N 71 E	-	A	b	I	i		土古1 白糸南1	
F701	FO24-25	0.97	0.96	0.39	N 1.5 E	-	A	b	I	i		須恵器6 土古3 中国1 蔵不中1 土中近1 不土1	
F702	FO24-25	1.00	0.68	0.33	N 11 E	-	2	A	b	III	iii		
F704	FO24	0.73	0.60	0.23	N 15 W	-	A	b	VII	v			
F705	FO24	0.99	0.98	0.11	N 85 W	-	1	A	c	II	i		
F708	FO24	0.62	0.43	0.25	N 80 W	-	A	b	VI	iv			
F709	FO24	0.84	0.81	0.05	-	-	1	A	a	II	i		
F712	FO25	1.09	(0.95)	0.13	N 84 W	-	A	c	I	i		白糸北3 土中近1	
F715	FO25	1.08	1.04	0.14	-	-	1	A	a	I	i		白糸南1 白糸北2 中国1 不土1
F719	FP25	0.94	(0.45)	0.15	N 82 W	-	A	f	I	i		須恵器1 白糸2 白糸南1	
F725	FP24	1.04	0.64	0.21	N 76 W	-	A	e	VII	i			
F726	FP24	1.12	1.07	0.11	N 0 W	-	A	d	IV	i			
F728	FP24	1.00	0.99	0.40	-	-	1	A	a	II	iv		須恵器1 土古1 白糸3 白糸南2 土中近2
F733	FO23	1.10	0.80	0.16	N 69 W	-	A	e	IV	i			
F734	FO23	0.97	0.64	0.08	N 9 E	-	A	f	-	i			
F736	FO23	1.05	0.71	0.10	N 65 W	-	2	A	c	IV	i		
F745	FP23-24	1.00	0.77	0.07	N 13 W	-	A	d	I	ii		須恵器1 白糸1 白糸南2 白糸北2 不土1	
F746	FP23	1.13	1.07	0.32	-	-	1	A	a	I	i		須恵器1 白糸南2 土中近2
F747	FP23	1.17	1.14	0.34	N 31 W	-	A	e	II	v		須恵器1 土古1 白糸南1	
F748	FP23	1.06	0.86	0.14	N 6 E	-	A	b	I	ii		土古1 白糸南1 不土1	
F749	FQ23	0.84	0.62	0.04	N 3 W	-	A	b	I	i			
F750	FQ23	1.20	0.96	0.17	N 80 E	-	A	b	II	ii		須恵器4 白糸南1	
F751	FO23-24	1.04	0.84	0.20	N 15 E	-	A	d	II	i		須恵器1 白糸北1	
F752	FO23-24	0.50	0.35	-	-	-	2	A	a	-	i		
F755	FO23	1.04	1.00	0.16	-	-	1	A	a	VII	i		土古1 白糸1 白糸南1 白糸北4
F758	FO23-24	1.05	0.91	0.43	N 2 W	-	1	B	c	II	ii		須恵器1 白糸北1
F763	FN23	0.54	0.35	0.14	N 14 E	-	B	e	VII	i		白糸南2 白糸北2	
F766	FN23	(0.68)	(0.60)	0.11	N 71 W	-	A	f	-	i			
F768	FN25	0.92	0.21	0.13	N 11 W	-	A	f	IV	ii			
F769	FN25	0.70	0.45	0.29	N 80 E	-	A	b	VII	v		白糸北1	
F774	FQ24	1.05	0.92	0.11	N 81 W	-	1	A	c	IV	i		6 a期
F775	FQ24	(0.68)	1.04	0.16	N 73 W	-	A	f	I	i		須恵器1 土古2 白糸北1 土中近5	
F776	FQ24	1.23	0.95	0.22	N 16 E	-	2	A	c	I	i		須恵器7 土古2 白糸5 白糸北9 土中近2
F784	FQ25	1.28	(0.86)	0.14	N 3.5 E	-	A	d	II	i		白糸2 白糸南1 白糸北4 土中近1	
F786	FQ25	1.18	0.99	0.04	N 6.5 W	-	A	e	VII	i		6 a期	
F812	FR25	0.63	(0.37)	0.07	N 10 W	-	A	f	-	i			
F855	FM22	(0.88)	(0.37)	0.23	N 9 W	-	A	e	VI	i			
F867	FQ24	(0.64)	0.24	0.29	N 39 E	-	A	e	I	iii			
F868	FN24	0.83	(0.31)	0.24	N 13 W	-	A	f	III	i			
F875	FP23-24	0.88	0.72	0.18	N 77 W	-	A	b	IV	i		土古1 土中近1 不土2	
F921	FK-FL21	1.05	0.29	0.21	N 7 E	-	A	e	VII	-			
F953	FJ21	0.98	0.84	0.22	N 14 E	-	A	d	II	i		白糸南3 白糸北3 不土1	
F959	FJ21	0.73	0.56	0.03	N 12 E	-	A	b	-	i			
F969	FJ22	1.48	1.25	0.18	N 8 E	-	A	b	II	i		須恵器1	
F1020	FQ24	0.72	0.58	0.02	N 84 E	-	-	e	-	i			
F1024	FQ24	0.60	0.52	0.16	N 43 E	-	A	b	-	i			
F1064	FJ21	1.03	0.67	0.10	N 64 E	-	A	b	VI	i			
F1066	FJ21	0.56	0.48	0.08	N 81 E	-	-	b	-	i			
F1068	FJ21	1.13	0.96	0.08	N 7 E	-	A	e	IV	i		白糸南1 白糸北1	
F1070	FJ-FJ21	1.05	0.96	0.17	N 89 E	-	1	A	c	II	iii	白糸南1	
F1071	FJ-FJ21-22	1.26	0.98	0.34	N 6 E	-	2	A	c	II	iv	白糸1 白糸北2 土中近1	
F1072	FJ21	0.64	0.61	0.10	-	-	1	A	a	I	i		白糸南1
F1073	FH-FJ22	0.84	0.82	0.15	-	-	1	A	a	I	v		
F1079	FH21	1.13	1.01	0.12	N 0 W	-	A	b	IV	i		白糸北1	
F1080	FH21	1.33	1.21	0.18	N 89 W	-	A	d	I	i		須恵器1 白糸南1 白糸北1 不土1	
F1083	FH21	1.19	(0.98)	0.25	N 51 W	-	A	b	I	ii			
F1085	FH21	1.23	1.10	0.09	N 20 E	-	A	b	I	i			
F1102	FO23-24	(1.28)	(1.06)	0.33	N 0 W	-	B	d	V	ii		須恵器1 白糸南1	
F1111	FG-FH20-21	1.18	0.79	0.15	N 61 E	-	A	b	I	i		白糸北1	
F1117	FG22	1.00	0.99	0.24	N 81 E	-	1	A	c	II	i	6 b期	
F1118	FG21	0.74	0.74	0.10	-	-	1	A	a	-	i		白糸1 白糸南1 中国1
F1119	FG21	0.76	0.71	0.09	N 78 W	-	A	b	VII	i		白糸北1	
F1121	FG21	0.84	0.70	0.14	N 3 E	-	A	b	II	v		5 b期	

表29 中近世土坑一覧表(7)

遺構名	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推定時期	備 考		
F1131	FG21	0.53	0.44	0.07	N 74 W	-	A	b	-	i				
F1135	FF20	1.07	(0.70)	0.15	N 6 E	-	A	d	II	i	6 b 期	白系北2 土中近1		
F1144	FQ24	0.67	0.42	0.10	N 87 W	-	A	b	-	i		土中近1		
F1162	FJ22-23	1.04	1.02	0.44	-	-	1	A	a	II	-	白系南2 白系北3 不土1		
F1163	FI22-23	1.12	1.06	0.30	-	-	1	A	a	II	iv	白系1 白系北1		
F1165	FI23	1.02	0.94	0.50	-	-	1	A	a	II	iii	6 c 期 白系南1 白系北5 土中近4 白系北1		
F1166	FH22-23	0.70	0.65	0.02	N 9 W	-	A	b	-	i				
F1167	FH22	1.08	(0.98)	0.08	N 35 W	-	A	b	I	i				
F1168	FG-FH22	0.98	(0.76)	0.08	N 36 E	-	A	b	I	i				
F1169	FG22	1.06	(0.32)	0.06	N 46 W	-	A	f	I	i				
F1170	FG22	1.20	1.10	0.09	N 33 E	-	A	d	I	i	6 a 期	白系北1 不土1		
F1171	FH23	0.81	0.73	0.11	N 25 E	-	A	b	II	i				
F1174	FJ22	0.87	0.66	0.15	N 24 E	-	A	b	III	i				
F1190	FG22	0.60	0.55	0.14	N 12 E	-	A	b	I	i				
F1221	FH24	0.50	0.43	0.07	N 6 E	-	A	b	-	i				
F1232	FJ24	0.82	0.62	0.05	N 9 W	-	A	b	I	i				
F1289	FI26	0.79	(0.49)	0.26	N 57 E	-	A	e	I	i		縄文1		
F1291	FI26	1.28	(0.88)	0.25	N 81 E	-	A	d	-	i		白系北1		
F1310	FN25-26	(0.48)	(0.16)	0.52	N 6.5 W	-	A	f	-	i				
F1339	FI26	0.56	0.04	0.10	N 84 W	-	A	b	-	i				
F1358	GI26	0.48	(0.11)	0.17	N 67 W	-	A	f	IV	i				
F1360	GO26	0.74	(0.26)	0.43	N 76 E	-	A	f	II	v				
F1370	GJ25-26	1.04	0.99	0.15	-	-	1	A	a	II	i	5 b 期	須恵器1 白系南4 白系北3 古瀬戸1 不土1	
F1380	GJ-GK25	0.88	0.86	0.24	N 71 W	-	1	A	c	II	ii	5 a 期	須恵器1 土古1 白系1 白系南3 白系北3 土中近1不土2	
F1390	GK25	0.94	0.85	0.12	N 53 E	-	A	b	II	ii			須恵器2 土古1 白系南2 土中近1 不土1	
F1391	GK26	1.33	1.19	0.40	-	-	1	A	a	II	ii	5 b 期	須恵器9 白系1 白系南8 白系北1 産不中3 土中近3	
F1413	GK-GL25-26	1.18	0.99	0.25	N 0 W	-	A	b	II	iii	5 b 期	須恵器2 白系南11 白系北6 不土1		
F1416	GK-GL25	1.13	(0.82)	0.40	N 75 E	-	A	f	II	v	6 a 期	須恵器4 白系南26 白系北14 中国2 産不中1 土中近2 不土6		
F1417	GK25	1.42	1.12	0.37	N 67 W	-	B	e	II	ii			須恵器1 白系南1 不土1 F1392 (P) と遺物接合	
F1434	GL26	1.12	0.84	0.40	N 12 E	-	A	d	-	i	6 a 期	須恵器1 白系南5 白系北5 古瀬戸1 土中近1		
F1437	GL25-26	0.98	0.97	0.35	N 75 W	-	A	d	II	ii			須恵器2 白系南8 白系北3 産不中1 土中近2 不土1	
F1438	GL25	(0.88)	0.89	0.14	N 73 W	-	A	d	IV	i				
F1439	GL25	(0.86)	0.78	0.18	N 78 W	-	A	d	II	i			白系北3	
F1441	GM25-26	0.81	(0.12)	0.17	N 6 E	-	A	f	II	v				
F1443	GL26-27	1.20	1.11	0.36	N 22 E	-	A	d	II	ii	5 b 期	須恵器2 白系南7 中国1 産不中1 不陶磁1 不土1		
F1464	GK26	1.05	(0.41)	0.28	N 75 E	-	A	f	IV	ii			須恵器1 白系南2 土中近1 不土1	
G2	HD71	0.90	(0.80)	0.28	-	-	-	A	b	II	iii	8 期	須恵器2 白系北4 古瀬戸2 土中近9 連房陶1 産不近2 不土3	
G3	HD71	0.63	0.55	0.25	-	-	1	A	b	II	i	6 a 期	白系北6 土中近3	
G4	HD71	(0.89)	(0.24)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	白系北2 不土19	
G5	HD71-72	(0.58)	0.96	0.35	-	-	-	B	c	IV	iii	7 期	白系南1 白系北5 古瀬戸1 大瀬2 土中近23 不土3 SL5 と遺物接合	
G6	HD68	0.85	0.75	0.17	-	-	1	A	b	I	iii	7 期	須恵器1 白系南1 白系北8 大瀬1 常瀬1 土中近22回目: IV b 層上面	
G7	HC72	1.73	0.83	0.13	-	-	4	B	-	-	v	7 期	須恵器1 白系北1 土中近1 集行: IV b 層上面	
G17	HC67	1.35	0.97	0.18	-	-	2	A	-	-	I	i	7 期	白系南1 白系北1 大瀬1 土中近1 産不近2
G18	HB55	1.02	(0.60)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	須恵器1 土中近1	
G20	HB57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
G21	HB57	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
G23	HD73	1.21	1.12	0.31	-	-	1	A	a	II	i		土古1 白系北1 土中近1	
G26	HD73	0.39	0.39	0.07	-	-	1	A	a	II	i		土中近16	
G28	HD73-74	0.69	0.61	0.26	-	-	1	A	b	VI	ii		須恵器2	
G30	HD73	0.72	0.66	-	N 7 W	-	1	-	d	-	-	-		
G34	HD73	(0.31)	0.35	0.58	-	-	-	A	b	I	v			
G35	HD73	0.85	(0.76)	0.06	-	-	-	A	a	II	i			
G36	HD73	(0.82)	0.90	0.10	N 81.5 W	-	-	A	c	II	i		須恵器1 白系北1	
G43	HE73	0.63	0.38	0.31	N 36.5 E	-	3	A	d	I	v		白系北1 土中近1	
G48	HD73-74	0.75	0.75	0.04	-	-	1	A	a	II	i	6 c 期	白系北1	
G51	HD74	(1.70)	(0.77)	-	-	-	-	A	-	-	-	-		
G55	HD73	0.55	0.40	-	N 8 W	-	2	-	e	-	-	-		
G56	HD72	0.98	0.94	0.27	N 14 W	-	1	-	c	-	-	-		
G59	HE73	1.18	0.79	0.00	N 9 W	-	2	A	f	II	v			
G68	HC-HD74	(1.00)	(0.90)	-	-	-	-	-	a	-	-	-		
G76	HE72	(0.44)	(0.38)	0.55	N 8 W	-	-	A	f	II	i		白系北2	
G86	HD72-73	(1.38)	1.24	0.23	-	-	-	A	a	II	ii		白系北1 古瀬戸1 産不近1 不土1	
G87	HD72	-	-	-	-	-	-	-	f	-	-	-		
G89	HD72	0.80	0.77	-	N 60 E	-	1	-	f	-	-	-		
G90	HD72-73	1.33	1.02	0.62	N 10 W	-	2	A	c	II	v	5 b 期	白系南1 白系北4 土中近2	
G91	HD72	1.11	(0.68)	0.20	N 22.5 E	-	-	A	c	II	v			
G95	HD72	1.10	0.46	-	N 9.5 E	-	4	-	c	-	-	-		
G99	HD72	1.42	1.25	0.21	N 75 W	-	1	A	c	II	ii	5 b 期		
G117	HD72	0.70	0.58	-	N 14 E	-	2	-	c	-	-	-	白系南1	
G122	HE72	0.81	0.77	0.09	N 9 W	-	1	A	c	II	i		土中近2	
G124	HE71	0.82	0.37	-	N 32.5 E	-	4	-	c	-	-	-		
G130	HD70	1.30	0.70	-	N 15 E	-	3	-	c	-	-	-		
G133	HD70	0.64	0.54	0.21	-	-	1	-	a	-	-	-		
G140	HD69	(0.30)	0.37	-	N 4.5 E	-	-	-	f	-	-	-	須恵器1	
G148	HC73	1.40	1.27	0.48	-	-	1	A	a	II	v	5 b 期	須恵器1 白系南2 白系北1 古瀬戸1 土中近2	
G151	HD72	(0.64)	0.60	-	-	-	-	-	f	-	-	-		
G155	HC74	(2.00)	(0.80)	0.70	-	-	-	A	f	II	v		大瀬1	
G156	HE73	(0.65)	0.72	-	N 75 W	-	-	C	c	-	-	6 c 期	白系北1	
G158	HE73	(0.44)	(0.40)	-	N 10 W	-	-	-	f	-	-	-		
G159	HE73	(0.64)	0.43	-	N 22 W	-	-	-	c	-	-	-		
G160	HE73	(1.15)	1.06	1.13	-	-	-	A	a	IV	v		白系北2 G162 (P) と遺物接合	
G169	HE73	1.06	0.93	-	N 21 E	-	1	-	f	-	-	7 a 期	白系北3 大瀬1 土中近1	
G177	HD-HE74	(1.07)	1.19	0.21	-	-	-	A	a	II	iii		須恵器2 白系南1 白系北1	
G180	HD74	(0.75)	0.98	-	-	-	-	-	f	-	-	-		
G183	HD70	(0.67)	(0.65)	0.45	-	-	-	A	a	II	ii			
G184	HD-HE70	1.40	(1.10)	0.44	-	-	-	A	a	II	v	5 b 期	白系北10 古瀬戸1 中国1 土製品1	
G185	HD70	0.68	0.56	-	N 34.5 E	-	2	-	-	-	-	-		
G206	HB57	0.78	0.68	0.11	-	-	1	A	b	II	i			
G208	HB57	(0.44)	(0.35)	0.23	-	-	-	A	f	VII	i			
G209	HB57	0.27	0.88	0.48	-	-	1	A	f	I	ii			
G210	HB57	0.86	0.73	0.25	N 42 E	-	1	A	c	II	v		須恵器2 40との切り合い不明	
G213	HB57	0.55	0.55	-	-	-	1	-	a	-	-	-		
G223	HB-HC61	1.70	0.90	-	N 86.5 W	-	3	-	c	-	-	-		
G235	HC-HD73	(0.90)	(0.40)	-	-	-	-	-	c	-	-	-	須恵器3	
G237	HB63	(0.77)	1.41	-	N 88 W	-	-	A	f	IV	i		須恵器7 白系1 白系南2 白系北3 土中近1	
G243	HD-HE71	(0.39)	(0.68)	-	-	-	-	-	f	-	-	-		
G244	HD71	(0.71)	(0.51)	0.28	N 30.5 E	-	-	A	c	I	iii			
G245	HD-HE71	0.60	0.50	0.29	N 13 E	-	2	A	b	VI	v			
G247	HE71-72	0.69	0.57	0.66	N 80 E	-	2	C	c	II	v			
G251	HD72	(0.50)	0.65	-	N 32.5 E	-	-	-	-	-	-	-		
G256	HC72	0.78	0.70	0.19	-	-	1	B	a	VII	ii		須恵器3	
G261	HC72	0.91	0.61	0.45	N 35 W	-	2	-	e	-	-	-		
G285	HC71	0.69	0.59	0.36	-	-	1	A	a	III	iv			
G293	HC71	(0.66)	(0.34)	0.31	N 41.5 W	-	-	A	f	IV	iii			

表30 中近世土坑一覧表(8)

遺構名	グリッド	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推 定 時 期	備 考
G297	HC71	0.75	(0.35)	-	-	-	-	c	-	-	-	-
G300	HC71	(1.00)	1.15	0.26	N 12 E	-	-	A	c	II	i	5 b 期 白系北2 土中近1
G305	HC71	0.78	0.72	0.12	-	-	1	A	b	VII	i	-
G308	HC70	(0.42)	(0.40)	-	-	-	-	f	-	-	-	-
G309	HC71	0.88	0.30	-	N 77.5 E	4	-	c	-	-	-	-
G310	HC-HD71	(0.67)	0.88	-	N 14.5 E	-	-	c	-	-	-	-
G311	HC71	(1.20)	(0.55)	-	N 80 E	-	-	c	-	-	-	白系北1 産不中1
G314	HC71	0.52	0.44	0.24	-	-	1	A	a	III	i	5 a 期 白系北2
G325	HC71	0.55	0.45	-	N 21.5 E	2	-	-	-	-	-	-
G329	HC70	0.75	0.38	0.24	N 84 E	3	A	c	I	v	-	-
G330	HC-HD70-71	0.51	0.47	-	-	-	1	-	a	-	-	-
G341	HD65	(1.10)	(1.00)	-	-	-	-	-	II	-	-	-
G343	HC67	0.63	0.46	0.44	N 9 W	2	A	b	III	i	-	常滑1
G358	HC-HD68	1.20	1.14	0.32	-	-	1	A	a	II	i	-
G375	HC69	(1.45)	1.25	-	-	-	-	f	-	-	-	-
G390	HD70-71	0.41	0.56	-	N 19.5 W	1	-	d	-	-	-	-
G393	HD71	(1.00)	0.45	-	-	-	-	c	-	-	-	-
G401	HC72	0.37	0.22	-	N 5 E	3	-	f	-	-	-	-
G415	HE72-73	1.15	0.69	0.72	N 77 W	3	B	c	IV	v	-	-
G421	HD71-72	0.97	0.65	-	N 25 W	2	-	c	-	-	-	-
G422	HC73	1.61	0.97	0.19	N 10 W	3	A	b	II	i	-	須恵器1
G425	HD72	1.13	0.63	0.40	N 3 E	3	A	c	-	ii	-	-
G426	HE73	0.74	0.61	-	N 15 E	2	-	-	-	-	6 c 期	白系南2 白系北4
G429	HD72	0.40	0.27	-	N 14 W	2	-	a	-	-	-	-
G430	HD-HE70	(1.08)	0.93	-	N 70 W	-	-	c	-	-	-	-
G431	HD-HE70-71	1.51	0.94	-	N 18 E	3	-	c	-	-	-	-
G432	HD70	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G435	HD70	1.08	0.44	-	N 15 E	4	-	f	-	-	-	-
G437	HC73-74	1.43	1.35	0.44	-	-	1	A	a	II	iv	須恵器3 白系北1
G438	HC74	(3.80)	(1.35)	-	N 75 E	-	-	c	-	-	5 b 期	白系北1 SD、G641同一
G440	HC69-70	(4.60)	2.65	0.33	-	-	-	A	e	II	iv	5 b 期 須恵器4 白系南2 白系北2 常滑1 土中近2 不土2大型土坑 G728 (P) と遺物接合
G449	HC67	2.47	1.60	0.10	N 71 E	3	A	c	II	i	-	土古1
G469	HC66	0.69	0.59	0.15	-	-	1	A	b	III	v	-
G478	HC65	1.46	1.31	0.42	-	-	1	A	a	II	iii	5 b 期 須恵器1 白系南2 白系北3 中国1 土中近1
G479	HC65	(1.60)	(0.50)	-	-	-	-	c	-	-	-	記録なし
G481	HC65	0.81	(0.50)	0.26	-	-	-	A	a	I	v	-
G484	HC-HD65	(1.02)	(1.21)	0.17	N 8 W	-	-	A	c	II	v	-
G486	HC-HD65-66	(1.75)	(1.19)	0.40	N 31 E	-	-	A	c	II	i	白蒙1 白系南1
G487	HD65	(0.41)	(0.83)	0.20	-	-	-	A	a	IV	iii	-
G501	HC64	0.31	2.00	0.10	N 5 W	1	-	e	-	-	-	-
G502	HC64	(1.24)	(0.42)	0.55	-	-	-	A	a	II	ii	-
G507	HC63	0.88	0.72	0.14	N 28 W	2	A	a	VI	v	-	-
G519	HC70	1.30	(0.90)	0.27	-	-	-	A	a	IV	v	5 b 期 須恵器1 白系北3
G521	HC69	1.78	1.41	0.55	N 12 W	2	A	a	II	iii	6 c 期	須恵器4 白系北5 土中近2 不土1
G540	HD66	(0.85)	(0.50)	-	-	-	-	f	-	-	-	-
G548	HC65	1.08	0.87	0.14	N 53.5 W	2	A	b	I	i	-	-
G553	HC-HD65	1.44	(0.85)	0.23	N 73.5 W	-	-	A	b	II	i	-
G555	HC64	0.70	0.65	0.10	N 7 W	1	-	c	-	-	-	-
G558	HC66	1.43	(1.27)	0.50	N 36.5 W	-	-	A	a	IV	iii	5 b 期 須恵器8 土古1 白系南1 白系北3 土中近2 不土3
G567	HB59-60	(0.98)	1.25	-	N 4 W	-	-	c	-	-	-	-
G570	HB61	0.80	0.73	0.14	N 105 W	1	A	e	III	ii	-	-
G574	HC-HD66	1.23	1.23	0.26	-	-	1	A	a	II	ii	6 c 期 白系南1 古瀬戸1
G592	HD66	(0.85)	1.15	-	N 5 W	-	-	A	e	II	i	6 c 期 古瀬戸1
G601	HC73	0.93	0.52	-	N 5 E	3	-	c	-	-	-	-
G611	HE72	0.70	0.63	-	-	-	1	-	a	-	-	-
G615	HC-HD72	0.74	0.59	-	N 58 W	2	-	a	-	-	-	-
G622	HC78-69	1.00	0.88	0.12	-	-	1	A	a	II	i	土中近1 不土1
G630	HB-HC67	(1.15)	(0.35)	-	N 25 W	-	-	e	-	-	-	-
G641	HC73-74	(1.03)	0.51	0.29	-	-	-	A	c	III	i	G438と同一
G652	HD74	(1.05)	(0.78)	-	-	-	-	e	-	-	-	-
G656	HC70	(1.08)	(0.30)	0.00	-	-	-	e	-	-	-	-
G658	HC70	0.70	0.30	-	N 15 W	4	-	c	-	-	-	-
G659	HC70	0.55	0.40	-	N 20 W	2	-	c	-	-	-	-
G660	HC70	(1.00)	(0.75)	-	N 30 W	-	-	e	-	-	-	-
G671	HD71	(1.10)	(0.86)	0.19	-	-	-	A	f	VI	ii	-
G672	HD71	0.56	0.54	-	N 11.5 W	1	-	-	-	-	-	-
G673	HC70	0.45	0.36	-	N 3.5 W	2	-	c	-	-	-	-
G677	HC70	0.75	0.65	-	-	-	1	-	a	-	-	-
G678	HC70	1.30	0.53	-	N 78.5 W	4	-	c	-	-	-	-
G679	HC69	(0.93)	0.50	-	N 79.5 W	-	-	c	-	-	-	-
G694	HB54	0.02	0.01	0.00	N 30.5 W	3	-	-	-	-	-	-
G702	HB53	0.01	0.01	0.00	N 4 W	2	-	-	-	-	-	-
G703	HB54	-	-	0.16	-	-	-	A	-	III	i	白系北1
G721	HC69-70	(1.15)	1.14	0.44	N 10.5 W	-	-	A	c	II	v	-
G722	HC69	1.01	0.70	0.35	N 16 W	2	A	a	III	iv	-	-
G723	HC69	1.08	(0.50)	-	N 70 W	-	-	c	-	-	-	-
G747	HE72	1.09	0.83	0.61	N 76 W	2	-	b	-	-	-	白系北3 古瀬戸1 土中近1 産不近1 不土1
G748	HE72	(0.57)	0.57	0.58	-	-	-	a	-	-	-	-
G765	HB54-55	0.00	0.00	0.00	N 62 W	1	-	-	-	-	-	-
G766	HB54-55	0.01	0.00	0.00	N 13.5 W	3	-	-	-	-	-	-
G808	HC72-73	(0.71)	0.35	-	N 84.5 W	-	-	e	-	-	-	-
G867	HB64	0.68	0.44	0.23	N 79 W	3	A	c	IV	i	-	-
G872	HC68	(3.00)	(0.75)	-	-	-	-	A	e	-	ii	-
G873	HC-HD64	(0.87)	(0.31)	0.41	-	-	-	A	c	II	iii	-
G874	HB57	-	-	0.30	-	-	-	A	-	III	i	壁のみに検出：空欄図になし：VI層上面
G882	HE71	(0.55)	(0.67)	-	N 16 W	-	-	-	-	-	-	-
G883	HE71	(0.49)	0.30	-	N 15 E	-	-	-	-	-	-	-
G886	HD-HE71	(0.45)	(0.57)	-	N 53.5 E	-	-	-	-	-	-	-
G889	HC69-70	1.35	0.75	-	N 55.5 E	3	-	-	-	-	-	-
G890	HC68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
G891	HE74	(0.50)	0.96	-	-	-	-	f	-	-	-	-
G892	HE74	(0.78)	1.11	-	N 12 E	-	-	f	-	-	-	-
G895	HC70	1.96	(1.00)	-	-	-	-	a	-	-	-	-
G899	HC-HD70	1.22	0.80	-	N 7 E	3	A	-	-	-	-	-
G911	HD74	(1.81)	(1.74)	0.48	-	-	-	A	-	II	iv	-
H17	HB83	-	0.00	0.13	-	-	-	A	f	II	i	-
H21	HB82-83	1.31	(0.56)	0.08	N 14 W	-	-	A	d	I	i	-
H24	HB82	(0.88)	0.73	0.04	N 10 E	-	-	A	d	I	i	-
H30	HC80-81	1.48	(1.18)	0.79	N 20 W	-	-	A	d	V	v	5 c 期 白系南2 白系北5 土中近3
H47	HC79	0.80	0.56	0.13	N 40.5 W	2	A	e	IV	i	-	-
H51	HC78-79	0.93	0.88	0.58	N 32 W	1	A	c	IV	iv	-	-
H52	HC78-79	1.32	0.66	0.74	N 9 W	4	A	c	II	ii	-	白系南1 白系北1
H53	HC78	0.95	0.30	0.35	N 72 E	4	A	e	IV	ii	-	-

表31 中近世土坑一覽表(9)

遺構名	グリッド	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推 定 時 期	備 考
H54	HC78	1.49	0.86	0.40	N 4 E	3	A	c	I	i		白系北1
H55	HC78	1.11	0.75	0.47	N 8 W	2	A	c	II	ii		古瀬戸1 土中近7
H60	HD78-79	(0.81)	(0.39)	0.86	N 1 W		A	c	II	v		
H63	HC-HD77-78	1.17	0.35	0.29	N 7.5 W	4	A	b	II	i		白系北1 産不近1
H64	HD78	0.67	-	0.05	-	-	A	f	-	i		
H68	HD78	0.53	0.36	0.07	-	2	A	f	-	i		
H69	HD77-78	(1.20)	(0.69)	0.85	N 8 W		A	c	II	ii		
H72	HD77-78	0.50	0.39	0.38	-	2	A	f	III	v		
H73	HD77	1.20	0.65	0.24	N 7.5 E	3	A	d	I	ii		白系南1 白系北3
H82	HD77	1.15	0.57	0.34	N 10.5 W	4	A	c	II	i	6 c 期	白系北1 古瀬戸2 土中近1
H87	HD77	(0.64)	(0.24)	0.04	-	-	A	f	-	i		
H88	HE77	1.09	(0.49)	0.15	-	-	A	f	I	i		
H90	HE77	-	(0.24)	-	-	-	f	-	-	i		
H91	HE77	1.21	0.53	0.11	N 63.5 W	4	A	f	IV	i		
H94	HD77	1.23	0.99	0.16	N 10 W	2	A	c	IV	i		須恵器2 白系北1 土中近1
H95	HD77	(0.75)	(0.70)	0.29	N 7.5 W		A	a	II	i		須恵器3 不土1
H103	HD76	1.11	0.84	0.10	N 83 W	2	A	c	II	i		土中近1
H104	HD76	0.99	(0.72)	0.12	N 8 E		A	c	VII	i		
H106	HD76	(0.75)	0.41	0.13	N 81 E		A	f	IV	i		古瀬戸1
H109	HD76	1.45	(0.50)	0.29	N 64 W		A	e	IV	i		須恵器1
H111	HD76	(0.50)	(0.25)	0.11	N 14 E		A	f	I	i		
H112	HD76	0.86	0.52	0.52	N 86 E	3	A	b	I	i		須恵器2 白系北4 中国1 土中近2 不土1
H113	HD76	0.70	0.25	0.09	N 76 E	4	A	f	I	i		不土1
H114	HD76	0.80	0.76	0.21	N 79 E	1	A	c	I	v		
H115	HD76	(0.65)	(0.43)	0.25	N 70 E		A	f	I	i		須恵器3
H116	HD76	(0.80)	(0.72)	0.11	N 21 E		-	f	-	i		
H124	HE76	0.81	0.71	0.25	N 5 E	1	A	b	IV	i		土中近1
H125	HD76	(0.65)	(0.52)	0.15	N 64 W		A	f	I	v		須恵器1
H126	HD76	1.20	(0.37)	0.50	-	-	A	f	IV	ii		
H149	HD77-78	0.76	(0.39)	0.08	N 19.5 W		A	f	I	i		
H154	HC80	1.07	0.98	0.48	N 67 W	1	B	b	VII	ii		白系南1 常滑1
H158	HD79-80	-	-	0.43	-	-	A	f	II	-		
H159	HC79	0.76	0.61	0.33	N 7 E	2	-	b	VI	ii	7 a 期	白系北1 大瀬1 土中近2
H166	HC77-78	0.19	0.18	0.03	N 68 W	1	A	b	I	i		
H168	HC78	1.03	0.84	0.24	N 2 W	2	A	e	II	i		白系南1 白系北1 土中近9
H169	HC78	-	-	0.22	-	-	A	f	-	i		
H170	HC78	0.56	0.15	0.14	N 11 W	4	A	f	I	i		
H171	HC77-78	(1.53)	0.23	0.17	N 11 W		A	f	I	i		
H172	HC78	1.18	1.13	0.20	N 1 E	1	A	a	I	i		
H173	HC78	2.61	1.60	0.52	N 18 W	3	B	e	IV	ii		
H179	HC80	0.70	0.41	0.26	N 14 W	3	A	e	VII	v		
H182	HD77-78	0.70	0.58	0.21	N 4 E	2	A	b	IV	i	8 期以降	遺房陶1
H183	HD76	-	-	-	-	-	-	f	-	-	5 b 期	白系北1 産不近1
H184	HD77	0.49	0.41	0.20	N 4 W	1	A	f	-	i		
H186	HD77	(0.80)	0.88	0.21	N 51 E		A	f	II	i		土中近1
H187	HC-HD76-77	0.65	0.42	0.14	N 61.5 E	3	A	b	I	i		
H301	GO96	0.80	0.10	0.29	-	4	A	f	I	i		
H309	GO96	1.05	0.86	0.24	N 14 E	2	A	f	IV	i		白系北1
H319	GP96	1.01	0.69	0.14	N 58.5 W	2	A	d	II	i		白系北4
H321	GQ96	(1.24)	(0.72)	0.25	N 68 W		A	f	VII	i	6 a 期	白系南7 白系北24 古瀬戸1 土中近8
H322	GP-GQ95-96	1.46	1.25	0.20	N 12 E	1	A	c	I	i		白系1 白系南4 白系北5 土中近3
H323	GQ95-96	(1.06)	0.88	0.17	N 69 W		A	c	I	i	6 a 期	白系北5
H330	GQ96	(0.70)	(0.57)	0.33	N 69 W		A	f	VI	v		白系南1 白系北4 土中近1
H336	GP95-96	1.72	(0.58)	0.44	N 62 W		A	b	VII	i	6 b 期	瀬戸1 土1 白系南12 白系北1 古瀬戸1 須恵器 中瀬 土中近28 不土 H337・H384 遺物接合
H337	GO-GP95	2.42	(0.59)	0.91	N 17 E		A	f	V	i	6 a 期	白系南4 白系北27 古瀬戸1 常滑1 土中近9 H336・H384と遺物接合
H338	GP95-96	1.11	(0.60)	0.41	N 86 E		A	f	I	i		白系北4 土中近1 産不近1
H344	GQ95	1.52	(0.61)	0.13	N 74 W		A	c	I	i	5 a 期	白系南3 白系北3 土中近1
H350	GP94-95	(0.65)	(0.62)	0.39	-	-	A	f	I	i		
H351	GP94	1.15	(0.63)	0.42	N 81 W		A	b	II	i		白系1 白系南1 白系北5 古瀬戸1 土中近3
H352	GP94	(0.43)	(0.64)	0.02	N 60.5 E		-	f	-	i		
H368	GQ94-95	0.35	0.21	0.20	N 51 W	3	-	f	-	i		
H369	GQ94	1.20	0.65	0.13	N 68.5 E	3	A	a	-	i		土中近2
H371	GQ94	0.78	0.48	0.19	N 71 W	3	A	b	II	ii		
H380	GP95	(0.64)	(0.24)	0.14	N 43 W		A	f	-	i		
H382	GQ95	0.63	0.20	0.12	N 41 W	4	A	b	I	i		
H383	GP95	0.58	0.45	0.23	N 69.5 W	2	A	b	I	i		白系北2
H384	GO-GP95	1.45	(0.95)	0.59	N 36 W		A	b	V	v	6 a 期	白系北4 土中近3 E336・E337と遺物接合
H387	GQ96	1.70	1.06	0.34	N 69 W	3	A	b	II	v		
H391	GP96	1.10	0.80	0.10	-	2	-	f	-	i		
H392	GP96	1.36	1.21	0.22	N 62 E	1	A	c	II	i		白系1 白系南3 白系北12 土中近4
H393	GP96	1.38	1.02	0.38	N 71.5 W	2	A	c	I	iv		白系南1 白系北6 土中近4
H395	GP-GQ96	0.91	0.52	0.15	N 60.5 W	3	A	b	VII	v		
H399	GQ95	0.71	0.50	0.16	N 74 W	2	A	b	IV	i		
H400	GO95-96	-	-	(0.85)	-	-	A	f	VI	v	6 b 期	白系北3 古瀬戸1
H401	GO96	(0.65)	0.25	-	N 84.5 W		-	f	-	-	6 b 期	白系1 白系南4 白系北12 常滑1 土中近10
H402	GP95-96	1.46	0.80	0.26	N 86 W	3	A	e	II	i	6 期	瀬戸1 白系南1 白系北9 古瀬戸1 常滑1
H410	GQ95	0.40	0.17	0.27	-	4	-	f	-	i		
I 1	GJ-GK103	1.18	1.02	0.33	N 79 W	1	A	c	II	i	6 c 期	白系1 古瀬戸2 産不近1
I 3	GM100	0.68	0.62	0.14	N 4 E	1	B	e	-	i		
I 4	GL-GM101	1.92	1.20	0.18	N 50 E	3	B	e	-	i		
I 30	GM98	0.85	0.63	0.14	N 65 W	2	A	b	IV	i		
I 40	GN98	1.47	0.52	0.97	N 9 E	4	A	c	II	v	6 c ~ 7 a 期	須恵器1 白系南7 白系北31 大瀬2 常滑1 土中近5
I 45	GN98	1.42	0.82	0.20	N 84 W	3	A	c	IV	i		白系1 白系南1 白系北1 大瀬1
I 50	GN98	0.71	0.62	0.08	N 43 E	1	A	b	IV	i	6 a 期	瀬戸1 土古2 白系北10 土中近2
I 51	GN-GO98	0.68	(0.23)	0.98	N 10 E		A	f	-	i		白系南2 白系北5 土中近3
I 55	GN-GO98-99	1.12	1.11	0.63	N 12 E	1	A	c	II	i		白系1 白系南2 白系北8 土中近2
I 60	GN98-99	0.84	0.66	0.05	N 7 E	2	A	a	IV	i	6 a 期	白系南1 白系北3 土中近1
I 65	GN99	1.23	1.08	0.23	N 8 W	1	A	f	I	i	6 c ~ 7 a 期	白系1 白系南4 白系北5 大瀬1 常滑1 土中近8
I 80	GM-GN99	1.12	0.49	0.06	N 83 W	4	A	b	VI	v	6 a 期	白系北11 古瀬戸1 土中近2
I 81	GM-GN99	0.45	0.43	0.15	N 31 W	1	A	e	I	i		白系北4 古瀬戸2 土中近4
I 100	GN99-100	1.18	1.16	0.13	N 14 W	1	A	a	I	i		白系北3 土中近1
I 111	GN-GO99	0.61	0.51	0.29	N 7 E	1	A	a	II	i		白系南1 白系北7 土中近1
I 113	GN-GO99	1.12	0.99	0.11	N 15 E	1	A	a	II	i		
I 120	GO99	(0.70)	0.68	0.08	N 3 E		A	d	II	i		
I 125	GO99	1.08	0.69	0.22	N 32 E	3	A	b	I	i		
I 135	GP100	1.23	(0.45)	0.24	N 43 E		A	f	V	i		白系南1
I 140	GP-GQ101	1.01	0.97	0.09	-	1	A	a	II	i	5 b 期	白系1 白系南2 白系北4 土中近2
I 143	GO100	0.65	0.60	0.39	N 1 W	1	A	b	II	ii	6 a 期	白系南1 白系北12 土中近1
I 145	GN-GO100	1.78	1.35	0.65	N 15 W	2	A	c	II	ii	6 a 期	瀬戸1 須恵器2 白系1 白系南27 白系北34 古瀬戸1 中国1 土中近17 不土4 土製品1
I 150	GP102	0.92	(0.34)	0.25	N 56 E		A	f	IV	ii	5 b 期	白系南1
I 252	GK102	1.04	0.76	0.07	N 53 E	2	A	b	I	i		
I 253	GK102	0.75	0.33	0.18	N 1.5 W	4	A	f	II	i		
I 254	GK102	1.18	0.31	0.24	N 5 W	4	A	f	IV	i		

表32 中近世土坑一覽表(10)

遺構名	グリッド	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	主 軸	長短比	種類	平面形	断面	堆積	推定時期	備 考
1255	GK103	1.15	0.78	0.40	N 0.5 E	2	A	d	IV	ii		白系北1 土中近4
1256	GK102	0.65	0.60	0.15	N 4 W	1	A	b	I	i		
1265	GJ103	1.47	1.30	0.41	N 49 W	1	A	b	II	i		白系南1
1274	GJ103-104	1.01	1.00	0.16	-	1	A	a	-	i		
1280	GJ104	1.00	0.75	0.64	N 18 W	2	A	d	II	i		
1282	GH105	0.80	0.73	0.09	-	1	A	a	I	ii		
1285	GH-GH105	1.85	1.15	0.22	N 20 W	3	A	b	IV	i		
1290	GH106	1.20	1.17	0.10	N 3 E	1	A	b	IV	v		
1300	GH107	1.15	0.76	0.07	N 4 E	3	A	f	I	i		
1305	GH108	1.12	0.74	0.32	N 8 W	3	A	d	IV	i		
1309	GH108	1.31	1.05	0.48	N 84 W	2	A	d	II	i		白系北1
1310	GJ107	1.08	1.07	0.15	N 86 W	1	A	d	I	i		
1311	GJ107	1.44	1.37	0.28	N 3 W	1	A	b	I	i		
1312	GJ-GJ106	1.33	1.30	0.30	-	1	A	b	II	i		白系北3 土中近3 不土1
1313	GJ107	1.30	1.23	0.16	N 12 E	1	A	d	IV	i		
1314	GJ107	1.35	0.65	0.40	N 17 W	4	A	d	II	i		
1315	GJ107	1.67	1.15	0.46	N 32 W	2	A	b	IV	i	5 b 期	白系南1 白系北2 古瀬戸1 土中近1
1320	GJ108	1.42	0.89	0.48	N 86 W	3	A	c	IV	i		
1321	GJ108	1.30	0.80	0.42	N 81 W	3	A	c	II	i		
1322	GJ108	1.17	1.17	0.22	-	1	A	a	IV	i		
1323	GJ108	1.30	1.29	1.29	-	1	A	a	I	ii		
1324	GJ108	1.21	1.10	0.18	-	1	A	a	II	i		
1325	GJ108	1.31	1.26	0.40	-	1	A	a	II	iv		
1330	GJ107	1.54	1.54	0.25	N 19 E	1	A	d	IV	i		白系北2 土中近1
1333	GJ107	1.35	1.16	0.53	N 85 E	1	A	c	II	i		土中近5
1335	GJ107	1.50	1.45	0.41	N 85 E	1	A	c	II	i		白系北2 土中近1
1340	GJ108	1.20	1.00	0.18	N 80 W	2	A	c	IV	i		
1345	GJ-GK106-107	1.11	0.47	0.15	N 90 W	4	A	c	IV	i		
1346	GJ106	1.23	1.23	0.42	N 2 W	1	A	d	II	ii	6 a 期	須惠器1 白系南6 白系北4 土中近3 不土1
1348	GJ106	1.25	1.21	0.55	N 1 E	1	A	c	II	i		
1349	GJ106	1.13	0.90	0.16	N 89 E	2	A	c	IV	i	5 b 期	白系南1
1350	GJ-GK106	1.32	1.00	0.33	N 87 E	2	A	b	II	i		白系北2 土中近1
1355	GJ105	1.30	0.45	0.25	N 77 E	4	A	f	II	ii	6 c 期	白系南1 白系北1 土中近3
1356	GJ106	1.48 (1.20)	0.32	N 89 E	-	-	A	a	II	ii		白系北1
1357	GJ106	1.01	0.61	0.27	N 85 W	3	A	b	IV	ii		白系北1
1358	GJ105	1.25	0.52	0.43	N 78 E	4	A	b	II	iv		
1360	GJ106	0.90	0.75	0.15	N 75 E	2	B	-	VI	i		
1365	GJ107	1.00	0.64	0.17	N 75 E	3	B	-	VI	i		
1377	GN98	0.61	0.55	0.02	N 6 E	1	A	b	I	i		
1384	GN99	1.10	0.60	0.12	-	3	A	b	III	v		
1406	GN99	0.66	0.58	0.21	N 62 W	1	A	b	I	ii		白系南2 白系北2
1407	GN99	0.52 (0.28)	0.05	N 86 E	-	-	A	b	-	i		
1451	GK107	1.25	0.30	0.40	N 1 E	4	B	f	I	i		
1457	GK102	0.66	0.58	0.18	-	1	A	a	II	i		
1458	GK102	3.21	0.57	0.29	N 0 W	4	A	e	II	ii		
1460	GK108	1.18	0.42	0.53	N 8 W	4	B	f	II	i		
1461	GJ104	1.75	1.14	0.44	N 50 E	3	A	a	II	i		須惠器2
1463	GJ106	1.23	1.23	0.53	N 90 E	1	A	c	IV	i		白系北1 土中近1
1465	GK106	1.36	1.13	0.35	N 87 W	2	A	d	IV	i		
1466	GJ-GK105-106	1.50	1.45	0.15	N 80 E	1	A	c	II	i		
1467	GJ105	1.57	0.94	0.50	N 5 W	3	A	f	IV	i		
1470	GJ106	1.03	0.75	0.13	N 1 W	2	A	a	I	i		
1471	GJ105	1.43	0.50	0.17	N 35 E	4	A	f	I	ii		
1475	GK107	2.69	0.41	0.24	N 90 W	4	A	f	IV	i		
1480	GK108	3.19	1.39	0.46	N 6 W	4	B	f	-	ii		
1605	GH111	(1.03)	1.03	0.08	N 3 E	-	A	a	I	i		白系北1 土中近6
1608	GH111	(0.85)	-	0.05	-	-	A	c	I	i		
1609	GH111	(0.75)	0.73	0.04	N 90 E	-	A	a	I	i		
1610	GG-GH111	1.08 (0.80)	0.08	N 3 E	-	-	A	a	II	i		白系北1
1612	GH111	(0.20) (0.16)	0.05	N 84 E	-	-	A	f	-	i		
1615	GH111	1.13 (1.04)	0.19	N 85 W	-	-	A	c	II	i		白系南2 土中近11
1616	GH111	0.68	0.58	0.07	-	1	A	e	II	i		
1617	GH111	1.87	1.16	0.14	N 84 W	3	A	c	IV	i	5 b 期	白系南2 白系北3 土中近1
1620	GH111	1.04	1.02	0.11	N 2 E	1	A	c	IV	i		土中近7
1625	GH112	1.28	1.08	0.08	N 69 W	1	A	d	I	i		
1630	GG111-112	1.00	0.73	0.12	N 77 W	2	A	c	IV	i		白系北2 古瀬戸1 土中近2
1631	GH112	1.46	0.82	0.12	N 87 W	3	A	c	IV	i		白系北1 土中近1
1632	GH112	1.05 (0.40)	0.29	N 6 E	-	-	A	c	-	ii		白系南3 白系北5
1633	GG-GH112	1.67	1.40	0.32	N 37 W	1	A	a	II	i		白系南1 白系北2 常滑1
1634	GG112	1.57 (0.56)	0.20	N 75 W	-	-	A	a	II	i		
1636	GG112	(0.95) (0.87)	0.35	N 3 E	-	-	A	c	II	iii	5 b 期	白系北8 土中近3
1637	GG112	1.02 (0.98)	0.34	N 87 W	-	-	A	c	II	v	6 c 期	白系北2 常滑1
1638	GG-GH112	1.25 (1.09)	0.15	N 70 W	-	-	A	a	II	i	5 b 期	白系南1 白系北3 土中近2
1639	GG-GH112	1.36 (1.10)	0.14	N 3 E	-	-	A	a	II	i		縄文1 白系北3 土中近2 不土1
1640	GH112	1.37	1.29	0.28	-	1	A	a	II	i		白系南1 白系北3 不土1
1643	GH112-113	1.26	1.26	0.18	-	1	A	a	II	i		
1644	GH113	1.03 (0.78)	0.11	N 20 W	-	-	A	a	II	i		
1645	GG112	1.23 (0.38)	0.42	N 81 W	-	-	A	c	IV	i	5 b ~ 5 c 期	白系北2 土中近2
1646	GG113	(0.62) (0.35)	-	-	-	-	A	f	-	i		
1647	GG113	0.64 (0.28)	0.07	N 37 W	-	-	A	a	I	i		常滑1
1648	GG112-113	(0.87) (0.77)	0.30	-	-	-	A	c	II	v		白系北1
1649	GG113	1.35 (0.77)	0.41	N 71 E	-	-	A	c	V	ii		白系南1 白系北1
1650	GG113	1.73 (1.43)	0.33	N 75 W	-	-	A	b	IV	i		白系南4 白系北19 土中近7 土製品1
1656	GH113	0.99	0.64	0.05	N 50 E	3	A	d	II	i		
1657	GH113	(0.40) (0.20)	0.08	-	-	-	A	f	II	v		
1660	GH113	1.00	0.87	0.08	N 82 W	1	A	d	I	i		
1670	GH114	0.67	0.64	0.04	N 83 W	1	A	b	-	i		
1680	GH114	1.07 (0.65)	0.06	N 4.5 E	-	-	B	f	II	i		白系北2 土中近1
1682	GG114	0.98 (0.67)	0.40	N 3 E	-	-	A	b	II	v	6 c 期	白系北1
1685	GH114	1.51 (1.29)	0.20	N 4 E	-	-	A	b	I	i		白系北3 土中近1
1688	GH114-115	1.18	1.05	0.11	-	1	A	a	III	i		土中近1
1690	GH114-115	1.33	1.27	0.47	N 5 E	1	A	b	IV	i		白系南1 白系北2
1695	GJ115	1.11 (0.88)	0.11	N 86 W	-	-	A	a	I	i		土中近1
1696	GJ115	1.00 (0.75)	0.10	N 68 W	-	-	A	a	I	i		土中近1
1697	GJ115	0.68	0.62	0.06	N 82 E	1	-	b	VII	i		
1700	GH115	1.61	1.24	0.34	N 10 E	2	A	d	IV	iv		土占1 白系南1 白系北4 土中近2
1705	GH115	1.30 (0.80)	0.10	N 1 E	-	-	A	d	IV	i	5 b 期	白系南1 白系北13 常滑1 土中近1 連房陶1
1707	GG-GH116	1.52	1.46	0.18	N 83 W	1	A	b	II	i		
1710	GH-GH116	1.04	0.80	0.05	N 4 E	-	A	b	I	i		白系北2
1712	GH117	1.26 (0.58)	0.09	N 4 E	-	-	A	f	I	i		白系北1
1718	GH118	1.14	1.08	0.22	N 3 E	1	A	d	II	i		白系北1
1732	GG111	0.60 (0.29)	0.14	N 3 W	-	-	A	f	IV	i		白系北1
1747	GL-GK108	1.12	0.38	-	-	4	A	f	II	i		白系北1

A区の土坑 (図158)

A区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は29基存在する。分布状況にまとまりはなく、主軸方位に統一感はない。円形・方形という定型的な形状のものが少なく、レキを伴うものはない。規模は、長軸が0.6m程度の小規模なものから1.8mを超える大規模なものまであり、若干細長い形状のものが多い。掘り込みも浅いものが多く、平均0.22mである。埋土は、基盤層土のブロックや粒が混入する単層のものがほとんどであり、人為的に埋め戻しが行われたと思われる。

遺構内からの出土遺物は少なく、A232から出土した完形の小瓶(図259:1002)以外は、特徴的な出土状況は見られなかった。時期が不明な遺構がほとんどであるが、A区全体が6期後半から8期まで続いた屋敷地であり、同時期の遺構である可能性が高い。

B区の土坑 (図158・159)

B区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は58基存在する。A区の立地する平坦面には土坑が少なく、埋没段丘(BJ4グリッド付近)を挟んだ西側に多くの土坑が存在する。不明遺構B114の北東部BN-BO4グリッドと、堀と土塁によって囲まれた屋敷地と推定されるCC6-CG7グリッドに特徴的な土坑の集中が見られる。前者はレキを伴う土坑が集中し(図158)、後者は円形あるいは楕円形の土坑が密集している(図159)。また浅い方形の土坑が、BJ4グリッド以西に散在している(図94)。遺構の規模は、非常に浅く不定型の植物痕の可能性が高いものを除けば、長軸が0.6m程度の小規模なものから2m程度の規模が大きなものまである。円形・方形のものでは、長軸・短軸の比が1.5を超えるような細長い平面形をもつものは少ない。掘り込みは、平均0.19m程度の浅いものが多く、先に述べたような植物痕を除いてもさほど平均深度は変わらない。掘形は概ねA・Bタイプであるが、フラスコ状の断面形を呈する土坑も存在する(B705(図159中段))。埋土は、基盤層土のブロックや粒が混入する単層のものがほとんどであり、人為的に埋め戻しが行われたと思われる。

遺構内からの出土遺物は細片が多いが、B456からは5c期の白瓷系陶器がまとまって出土している(図259:1007・1008)。遺構の時期は、土坑から出土する遺物に7期のものが少なく、6期あるいは8期以降のものがある。先に述べたCC6-CG7グリッドの土坑群は、5c期の遺物が出土しているB456を含めて、掘立柱建物跡や柵列の柱穴に切られおり、屋敷地造成以前につくられていた可能性が高い。

C区の土坑 (図160)

C区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は60基存在する。地下式坑(C132)の周辺や、郡上街道の側溝と考えられる遺構の東側に近世に属する土坑が密集している。また、土塁・堀の北側あるいは土塁盛土の下にあたる東調査区北東隅(CI7-CL10グリッド)には、方形に近い形状をもつ土坑の集中が見られる。位置的に、B区のCC6-CG7グリッドに分布する土坑群の一部と考える(図94)。埋土中にレキを入れたものはいくつか存在するが、C93のようなゴミ穴的要素をもつもの(図160上段)や、C137のように特徴的な形状をもつもの(図160下段)などは、10期以降の特殊な土坑に限られる。規模・形状は、郡上街道沿いに分布する土坑群には全く規則性が認められない。それは掘形の断面形状についても同様である。掘り込みは、平均0.22mであり、堀・土塁の内外によって大きな違いはない。東調査区北東隅の土坑群についてはA・B区と同様であるが、それ以外は基盤層土等のブロック・粒が多量に混入する、しまりの悪い埋土が大半である。先に述べたC93の埋土には、多量

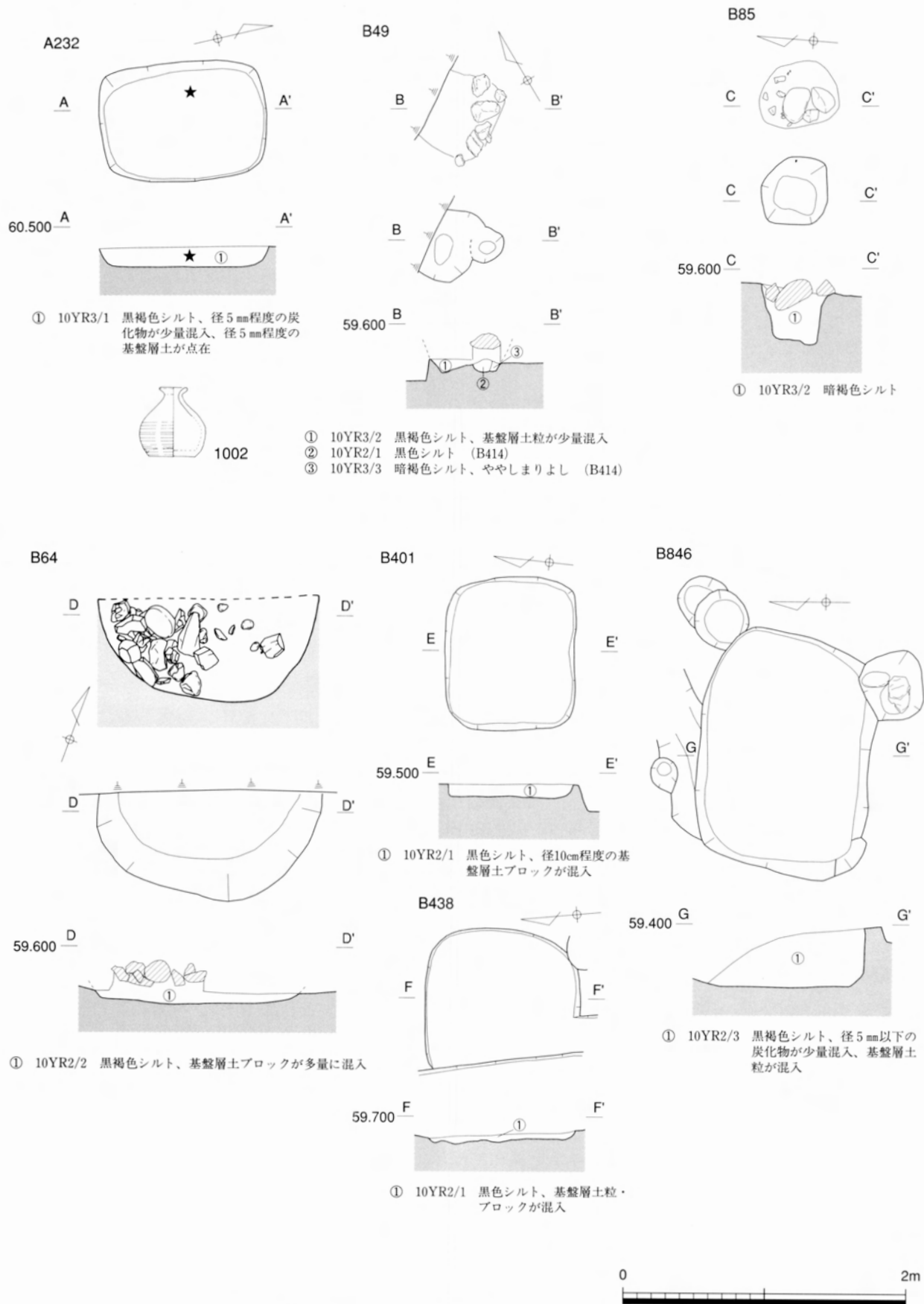


図158 A・B区土坑遺構図 (S = 1/40)

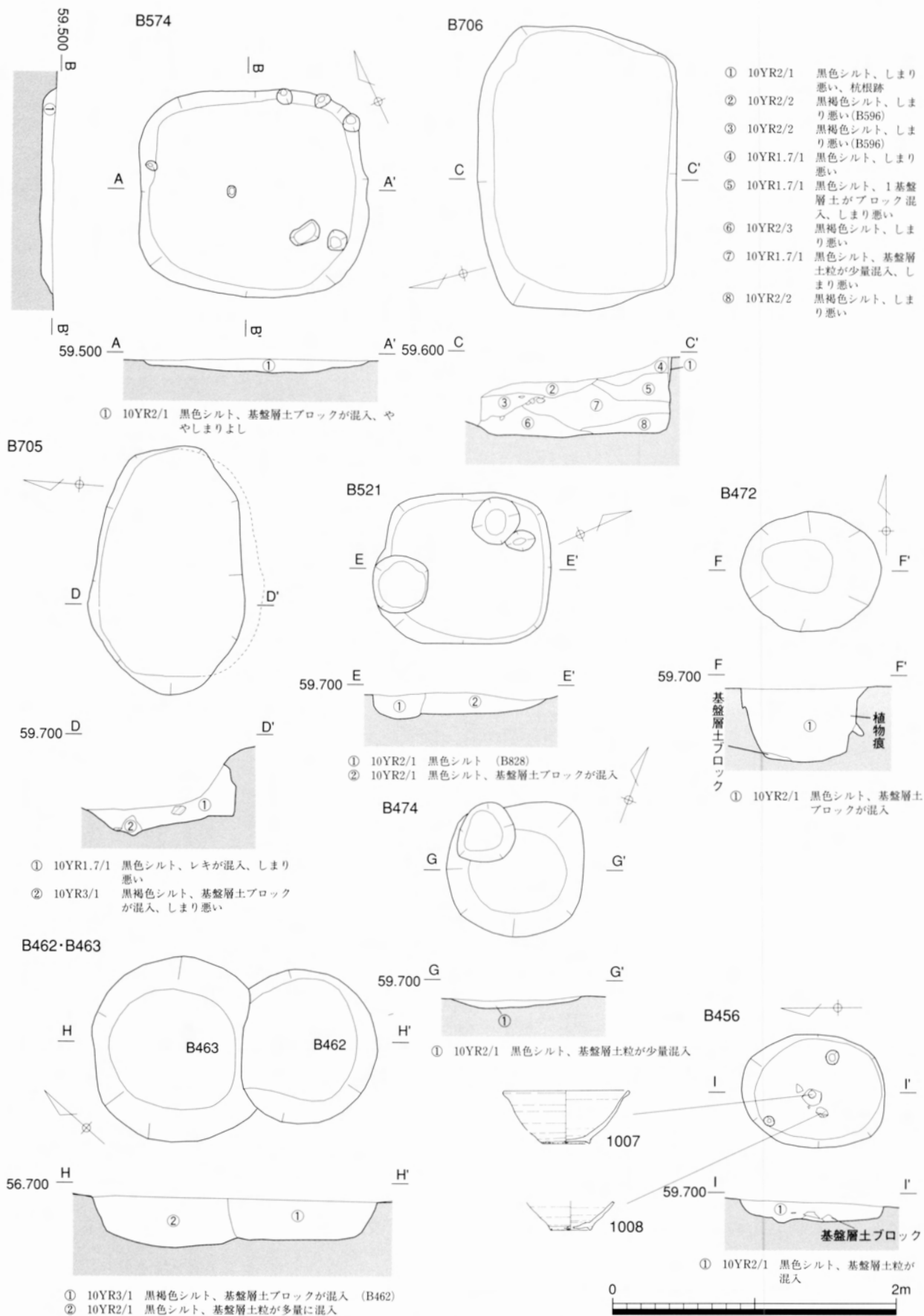


図159 B区土坑遺構図 (S = 1/40)

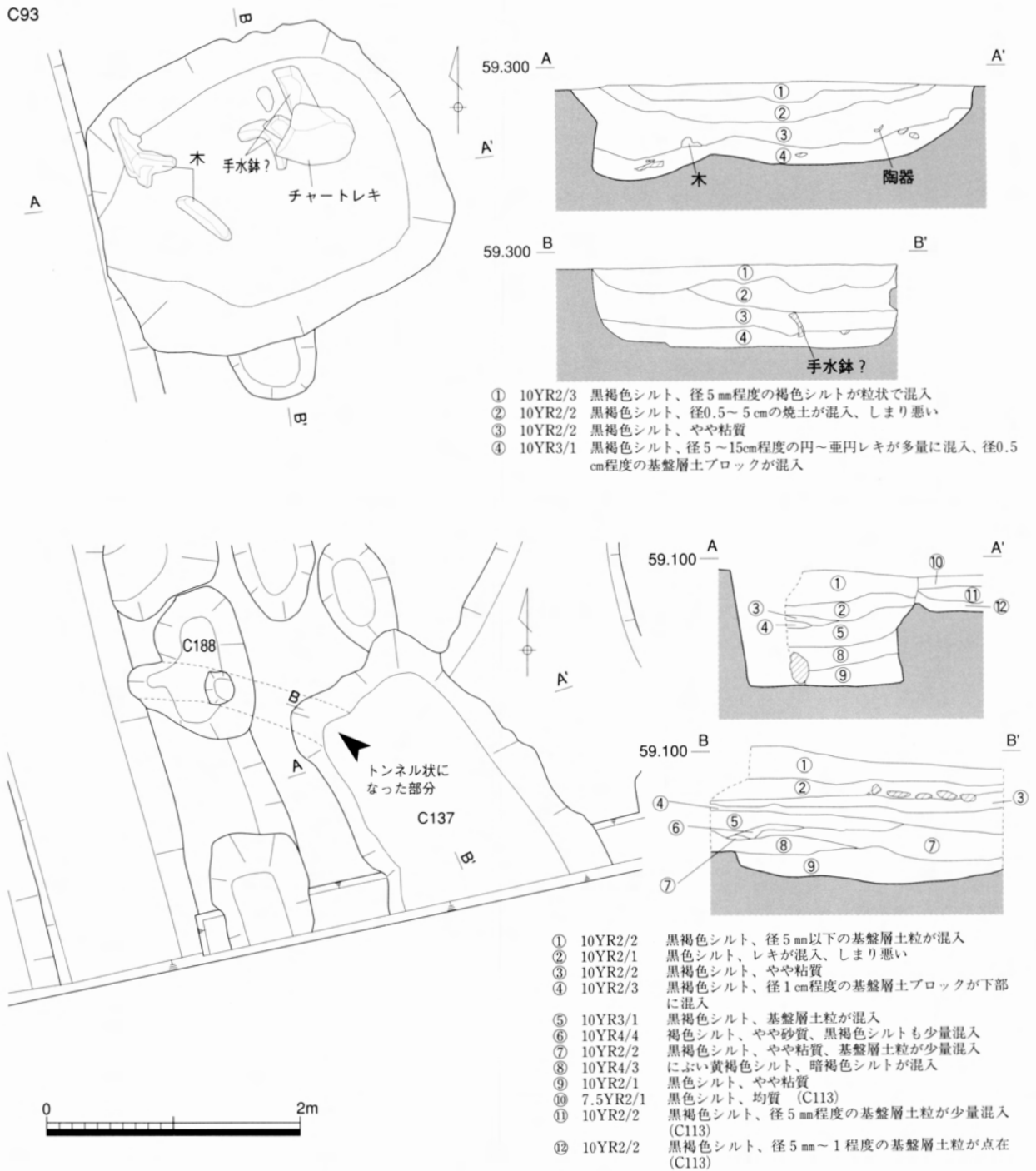


図160 C区土坑遺構図 (S = 1/50)

の焼土がブロック状に入り (図160上段②層)、南東部では層上面の硬化もみられた。火を使った何らかの作業を行ったのかもしれない。C137は粘質で均質なシルトが互層になって水平堆積しており、水に関連した何らかの施設と思われる。なお、③層 (図160下段) の上面に川原石が並べるように置かれていた。

出土遺物は細片が多いが、C93の③層内から10期のまとまった遺物が出土している。瀬戸美濃製の灯明油皿・受皿が7個体、ほぼ完形に近い形で出土しているのが特筆される。土坑の時期は、6期前

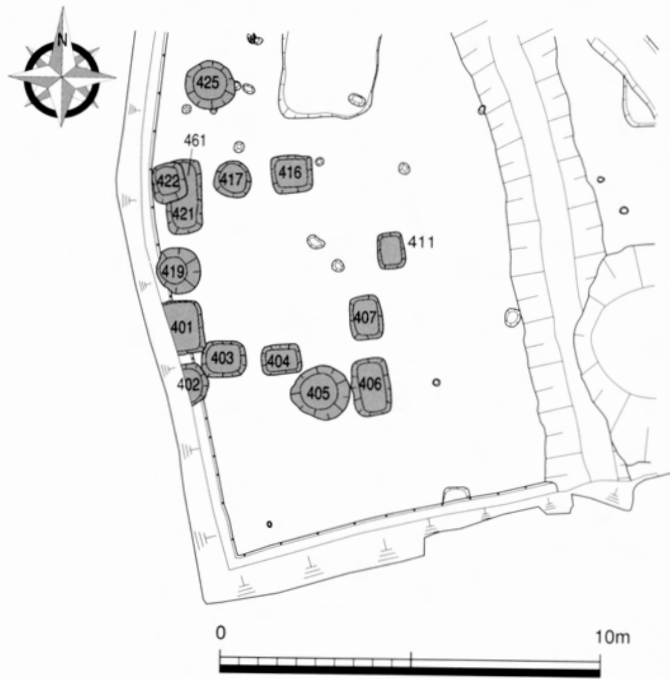


図161 D区西地区の土坑方形配置 (S = 1/200)

半の屋敷地が成立する以前のもの、西調査区の郡上街道沿いと推定される場所に集中する10期のものがある。また地下式坑C132は、9期に墓坑として利用された可能性があり（前掲P165）、周辺の土坑が当時期に属する可能性がある。

D区の土坑 (図162・163)

D区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は56基存在する。中位段丘上（東・中央調査区）には方形の形状をもつ土坑が散在する程度であるが、西調査区の EE19-EF20グリッドでは、土坑の方形配置（図161）が見られる。この方形・円形の土坑群は主軸方位がほぼ一致しており、意図的に配されたものと考えられる。埋土中にレキを入れたものは、中位

段丘・低位段丘問わず存在し、D区の土坑の14%にあたる8基にのぼる。レキの状況は、埋土の上層に多量に混入するもの（D60図162上段）、埋土中に浮いた状態で一カ所に集中して混入するもの（D446図162下段、D406図163下段左）、底面付近に土坑全体に密集して混入するもの（D407図163中段左）などがある。土坑の形状は、以東の調査区と比べて円形・方形の定型的なものが多い。長軸長が1m～1.5mであり、中位段丘上の土坑の方が正方形・正円形に近いものが多い。また、中位段丘上には、D60・D345（図162中段）など不定形で規模の大きなものもある。掘り込みは、平均0.23mであり、段丘による違いはない。ただし低位段丘上の土坑については、検出段階でIII層を下げすぎたため、実際は0.05m～0.1m程度掘り込みが深いと考える。

遺構内からの出土遺物は細片が多く、特徴的な出土状況を示すものはない。土坑の時期は、D60など7期まで降るものもあるが、概ね5期～6期の範疇で捉えられる。低位段丘上の方形配置を呈する土坑は、5c期から6b期まで継続してつくられたものと推定できるが、これは隣接する鍛冶関連遺構群が営まれた年代と一致し、その関係が注目される。

E区の土坑 (図164・165)

E区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は109基存在する。東調査区では中央付近を除いた四方に、西調査区では北側に主に分布が見られる。東調査区では、中央の掘立柱建物跡群の周囲に分布しているとみることができるが、西調査区は建物・柵列と分布が重なっている。EK20-EJ21グリッド付近と ES19-ET20グリッド付近には、土坑が環状に配置されている状況がみられる。土坑の形状は、切り合い等で平面プランが判然としないものも円形・方形に近い形状である可能性が高く、土坑群の大半を占める。また、これらの土坑はほとんどが長短軸比が1.5未満であり、細長い形状をとるものは少ない。規模は、長軸長が0.65m～1.85mであり、大きさによる量的な偏りはない。掘り込みは、平均0.23mであるが、各遺構によってばらつきが大きく、よく似た平面形をもつ土坑でも深さが全く

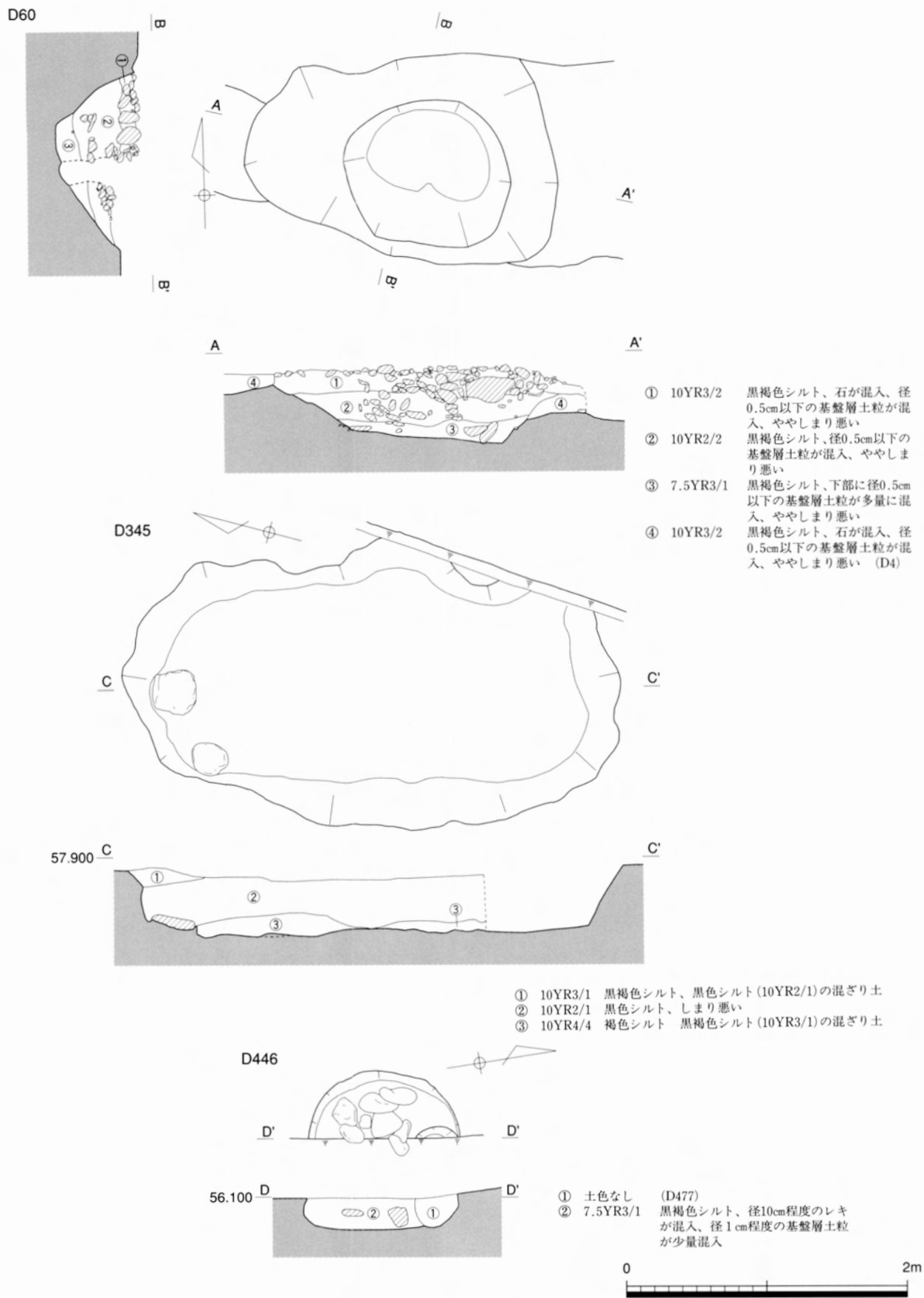


図162 D区土坑遺構図① (S = 1/40)

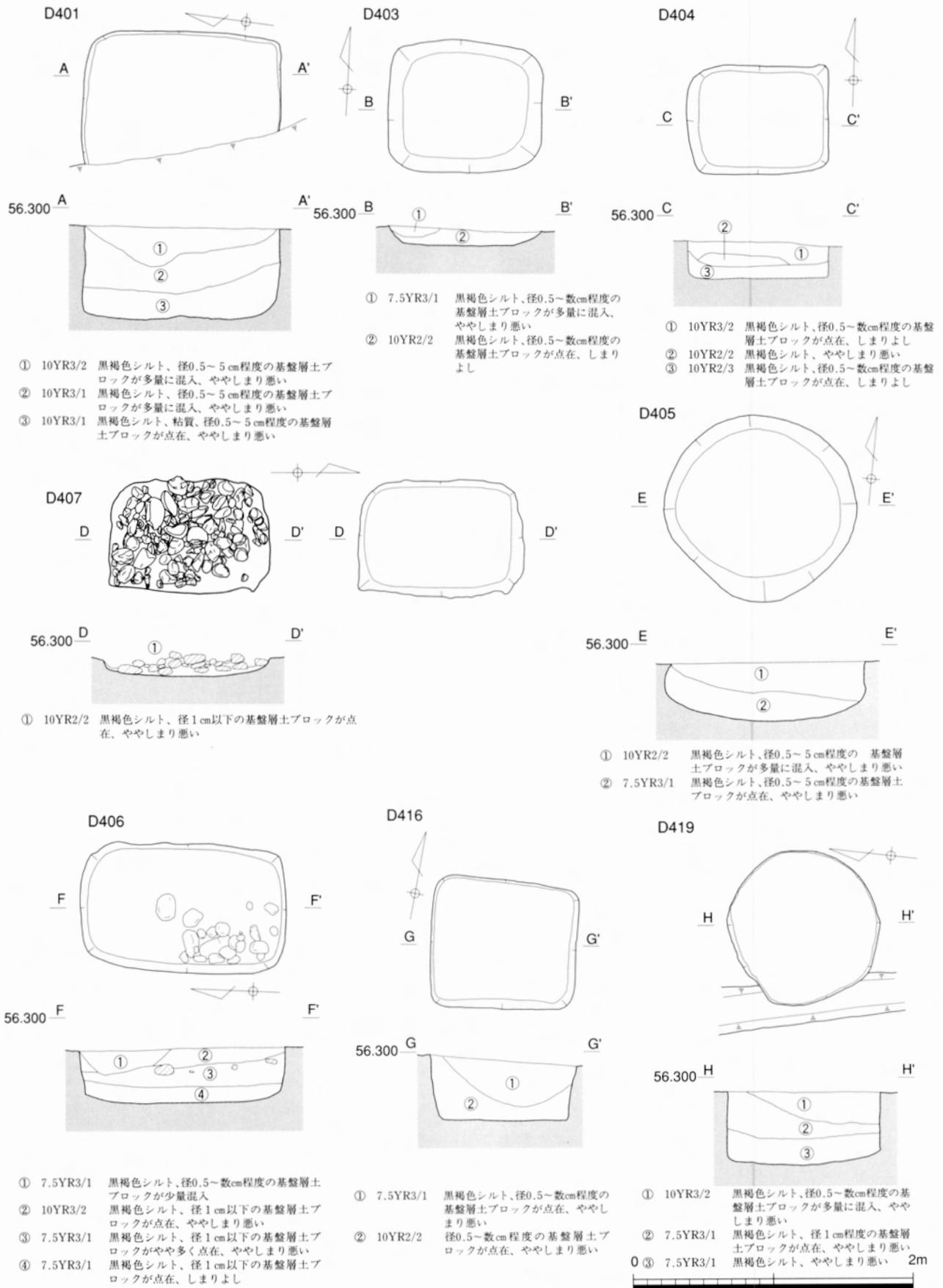


図163 D区土坑遺構② (S = 1/40)

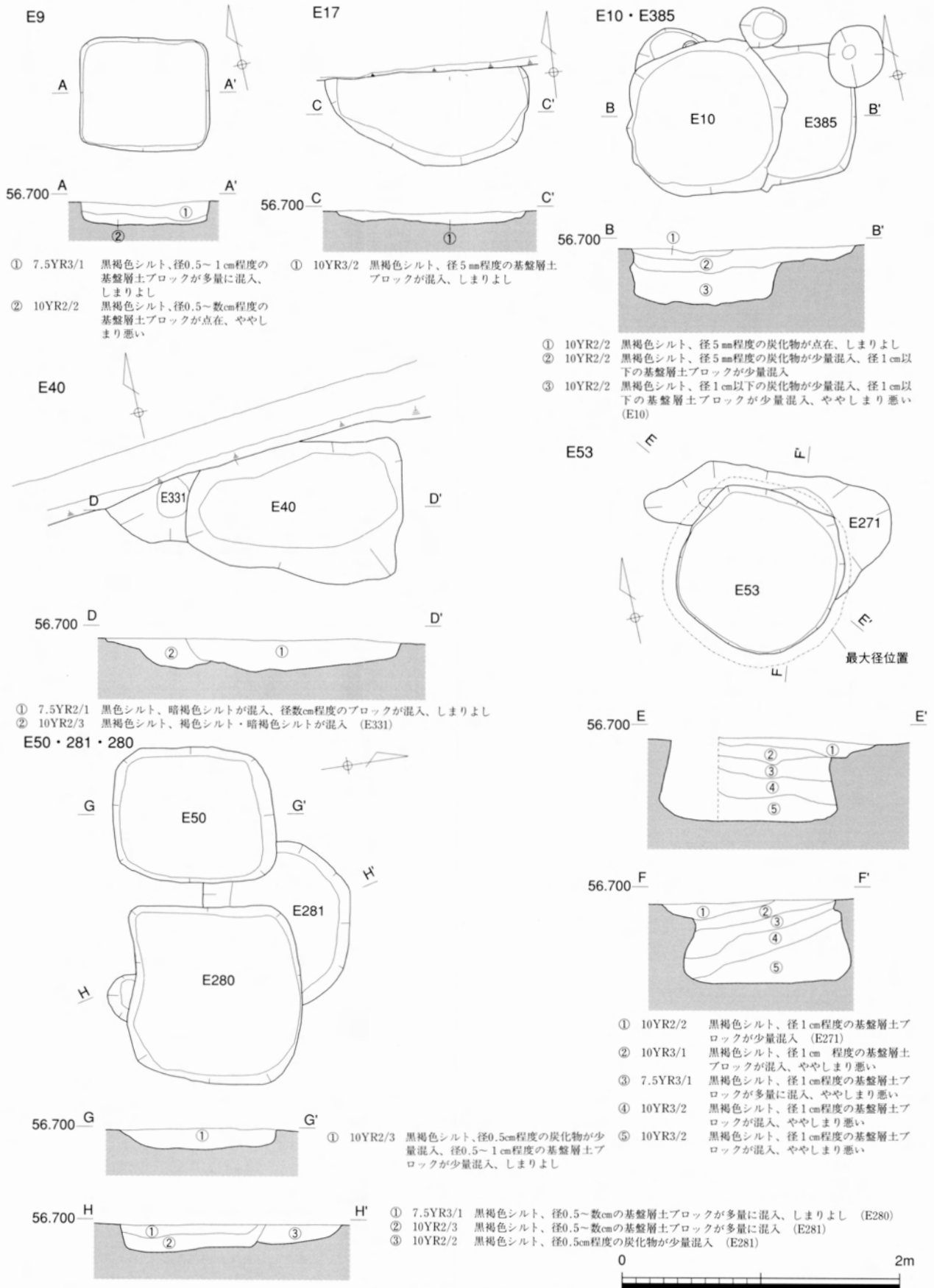


図164 E区土坑遺構図① (S = 1/40)

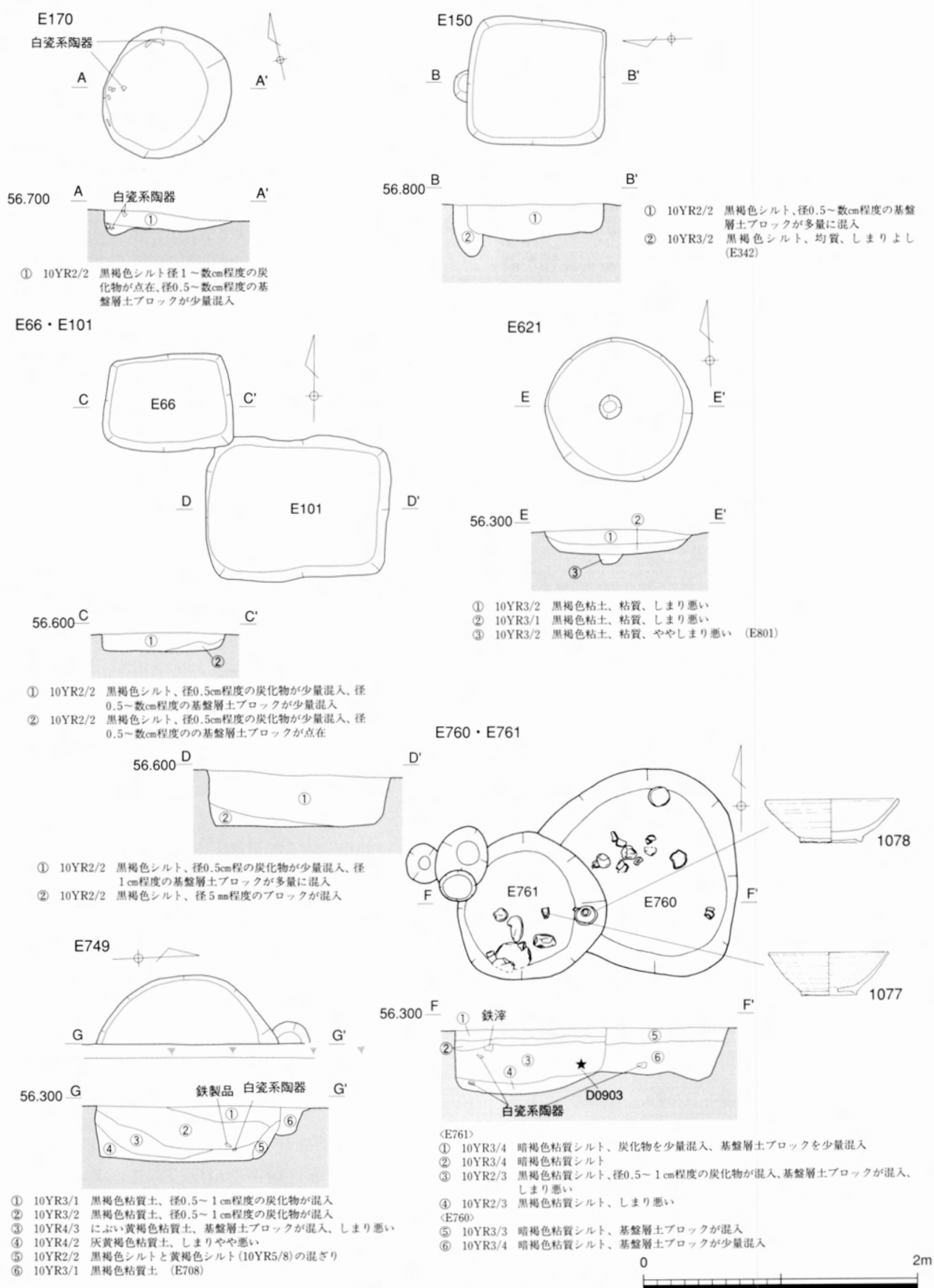


図165 E区土坑遺構図② (S = 1/40)

異なる場合が多い。埋土は1～3層の単純な堆積が多く、いずれも基盤層土のブロック・粒、炭化物などの混入があり、人為的に埋められたものと思われる。E53(図164中段右)は南から北に下がる斜方向の堆積があり、土を入れ込んだ方向を示している可能性がある。E53を切るE271は、調査段階で溝跡としているが、E53の南北層位では斜方向の最終段階の埋没にもみえることから、むしろE53の一部であったのかもしれない。なおこの遺構は、断面がフラスコ状になる特徴も合わせもっている。

土坑からの出土遺物は、他地区と同様に細片が多い。しかし、鍛冶関連遺構周辺の土坑からは、白瓷系陶器や土師器皿が比較的多く出土し、それらに混じって、鉄滓や鑪の羽口、鉄製品などが出土している。これらの遺物は混入である可能性が高いが、陶器類は鍛冶関連遺構と同時期のものしか出土しないため、鍛冶を行った集団によってつくられた土坑群である可能性は高い。鍛冶関連遺物の出土量が多いE621(図165中段右)や、鍛冶関連遺物とともに内面に漆が付着した北部系白瓷系陶器の碗(図262:1078)が出土したE761、E761と切り合うE760(図165下段右)、鍛冶関連遺構に切れE761と同様に完形の北部系白瓷系陶器の碗(図262:1079)が出土したE766(前掲図101)、鉄製品(図302:3034)が出土したE749(図165下段左)は、炭化物を多く含む埋土や平面の形状がよく似ており、関連性がうかがえる。各土坑の時期は、遺物から判断することは難しいが、概ね5b期～6c期の範疇で捉えられ、E区に展開する集落の存続期間と一致する。

F区の土坑(図166～170)

F区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は285基存在する。北調査区の橋脚部分の南側(FF23-FJ25グリッド)を除けば全域に存在しており、特定のまとまりを確認することは困難であった。FF20-FJ22グリッドに存在するF1073・F1074を中心にして環状に展開しているようにみえる土坑群(図95)が存在するが、D区西調査区の土坑群ほどは密集していない。時期も、5b期～6c期のものまでが混在している。

土坑の種類には集石のあるものが5基と、今回の調査で唯一配石とした土坑が1基ある。このうちF758(図167上段左)は底面付近の埋土中にほぼ水平に小レキを入れもので、これをはずすと東側にかたよった状態でもう1段のレキを確認した。このレキは、ほぼすべてが被熱しており、それによって破碎したものも多くみられた。レキは川原石とチャートレキであり、この遺構の北側で露出している段丘レキと大差ないものである。遺構の上層には、炭化物が含まれていたが、この土坑内で火を使ったかについては不明である。F39(図169上段)は、長軸長が約1.7mある大型の土坑であり、楕円形を呈する。内部には、扁平な川原石が被熱した状態で多量に入れられていた。川原石は炭素が吸着したものや破碎したものを含めて、ほぼすべてが被熱していた。また、床面にほぼ貼付いた状態のものもあり、埋没直前に入れられたと考える。遺構の床面には黒色土が踏み固められたような状態で硬化していたが、焼土は埋土中のみにしかみられず、この場で火を使った行為が行われていたかどうかは不明である。なお、川原石には大型の荒砥(図288:2028)が含まれていたが、これ以外に鍛冶関連遺物は出土していない。配石としたF243(図170下段)は埋土③層上面に扁平な川原石を3個並べたもので、石の上面や裏面に多量の炭化物がみられた。土坑の形状や、川原石が埋土中に浮いている点は異なるが、重竹遺跡B地点のSK1971-1に検出状況が似ている。土坑の形状は、円形・方形に近い形状であり、それ以外のものは、植物痕などを誤認して掘削した可能性が高い。円形・方形に近い形状をとる土坑は、ほとんどが長短軸比が1.5未満であり、1.5以上の細長い形状をとるものは少ない。規

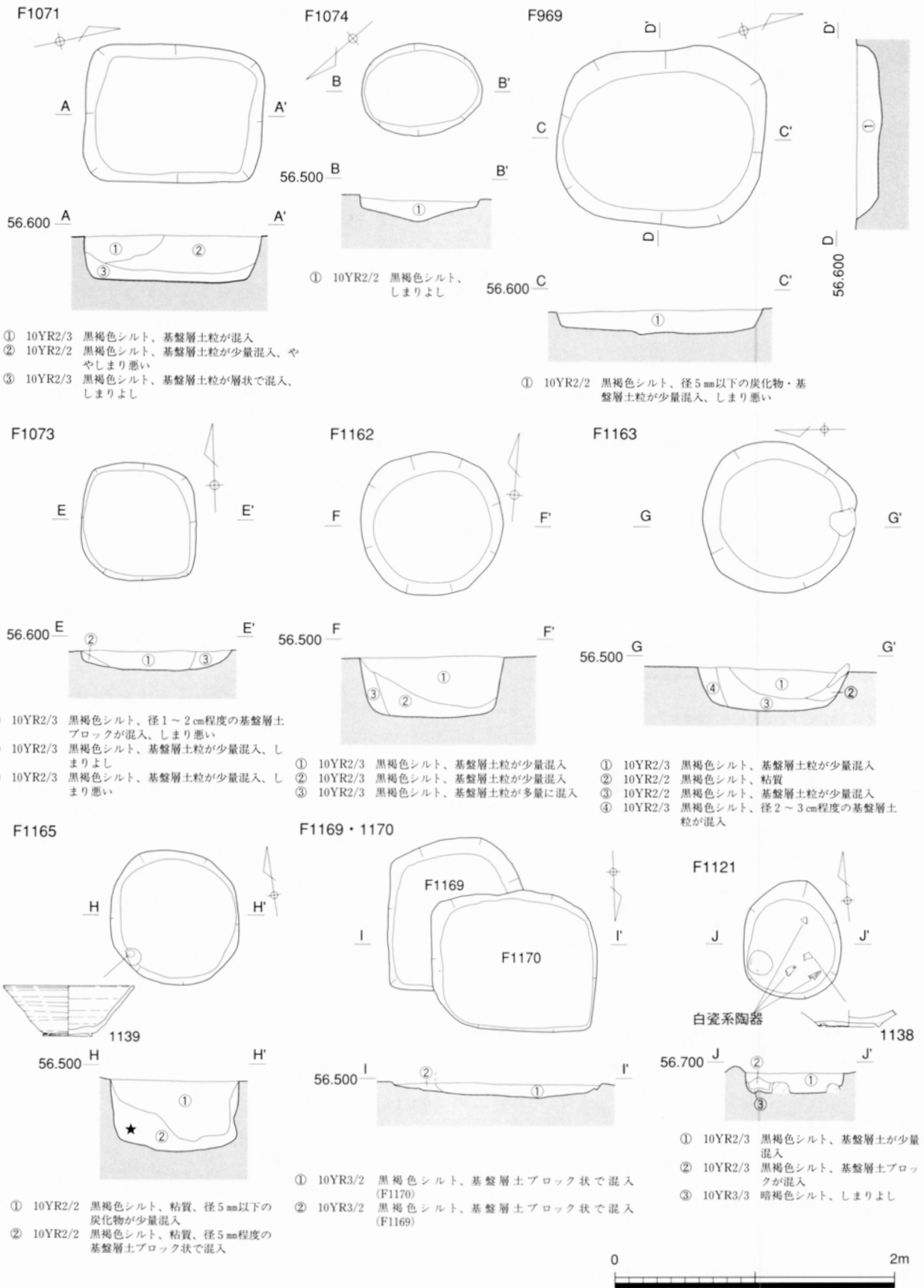


図166 F区土坑遺構図① (S = 1/40)

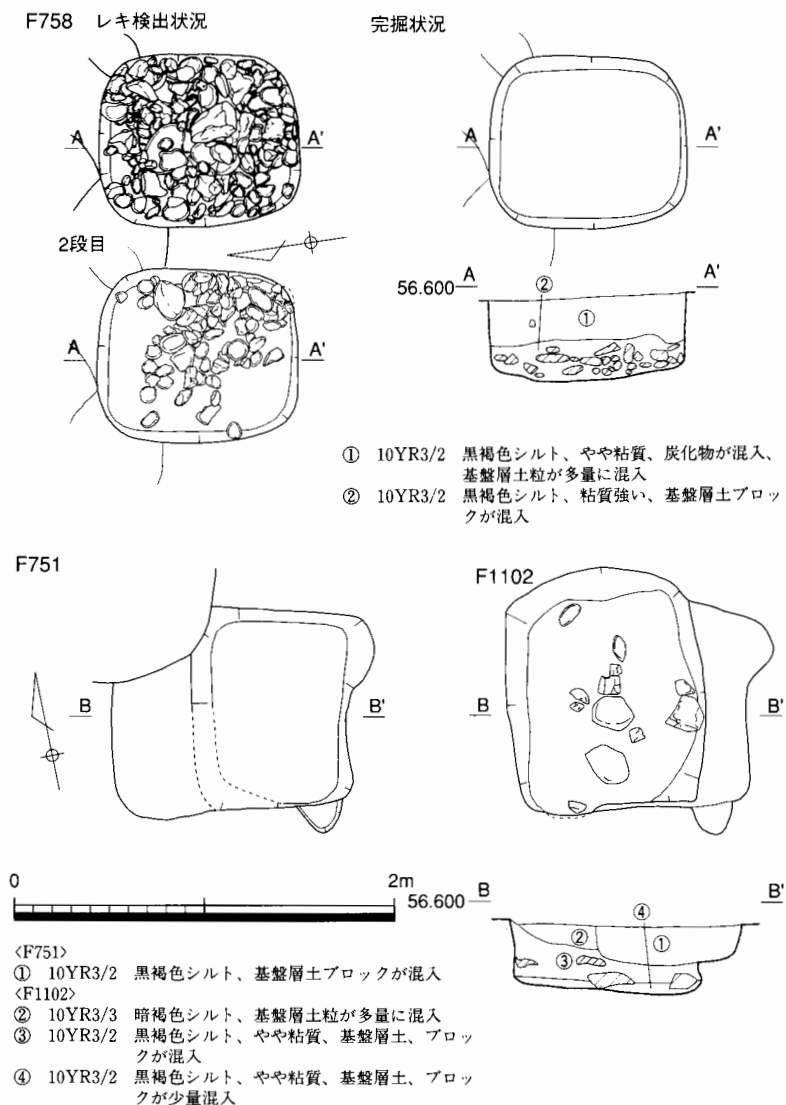


図167 F区土坑遺構図② (S = 1/40)

模は、長軸長が0.75m～2mまであり、0.8m～1.4mのものが主体となる。掘り込みは、平均0.23mであるが、各遺構によってばらつきが大きく、よく似た平面形をもつ土坑でも深さが全く異なる場合も多い。埋土は1～3層の単純な堆積が多く、いずれも基盤層土のブロック・粒、炭化物などの混入があり、人為的に埋められたものと思われる。特徴的なものには中央東調査区から検出した6基の土坑があり、炭が層状に堆積していた(図168)。遺構の底面、あるいは埋土中に薄く面的に堆積した様子を確認した(図版25)。

土坑から出土した遺物は、他地区と比較するとやや多い。東調査区のF363・F242(図170上段)では、底面からほぼ完形の南部系白瓷系陶器の碗が出土した。F242のもの

は上からの圧力でつぶれたように、遺構底面に貼付いた状態であった。また、F255(図170中段左)からは破片ではあるが多数の遺物が出土した。その中には、鉄製品の完形品の刀子(図302:3048)も含まれていた。このような土坑は、F区東調査区以外では、E区東調査区やD区西調査区の一部で見られ、地点的なまとまりがある。この他、先述したF39の川原石の間から、5c期の北部系白瓷系陶器の碗(図263:1082)が出土するなど、5c期以降の遺物も散見され、6a期以降に属すると判断できる土坑も少なからず存在する。ただし、これらの遺物はほとんどが細片であり、5b期の遺物のみが出土する土坑と比較すると出土状況の差は歴然である。このことは、遺物の出土しない、あるいは時期判別不能な細片のみが出土する大半の土坑が5c期以降に属する可能性を示している。ただし、F区については大窯製品を出土する土坑は皆無といって良く、7期以降に降るものはないと考える。

G区の土坑 (図171)

G区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は163基存在する。多くはGVI層あるいはVII層上面から検出しており、規模の大きな溝が少ない調査区の南側に分布が偏っている。南北グリッドの70

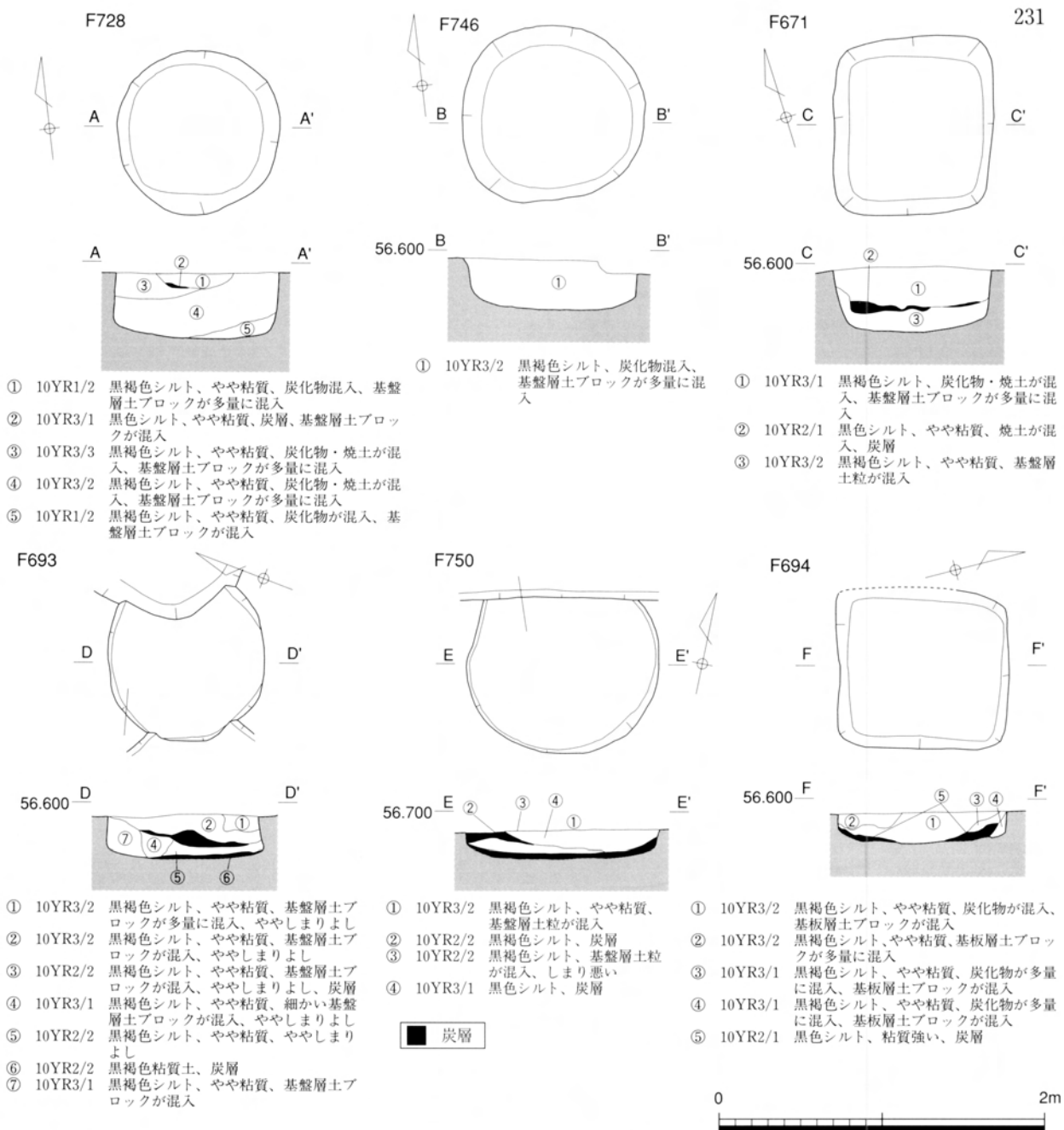


図168 F区土坑遺構図③ (S = 1/40)

までは小規模な溝跡あるいはピット列に囲まれる空間を避けるように配置してされているが、それより南側では調査区全体に分布している。このうち5基には石が入れられており、G156(図171上段左)はH108と同様な石組みの可能性が有る。平面プランは、円形・方形のものがやや不整なものも含めて50基ずつ存在する。方形を呈するものには、長短軸比が1.5を超えるような細長い形状を呈するものがみられる。

土坑の掘り込みは、平均0.3mであり、他の地区より若干深い。これは、他地区より保存状態が良好であったことに由来していると考えられ、あまり削平を受けていないためと考えられる。ただし、よく似た平面形をもつ土坑でも深さが全く異なるのは他地区と同様である。埋土は1～3層の単純な堆積が多いが、G160・G169のような複雑な堆積を示すものも存在する。なお、この2基は土層の解釈が不明瞭であるため図示していないが、規模等からD区東調査区のD6・D188のような井戸跡である

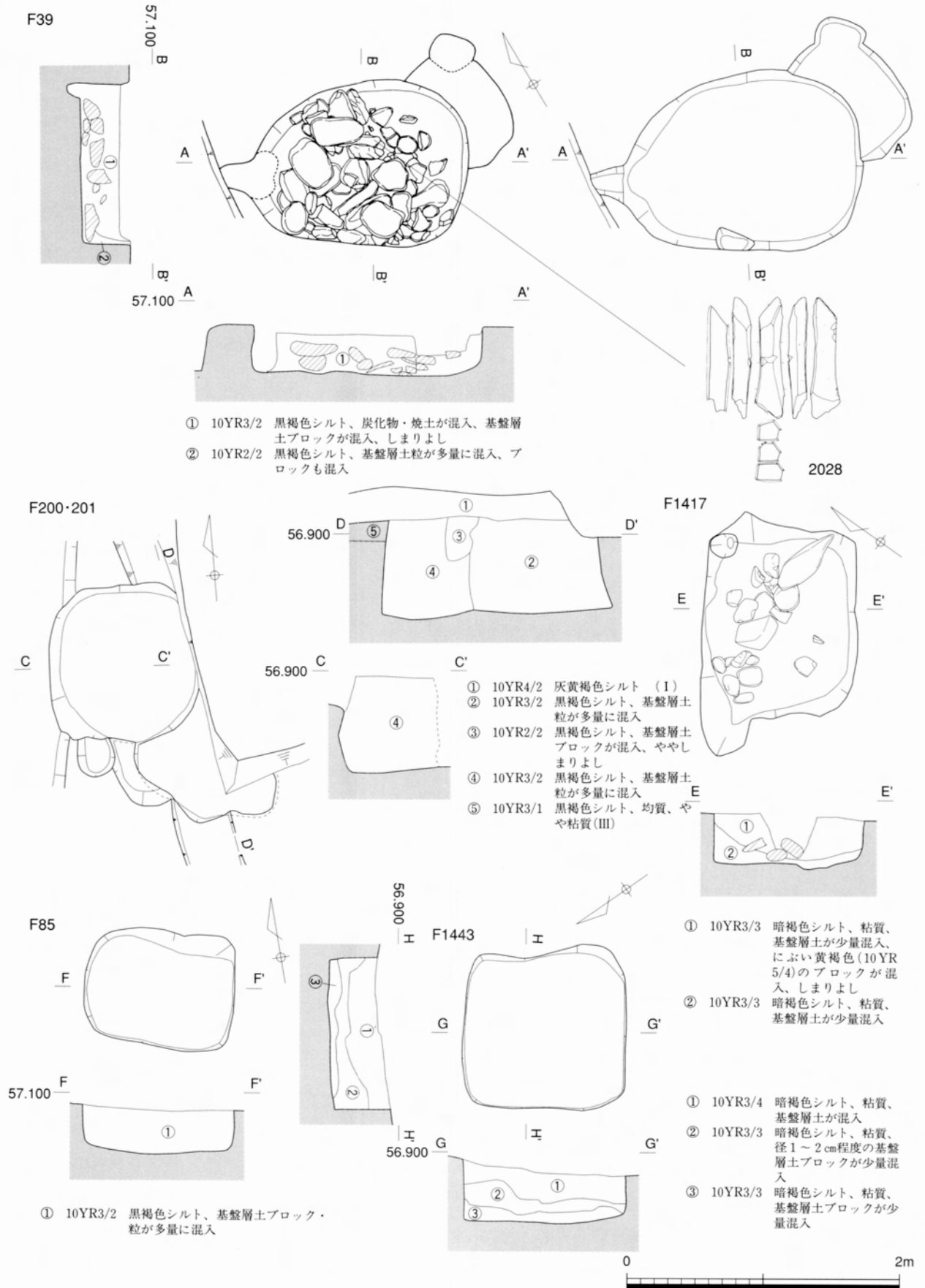


図169 F区土坑遺構④ (S = 1/40)

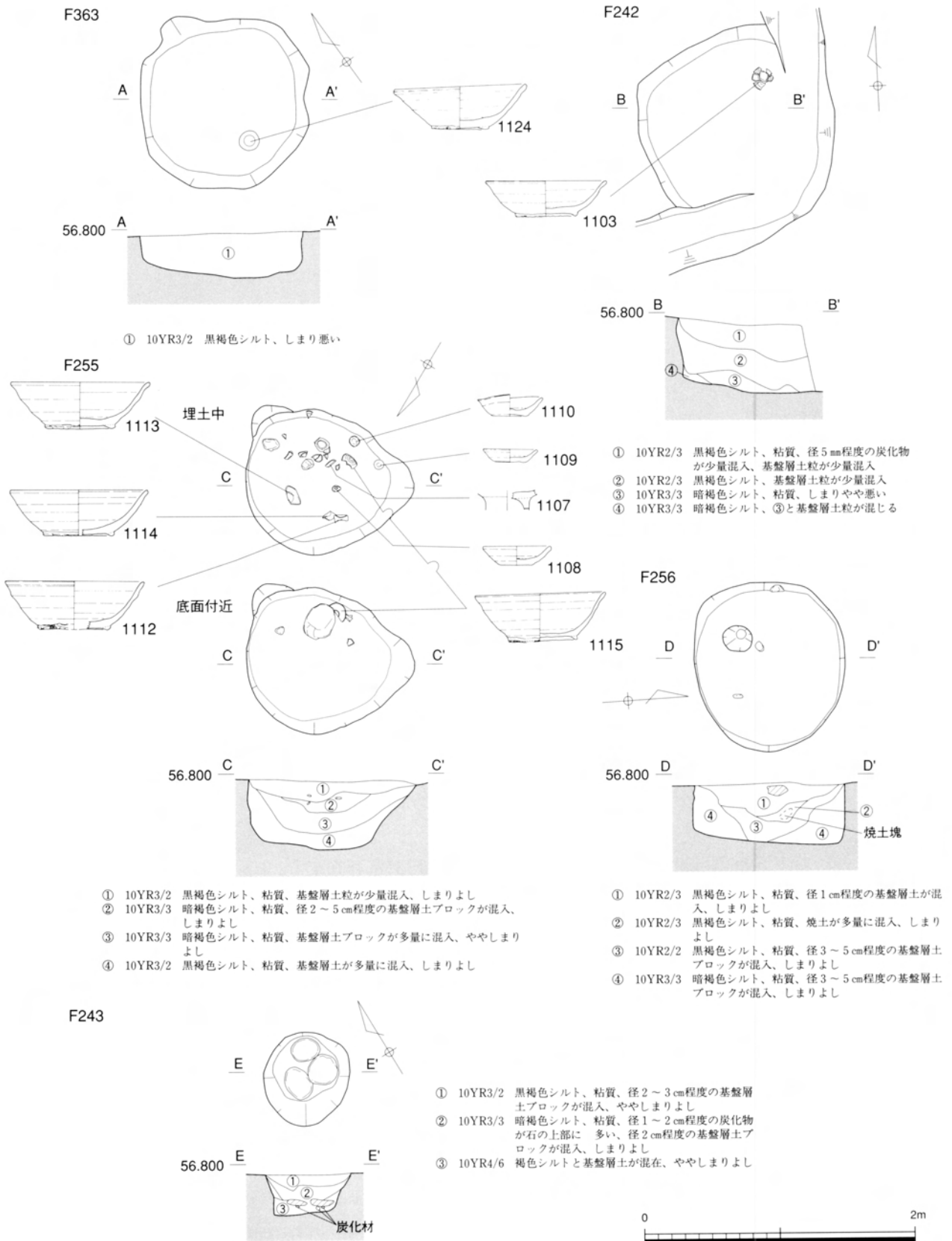


図170 F区土坑遺構図⑤ (S = 1/40)

可能性がある。いずれの土坑も基盤層土のブロック・粒、炭化物などの混入があり、人為的に埋められたものと思われる。

土坑からの出土遺物は、他地区と同様に細片が多い。そのため、遺構の時期を判断するのは困難であるが、北側に位置するF区とは異なり、6c期以降の土坑が目立つ。これは隣接するH区北調査区も同様であり、地点的な特徴と考えられる。

H区の土坑 (図171)

H区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は85基存在する。調査区全体に分布が見られるが、特定のまとまりを看取することはできなかった。土坑の形状は、円形・方形のものが一定量みられるが、特徴的なものとしては、H82 (図171上段右) のように長短軸の比が1.5を超える細長い方形プランをもつ遺構である。掘り込みも、他の遺構と比べて深い。H52・H54・H55など隣接して存在しており、主軸方位も一致する。他に、特殊土坑としたH302・H398に隣接して大型の円形土坑H336・H337・H384があり、その規模や所属時期から特殊土坑と一連のものかもしれない。

土坑の掘り込みは、平均27.2cmであり、他の地区より若干深い。これは先の円形土坑の影響であり、実際には他地区と大きな差はない。各遺構によって深さにばらつきが大きく、よく似た平面形をもつ土坑でも深さが全く異なる。埋土は1～3層の単純な堆積が多く、H30 (図171中段右) やH337 (図171下段右) のような大型の土坑でも、同じことが言える。いずれも基盤層土のブロック粒、炭化物などの混入があり、人為的に埋められたものと思われる。

土坑からの出土遺物は、H337等大型土坑にやや出土量が多い傾向があるが、他地区と同様に細片が多い。特殊な出土状況を示すものには、H82の埋土中から口縁部を上に向けて水平に置かれた状態で出土した完形の土師器皿 (図265:1156) がある。遺物が少ないため、遺構の時期決定が困難であるが、北調査区では5b～7a期まで確認でき、南調査区では6a～6b期の遺構がみられる。特に南調査区は、地下式坑を始め、多くの遺構に6a期～6b期の遺物が混入している。おそらく、H区南調査区の南側、I区北調査区の掘立柱建物跡群に代表される集落の年代を表わしていると考えられる。

I区の土坑 (図173～177)

I区から検出した中近世に属すると考えられる土坑は131基存在する。3ヶ所の調査区全体に分布が見られ、特に中央調査区の西側 (GI104～GJ108グリッド、図174～176) や、南調査区の北側 (GG110～GH113グリッド、図176・177) にかけて、それぞれ土坑の群集が見られる (図172)。前者は、土坑が2列になって南北につらなる状況を呈する。その長さは検出した範囲で約22mに及ぶ。この群集を形成する土坑の形状は、方形に近いものが多く、若干円形のものも混じる。後者は非常に密に土坑が群集しており、埋土も近似していることから、切り合いを確認することが困難であった。こちらの土坑群はどちらかといえば円形のものが多い。どちらも他地区には見られない特徴的な配置といえる。土坑の中には、集石を伴うものがいくつかみられる。I451・I460 (図173上段) は、遺構内部にびっしりと径5～10cm程度のレキを入れたもので、2基並んで検出した。I3・I360 (図173上段左、中段右) は、I451より大きめの川原石を用いている。I360は掘り込みがほとんどなく、土坑というより集石のみような状況を呈していた。土坑の形状は、円形のものの方が方形のものより若干多い。特徴としては、長短軸比が1.5を超える細長いプランをもつ土坑が一定量みられる点である。I40 (図174上段左) は非常に細長い方形の平面形をもち、掘形が深い。厚さ約0.01mの粘土の堆積がみられた

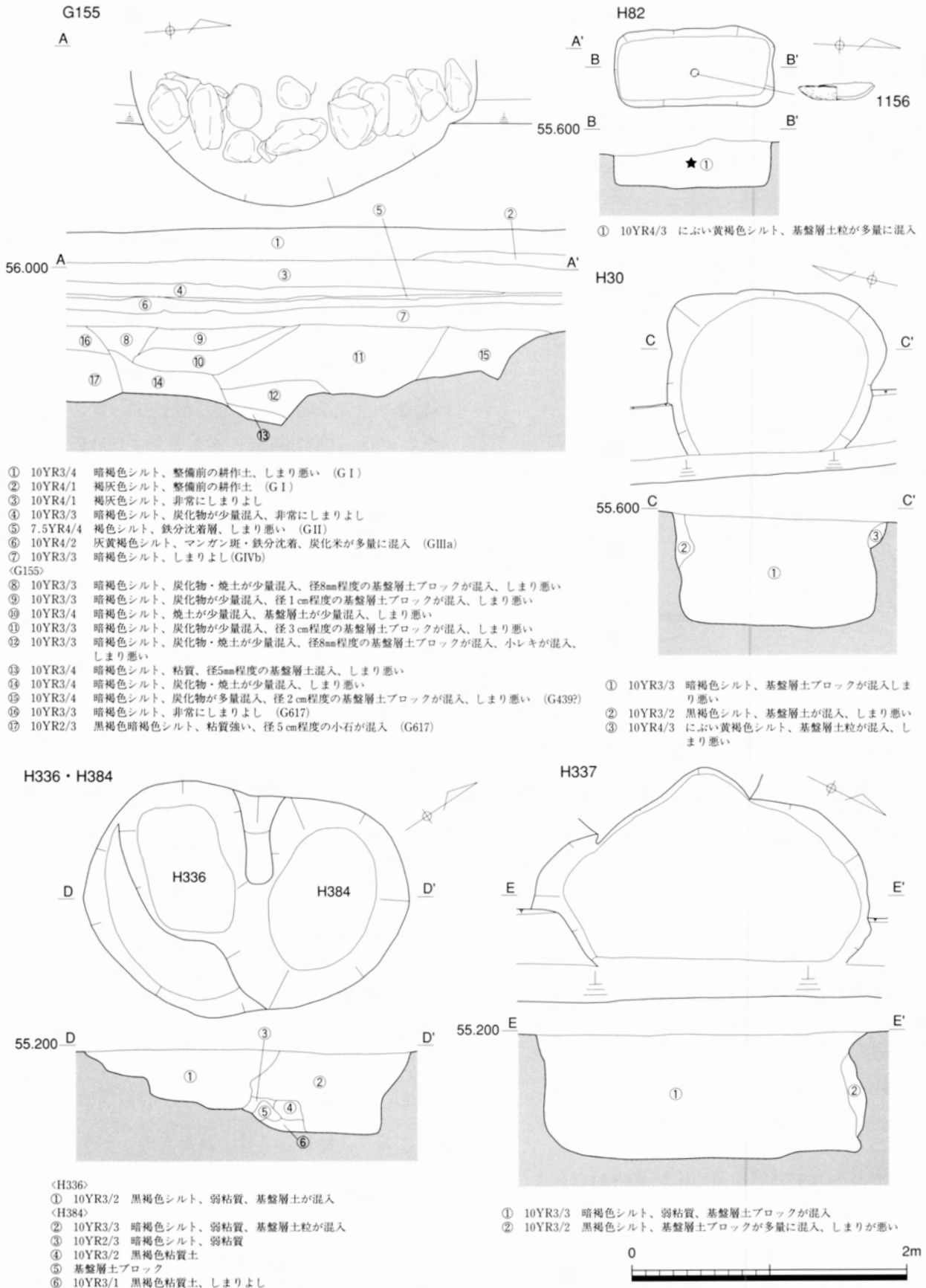


図171 G・H区土坑遺構図 (S = 1/40)

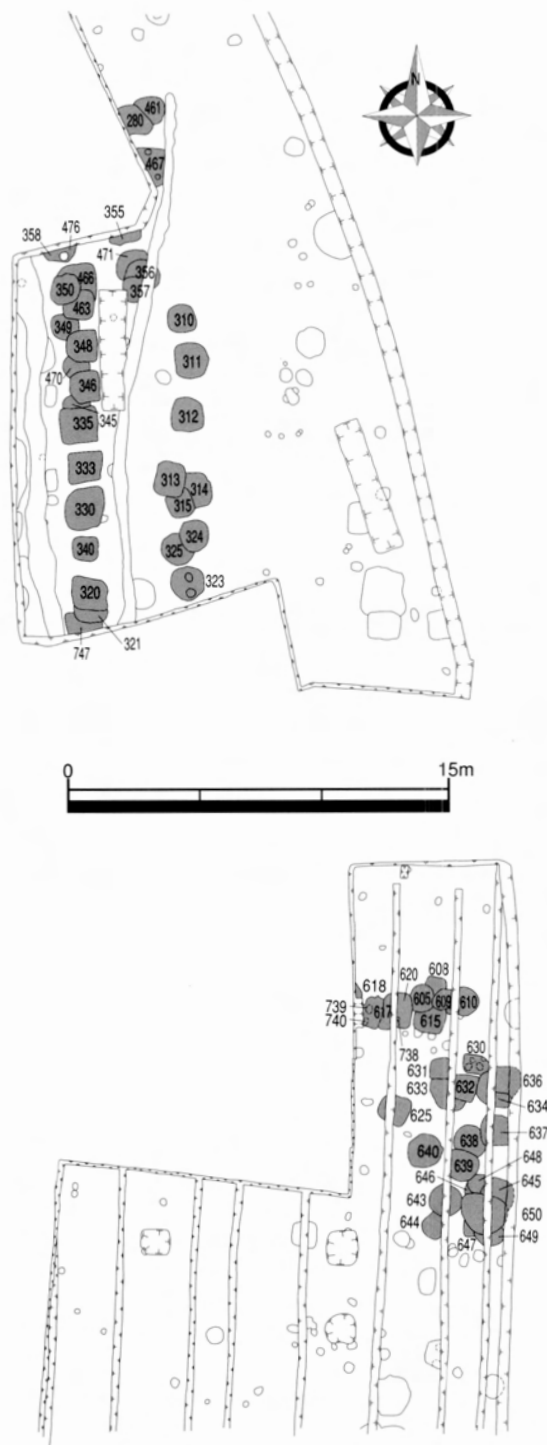


図172 I区の土坑集中地点 (S = 1/300)

明である。中央調査区の土坑集中地点もまた、5b～6c期の土坑が混在しており、一時期に設置されたものではないようである。6a期の遺物が出土する土坑は北調査区の北側中央(GN98～GM99グリッド)に多い。この時期の土坑群の主体は、H区南調査区の付近にあると考えられることから、その広がりや南限を示している可能性がある。

が、人為的なものかどうかは不明である。なおI145(図174上段右)にも同様な層を確認した。土坑の掘り込みは、平均約0.25mであり、他地区と大きな差はない。各遺構によって深さのばらつきが大きく、よく似た平面形をもつ土坑でも深さが全く異なるのも同様である。I40やI145のような特殊な堆積がみられるものは少ない。いずれも基盤層土のブロック・粒などの混入があり、人為的に埋められたものと思われる。

土坑からの出土遺物は、他地区と同様に細片が多い。特殊な出土状況を示すものには、残りの良い北部系白瓷系陶器が出土したI140(図173中段左)・I705(図173下段)がある。I140は、北調査区の南西隅で遺構が希薄な場所(GP-Q101グリッド付近)から検出した円形の浅い土坑であり、北部系白瓷系陶器は土坑底面のやや西よりから出土した。出土したものは碗であり、口縁部を下にして伏せた状態であった。白土原1号窯式に比定される(図266:1181)。I705は、南調査区の土坑集中地点からやや南の土坑が散在する地点(GH105グリッド)から検出した。土坑北壁に近い埋土中から北部系白瓷系陶器の碗が2個体、小皿が5個体まとめて出土した。碗は、口縁を合わせるような状態で出土し、小皿はその周囲から口縁部を上に向けて並べられていた。碗・小皿ともに白土原1号窯式に比定される(図266:1188～1195)。土坑の時期は、遺物が少ないため、推定によらざるを得ない。中でも、各調査区において単独で存在する土坑(I140・I150・I265・I705等)は、5b期に属すると考えられる。南調査区の土坑集中地点は、6c期と5b期の土坑が混在しており、継続して営まれたものかどうかは不明である。

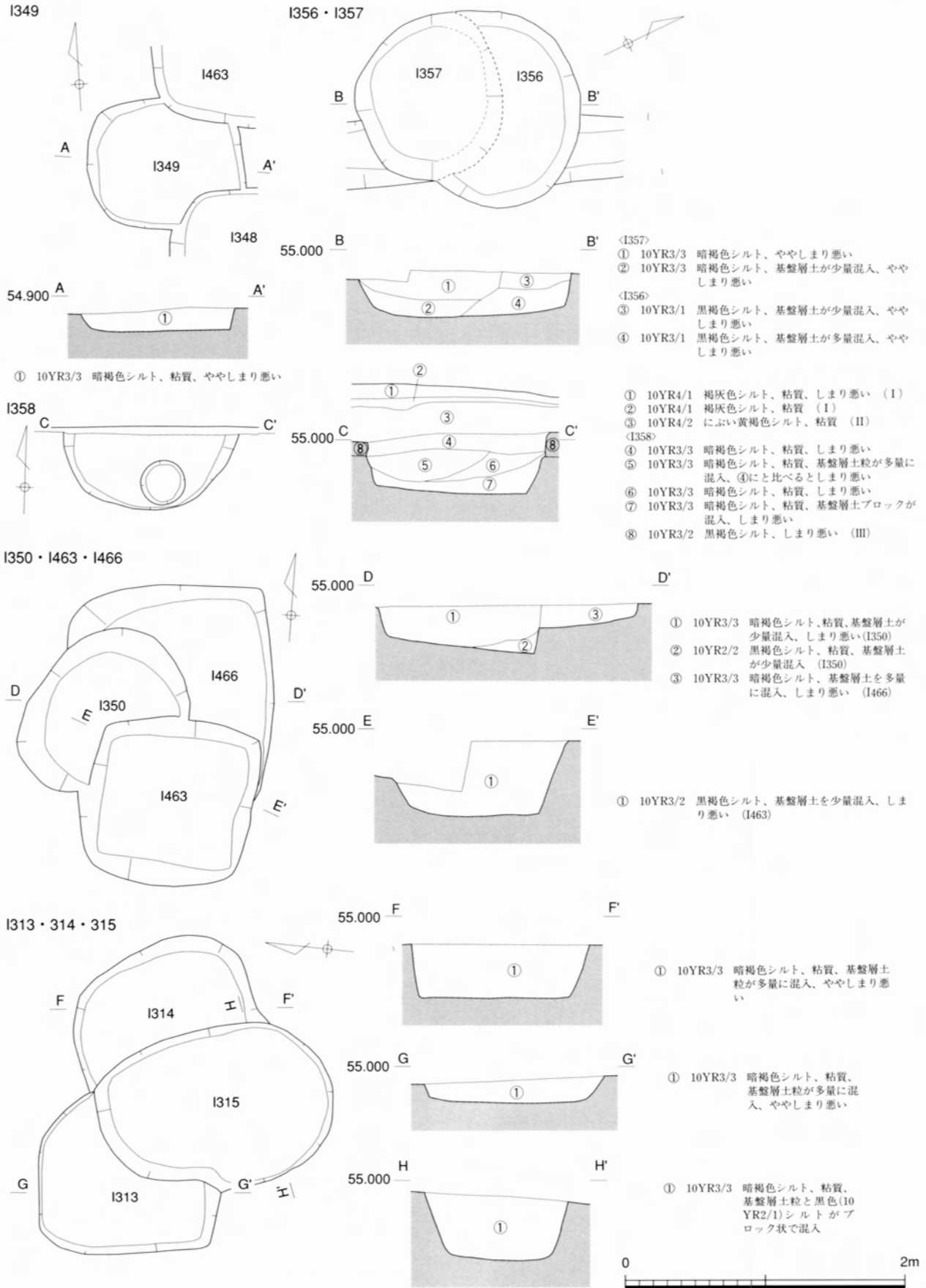


図175 I区土坑遺構図③ (S = 1/40)

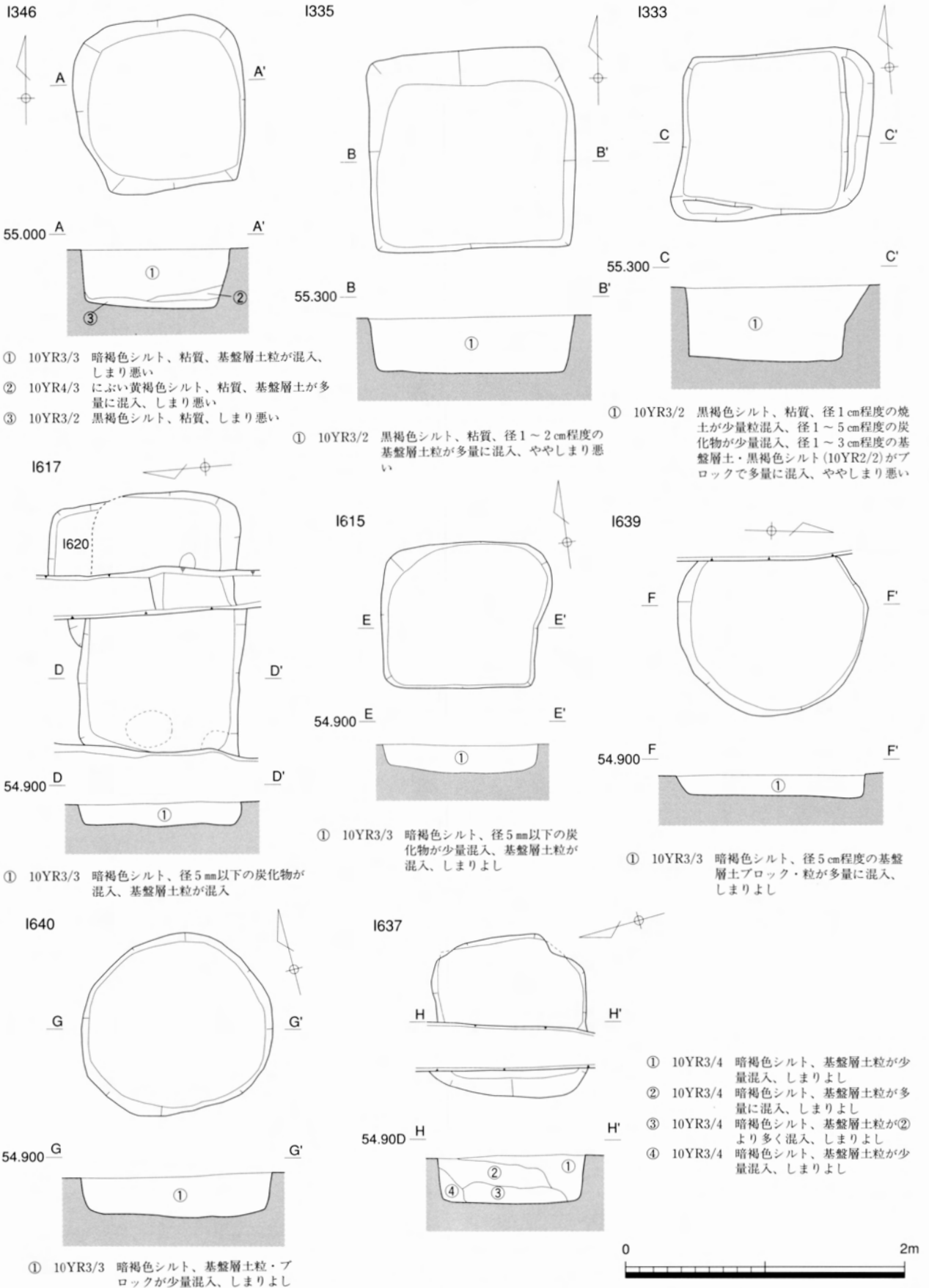


図176 I区土坑遺構④ (S = 1/40)

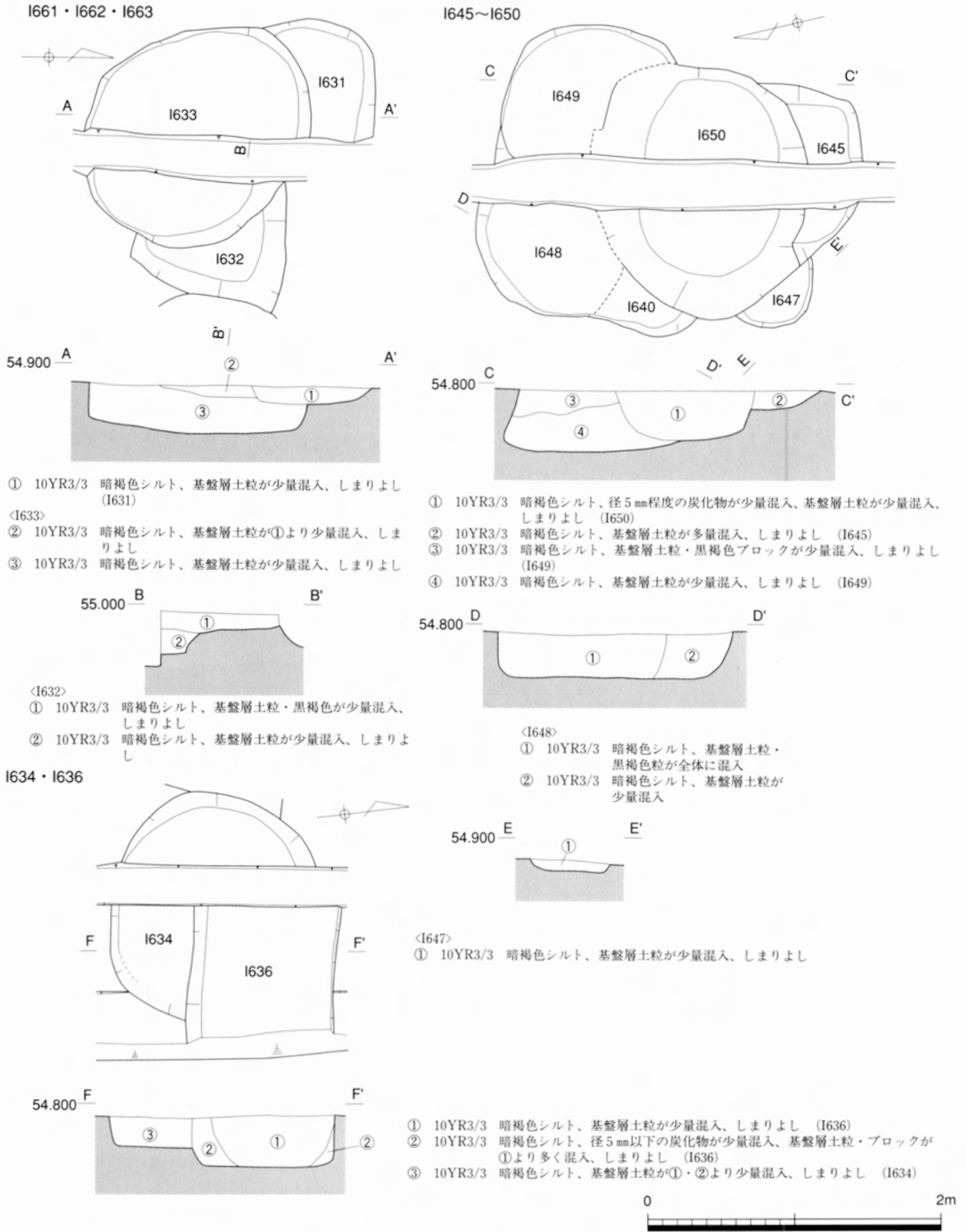


図177 I区土坑遺構図⑤ (S = 1/40)

G区上層の遺構

他地区とは異なり、G区には複数の遺構面が存在する(第3章第1節参照)。これは、G区の西側が段丘端部に発達した旧長良川の自然堤防であり、その後背地に接する位置に立地するG区の地形が西側より若干低くなっていることによると思われる。GⅢ～GⅤ層上面の遺構は、畦畔や溝跡などの水田に関係する遺構が大半と考える。なお、各層から検出した遺構のうち溝と土坑については、それぞれの遺構種別ごとの一覧表に、不明遺構は表33に計測値を一括して掲載した。以下に各層ごとの遺構について述べる。

G区GⅢ・GⅣb層上面遺構

水田跡(図178)

水田層であるGⅢ層は、G区全体に見られ、H区北調査区に及んでいる可能性がある。水田1枚の範囲を検出することはできなかったが、旧地籍図とほぼ一致する位置から畦畔を検出した(図178左上)。なお、旧地籍図によると、SL3とSL4の間にもう1条畦畔が存在すると考えられる。SL5については旧地籍に該当する区画は存在しないが、G区北西にある水田の区画ラインを延長すると、SL5の北端とほぼ一致することから(図178右上)、近代に区画の変更が行われた可能性がある。畦畔には、レキを埋め込まれたものがあり、SL4・SL5には川原石が一行に並べた状態で入れられていた。川原石を入れることで畦畔の補強を行ったのかもしれない。またSL5の南側は、畦畔の延長線上に多量の石を入れ込んだ連続する土坑群を検出した。この遺構は南北に約28mにわたって連なっており、19基の土坑からなる。土坑は細長い長楕円形を呈するものが多く、深さは検出面から0.3m～0.4m程度ある。この中にレキがほぼ隙間なく充填されていた。SL5の延長線上にあるため畦畔と何らかの関係があると考えられるが、畦畔にこのような遺構が伴う例は管見の限り確認できていない¹⁷⁾。

GⅣb層上面からもGⅢ層とほぼ同じ位置から畦畔を検出しており、この段階で旧地籍図にある水田区画がなされたと考える。ただしこの段階ではSL5'以西にはGⅣb層がなく、GⅢ層の段階より水田範囲が狭かった可能性がある。なお、SL5の遺構内から出土した遺物の一部がG39やG13という不明遺構出土のものと接合しており、SL5が設置されたのはGⅢ層の段階ではなく、GⅣb層水田が造成された時期の可能性が高い。このことは、SL5の東側にもほぼ同じ形状の石を入れ込んだ土坑列(SL7)を検出したことから推定される。したがって、GⅣb層水田と水田でない場所を区画する位置にSL5が区画として設置され、GⅢ層水田の段階で畦畔に転用されたと考えられる。層中に含まれる遺物や上面の遺構から、GⅣb層の水田は7b期を中心に営まれ、GⅢ層水田は8期以降に造成されたと推定される。

道路状遺構(G1、図179)

位置 G区北端近くのGⅢ・GⅣb層上面から検出した。

検出状況 東西方向に延びる砂利を敷き詰めた遺構であり、その幅は1.5m程度である。砂利は非常にしまりが良く、路面としての機能を果たしていたと考える。その初現は、VI層上面の遺構である溝跡G19の築造段階にあった可能性がある。G19の南肩に沿うようにGⅥ層を削り込み、堤防上の盛り上がり造られている(図179⑩層)。GⅤ層の段階で一度G19は改修され、堤防も若干拡幅する(図179⑩層)。G19が廃絶した後GⅣb層の段階になると、堤防には砂利が敷かれて道路として機能するようになり、G19のあった位置には溝跡G14が造られた。GⅢ層では、そのまま道路を踏襲したようであ

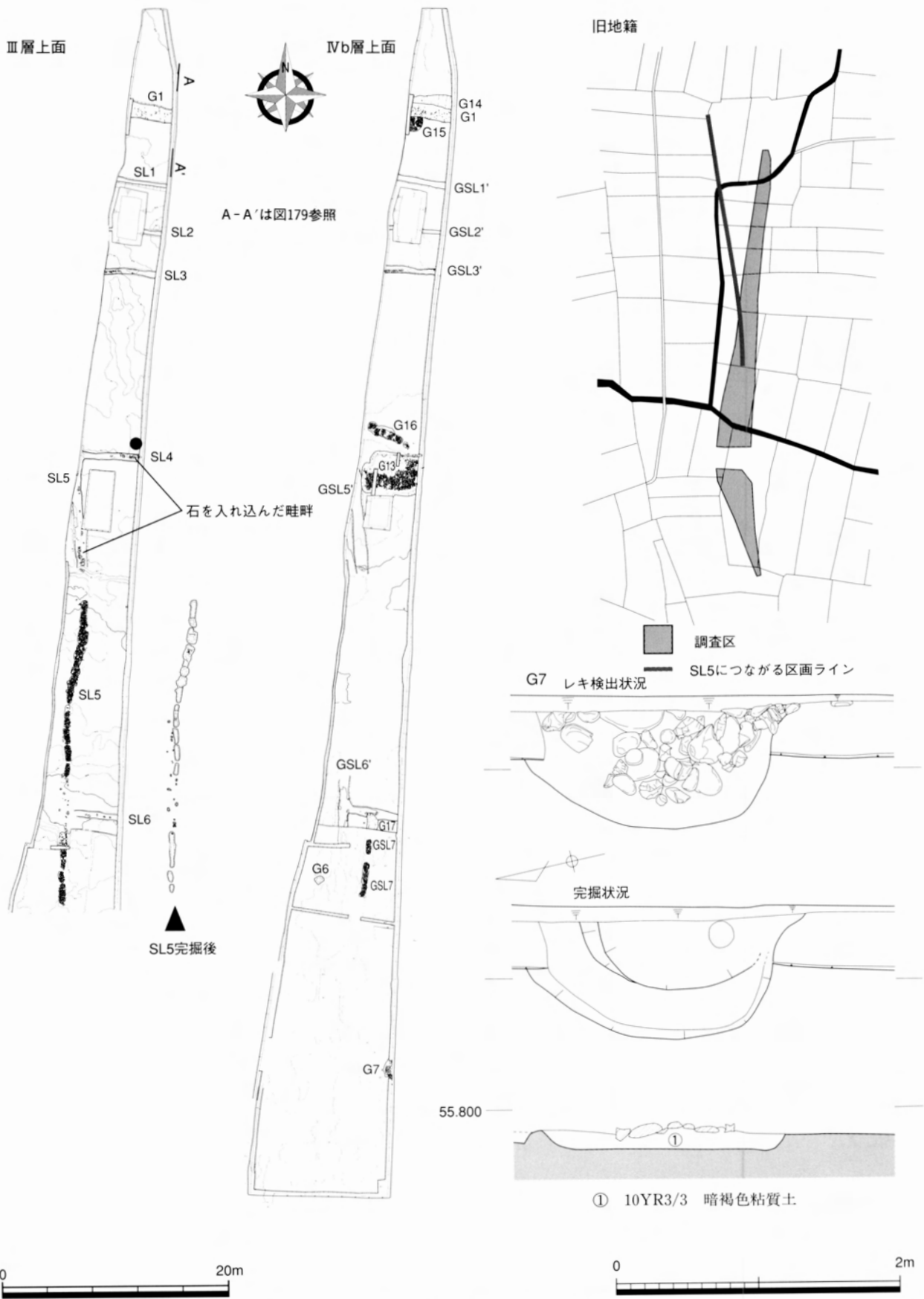


図178 G区III層・IVb層上面の遺構 (S = 1/500、G 7 : S = 1/40)

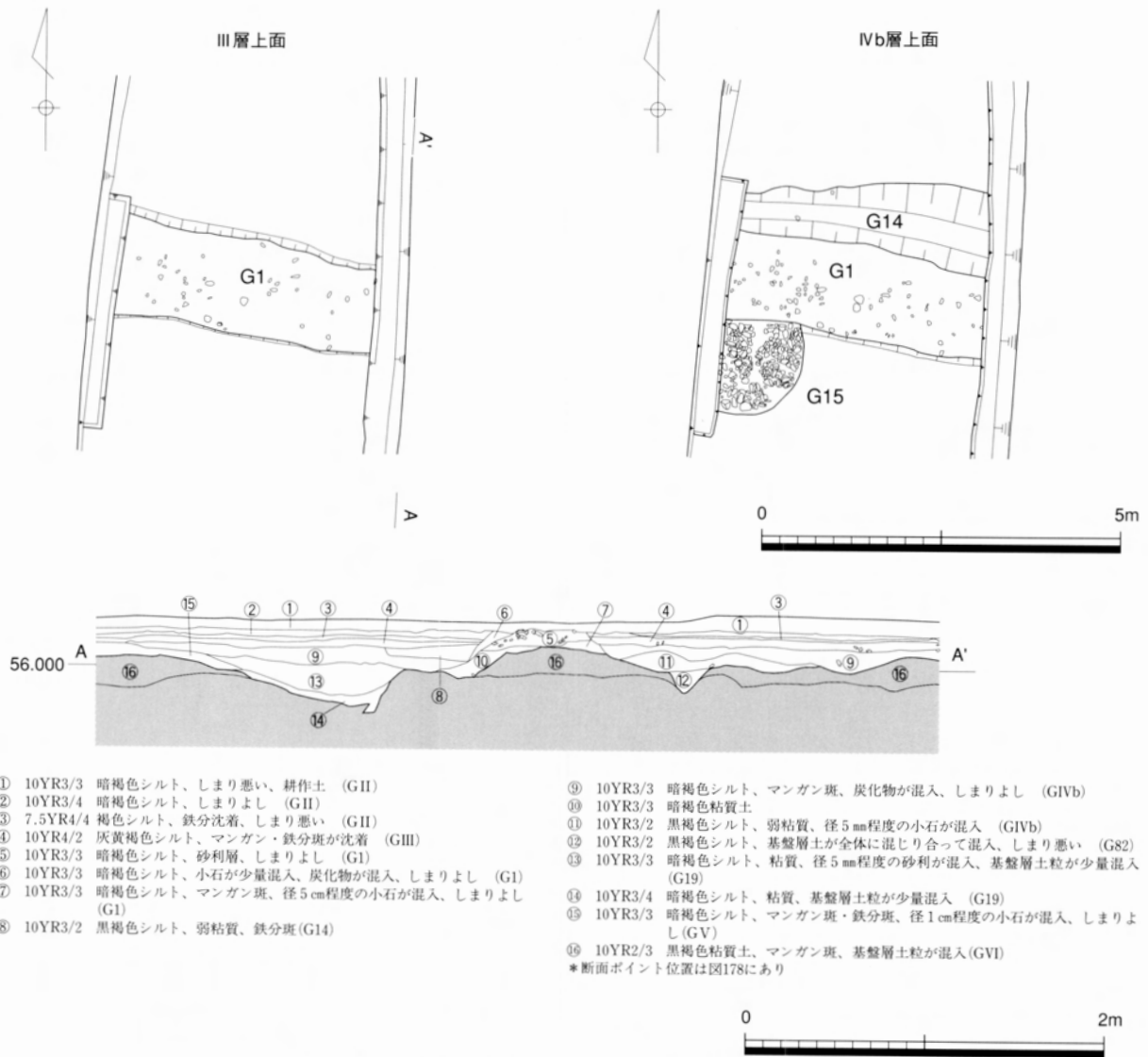


図179 G区道路状遺構(G1)遺構図 (平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/40)

る。また地籍図でも、G1が近代まで道路として活用されていたことが示されている(図178右上)。したがって、遺構の存続時期は、G19が設置された6c期から現代に近い時期までの長い期間であると思われる。

不明遺構 (G13、図180)

位置 G区ほぼ中央のGIVb層上面から検出した。

検出状況 SL3の南側からIVb層が若干南に向かって低くなり、代わりにGIVa層が始まる。この層はSL6付近まで堆積しており、GIVb層水田の低くなっている部分を改修して営まれた水田層と考える。G13は、このGIVa層の直下から検出した。隅丸の長方形に近い不定形の平面形をもち、掘形が浅い遺構である。内部には北西の一角を除いて多量のレキが充填されており、レキの間からは遺物が多数出土した。周囲に全く見られない砂質シルトでレキが覆われており、人為的な埋没である可能性が高い。GIVb層上面から検出した遺構ではあるが、GIVa層水田の造成にともない、排水などの

目的で造られた遺構と考えたい。なお、G16もG13と同様にレキが入れられた遺構であるが、円形の集石が6ヶ所でみられる特徴がある。

出土した遺物は、大半が7 a期以前のものであり、水田が造成される以前に栄えていた集落のものが混入していると考ええる。レキと区別なく投入されたものであろう。これらの遺物の中には、SL5やG38・G39という下層の遺構から出土した遺物と同一個体であったり接合しているものが多数存在し、G13の設置がGIV b層水田の操業開始と時期が同じであることを示していると考ええる。

土坑 (G7、図178)

位置 GIV b層が東側にしか残存しなくなるG区南側の地点から検出した。

検出状況 この遺構がある付近において、下層に古代の溝G607が存在する場所以外にはGIV b層が存在しなくなる。G7は、その上面から検出した遺構である。遺構の東側が調査区外であるため、平面形は不明である。内部にレキが入れられているが、埋土中に浮いた状態である。掘形は2段になっており、中心が皿状に窪む。遺構の性格は不明である。層位から7 b期の遺構と考える。

G区V層上面遺構

G V層は、G201やG40という規模の大きい溝跡が下層に密集している地点に堆積している層であり、プラントオパール分析でも水田の可能性が高いという結果を得ている(第3部第3章参照)。しかし、畦畔等水田に関わる遺構は確認できなかった。この層の上面から検出した遺構は、溝跡G39とG220のみである。なお、GIV b層掘削中に確認したG37についても合わせて記述する。

溝跡 (G39、図181)

位置 G区中央よりやや北側のG V層上面から検出した。

検出状況 前述のように、この遺構がある付近には溝跡が集中しており、方向や規模を変えながら付け替えが繰り返されている。G39はその中でも最も新しい溝跡であり、これ以降溝跡は造られなくなる。HA56グリッドから始まった溝は西側に向かい、西壁に接して南に向きを変える。遺構の北側では遺構の肩に寄せるように(図181右上)、南側では溝跡に詰め込むように多量のレキが入れられていた。埋土は人為的な堆積である可能性が高く、流水の痕跡は見られなかった。G39の向きや形状は下層から検出した溝跡G40と同じであり、G40の付け替えがG39であると考えられる。なお、G220については、詳細な記録が残っていないため、G39との関係は不明である。出土した遺物や層位から7 a期の遺構と考える。

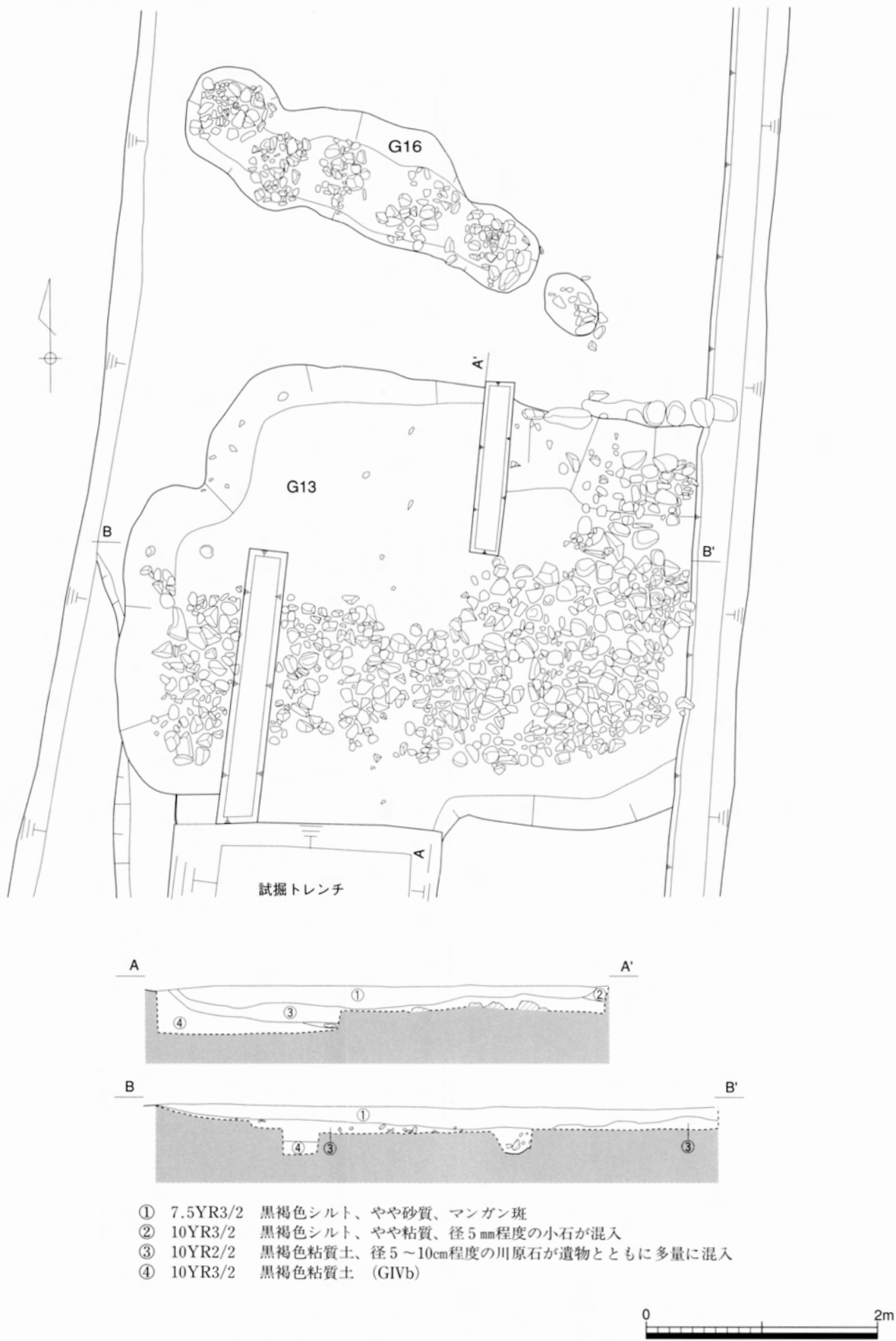
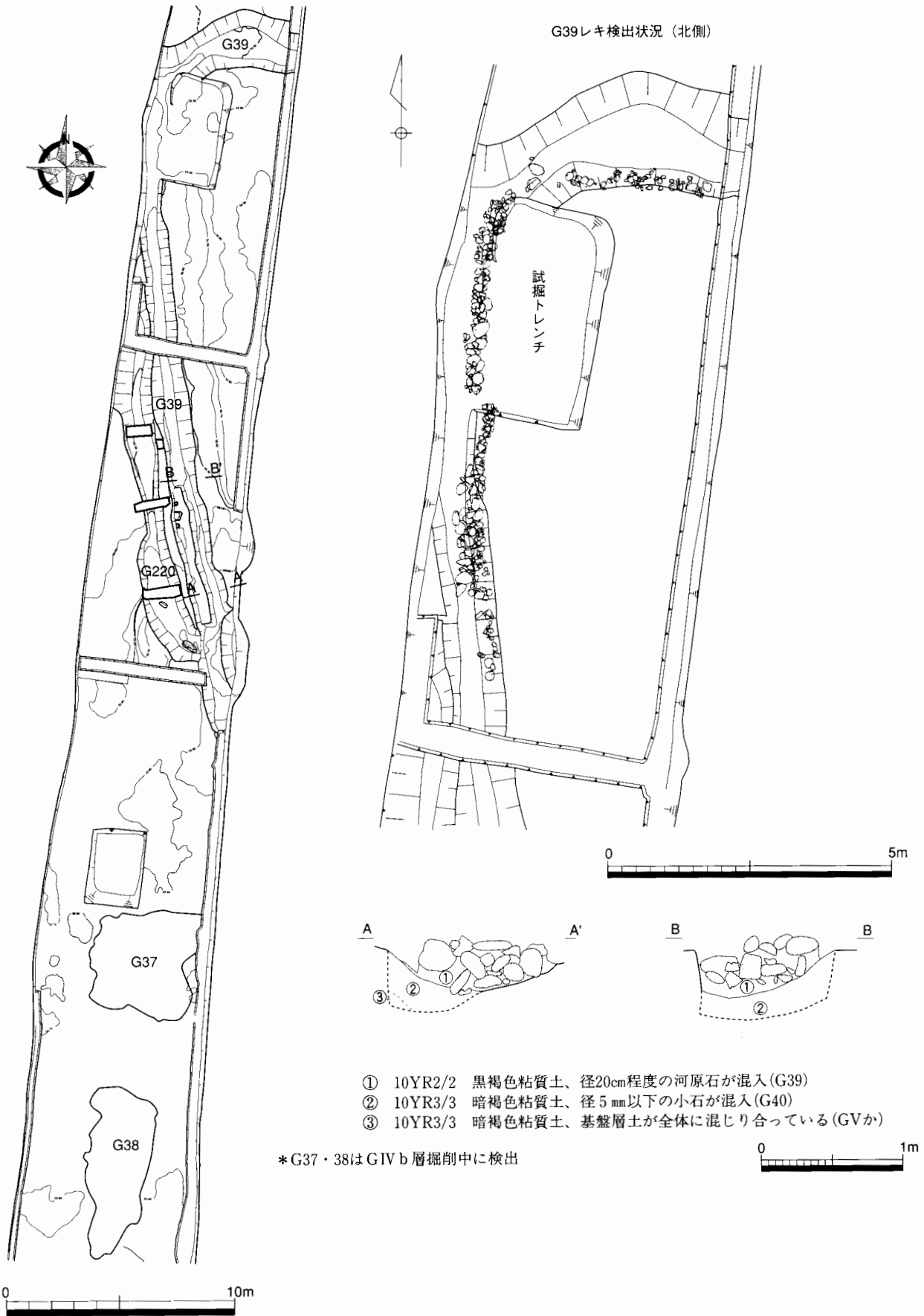


図180 G区IVb層上面不明遺構遺構図 (S = 1/50)



- ① 10YR2/2 黒褐色粘質土、径20cm程度の河原石が混入(G39)
- ② 10YR3/3 暗褐色粘質土、径5mm以下の小石が混入(G40)
- ③ 10YR3/3 暗褐色粘質土、基盤層土が全体に混じり合っている(GVか)

* G37・38はGIV b層掘削中に検出

図181 G区V層上面の遺構及びG39レキ検出状況
 (遺構図：S = 1/200、レキ検出状況：S = 1/100、層位図：S = 1/40)



① 土質不明

図182 G区IV b層内から検出した不明遺構遺構図 (S = 1/40)

不明遺構 (G37、図182)

位置 G区のほぼ中央から検出した。この付近にはG V層の堆積はないが、GIV b層掘削中に検出したため、ここに掲載した。

検出状況 方形に近い不定形の平面形をもち、掘形は浅い。多量のレキが入れられており、様相はG13とよく似ている。遺構の東側は大きめのレキがまとまっており、別の遺構である可能性もある。G13上面のGIV a層に該当する層が確認できなかったため、GIV b層中から検出したことになっているが、実際は上面にもう1層GIV a層に相当する層で覆われていた可能性が高い。そのことは、先述した遺構間の遺物接合などから推定できる。出土遺物の内容はG13とほぼ同じであるが、連房製品(図271：

表33 G区III・IV b・V層上面不明遺構一覧表

遺構名	グリッド	検出面	平面形	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	推定時期	備考
G13	HB-HC61-62	IV b層上面	長方形	(4.87)	(3.90)	0.4	7 b ~ 8 a期	
G15	HB55	IV b層上面	不定形	1.10	(1.05)	0.08	7 b ~ 8 a期	遺物は6 b期までのものしか出土していない。
G16	HB-HC60-61	IV b層上面	不定形	3.35	1.00	-	7 b ~ 8 a期	
G37	HB-HC62-63	IV b層掘削中	不定形	4.75	4.50	0.28	7 b ~ 8 a期	
G38	HB-HC63-65	IV b層掘削中	不定形	6.20	2.25	0.07	7 b ~ 8 a期	

1315) が見られる。G13とともに、8 a 期の古い段階まで時期が降る可能性がある。

- 1) 宮田進一氏は梅原胡摩堂遺跡の報告書の中で掘立柱建物跡を分類し、このタイプの建物を総柱・側柱とは別のタイプとして扱い、「中抜け側柱」と呼称している（宮田進一1994「第IV章2 掘立柱建物」『梅原胡摩堂遺跡発掘調査報告（遺構編）』（財団法人富山県文化振興財団）。
- 2) 降雨等の影響で検出状態を保存することが出来ず、図面・写真を残すことが出来なかった。
- 3) この粘土についての分析は、第3部第2章参照。
- 4) B386・B421は、土塁の痕跡あるいは堀の延長と考えた遺構に切られている。（P116図89土塁の推定位置参照）
- 5) 重竹遺跡B地点では、配石のある土坑B類は総数108基のうち7基に石組があったとしている。
- 6) 重竹遺跡B地点から検出した土坑の中で、実測図を見る限りでは、SK79が最も平面形や掘形の形状が類似している。ただし底面の硬化については記述がないため不明であり、また内部に集石がある点も異なっている。
- 7) 宇野隆夫氏から、「火葬に関連した施設」の可能性があると指導を受けた。
- 8) 命名については、宇野隆夫氏の御指導による。なお、吉城郡神岡町江馬氏館跡にも同様な遺構が存在し、「竪穴住居」として報告されている（大平愛子1998『江馬氏館跡IV一下館跡南堀延長部周辺の調査』神岡町教育委員会）。
- 9) 重竹遺跡B地点の調査では、SK852からクロコ土師器の柱状高台皿がまとまって出土しているが、F24の遺物より時期的に古い平安後期の遺構である。
- 10) 各種・論文報告では「地下式壙」・「地下式坑」・「地下式遺構」等の名称が用いられている。「壙」の文字は本来墓を指す名称であるため、性格不明である本遺構については適当でないと判断した。なお、この「地下式坑」という名称は新潟県奈良崎遺跡の報告でも用いられている（春日真実他2002『奈良崎遺跡』新潟県教育委員会・財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団）。
- 11) 江崎武「中世地下式壙の研究」『古代探叢II—早稲田大学考古学会創立35周年記念考古学論集—』早稲田大学出版部
- 12) 重竹遺跡B地点、半布里遺跡が上げられている。B地点の方は、SK1985として報告されており、底面に段のある竪坑と3室の横穴をもつ構造が示されている。半布里遺跡は、参考文献としてあげられている報告書に記述がないため詳細は不明である。なお、重竹遺跡B地点と長良川を挟んで対岸に当たる古村遺跡からも1基検出されている（未報告、美濃市教委高木宏和氏からご教示を受けた）。
- 13) C区と同じ街道沿いにある美濃市下巾上遺跡の発掘調査報告書には、土坑から鎌が出土したことについて、発掘に参加した作業員の話として「美濃市周辺は戦前まで墓に鉄鎌を埋納する風習がみられた」という記述がある（小野木学1995『下巾上遺跡』財団法人岐阜県文化財保護センターP92）。
- 14) 半田堅三氏の分類によれば、C132が竪坑と横穴の底面に段差がなく、羨道部があり、入り口の平面形が円形のA2類、H355は竪坑と横穴の底面に段差があり、羨道部がなく、入り口の平面形が方形になるD1類に該当すると思われる。なお分類模式図は、半田氏の論考が手に入らなかったため、安城市本神遺跡の報告書（川崎みどり・神谷真佐子『本神遺跡』安城市教育委員会）に掲載されたものを参考にしている。
参考：半田堅三1979「本邦地下式壙の類型学的研究」『伊知波良』2
- 15) 宇野隆夫氏から火葬施設の可能性があるというご教示を受けた。
- 16) 出土例としては、岐阜市正明寺城之前遺跡から瀬戸窯製のものがある。この狛犬は、脚部や頭部の一部を欠くが、ほぼ全身がわかる資料であり、今回重竹遺跡から出土したものより一回り大きい（朝田公年2003「鷺山遺跡群発掘調査現地公開資料」『岐阜県新発見考古速報2003』岐阜県教育委員会）。
- 17) 本調査の段階での記録は残っていないが、試掘確認調査では、この土坑に入れられたレキがIII層上に盛り上がっている様子を確認している。なお、その段階では何らかの区画に伴う集石土坑の列という認識をしていた。

第5章 古代の遺構

古代(3～4期)に属すると判断した遺構は、竪穴住居跡11軒、掘立柱建物跡8軒、柱穴列跡1条、溝跡7条の他、土坑3基と畝状遺構がある(図183)。土坑・ピットに関しては出土遺物から判断するしかないため、遺物の出土していない遺構に当時期のものが含まれている可能性があるが、それらは中近世に含め、明確に判断できるもののみ掲載した。

古代の遺構は、F～H区といった、長良川旧河道にほど近い場所のみから検出した。これは重竹遺跡B地点の遺構と隣接しているとも言える。F区では主に居住域(竪穴住居跡・掘立柱建物跡)、G・H区では、重竹遺跡B地点で検出された古代の大溝(SD37)の続きと考えられる溝跡を検出した。

重竹遺跡B地点の調査では、調査区の北側(A～F区、2～15区)に集中して7世紀後葉～8世紀中葉の竪穴住居跡70軒(1981年度調査分も含む)や掘立柱建物跡4棟が確認されているが、F区が隣接する場所(重竹遺跡B地点南北グリッドの22～28区付近)では、SD37以外の古代に属する遺構はほとんど存在しない。このことから、今回検出した集落は、まとまりとしてはB地点のものとは別と考えた方がよいと思われる。

竪穴住居跡は、F区のFQ19～GP29グリッドの間に存在し、特に中央西調査区に最も集中している。竪穴住居跡が立地する場所は、基盤層の標高が高く、III層の堆積が薄い場所に限られており、地形を選択して居住をしていたと考える。

掘立柱建物跡は、住居跡に伴う3期のものと4期に属するものがあり、前者は中央西調査区、後者は中央東調査区のみから検出した。ただし、西調査区の掘立柱建物跡については、切り合いでは竪穴住居跡より新しいものがほとんどであるため、時期を判断する際には、出土遺物や柱穴形状の違いを頼りに時期判断を行った。中央東調査区の掘立柱建物跡は、白瓷を始め、まとまった時期の遺物が周辺の土坑やピットから出土しており、この一角に当時期の遺構が集中していると考えられる。なお、これらのピットには、ほぼ完形の遺物が入れているものがあり、埋納ピットとして分類した。

溝跡は、G区・H区から検出しているが、名称を付けた溝跡すべてが先述のSD37から接続する1条の溝と考える。ただし、H3・H4・H7にみられるように付け替えが行われた可能性があり、同時期にすべての溝が存在したわけではないようである。また、埋土の上層からは中世の遺物が出土することから、遺構の存続期間は極めて長かったと考える。なお、この溝跡の一部であるG201の東側には道路状遺構としたG81・G868がある。

以下に、各遺構ごとに詳細を述べる。なお、各遺構についての一覧表中に記された属性については、すべて中近世の一覧表に準じた。

竪穴住居跡

古代に属すると考えられる竪穴住居跡は11軒存在する。ほとんどの竪穴住居跡が、切り合いによって破壊されたり、または調査区外にかかっているため、全容が判明したものは少ない。この他に、カマド・柱穴等を確認できないが、竪穴住居跡の可能性のあるものについては、表34に他の竪穴住居跡とともに記載した。以下に、検出状況、付属施設、支柱穴の三項目について詳述する。

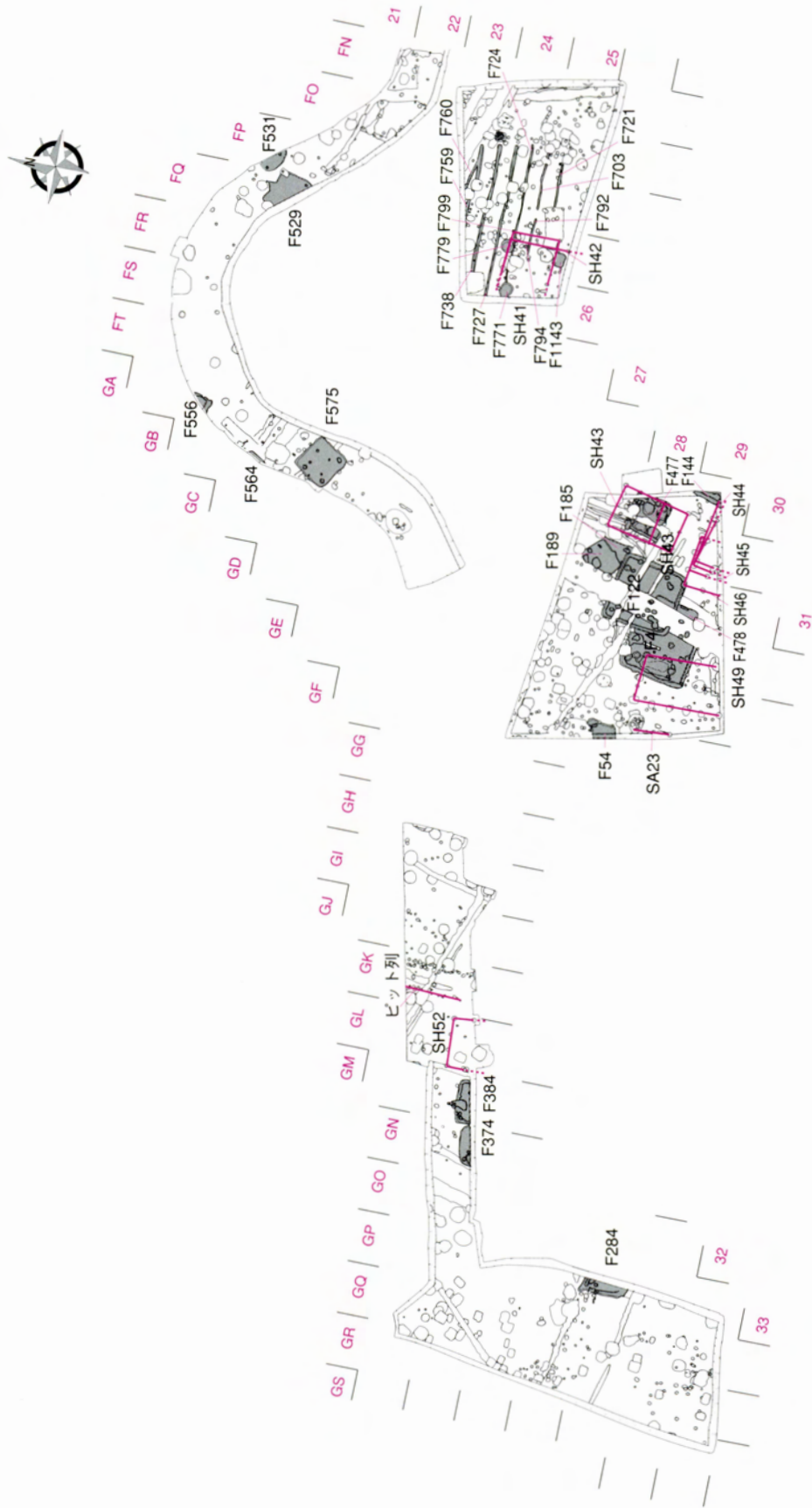


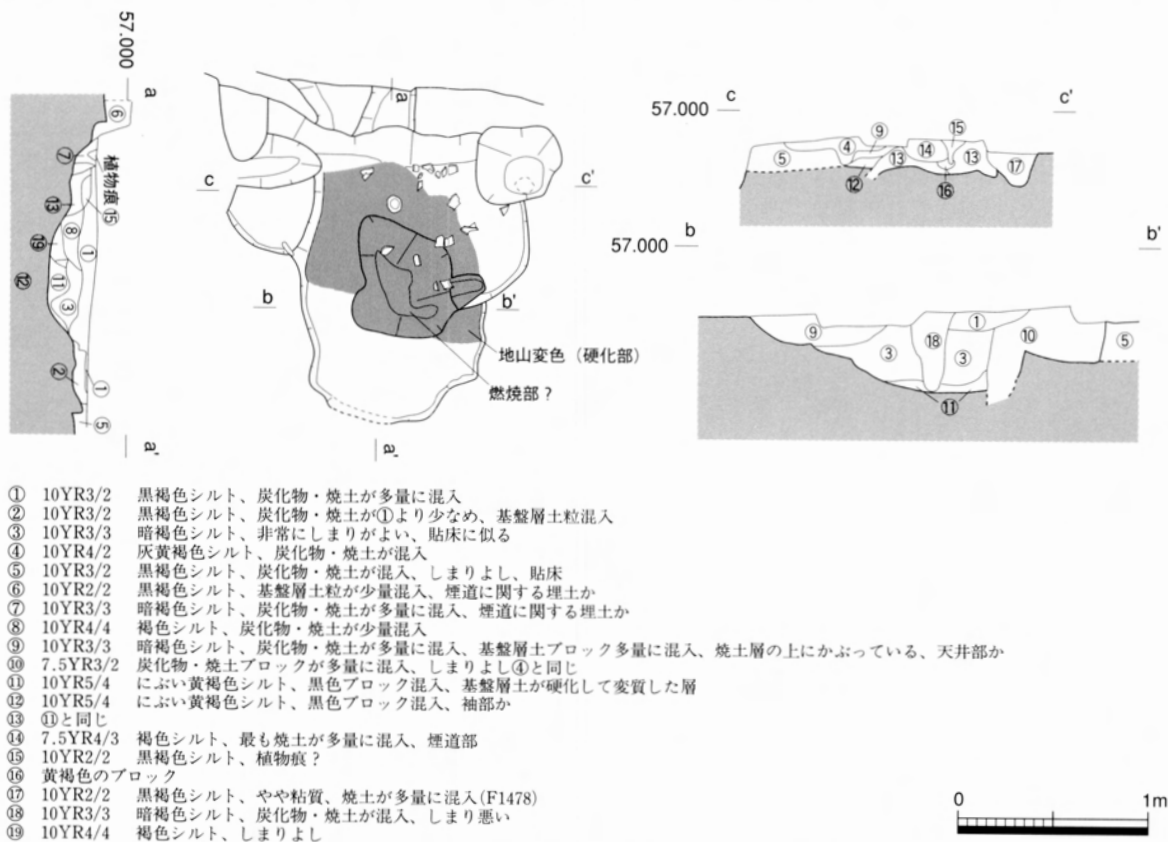
図183 古代竪穴住居跡等 (SH・SA・土器埋納遺構を含む) 遺構配置図 (D西区~F区、S = 1/600)

表34 竪穴住居跡一覧表

遺構名	グリッド	長軸 (m)	短軸 (m)	深さ (m)	床面積 (㎡)	主 軸	カマド		周溝	貼り床	推定時期	その他付属施設
							残存	位置				
F 4	GD-E28-29	6.30	(4.62)	0.29	-	N 12 E	○	北壁	○	○	3 a 期	
F 54	GF27-28	(2.20)	(1.20)	0.16	-	N 5.5 E	×	-	×	×		竪穴住居跡の可能性あり
F 122	GB-GD27-29	6.56	6.52	0.16	42.77	N 14.5 E	×	-	○	○	3 a 期	
F 144	GA29	-	-	0.44	-	N 20 E	×	-	○	○?	3 a 期	
F 185	GB27-28	-	-	0.07	-	-	×	-	×	×		竪穴住居跡の可能性あり
F 189	GB-C27	3.28	(2.46)	0.27	-	N 45 E	○	北壁	×	×		
F 284	GP30	4.20	(1.30)	0.21	-	N 1 E	○	-	×	×		
F 374	GN27	4.16	(0.96)	0.34	-	N 90 W	○	西壁	○?	×	3 a 期	
F 384	GM-GN26-27	(2.23)	4.22	0.31	-	N 10 W	○	北壁	○	○	3 a 期	
F 477	GA-GB27-28	4.70	3.20	0.14	15.04	N 108 W	○?	東壁?	○	×	3 c 期	
F 478	GC28-29	(4.58)	(0.80)	0.26	-	N 12 E	×	-	○	×	3 a 期以前	
F 529	FP-FQ19-20	(2.75)	(3.30)	0.10	-	N 25 W	×	北壁?	×	○	3 c 期	
F 531	FP19	3.32	(0.96)	0.12	-	N 40 W	×	-	×	×		竪穴住居跡の可能性あり
F 556	GA20	(2.00)	(0.93)	0.06	-	N 21.5 E	×	-	×	×		竪穴住居跡の可能性あり
F 564	GB20	(1.79)	(0.43)	0.20	-	N 29.5 E	×	-	×	×		竪穴住居跡の可能性あり
F 575	GA-GB21-22	3.82	3.66	0.16	13.98	N 55.5 W	○	西壁	○	○	3 c 期	

F 4 (図184~186)

検出状況 F区中央西調査区のほぼ中央から検出した。平面形は、1辺が6 mを超える正方形を呈していたと考えるが、F 18 (旧曾代用水下有知支線) によって東側が破壊されている。また北東の角は竪穴住居跡F 122によって切られている。検出段階では分らなかったが、SH49の柱穴F 1479~1481が



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土が多量に混入
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土が①より少なめ、基盤層土粒混入
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、非常にしまりがよい、貼床に似る
- ④ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、炭化物・焼土が混入
- ⑤ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土が混入、しまりよし、貼床
- ⑥ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土粒が少量混入、煙道に関する埋土か
- ⑦ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物・焼土が多量に混入、煙道に関する埋土か
- ⑧ 10YR4/4 褐色シルト、炭化物・焼土が少量混入
- ⑨ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物・焼土が多量に混入、基盤層土ブロック多量に混入、焼土層の上にかぶっている、天井部か
- ⑩ 7.5YR3/2 炭化物・焼土ブロックが多量に混入、しまりよし④と同じ
- ⑪ 10YR5/4 におい黄褐色シルト、黒色ブロック混入、基盤層土が硬化して変質した層
- ⑫ 10YR5/4 におい黄褐色シルト、黒色ブロック混入、袖部か
- ⑬ ⑪と同じ
- ⑭ 7.5YR4/3 褐色シルト、最も焼土が多量に混入、煙道部
- ⑮ 10YR2/2 黒褐色シルト、植物痕?
- ⑯ 黄褐色のブロック
- ⑰ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、焼土が多量に混入(F1478)
- ⑱ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物・焼土が混入、しまり悪い
- ⑲ 10YR4/4 褐色シルト、しまりよし

図184 F 4 竪穴住居跡遺構図① (S = 1/40)

F 4 の貼床に掘り込まれており、F 4 の方が古いと考える。なお、覆土中から暗文土器(図275:1382)が出土しており、包含層遺物として取り上げた1560・1561と同一個体の可能性がある。

付属施設 カマドは遺構の北壁に設置されており、煙出しと考えられる溝が遺構外に延びる。当初、明確な袖部を確認することができなかつたため、広範囲に広がる焼土の範囲を確認し、ベルトを残して掘削を行った。焼土除去後に、貼床に掘り込まれた硬化し変色した底面をもつ浅い土坑が残つたため、変色した範囲を燃焼部と推定した。土層の断面観察の結果、袖または天井と考えられる粘土の一部を確認した(図184⑨・⑫)。また、貼床に似た土が入れられた形跡があり(図184③)、補修がおこなわれた可能性がある。カマド内から土師器等が出土しているが、いずれも細片であり、カマドの構築時か廃棄時に混入した物と思われる。

貼床はカマドを中心とした北側にのみ行われているが、硬化が認められなかつた⑦層(図186)の上面が貼床と水平な堆積になるため、本来は貼床と同様な層であつたのかもしれない。遺構の南壁にある段状遺構とした硬化部分(図186左)は、この⑦層を除去する段階で残つたものであり、入り口部分の⑦層が踏み固められた可能性がある。なお、貼床除去後、遺構の中央部に土坑状の落ち込み(図186右)を確認したが、性格は不明である。

この他、床面上の西側から長径が2 mを超える土坑SK 1を検出した。遺構の上面に硬化した貼床はなく、⑦層に覆われていた。主柱穴であるP 16に切られることから、F 4 構築以前の遺構と考える。**主柱穴** F 4 の床面からは、多数のピットを検出したが、このうちP 14・P 16・P 21・P 22が主柱穴と考える。底面レベルは4基とも一定であり、掘形の埋土に炭・焼土が混入する。P 22のみ柱痕跡が残る。なお、F 1482とF 1483は貼床の下から検出しており、確実に古代に属する柱穴と考える。

F 122 (図187・188)

検出状況 F区中央西調査区のほぼ中央から検出した。平面形は、1辺が6 mを超える正方形を呈しており、F 18(旧曾代用水下有知支線)によって中央部を南北に破壊されている。F 4・F 478を切っている。F 18の影響で埋土の残りが悪く、図で示した層位はF 18掘削後のものである。規模や周溝、主柱穴の様相がF 4と酷似しており、F 4の建替えによってつくられた住居と考える。

付属施設 カマドは、遺構の北壁に設置されていたと考えるが、F 18によって完全に破壊されている。貼床は、F 4と切り合う南西の隅とF 478の上面のみから検出した。埋土の大半がF 18によってなくなっているため、本来は全面に貼床が存在した可能性がある。

主柱穴 F 4同様に床面から多数のピットを検出したが、P 3・P 10・P 14・P 15が主柱穴と考える。底面レベルは4基とも一定であり、掘形の埋土に炭・焼土が混入する。

F 144 (図189)

検出状況 F区中央西調査区の南東角から検出した。遺構の西肩の一部のみであるが、周溝の形状や掘形の深さは、F 4・F 122によく似ている。周溝埋土の上に堆積している層には、硬化したブロック状の堆積(図189⑦・⑮・⑯・㉑)があり、また遺構埋土の大半を占める⑨層と異なる土が周溝の付近にのみ見られる。これは、住居として活用されていた時に周溝がすでに埋まっており、竪穴の壁が周溝の内側にあつた可能性を示していると考えられる。

付属施設 遺構の底面には黒褐色のシルト層が1層見られるが、硬化しておらず貼床とはしなかつた。ただし、この層を取り除くと底面は凹凸になる。

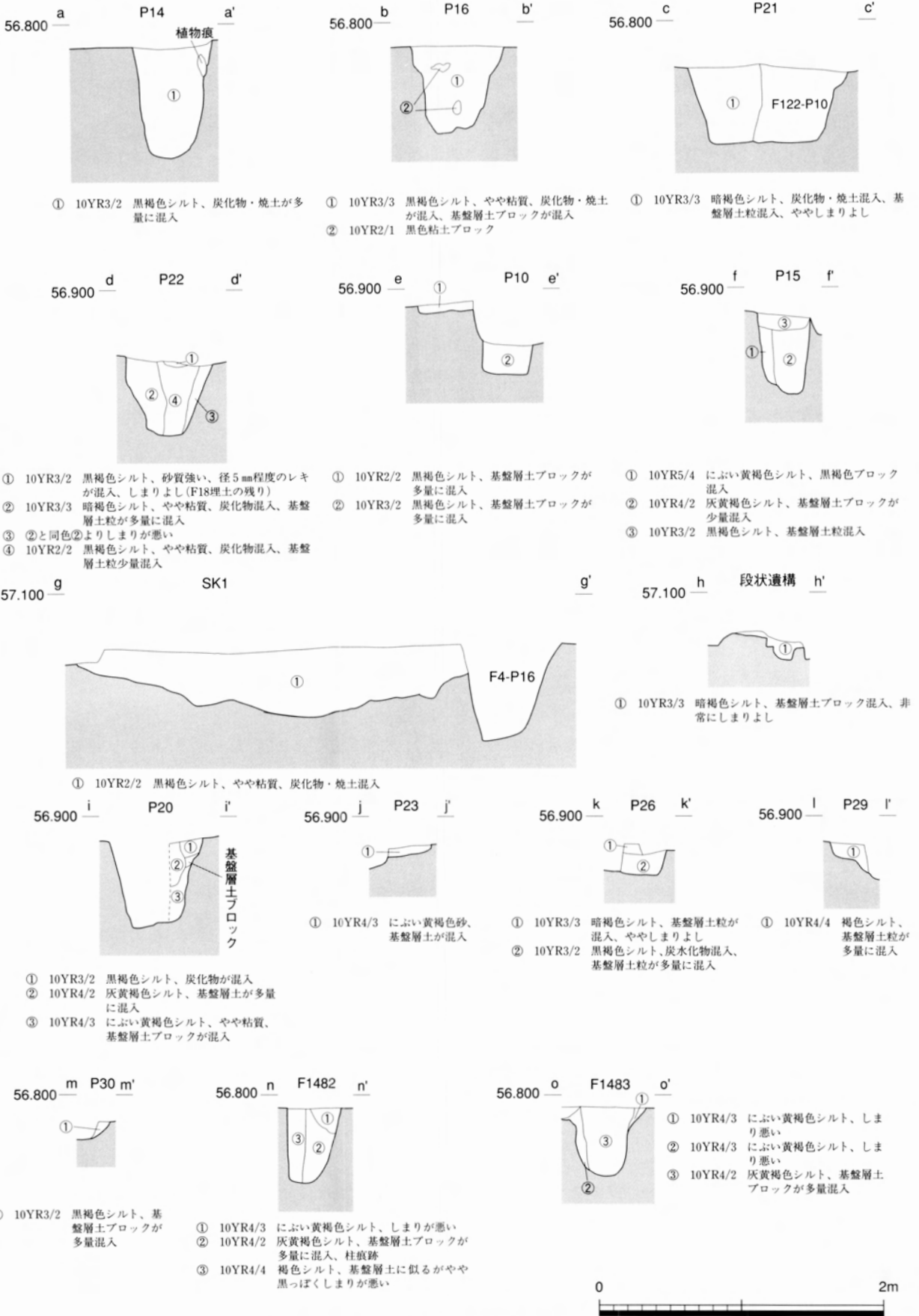


図185 F4 竪穴住居跡遺構図② (S = 1/40)

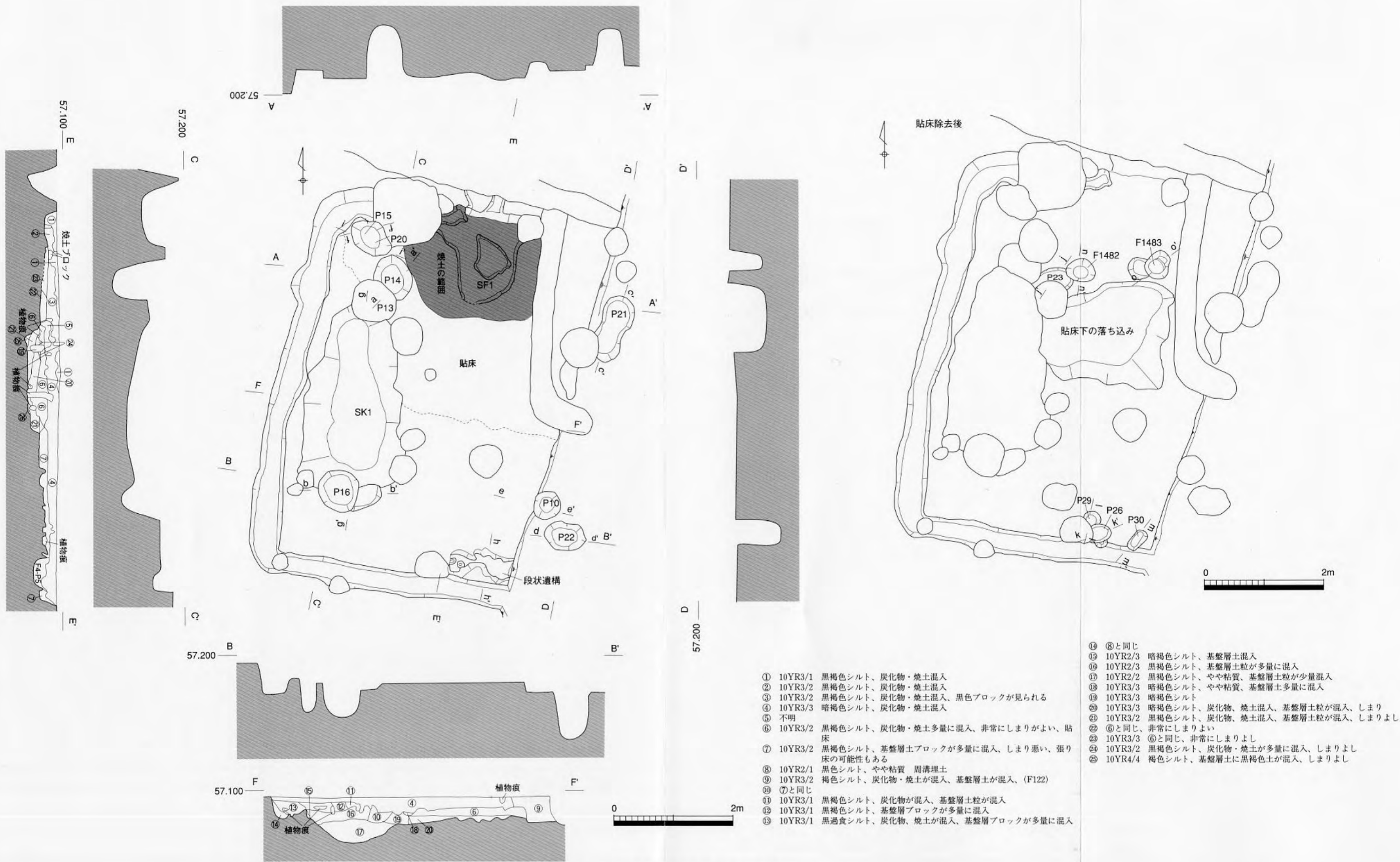


図186 F4 竪穴住居跡遺構図③ (S = 1/60)

- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、炭化物・焼土混入
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土混入
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土混入、黒色ブロックが見られる
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物・焼土混入
- ⑤ 不明
- ⑥ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土多量に混入、非常にしまりがよい、貼床
- ⑦ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土ブロックが多量に混入、しまり悪い、張り床の可能性もある
- ⑧ 10YR2/1 黒色シルト、やや粘質 周溝埋土
- ⑨ 10YR3/2 褐色シルト、炭化物・焼土が混入、基盤層土が混入、(F122)
- ⑩ ⑦と同じ
- ⑪ 10YR3/1 黒褐色シルト、炭化物が混入、基盤層土粒が混入
- ⑫ 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層ブロックが多量に混入
- ⑬ 10YR3/1 黒褐色シルト、炭化物、焼土が混入、基盤層ブロックが多量に混入
- ⑭ ⑧と同じ
- ⑮ 10YR2/3 暗褐色シルト、基盤層土混入
- ⑯ 10YR2/3 黒褐色シルト、基盤層土粒が多量に混入
- ⑰ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、基盤層土粒が少量混入
- ⑱ 10YR3/3 暗褐色シルト、やや粘質、基盤層土多量に混入
- ⑲ 10YR3/3 暗褐色シルト
- ⑳ 10YR3/3 暗褐色シルト、炭化物、焼土混入、基盤層土粒が混入、しまり
- ㉑ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物、焼土混入、基盤層土粒が混入、しまりよし
- ㉒ ⑥と同じ、非常にしまりよい
- ㉓ 10YR3/3 ⑥と同じ、非常にしまりよし
- ㉔ 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土が多量に混入、しまりよし
- ㉕ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土に黒褐色土が混入、しまりよし

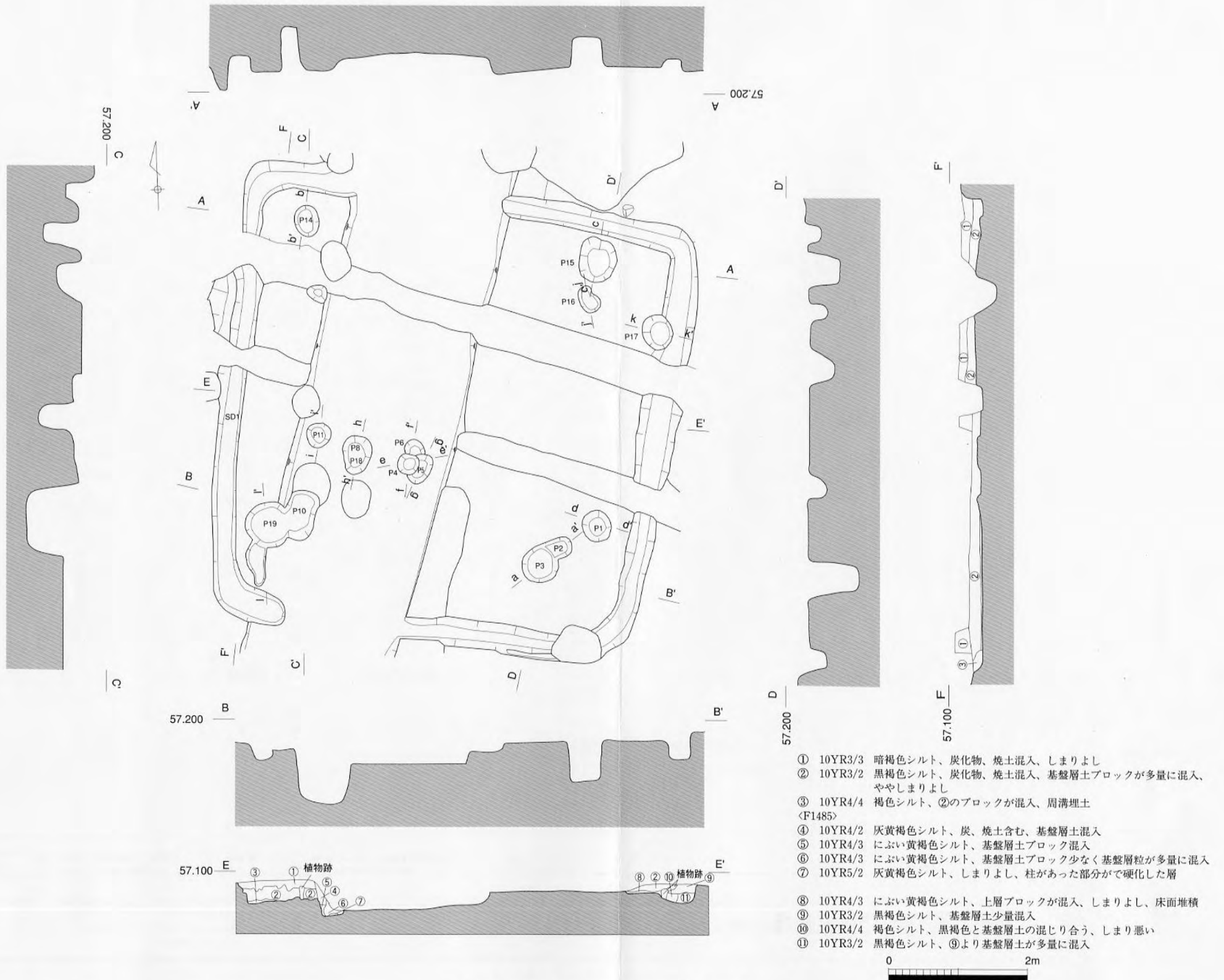


図187 F122竪穴住居跡遺構図① (S = 1/60)

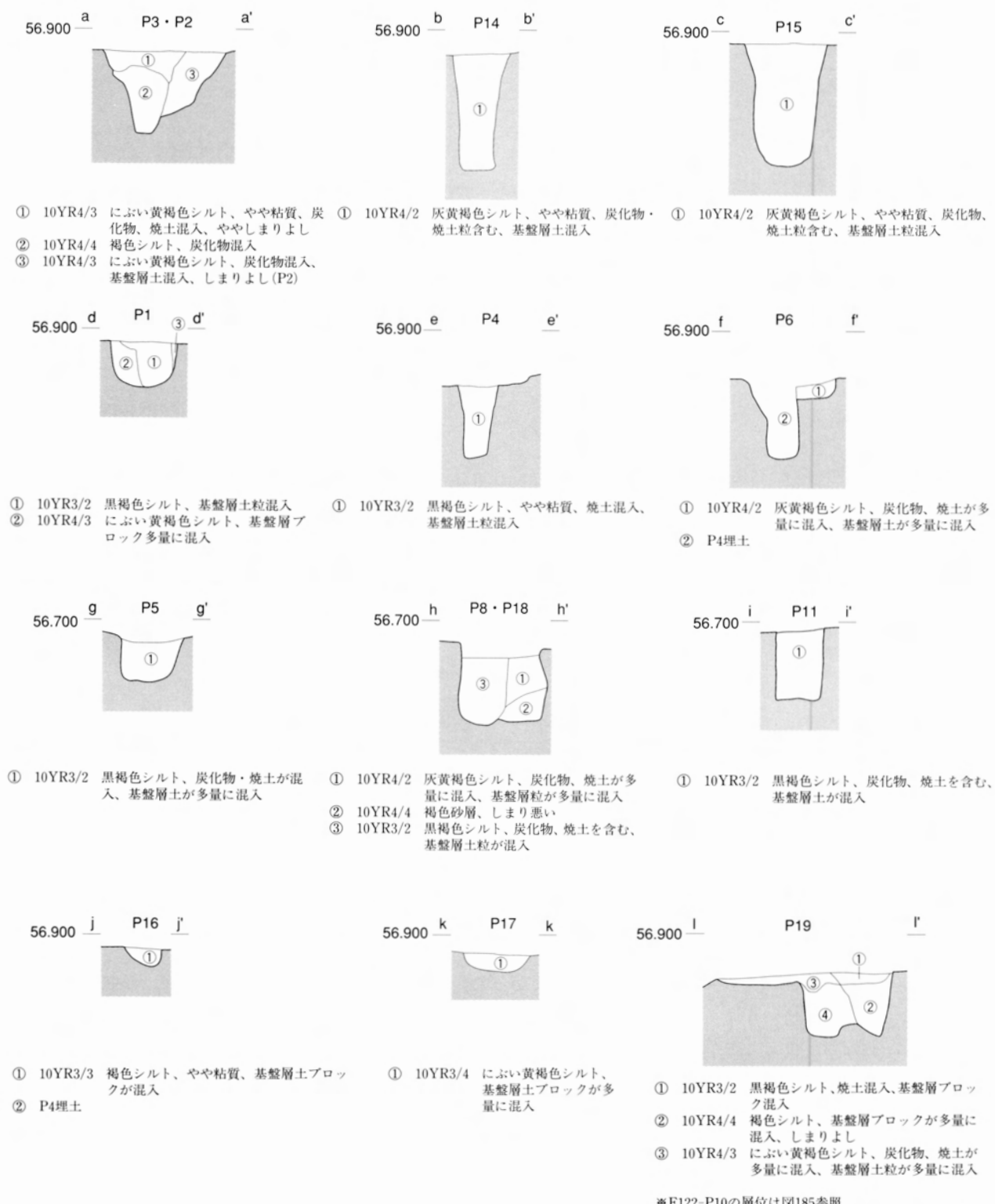


図188 F 122竪穴住居跡遺構図② (S = 1/40)

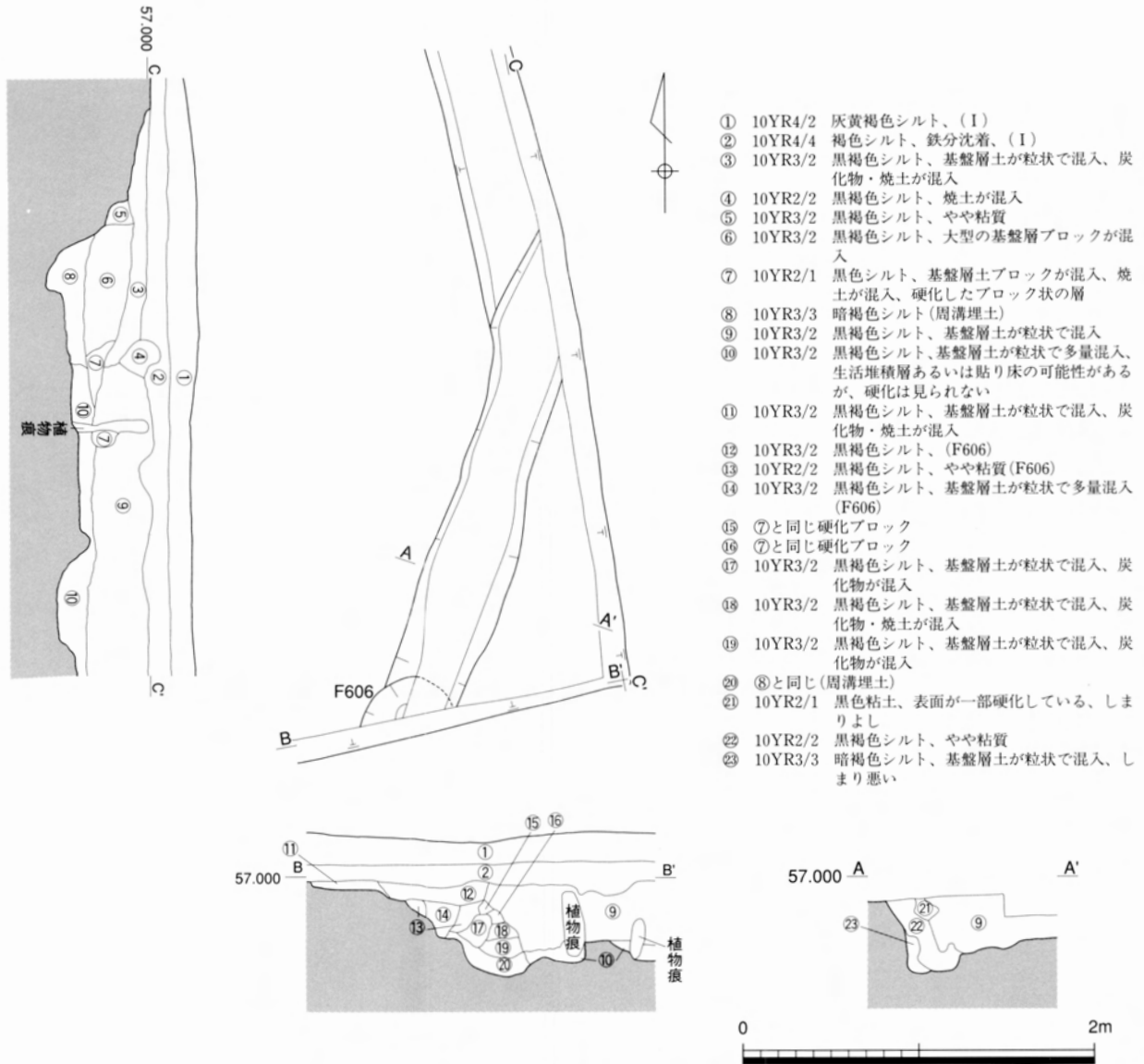


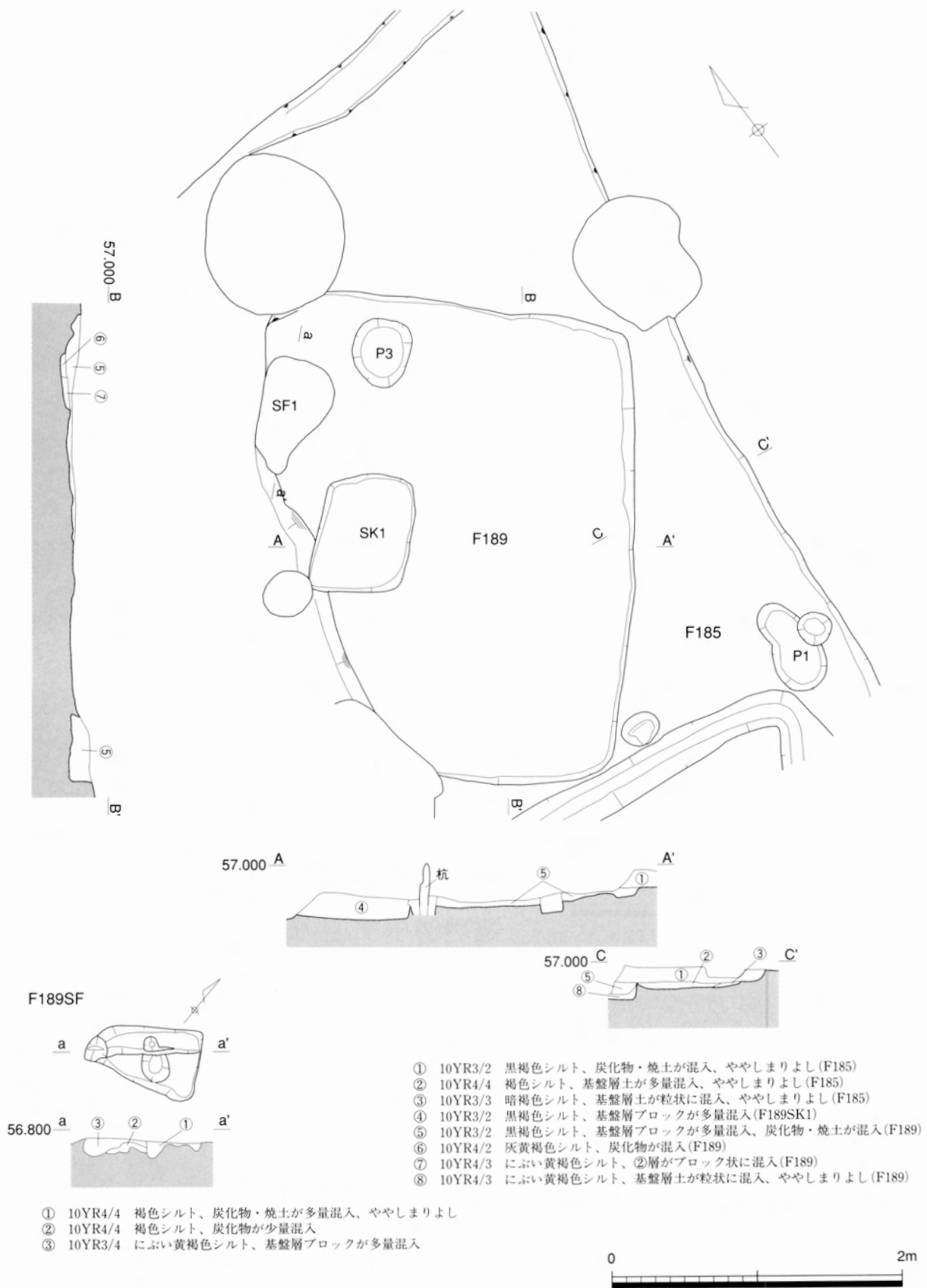
図189 F144竪穴住居跡遺構図 (S = 1/40)

支柱穴 該当する柱穴を確認することができなかった。

F 185・189 (図190)

検出状況 F区中央西調査区の中央北側から検出した。F122の北側に位置する。埋土の大半がF18によってなくなっており、切り合いは判然としないが、おそらくF122の方が新しいと考える。F185は直線的な東側の肩の一部を検出したのみであり、様相はほとんど分らない。周囲に竪穴住居跡が密集していることから、本遺構も竪穴住居跡の可能性があった遺構である。F189はF185より一段掘形が深く、方形の平面形を呈する。F18に西側と上面を破壊されており、層位からF185が上面にあったと考える。

付属施設 F189の北壁に近い位置に、炭・焼土が多量に入る土坑(SF1)を確認した。カマドの残滓と考えるが、底面は焼けた様子が見られなかった。底面中央の方形土坑SK1は、新しい遺構である可能性が高い。



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、炭化物・焼土が混入、ややしまりよし (F185)
- ② 10YR4/4 褐色シルト、基盤層土が多量混入、ややしまりよし (F185)
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状に混入、ややしまりよし (F185)
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入 (F189SK1)
- ⑤ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入、炭化物・焼土が混入 (F189)
- ⑥ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、炭化物が混入 (F189)
- ⑦ 10YR4/3 にふい黄褐色シルト、②層がブロック状に混入 (F189)
- ⑧ 10YR4/3 にふい黄褐色シルト、基盤層土が粒状に混入、ややしまりよし (F189)

- ① 10YR4/4 褐色シルト、炭化物・焼土が多量混入、ややしまりよし
- ② 10YR4/4 褐色シルト、炭化物が少量混入
- ③ 10YR3/4 にふい黄褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入

図190 F185・189竪穴住居跡遺構図 (S = 1/40)

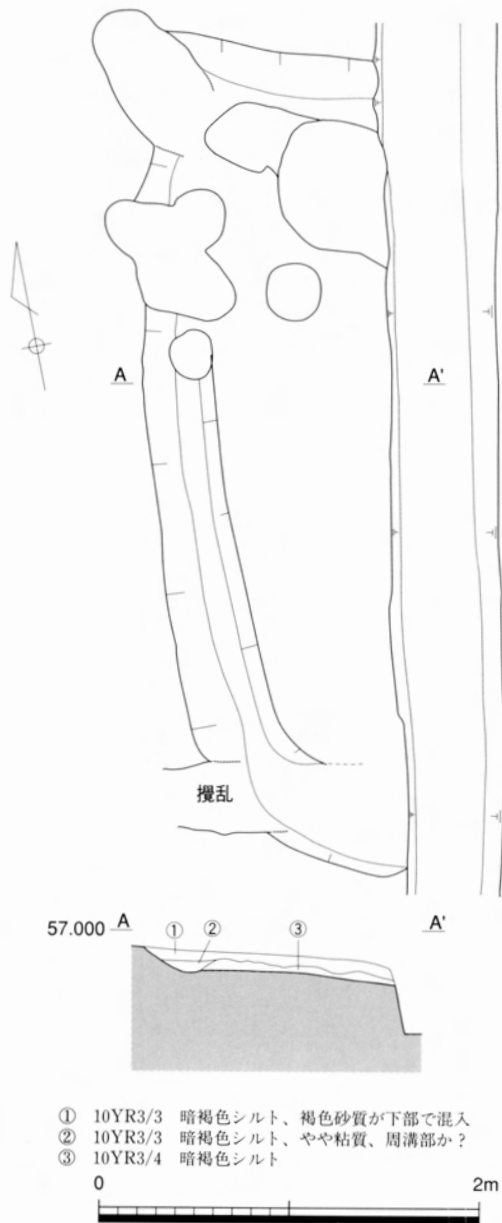


図191 F 284 竪穴住居跡遺構図 (S = 1/40)

竹遺跡B地点の竪穴住居跡でもみられる、いわゆる「貯蔵穴」に該当する遺構と思われるが、カマド袖の下になっているため、この住居が使用されていた段階では、P 2は機能していなかったことになる。

周溝は、調査区南壁の断面では落ち込みを確認したが、今回調査した部分では検出することができなかった。

支柱穴 P 1が支柱穴の一柱である可能性がある。

F 384 (図193)

検出状況 F区西調査区の側道部から検出した。南側は調査区外となり、全容は不明であるが、方形の平面形をもつと思われる。隣接するF 374とは今回検出した部分では切り合っていないが、調査区南壁でF 374を切っていることを確認した。

支柱穴 該当する柱穴を確認することはできなかった。

F 284 (図191)

検出状況 F区西調査区から検出した。東側は調査区外となる。今回検出した中では最も西に位置する。埋土上面は攪乱等によって一部失われており、白瓷系陶器が混入する。

付属施設 西側の壁にそって周溝が残存している。それ以外の遺構は中世遺構のものであり、貼床もみられなかった。

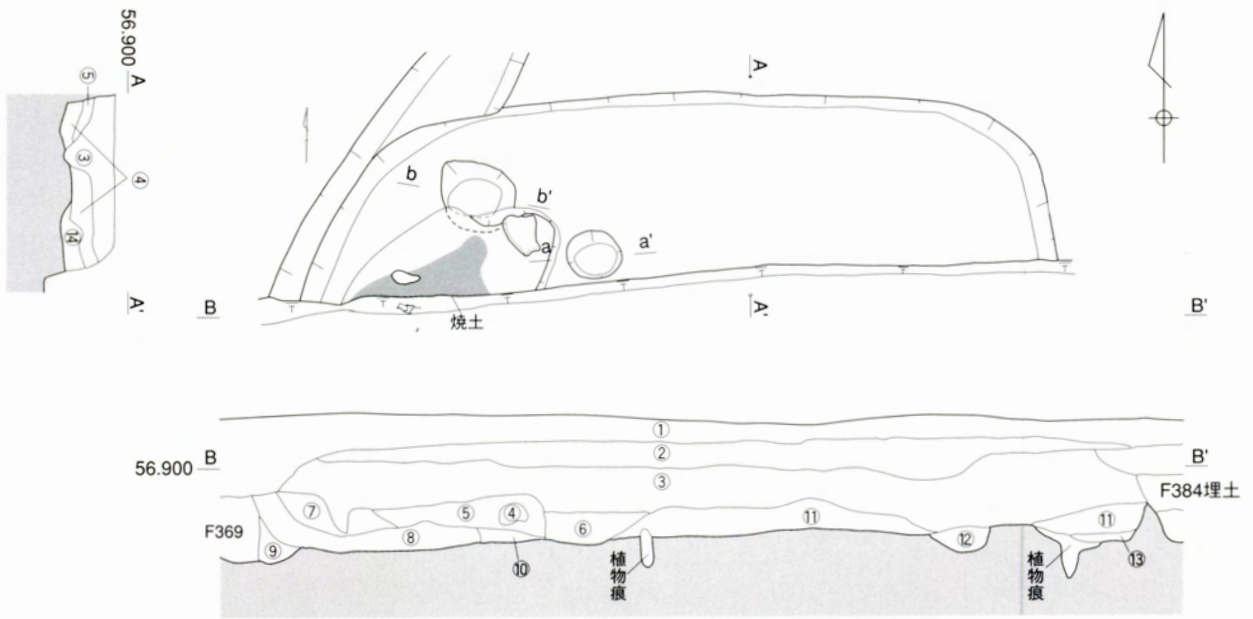
支柱穴 不明。

F 374 (図192)

検出状況 F区西調査区の側道部から検出した。南側は調査区外となり、全容は不明であるが、隅丸方形の平面形をもつと思われる。隣接する竪穴住居跡F 384とは今回検出した部分では切り合っていないが、調査区南壁でF 384に切られていることを確認した。なお、西側の堀形は、中世の溝跡F 369によって上面を削平されている。

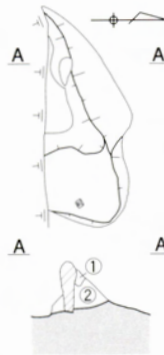
付属施設 カマドは、遺構西壁のやや北よりに設置されている。袖部の残存状況は今回の調査では最もよいが、煙道は中世の溝跡F 369の削平によって失われている。袖には細長く扁平な川原石が埋め込まれていた。

カマドの北側には、基盤層土と褐色の砂が混じり合う特殊な埋土をもつP 2がある。遺構の上面から土師器の甕の口縁部 (図277: 1422)、底面近くから完形の杯身B類 (図277: 1420) が伏せた状態で出土した。重

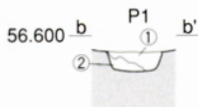


- ① 現代耕作土 (I)
- ② 10YR2/2 黒褐色シルト、現代耕作土 (I)
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト、径 5 mm 以下の炭化物が少量混入、しまりなし
- ④ 10YR4/4 褐色シルト、基盤層ブロック
- ⑤ 10YR3/4 暗褐色シルト、しまり悪い
- ⑥ 10YR3/3 暗褐色シルト、焼土が少量混入、しまり悪い
- ⑦ 10YR3/4 暗褐色シルト、焼土が多量混入
- ⑧ 10YR4/4 褐色シルト、焼土が多量混入
- ⑨ 10YR3/4 暗褐色砂質、しまりよし
- ⑩ 10YR3/4 暗褐色シルト、焼土が少量混入
- ⑪ 10YR2/3 黒褐色シルト、径 5 mm 以下の炭化物が少量混入
- ⑫ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土と混じり合う、しまりよし
- ⑬ 10YR3/3 暗褐色シルト、しまり悪い、周溝埋土
- ⑭ 10YR4/4 褐色シルト、暗褐色土が多量混入

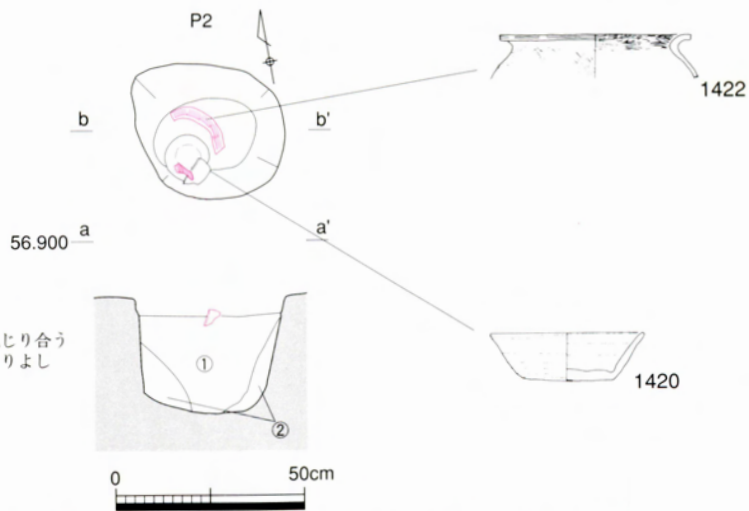
F374SF



- ① 10YR3/4 暗褐色砂質、炭化物・焼土が混入
- ② 10YR3/4 暗褐色砂質、炭化物・焼土が少量混入



- ① 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土が粒状に少量混入
- ② 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層土と混じり合う



- ① 10YR4/4 褐色砂、基盤層土と混じり合う
- ② 10YR4/4 褐色シルト、ややしまりよし

図192 F 374 竪穴住居跡遺構図 (S = 1/40、P 2 遺構図のみ S = 1/20)

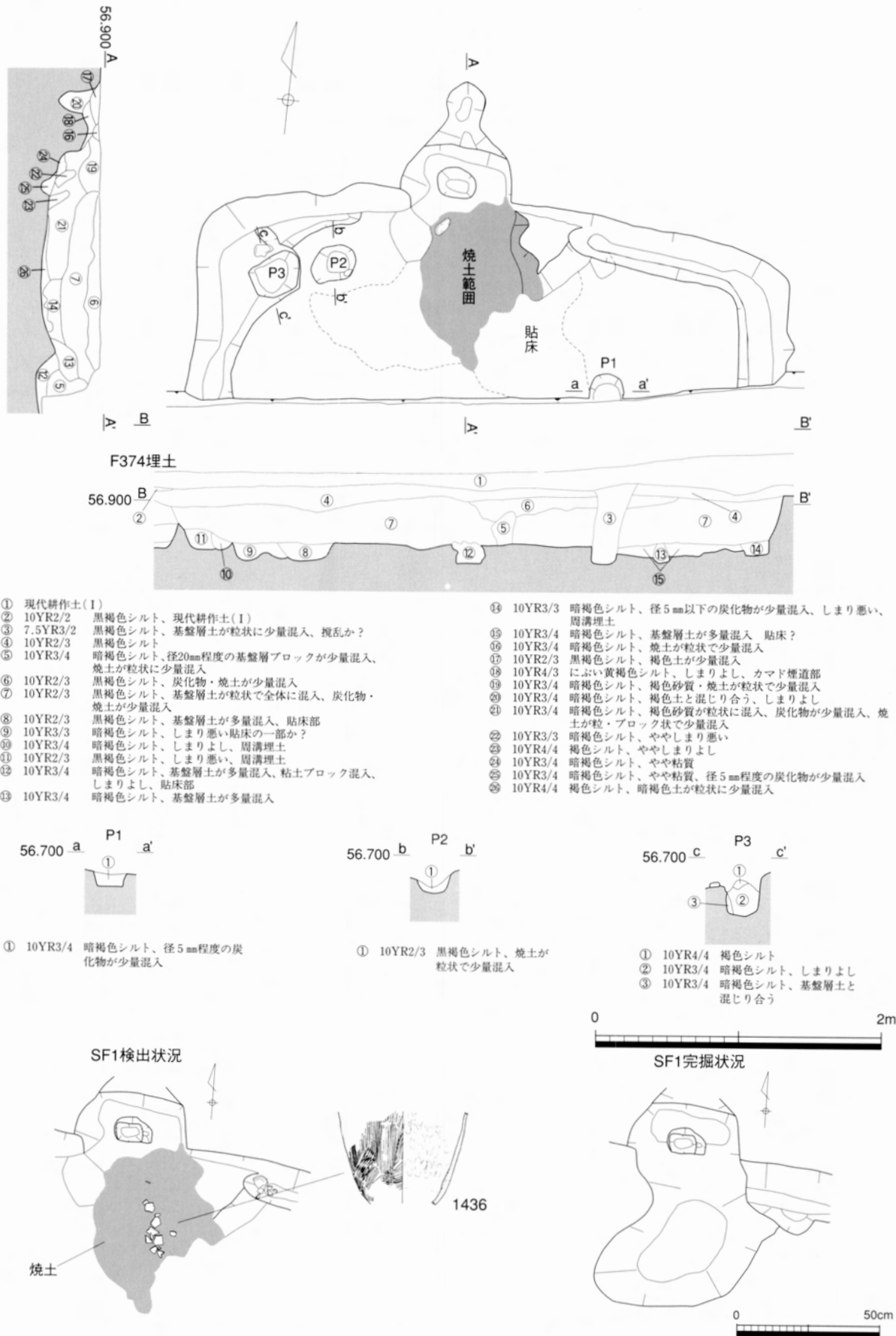


図193 F384竪穴住居跡遺構図 (S = 1/40 SF遺構図のみ S = 1/20)

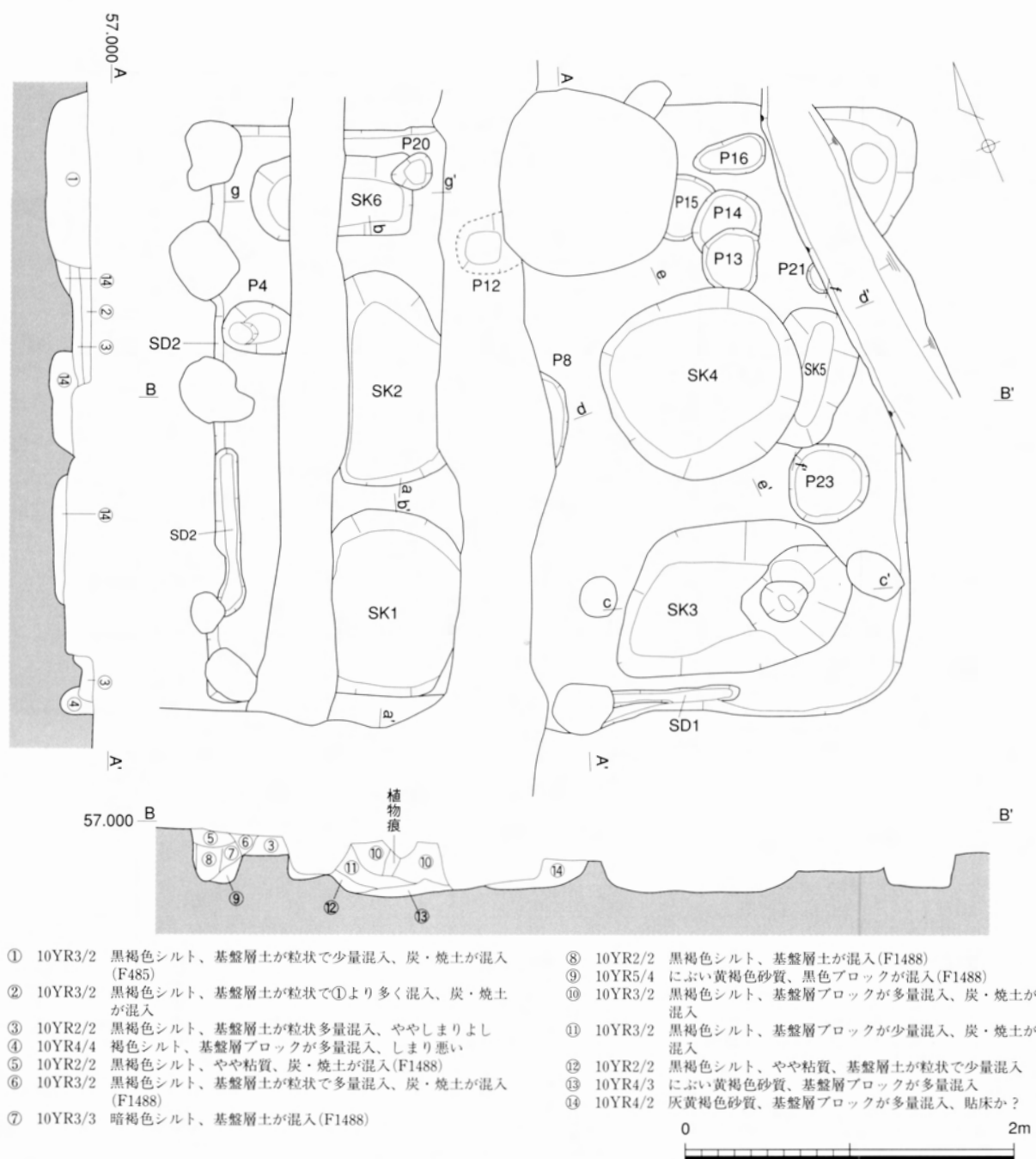


図194 F477竪穴住居跡遺構図① (S = 1/40)

付属施設 カマドは、隣接する F374 と異なり、遺構北壁に設置されている。北壁を掘り込んで燃焼部が築かれており、そこからさらに煙道が延びている。煙出部はピット状になっている。燃焼部の底面中央には、立柱石の痕跡と考えられる小ピットを確認した。貼床はカマドの周辺のみみられるが、調査区の南壁でも一部確認できる (図194⑮層)。カマドの西側には、F374 と同様にピットが存在する。P2・P3のうち、P3の方が掘り込みが深い。周溝は、カマドのある部分を除き、遺構底面に沿って全周していると考えられ、調査区南壁の層位でも確認できる。カマドの焼土内からは土師器の甕の細片がまとまって出土した (図193下段左) が、そのほとんどが同一個体であった (図278:1436)。ま

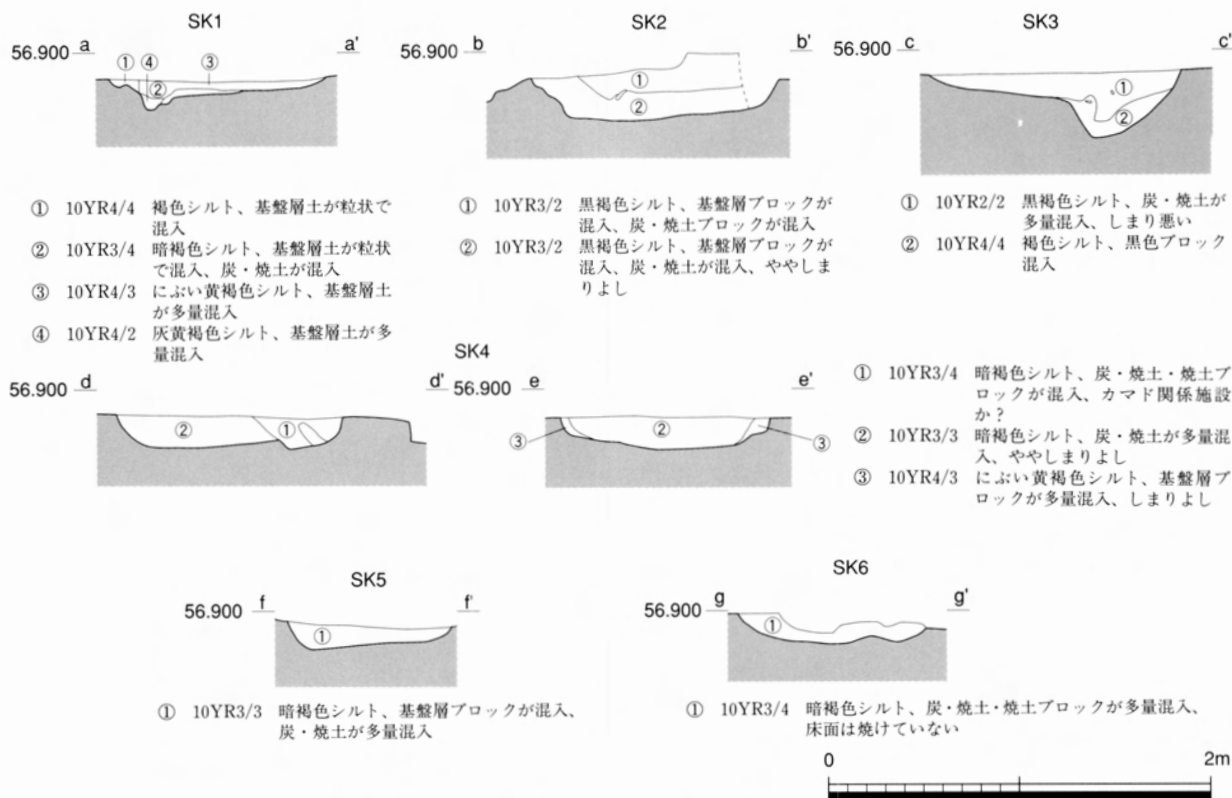


図195 F 477 竪穴住居跡遺構図② (S = 1/40)

た、カマドの東隣の周溝内からも土師器の甕が出土している。

支柱穴 P 1 が支柱穴の一柱と思われるが、非常に掘り込みは浅い。

F 477 (図194・195)

検出状況 F区中央西調査区の西側から検出した。古代の掘立柱建物跡である SH43の他、多数の中世遺構に切られている。方形の平面形をもち、底面に多数のピット・土坑が見られる。

付属施設 カマドの位置は不明であるが、SK 4・SK 5 付近の床面には多量の炭・焼土が堆積しているため、東壁にカマドが存在した可能性がある。遺構の底面から検出した土坑の埋土は、多くの炭・焼土が含まれており、P13～P16、SK 4～6 が特に顕著であるが、遺構底面が被熱している様子はない。また、この中のSK 4・5からは須恵器や土師器 (図278: 1446・1447) がまとまって出土している。このように、床面に多数見られる土坑の性格については類例もなく、現段階では不明である。なお、底面の一部には貼床のような堆積があり (図194④層)、これを取り除くと底面に凹凸が残る。

支柱穴 支柱穴のあるべき場所に土坑等があるため、断定することはできない。また土坑埋土への柱穴状の掘り込みも確認できなかった。

F 478 (図196)

検出状況 F区中央西調査区のF 4・F122に重なって検出した。両竪穴住居跡に切られている。掘形は旧曾代用水下有知支線であるF18の影響もあり、東側の一部しか残存していない。残った掘形の形状から方形のプランを呈すると考える。埋土の上面には、F122の貼床が落ち込んだものと考えられる

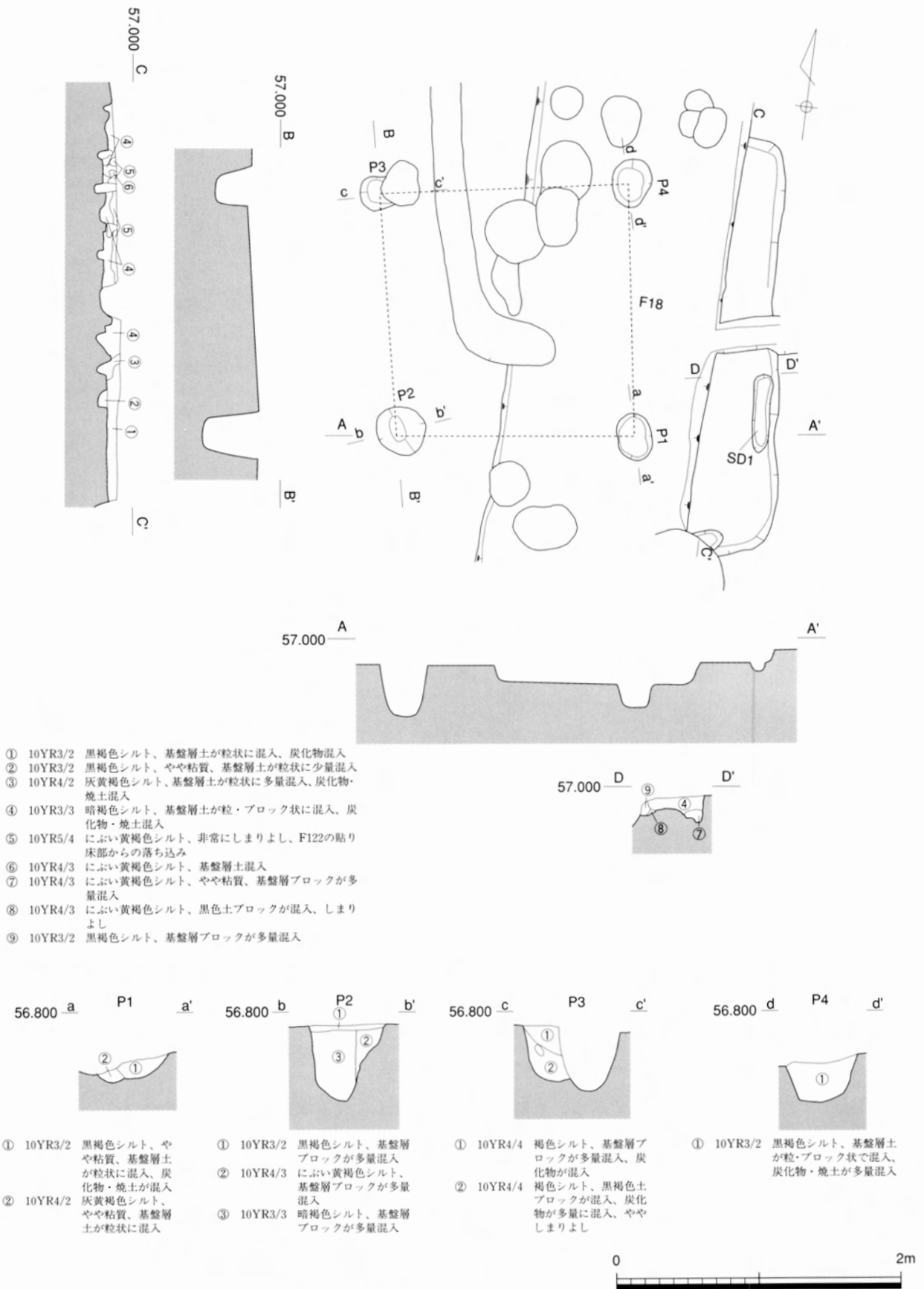


図196 F 478 竪穴住居跡遺構図 (S = 1/60)

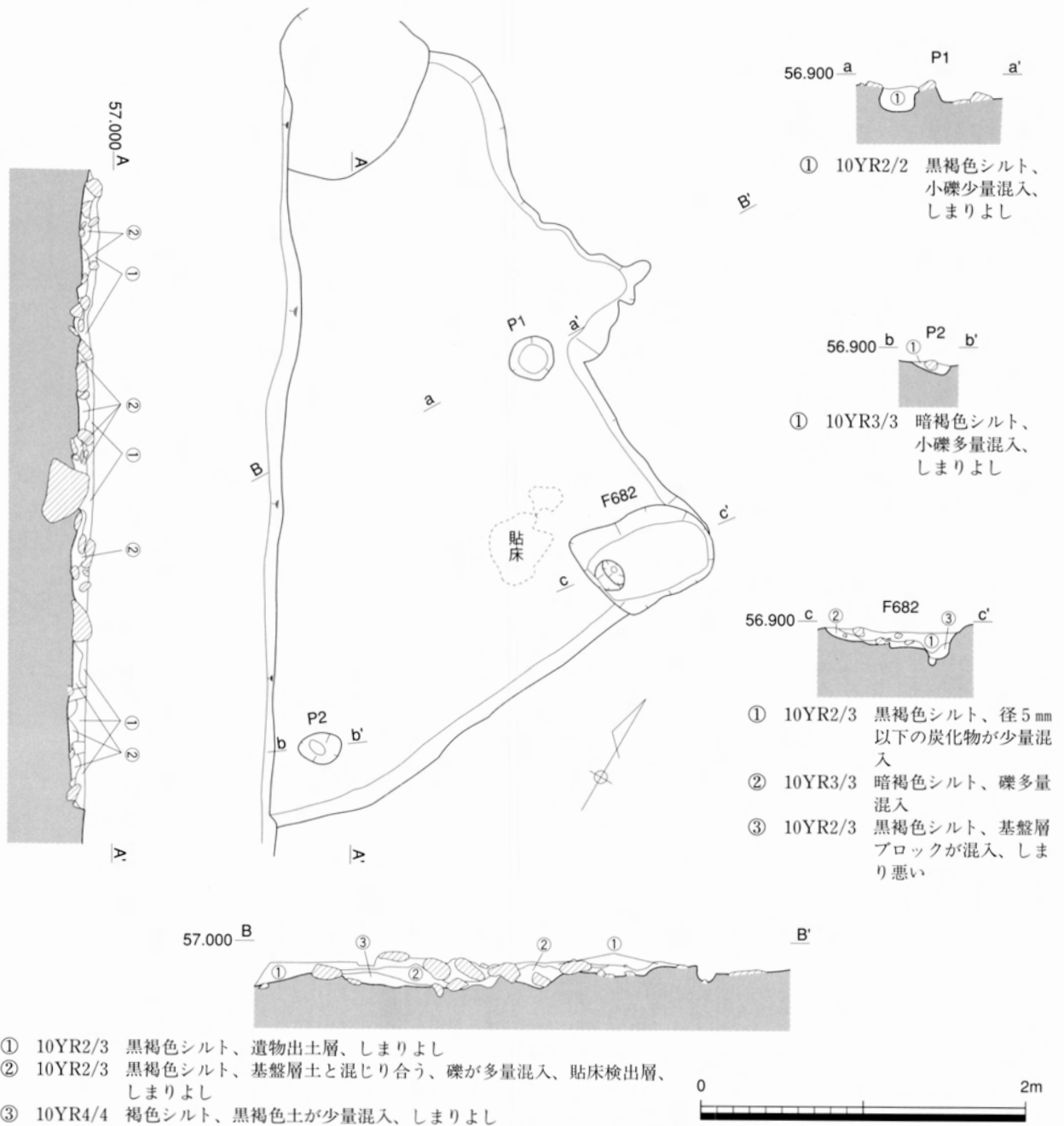


図197 F 529竪穴住居跡遺構図 (S = 1/40)

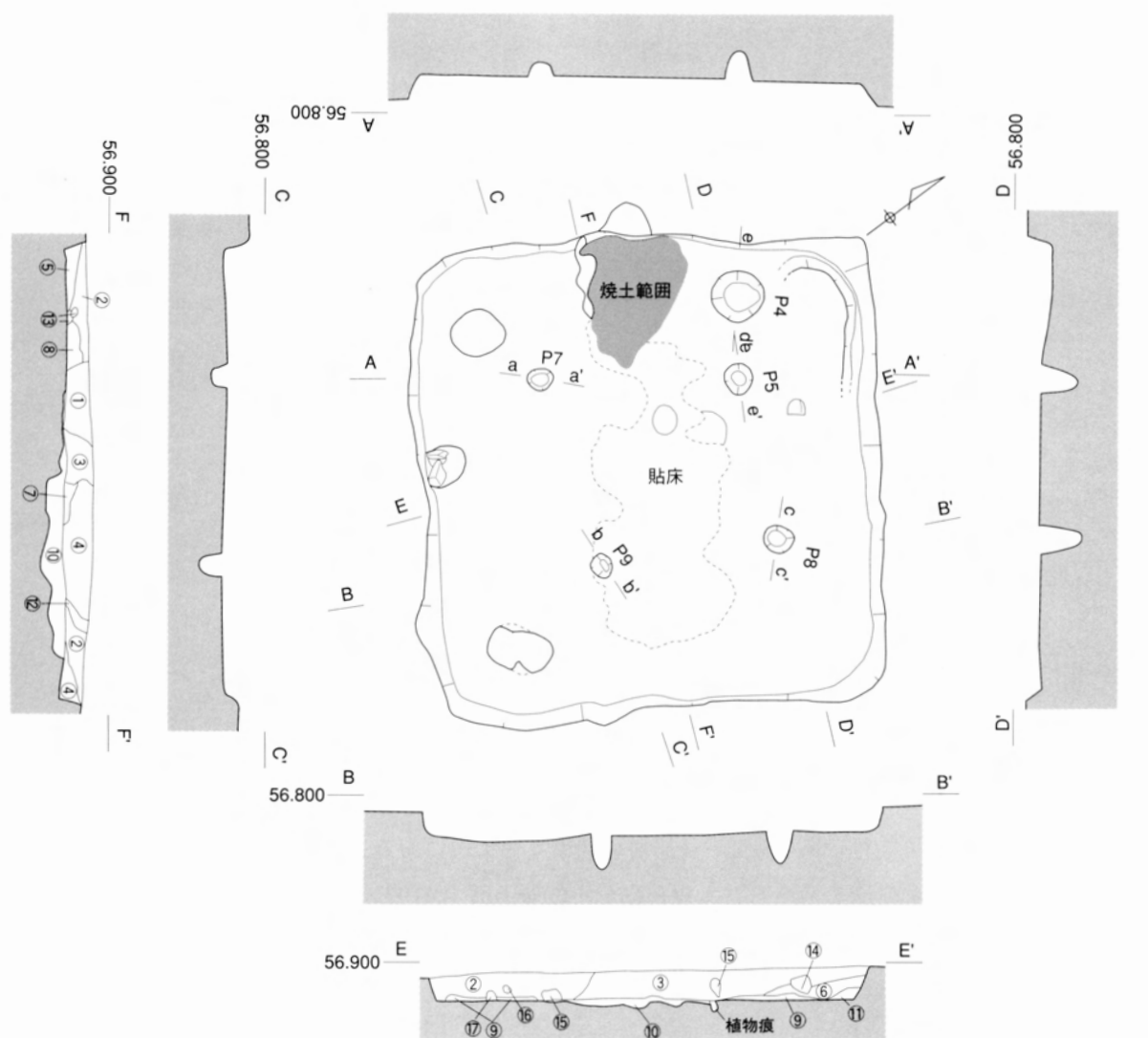
堆積 (図196⑤層) がみられる。

付属施設 カマドの位置は不明である。東壁には周溝と考えられる溝が残る。

主柱穴 主柱穴は、F 4 および F18の底面から検出した4基 (P 1 ~ P 4) が該当すると考える。

F 529 (図197)

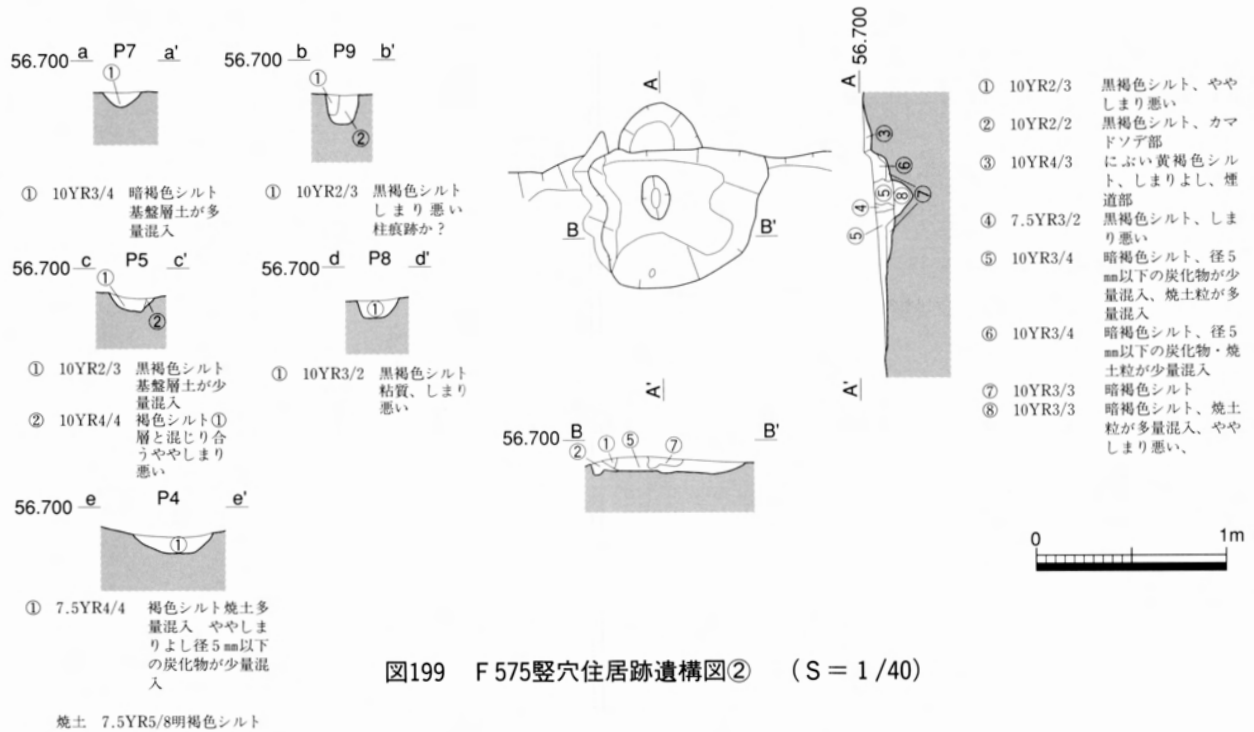
検出状況 F区北調査区の最も北に位置する場所から検出した。このあたりは周囲で最も基盤層のレベルが高く、段丘レキ層が露出している。土地改良の影響からか非常に埋土の残りが悪く、平面プランも推定に近い。しかし、出土遺物は残りの良いものがあり、元位置を保っている可能性がある (図版31)。



- | | |
|--------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| ① 10YR2/3 黒褐色シルト、径5mm以下の炭化物が混入(別遺構埋土) | ⑩ 10YR4/4 褐色シルト、砂質土ブロックが混入、貼床部、しまりよし |
| ② 10YR2/3 黒褐色シルト、基盤層土が粒状に混入、径5mm以下の炭化物・焼土が一部混入、ややしまり悪い | ⑪ 10YR2/3 黒褐色シルト、周溝埋土、しまり悪い |
| ③ 10YR2/3 黒褐色シルト、やや粘質、基盤層土が粒状に混入 | ⑫ 10YR2/3 黒褐色シルト、基盤層土が粒状に多量混入、植物根か? |
| ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状に混入 | ⑬ 10YR3/4 暗褐色シルト、しまり悪い |
| ⑤ 10YR3/4 暗褐色シルト、焼土が一部混入 | ⑭ 10YR2/3 黒褐色シルト、基盤層土が粒状に多量混入 |
| ⑥ 10YR2/3 黒褐色シルト、基盤層土が粒状に混入、ややしまり悪い | ⑮ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状に混入 |
| ⑦ 10YR3/4 暗褐色シルト、基盤層が多量に混 | ⑯ 10YR4/4 褐色シルト |
| ⑧ 10YR2/3 黒褐色シルト、径30mm程度の基盤層ブロックが混入 | ⑰ 10YR3/3 暗褐色シルト、径5mm以下の炭化物が少量混入、ややしまり悪い |
| ⑨ 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト、粘土(貼床)と混じり合う、しまりよし | |



図198 F 575 竪穴住居跡遺構図① (S = 1/60)



付属施設 カマドは、北壁の中央が一部外側に掘り込まれていることから、北側に設置されていたと考える。この付近の埋土には、固く締まった黒色土が堆積している部分がある。P 1はカマドに関連したピットである可能性がある。竪穴住居跡の北東コーナーにあるF 682は、貯蔵穴の可能性はあるか判然としなかった。貼床と考えられる硬化部分を②層上面(図197)から検出したが、床面の状況を見る限り、当時は広い範囲に貼床がなされていたと考える。

主柱穴 該当する柱穴は確認できなかった。

F 575 (図198・199)

検出状況 F区北調査区の東端に近い場所から検出した。この場所から中央西調査区の間は徐々に地形が低くなり、III層の堆積が厚くなる。遺構はほぼ方形の形状を呈し、掘形は明確である。

付属施設 カマドは遺構の北東壁に設置されており、煙出し口のみ遺構外へ突出する。袖部は南側のみ残存しており、そこから焼土が北側に広がっていた。焼土除去後、立柱石の抜き取り穴と考えられる小ピットを底面から検出した。貼床は中央部のみに残存し、除去後には凹凸がみられた。P 4は貯蔵穴と考えられるピットであり、埋土中に多量の焼土が見られた。遺構内から土師器甕の破片が出土している。周溝は北側のコーナー付近にのみ確認した。

主柱穴 P 5・P 7～P 8が主柱穴になる可能性があるが、掘り込みの浅い小ピットであり、配置も歪んでいる。この他の柱穴はすべて中世以降のものとする。

掘立柱建物跡

今回の調査で古代の掘立柱建物跡とした遺構は8棟ある。このうち6棟が3期、2棟が4期に属する。検出した地点は、3期のものがF区中央西調査区と西調査区、4期のものがF区中央東調査区である。古代の掘立柱建物跡は、以下の二つの特徴から判断した。

1 出土遺物の大多数が3～4期に属する

2 柱穴が特徴的な形状をとる

1については、SH41・42からは、4期の出土遺物しかなく、また周辺にも同時期の遺物が出土する遺構が多いことから、当時期と判断した。SH43～46・52については、3期の遺物のみ出土している。SH49は、若干の中世遺物の混入がみられるが、大半が3期の遺物である。2については、SH41・42とその周辺の柱穴が、直径に比して深いものも多く、また炭・焼土が混入し粘質のある黒褐色の埋土のものも多く、当時期の特徴的な柱穴と捉えた。SH44～46・52は柱穴にもよるが、平面の直径がやや大きめであり、底面が平坦ではなくやや丸みを帯びるものが多い。SH49は、掘形の様相は似ているが、平面形が隅丸方形になり径も大きい。SH49から出土した中世遺物を混入とした理由は、主にこの特徴的な形態による。この他、同時期の遺構と隣接する（竪穴住居跡や土坑）ことも理由の一つに上げることができる。

以上のような理由で、古代の掘立柱建物跡であるという判断を行ったが、F区の遺構の大半が中世の遺構であることを鑑みると、上記の判断理由は時期決定の傍証に過ぎない。特に3期の掘立柱建物跡は、直接的な証拠となる竪穴住居跡との切り合いが重要となる。しかし、今回の調査では竪穴住居跡と切り合う掘立柱建物跡は、すべて掘立柱建物跡のほうが新しいことが判明し、現状では「古代の遺物しか出土していない中世の掘立柱建物跡」である可能性を否定できない状態である。報告は古代に属する遺構を進めるが、中世の遺構の可能性を残すことを付け加えておく。

以下、表35に各建物跡の属性を、表36に計測値を示した。個別の柱穴の計測値は表42～67に一括して記載した。

表35 古代掘立柱建物跡属性表

遺構名	地区	グリッド 東西	グリッド 南北	桁行 柱間数	梁行 柱間数	棟方向	柱形式	推定時期	備 考
SH41	F	FQ-FR	24-25	-2	2	東西棟	側柱	4 c 期	
SH42	F	FQ-FR	24-25	-2	-1	南北棟	側柱	4 c 期	
SH43	F	GA-GB	27-28	3	2	南北棟	総柱	3 c 期	
SH44	F	GA-GB	29	-2	-1	東西棟	側柱	3 c 期	
SH45	F	GA-GB	29	-3	-1	東西棟	側柱	3 c 期	
SH46	F	GA-GC	29	3	-2	東西棟	側柱	3 c 期	
SH49	F	GD-GE	28-30	-5	2	南北棟	側柱	3 c 期	F 4 (SB) を切る
SH52	F	GL-GM	26	3	-1	東西棟	側柱	3 c 期	

表36 古代掘立柱建物跡計測表

遺構名	桁行長 (m)	梁行長 (m)	平面積 (m ²)	柱穴平均サイズ (cm)			桁行柱間 平均 (m)	梁行柱間 平均 (m)	主 軸 方 位
				長 軸	短 軸	深 さ			
SH41	(6.18)	4.52	-	26.00	22.00	31.67	2.18	2.26	N 85 W
SH42	(6.04)	(5.58)	-	35.25	29.38	28.25	2.75	2.82	N 0.5 E
SH43	6.44	4.00	25.76	37.20	29.44	25.80	2.15	2.00	N 11.5 E
SH44	(4.96)	(2.52)	-	46.25	38.50	36.25	2.13	1.82	N 75 W
SH45	(6.56)	(2.74)	-	51.80	37.25	30.25	2.05	1.82	N 78.5 W
SH46	4.94	(3.70)	-	48.93	43.86	34.21	1.65	1.53	N 80.5 W
SH49	(8.54)	4.50	-	65.00	52.73	42.27	1.62	2.25	N 1 W
SH52	4.58	(2.48)	-	41.67	33.75	29.08	1.53	1.96	N 88.5 E

SH41

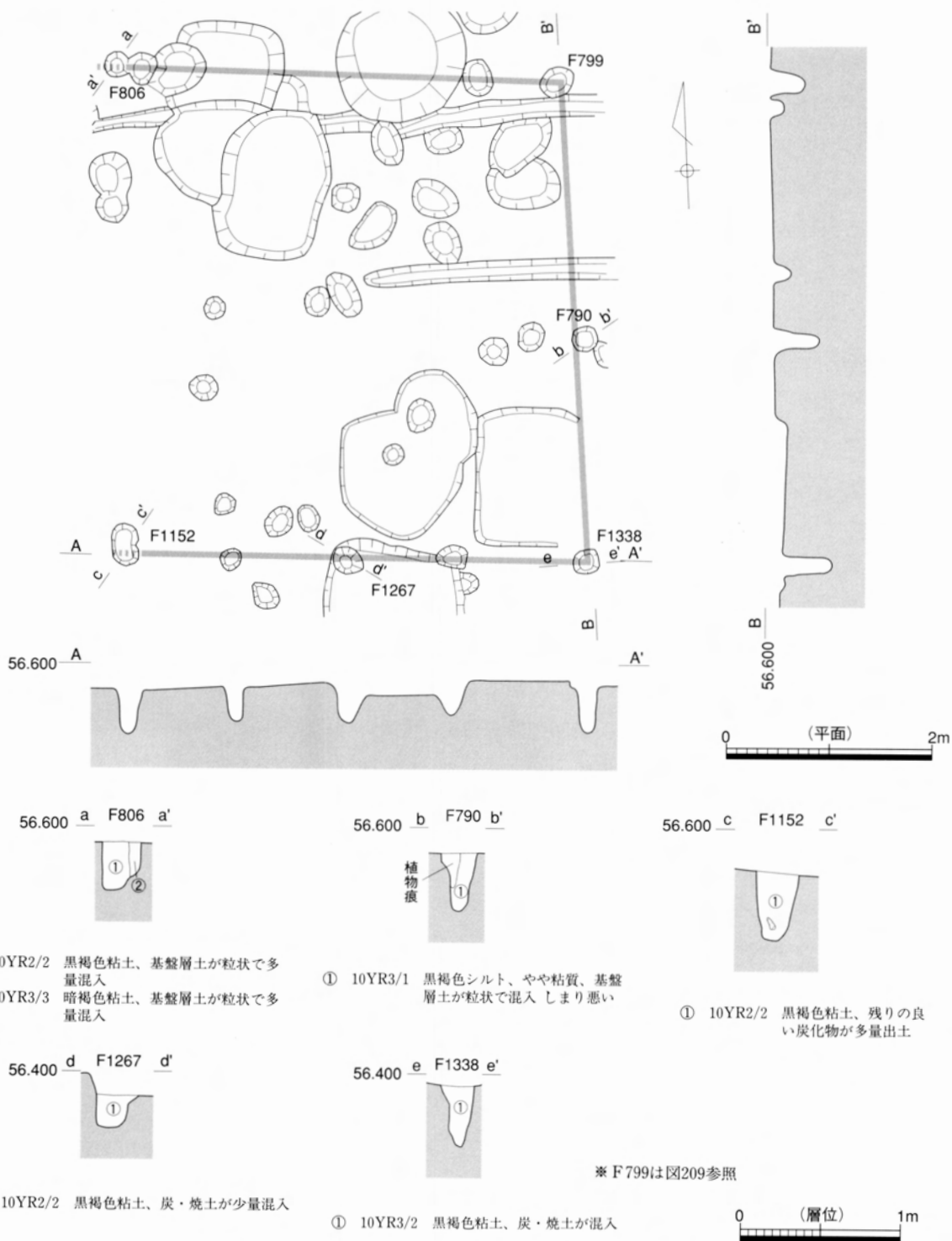


図200 SH41遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH41 (図200)

位置 F区中央東調査区の西側、4期の遺構が集中する地点より検出した。

検出状況 III層上面から検出した。柱穴F789・F806の間の柱穴は、4期の土坑F779によって切られている。また、同じく4期の土坑F1143にもF1267が切られている。西側は調査区外に続き、桁行が2間以上になる。梁行のF799とF790の間が若干長いが、他はほぼ均等な柱間になる。

柱穴 先に述べたように、直径に比して深く、炭・焼土を含んだ粘質のある埋土が特徴である。F806

SH42



図201 SH42遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

には柱痕跡が残る。なおF799には半完形品の白瓷の碗が埋納されていた (P283参照)。

SH42 (図201)

位置 F区中央東調査区の西側、4期の遺構が集中する地点からSH41と重複する位置で検出した。

検出状況 III層上面から検出した。SH41とは異なり、南北棟の可能性がある。調査区の南側と西側に広がるを考える。F778とF785の柱間が長い。SH41との切り合い関係はなく、先後関係は不明である。

柱穴 F807の様相が異なるが、他の柱穴はSH41と同じである。

SH43 (図202)

位置 F区中央西調査区の東側、竪穴住居跡F477と重複する位置から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。竪穴住居跡F477を切っているが、主軸方位は完全に一致する。また、梁行がF477の一辺の幅とほぼ一致しており、連続性など何らかの関連を考えたい。F191とF870の間の柱穴は、土坑F201によって切られている。F1489とF1490の間にある土坑F485によって柱穴

SH43

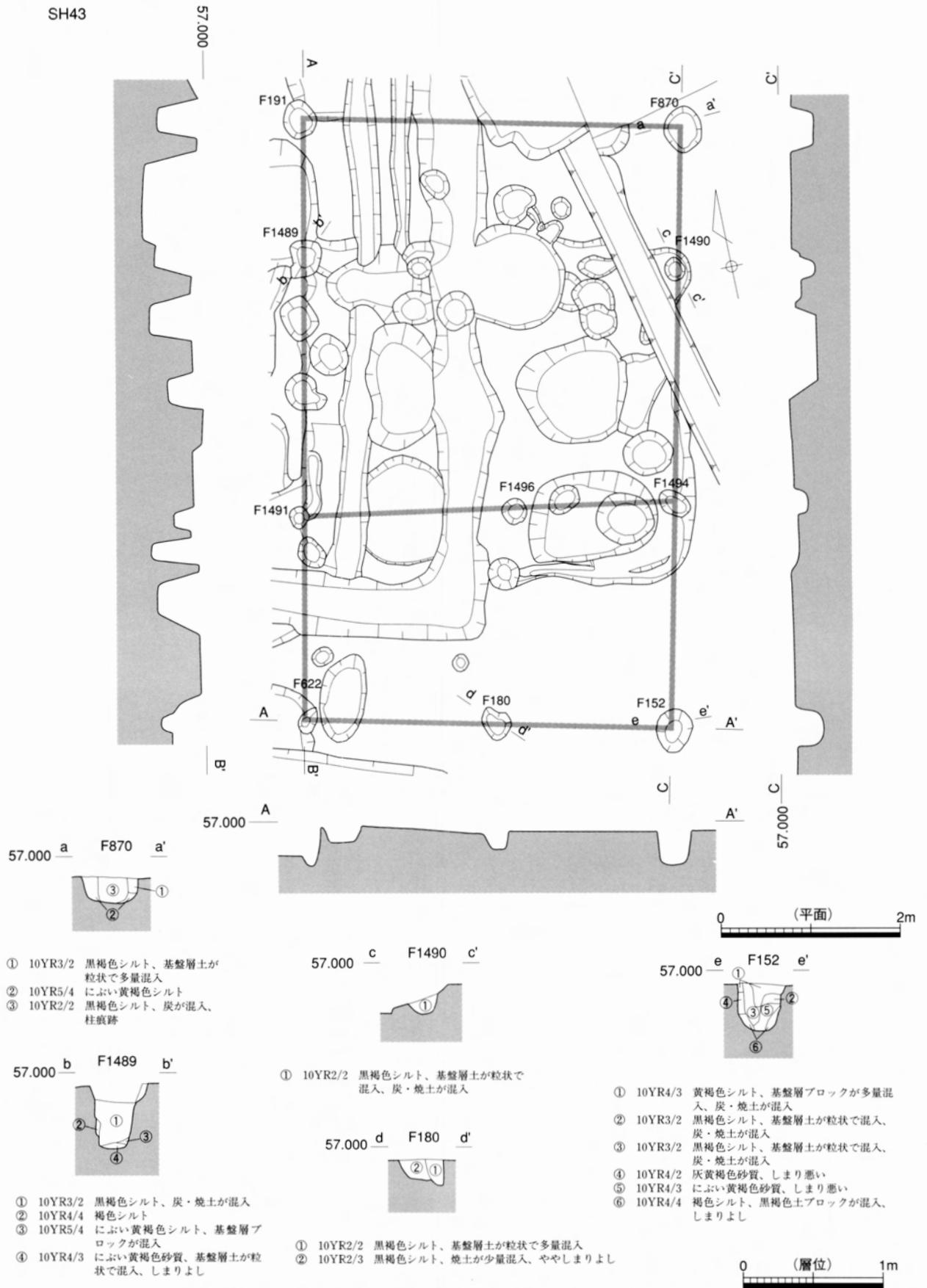
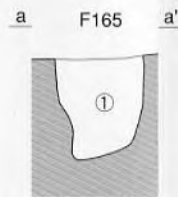
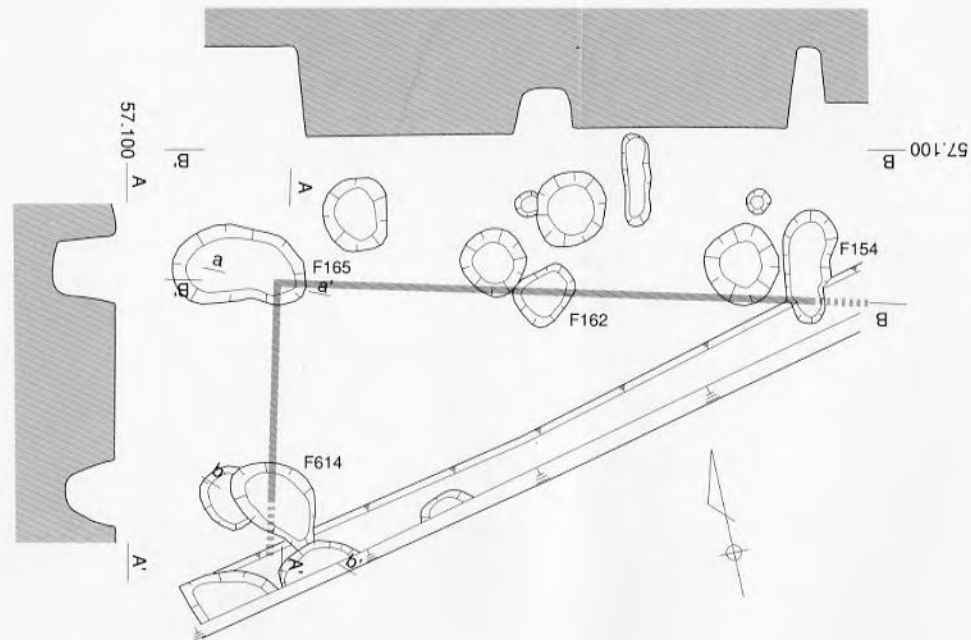
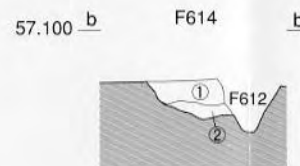


図202 SH43遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

SH44

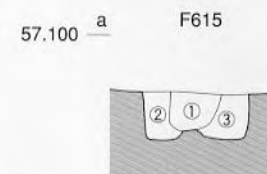
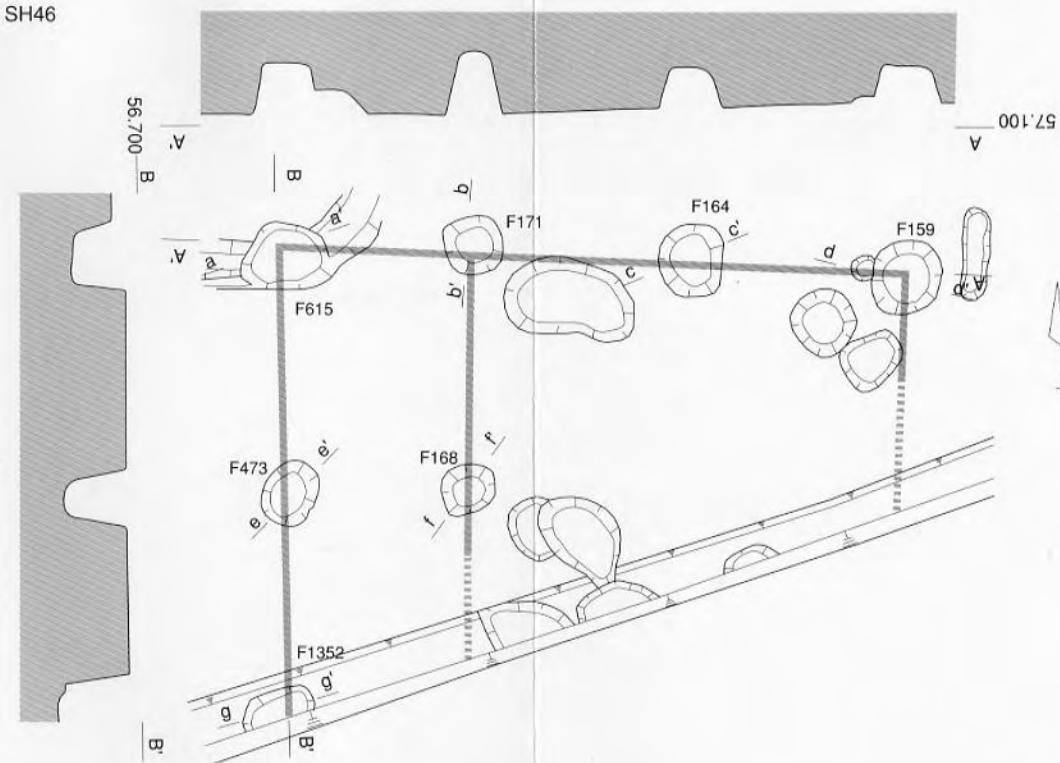


① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入

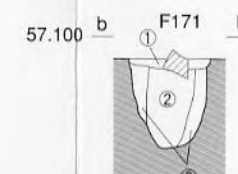


① 10YR2/2 黒褐色シルト、粘質、基盤層土が粒状で混入
② 10YR2/1 黒褐色シルト、炭が混入、硬化面あり

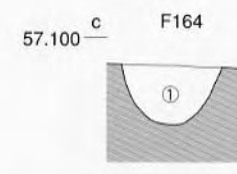
SH46



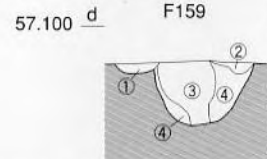
① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入
② 10YR2/3 暗褐色シルト、やや粘質、基盤層土が粒状で混入
③ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、基盤層土が粒状で混入(F171)



① 10YR2/2 黒褐色シルト、マンガンが沈着、しまりよし
② 10YR3/2 黒褐色シルト、焼土が混入、しまり悪い
③ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入



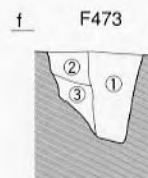
① 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、基盤層土が粒状で少量混入



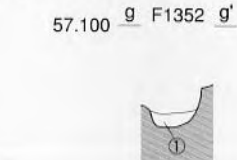
① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が多量混入、しまり悪い (F160)
② 10YR3/4 暗褐色シルト、黒色シルトブロックが混入
③ 10YR2/1 黒色シルト、やや粘質、炭・焼土が混入
④ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入



① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土粒が混入、植物痕？
② 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、炭化物・焼土・基盤層土粒が混入

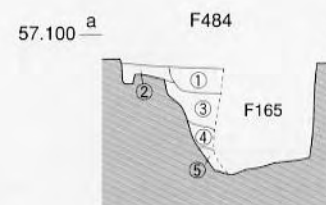
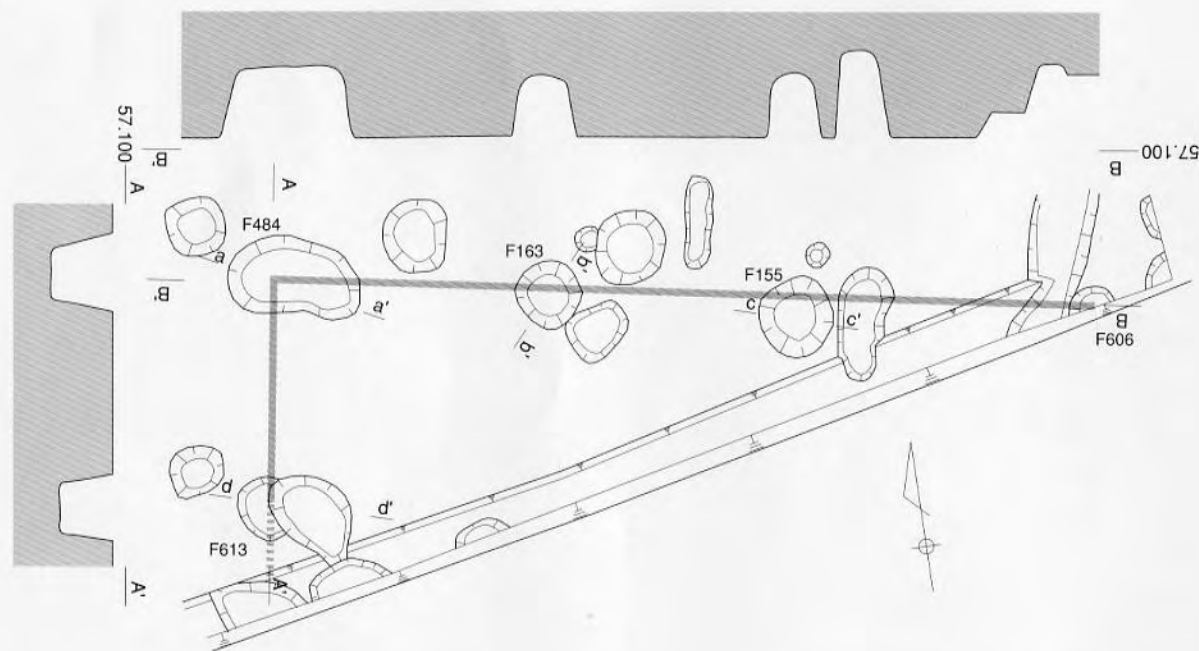


① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で少量混入 柱痕跡
② 10YR4/2 灰黄褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入、しまりよし
③ 10YR4/4 褐色シルト、黒褐色ブロックが混入

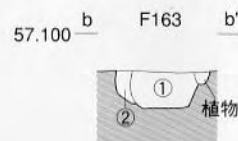


① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状で混入

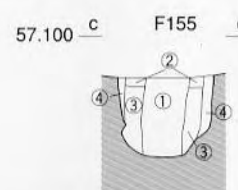
SH45



① 10YR3/1 黒褐色シルト、マンガンが沈着
② 10YR3/2 黒褐色シルト、マンガンが沈着
③ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
④ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
⑤ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、基盤層土が多量混入



① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、炭・焼土が混入
② 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、しまり悪い



① 10YR2/1 黒色シルト、やや粘質、炭・焼土が混入
② 10YR3/4 暗褐色シルト、黒色シルトブロックが混入
③ 10YR2/2 黒褐色シルト
④ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、しまりよし



① 土色不明
② 土色不明

※F606は図189参照

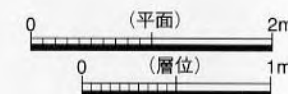


図203 SH44・45・46遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

が失われていたとすれば、総柱建物であった可能性もある。なお、F477は今回検出した竪穴住居跡の中でも最も新しく、それ以降の遺構と考えると4期まで時期が降る可能性がある。

柱穴 F152・F180・F870には柱痕跡が残る。F1489の底面付近に堆積する黄褐色の砂質土は、SH49にもみられ、掘削後にしばらく放置期間があり、風雨で壁面の基盤層土が底面に堆積した層と考える。
SH44・SH45・SH46 (図203)

位置 F区中央西調査区の南東隅、竪穴住居跡F477・SH43の南側から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。ほぼ同じ場所に3棟が重複している。今回の報告ではいずれも東西棟としたが、梁行が2間になる大規模な掘立柱建物跡になる可能性がある²⁾。柱穴の切り合いからSH45より竪穴住居跡F144の方が古く、SH44はSH45より新しい。またSH46は竪穴住居跡F122を切っている。3棟ともよく似た様相の柱穴をもち、主軸方位もほぼ一致するが、特にSH44とSH45は規模もほぼ同じである。おそらく建替えであろう。SH45は他の2棟に比べて柱間が短く、時期的に異なるなど何らかの違いがあると思われる。なお、SH46の内側には柱穴F168が対応する位置にあるが、他の2棟については調査区外になるため不明である。

柱穴 SH41・SH42とは対照的に、径が比較的大きく土坑的なイメージを受ける柱穴が多い。これはSH49・SH52にも共通する要素である。底面レベルはSH44・SH45はほぼそろっているが、SH46は若干ばらつきがあり、東側の2基の柱穴がやや浅い。SH45のF163・F155、SH46のF615・F171・F159・F473には柱痕跡が残る。

SH49 (図204・205)

位置 F区の中央西橋脚部調査区の南西隅、竪穴住居跡F4と切り合って検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。下位段丘の調査区では、中世の遺構を含めて最も規模が大きい。主軸はほぼ南北軸にあっており、周辺の掘立柱建物跡とは異なる。南側は調査区外に続いており、桁行は6間以上になる。検出当初は、F4の上面で柱穴プランを検出することが出来なかったためF4より古い遺構と考えていたが、F1480・F1481がF4の貼床土を切っていることを確認し、SH49の方が新しいと判断した。柱間は梁行・桁行ともにそれぞれほぼ均等で、建物の平面形が平行四辺形を呈する。なお、柱穴内から出土する遺物は古代のものが多いが、中世のものがわずかに混入する。

柱穴 掘形の平面形が隅丸方形を呈するものが多い。また規模の大きいものが多く、平面形の径が0.5m以下のものはない。基盤層の砂層が、底部にみられるものがあるなど、埋土にもいくつかの共通点がある。F1・F2・F3・F87には柱痕跡が残存するが、F1のものはかなり径が太く、他のものの倍近くある。平面的に柱痕跡を検出することができなかったため、F1以外は柱痕跡の端を半割した可能性が考えられる。

SH52 (図206)

位置 F区西調査区の東端に近い、GL26～27グリッドから検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。1間以上×3間の建物であり、調査区の南側に広がると考える。この掘立柱建物跡の東側には2列のピット列(P112参照)があり、このうち西側の列が、この掘立柱建物跡に関連する可能性がある。

柱穴 F1435が若干複雑な堆積を示すのみで、他は単層に近い。

SH49

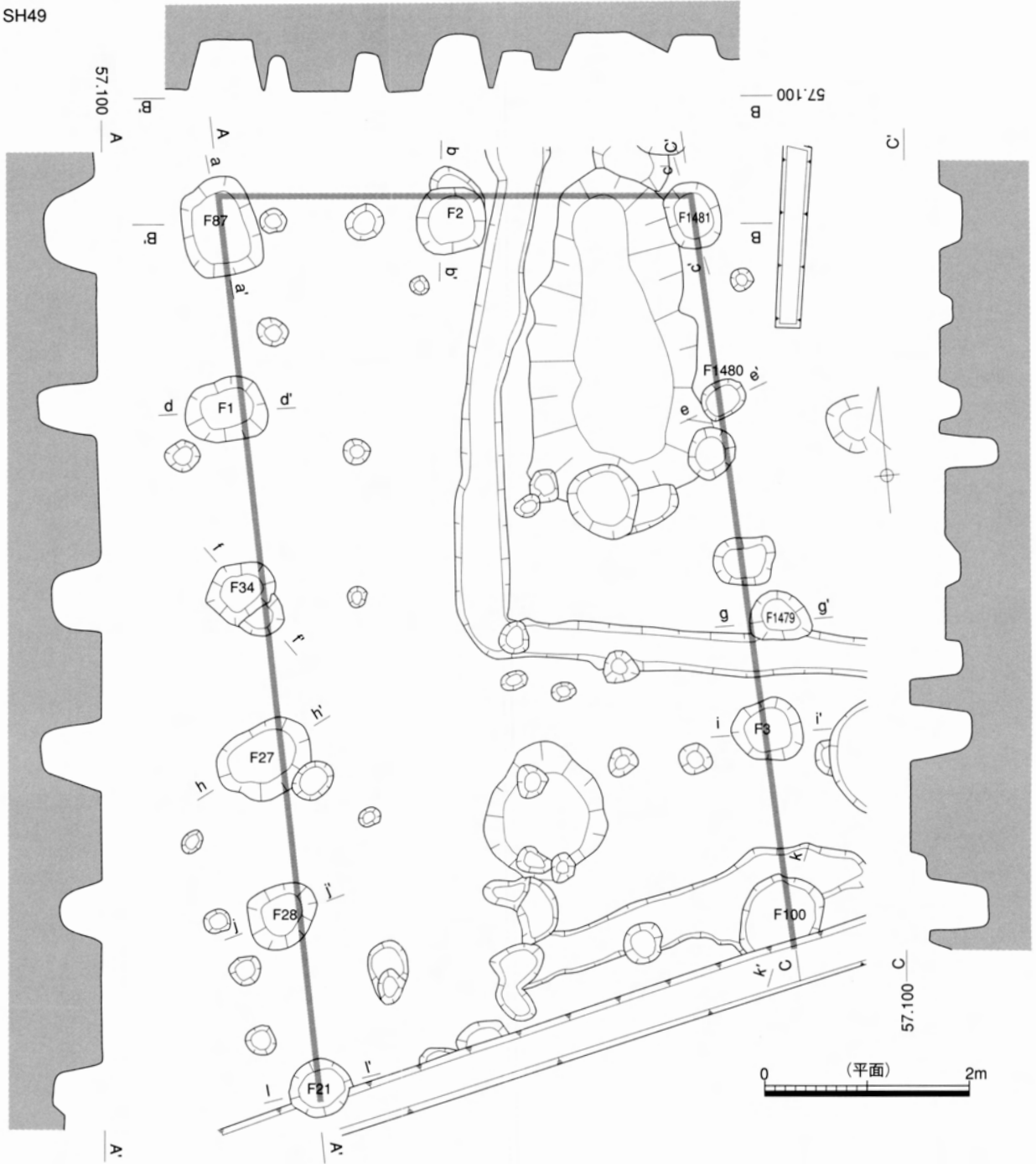
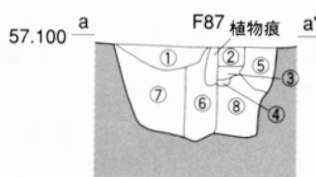
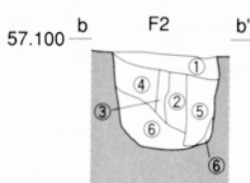


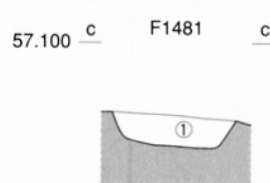
図204 SH49遺構図① (平面図 : S = 1/60)



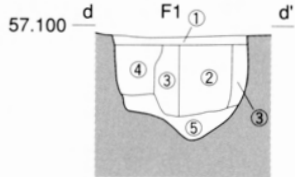
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状・ブロックで多量混入、しまりよし
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が層状に混入、しまりよし
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が少量混入、しまりよし
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が層状に混入、しまりよし
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層ブロックが混入
- ⑥ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、柱痕跡
- ⑦ 10YR4/3 におい黄褐色砂、黒色土ブロックが多量混入、
- ⑧ 10YR4/2 灰黄褐色砂、黒色土ブロックが多量混入



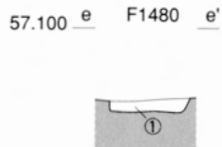
- ① 2.5Y3/2 黒褐色シルト
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、しまり悪い、根痕?
- ④ 10YR3/3 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
- ⑤ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
- ⑥ 10YR4/4 褐色砂、黒色土ブロックが混入



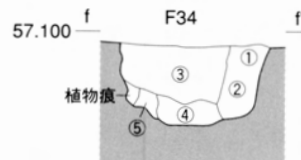
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層土が粒状・ブロックで混入



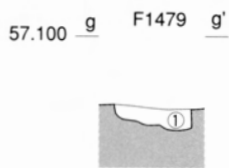
- ① 10YR3/3 暗褐色シルト、しまりよし
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、焼土混入
- ③ 2.5Y3/1 黒褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入
- ④ 2.5Y2/1 黒色シルト、基盤層ブロックが少量混入、ややしまりよし
- ⑤ 10YR3/3 暗褐色シルト、粘質



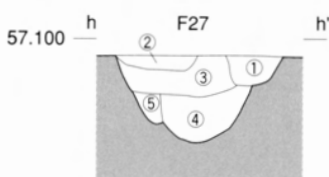
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入



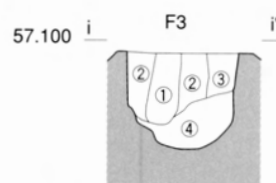
- <F33>
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、炭が混入
 - ② 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入
 - ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で多量混入、炭が混入
 - ④ 10YR4/3 におい黄褐色砂、黒色土が少量混入
 - ⑤ 10YR5/4 におい黒褐色砂、しまりよし



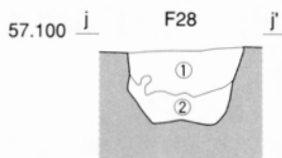
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で少量混入



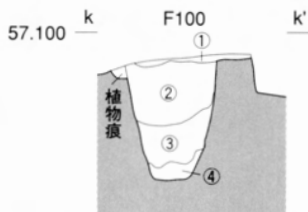
- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で多量混入
- ② 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入、焼土が少量混入
- ③ 10YR2/2 黒褐色シルト、やや粘質、基盤層土が粒状で混入、炭が混入
- ④ 10YR3/2 黒褐色シルト、やや粘質、基盤層土が粒状で少量混入
- ⑤ 10YR3/2 黒褐色シルト



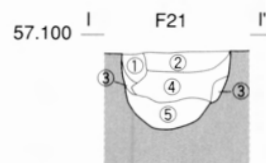
- ① 10YR3/1 黒褐色シルト、やや粘質、柱痕跡
- ② 10YR3/1 黒褐色シルト、基盤層ブロックが混入、堀り屑
- ③ 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
- ④ 10YR4/3 におい黄褐色シルト



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入
- ② 10YR4/3 におい黄褐色シルト、黒色土が少量混入



- ① 10YR3/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
- ② 10YR2/1 黒色粘土、基盤層ブロックが多量混入
- ③ 10YR2/1 黒色粘土
- ④ 10YR4/2 灰黄褐色シルト、しまりよし



- ① 10YR2/2 黒褐色シルト、基盤層土が粒状で混入
- ② 10YR3/3 暗褐色シルト、植物痕?
- ③ 10YR3/3 暗褐色シルト
- ④ 10YR3/3 暗褐色シルト、基盤層ブロックが多量混入
- ⑤ 10YR4/3 におい黄褐色シルト



図205 SH49遺構図② (S = 1/40)

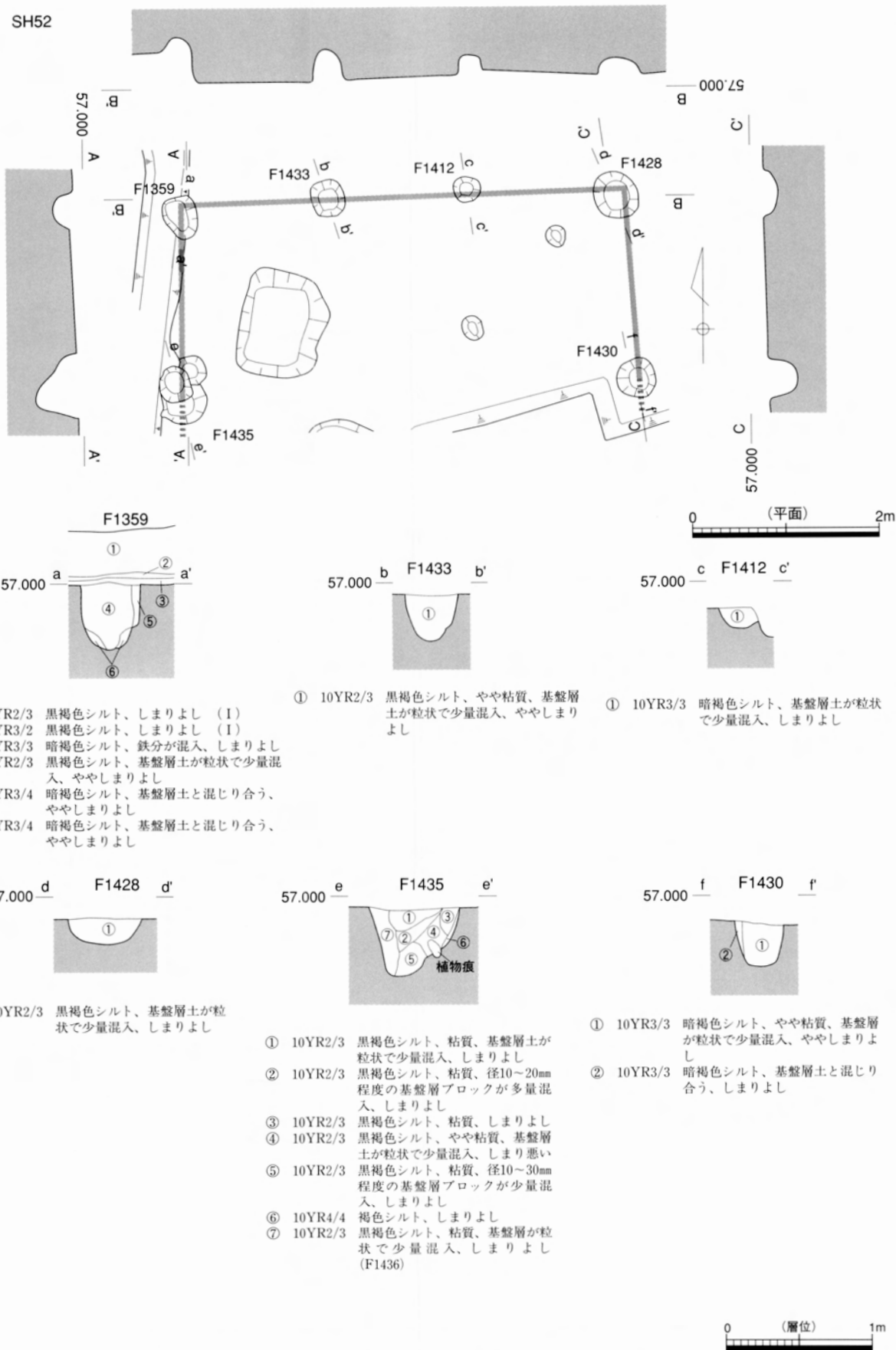


図206 SH52遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

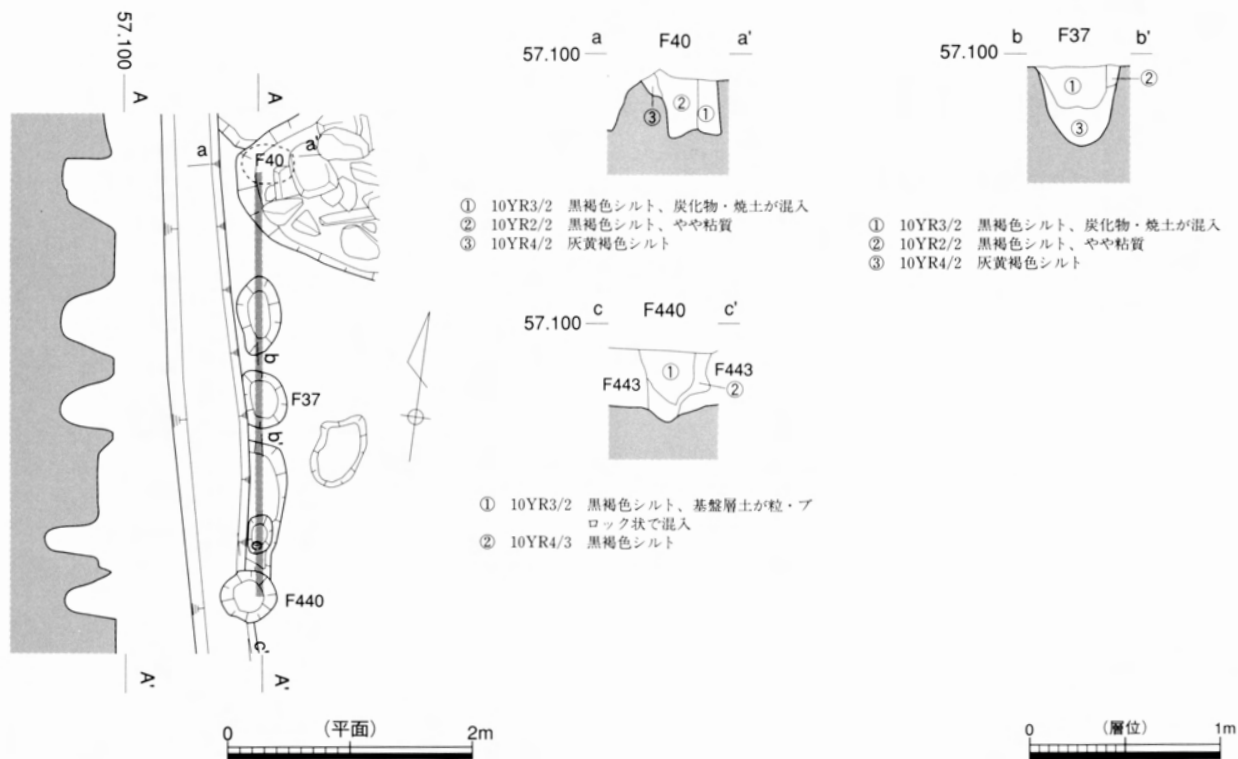


図207 SA23遺構図 (平面図：S = 1/60、層位図：S = 1/40)

柱穴列跡

古代に属する柱穴列跡としたものは、1条のみである。この他、先に述べたピット列としたものが、SH52の東側、GK25・26グリッドに存在する (P112参照)。

表37 古代柱穴列跡一覧表

遺構名	地区	グリッド	柱間	全長 (m)	柱間 平均(m)	主軸方位	柱穴平均サイズ(m)			時期	備考
							長軸	短軸	深さ		
SA23	F	GE-GF28-29	2	3.4	1.70	N 8 W	0.42	0.37	0.38	3期	掘立柱建物跡か

SA23 (図207)

位置 F区中央西調査区のSH49・竪穴住居跡F4の西側にあたる、東壁際から検出した。

検出状況 IV層上面から検出した。南北方向に1列に3基が並ぶ。柱穴の様相が3期のSHとしたものによく似ている。おそらく掘立柱建物跡であろう。

柱穴 3基とも柱痕跡が残る。F37・F440は底面に柱痕跡が接地しないタイプであり、特にF37は掘立柱建物跡の項で述べた灰褐色の砂質土が底面に堆積している。

土坑 (図208)

古代に属すると判断した土坑は3基存在する。F区中央東調査区の西側に集中する4期の遺構群に隣接したFR24～FQ25グリッドから検出した。それぞれ平面形が異なるが、F771とF1143は炭・焼土が多量に含まれる点や遺物が埋土の上層から出土する点など共通点がある。F1143には被熱した川原石も同時に入れられており、中には被熱により破碎したものもみられた。

遺物は白瓷の他、ロクロ土師器や清郷型甕 (図279：1465～1468) など他の調査区では出土していな

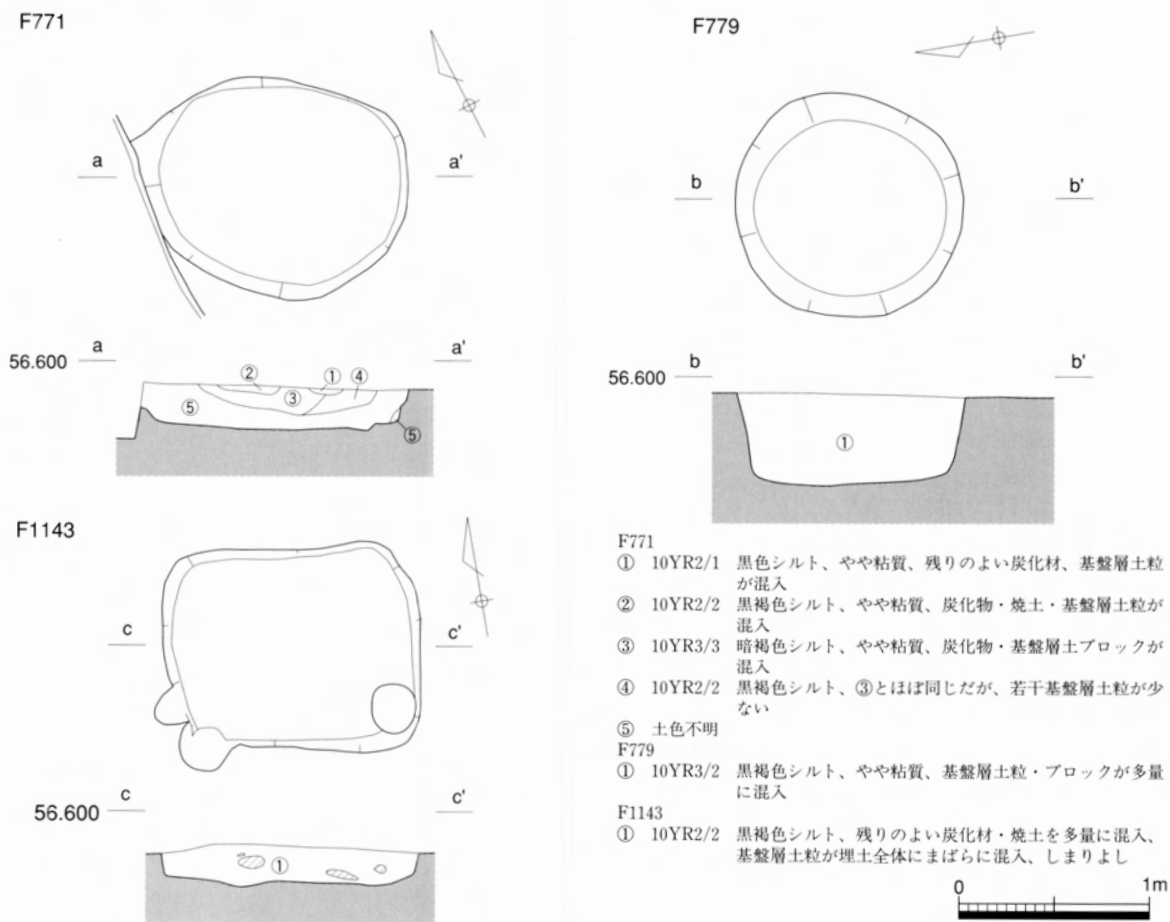


図208 古代（4期）土坑遺構図（S = 1/40）

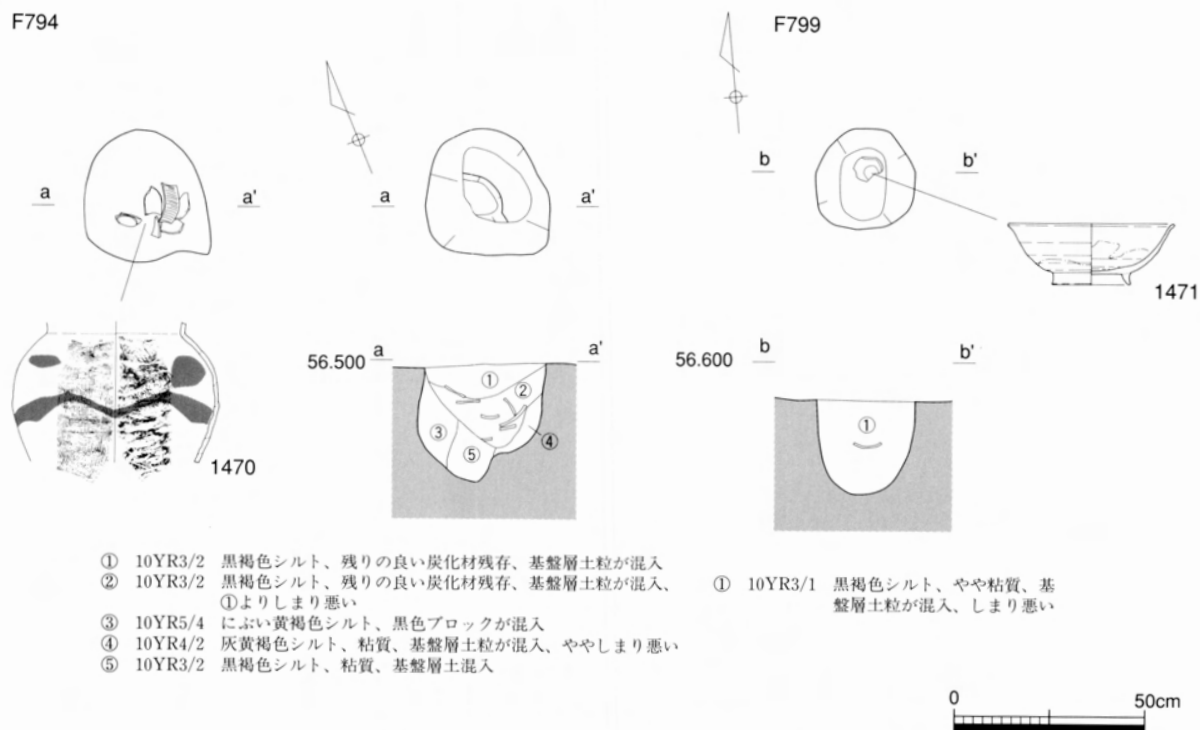


図209 遺物埋納遺構遺構図（S = 1/20）

いものが多く見られた。重竹遺跡B地点では、SK852から同様に多くの古代後期の遺物が出土しているが、F771・F1143とは異なり、柱状高台のロクロ土師器が多く、白瓷の碗も時期的に新しい。なお、SH41の一柱であるF1267から出土した清郷型鍋（図279：1465）は、F1143出土のものと接合した。F1267はF1143に切られており、F1143を掘削し埋め戻す際に、F1267の埋土内に紛れ込んだものと推測する。細片であるため図示しなかったが、F779からもほぼ同時期の遺物が出土している。遺構の時期は、白瓷の年代から4c期と考える。なお、F771から出土した炭化材のAMSによる放射性炭素年代測定を行った結果、AD955-985という結果を得た。（第3部第6章参照）

表38 古代土坑一覧表

遺構名	グリッド	長径 (m)	短径 (m)	深さ (m)	主 軸	長短比 種類	種類	平面形	断面	堆積	推 定 時 期
F771	FR24	(1.47)	1.12	0.23	N 74 W	1	A	b	I	V	4 c 期
F779	FQ24	1.20	1.16	0.46	N 45 E	1	A	a	II	i	4 c 期
F1143	FQ25	1.35	(0.66)	0.19	N 69 W	1	A	d	II	i	4 c 期

土器埋納遺構（図209）

土器埋納遺構とした遺構には、4期に属する2基のピットがある。F区中央東調査区の西側に集中する4期の遺構群に隣接したFQ24グリッドから検出した。F794は内部から須恵器の甕（図279：1470）が、F799は白瓷（図279：1471）の碗が出土している。

F794には、須恵器の甕1個体が破片になった状態で入れられていた。甕は口縁部・底部ともなく、胴部も半周する程度しかない。内面の当て具に板状のものを使用しており、8世紀以前の甕とは一線を画す。甕胴部の内外面にはほぼ同じ範囲に煤が付着しているが、どのような状態で使われたかは不明である。①・②層から残りのよい炭化材が出土していることから考えて、火に関係した祭祀を行った後、破片の一部を炭化材とともに埋めたものとする。出土した遺物からは時期的な推測は難しいが、周囲の遺構と同じく、4c期に属すると考える。

F799はSH41の一部であり、掘立柱建物跡の北東角に位置する。碗は破損しているものの口縁部まで残る半完形品である。この白瓷が、建物が建てられた時期の前後どちらに当たるかについては、埋土が単層であることもあり、不明である。時期は、白瓷の碗の年代から4c期と考える。

畝状遺構（図210）

土坑・土器埋納遺構と同じF区中央東調査区から検出した。全部で8条の溝からなる。ほぼ東西軸に一致する方位に、約1.5m間隔で平行に設置されている。埋土はどの溝跡も同じであり、断面形状や掘り込みの深さもほぼ同じである。中世の土坑や4期に属する土坑・柱穴に切られており、当調査区で最も古い遺構である。出土遺物は少ないが、F727から4期の遺物が出土しており、当調査区に集中する4期遺構群の一連のものであり、SH41・42などの建物群に伴う畑地の可能性があると考えられる。

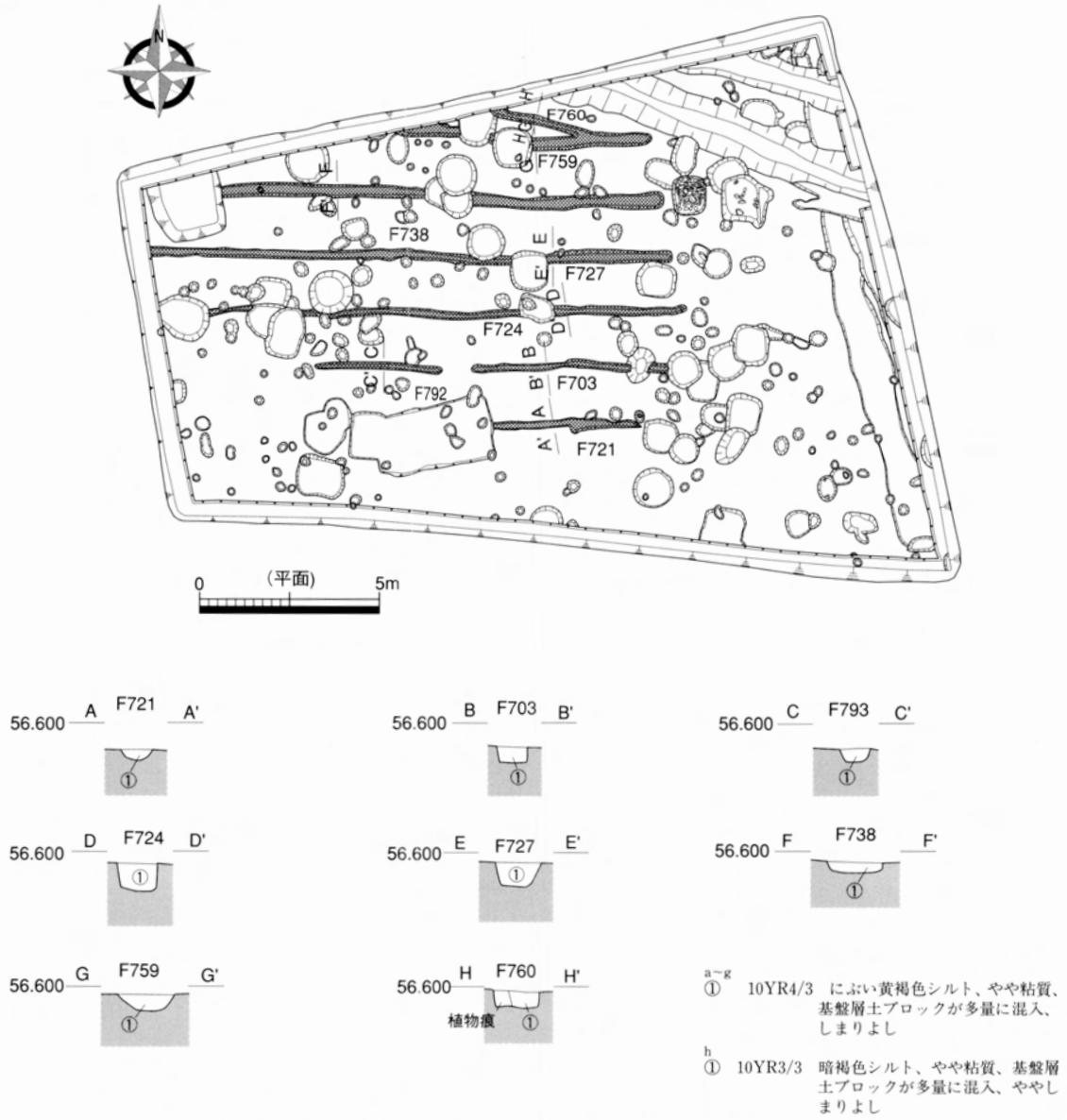


図210 F区畝状遺構遺構図（平面：S = 1/200、層位：S = 1/40）

表39 畝状遺構溝跡一覧表

遺構名	グリッド	幅(m)	深さ(m)	主 軸	推定時期	備 考
F703	FO-FP24	0.15	0.10	N 89.5 E	4期	遺物なし
F721	FO-FP25	0.20	0.15	N 90 E	4期	遺物なし
F724	FO-FR24	0.20	0.17	N 90 E	4期	打製石斧のみ出土
F727	FO-FR24	0.28	0.23	N 89.5 W	4期	
F738	FO-FR23-24	0.40	0.15	N 88.5 W	4期	遺物なし
F759	FO-FQ23	0.35	0.20	N 83 W	4期	
F760	FP23	0.26	0.09	N 74.5 W	4期	
F792	FP-FQ24	0.20	0.14	N 87 W	4期	遺物なし

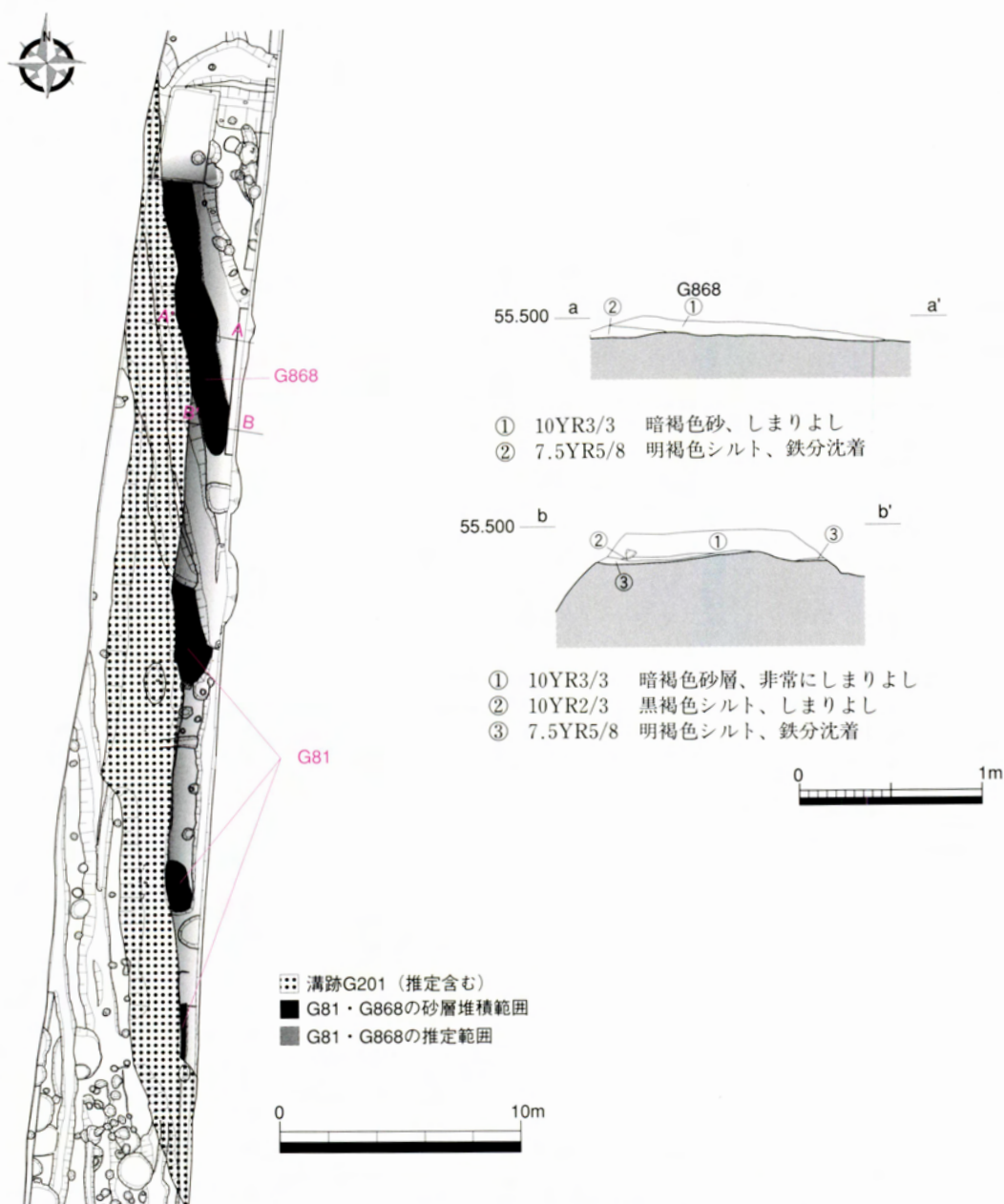


図211 G区道路状遺構遺構図 (平面：S = 1/500 層位：S = 1/40)

道路状遺構 (図211)

G201にそって検出した、粗砂を盛り上げてつくられた遺構を、道路状遺構とした。盛り上げられた砂は、G201等の底面に堆積する砂層に酷似しており、非常に硬化している。大溝の底に溜まった砂を利用して盛り上げ、搗き固めたものと推測する。この遺構は、後世の溝跡によって分断されながら、G201が調査区東壁に接するまで続いている。これより南では大溝の東側の肩を検出した場所がないため、どこまで続いているかは不明である。道路状遺構としたが、溝跡の補修や護岸の目的で作られた可能性が高いと考える。

出土した遺物の中には、中世の遺物も若干みられるが、溝跡と同様に後世溝跡埋土の誤認の可能性が高い。遺構の時期は、遺物から3 a期と考える。

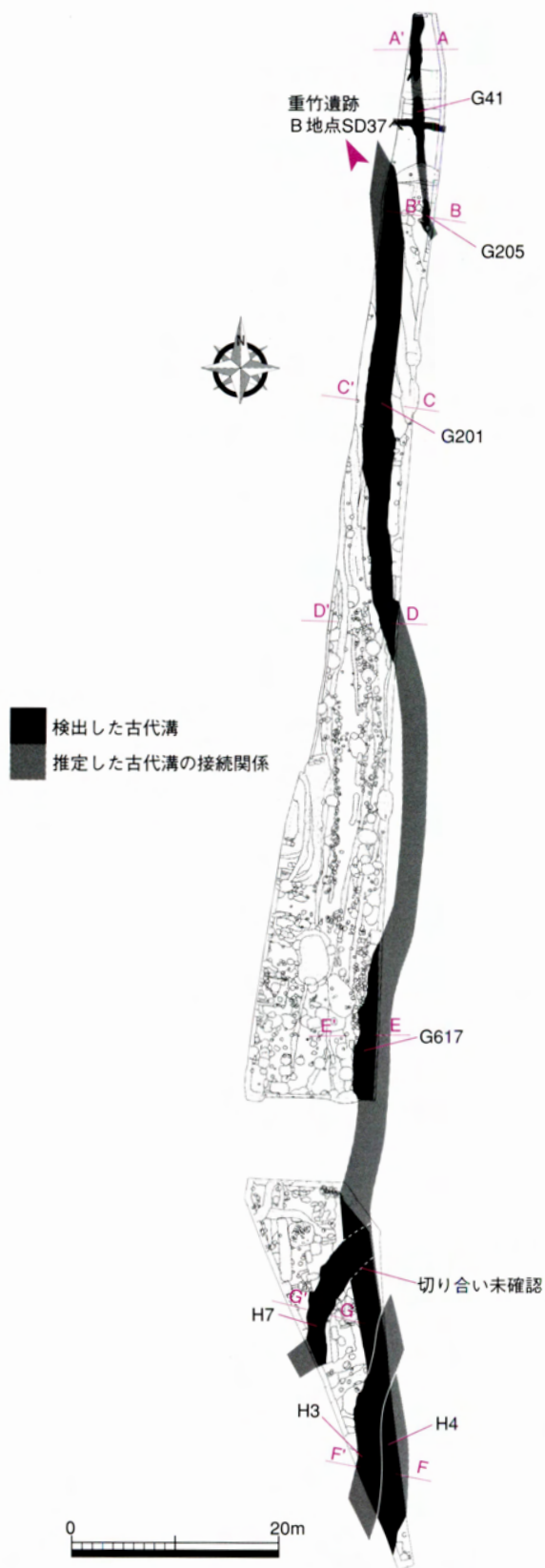


図212 G・H区の古代溝とその接続関係 (S = 1/700)

溝跡 (図212・213)

古代に属する溝は、G・H区から検出している。番号をつけた溝跡は7条あるが、接続関係を考慮すると4条となる。また、このうちG41-G205を除く3条は付け替えなど何らかの関係があると考えられる。

G区の最も北に位置する遺構であるG41は、北端が調査区の北壁に接し、2ヶ所を中世の溝に切られるが、G205に接続して調査区の東壁に抜ける。途中東西方向の溝と交差しているが、切り合いは見られず一連の遺構と考えた。埋土は粘質の強いシルトであるが、流水の痕跡は見られなかった。底面レベルは南側が低くなっており、流水があった場合は北から南へ水が流れたものと思われる。なおG205は、調査の最終段階でGVI層を掘削中に検出したため別番号になっているが、同じ溝とみてよい。遺物から3期の遺構と考える。

G41-G205の南には、多数の中世溝に切られる大溝G201がある。重竹遺跡B地点の調査において検出された古代の大溝SD37の続きと考えられ、溝の断面形状や最下層の粗い砂から須恵器等の遺物が多量に出土したことなど、共通点は多い。この溝跡はHC56グリッド付近から始まると考えられるが、中世の溝跡に切られているため正確な位置は不明である。その後G区の中央を南北軸にそって進み、HB63・64グリッド付近で東に向きを変え調査区外に向かっている。調査区外を南に向かった後、G区の南東角から検出したG617に接続し、H北調査区のH4に続くと考えられる。G617・H4ともに埋土がG201と酷似しており、最下層の粗砂層も存在している。また、G617から出土した須恵器の甕(図282:1525)が、G201出土のものと同様であった。H4はこのまま調査区の南へ抜けるが、その先は旧長良川の段丘崖になっており、その後段丘崖に沿って続くのか、旧長良川に合流するのか

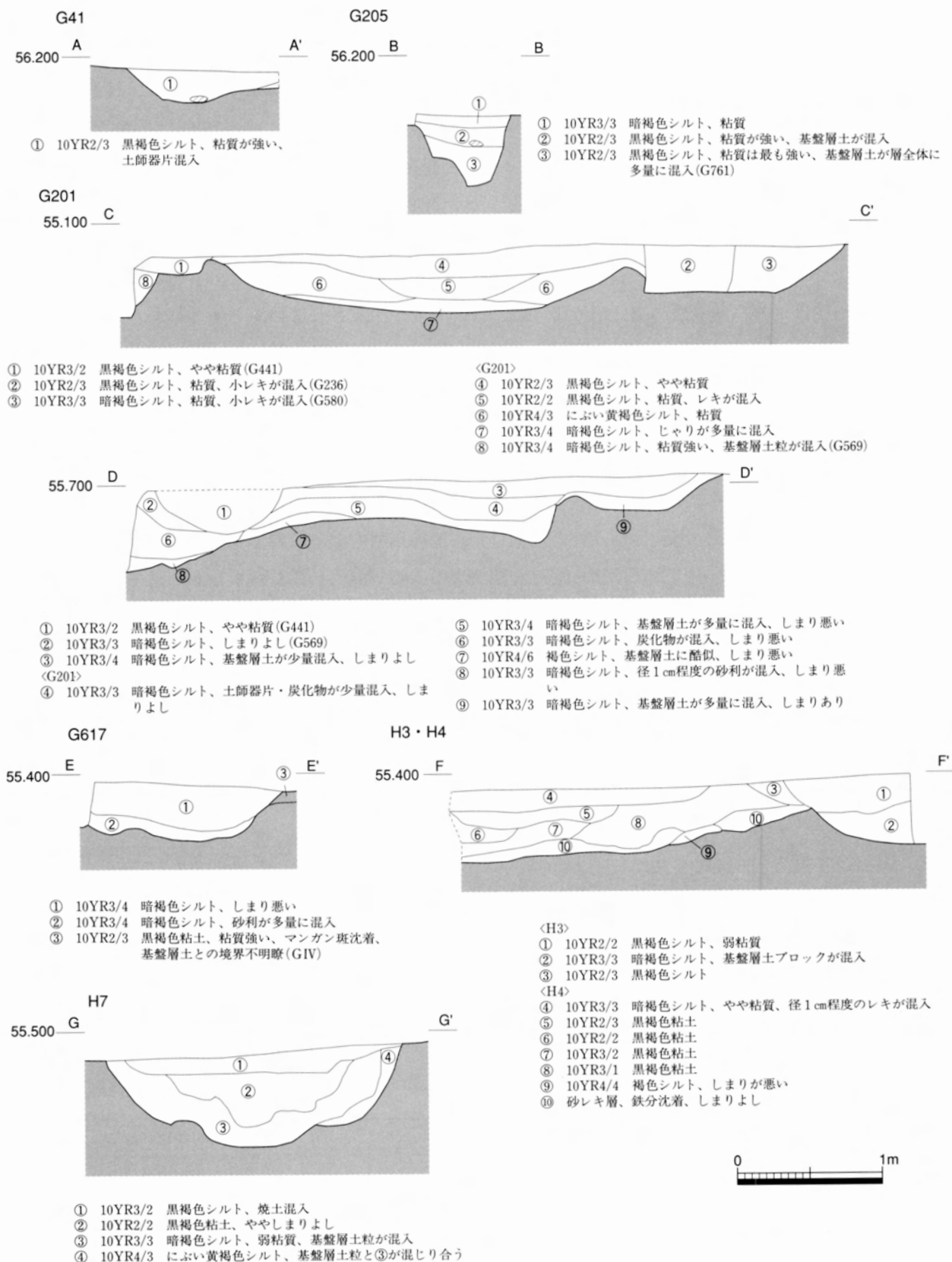


図213 古代溝跡遺構図 (S = 1/40)

については不明である。ただし、同じ段丘崖際にあるH区南調査区からは、続きと考えられる溝を検出していない。H7は、調査当初H4より古い溝跡であり、H4に付け替えが行われたと考えていたが、2段に掘り込んだ断面形状がH4より明らかに新しいH3と酷似していることや粗砂層が見られないことから、H4よりH7の方が新しい可能性がある。H4・H7が切り合う付近は、H1・H5という中世の溝跡が存在し、切り合いの確認ができなかった。H3・H7の新旧関係は不明であるが、切り合いからG201の次に設置されたことが分っている溝跡G203（遺物なし、時期不明）と関係した付け替えの溝であった可能性がある。

重竹遺跡B地点のSD37について、農業用水の可能性が指摘されているが、今回の調査では古代の水田層を確認できなかった。今回の調査によって、周辺で最も地形が高くなっている重竹遺跡B地点が立地する旧長良川の自然堤防の端に沿うように、この大溝が設置されていると考えられ、やや低くなるこの溝の東側に水を供給していたとしても不思議ではない。ただし、E区からF区にかけて東西に調査を行ったが、水田に利用可能な湿地の存在を確認することはできなかった。したがって、G区の東側に水田に適した地形が広がっていたかについては若干疑問が残る。今後周辺を調査する際には、十分留意する必要があるだろう。

出土遺物は、7世紀後半から15世紀後半に至るまで幅広い時期のものがある。中世の遺物、特に15世紀代のものについては、溝跡の切り合いが激しく、遺構掘削作業の段階で埋土の誤認による取り上げが行われた結果と考える。これは5e期～6期前半の遺物が混入しておらず、6期後半の遺物が増加することに表われている。この時期の溝が古代とした溝と多く切り合っていることも調査結果として存在する。特に中世遺物が多いH3は、5c期までのものまで混入がみられる。おそらくこの大溝は付け替えが行われながら、中世前期の段階まで溝が機能していた、あるいは跡として残っていたものとする。

表40 古代溝跡一覧表

遺構名	グリッド	幅(m)	深さ(m)	主 軸	断面形	溝跡の接続関係	推 定 時 期	備 考
F584	GB23	0.20	0.08	N 22.5 E			4期	須恵器・白瓷の細片が出土している
G41	HB53-57	1.05	0.22	N 87 E		G205	3期	3期と考えるが白瓷系陶器が混入する
G205	HB57	1.05	0.38	N 87 E		G41	3期	
G201	HB-HC59-64	2.48	0.40	N 87 E		G617??・重竹遺跡B地点SD37?	3期～5b期	古代大溝、遺物から中世前期まで存続していた可能性がある。
G617	HC71-74	(151.60)	0.38	-		G201?・H4?	3期～5b期	
H7	HC-HD77-79	2.25	0.62	N 17 E	A		3b期～4期	H3と同時期の存在していた可能性がある（溝が二股になっていた）。
H4	HC76-82	(3.40)	0.44	N 6.5 W	A	G617?	3期～3b期	
H3	HC79-81	2.70	0.48	N 4.5 E	A		4期?～5c期	H3・H4・H7のうちで最も中世遺物が多い。5期の溝の可能性あり。H7と同時期の可能性がある。

- 1) 中世の掘立柱建物跡としたSH47・SH48から出土した遺物の大半は3期のものである。しかしSH48の柱穴F109が、中世の土坑F110を切っているため、中世と判断するに至った。これに近接するSH47も遺物から中世と判断したが、この2棟は、柱間が他の中世の掘立柱建物跡より極端に短い点や、SH48と古代としたSH46の柱間がほぼ同じ規格であることなど、特徴的な様相を呈している。したがって1・2とあげた判断基準は、傍証に過ぎず、中世段階の掘立柱建物跡である可能性を以前残しているといえる。
- 2) 重竹遺跡B地点では、8世紀の古い段階に属する、3間×5間の掘立柱建物跡(第59号掘立柱建物址)を検出した。この建物は梁行の柱間の方が短く、SH44～46の東西を梁と考えた場合と符合する。

第6章 古墳時代以前の遺構

第1節 1期の遺構

1期に属する遺構はD区西調査区から検出した溝跡D420・D476のみである。しかし、F区中央調査区の地山確認トレンチ内から縄文時代早期に属する遺物が出土したため、合わせて記述した。以下に詳細を述べる。

地山確認トレンチ (図214)

試掘確認調査の段階で、IV層が無遺物層であることを確認していたが、F122周辺のピット埋土を掘削中に遺構の壁面から縄文時代早期の押型文土器を検出したため、F区調査の最終段階に2m×9mのトレンチを設置し、人力による掘削を行った。上面が遺構検出面となる①層は、細砂～中砂からなるしまりの良い砂層であり、この層を除去するとやや粘質のシルト層(②、③層)になる。遺物はこの②層と③層の境目から検出した。土器は1カ所に固まって出土し、ほとんどローリングを受けておらず、保存状態は良好であった。破片数34点であるが、個体数は2～3個体程度である。ただし、ほとんど接合はしない細片の状態であった。石器は多くが土器の西側から出土し、集中する一角も存在する。加工あるいは使用痕があるものが8点、加工のないものが4点出土した(図292、293：2048～2055)。チップのような細片はなく石器を製作していた痕跡はない。石材はチャートと下呂石がみられた。③層上面には遺構らしき掘り込みは確認できなかったが、②層と③層の区別が困難であることを考えると、遺構が存在していた可能性もある。面的な出土状況から考えて、③層上面が早期の遺構面であり、何らかの活動が行われた後、旧長良川の氾濫によって短期間に埋没したものと考えられる。おそらく旧長良川の自然堤防が形成される段階であろう。当時期の遺構面は面的に広がる可能性があるが、多数のトレンチ・遺構掘削にもかかわらず、遺物が出土したのはこの一角のみであった。なお、①層については他の調査区にはない堆積であり、西側のF区西調査区ではさらに粗い砂層の堆積がみられる。これらの層が自然堤防を形成する堆積の上層になると考える。

D420・D476 (図215)

D区西調査区の東壁に沿って検出した。当調査区は、中位段丘と低位段丘を分ける段丘崖のすぐ西側に位置し、D420はこの段丘崖に沿うように存在する。当調査区がある場所は、段丘崖を削平して造成した宅地であり、調査区壁に沿って緩やかにカーブする河道が旧地形の段丘崖を表していると考えられる。溝の幅は、今回検出した最も広い部分で4m弱であるが、これは溝跡の半分程度でしかなく、かなり規模の大きな遺構と考える。底面レベルは南側の方が低く、流水時は南に向かって流れたと考えられる。検出した層はIV層上面であり、上層にはIII層が堆積している。今回唯一III層下から検出した遺構と言える。ただしIII層中には遺物の包含はみられなかった。埋土は最下層の砂レキ層を除いて粘質のある黒色あるいは黒褐色の土であり、最下層に近づくほど砂が多く混入する。埋没は、自然堆積によるものと考えられる。土器は、深鉢(図285：1575)が、今回検出した範囲のほぼ中央付近で、やや岸に寄った部分の最下層砂層中からまとまって出土した。石器は、石鍬と分類した石器が流路に散在す

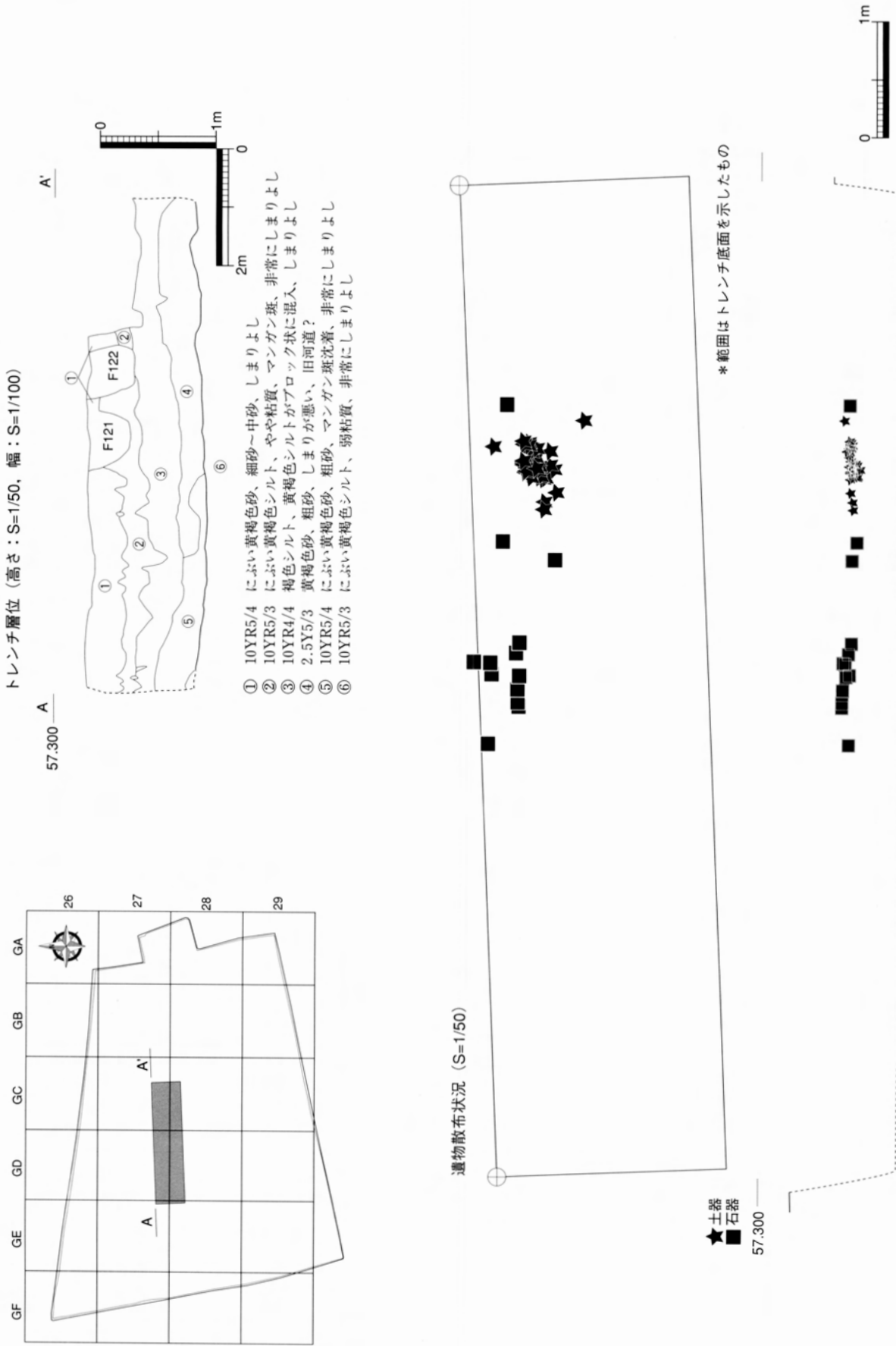


図214 F区中央西調査区地山確認トレンチ出土縄文時代遺物の散布状況

ような状況でやはり砂層中より出土している(図295、296:2070、2073~2076、2078~2080)。この溝跡は、断面形が肩から底面までなだらかにつながる様相から自然流路かもしれない。同期の遺構が他には存在しない点や大量の石鍬がこの溝から出土した点など、性格については今後検討を要する。D476は、D420に切られる遺構であるため、弥生前期以前のものとする。溝跡と考えるが、遺物の出土はなく詳細は不明である。

第2節 2期の遺構

溝跡とピットがある。いずれも7世紀代と考えられる坏身A類が出土している。重竹遺跡B地点では、7世紀後葉の竪穴住居跡が8世紀代の住居跡と重なって多数検出されているが、7世紀前葉まで降るものはない。今回の調査でも7世紀後葉から8世紀前半と考えられる住居跡を検出しているが、F635から出土した須恵器が7世紀後葉でもやや古手であるため、時期を区分するためにあえて2期に分類した。

溝跡F635は、F区北調査区の竪穴住居跡F529の南東から検出した。主軸が東から見て若干北に傾く東西溝である。非常に浅く細い溝であり、他の中世の溝とは様相が異なる。遺物は、7世紀後葉の杯身A類が1点出土したのみである(図285:1579)。この溝跡の周囲にはF635と直交する溝跡(F625・F635・F651)が集まっており、断面形状や堆積もよく似ている。遺物の出土はないが同時期の可能性が高い。同時期の遺構が他にはないため、遺構の性格は不明であるが、調査区外にこの時期の集落があった可能性は考えたい。(図216)

ピットG530は、G区ピット列とした遺構による区画で、道路と推定した空白部分の東側に密集する、ピット群の1基としてHC66グリッドから検出した。遺構は、2段に掘り込まれており、その埋土の境目から坏身A類が口縁を上に向けて入れられていた(図285:1578)。周囲のピット群は、G区ピット列とした遺構より古いと考える溝跡G315に切られるものが多く、G区ピット列には含まれないと考えられ、G530と同時期の遺構である可能性がある。遺構の性格は不明である。

表41 古代以前の溝跡一覧表

遺構名	グリッド	幅(m)	深さ(m)	主 軸	断面形	推 定 時 期	備 考
D420	EB-EF15-20	2.46	0.78	N 45 W	B	1期(弥生前期)	
D476	EB20	(0.76)	0.27	N 42.5 W	A	1期(弥生前期)	遺物なし、D420より古い
F635	FO-FP21	0.33	0.10	N 16 E	A	2期(7世紀後半)	須恵器坏身A類出土
F625	FO-FP20-21	0.45	0.18	N 68.5 W	B	2期(7世紀後半)	須恵器の細片のみだが、周辺の細い溝は古代の可能性が高い
F642	FO21	0.36	0.06	N 71 W	E	2期(7世紀後半)	遺物ないが、F625等周囲の溝跡に似る
F651	FN21	0.40	0.03	N 73.5 W	A	2期(7世紀後半)	遺物なし、F625に接続
F892	FP21	0.36	0.19	N 75.5 W	A	2期(7世紀後半)	遺物なし、F625等と関係か

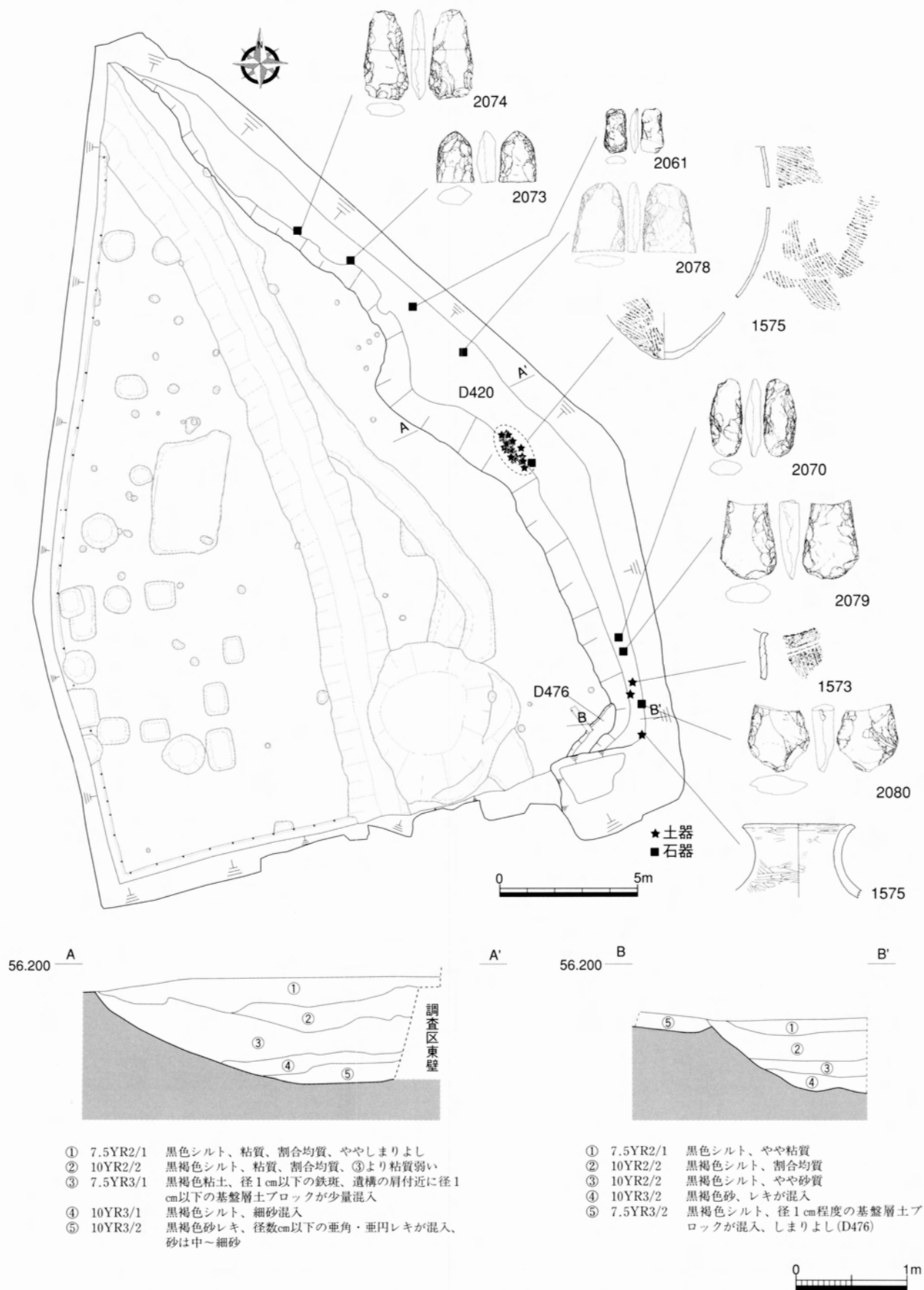


図215 D420溝跡遺構図(平面図：S = 1/200、層位図：S = 1/50、遺物は不同)

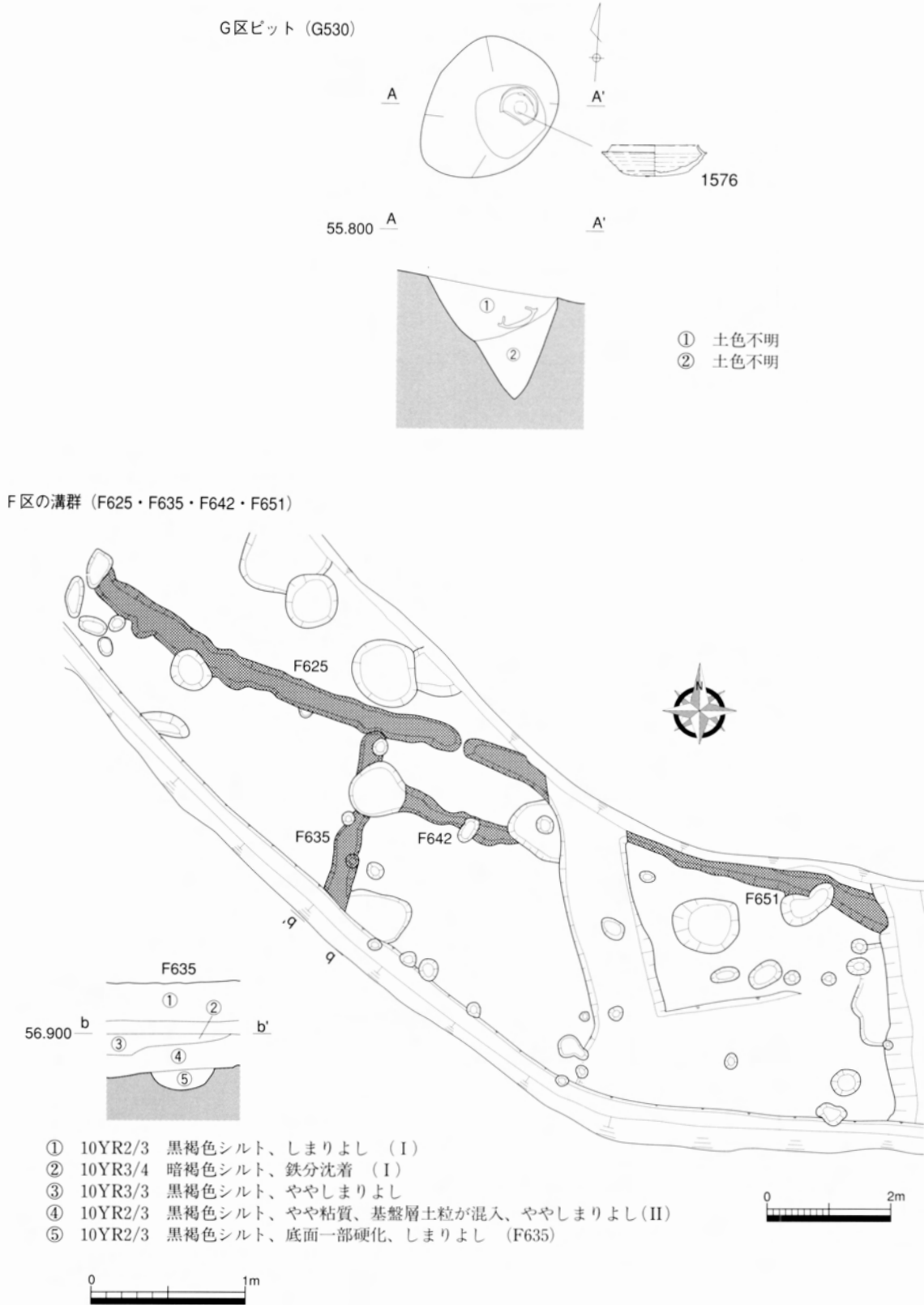


図216 古墳時代後期の遺構遺構図(平面図：S = 1/100、層位図：S = 1/20・S = 1/40)

表42 ピット一覧表(1)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
A	A5	P	BD3	0.77	0.52	0.55	A, b, 7, -, ii, f	
A	A6	P	BD2	0.36	0.32	0.48	A, a, 7, -, iii, -	
A	A7	P	BD2	0.19	0.18	0.17	A, a, 7, -, i, -	
A	A8	P	BD2	0.25	0.24	0.12	A, a, 7, -, i, -	
A	A9	P	BD2	0.32	0.28	0.22	A, a, 7, -, i, -	
A	A12	P	BC2	0.56	0.48	0.53	A, a, 7, -, iii, -	SH9
A	A14	P	AQ1	0.40	0.36	0.32	A, b, 7, -, ii, e	
A	A15	P	AQ1	0.56	0.54	0.31	A, a, 4, -, iii, -	
A	A16	P	AP1	0.32	0.28	0.34	A, a, 7, III, ii, a	
A	A17	P	AP1	0.14	0.14	0.21	A, a, 7, -, i, -	
A	A18	P	AP1	0.28	0.25	0.40	A, b, 7, -, i, -	
A	A19	P	AP1	0.24	0.21	0.28	A, b, 7, -, ii, b	
A	A20	P	AP0	0.20	0.20	0.29	A, a, 7, -, i, -	
A	A22	P	AP0	1.00	0.96	0.22	A, b, 4, -, iii, -	SA9
A	A23	P	BD3	0.39	0.24	0.20	A, c, 7, -, i, -	
A	A24	P	BD3	0.24	0.23	0.24	A, a, 7, -, iii, -	
A	A25	P	BD3	0.36	0.28	0.43	A, b, 7, -, ii, b	SH4
A	A26	P	BE2	0.28	0.26	0.16	A, a, 4, -, i, -	SA11
A	A27	P	BC3	0.42	0.36	0.60	A, b, 7, -, iii, -	
A	A28	P	BB3	0.33	0.32	0.45	A, b, 7, -, i, -	SH4
A	A29	P	BB2-3	0.40	0.37	0.19	A, b, 7, -, iii, -	
A	A30	P	BB-BC2	0.41	0.38	0.46	A, a, 7, -, ii, f	SH9
A	A31	P	BB2	0.23	0.22	0.35	A, a, 7, -, iii, -	
A	A32	P	BC2	0.30	0.29	0.04	A, a, 7, -, i, -	
A	A36	P	AP1	0.28	0.26	0.39	A, a, 4, -, i, -	
A	A37	P	BA4	0.47	0.31	0.12	A, a, 7, -, i, -	
A	A41	P	BB2	0.70	0.45	0.45	A, c, 7, -, ii, b	SH9
A	A43	P	BB2	0.17	0.16	0.05	A, a, 7, -, i, -	
A	A44	P	BB2	0.20	0.19	0.34	A, b, 7, -, i, -	
A	A45	P	BC2	0.31	0.28	0.36	A, a, 4, -, i, -	SH9
A	A46	P	AP1	0.38	0.32	0.46	A, b, 7, -, ii, a	SA11
A	A48	P	AP1	0.32	0.28	-	? , b, 7, ?, ?, ?	
A	A49	P	AP1	0.20	0.15	0.10	A, b, 7, -, i, -	
A	A50	P	AP1	0.20	0.20	0.13	A, b, 7, -, i, -	
A	A53	P	AP1	0.30	0.30	0.08	A, b, 7, -, i, -	SH6
A	A54	P	AP1	0.36	0.27	0.31	A, b, 4, -, i, -	
A	A56	P	AP1	0.36	0.34	0.31	A, b, 7, -, ii, a	
A	A57	P	AP1	0.33	0.29	0.49	A, b, 4, -, i, -	
A	A58	P	AP1	0.21	0.21	0.30	A, a, 7, -, i, -	
A	A59	P	AP1	0.32	0.26	0.33	A, a, 4, -, ii, a	
A	A60	P	AP1	0.24	0.23	0.17	A, a, 7, -, i, -	SH6
A	A64	P	AP-AQ1	0.50	0.20	0.20	A, b, 7, -, i, -	
A	A65	P	AT3	0.16	0.16	0.15	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A66	P	AT3	0.15	0.15	0.17	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A67	P	AT3	0.12	0.12	0.14	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A70	P	BA3	0.35	0.34	0.15	A, a, 7, -, i, -	
A	A71	P	AT4	0.15	0.15	0.12	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A72	P	AT4	0.16	0.15	0.15	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A73	P	AT4	0.08	0.08	0.03	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A74	P	AT4	0.12	0.11	0.23	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A75	P	AT4	0.10	0.10	0.08	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A76	P	AT5	0.13	0.12	0.11	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A77	P	AT5	0.15	0.11	0.18	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A78	P	AT5	0.10	0.09	0.16	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A79	P	AT5	0.24	0.24	0.10	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A80	P	BA5	0.47	0.43	0.04	A, b, 7, -, i, -	
A	A82	P	AS5	(0.60)	0.56	0.23	A, a, 4, -, i, -	SH1
A	A81	P	BA5	0.73	0.40	0.10	A, b, 7, -, ii, c	
A	A83	P	AS5	0.24	0.23	0.13	A, a, 4, -, iii, -	
A	A84	P	BC3	0.32	0.32	0.35	? , a, 7, -, ?, ?	記録なし SA15
A	A85	P	BC-BD3	0.30	0.28	0.43	A, a, 7, -, ii, a	SH4
A	A86	P	BC3	0.82	0.52	0.05	A, b, 7, -, i, -	SH9
A	A88	P	BE3	(0.32)	0.28	0.32	A, a, 4, -, i, -	SA15
A	A89	P	BE3	0.36	0.32	0.06	? , a, 7, ?, ?, ?	
A	A90	P	BE3	0.24	(0.16)	0.18	A, a, 4, -, i, -	SA11
A	A91	P	BE3	0.34	0.26	0.29	A, a, 7, -, ii, b	
A	A92	P	BE2	0.31	(0.19)	0.22	A, a, 4, -, i, -	SA10
A	A93	P	BE2	0.12	0.12	0.09	A, a, 7, -, i, -	SA15
A	A94	P	BE2	0.35	0.22	0.26	A, b, 4, II, ii, b	SA11
A	A95	P	BE2	0.23	0.21	0.46	A, b, 7, -, ii, f	SA10
A	A97	P	BD-BE2	0.16	0.15	0.11	A, a, 7, -, i, -	
A	A98	P	BB2	0.20	0.18	0.20	A, a, 7, -, i, -	
A	A99	P	BB2	0.30	0.22	0.21	A, b, 7, -, i, -	
A	A101	P	AO-AP0	0.34	0.30	0.45	A, a, 7, -, i, -	
A	A102	P	AP1	0.28	0.24	0.73	A, a, 7, -, iii, -	
A	A104	P	AP0	0.52	0.44	0.31	A, c, 7, -, iii, -	
A	A106	P	AP0	0.43	0.34	0.31	A, b, 4, -, ii, e	
A	A108	P	AP0	0.22	0.21	0.10	A, a, 7, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
A	A109	P	BC3	0.33	0.31	0.40	A, b, 7, -, ii, a	SH4
A	A110	P	BC3	0.23	0.23	0.10	A, a, 7, -, i, -	
A	A111	P	BD3	0.19	0.19	0.17	A, a, 7, -, i, -	SH4
A	A113	P	BB2	0.27	0.25	0.22	A, a, 7, -, i, -	
A	A117	P	AO0-1	0.32	0.28	0.15	B, a, 4, -, i, -	
A	A118	P	AP0	0.48	0.40	0.22	A, a, 4, -, i, -	SA9
A	A119	P	AP0	0.19	0.15	0.19	A, a, 7, -, i, -	
A	A120	P	AP0	0.19	0.19	0.21	A, a, 7, -, i, -	
A	A121	P	AP0	0.17	0.17	0.12	A, a, 7, -, i, -	
A	A122	P	AP0	0.30	0.20	0.22	A, b, 7, -, i, -	
A	A124	P	AT1-2	0.25	0.23	0.15	A, a, 4, -, iii, -	SH3
A	A125	P	AT2	0.20	0.20	0.16	A, a, 7, -, i, -	
A	A126	P	AT2	0.20	0.20	0.20	A, a, 7, -, i, -	
A	A127	P	AT2	0.24	0.11	0.22	A, b, 7, -, iii, -	SH3
A	A128	P	AT2	0.18	0.18	0.09	A, a, 7, -, i, -	
A	A129	P	AT2	0.24	0.22	0.18	A, a, 4, -, i, -	SH3
A	A130	P	AS1-2	0.21	0.20	0.18	A, a, 4, III, ii, f	SH3
A	A131	P	AS2	0.29	0.26	0.21	A, a, 4, III, ii, f	SH3
A	A132	P	AS2	0.37	0.37	0.34	A, a, 7, II, i, -	SH1
A	A135	P	AS3	0.32	0.24	0.18	B, b, 7, -, i, -	
A	A136	P	AS4	0.53	0.43	0.44	A, a, 7, -, i, -	SH1
A	A137	P	AS4	0.80	0.48	0.47	A, b, 7, II, i, -	SH1
A	A139	P	AS5	0.23	0.22	0.09	A, b, 7, -, i, -	
A	A140	P	AS5	0.39	0.32	0.45	A, b, 7, -, i, -	
A	A141	P	AS5	0.43	0.32	0.40	A, a, 4, -, ii, c	SH1
A	A142	P	AS5	0.23	0.22	0.21	A, a, 7, -, i, -	
A	A143	P	AS5	0.44	0.36	0.48	A, a, 4, -, i, -	
A	A145	P	AT4	0.44	0.34	0.25	A, a, 7, II, i, -	SA1
A	A146	P	BA6	0.11	0.11	0.23	A, a, 7, -, i, -	溝で消失
A	A147	P	AS2	0.20	0.20	0.21	A, a, 7, -, i, -	
A	A148	P	AS2	0.21	0.21	0.14	A, a, 7, -, i, -	
A	A150	P	AP0	(0.36)	(0.12)	0.66	A, a, 7, -, i, -	
A	A151	P	AP1	0.28	0.24	0.29	A, b, 4, -, i, -	
A	A152	P	AP1	0.20	0.20	0.22	A, a, 4, -, i, -	
A	A156	P	AO1	0.23	0.22	0.03	A, a, 7, -, i, -	
A	A157	P	AQ3-4	0.28	0.28	0.09	A, a, 7, -, i, -	SH5
A	A158	P	AQ4	0.27	0.27	0.17	A, a, 7, -, i, -	
A	A159	P	AQ4	0.23	0.23	0.13	A, b, 7, -, i, -	
A	A160	P	AQ4	0.48	0.36	0.45	A, a, 4, -, ii, a	SH7
A	A161	P	AQ4	0.29	0.28	0.48	A, a, 7, -, ii, b	
A	A162	P	AQ4	0.25	0.25	0.20	A, a, 7, -, i, -	
A	A164	P	AQ4	0.42	(0.35)	0.44	A, a, 4, -, iii, -	SH2
A	A165	P	AQ4	0.16	0.16	0.05	A, a, 4, -, i, -	
A	A166	P	AR4	0.28	0.27	0.44	A, a, 7, -, ii, f	
A	A167	P	AR4	0.19	0.17	0.05	A, a, 7, -, i, -	
A	A168	P	AR4	0.19	0.18	0.07	A, a, 7, -, i, -	
A	A169	P	AR4	0.20	0.20	0.04	A, a, 7, -, i, -	
A	A170	P	AQ5	0.47	0.36	0.38	A, b, 7, -, iii, -	
A	A171	P	AQ5	0.27	(0.21)	0.40	A, a, 4, -, i, -	
A	A172	P	AO0	0.32	0.25	0.27	A, a, 4, -, i, -	
A	A173	P	AP0	0.29	0.20	0.29	A, b, 7, -, i, -	SA9
A	A175	P	AO0-1	0.12	0.12	0.05	A, a, 7, -, i, -	
A	A181	P	AO1	0.20	0.16	0.03	A, a, 7, -, i, -	
A	A182	P	AO1	0.20	0.20	0.04	A, a, 7, -, i, -	
A	A183	P	AO1	0.15	0.15	0.03	A, b, 7, -, i, -	
A	A186	P	AO1	0.15	0.14	0.18	A, a, 7, -, i, -	
A	A187	P	AO1	0.18	0.16	0.17	A, b, 7, -, i, -	
A	A189	P	AQ0-1	0.28	0.22	0.24	A, a, 7, -, i, -	
A	A190	P	AQ1	0.36	0.28	0.11	A, b, 7, -, iii, -	
A	A192	P	AP1	0.31	0.30	0.61	A, a, 4, -, iii, -	
A	A194	P	AS2	0.11	0.11	0.23	A, a, 7, -, i, -	
A	A195	P	AS2-3	0.21	0.18	0.07	A, a, 7, -, i, -	
A	A196	P	AS3	0.11	0.11	0.22	A, a, 7, -, i, -	
A	A197	P	AS3	0.16	0.15	0.08	A, a, 7, -, i, -	
A	A198	P	AS3	0.14	0.14	0.20	A, a, 7, -, i, -	
A	A199	P	AP1	0.12	0.12	0.23	A, a, 7, -, i, -	
A	A202	P	AP1	0.40	0.30	0.34	A, b, 4, -, iii, -	
A	A204	P	AQ0-1	0.28	0.22	0.10	A, b, 7, -, i, -	
A	A205	P	AQ0-1	0.38	0.37	0.18	A, a, 4, -, i, -	
A	A207	P	AQ4	0.30	0.26	0.18	A, a, 4, -, i, -	
A	A208	P	AQ4	0.34	0.26	0.35	A, a, 7, -, ii, f	SA5
A	A210	P	AQ5	0.24	0.24	0.09	A, a, 7, -, i, -	
A	A212	P	AQ4	0.32	0.29	0.05	A, a, 4, -, i, -	SH10
A	A218	P	AR4	0.27	0.27	0.10	A, a, 7, -, i, -	
A	A219	P	AR4	0.48	(0.14)	0.37	? , a, 7, ?, ?, ?	SH10
A	A220	P	AR4	0.25	0.25	0.08	A, a, 7, -, i, -	
A	A221	P	AR4	0.25	0.24	0.38	A, a, 7, -, i, -	
A	A222	P	AR4	0.68	0.60	0.41	A, b, 4, -, iii, -	SH1

表43 ピット一覧表(2)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
A	A224	P	AR5	0.24	0.23	0.27	A, a, i, -, i, -	
A	A225	P	AR5	0.44	(0.37)	0.43	A, a, i, -, ii, c	SH1
A	A226	P	AR5	0.36	0.34	0.24	A, a, i, -, i, -	
A	A227	P	AR5	0.25	0.25	0.10	A, a, ?, -, i, -	SA7
A	A228	P	AR5	0.15	0.14	0.03	A, a, ?, -, i, -	
A	A229	P	AR5	0.50	0.47	0.49	A, a, i, -, i, -	
A	A230	P	AR5	0.28	0.28	0.24	A, a, i, -, i, -	SH1
A	A233	P	AR5	(0.32)	0.28	0.29	A, b, i, -, i, -	SA7
A	A235	P	AR6	0.28	0.28	0.23	A, a, ?, -, i, -	
A	A236	P	AR4	0.58	0.46	0.48	A, b, i, -, iii, -	
A	A237	P	AR4	(0.46)	0.39	0.53	A, a, i, -, i, -	SH7
A	A238	P	AR4	0.32	0.20	0.32	A, b, ?, -, i, -	
A	A244	P	AR4	0.39	0.29	0.14	A, a, i, -, i, -	SA3
A	A248	P	AQ6	0.26	0.26	0.15	A, a, ?, -, i, -	SA8
A	A250	P	AQ6	0.40	0.40	0.03	A, b, ?, -, i, -	
A	A251	P	AQ6	0.45	0.43	0.69	A, a, ?, -, i, -	
A	A252	P	AQ6	0.29	0.29	0.11	A, a, ?, -, i, -	SA8
A	A254	P	AQ6	0.30	0.30	0.08	A, a, ?, -, i, -	
A	A256	P	AQ6	0.23	0.23	0.06	A, a, ?, -, i, -	SA8
A	A258	P	AQ7	0.37	0.24	0.23	A, b, i, -, i, -	
A	A259	P	AQ6	0.21	0.21	0.10	A, b, ?, -, i, -	
A	A260	P	AQ6	0.42	0.40	0.30	A, a, i, -, ii, f	SA5
A	A261	P	AT7	0.38	0.30	0.12	A, b, ?, -, i, -	
A	A262	P	AT7	0.46	0.40	0.15	A, a, ?, -, i, -	
A	A264	P	AQ1	0.65	(0.39)	0.25	A, b, u, -, iii, -	SH6
A	A265	P	AQ1	0.17	0.16	0.16	A, a, ?, -, i, -	
A	A266	P	AQ1	0.15	0.15	0.03	A, a, ?, -, i, -	
A	A269	P	AQ1	0.20	0.19	0.11	A, b, ?, -, i, -	
A	A272	P	AQ1	0.47	0.44	0.25	A, a, i, -, i, -	SH6
A	A273	P	AQ1	0.18	0.18	0.08	A, b, ?, -, i, -	
A	A275	P	AQ2	0.24	0.20	0.32	A, a, i, -, i, -	
A	A276	P	AP1	0.36	0.28	0.32	A, a, i, -, i, -	
A	A278	P	AP1	0.23	0.18	0.10	A, b, ?, -, i, -	
A	A279	P	AP1	0.14	0.13	0.14	A, b, ?, -, i, -	
A	A280	P	AP1	0.31	(0.16)	0.30	A, b, u, -, i, -	
A	A281	P	AQ1	0.43	0.42	0.55	A, a, ?, I, ii, c	
A	A282	P	AQ1	0.40	0.36	0.31	A, a, u, -, iii, -	
A	A283	P	AQ1	0.43	0.38	0.12	A, a, u, -, iii, -	
A	A284	P	AQ-AR0	0.28	0.20	0.20	A, b, ?, -, i, -	
A	A286	P	AS2	0.23	0.23	0.13	A, a, ?, -, i, -	
A	A288	P	AS3	0.24	0.24	0.19	A, a, ?, -, i, -	
A	A289	P	AS3	0.21	0.20	0.19	A, a, ?, -, i, -	
A	A294	P	AR5	0.30	0.18	0.23	A, b, ?, -, i, -	
A	A295	P	AQ6	0.28	0.24	0.19	A, a, ?, -, i, -	SA4
A	A296	P	AQ-AR6	0.29	0.28	0.21	A, a, ?, -, i, -	SA4
A	A297	P	AQ7	0.34	0.29	0.33	A, a, i, -, ii, a	
A	A301	P	AS7	0.46	0.38	0.30	A, a, i, I, iii, -	SH1
A	A302	P	AQ-AR2	0.40	0.32	0.24	?, b, ?, ?, ?, ?	SH5
A	A303	P	AR2	0.33	0.33	0.21	A, a, ?, -, i, -	SH5
A	A305	P	AS-AT6	0.57	0.56	0.39	A, a, i, II, ii, f	SH1
A	A306	P	AT6	0.18	0.16	0.25	A, a, ?, -, i, -	
A	A307	P	AT6	0.36	0.32	0.56	A, a, ?, -, i, -	SA2
A	A308	P	AT6-7	0.44	0.42	0.31	A, a, i, II, ii, a	SH1
A	A309	P	AT7	0.27	0.25	0.20	A, a, ?, -, i, -	SA6
A	A311	P	AR6	0.29	0.24	0.10	A, a, ?, -, i, -	
A	A312	P	AR6	0.16	0.16	0.21	A, a, ?, -, i, -	
A	A315	P	AS6	0.55	0.40	0.04	A, b, ?, -, i, -	
A	A317	P	AS6	0.48	0.48	0.33	A, a, u, -, i, -	SH1
A	A319	P	AS6	0.52	0.44	0.33	A, b, u, -, iii, -	SH1
A	A320	P	AQ2	(0.30)	0.28	0.19	A, c, i, -, i, -	
A	A321	P	AQ2	0.20	0.18	0.24	A, a, i, -, i, -	
A	A322	P	AQ1-2	0.76	0.54	0.06	A, b, ?, -, i, -	SH6
A	A324	P	AQ1	0.23	0.23	0.17	A, b, ?, -, i, -	
A	A325	P	AQ1-2	0.51	0.49	0.32	A, b, i, -, iii, -	
A	A326	P	AQ1	0.28	0.27	0.20	A, a, ?, -, ii, f	
A	A327	P	AR2	0.39	0.37	0.32	A, a, ?, I ?, ii, f	SH2
A	A328	P	AR2	0.20	0.20	0.23	A, a, ?, -, i, -	
A	A329	P	AR2	0.22	0.21	0.26	A, a, ?, -, i, -	
A	A330	P	AR2	0.60	(0.47)	0.45	A, a, i, -, ii, a	SH2
A	A331	P	AR2	(0.29)	0.27	0.40	?, a, ?, ?, ?, ?	
A	A332	P	AR2	0.44	0.36	0.41	A, a, ?, -, ii, b	
A	A333	P	AR2	(0.28)	(0.19)	0.52	?, a, ?, ?, ?, ?	SH8
A	A334	P	AR2	0.27	0.18	0.14	A, b, ?, -, i, -	
A	A335	P	AR2	0.27	0.19	0.11	A, a, ?, -, i, -	
A	A336	P	AR3	0.18	0.17	0.05	A, a, ?, -, i, -	
A	A337	P	AQ3	0.37	0.32	0.23	A, b, u, -, ii, a	
A	A342	P	AR3	0.27	0.20	0.23	A, b, ?, -, i, -	
A	A343	P	AR3	0.14	0.13	0.26	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
A	A344	P	AR3	0.44	0.39	0.28	A, a, i, -, iii, -	SH10
A	A345	P	AR3	(0.30)	0.34	0.45	A, a, ?, -, ii, f	SH2
A	A346	P	AR3	0.27	0.23	0.19	A, a, ?, -, i, -	SH7
A	A348	P	AR3	(0.43)	0.43	0.20	A, a, ?, -, i, -	SH8
A	A349	P	AR3	0.41	(0.21)	0.39	A, a, i, -, iii, -	SH7
A	A350	P	AR3	0.40	0.33	0.65	A, a, i, -, iii, -	SH10
A	A351	P	AR3	0.37	0.35	0.49	B, a, ?, -, iii, -	SH2
A	A352	P	AR3-4	0.30	0.30	0.03	A, a, ?, -, i, -	SH5
A	A353	P	AQ3	0.52	0.32	0.14	A, b, i, -, i, -	
A	A354	P	AQ3	0.15	0.14	0.22	A, a, ?, -, i, -	
A	A355	P	AQ3	(0.33)	(0.43)	0.42	A, a, i, -, i, -	
A	A356	P	AQ-AR3	0.21	0.21	0.14	A, a, ?, -, i, -	
A	A357	P	AQ3	0.19	0.18	0.40	A, a, ?, -, i, -	
A	A358	P	AS5	0.58	0.53	0.52	?, a, ?, ?, ?, ?	SH1
A	A359	P	AT5	0.32	0.31	0.27	A, a, i, -, i, -	SA2
A	A360	P	AT5-6	0.44	0.40	0.61	A, a, ?, -, i, -	SA2
A	A361	P	AT6	0.20	0.19	0.06	A, a, ?, -, i, -	
A	A362	P	AT6	0.25	0.22	0.29	?, a, ?, ?, ?, ?	SA2
A	A364	P	AR2	0.24	0.20	0.36	A, a, u, -, ii, a	
A	A365	P	AR2	0.45	0.35	0.53	B, a, ?, -, i, -	SH8
A	A366	P	AR3	0.33	0.38	0.25	A, a, i, -, ii, a	
A	A367	P	AR4	0.51	0.48	0.71	B, a, ?, -, ii, c	SH8
A	A368	P	AR-AS3	0.30	0.24	0.10	A, a, ?, -, i, -	
A	A369	P	AR3	0.23	0.23	0.10	A, a, ?, -, i, -	
A	A373	P	AR-AS3	0.30	0.30	0.06	A, a, ?, -, i, -	
A	A374	P	AR3	0.18	0.18	0.22	A, a, ?, -, i, -	
A	A375	P	AR3	(0.30)	0.16	0.21	?, a, ?, ?, ?, ?	SH7
A	A376	P	AR3	0.58	0.37	0.40	A, c, i, -, ii, c	SH2
A	A377	P	BD3	0.32	0.24	0.15	A, b, i, -, i, -	A4内
A	A378	P	BD3	0.32	0.27	0.30	A, a, u, -, i, -	
A	A379	P	BD3	0.28	0.20	0.18	?, b, ?, ?, ?, ?	SH4
A	A381	P	BD3	0.28	0.23	0.19	?, b, ?, ?, ?, ?	SH4
A	A382	P	BD2	0.15	0.15	0.23	A, b, ?, -, i, -	
A	A383	P	BD2	0.18	0.18	0.09	A, b, ?, -, i, -	
A	A385	P	AT1	0.23	0.23	0.25	A, a, ?, -, i, -	
A	A386	P	AT2	0.22	0.22	0.21	A, a, ?, -, i, -	
A	A387	P	AT2	0.35	0.34	0.24	A, a, i, -, i, -	
A	A388	P	AT2	0.16	0.16	0.20	A, a, ?, -, i, -	
A	A389	P	AS2	0.38	0.32	0.11	A, a, ?, -, i, -	SH3
A	A392	P	AT3	0.44	0.20	0.17	A, b, u, -, iii, -	
A	A393	P	AT2	0.30	0.26	0.10	A, a, ?, -, i, -	
A	A394	P	AS2	0.22	0.22	0.15	A, a, ?, -, i, -	
A	A397	P	AT3	0.36	0.24	0.26	A, b, i, -, iii, -	
A	A399	P	AT3	0.32	0.32	0.11	A, a, ?, -, i, -	
A	A401	P	AT3	0.40	0.39	0.19	A, b, ?, -, i, -	
A	A402	P	AT4	0.42	0.38	0.05	A, a, ?, -, i, -	
A	A403	P	AS-AT4	0.50	0.35	0.10	A, b, ?, -, i, -	
A	A404	P	BA3	0.25	0.21	0.07	A, c, ?, -, i, -	
A	A405	P	BA3	0.17	0.16	0.02	A, b, ?, -, i, -	
A	A410	P	AS5	0.23	0.21	0.07	A, b, ?, -, i, -	
A	A412	P	AT2	0.16	0.16	0.20	A, a, ?, -, i, -	
A	A413	P	AT4	0.48	0.37	0.23	B, b, i, -, iii, -	SA1
A	A415	P	BE3	0.28	(0.27)	0.39	A, a, i, -, ii, a	SA11
A	A418	P	AR6	0.40	0.24	0.21	A, c, ?, -, i, -	SA7
A	A420	P	AQ5	0.33	0.33	0.10	A, a, ?, -, i, -	
A	A439	P	AR3	0.30	0.30	0.10	A, a, ?, -, i, -	SH5
A	A340	P	AQ-AR3	0.23	0.12	0.27	A, a, i, -, i, -	
A	A341	P	AR3	0.20	0.19	0.36	A, a, i, -, i, -	
A	A421	P	AR6	0.26	0.18	0.05	A, b, ?, -, i, -	
A	A422	P	AR6	0.46	0.28	0.27	A, b, ?, -, i, -	
A	A424	P	AT1	0.26	0.25	0.24	A, a, ?, -, i, -	
A	A426	P	AQ1	0.23	0.20	0.14	A, a, ?, -, i, -	
A	A427	P	AQ-AR1	0.38	0.36	0.19	A, a, u, -, iii, -	
A	A428	P	AT5	0.42	0.38	0.51	A, a, i, -, ii, f	SA1
A	A429	P	AQ-AR1	0.46	0.40	0.37	A, a, ?, II, iii, -	
A	A431	P	AQ1-2	(0.40)	0.44	0.22	A, b, i, -, i, -	
A	A432	P	AQ1-2	0.44	(0.36)	0.30	?, a, ?, ?, ?, ?	
A	A433	P	AP1	0.15	0.14	0.06	A, a, ?, -, i, -	
A	A434	P	AQ1	0.65	0.62	0.51	A, b, ?, -, i, -	
A	A436	P	AS3	0.19	0.18	0.18	A, a, ?, -, i, -	
A	A437	P	AR1	0.25	0.17	0.10	A, a, ?, -, i, -	
A	A438	P	AQ1	0.21	0.18	0.18	A, a, ?, -, i, -	
A	A439	P	AS7	0.51	0.42	0.19	A, a, u, -, iii, -	SH1
A	A440	P	AS7	0.48	0.44	0.29	A, a, u, -, iii, -	
A	A441	P	AQ1	0.15	0.13	0.10	A, b, ?, -, i, -	
A	A443	P	BA4	0.20	0.18	0.09	A, b, ?, -, i, -	
A	A444	P	AT3	0.30	0.22	0.09	A, b, ?, -, i, -	
A	A445	P	AT2	0.28	0.28	0.14	A, a, ?, -, i, -	

表44 ピット一覧表(3)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
A	A447	P	AP1	0.33	0.32	0.08	A, a, ?, -, i, -	SH6
A	A448	P	AP0-1	0.40	0.20	0.34	A, b, i, -, iii, -	
A	A449	P	AT3	0.34	0.27	0.21	A, b, i, -, iii, -	
A	A450	P	AT3	0.28	0.20	0.20	A, a, ?, -, i, -	
A	A452	P	AT3	0.35	0.30	0.22	A, b, ?, -, i, -	
A	A453	P	AR4	0.79	0.33	0.36	A, b, 7, -, i, -	SH2
A	A454	P	AS2	0.19	0.17	0.16	A, a, ?, -, i, -	
A	A456	P	AP1	0.26	0.25	0.17	A, b, i, -, i, -	
A	A457	P	AS3	0.50	0.40	0.23	A, b, i, -, i, -	
A	A458	P	AS3	0.32	0.31	0.25	A, a, i, -, i, -	
A	A459	P	BD2	0.24	0.17	0.50	A, c, i, -, i, -	
A	A460	P	AQ-AR4	(0.40)	0.44	-	?, c, ?, ?, ?, ?	
A	A461	P	AP1	0.34	0.26	0.27	A, a, i, -, ii, f	
A	A462	P	AP0	0.44	0.28	0.40	A, a, i, -, i, -	
A	A463	P	AP0	0.24	0.20	0.10	A, a, i, -, i, -	
A	A464	P	AP0	(0.44)	(0.28)	0.15	A, b, 7, -, i, -	
A	A466	P	AS4	0.39	0.24	0.22	A, b, 7, -, i, -	SA3
A	A467	P	AS4	0.44	0.32	0.12	A, b, ?, -, i, -	
A	A468	P	AS4	0.20	0.16	0.32	A, b, i, -, i, -	
A	A469	P	AS4	0.18	0.17	0.29	A, a, ?, -, i, -	
A	A470	P	AS4	0.33	0.30	0.08	A, a, ?, -, i, -	
A	A471	P	AR4	0.18	0.17	0.15	A, b, ?, -, i, -	
A	A472	P	AQ5	0.30	0.28	0.23	A, a, 7, -, i, -	
A	A473	P	AQ5	0.47	0.39	0.03	A, a, ?, -, i, -	
A	A474	P	AQ5	0.30	0.27	0.34	A, a, 7, -, i, -	SA5
A	A475	P	AS4	0.23	(0.16)	0.33	A, a, 7, -, i, -	SA3
A	A476	P	AR5	0.26	0.20	0.24	A, b, ?, -, i, -	
A	A477	P	AQ4-5	0.26	0.16	0.14	?, b, ?, ?, ?, ?	
A	A478	P	AQ5-6	0.27	0.25	0.29	?, a, ?, ?, ?, ?	SA5
A	A479	P	AQ5-6	0.25	0.20	0.28	A, a, ?, -, i, -	SA4
A	A480	P	AR5	0.33	0.32	0.18	A, a, ?, -, i, -	SA7
A	A481	P	AQ4	0.24	0.23	0.14	A, a, ?, -, i, -	SA5
A	A483	P	AS-AT4	0.27	0.23	0.20	A, a, ?, -, i, -	SA3
A	A484	P	AQ3	0.48	0.34	0.16	A, b, ?, -, i, -	
A	A485	P	AQ6	0.24	0.23	0.25	A, a, ?, -, i, -	
A	A486	P	AQ-AR6	0.20	0.20	0.08	A, b, ?, -, i, -	SA4
A	A487	P	AQ2	0.49	0.24	0.08	A, a, i, -, i, -	
A	A488	P	AQ0	0.64	0.48	0.15	A, a, 7, -, iii, -	
A	A489	P	AR-AS1	0.17	0.15	0.10	A, b, ?, -, i, -	
A	A490	P	AS1	0.28	0.23	0.21	A, a, ?, -, i, -	
A	A493	P	AS7	0.22	0.21	0.21	A, a, ?, -, i, -	SA6
A	A494	P	AR-AS6	0.28	0.27	0.24	A, a, ?, -, iii, -	
A	A495	P	AS7	0.17	0.17	0.28	A, a, ?, -, i, -	SA6
A	A497	P	AQ5	0.27	0.27	0.17	A, a, ?, -, i, -	
A	A499	P	AQ5	0.25	0.24	0.11	A, a, ?, -, i, -	
A	A500	P	AR3	0.14	0.14	0.21	A, a, ?, -, i, -	
A	A501	P	AQ-AR3	0.51	0.43	0.46	A, a, 7, -, i, -	SH8
A	A502	P	AR3	0.25	0.22	0.14	A, a, ?, -, i, -	
A	A503	P	AT2	0.24	0.24	0.24	A, b, ?, -, i, -	
A	A507	P	AQ1	0.16	(0.11)	-	A, a, ?, ?, ?, ?	
A	A505	P	AP0	0.20	0.20	0.26	A, a, ?, -, i, -	
A	A508	P	AQ1	1.35	1.12	0.38	-	
A	A509	P	AQ7	0.51	0.44	0.39	A, a, i, -, ii, a	
A	A510	P	AQ7	0.33	0.27	0.46	A, a, 7, -, i, -	
A	A511	P	AS5	0.32	0.25	0.26	A, a, 7, -, iii, -	
B	B3	P	BJ3	0.51	0.31	0.09	A, a, 7, -, i, -	SA12
B	B4	P	BJ3	0.39	0.39	0.07	A, b, ?, -, i, -	
B	B6	P	BJ3	0.40	0.30	0.02	A, c, 7, ?, -, i, -	SA12
B	B7	P	BK3	0.64	(0.28)	0.39	A, b, i, -, ii, c	SA12
B	B9	P	BK4	1.19	0.45	0.52	A, b, 7, -, i, -	
B	B10	P	BK4	0.40	0.40	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B11	P	BK4	0.22	0.22	0.07	A, ?, ?, -, i, -	
B	B13	P	BK3	0.36	0.20	0.17	A, a, 7, -, i, -	SA12
B	B14	P	BK4	0.49	0.33	0.17	A, c, i, -, ii, a	
B	B15	P	BK4	0.45	0.32	0.18	A, a, 7, -, i, -	
B	B16	P	BK4	0.50	0.49	0.31	A, a, ?, -, i, -	
B	B19	P	BK4	0.34	0.26	0.15	A, b, ?, -, i, -	
B	B20	P	BK4	0.18	0.18	0.17	A, b, ?, -, i, -	
B	B21	P	BK4	0.56	0.29	0.25	A, c, i, II, ii, a	
B	B22	P	BK4	0.55	0.50	0.25	A, b, 7, -, iii, -	
B	B24	P	BJ-BK4	0.29	0.28	0.35	A, a, ?, -, i, -	
B	B26	P	BK4	0.60	(0.35)	0.14	A, a, i, -, iii, -	
B	B27	P	BK4	0.48	0.44	0.52	B, a, i, -, iii, -	
B	B28	P	BK4	0.85	0.40	0.22	?, a, ?, ?, ?, ?	
B	B29	P	BK4	0.29	(0.18)	0.22	A, a, ?, -, i, -	
B	B30	P	BK4	0.44	0.24	0.18	A, a, ?, -, i, -	
B	B31	P	BK4	0.28	0.22	0.04	A, b, ?, -, i, -	
B	B32	P	BK-BL4	0.24	0.21	0.11	A, a, ?, -, i, -	
B	B34	P	BK4	0.32	0.29	0.13	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
B	B36	P	BJ4	0.29	0.28	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B39	P	BL4	0.30	0.24	0.10	A, b, ?, -, i, -	
B	B42	P	BL4	0.50	0.42	0.14	A, b, 7, -, iii, -	
B	B44	P	BL4	(0.33)	0.33	0.07	C, a, ?, -, i, -	
B	B46	P	BL4	0.16	(0.10)	0.12	A, b, ?, -, i, -	
B	B47	P	BL4	0.45	0.35	0.07	C, b, ?, -, i, -	
B	B48	P	BL4	0.27	0.25	0.09	A, a, ?, -, i, -	
B	B50	P	BM4	0.33	0.27	0.06	A, a, ?, -, i, -	
B	B51	P	BM4	0.30	0.27	0.06	A, a, ?, -, i, -	
B	B54	P	BL4	0.20	0.19	0.05	A, a, ?, -, i, -	
B	B55	P	BL4	0.24	0.20	0.21	C, a, ?, -, i, -	
B	B56	P	BL4	0.40	0.35	0.41	B, b, 7, -, i, -	
B	B57	P	BL4	0.32	0.22	0.07	C, a, ?, -, i, -	
B	B58	P	BL5	0.40	0.36	0.12	C, b, ?, -, i, -	
B	B59	P	BM5	0.39	0.38	0.08	A, b, ?, -, i, -	
B	B61	P	BM5	0.34	0.30	0.15	A, b, ?, -, i, -	
B	B65	P	BM4	0.20	0.19	0.04	A, a, ?, -, i, -	
B	B66	P	BM4	0.23	0.22	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B67	P	BN5	0.32	0.30	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B68	P	BN4	0.56	0.51	0.31	A, a, i, II, ii, e	
B	B71	P	BO4	0.34	0.24	0.16	?, a, ?, ?, ?, ?	
B	B73	P	BN4	0.54	0.51	0.35	A, a, i, -, i, -	
B	B74	P	BN4	0.19	0.19	0.15	A, a, ?, -, i, -	
B	B75	P	BN4	0.29	0.21	0.07	A, b, ?, -, i, -	
B	B76	P	BN4	0.28	0.27	0.09	?, a, ?, -, i, -	
B	B84	P	BO4	0.32	0.30	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B87	P	BP4	0.52	0.23	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B88	P	BP4-5	0.27	0.20	0.07	A, b, ?, -, i, -	
B	B90	P	BP5	0.34	0.33	0.24	A, a, ?, -, i, -	
B	B91	P	BP5	0.36	0.28	0.55	?, a, ?, ?, ?, ?	
B	B92	P	BP5	0.34	0.30	0.23	A, a, ?, -, i, -	
B	B93	P	BP5	0.30	0.27	0.25	A, a, ?, -, i, -	
B	B94	P	BQ5	0.50	0.23	0.21	A, c, ?, -, i, -	
B	B98	P	BQ5	0.53	0.41	0.10	C, b, ?, -, i, -	
B	B103	P	BR5	0.49	0.44	0.39	A, a, 7, II, iii, -	
B	B106	P	BR5	0.40	0.29	0.23	A, b, ?, -, i, -	
B	B107	P	BR5	0.35	0.30	0.23	A, a, ?, -, i, -	
B	B108	P	BR-BS5	0.34	0.26	0.30	A, b, 7, -, ii, a	
B	B109	P	BN5	0.26	0.24	0.06	A, a, ?, -, i, -	
B	B118	P	BG3	0.26	(0.16)	0.21	A, c, ?, -, i, -	
B	B119	P	BG3	0.26	0.22	0.26	A, a, ?, -, i, -	
B	B120	P	BG3	0.25	0.23	0.38	A, a, ?, -, i, -	
B	B121	P	BH3	(0.36)	0.36	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B122	P	BH3	0.57	0.42	0.24	A, b, ?, -, i, -	
B	B136	P	BH5	0.47	0.36	0.28	A, b, ?, -, i, -	
B	B137	P	BH5	0.42	(0.23)	0.40	A, a, ?, -, i, -	
B	B152	P	BQ10	0.48	0.34	0.30	A, a, 7, -, iii, -	
B	B154	P	BQ9	0.49	0.46	0.29	A, a, i, -, iii, -	
B	B155	P	BQ9	0.52	0.46	0.65	A, a, i, -, iii, -	
B	B156	P	BQ9	0.22	0.20	0.14	A, a, ?, -, i, -	
B	B157	P	BQ9	0.34	0.33	0.20	A, a, ?, -, i, -	
B	B158	P	BQ9-10	0.47	(0.34)	0.30	A, a, i, -, ii, a	
B	B159	P	BQ9-10	0.56	0.44	0.49	B, a, i, II, iii, -	SH14
B	B161	P	BQ9	0.30	0.29	0.07	C, c, ?, -, i, -	
B	B163	P	BQ9	0.34	0.24	0.14	A, b, ?, -, i, -	
B	B164	P	BQ10	0.39	0.36	0.31	A, a, i, -, ii, f	
B	B165	P	BQ10	0.42	0.38	0.58	A, a, i, -, iii, -	SH15
B	B166	P	BQ10	0.20	(0.18)	0.15	A, a, ?, -, i, -	
B	B168	P	BQ10	0.66	0.58	0.50	A, a, 7, I, iii, -	SH14
B	B169	P	BQ10	0.50	(0.38)	-	A, b, ?, I, ?, ?	
B	B170	P	BQ10	0.52	0.55	0.62	A, a, i, -, ii, a	
B	B171	P	BQ10	0.25	0.25	0.07	A, b, ?, -, i, -	
B	B172	P	BQ10	0.35	(0.24)	0.25	A, a, i, -, i, -	
B	B173	P	BQ10	0.29	0.28	0.37	A, a, i, -, ii, a	
B	B174	P	BQ10	(0.62)	0.63	0.32	A, b, i, II, ii, a	
B	B175	P	BQ10	0.39	0.32	0.29	A, b, 7, -, ii, f	SH16
B	B176	P	BQ10	0.46	0.38	0.50	A, a, 7, -, ii, b	
B	B177	P	BQ10	(0.53)	0.40	0.32	A, a, 7, II, i, -	SH14
B	B178	P	BQ10	0.30	0.29	0.53	A, a, 7, -, i, -	
B	B181	P	BP-BQ9	0.41	0.38	0.22	A, a, 7, -, i, -	
B	B183	P	BP9	0.33	0.30	0.46	A, a, i, -, ii, f	
B	B184	P	BP9	0.29	0.23	0.20	A, a, ?, -, i, -	
B	B185	P	BQ9	(0.45)	0.43	0.32	A, a, i, -, i, -	
B	B187	P	BP10	0.65	0.50	0.42	A, c, 7, -, iii, -	SH14-SH16
B	B188	P	BP10	0.43	0.36	0.55	A, a, 7, -, iii, -	SH15
B	B189	P	BQ10	0.70	(0.52)	0.60	A, a, 7, -, ii, e	
B	B190	P	BP10	0.66	0.45	0.63	A, a, 7, II, iii, -	
B	B191	P	BP-BQ10	0.71	0.60	0.72	A, a, i, -, i, -	
B	B192	P	BQ10	0.49	(0.36)	0.45	A, a, i, -, i, -	

表45 ピット一覧表(4)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
B	B194	P	BQ10	0.49	0.46	0.62	A, a, イ, II, iii, -	SH15
B	B195	P	BP-BQ10	0.55	(0.46)	0.47	A, a, イ, -, ii, a	
B	B196	P	BP10	(0.38)	0.38	0.44	A, a, イ, -, ii, f	SH14
B	B198	P	BQ11	0.17	0.14	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B199	P	BP10	0.42	0.29	0.23	B, c, イ, -, iii, -	
B	B203	P	BP10	0.37	0.34	?	A, a, ?, -, i, -	
B	B206	P	BP9	0.48	0.27	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B207	P	BP9	0.41	0.34	0.32	A, c, ア, -, ii, f	SA14
B	B208	P	BP9	0.19	0.16	0.12	A, a, ?, -, i, -	
B	B210	P	BP9	(0.55)	0.48	0.43	A, a, イ, -, iii, -	
B	B212	P	BP10	(0.64)	0.55	0.33	A, b, ア, II, i, -	
B	B217	P	BO-BP10	0.30	0.29	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B218	P	BP9	0.34	0.20	0.24	A, b, ?, -, i, -	
B	B219	P	BP9	0.21	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B221	P	BO-BP9	0.69	(0.49)	0.36	A, c, ウ, II, iii, -	SA14
B	B222	P	BO9	(0.52)	0.52	0.38	A, a, イ, -, iii, -	
B	B225	P	BO9-10	0.29	0.26	0.14	A, a, ?, -, i, -	
B	B226	P	BP10	0.50	0.24	0.17	A, b, ?, -, i, -	
B	B227	P	BO10	0.60	(0.41)	0.48	A, b, イ, -, iii, -	
B	B228	P	BP10	0.49	0.37	0.39	A, b, イ, -, ii, a	SH15
B	B230	P	BP10	1.29	0.96	0.84	A, a, ア, II, iii, -	
B	B231	P	BP10	0.83	(0.27)	0.33	A, a, ア, -, ?, ?	SH14
B	B232	P	BP10	0.56	0.48	0.23	A, b, ア, -, i, -	
B	B233	P	BP10	0.55	0.42	0.49	A, a, イ, -, iii, -	
B	B234	P	BP10	0.31	0.20	0.16	A, a, ?, -, i, -	
B	B237	P	BO10	0.57	0.55	0.41	B, a, ウ, -, iii, -	SH15
B	B238	P	BO10	0.47	0.41	0.39	A, a, イ, -, iii, -	SH14
B	B239	P	BO10	0.32	0.27	0.27	A, a, ?, -, i, -	
B	B240	P	BO10	0.48	(0.44)	0.17	A, b, ア, -, iii, -	SH16
B	B241	P	BO10	0.44	0.42	0.35	A, b, イ, -, i, -	SH14
B	B242	P	BO10	0.42	0.34	0.20	?, b, ?, ?, ?, ?	
B	B243	P	BO10	0.56	(0.37)	0.35	A, a, ア, -, iii, -	
B	B244	P	BO10	(0.39)	0.36	0.25	A, b, イ, II, ii, a	
B	B245	P	BO10	0.26	0.25	0.20	A, b, ?, -, i, -	
B	B247	P	BO10	(0.45)	0.41	0.40	A, a, イ, II ?, ii, a	SH14
B	B248	P	BO10	(0.40)	0.40	0.20	B, a, ア, -, iii, -	
B	B249	P	BO10	0.58	0.48	0.33	A, a, ウ, -, iii, -	
B	B251	P	BO10	1.00	0.51	0.45	A, b, イ, -, i, -	SH16
B	B253	P	BO9	0.42	0.38	0.44	A, c, ア, -, ii, a	
B	B254	P	BO9	0.42	0.46	0.39	A, b, ア, -, ii, f	
B	B255	P	BO9	0.39	0.38	0.21	B, b, ア, -, i, -	SA14
B	B256	P	BO9	0.17	0.17	0.07	C, a, ?, -, i, -	
B	B258	P	BO9	0.44	0.40	0.31	A, a, イ, -, i, -	
B	B261	P	BO9-10	0.60	0.27	0.15	A, c, ?, -, i, -	
B	B269	P	BO-BP6	0.56	0.52	0.12	A, b, ?, -, i, -	
B	B270	P	BP6	0.25	0.23	0.08	C, a, ?, -, i, -	
B	B271	P	BP6	0.74	0.54	0.07	C, b, ?, -, i, -	
B	B272	P	BP6	(0.28)	0.28	0.20	A, b, ?, -, i, -	
B	B273	P	BP6	0.31	0.30	0.10	A, a, イ, -, i, -	
B	B275	P	BP6	0.28	0.28	0.19	?, b, ?, ?, ?, ?	
B	B284	P	BO7	0.22	0.20	0.07	A, b, ?, -, i, -	
B	B285	P	BO6-7	0.61	0.53	0.16	A, a, ?, -, i, -	
B	B286	P	BO7	0.57	0.29	0.11	A, b, ?, -, i, -	
B	B288	P	BO7	0.27	0.26	0.05	?, a, ?, -, i, -	
B	B289	P	BO7	0.25	0.21	0.05	A, a, ?, -, i, -	
B	B291	P	BO7	0.24	0.23	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B292	P	BO7	0.24	0.23	0.09	A, a, イ, -, i, -	
B	B294	P	BO7	0.26	0.23	0.05	A, a, ?, -, i, -	
B	B295	P	BO7	0.22	0.22	0.05	A, a, ?, -, i, -	
B	B297	P	BO7	0.36	0.32	0.11	A, b, ?, -, i, -	
B	B298	P	BO7	0.40	0.37	0.13	A, b, ?, -, i, -	
B	B299	P	BO6-7	0.54	0.29	0.18	A, a, ?, -, i, -	
B	B300	P	BO7	(0.33)	0.30	0.09	A, b, ?, -, i, -	
B	B301	P	BO7	0.28	0.28	0.14	A, a, ?, -, i, -	
B	B305	P	BP7	0.51	0.38	0.11	A, b, ?, -, i, -	
B	B306	P	BP7	(0.67)	(0.57)	0.21	A, b, ?, -, i, -	
B	B307	P	BP7	0.37	0.26	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B308	P	BO7	0.54	0.33	0.09	A, a, ?, -, i, -	
B	B309	P	BO7	0.49	0.45	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B310	P	BO7	0.26	0.22	0.05	A, a, ?, -, i, -	
B	B311	P	BP7	0.42	0.25	0.06	A, c, ?, -, i, -	
B	B312	P	BP7	(0.73)	0.26	0.07	C, b, ?, -, i, -	
B	B313	P	BP7	0.29	(0.31)	0.07	A, b, ?, -, i, -	
B	B342	P	BQ5-6	0.48	0.48	0.10	C, a, ?, -, i, -	
B	B343	P	BQ6	(0.20)	0.23	0.07	C, a, ?, -, i, -	
B	B344	P	BR6	0.43	(0.25)	0.30	A, c, ?, -, i, -	
B	B348	P	BR6	0.45	(0.36)	0.26	A, a, ウ, -, ii, c	
B	B349	P	BR6	0.34	0.31	0.14	A, a, ?, -, i, -	
B	B350	P	BR6	0.20	0.18	0.11	A, a, ?, -, i, -	
B	B352	P	BR6	0.18	0.16	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B353	P	BR7	0.23	0.23	0.09	A, a, ?, -, i, -	
B	B356	P	BR5	0.21	0.20	0.13	A, b, ?, -, i, -	
B	B357	P	BR5	0.34	0.25	0.24	A, b, ウ, -, ii, c	
B	B358	P	BS6	0.23	0.22	0.21	A, b, ?, -, i, -	
B	B359	P	BS5	0.23	0.22	0.21	A, a, ?, -, i, -	
B	B360	P	BS5-6	0.35	0.29	0.22	A, a, ウ, -, ii, c	
B	B361	P	BS5	0.20	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B362	P	BS6	0.40	0.28	0.21	A, c, イ, -, ii, e	
B	B363	P	BT6	0.21	0.19	0.48	A, a, イ, -, i, -	
B	B364	P	BT5	0.22	0.21	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B366	P	BT6	0.22	0.21	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B367	P	BT6	0.18	0.17	0.34	A, a, ?, -, i, -	
B	B369	P	BT6	0.30	0.25	0.40	A, a, ?, -, i, -	
B	B368	P	BT6	0.21	0.17	0.27	A, a, ?, -, i, -	
B	B369	P	BT6	0.20	0.20	0.35	A, a, ?, -, i, -	
B	B371	P	BT6	0.25	0.23	0.33	B, a, ア, -, i, -	
B	B372	P	BT6	0.26	0.22	0.22	A, a, ア, -, i, -	SH11
B	B373	P	BT-CA6	0.52	0.40	0.40	?, b, ?, ?, ?, ?	データなし
B	B374	P	CA6	0.37	0.13	0.05	C, c, ?, -, i, -	
B	B375	P	CA6	0.27	0.23	0.16	A, a, ?, -, i, -	
B	B376	P	CA6	0.31	0.29	0.30	A, a, イ, -, i, -	
B	B377	P	CA6	0.43	0.20	0.19	A, c, ア, -, i, -	
B	B378	P	CA6	(0.40)	0.25	0.47	A, c, イ, -, iii, -	SH11
B	B379	P	CA6	0.32	0.29	0.17	A, b, ア, -, i, -	
B	B380	P	CA6	0.33	(0.27)	0.18	A, b, ア, -, i, -	
B	B381	P	CA6	0.35	(0.23)	0.19	A, b, ア, -, i, -	SH11
B	B382	P	CB6	0.27	0.10	0.09	A, a, ア, -, i, -	
B	B383	P	CB6	0.23	0.21	0.02	A, a, ?, -, i, -	
B	B384	P	CA6	0.40	0.23	0.08	C, a, ?, -, i, -	
B	B385	P	CB6	0.21	0.19	0.35	A, a, ア, -, i, -	
B	B388	P	CB7	0.42	(0.19)	0.22	A, a, イ, -, i, -	SH11
B	B389	P	CB6	0.21	0.20	0.08	A, a, ?, -, i, -	SH11
B	B390	P	CA7	0.24	0.15	0.03	A, a, ?, ?, ?, ?	
B	B392	P	CA6	0.20	0.19	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B393	P	CA6	0.40	0.38	0.11	A, c, ?, -, i, -	
B	B394	P	CA6	0.32	(0.17)	0.12	A, a, ?, -, i, -	
B	B395	P	BT6	0.24	0.21	0.09	A, b, ?, -, i, -	
B	B396	P	BT6	0.49	0.30	0.26	A, c, ?, -, i, -	
B	B397	P	BT6	0.28	0.21	0.11	A, a, ?, -, i, -	
B	B398	P	BT6	0.21	0.16	0.21	A, b, ?, -, i, -	
B	B400	P	BT6	0.35	0.35	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	データなし
B	B402	P	BT6	0.18	0.15	0.11	A, a, ?, -, i, -	
B	B403	P	BT6	0.20	0.18	0.04	C, a, ?, -, i, -	
B	B404	P	BT6	0.23	0.20	0.32	A, b, ア, -, i, -	
B	B405	P	BT6	0.18	0.17	0.04	A, a, ア, -, i, -	
B	B406	P	BT6	0.28	0.18	0.60	A, a, ?, -, i, -	
B	B407	P	BT6	0.20	0.18	0.04	C, b, ?, -, i, -	
B	B408	P	BT6	0.29	0.29	0.18	A, a, ?, -, i, -	
B	B409	P	BS6	0.28	0.26	0.16	A, a, ?, -, i, -	
B	B414	P	BN4	0.24	0.22	0.06	?, b, ?, ?, ?, ?	
B	B417	P	CB6	0.54	(0.32)	0.16	A, c, イ, -, iii, -	
B	B419	P	CC6	0.51	(0.21)	0.19	A, a, イ, -, i, -	SH11
B	B420	P	CC6	0.51	0.37	0.51	A, b, イ, -, ii, a	
B	B422	P	CC6	(0.24)	0.24	0.20	?, a, ?, ?, ?, ?	
B	B423	P	CC6	0.36	0.32	0.18	A, a, ウ, I, i, -	
B	B424	P	CB6	0.16	0.16	0.15	A, a, ?, -, i, -	
B	B425	P	CB6	0.25	0.24	0.13	A, a, ?, -, i, -	
B	B426	P	CB6	0.26	0.23	0.08	A, b, ?, -, i, -	
B	B427	P	CC6	0.33	0.25	0.18	A, a, イ, -, i, -	SH11
B	B428	P	CC6	0.45	0.41	0.15	A, b, ?, -, i, -	
B	B430	P	CC6	0.38	0.35	0.13	A, b, ?, -, i, -	
B	B431	P	CC6-7	0.39	0.39	0.11	A, a, ?, -, i, -	
B	B433	P	CC6	0.37	0.32	0.13	A, a, ?, -, i, -	
B	B435	P	CC6	0.16	0.16	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B436	P	CC6	0.23	0.18	0.16	A, a, イ, -, i, -	
B	B437	P	CC6	0.33	0.26	0.22	A, a, イ, -, i, -	
B	B442	P	CC6	0.29	0.23	0.08	A, b, ?, -, i, -	
B	B445	P	CC6	0.37	0.27	0.34	A, c, イ, -, ii, a	
B	B446	P	CC6	0.27	0.17	0.09	A, a, イ, -, i, -	
B	B447	P	CC6	0.30	0.28	0.27	A, a, イ, -, i, -	
B	B449	P	CC6	0.35	0.29	0.36	A, a, イ, -, ii, a	
B	B452	P	CD6	0.38	0.34	0.47	A, a, イ, -, ii, a	
B	B453	P	CD6	0.71	0.57	0.34	A, a, ア, II, i, -	SH12
B	B455	P	CD7	(0.50)	0.52	0.23	A, b, ア, -, i, -	
B	B457	P	CD7	0.46	0.40	0.25	A, a, ウ, -, i, -	SA13
B	B458	P	CD6-7	0.38	0.32	0.42	A, a, イ, -, iii, -	
B	B459	P	CD7	(0.60)	(0.25)	0.05	A, a, ?, -, i, -	
B	B460	P	CD7	0.81	0.72	0.56	A, b, ア, II, ii, a	SH12

表46 ピット一覧表(5)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
B	B461	P	CD7	0.32	0.31	0.20	A, a, i, ii, a	
B	B464	P	CD6	0.75	0.48	0.43	A, b, i, i, i, -	
B	B467	P	CD6	0.65	(0.61)	0.63	A, a, a, ii, e	
B	B468	P	CD6	(0.55)	0.48	0.26	C, a, ?, i, -	
B	B473	P	CD7	0.49	0.39	0.30	A, b, i, iii, -	SA13
B	B475	P	CD6-7	0.53	0.42	0.38	A, b, a, iii, -	SA13
B	B478	P	CD7	0.95	0.93	0.62	A, a, a, ii, a	SH12
B	B479	P	CD7	0.51	(0.18)	0.31	A, a, i, iii, -	
B	B480	P	CE7	0.44	0.40	0.42	A, c, i, i, -	
B	B482	P	CE7	0.26	0.19	0.11	A, a, ?, i, -	
B	B483	P	CE7	0.33	0.33	0.16	A, c, ?, i, -	
B	B484	P	CE7	0.43	0.37	0.27	A, a, i, i, -	SA13
B	B485	P	CE7	(0.35)	0.32	0.14	A, c, i, iii, -	
B	B486	P	CE6-7	(0.51)	0.45	0.24	A, c, a, ii, f	
B	B488	P	CE6-7	0.97	0.68	0.31	A, c, u, iii, -	
B	B489	P	CE7	0.49	0.43	0.28	A, b, a, i, -	SA13
B	B490	P	CE7	0.25	0.20	0.20	A, a, ?, i, -	
B	B491	P	CE7	0.39	0.38	0.35	A, a, i, iii, -	
B	B492	P	CE-CF6	0.32	0.28	0.18	A, b, a, ii, a	
B	B494	P	CF7	0.41	(0.29)	0.15	A, a, a, i, -	SA13
B	B495	P	CF6-7	0.48	0.40	0.20	?, b, ?, ?, ?	記録なし
B	B496	P	CF7	0.30	0.27	0.49	A, b, i, i, -	
B	B497	P	CF7	0.41	0.37	0.31	A, b, a, i, -	
B	B498	P	CE6	0.36	(0.26)	0.28	A, a, a, i, -	
B	B499	P	CF6	0.15	0.14	0.20	A, a, ?, i, -	
B	B500	P	CF6	0.27	0.23	0.32	A, c, ?, i, -	
B	B501	P	CF7	(0.45)	0.43	0.44	A, c, i, iii, -	SA13
B	B502	P	CF7	0.40	0.35	0.38	A, a, i, iii, -	
B	B503	P	CG7	(0.17)	0.23	0.10	A, c, ?, i, -	
B	B505	P	CF7	0.38	0.35	0.04	A, c, ?, i, -	
B	B506	P	CF7	0.31	0.26	0.03	A, a, ?, i, -	
B	B507	P	CF7	0.15	(0.12)	0.03	A, a, ?, i, -	
B	B508	P	CF7	0.55	(0.48)	0.43	A, a, i, ii, a	
B	B509	P	CF7	0.15	(0.12)	0.03	A, a, ?, i, -	
B	B510	P	CF7	0.46	0.38	0.17	A, b, ?, i, -	
B	B511	P	CF7	0.24	0.16	0.10	A, b, ?, i, -	
B	B513	P	CF7	0.60	0.42	0.50	A, a, i, ii, a	
B	B514	P	CF7	0.68	0.50	0.46	A, a, i, iii, -	SH12
B	B515	P	CF7	0.36	0.29	0.23	A, a, i, ii, a	
B	B517	P	CF7	0.37	(0.27)	0.19	A, b, ?, i, -	
B	B519	P	CF7	0.17	0.16	0.20	A, a, ?, i, -	
B	B520	P	CF7	0.57	0.49	0.39	A, b, i, ii, f	
B	B522	P	CF7	0.26	0.24	0.22	A, a, ?, i, -	
B	B523	P	CE-CF7	0.86	0.72	0.63	A, c, a, I, ii, a	SH12
B	B525	P	CE7	0.26	0.22	0.11	A, a, i, i, -	
B	B526	P	CE7	0.38	0.32	0.33	A, a, i, i, -	
B	B527	P	CE7	0.39	(0.35)	0.33	A, a, a, ii, f	
B	B528	P	CE7	0.44	0.32	0.14	A, b, u, i, -	
B	B529	P	CE7	0.61	(0.45)	0.34	A, b, i, i, -	SH13
B	B531	P	CE7	1.03	0.81	0.61	A, a, a, iii, -	SH12
B	B534	P	CE7	0.38	0.34	0.22	A, b, i, i, -	SH13
B	B535	P	CE7	0.30	0.28	0.18	A, b, ?, i, -	
B	B536	P	CE7	0.26	0.23	0.14	A, a, ?, i, -	
B	B537	P	CE7	0.25	0.24	0.07	A, a, ?, i, -	
B	B538	P	CE7	0.21	0.19	0.11	A, a, ?, i, -	
B	B539	P	CE7	0.43	0.42	0.31	A, b, i, iii, -	SH13
B	B543	P	CD7	0.24	0.21	0.04	A, a, ?, i, -	
B	B544	P	CD7	0.35	0.32	0.10	C, a, ?, i, -	
B	B545	P	CC-CD7	0.54	0.45	0.09	C, b, ?, i, -	
B	B548	P	CD7	0.30	0.26	0.02	A, a, ?, i, -	
B	B549	P	CD7	0.20	0.19	0.13	A, a, ?, i, -	
B	B552	P	CC7	0.23	0.23	0.13	A, a, i, i, -	
B	B553	P	CC7	0.34	0.23	0.25	A, b, u, iii, c	SH11
B	B555	P	CC7	0.20	0.20	0.21	A, a, ?, i, -	
B	B556	P	CB-CC7	0.55	0.34	0.08	C, b, ?, i, -	
B	B559	P	CB7	0.22	0.19	0.21	A, a, ?, i, -	
B	B560	P	CB7	(0.21)	0.24	0.07	A, b, ?, i, -	
B	B561	P	CB7	0.22	0.10	0.30	A, c, i, i, -	
B	B563	P	CB7	0.37	0.31	0.41	A, b, u, ii, a	SH11
B	B564	P	CB7	0.48	(0.20)	0.18	A, c, ?, i, -	
B	B567	P	CF8	0.30	0.30	0.37	A, a, ?, i, -	
B	B568	P	CE8	0.36	(0.18)	0.23	A, b, ?, i, -	
B	B569	P	CD9	0.27	0.23	0.13	A, a, ?, i, -	
B	B570	P	CD9	0.22	0.22	0.27	A, b, ?, i, -	
B	B573	P	CD9	0.31	0.30	0.30	A, b, ?, i, -	
B	B575	P	CD9	0.22	0.20	0.05	A, a, ?, i, -	
B	B576	P	CD9	0.37	0.34	0.31	A, a, ?, i, -	
B	B577	P	CD9	0.22	0.20	0.03	C, a, ?, i, -	
B	B578	P	CE9	0.27	0.25	0.23	C, b, ?, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
B	B579	P	CE9	0.22	0.22	0.11	A, b, i, i, -	
B	B581	P	CE9	0.37	0.34	0.44	A, b, i, i, -	SH13
B	B582	P	CE9	0.14	0.14	0.04	A, a, ?, i, -	
B	B583	P	CE9	0.22	0.22	0.17	C, a, ?, i, -	
B	B584	P	CE9	0.31	0.27	0.57	A, a, i, i, -	SH13
B	B585	P	CF9	0.22	0.22	0.05	A, a, i, i, -	
B	B586	P	CF9	0.34	0.34	0.44	A, a, i, i, -	
B	B587	P	CF9	0.28	0.28	0.35	A, b, a, i, -	SH13
B	B588	P	CF9	0.40	0.36	0.10	A, a, a, i, -	
B	B589	P	CF9	0.23	(0.04)	0.38	A, a, ?, i, -	
B	B591	P	CF9	0.41	0.34	0.04	A, b, a, i, -	
B	B592	P	CF9	0.44	0.35	0.06	A, b, a, i, -	
B	B593	P	CF9	0.20	0.20	0.07	A, b, i, i, -	
B	B594	P	CF9	0.29	0.27	0.05	A, b, ?, i, -	
B	B595	P	CF9	0.35	0.32	0.51	A, b, i, i, -	
B	B597	P	CF11	0.25	0.21	0.21	A, a, i, i, -	
B	B598	P	CF11	0.25	0.24	0.30	A, a, i, i, -	
B	B599	P	CE11	0.31	0.29	0.05	A, b, a, i, -	
B	B600	P	CE11	0.30	0.30	0.11	A, a, a, i, -	
B	B601	P	CE11	0.20	0.20	0.16	A, b, i, i, -	
B	B602	P	CD10-11	0.33	0.25	0.12	A, a, a, i, -	
B	B603	P	CD11	0.21	0.19	0.04	A, b, a, i, -	
B	B604	P	CD11	0.27	0.25	0.09	A, a, a, i, -	
B	B605	P	CD11	0.22	0.20	0.06	A, a, a, i, -	
B	B606	P	CD11	0.24	0.24	0.08	A, a, ?, i, -	
B	B607	P	CC10	0.22	0.22	0.19	A, a, a, i, -	
B	B608	P	CC10-11	0.30	0.21	0.09	A, b, a, i, -	
B	B609	P	CC11	0.26	0.23	0.04	A, a, a, i, -	
B	B610	P	CC11	0.40	0.30	0.11	A, b, a, i, -	
B	B611	P	CC11	0.22	0.18	0.07	A, b, a, i, -	
B	B612	P	CC11	0.18	0.18	0.04	A, a, a, i, -	
B	B613	P	CC11	0.22	0.19	0.05	A, a, a, i, -	
B	B614	P	CC11	0.29	0.20	0.07	A, a, i, i, -	
B	B615	P	CC11	0.18	0.17	0.05	A, b, a, i, -	
B	B616	P	CC11	0.36	0.20	0.07	A, a, a, i, -	
B	B617	P	CC11-12	0.27	0.23	0.10	A, b, i, i, -	
B	B618	P	CC11	0.50	0.25	0.05	A, b, ?, i, -	
B	B619	P	CC11	0.23	0.22	0.10	C, b, ?, i, -	
B	B620	P	CC11	0.36	0.28	0.09	A, b, a, i, -	
B	B621	P	CC-CD11	0.34	0.24	0.04	A, b, a, i, -	
B	B622	P	CD11	0.42	0.39	0.04	A, a, ?, i, -	
B	B623	P	CC11	0.42	0.23	0.05	A, b, i, i, -	
B	B624	P	CC-CD11	0.37	0.27	0.06	A, a, a, i, -	
B	B625	P	CD11	0.24	0.22	0.06	A, a, ?, i, -	
B	B626	P	CD11	0.25	0.24	0.10	A, a, i, i, -	
B	B627	P	CD11	0.27	0.22	0.12	A, b, i, i, -	
B	B628	P	CD11	0.40	0.31	0.10	A, a, i, i, -	
B	B629	P	CD11	0.50	0.31	0.05	A, b, a, i, -	
B	B630	P	CD11	0.40	0.39	0.07	A, a, a, i, -	
B	B631	P	CD11	0.57	0.44	0.18	A, c, i, i, -	
B	B633	P	CD11	0.40	0.32	0.14	A, c, i, i, -	
B	B634	P	CD11	0.50	0.32	0.07	A, a, a, i, -	
B	B635	P	CD11	0.28	0.28	0.08	A, a, i, i, -	
B	B637	P	CE12	0.31	0.27	0.11	A, b, a, i, -	
B	B638	P	CE12	0.42	0.23	0.05	A, b, a, i, -	
B	B642	P	CD12	0.44	0.43	0.12	A, a, a, i, -	
B	B643	P	CD12	0.25	0.18	0.07	A, a, i, i, -	
B	B644	P	CD12	0.34	0.30	0.11	A, a, i, i, -	
B	B645	P	CD12	0.46	0.39	0.10	A, a, a, i, -	
B	B647	P	CD12	0.30	0.23	0.06	A, a, a, i, -	
B	B648	P	CD12	0.28	0.21	0.06	A, a, a, i, -	
B	B649	P	CC12	0.25	0.25	0.13	A, a, i, i, -	
B	B650	P	CC12	0.20	0.17	0.05	A, a, a, i, -	
B	B651	P	BP6	0.58	0.54	0.20	A, a, ?, i, -	
B	B652	P	BP-BQ5-6	0.51	0.50	0.15	?, a, ?, i, -	
B	B653	P	BP5	0.38	0.28	0.25	A, a, ?, i, -	
B	B654	P	BP5	0.54	0.43	0.10	A, b, ?, i, -	
B	B655	P	CE9	0.24	0.24	0.36	A, a, ?, i, -	
B	B656	P	CE8	0.20	0.16	0.14	A, a, ?, i, -	
B	B658	P	CF8	0.20	0.19	0.28	A, b, a, i, -	SH13
B	B688	P	BG3	0.23	0.22	0.04	A, b, ?, i, -	根石あり
B	B691	P	BI5	(0.66)	(0.35)	(0.13)	A, b, ?, i, -	
B	B692	P	BI5	0.46	0.39	0.18	A, a, i, i, -	
B	B693	P	BH3	0.28	0.24	0.25	?, b, ?, ?, ?	記録なし
B	B694	P	CF9	0.53	0.35	0.38	A, b, u, iii, -	SH13
B	B695	P	CF8	0.25	(0.13)	0.08	A, a, ?, i, -	SH13
B	B696	P	BH5	-	-	-	?, ?, ?, ?, ?	消失
B	B697	P	BH5	-	-	-	?, ?, ?, ?, ?	消失
B	B698	P	BH3	0.41	0.35	0.08	A, a, ?, iii, -	

表47 ビット一覧表(6)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
B	B700	P	BM5	0.24	0.23	0.10	A, b, ?, -, i, -	
B	B701	P	BN4	(0.20)	0.18	0.08	?, a, ?, ?, ?, ?	記録なし
B	B702	P	BN4	0.40	0.24	0.18	A, b, i, -, ii, c	
B	B703	P	BK4	0.33	0.25	0.26	A, b, ?, -, i, -	
B	B704	P	BJ-BK4	0.59	0.22	0.18	A, a, ?, -, i, -	
B	B709	P	CF9	0.35	(0.37)	0.38	A, ?, ?, -, i, -	
B	B710	P	BP5	0.30	0.28	0.14	A, b, ?, -, i, -	
B	B712	P	BO4	0.48	0.23	0.12	A, c, ?, -, i, -	
B	B713	P	BN4	0.30	0.27	0.21	A, a, ?, -, i, -	
B	B714	P	BM5	0.30	0.27	0.36	A, b, ?, -, i, -	
B	B715	P	BG-BH4	0.42	0.35	0.12	A, b, ?, -, i, -	
B	B716	P	BG4	0.37	0.26	0.09	A, b, ?, -, i, -	
B	B717	P	BG4	0.31	(0.20)	0.08	A, b, ?, -, i, -	
B	B719	P	BG4	0.23	0.20	0.16	A, c, ?, -, i, -	
B	B720	P	BG3-4	0.25	0.23	0.20	A, b, ?, -, i, -	
B	B721	P	BG4	(0.48)	0.34	0.09	A, b, ?, -, i, -	
B	B722	P	BH3	0.51	0.45	0.03	A, a, i, -, i, -	
B	B723	P	BH3	0.32	0.24	0.21	A, b, i, -, iii, -	
B	B727	P	BR6	(0.34)	(0.35)	0.18	A, a, ?, -, i, -	
B	B728	P	BR6	(0.20)	(0.20)	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B730	P	BO10	0.63	0.38	0.29	A, c, ウ, -, iii, -	
B	B732	P	BP-BQ10	0.68	(0.32)	0.31	A, a, ウ, -, i, -	
B	B733	P	BQ10	0.49	(0.31)	0.65	A, b, ア, -, i, -	
B	B734	P	BQ7	0.34	0.30	0.06	A, b, ?, -, i, -	
B	B737	P	BQ9-10	0.56	0.16	0.19	A, a, ア, II, i, -	
B	B738	P	BQ10	0.56	0.56	0.74	A, b, ア ?, -, ii, a	
B	B739	P	BP6	0.43	(0.28)	0.14	A, a, ?, -, i, -	
B	B740	P	BQ5	0.31	(0.28)	0.18	A, a, ?, -, i, -	
B	B742	P	BR7	0.24	0.22	0.17	?, b, ?, ?, ?, ?	
B	B744	P	BQ9	0.46	0.43	0.16	A, a, i, II, ii, a	SA14
B	B745	P	BP7	0.23	0.21	0.18	A, a, ?, -, i, -	
B	B746	P	BP7	0.23	0.21	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B747	P	BQ5	0.47	(0.34)	0.35	A, c, ?, -, i, -	
B	B748	P	BP-BQ5	0.47	(0.34)	0.35	A, a, ?, -, i, -	
B	B749	P	BP10	0.66	?	0.70	A, a, ア, II, i, -	SH14
B	B750	P	BQ10	0.41	0.40	0.22	A, a, i, -, i, -	SH16
B	B751	P	BS5	0.29	0.22	0.16	A, a, ウ, -, i, -	
B	B752	P	BS5	0.29	0.26	0.08	A, b, ?, -, i, -	
B	B753	P	BR5	0.40	0.28	0.19	?, c, ?, ?, ?, ?	
B	B754	P	CC6	(0.31)	0.25	0.22	A, a, ?, -, i, -	
B	B755	P	CA7	0.26	0.18	0.18	?, a, ?, ?, ?, ?	記録なし
B	B756	P	CA7	0.27	0.25	0.06	A, a, i, -, i, -	
B	B757	P	CB7	0.35	0.23	0.55	A, a, i, -, i, -	
B	B759	P	BP9	0.20	0.18	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B760	P	BP9	0.57	0.50	0.12	A, c, ア, II, i, -	SA14
B	B761	P	BP10	0.50	0.49	0.39	B, a, ウ, -, i, -	SH14
B	B762	P	BP10	(0.49)	0.44	0.46	A, a, i, -, i, -	
B	B763	P	BP10	0.61	(0.46)	0.36	A, b, ウ, -, i, -	
B	B764	P	BP10	0.39	(0.32)	0.31	A, c, i, -, i, -	
B	B765	P	BP10	0.72	?	0.40	A, b, i, -, ii, f	
B	B766	P	BO9	0.31	0.30	0.26	A, a, ア, -, ii, f	
B	B767	P	CB7	0.27	0.41	0.27	A, a, ?, -, i, -	
B	B768	P	CD7	0.67	0.40	0.29	A, a, ア, -, iii, -	
B	B769	P	CD6	0.35	0.16	0.56	A, a, i, -, ii, a	
B	B770	P	CD7	0.28	0.26	0.05	A, b, ?, -, i, -	
B	B772	P	CB6	0.27	0.25	0.13	A, a, ウ, -, iii, -	SH11
B	B773	P	BP9	0.44	(0.30)	0.33	A, c, ウ, -, i, -	
B	B774	P	BO9	0.44	0.39	0.26	A, a, i, -, iii, -	SA14
B	B775	P	BP9	0.20	0.19	0.16	A, a, ?, -, i, -	
B	B776	P	BO10	0.58	0.56	0.29	A, b, ア, I, i, -	
B	B777	P	BO10	0.49	(0.40)	0.34	A, b, i, -, ii, a	
B	B778	P	BO10	0.54	0.42	0.46	A, b, ウ, -, iii, -	
B	B779	P	BO10	(0.56)	0.54	0.41	A, b, i, -, i, -	SH15
B	B780	P	BO10	0.37	(0.31)	0.41	A, a, i, -, ii, f	
B	B781	P	BO10	(0.51)	0.35	0.40	A, ?, ア, -, i, -	
B	B782	P	BO10	0.20	0.17	0.13	A, a, ?, -, i, -	
B	B783	P	BP10	0.66	0.50	0.27	A, b, i, -, iii, -	SH14
B	B784	P	BP10	(0.44)	0.48	0.44	A, a, i, -, i, -	SH16
B	B785	P	BP9	0.43	0.25	0.11	A, a, ?, -, i, -	
B	B786	P	BP10	0.46	0.40	0.42	A, a, i, -, i, -	SH15
B	B787	P	BO10	0.49	0.46	0.56	A, a, i, -, ii, f	SH16
B	B788	P	BO10	0.76	0.63	0.69	A, b, i, II, ii, a	SH14
B	B789	P	BP10	0.29	(0.15)	0.17	A, a, ?, -, i, -	
B	B791	P	BO10	(0.45)	(0.15)	0.14	A, ?, i, -, i, -	
B	B659	P	CE9	0.33	0.34	0.60	A, b, ?, -, ii, a	
B	B661	P	BJ4	0.26	(0.24)	0.33	?, a, ?, -, i, -	
B	B662	P	B14	0.60	(0.34)	0.30	?, a, ?, -, i, -	
B	B663	P	B14	0.51	0.50	0.53	A, a, ア, II, i, -	
B	B666	P	BJ3	0.38	(0.28)	0.20	?, b, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
B	B668	P	BH3	0.22	(0.17)	0.17	A, a, ?, -, i, -	
B	B669	P	BH3	0.21	0.20	0.24	A, a, ?, -, i, -	
B	B671	P	BP5	0.66	0.62	0.28	A, a, ウ, -, iii, -	
B	B672	P	BP5	0.61	0.50	0.28	A, b, ア, -, i, -	
B	B673	P	BP-BQ5	0.29	0.28	0.11	A, b, ?, -, i, -	
B	B674	P	CE8	0.31	0.28	0.47	A, b, ア, -, ii, a	SH13
B	B675	P	CE8	0.39	0.22	0.55	A, c, ウ, -, i, -	SH13
B	B676	P	CE9	0.19	0.19	0.18	A, c, ?, -, i, -	
B	B677	P	CE-CF8	0.30	0.27	0.06	A, a, ?, -, i, -	
B	B679	P	CD12	0.14	0.14	0.05	A, b, ?, -, i, -	
B	B680	P	BK4	0.50	0.47	0.17	A, a, ?, -, iii, -	
B	B681	P	BK4	0.22	(0.16)	0.04	?, a, ?, ?, ?, ?	なし
B	B682	P	BK4	0.25	0.24	0.20	A, b, ?, -, i, -	
B	B683	P	BH4	0.25	0.24	0.13	A, b, ?, -, i, -	
B	B685	P	BG3	0.20	0.19	0.04	A, a, ?, -, i, -	
B	B686	P	BG3	0.23	(0.11)	0.09	A, a, ?, -, i, -	
B	B687	P	BG3	0.19	0.16	0.04	A, b, ?, -, i, -	
B	B792	P	BO10	0.58	0.56	0.44	A, b, i, -, i, -	
B	B793	P	BO10	0.35	0.30	0.11	B, a, i, -, i, -	
B	B794	P	CD6	0.52	0.31	0.41	A, c, i, -, i, -	
B	B796	P	CG7	0.24	0.22	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B797	P	CF7	0.35	(0.15)	0.42	A, b, ア, -, iii, -	SH13
B	B800	P	CF7	0.36	(0.08)	0.24	A, ?, ウ, -, i, -	SH13
B	B801	P	BQ11	0.41	(0.40)	0.50	A, b, i, II, ii, a	
B	B802	P	BQ10	0.55	(0.52)	0.51	A, a, i, -, i, -	
B	B803	P	BQ11	0.49	0.31	0.12	A, a, i, -, ii, c	
B	B804	P	BP11	0.30	0.30	0.57	A, a, ?, -, i, -	
B	B805	P	BP10	0.16	0.16	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B806	P	BP10	0.39	0.34	0.16	A, b, ア, -, i, -	SH14
B	B807	P	BP10	0.58	0.53	0.25	A, b, ?, -, i, -	
B	B808	P	BP10	0.53	0.31	0.51	A, a, i, -, ii, f	SH14
B	B811	P	BO10	0.65	0.55	0.31	A, a, i, -, i, -	
B	B812	P	BO10	0.46	0.17	0.15	A, a, i, -, i, -	
B	B814	P	BO10	0.28	(0.23)	0.23	A, a, ?, -, i, -	
B	B815	P	CD7	0.24	0.24	0.23	A, a, i, -, i, -	
B	B816	P	CE6	0.24	0.22	0.27	A, a, ウ, -, ii, a	
B	B817	P	CD6	0.53	0.41	0.24	A, a, i, -, i, -	
B	B818	P	CE7	(0.26)	0.26	0.28	A, b, ア, -, iii, -	
B	B819	P	CD6-7	0.66	(0.45)	0.31	A, c, i, -, i, -	
B	B820	P	CF7	0.33	0.30	0.32	A, b, i, -, i, -	
B	B821	P	CE7	0.23	0.20	0.24	A, a, ?, -, i, -	
B	B822	P	BP11	0.20	(0.14)	0.43	A, a, ?, -, i, -	
B	B823	P	BP10	0.69	0.62	0.46	A, c, ア, -, ii, a	
B	B824	P	BP10	0.65	0.41	0.20	A, b, ウ, -, i, -	
B	B825	P	BO10	0.22	(0.10)	0.23	A, ?, i, -, i, -	
B	B826	P	BN9	0.32	0.30	0.03	A, b, ?, -, i, -	
B	B827	P	BO10	0.22	(0.16)	0.16	A, a, i, -, i, -	
B	B828	P	CF7	0.40	0.39	0.16	A, a, i, -, i, -	
B	B829	P	BN10	0.20	0.19	0.08	A, a, ?, -, i, -	
B	B830	P	BO10	0.45	0.40	0.44	A, ?, i, -, i, -	
B	B831	P	BQ9	(0.35)	0.24	0.20	A, a, i, -, i, -	
B	B832	P	BQ10	0.40	0.36	0.21	A, a, ?, -, ?, ?	
B	B833	P	BO9	0.24	0.21	0.10	A, a, ?, -, i, -	
B	B834	P	BO9	0.36	0.32	0.34	A, a, ア, -, i, -	
B	B835	P	BP10	0.25	0.23	0.50	A, a, ?, -, i, -	
B	B836	P	BP10	0.42	0.38	0.27	A, a, ?, -, i, -	
B	B837	P	BQ10	0.28	0.22	0.35	A, b, ?, -, i, -	
B	B838	P	BQ10-11	0.32	0.30	0.17	A, a, ?, -, i, -	
B	B839	P	BP10	0.41	0.33	0.47	A, a, i, -, ii, b	
B	B841	P	BN10	0.35	0.33	0.30	A, a, ?, -, i, -	
B	B842	P	BO10	0.35	(0.20)	0.45	A, a, ウ, -, i, -	
B	B843	P	BQ11	0.34	(0.10)	0.25	A, a, i, -, iii, -	
B	B844	P	BP10	0.25	0.19	0.11	A, b, ?, -, i, -	
B	B845	P	BP9	0.30	0.29	0.70	A, b, i, II, i, -	
B	B847	P	BR9	(0.15)	(0.10)	0.27	A, a, i, -, i, -	
B	B848	P	CG-CF8	0.31	0.30	0.11	A, b, ?, -, i, -	
B	B850	P	CF9	0.17	0.17	0.23	A, a, ?, -, i, -	
B	B851	P	CD9	0.22	0.22	0.60	A, a, ?, -, i, -	
B	B852	P	CE8	0.17	(0.08)	0.58	A, a, ?, -, i, -	
B	B853	P	CF8	0.44	(0.12)	0.61	A, ?, ?, -, i, -	
B	B854	P	BS5	0.16	0.15	0.07	A, a, ?, -, i, -	
B	B855	P	BJ5	0.57	0.50	0.69	A, a, i, -, i, -	
B	B856	P	BJ5	0.56	0.45	0.26	A, b, i, -, i, -	
B	B857	P	BO6	0.44	0.38	0.46	A, b, i, -, ii, a	
B	B858	P	BQ6	0.33	0.28	0.10	A, a, i, -, i, -	
B	B859	P	BQ6	0.37	0.26	0.25	A, a, i, -, i, -	
B	B860	P	BQ10	0.46	0.30	0.19	A, b, i, -, i, -	
B	B861	P	BQ10	0.32	(0.14)	0.28	A, ?, i, -, i, -	
B	B862	P	BQ10	0.25	(0.19)	0.02	A, a, i, -, i, -	

表48 ビット一覧表(7)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
B	B863	P	BQ10	(0.26)	0.29	0.46	A, b, ?, ?, ?, ?	
B	B865	P	BQ10	(0.36)	0.37	0.47	A, a, i, -, iii, -	
B	B866	P	BQ10	0.36	(0.16)	0.23	A, b, i, -, i, -	
B	B867	P	BQ10	0.29	0.20	0.06	A, a, 7, II, i, -	
C	C1	P	CI7	0.32	0.26	0.53	A, b, i, -, i, -	
C	C2	P	CI7	0.28	0.26	0.29	A, b, i, -, i, -	
C	C3	P	CI8	0.20	0.17	0.07	A, a, ?, -, i, -	
C	C4	P	CI8	0.38	0.38	0.11	A, a, ?, -, i, -	
C	C5	P	CI8	0.23	0.20	0.10	A, b, ?, -, i, -	
C	C6	P	CI8	0.32	0.28	0.39	A, a, 7, -, i, -	
C	C7	P	CI8	0.54	0.40	0.43	A, c, i, -, ii, b	
C	C8	P	CI8	0.27	0.24	0.17	A, a, ?, -, i, -	
C	C9	P	CI8	(0.22)	0.16	0.06	?, c, ?, ?, ?, ?	
C	C11	P	CI7-8	0.56	(0.20)	0.66	?, b, ?, ?, ?, ?	
C	C13	P	CJ8	0.28	0.27	0.22	A, a, ?, -, i, -	
C	C15	P	CJ8	0.30	0.28	0.14	A, a, i, -, i, -	
C	C16	P	CJ8	0.20	0.19	0.16	A, a, ?, -, i, -	
C	C17	P	CJ8	0.43	0.40	0.05	A, c, ?, -, i, -	
C	C18	P	CJ8	0.17	0.16	0.13	A, b, ?, -, i, -	
C	C19	P	CJ8	0.19	0.18	0.20	A, a, ?, -, i, -	
C	C20	P	CJ8	0.16	0.15	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C21	P	CJ8	0.52	0.48	0.31	A, a, i, -, i, -	
C	C24	P	CK8	0.30	0.24	0.18	A, b, i, -, i, -	
C	C25	P	CK8	0.50	0.42	0.24	A, c, ?, -, i, -	
C	C26	P	CK8	0.40	0.32	0.10	A, a, i, -, i, -	
C	C27	P	CK8	0.25	0.20	0.05	A, c, ?, -, i, -	
C	C28	P	CK8	0.18	0.18	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C29	P	CL8	0.32	0.28	0.25	A, a, i, -, i, -	
C	C30	P	CL8	0.25	0.24	0.05	C, a, ?, -, i, -	
C	C31	P	CL8	0.31	0.25	0.25	A, b, i, -, i, -	
C	C32	P	CK9	0.31	0.24	0.06	C, a, ?, -, i, -	
C	C34	P	CK-CL9	(0.43)	-	0.21	A, ?, i, -, ii, e	
C	C35	P	CK9	0.31	0.23	0.05	A, b, ?, -, i, -	
C	C36	P	CI8	0.27	0.20	0.05	C, b, ?, -, i, -	
C	C37	P	CI8	0.26	0.19	0.05	C, b, ?, -, i, -	
C	C38	P	CI8	(0.36)	(0.22)	0.47	A, a, i, -, i, -	
C	C47	P	CL13	(0.66)	(0.31)	0.30	A, b, ?, -, i, -	
C	C62	P	CN13	(0.43)	(0.24)	0.11	?, a, ?, ?, ?, ?	
C	C63	P	CN14	0.49	0.20	0.15	?, b, ?, ?, ?, ?	
C	C73	P	CS13	0.23	0.22	0.20	A, a, ?, -, i, -	
C	C74	P	CT13	0.30	0.30	0.12	A, a, ?, -, i, -	
C	C75	P	CT13	0.33	0.32	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C76	P	CT13	0.30	0.29	0.05	A, a, ?, -, i, -	
C	C77	P	CT13	0.33	0.30	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C78	P	DA13	0.30	0.30	0.08	A, a, ?, -, i, -	
C	C79	P	CT-DA13	0.42	0.37	0.12	A, a, ?, -, i, -	
C	C80	P	DA13	0.32	0.32	0.13	A, a, ?, -, i, -	
C	C81	P	CT14	0.32	0.32	0.15	A, a, ?, -, i, -	
C	C82	P	CS13	0.38	0.33	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C83	P	CS13	0.43	0.37	0.12	A, a, ?, -, i, -	
C	C86	P	CT14	0.40	0.40	0.08	A, a, ?, -, i, -	
C	C87	P	CT14	0.43	0.34	0.05	A, a, ?, -, i, -	
C	C88	P	CT14	0.46	0.35	0.17	A, a, ?, -, i, -	
C	C89	P	CT14	0.18	0.16	0.06	A, a, ?, -, i, -	
C	C90	P	CT14	0.44	0.44	0.14	A, b, ?, -, i, -	
C	C95	P	DA-DB14	0.46	0.45	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C96	P	DA14	0.30	0.25	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C99	P	DA-B15	0.52	0.44	0.09	?, a, ?, ?, ?, ?	
C	C101	P	DA15	0.37	0.36	0.11	A, a, ?, -, i, -	
C	C130	P	CT15	0.35	?	0.14	A, a, i, -, iii, -	溝で消失
C	C131	P	CT14	0.30	0.30	0.15	A, a, ?, -, i, -	溝で消失
C	C143	P	CT13	0.24	0.22	0.12	A, a, ?, -, i, -	
C	C145	P	CI7	0.38	0.38	0.12	A, a, ?, -, i, -	
C	C146	P	CI8	0.17	0.17	0.05	C, a, ?, -, i, -	
C	C147	P	CJ8	0.39	0.37	0.33	A, a, i, -, iii, -	
C	C148	P	CJ8	0.48	(0.36)	0.40	A, a, 7, -, ii, a	
C	C150	P	CJ8	0.26	0.25	0.07	C, a, ?, -, i, -	
C	C151	P	CK8	0.32	0.28	0.13	A, c, i, -, i, -	
C	C158	P	CK-CL9	1.00	0.85	0.21	A, a, ウ, -, iii, -	
C	C159	P	CL8	0.33	0.32	0.14	A, a, ?, -, i, -	
C	C160	P	CL8	0.25	0.25	0.10	A, a, ?, -, i, -	
C	C161	P	CL8	0.44	0.44	0.32	A, a, 7, -, i, -	
C	C162	P	CL9	0.44	0.31	0.07	C, b, ?, -, i, -	
C	C163	P	CL9	0.36	0.32	0.23	A, a, 7, -, i, -	
C	C164	P	CL9	0.37	0.28	0.06	C, a, ?, -, i, -	
C	C167	P	CL-CM8	0.40	0.38	0.06	?, c, ?, ?, ?, ?	
C	C170	P	CM9	0.44	0.33	0.07	A, b, ?, -, i, -	
C	C173	P	CI8	0.27	0.18	0.24	A, ?, -, i, -	
C	C174	P	CJ8	0.39	0.30	0.48	A, a, i, -, iii, -	
C	C178	P	CS15	0.31	0.20	0.08	A, b, ?, -, i, -	
C	C195	P	CI-CJ7-8	0.33	0.32	0.13	A, a, i, -, ii, f	
C	C196	P	CJ8	0.27	0.26	0.36	A, a, i, -, i, -	
C	C197	P	CT15	0.24	0.20	0.06	?, a, ?, ?, ?, ?	
C	C198	P	DB12	0.36	0.26	0.29	A, b, i, -, ii, f	
C	C199	P	DB12	(0.27)	0.24	0.43	A, a, i, -, i, -	
C	C200	P	DB12	0.54	0.48	0.39	A, a, i, -, ii, -	
C	C204	P	CT14-15	0.32	0.17	0.08	A, b, ?, -, i, -	
C	C205	P	CT14-15	0.39	0.30	0.07	A, c, ?, -, i, -	
C	C206	P	CT15	0.23	0.23	0.07	A, a, ?, -, i, -	
C	C207	P	CT15	0.19	0.15	0.06	A, b, ?, -, i, -	
C	C208	P	CT15	0.25	0.15	0.08	A, b, ?, -, i, -	
C	C216	P	DA14	0.22	0.17	0.09	A, a, ?, -, i, -	
C	C221	P	CK9	0.38	-	0.13	A, a, ウ, -, iii, -	土塁下
C	C227	P	CL10	0.30	0.29	0.16	A, a, ?, -, i, -	土塁下
C	C228	P	CL10	0.44	0.44	0.10	A, a, ?, -, i, -	土塁下
D	D12	P	DG17	0.24	0.24	0.21	A, a, ?, -, i, -	
D	D13	P	DG17	0.21	0.19	0.14	A, a, ?, -, i, -	SH19
D	D14	P	DG16	0.26	0.26	0.15	A, a, ?, -, i, -	
D	D15	P	DG16	0.34	0.32	0.06	A, a, i, -, ii, c	SH18
D	D16	P	DG16	0.44	0.40	0.27	A, b, i, -, iii, -	SH19
D	D17	P	DG16	0.29	0.14	0.51	A, c, i, -, i, -	SH18
D	D18	P	DG16	0.35	0.23	0.26	A, a, i, -, i, -	
D	D19	P	DG16	0.28	0.24	0.20	A, a, i, -, i, -	
D	D22	P	DG16	0.28	0.24	0.24	A, a, i, -, i, -	
D	D23	P	DG15-16	0.36	0.32	0.06	A, a, i, -, i, -	SH19
D	D24	P	DG15	0.28	0.20	0.18	A, b, ?, -, i, -	
D	D25	P	DG15	0.21	0.21	0.08	A, b, ?, -, i, -	
D	D150	P	DO17	?	?	?	-, -, -, -, -	消失
D	D151	P	DO17	0.27	0.21	0.16	A, a, 7, -, i, -	
D	D152	P	DO17	0.36	0.34	0.05	A, a, ?, -, i, -	SH23
D	D153	P	DO17	0.21	0.16	0.25	A, a, 7, -, i, -	
D	D154	P	DO17	0.32	0.30	0.10	?, a, ?, ?, ?, ?	SH23
D	D155	P	DO17	0.54	0.40	0.46	A, a, 7, -, iii, -	
D	D156	P	DO17	0.60	0.52	0.40	A, a, 7, -, i, -	SH22
D	D157	P	DO17	0.28	0.20	0.23	A, b, i, -, i, -	
D	D158	P	DO17	0.40	0.40	0.11	A, b, ?, -, i, -	
D	D159	P	DN-DO17	0.40	0.35	0.29	A, a, i, -, i, -	SH23
D	D160	P	DO17	0.45	0.37	0.50	A, a, i, -, i, -	SH22
D	D161	P	DN17	0.59	(0.47)	0.10	A, a, i, -, i, -	
D	D162	P	DN17	0.19	0.18	0.28	A, a, 7, -, i, -	
D	D163	P	DN17	(0.40)	0.53	0.65	A, a, i, -, ii, -	
D	D165	P	DP17	0.28	0.23	0.10	A, a, i, -, i, -	
D	D166	P	DP17	0.24	0.20	0.07	A, a, ?, -, i, -	
D	D167	P	DO-DP17	0.42	0.40	0.19	A, a, i, -, iii, -	
D	D168	P	DP17	0.50	0.31	0.18	A, b, i, -, i, -	
D	D170	P	DP17	0.28	0.24	0.08	A, a, ?, -, i, -	
D	D171	P	DP17	0.40	0.37	0.21	A, a, i, -, i, -	SH23
D	D172	P	DO-DP17	0.29	(0.23)	0.12	A, a, i, -, i, -	
D	D173	P	DO-DP17	0.23	0.26	0.03	A, a, 7, -, i, -	
D	D174	P	DP18	0.34	(0.22)	0.20	A, a, 7, -, iii, -	
D	D175	P	DP18	0.21	0.20	0.15	A, a, 7, -, i, -	
D	D176	P	DP17-18	0.24	0.16	0.23	A, a, ?, -, i, -	
D	D177	P	DJ17	0.38	0.36	0.39	A, a, 7, -, ii, f	SH20
D	D178	P	DP17	0.40	(0.05)	0.33	A, a, ?, ?, ?, ?	
D	D179	P	DP17	0.27	0.25	0.09	A, a, 7, -, i, -	
D	D180	P	DO14	0.94	0.66	0.51	A, a, i, -, ii, a	
D	D182	P	DJ13	0.20	0.16	0.06	?, b, ?, ?, ?, ?	
D	D183	P	DI13	0.16	0.16	0.10	?, a, ?, ?, ?, ?	
D	D184	P	DI13	0.12	0.12	0.05	?, a, ?, ?, ?, ?	
D	D185	P	DI13	0.28	0.26	0.17	?, b, ?, ?, ?, ?	
D	D186	P	DI14	0.14	0.12	0.10	?, a, ?, ?, ?, ?	
D	D26	P	DG15	0.30	0.24	0.29	?, b, ?, ?, ?, ?	SH18
D	D27	P	DG15	0.26	0.24	0.12	A, a, ?, -, i, -	
D	D28	P	DG15	0.26	0.22	0.20	A, a, i, -, iii, -	
D	D29	P	DG15	0.28	(0.15)	0.48	A, b, 7, -, ii, c	SH18
D	D31	P	DG15-16	0.36	0.34	0.41	A, a, i, -, iii, -	SH19
D	D32	P	DG15	0.53	0.40	0.07	A, a, ?, -, i, -	
D	D33	P	DG16	0.19	0.19	0.03	A, a, ?, -, i, -	
D	D34	P	DG16	0.27	(0.20)	0.41	A, b, i, -, ii, f	SH18
D	D35	P	DG-DH16	0.29	0.25	0.10	A, b, i, -, i, -	
D	D36	P	DH16	0.20	0.20	0.09	A, a, ?, -, i, -	
D	D37	P	DH16	0.24	0.20	0.18	A, a, i, -, i, -	
D	D38	P	DH16	0.20	(0.15)	0.13	A, a, i, -, i, -	
D	D39	P	DH16	0.42	0.40	0.38	A, a, i, -, ii, c	
D	D41	P	DH16	0.26	0.20	0.27	A, a, i, -, i, -	
D	D42	P	DH16	0.10	0.09	0.11	A, a, ?, -, i, -	
D	D44	P	DH16	0.11	0.10	0.06	A, a, ?, -, i, -	
D	D45	P	DH15	(0.34)	0.34	0.48	A, a, 7, -, ii, a	SH18

表49 ピット一覧表(8)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
D	D46	P	DH15	0.24	0.24	0.25	A, a, i, -, i, -	
D	D48	P	DH15	0.56	0.35	0.56	A, b, i, -, ii, c	SH18
D	D51	P	DH15-16	0.40	0.37	0.18	A, a, i, -, ii, f	
D	D52	P	DG14	0.16	0.16	0.08	A, a, ?, -, i, -	SH17
D	D53	P	DH14	0.18	0.17	0.14	A, a, ?, -, i, -	
D	D54	P	DH14	0.20	0.20	0.09	A, a, ?, -, i, -	SH17
D	D56	P	DH14	0.53	0.45	0.20	A, a, i, -, ii, a	
D	D57	P	DH14	0.50	0.42	0.27	A, a, i, -, ii, a	
D	D58	P	DH14	0.19	0.19	0.15	A, a, ?, -, i, -	SH17
D	D59	P	DH15	0.13	0.13	0.08	A, a, ?, -, i, -	SH17
D	D62	P	DJ14	0.26	0.25	0.45	A, a, ア, -, i, -	
D	D63	P	DJ14	0.20	0.20	0.33	A, a, i, -, i, -	
D	D64	P	DJ14	0.22	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
D	D66	P	DJ14	0.18	0.18	0.11	A, a, ?, -, i, -	
D	D67	P	DJ14	0.23	0.22	0.06	A, a, ?, -, i, -	
D	D68	P	DJ14	0.37	0.35	0.12	A, a, ?, -, i, -	
D	D69	P	DJ14	0.24	0.23	0.11	A, b, ?, -, i, -	
D	D71	P	DK14	0.34	0.26	0.29	A, b, i, -, iii, -	
D	D73	P	DJ16	0.29	0.27	0.32	A, b, ウ, -, i, -	
D	D74	P	DJ16	0.19	(0.15)	0.06	A, b, i, -, i, -	
D	D77	P	DJ17	0.29	0.25	0.14	A, a, i, -, i, -	
D	D78	P	DJ17	0.41	0.39	0.34	A, b, i, -, ii, c	SH20
D	D81	P	DJ17	0.28	0.18	0.03	A, b, ?, -, i, -	
D	D82	P	DJ17	0.39	0.37	0.41	A, a, i, -, ii, f	SH21
D	D83	P	DJ17	0.40	0.32	0.37	A, a, i, -, ii, c	
D	D84	P	DJ17	0.16	0.16	0.17	A, a, ?, -, i, -	
D	D87	P	DI-DJ17	0.49	0.43	0.87	A, b, ア, -, ii, a	SH20
D	D88	P	DJ17	0.54	0.45	0.50	A, a, ア, -, ii, c	SH21
D	D89	P	DJ17	0.23	0.17	0.12	A, b, i, -, i, -	SH20
D	D91	P	DJ17	0.11	0.11	0.08	A, a, ?, -, i, -	
D	D92	P	DJ17	0.20	0.14	0.09	A, a, ?, -, i, -	
D	D93	P	DJ17	0.24	0.24	0.23	A, ?, ?, -, i, -	
D	D94	P	DJ17	0.23	0.18	0.06	A, a, i, -, i, -	
D	D96	P	DJ17	0.27	0.16	0.12	A, c, i, -, i, -	消失
D	D97	P	DJ17	0.20	0.14	0.12	A, b, ア, -, i, -	消失
D	D99	P	DI16	0.24	0.20	0.22	A, a, i, -, i, -	
D	D104	P	DM13	0.24	(0.16)	0.08	A, a, ?, -, i, -	
D	D107	P	DO15-16	0.65	0.61	0.72	A, a, i, -, ii, a	
D	D108	P	DO15	0.24	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
D	D109	P	DO16	0.71	0.51	0.66	A, c, i, -, ii, a	
D	D116	P	DO16	0.16	0.15	0.27	A, a, i, -, i, -	
D	D117	P	DO16	0.31	0.31	0.24	A, a, i, -, i, -	
D	D118	P	DO16	0.55	0.49	0.31	A, a, ア, -, ii, f	
D	D119	P	DO16	0.25	0.21	0.10	A, b, i, -, i, -	
D	D121	P	DO16	0.50	0.44	0.23	A, a, i, -, iii, -	
D	D122	P	DO-DP16	0.45	0.38	0.35	A, a, i, -, i, -	SH22
D	D124	P	DO16-17	0.27	0.22	0.10	A, a, ア, -, i, -	
D	D125	P	DO16	0.54	0.51	0.31	A, a, i, -, i, -	SH22
D	D126	P	DO16	(0.25)	0.21	0.28	A, a, ア, -, i, -	
D	D127	P	DO16	0.21	0.18	0.27	A, a, i, -, i, -	
D	D128	P	DO16	0.21	0.18	0.15	A, a, i, -, i, -	
D	D129	P	DO16	0.58	0.41	0.21	A, b, i, -, i, -	SH22
D	D131	P	DN-DO17	0.45	0.41	0.28	A, a, i, -, i, -	SH22
D	D132	P	DO17	0.36	0.31	0.14	A, a, ア, -, i, -	
D	D133	P	DO17	0.55	0.50	0.52	A, a, ア, -, ii, b	
D	D136	P	DO17	(0.21)	0.19	0.20	A, a, i, -, i, -	
D	D137	P	DO17	0.37	0.28	0.24	A, a, ア, -, i, -	
D	D138	P	DO17	0.32	0.28	0.12	?, a, ?, ?, ?, ?	消失
D	D139	P	DO17	0.33	0.30	0.29	A, a, i, -, i, -	
D	D141	P	DO17	0.31	0.27	0.39	A, a, i, -, i, -	SH23
D	D142	P	DO17	0.54	0.40	0.33	A, a, ア, -, i, -	
D	D143	P	DO17	0.48	(0.24)	0.17	A, a, i, -, iii, -	
D	D146	P	DO17	0.28	0.24	0.13	A, a, ?, -, i, -	
D	D147	P	DO17	0.44	0.40	0.18	A, a, ?, -, i, -	
D	D148	P	DO17	0.43	0.39	0.59	A, a, i, -, i, -	
D	D149	P	DO17	0.30	0.25	0.16	A, a, i, -, i, -	SH22
D	D187	P	DG14	0.24	0.20	0.13	?, b, ?, ?, ?, ?	SH17
D	D189	P	DJ17	0.19	0.17	0.41	A, a, i, -, i, -	
D	D191	P	DJ16	0.44	0.37	0.56	B, a, ア, -, iii, -	SH20
D	D192	P	DH15	0.28	0.24	0.28	A, b, ア, -, i, -	
D	D195	P	DG16	0.42	0.31	0.39	A, b, i, -, iii, -	SH18
D	D196	P	DG16	0.31	0.24	0.12	A, b, ?, -, i, -	
D	D197	P	DF16	0.19	0.19	0.11	A, a, ?, -, i, -	
D	D198	P	DJ17	(0.48)	0.48	0.49	A, c, ア, -, iii, -	SH20
D	D199	P	DG15	0.24	0.20	0.25	A, a, i, -, i, -	
D	D202	P	DJ17	0.23	0.16	0.02	A, b, ?, -, i, -	
D	D203	P	DJ17	0.09	0.09	0.03	A, a, ?, -, i, -	
D	D204	P	DJ17	0.20	(0.12)	0.26	A, a, i, -, i, -	
D	D205	P	DI16	0.11	0.11	0.09	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
D	D206	P	DH16	0.11	0.11	0.04	A, b, ?, -, i, -	
D	D207	P	DG15-16	0.13	0.12	0.06	A, a, ?, -, i, -	
D	D208	P	DG16	0.11	0.11	0.06	A, a, ?, -, i, -	
D	D209	P	DH17	0.49	0.37	0.20	A, b, i, -, i, -	
D	D210	P	DH17	0.22	0.21	0.09	A, a, i, -, i, -	
D	D213	P	DH15	0.18	0.16	0.20	A, a, i, -, i, -	消失
D	D214	P	DJ17	0.15	0.15	0.09	A, b, ?, -, i, -	
D	D215	P	DJ17	0.28	0.25	0.35	A, a, ア, -, ii, a	SH21
D	D216	P	DJ16	0.44	0.40	0.11	A, c, i, -, i, -	SH20
D	D217	P	DJ16	0.36	0.28	0.10	A, c, i, -, i, -	
D	D218	P	DJ16	0.20	0.19	0.08	A, c, ?, -, i, -	SH20
D	D219	P	DG16	0.15	0.14	0.19	A, a, ?, -, i, -	
D	D220	P	DG17	0.30	(0.20)	0.26	A, a, i, -, i, -	
D	D221	P	DJ17	0.19	0.16	0.42	A, b, i, -, i, -	
D	D222	P	DH16	0.17	0.16	0.10	A, a, ?, -, i, -	
D	D223	P	DH15	0.17	0.14	0.10	A, b, i, -, i, -	消失
D	D224	P	DJ14	0.13	0.13	0.05	A, b, ?, -, i, -	
D	D225	P	DJ14	0.45	0.31	0.23	A, b, ?, -, i, -	
D	D226	P	DJ14	0.18	0.17	0.16	A, b, ?, -, i, -	
D	D227	P	DJ17	0.40	0.20	0.09	A, b, ウ, -, iii, -	
D	D228	P	DI14	0.11	0.10	0.12	A, a, ?, -, i, -	
D	D229	P	DI14	0.17	0.14	0.22	A, b, ?, -, i, -	
D	D230	P	DI14	0.10	0.10	0.12	A, a, ?, -, i, -	
D	D231	P	DJ15	0.26	0.18	0.17	A, a, i, -, i, -	
D	D232	P	DJ17	0.65	0.54	0.42	A, c, i, -, ii, f	
D	D233	P	DJ17	0.41	0.24	0.48	A, a, i, -, iii, -	
D	D302	P	DS16	0.73	0.58	0.45	A, a, ア, -, i, -	SH24
D	D303	P	DS16	0.59	0.48	0.49	A, a, ア, -, i, -	SH24
D	D307	P	DR16	0.21	0.20	0.28	A, a, i, -, i, -	
D	D311	P	DR16	0.70	0.61	0.70	A, a, i, -, i, -	SH24
D	D313	P	DR16	0.46	0.44	0.21	A, a, i, -, iii, -	
D	D315	P	DR16	0.31	0.27	0.15	A, b, i, -, i, -	
D	D316	P	DR16	0.27	(0.17)	0.11	A, a, i, -, i, -	
D	D318	P	DR16	0.62	0.60	0.54	A, a, ア, -, i, -	SH24
D	D322	P	DR17	0.26	0.22	0.15	?, b, ?, ?, ?, ?	
D	D323	P	DR17	0.62	(0.58)	0.63	B, a, i, -, ii, a	SH24
D	D324	P	DR17	0.25	0.24	0.11	A, a, i, -, i, -	
D	D325	P	DR17	0.22	0.38	0.13	A, b, ウ, -, i, -	
D	D326	P	DR17	0.24	0.24	0.27	A, a, ア, -, i, -	SH25
D	D327	P	DR17	0.43	0.28	0.14	A, c, ウ, -, iii, -	
D	D328	P	DR17	0.51	0.50	0.36	A, a, i, -, i, -	SH24
D	D329	P	DR17	0.22	0.14	0.08	A, b, ?, -, i, -	
D	D330	P	DR17	0.24	0.18	0.09	A, a, ?, -, i, -	
D	D337	P	DQ16	(0.50)	(0.20)	?	-, -, -, -	SH24
D	D338	P	DQ16	(0.70)	0.23	0.11	A, c, ア, -, i, -	
D	D341	P	DR16	0.39	0.38	0.06	A, a, i, -, i, -	
D	D342	P	DR16-17	0.30	0.22	0.24	A, b, i, -, i, -	
D	D343	P	DR17	0.31	0.28	0.49	A, a, ア, -, i, -	SH25
D	D344	P	DR18	0.24	0.23	0.23	A, a, ア, -, i, -	SH25
D	D347	P	DQ17	0.21	0.19	0.13	A, a, ア, -, i, -	SH25
D	D348	P	DR17	0.16	0.14	0.09	A, a, i, -, i, -	
D	D349	P	DQ16	0.32	0.18	0.25	A, c, ア, -, i, -	
D	D350	P	DR16	0.17	0.16	0.12	A, a, ア, -, i, -	
D	D351	P	DR18	0.21	0.18	0.17	A, b, ア, -, i, -	
D	D352	P	DQ18	0.34	0.32	0.60	A, a, ア, -, i, -	SH25
D	D353	P	DQ16	(0.20)	0.18	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
D	D361	P	DP17	0.33	0.28	0.28	A, a, ア, -, i, -	
D	D362	P	DP17	0.39	0.35	0.15	A, a, i, -, i, -	SH23
D	D363	P	DP17	(0.24)	0.26	0.34	A, a, ア, -, iii, -	
D	D365	P	DO16	0.39	0.35	0.07	A, a, i, -, i, -	
D	D366	P	DO15	0.33	0.32	0.30	A, a, i, -, iii, -	SH8
D	D367	P	DO15	0.40	0.28	0.30	A, a, i, -, i, -	
D	D368	P	DR16	0.39	0.35	0.19	A, c, ウ, -, i, -	
D	D369	P	DO18	0.27	0.25	0.08	A, a, i, -, i, -	消失
D	D370	P	DO18	0.25	0.24	0.24	A, a, ア, -, i, -	消失
D	D371	P	DP17	0.29	(0.15)	0.38	A, c, ウ, -, i, -	
D	D372	P	DO-DP16	0.60	0.54	0.76	A, c, ア, -, i, -	
D	D373	P	DO17	(0.40)	0.38	0.69	A, a, i, -, i, -	SH23
D	D374	P	DO17	0.25	(0.09)	0.16	A, a, i, -, i, -	
D	D375	P	DO17	0.19	0.17	0.20	A, a, i, -, i, -	
D	D376	P	DO16	0.44	0.44	0.36	A, a, i, -, i, -	
D	D377	P	DO16	0.31	0.21	0.33	A, b, i, -, i, -	
D	D378	P	DO16	(0.64)	0.56	0.58	A, c, ア, -, iii, -	
D	D379	P	DO16	0.21	0.17	0.16	A, a, i, -, i, -	
D	D380	P	DO17	0.20	0.19	0.12	A, a, i, -, i, -	SH23
D	D381	P	DN-DO17	(0.20)	0.19	0.45	A, b, ア, -, i, -	
D	D382	P	DN-DO17	0.33	(0.16)	0.20	A, a, i, -, i, -	
D	D383	P	DN17	0.27	(0.20)	0.21	A, a, i, -, i, -	
D	D384							

表50 ピット一覧表(9)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
D	D385	P	DO17	0.35	0.31	0.19	A, a, ア, -, i, -	SH23
D	D386	P	DO16	0.54	(0.22)	0.16	A, c, イ, -, i, -	
D	D387	P	DO16	0.21	0.20	0.15	A, a, イ, -, i, -	
D	D388	P	DP16	0.38	0.25	0.44	A, a, ア, -, i, -	
D	D389	P	DO16	0.44	0.36	0.25	?, b, ?, ?, ?, ?	
D	D390	P	DO16	0.40	0.36	0.42	?, b, ?, ?, ?, ?	
D	D391	P	DO16	0.52	0.24	0.17	A, b, イ, -, i, -	
D	D392	P	DO16	0.37	0.26	0.44	A, b, イ, -, ii, f	
D	D393	P	DO16	0.53	0.38	0.13	A, b, イ, -, i, -	
D	D408	P	EE20	0.20	0.20	0.07	A, a, ?, -, i, -	
D	D412	P	EE19	0.32	0.28	0.13	A, a, イ, -, i, -	SH26
D	D413	P	EE19	0.33	0.27	0.13	C, a, ?, -, i, -	
D	D414	P	EE19	0.50	0.27	0.09	C, b, ?, -, i, -	
D	D418	P	EF19	0.26	0.24	0.20	A, a, ア, -, i, -	SH26
D	D423	P	EF18	0.35	0.22	0.05	C, a, ?, -, i, -	
D	D424	P	EF18	0.21	0.17	0.09	A, a, イ, -, i, -	
D	D426	P	EF18	0.20	0.17	0.14	A, b, イ, -, i, -	
D	D427	P	EF18	0.29	0.20	0.12	A, b, ウ, -, i, -	SH26
D	D431	P	EF18	0.26	0.24	0.23	A, a, イ, -, i, -	SH26
D	D434	P	EE18	0.18	0.14	0.21	A, a, ?, -, i, -	
D	D436	P	EE17	0.28	0.22	0.06	A, b, ?, -, i, -	SH27
D	D437	P	EE17	0.38	0.31	0.07	A, b, ?, -, i, -	SH27
D	D438	P	EE17	0.32	0.28	0.21	A, a, イ, -, i, -	SH27
D	D439	P	EE17	0.23	0.23	0.06	A, b, ?, -, i, -	
D	D444	P	EF17	0.22	0.22	0.09	A, b, ?, -, i, -	SA16
D	D445	P	EE16	0.23	0.23	0.11	A, ?, ?, -, i, -	
D	D447	P	EF17	0.39	0.24	0.09	A, c, ウ, II, i, -	SA16
D	D448	P	EE19	0.21	0.20	0.06	A, b, ?, -, i, -	
D	D449	P	EE17	0.46	0.35	0.19	A, b, イ, -, i, -	
D	D451	P	EC20	0.24	0.24	0.12	A, a, イ, -, iii, -	
D	D452	P	EE17	0.45	0.28	0.17	A, a, ウ, II, i, -	消失
D	D453	P	EF19	0.19	(0.12)	0.12	A, a, イ, -, i, -	
D	D454	P	EE16	0.42	0.31	0.20	A, a, イ, -, i, -	SH27
D	D455	P	ED19	0.18	0.15	0.06	A, b, ?, -, i, -	
D	D456	P	ED19	0.21	0.17	0.06	C, a, ?, -, i, -	
D	D457	P	EE19	0.21	0.21	0.07	A, a, ?, -, i, -	SH26
D	D458	P	ED20	0.48	0.40	0.22	A, b, ア, -, iii, -	
D	D462	P	EC17	?	?	0.90	A, -, ア, -, i, -	消失
D	D466	P	EE-EF16	1.09	(0.48)	0.09	A, a, ?, II, i, -	消失
D	D467	P	EE18	0.44	0.26	0.04	A, a, イ, -, i, -	
D	D468	P	EB20	0.21	0.21	0.13	A, a, ?, -, i, -	
D	D469	P	EE16	0.38	(0.24)	0.39	A, a, イ, -, i, -	
D	D471	P	EF21	0.13	0.11	0.15	A, a, ?, -, i, -	
D	D473	P	EF17	0.18	0.16	0.12	A, a, イ, -, i, -	
D	D474	P	EF18	0.12	0.12	0.08	A, a, ?, -, i, -	SA16
D	D475	P	EF19	0.24	0.24	0.05	A, b, ?, -, i, -	
D	D477	P	EF16	0.31	(0.08)	0.22	A, a, イ, -, i, -	消失
D	D478	P	EF18	0.19	0.13	0.14	C, a, ?, -, i, -	
D	D479	P	ED17	0.15	0.15	0.06	C, a, ?, -, i, -	
D	D480	P	ED17	0.17	0.16	0.10	A, a, ?, -, i, -	
D	D481	P	ED17	0.18	0.17	0.10	C, a, ?, -, i, -	
D	D482	P	ED17	0.15	0.15	0.11	A, a, ?, -, i, -	
D	D483	P	ED17	0.17	0.16	0.12	C, a, ?, -, i, -	
D	D484	P	ED18	0.17	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -	
D	D485	P	EE18	0.20	0.20	0.17	A, a, イ, -, i, -	SH26
D	D486	P	EC20	0.40	(0.30)	0.32	A, a, イ, -, i, -	
D	D487	P	EC20	0.15	0.15	0.12	A, a, ?, -, i, -	
E	E1	P	FC19	0.31	(0.28)	0.06	A, a, イ, -, i, -	
E	E2	P	FC19	0.37	0.33	0.14	A, a, イ, -, i, -	SH36
E	E3	P	FC19	0.37	0.25	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E4	P	FC19	0.44	0.38	0.30	A, a, イ, -, iii, -	SH36
E	E5	P	FC19	0.18	0.15	0.16	A, a, ?, -, i, -	
E	E6	P	FC19	0.25	0.22	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E7	P	FC19	0.44	0.39	0.27	A, a, イ, -, i, -	SH36
E	E12	P	FB19	0.26	0.23	0.28	A, a, イ, -, i, -	
E	E13	P	FB19	0.26	0.20	0.20	A, b, ウ, -, i, -	
E	E14	P	FB19	(0.55)	(0.18)	0.20	A, a, ウ, -, iii, -	
E	E15	P	FB19	0.36	0.27	0.09	A, a, イ, -, i, -	
E	E16	P	FB19	0.53	0.40	0.09	A, a, イ, -, i, -	SH36
E	E18	P	FB19	0.35	0.30	0.17	A, c, ?, -, iii, -	
E	E21	P	FB20	0.24	0.22	0.22	A?, a, イ?, ?, i?, ?	
E	E22	P	FB19	0.24	0.24	0.21	A?, a, イ?, ?, i?, ?	
E	E23	P	FB20	0.25	0.24	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E24	P	FB20	0.28	0.27	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E28	P	FB20	0.21	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E29	P	FB20	0.40	0.33	0.35	A, b, イ, -, iii, -	
E	E33	P	FA19	0.22	0.21	0.13	C, a, ?, -, i, -	攪乱

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E35	P	FA19	0.25	0.23	0.20	A, a, ア, II, i, -	
E	E36	P	FA-FB19	0.25	0.18	0.07	A, b, ?, -, i, -	
E	E37	P	FA19	0.15	0.15	0.03	A, b, ?, -, i, -	
E	E38	P	FA19	0.55	0.34	0.35	A, b, イ, -, i, -	
E	E39	P	FA19	0.12	0.11	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E41	P	FA19	0.55	0.31	0.54	A, c, イ, -, ii, c	
E	E42	P	FA19	0.34	0.26	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E43	P	FA19	0.39	0.25	0.24	A, a, イ, -, iii, -	
E	E44	P	FA19	0.25	0.23	0.31	A, a, イ, -, iii, -	
E	E46	P	FA19	0.33	0.30	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E47	P	FA19	0.28	0.22	0.04	A, a, ?, -, i, -	
E	E48	P	FA20	0.48	0.32	0.44	A, b, ウ, -, i, -	
E	E49	P	FA20	0.19	0.14	0.03	A, a, ?, -, i, -	
E	E51	P	FA20	0.27	0.24	0.36	A, a, ア, -, i, -	
E	E52	P	FA20	0.38	0.38	0.45	A, a, イ, -, ii, a	
E	E54	P	ET19	0.60	0.33	0.28	A, b, イ, -, i, -	
E	E58	P	ET19	0.35	0.34	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E62	P	ET18-19	0.40	0.24	0.24	A, b, イ, -, iii, -	
E	E63	P	ET18	0.42	0.30	0.24	A, b, イ, -, iii, -	
E	E64	P	ES-ET19	0.36	0.32	0.37	A, a, ア, -, iii, -	
E	E67	P	ET19	0.43	0.37	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E68	P	ET19	0.33	0.26	0.04	A, b, ?, -, i, -	
E	E69	P	ET20	0.48	0.45	0.43	A, a, イ, -, iii, -	
E	E71	P	ET20	0.18	0.15	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E73	P	ET20	0.44	0.32	0.35	A, c, ウ, -, iii, -	
E	E74	P	ET20	0.33	0.26	0.14	A, a, ?, -, i, -	
E	E76	P	FA20	0.39	0.32	0.53	A, a, イ, -, i, -	
E	E77	P	FA20	0.22	0.17	0.11	A, b, ?, -, i, -	
E	E78	P	ET20	0.49	0.34	0.52	A, b, イ, -, ii, a	SH35
E	E82	P	ES19	0.32	0.29	0.30	A, a, ウ, -, iii, -	
E	E83	P	ES19	0.15	0.14	0.14	A, a, ?, -, i, -	SH33
E	E84	P	ES19	0.20	0.19	0.14	A, a, ?, -, i, -	
E	E86	P	ES19	0.40	0.28	0.60	A, b, ウ, -, iii, -	SA19
E	E88	P	ES19	0.35	0.33	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E89	P	ES19	0.45	0.33	0.07	A, b, ?, -, i, -	
E	E91	P	ER18	0.40	0.35	0.07	A, b, ?, -, i, -	
E	E92	P	ES19	0.29	0.24	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E93	P	ES19	0.32	0.27	0.32	A, a, イ, -, iii, -	
E	E94	P	ES19	0.48	0.40	0.53	A, a, ア, -, iii, -	
E	E96	P	ES19	0.28	0.24	0.23	A, a, イ, -, i, -	
E	E98	P	ES19	0.33	0.24	0.07	A, b, ?, -, i, -	SH33
E	E99	P	ES19	0.28	0.22	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E102	P	ES19	0.32	0.28	0.41	A, a, イ, -, i, -	
E	E103	P	ES19	0.63	0.44	0.25	A, b, イ, -, i, -	SH33
E	E104	P	ES20	0.33	0.31	0.12	A, b, ?, -, i, -	
E	E106	P	ES20	0.48	0.47	0.29	A, a, イ, -, i, -	
E	E107	P	ES20	0.24	0.22	0.07	A, a, ?, -, i, -	
E	E108	P	ES20	0.48	0.24	0.12	A, b, イ, -, iii, -	
E	E109	P	ES20	0.36	0.31	0.13	A, a, ?, -, i, -	
E	E112	P	ES20	0.31	0.28	0.07	A, a, ?, -, i, -	
E	E113	P	ET20	0.45	0.37	0.17	A, a, ウ, -, iii, -	
E	E114	P	ET20	0.32	0.29	0.36	A, a, イ, -, i, -	SH35
E	E116	P	ES20	0.16	0.16	0.08	A, b, ?, -, i, -	
E	E117	P	ES20	0.17	0.14	0.05	A, a, ?, -, i, -	
E	E119	P	ES20	0.32	0.32	0.46	A, a, ア, -, ii, -	
E	E120	P	ER19	0.29	0.27	0.13	A, a, ?, -, i, -	
E	E121	P	ER19	0.25	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	SH33
E	E122	P	ER19	(0.28)	0.26	0.16	A, a, イ, -, iii, -	
E	E123	P	ER19	0.28	0.29	0.41	A, a, イ, -, iii, -	
E	E124	P	ER19	0.32	0.24	0.33	A, b, イ, -, iii, -	SA19
E	E125	P	ER19	0.25	0.21	0.12	A, a, ?, -, iii, -	
E	E126	P	ER19	0.47	0.44	0.44	A, a, イ, -, iii, -	
E	E127	P	ER19	(0.32)	0.31	0.26	A, b, イ, -, iii, -	
E	E128	P	ER19	0.48	0.44	0.46	A, c, イ, -, ii, a	SH33
E	E129	P	ER18	0.17	0.15	0.09	A, a, ?, -, i, -	
E	E130	P	ER19	0.19	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	SA19
E	E131	P	ER19	0.18	0.16	0.07	A, a, ?, -, i, -	
E	E132	P	ER19	0.22	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E133	P	ER19	0.30	0.22	0.23	A, a, ?, -, i, -	SA19
E	E134	P	ER19	0.30	0.20	0.15	A, b, ?, -, i, -	
E	E135	P	EQ19	0.43	0.40	0.20	A, a, イ, -, iii, -	
E	E136	P	EQ19	0.40	0.32	0.33	A, c, イ, -, iii, -	
E	E137	P	EQ18	0.38	0.33	0.12	A, a, ?, -, i, -	
E	E138	P	EQ-ER18	0.20	0.18	0.05	A, b, ?, -, i, -	
E	E141	P	ER18	0.25	0.23	0.17	A, a, ?, -, i, -	
E	E142	P	ER19	0.26	(0.00)	0.00	A, b, ?, -, i, -	
E	E143	P	ET19	0.44	0.29	0.09	A, b, ?, -, i, -	
E	E144	P	FC19	0.46	0.28	0.09	A, b, ?, -, i, -	
E	E145	P	FC19	0.11	0.11	0.10	A, a, ?, -, i, -	

表51 ピット一覧表(10)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E147	P	FC20	0.28	0.26	0.06	A, a, ?, -, i, -	
E	E148	P	FB20	0.32	0.30	0.29	A, a, i, -, iii, -	
E	E149	P	FB20	0.17	0.17	0.10	A, b, ?, -, i, -	
E	E151	P	FB21	0.27	0.26	0.26	A, a, i, -, i, -	
E	E152	P	FB21	0.23	(0.18)	0.23	A, a, i, -, i, -	
E	E153	P	FB21	0.18	0.17	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E155	P	FB21	0.20	0.18	0.05	A, a, ?, -, i, -	
E	E156	P	FB21	0.20	0.17	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E157	P	FB21	0.25	0.20	0.17	A, b, ?, -, i, -	
E	E163	P	FA21	0.18	0.17	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E164	P	FA21	(0.20)	0.20	0.10	A, a, 7, -, i, -	
E	E166	P	ET21	0.54	0.53	0.32	A, a, i, -, ii, a	
E	E167	P	ET21	0.51	0.30	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E168	P	ET21	0.37	0.33	0.36	A, a, i, -, ii, a	SH35
E	E169	P	ET21	0.22	0.20	0.19	A, a, i, -, i, -	
E	E174	P	FA22	0.28	0.24	0.16	A?, a, i, -, i, -	
E	E175	P	FA22	0.20	0.19	0.07	A, a, ?, -, i, -	
E	E180	P	FA22-23	0.36	0.34	0.06	A, a, ?, -, i, -	
E	E182	P	FA23	0.27	0.24	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E183	P	FA23	0.22	0.22	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E184	P	FB22	0.26	0.24	0.09	A, c, ?, -, i, -	
E	E187	P	FB23	0.36	0.34	0.07	A, a, ?, -, i, -	
E	E188	P	FB23	0.20	0.20	0.09	A, a, ?, -, i, -	
E	E191	P	FA23	0.35	0.35	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E192	P	FA24	0.24	0.24	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E195	P	FA23	0.31	0.27	0.06	A, b, ?, -, i, -	
E	E196	P	FA23	0.26	0.22	0.07	A, a, ?, -, i, -	
E	E203	P	ET23	0.24	0.14	0.07	A, b, ?, -, i, -	
E	E204	P	ET23	0.26	0.24	0.12	A, a, i, -, i, -	
E	E207	P	ET23	0.21	0.20	0.12	A, a, i, -, i, -	
E	E218	P	ES23	0.40	0.36	0.09	?, a, ?, ?, ?, ?	
E	E221	P	ER23	0.22	0.21	0.12	A, a, ?, -, i, -	
E	E223	P	ER22	0.35	0.30	0.11	A, b, ?, -, i, -	
E	E224	P	ES22	0.25	0.24	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E227	P	ES22	0.32	0.24	0.44	A, b, i, -, i, -	
E	E228	P	ES22	0.18	0.16	0.13	A, a, i, -, i, -	
E	E233	P	ET22	0.42	0.32	0.17	A, a, ?, -, i, -	
E	E234	P	ET22	0.25	0.20	0.09	A, a, ?, -, i, -	
E	E235	P	ET22	0.20	0.19	0.06	A, a, ?, -, i, -	
E	E236	P	ET21	0.28	0.24	0.17	A, a, i, -, i, -	
E	E237	P	ET22	0.62	0.52	0.29	A, b, i, -, i, -	
E	E240	P	ET22	0.32	0.32	0.41	A, a, i, -, iii, -	
E	E244	P	ES21	0.48	0.47	0.09	A, a, ?, -, i, -	
E	E248	P	ES21	0.34	0.32	0.66	B, a, i, -, ii, c	
E	E249	P	ET21	0.38	0.38	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E251	P	ES21	0.21	0.20	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E254	P	FA21	0.38	0.32	0.23	A, c, i, -, i, -	SH35
E	E255	P	FA21	0.42	0.35	0.45	A, a, i, -, ii, a	SH35
E	E256	P	FB19	(0.57)	0.37	0.24	A, a, i, -, iii, -	SH36
E	E258	P	FB19	0.24	0.24	0.23	A, a, 7, -, i, -	
E	E259	P	FB19	0.19	0.19	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E260	P	FA20	0.40	0.30	0.18	?, b, ?, ?, ?, ?	
E	E261	P	FB19	0.11	0.11	0.05	C?, a, ?, -, i, -	
E	E262	P	FB19	0.28	0.27	0.10	A, b, ?, -, i, -	
E	E263	P	FB19	0.20	0.20	0.14	A, a, ?, -, i, -	
E	E264	P	FB19	0.19	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E265	P	FA19	0.24	0.19	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E267	P	FA19	(0.45)	0.32	0.10	A, b, ウ, -, i, -	
E	E268	P	FA19	0.24	0.24	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E269	P	FA19	0.65	0.26	0.13	A, b, i, -, i, -	
E	E270	P	FA19	0.24	0.21	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E273	P	FA19	0.20	0.19	0.06	A, a, ?, -, i, -	
E	E274	P	ET19	0.25	0.25	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E275	P	ET19	0.45	0.24	0.08	A, c, i, -, i, -	
E	E282	P	FA20	0.35	0.33	0.32	A, a, i, -, i, -	SH35
E	E283	P	FA20	0.28	0.23	0.27	A, a, i, -, i, -	
E	E284	P	ET19-20	0.33	0.21	0.10	A, a, i, -, i, -	
E	E285	P	ET20	0.56	(0.27)	0.08	A, a, i, -, i, -	
E	E286	P	FA20	0.21	0.21	0.09	A, b, ウ, -, i, -	
E	E287	P	FA20	0.24	0.24	0.12	A, a, ?, -, i, -	
E	E288	P	FB20	0.35	(0.23)	(0.13)	A, a, i, -, iii, -	
E	E289	P	FB20	0.21	0.22	0.10	A, a, i, -, i, -	
E	E291	P	FA19-20	0.28	0.27	0.21	A, a, i, -, iii, -	
E	E293	P	FB19	0.30	0.29	0.15	A, a, ?, -, i, -	
E	E294	P	FB20	0.32	0.30	0.06	A, a, ?, -, i, -	
E	E295	P	FB20	(0.35)	(0.17)	(0.08)	A, a, i, -, i, -	
E	E296	P	FB20	0.22	0.21	0.29	A, a, 7, -, i, -	
E	E297	P	FB20	0.36	0.35	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E298	P	FB21	0.23	0.20	0.08	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E303	P	ER18	0.27	0.26	0.12	A, a, ?, -, i, -	
E	E306	P	ES19	0.30	0.27	0.33	A, a, i, -, iii, -	SA19
E	E307	P	ES19	0.22	0.20	0.32	A, a, i, -, i, -	
E	E308	P	ES19	0.18	0.15	0.15	A, a, ?, -, i, -	
E	E309	P	ES19	0.27	0.25	0.15	A, a, ?, -, i, -	SA19
E	E310	P	ES18	0.25	0.23	0.13	A, a, ?, -, i, -	
E	E311	P	ES20	0.35	0.30	0.16	A, a, ?, -, i, -	
E	E312	P	ES20	0.26	0.23	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E314	P	ES19	0.40	0.36	0.21	A, a, i, -, iii, -	SH33
E	E315	P	FA20	0.24	0.24	0.14	A, a, ?, -, i, -	
E	E316	P	FA20	0.31	0.30	0.15	A, a, i, -, i, -	
E	E317	P	ES23	0.60	0.36	0.17	A, b, i, -, iii, -	
E	E318	P	ES22	0.51	0.33	0.04	A, a, i, -, i, -	
E	E319	P	FC19	(0.26)	(0.09)	0.05	A, b, i, -, i, -	
E	E321	P	ES22	0.30	0.30	0.06	A, a, ?, -, i, -	
E	E325	P	ET19	(0.23)	(0.31)	0.11	A, b, i, -, i, -	
E	E326	P	ER18	0.41	0.38	0.12	A, a, ウ, -, i, -	
E	E327	P	FB20	0.27	0.25	0.19	A, a, i, -, iii, -	
E	E328	P	ET19	(0.26)	(0.15)	0.33	A, a, 7, -, i, -	
E	E329	P	FB19	(0.33)	(0.07)	0.24	A, a, ウ, -, i, -	
E	E330	P	FA20	0.48	0.42	0.24	A, a, 7, -, i, -	
E	E332	P	FA20	0.18	0.16	0.06	C, a, ?, -, i, -	
E	E333	P	FB20-21	0.30	0.18	0.04	C, b, ?, -, i, -	
E	E334	P	ES19	0.64	0.48	0.45	A, b, i, -, iii, -	
E	E335	P	FB20	(0.25)	(0.12)	(0.13)	A, a, i, -, i, -	
E	E336	P	FB20	0.23	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E339	P	ES20	0.27	0.24	0.43	A, a, i, -, i, -	
E	E340	P	FB20	0.28	0.12	0.49	A, a, i, -, i, -	
E	E341	P	ES21	0.39	0.31	0.28	A, a, 7, -, iii, -	
E	E342	P	FB21	0.28	0.28	0.38	A, a, i, -, i, -	
E	E343	P	ET20	0.18	0.15	0.04	A, c, ?, -, i, -	
E	E344	P	FA20	0.47	0.41	0.13	A, a, ?, -, i, -	
E	E345	P	FA20	0.20	0.16	0.09	A, a, i, -, i, -	
E	E346	P	ET19	(0.27)	(0.12)	0.45	A, a, ウ, -, iii, -	
E	E347	P	ET20	0.26	0.20	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E349	P	ET18	0.39	(0.22)	0.15	A, b, ウ, -, i, -	
E	E350	P	ET-FA18	0.40	(0.18)	0.29	A, a, i, -, i, -	
E	E351	P	ET21	0.38	0.32	0.50	A, a, i, -, ii, a	SH35
E	E352	P	ET21	0.43	0.40	0.25	A, a, i, -, i, -	
E	E353	P	ET21	0.20	0.17	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E354	P	ET20	0.27	0.22	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E355	P	ES20	0.84	0.45	0.19	A, b, i, -, iii, -	
E	E356	P	ES20	0.18	0.18	0.06	A, a, ?, -, i, -	
E	E357	P	FA21	(0.35)	(0.20)	0.18	A, a, i, -, i, -	
E	E358	P	ES19	0.21	0.21	0.05	A, a, ?, -, i, -	
E	E359	P	ER18	0.20	0.19	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E360	P	FB21	0.21	0.14	0.04	C, a, ?, -, i, -	
E	E361	P	FA21	0.22	0.18	0.10	A, a, ウ, -, i, -	
E	E362	P	FA21	0.15	0.15	0.08	A, b, i, -, i, -	
E	E364	P	FB20	0.27	0.24	0.21	A, a, ウ, -, i, -	
E	E365	P	FB20	0.15	0.13	0.09	A, a, i, -, i, -	
E	E366	P	ET18	0.21	0.20	0.15	A, b, 7, -, i, -	
E	E367	P	ET20	0.15	0.15	0.21	C, b, ?, -, i, -	
E	E368	P	ET21	0.33	0.21	0.09	A, b, ウ, -, i, -	
E	E369	P	ES21	0.27	0.27	0.10	C, b, ?, -, i, -	
E	E370	P	ES21	0.52	(0.43)	0.17	A, a, i, -, i, -	
E	E371	P	ES20	0.25	0.25	0.11	A, a, ?, -, i, -	
E	E372	P	ET20	0.20	0.20	0.15	A, a, i, -, i, -	
E	E373	P	ES20	0.30	0.28	0.09	C, a, ?, -, i, -	
E	E374	P	ES20	0.16	0.14	0.12	A, a, ?, -, i, -	
E	E375	P	ES20	0.20	0.14	0.05	A, a, ?, -, i, -	
E	E376	P	ES20	0.14	0.14	0.05	A, a, ?, -, i, -	
E	E377	P	ES20	(0.29)	0.28	0.11	A, a, i, -, iii, -	
E	E378	P	ES20	0.25	0.24	0.10	A, a, i, -, iii, -	
E	E380	P	FA22	0.33	0.30	0.11	A, a, i, -, i, -	
E	E381	P	FA22	0.36	0.32	0.16	A, a, i, -, i, -	
E	E382	P	ET18	0.28	0.21	0.13	A, b, ?, -, i, -	
E	E384	P	FC20	0.37	0.31	0.02	A, c, ウ, II, i, -	
E	E386	P	FC20	0.18	0.17	0.08	C, a, ?, -, i, -	
E	E387	P	FC19	0.34	0.28	0.11	C, b, ?, -, i, -	
E	E388	P	FC19	0.13	0.13	0.09	A, a, ?, -, i, -	
E	E389	P	FB20	0.20	0.20	0.06	C, a, ?, -, i, -	
E	E390	P	FA21	0.13	0.13	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E391	P	ET20	0.19	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E392	P	ET20	0.22	0.16	0.10	A, a, ?, -, i, -	
E	E393	P	ET21	0.17	0.17	0.05	C, a, ?, -, i, -	
E	E394	P	ET19	0.16	0.16	0.08	A, a, ?, -, i, -	
E	E395	P	ER18-19	0.62	0.37	0.10	A, b, ?, -, i, -	
E	E396	P	ER-ES19	0.14	0.14	0.09	C, a, ?, -, i, -	

表52 ピット一覧表(1)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E397	P	FA21	0.35	0.28	0.15	A, b, ?, -, i, -	
E	E398	P	FB20	0.47	0.35	0.09	A, b, ウ, -, i, -	
E	E399	P	ES22	0.23	0.22	0.06	A, b, ?, -, i, -	
E	E401	P	EN22	0.30	0.25	0.13	A?, b, i?, ?, i?, ?	
E	E403	P	EN22	0.26	0.24	0.10	A, a, i, -, i, -	
E	E404	P	EN22	0.25	0.25	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
E	E405	P	EM22	(0.25)	(0.10)	0.33	A, a, ウ, -, iii, -	
E	E406	P	EM22	0.17	(0.08)	0.24	A, b, i, -, i, -	
E	E407	P	EM22	0.35	0.28	0.28	A, a, i, -, i, -	
E	E408	P	EM22	0.25	0.24	0.19	A, a, i, -, i, -	
E	E411	P	EM21-22	0.32	0.28	0.36	A, a, ア, -, i, -	
E	E412	P	EM21-22	(0.29)	0.35	0.36	A, a, i, -, i, -	
E	E414	P	EL22	0.21	0.20	0.20	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E415	P	EL22	0.19	0.18	0.17	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E416	P	EL22	0.48	0.43	0.32	A, a, i, -, i, -	
E	E417	P	EL22	0.34	(0.26)	0.40	A, a, i, -, i, -	
E	E419	P	EJ21	0.35	0.22	0.36	A, a, i, -, ii, c	
E	E423	P	EK21	0.38	0.35	0.28	A, a, ア, -, iii, -	SH29
E	E428	P	EK21	0.37	0.33	0.30	A, a, i, -, i, -	
E	E429	P	EK21	0.31	0.26	0.15	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E430	P	EK20-21	0.35	0.30	0.33	A, a, i, -, i, -	
E	E431	P	EK21	0.20	0.15	0.10	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E432	P	EK21	0.41	0.40	0.40	A, a, i, -, i, -	SH29
E	E433	P	EK21	0.25	(0.22)	0.18	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E434	P	EK21	0.25	0.25	0.11	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E435	P	EK21	0.33	0.32	0.10	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E436	P	EK21	0.27	0.25	0.11	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E437	P	EK21	0.30	0.26	0.09	A?, a, ?, -, i?, ?	
E	E438	P	EK21	0.24	0.24	0.25	A, a, i, -, i, -	
E	E439	P	EK21	0.32	0.26	0.09	?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E440	P	EK21	0.22	0.18	0.09	A, a, i, -, i, -	
E	E441	P	EK21	0.57	(0.25)	0.09	A, a, ウ, -, i, -	
E	E442	P	EK21	0.40	0.35	0.06	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E443	P	EK21	0.35	0.32	0.13	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E444	P	EL21	0.31	0.31	0.14	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E445	P	EL21	0.20	0.20	0.07	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E446	P	EL21	0.49	0.47	0.43	A, a, i, -, i, -	
E	E447	P	EL21	0.26	0.21	0.10	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E448	P	EL21	0.28	0.24	0.37	A, a, ア, -, i, -	
E	E449	P	EL21	0.35	0.30	0.14	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E450	P	EL21	0.21	0.20	0.17	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E451	P	EL21	0.43	0.37	0.12	A, a, ?, ?, i?, ?	
E	E452	P	EL21	0.32	0.23	0.48	A, a, ア, -, i, -	
E	E453	P	EL21	0.32	0.28	0.74	A, b, ア, -, i, -	
E	E454	P	EL21	0.38	0.35	0.14	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E455	P	EL21	0.26	0.25	0.15	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E456	P	EL21	0.31	0.31	0.22	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E457	P	EM21	0.58	0.32	0.20	A?, b, ?, ?, i?, ?	
E	E458	P	EM21	0.25	0.24	0.41	A, a, ア, -, i, -	
E	E460	P	EM21	0.22	0.31	0.09	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E461	P	EM21	0.36	(0.23)	0.22	A, a, i, -, i, -	
E	E462	P	EM21	0.37	0.35	0.33	A, c, i, -, i, -	
E	E463	P	EM21	0.25	0.20	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E464	P	EM21	0.25	0.22	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E465	P	EN21	0.30	0.26	0.40	A, a, ア, -, i, -	
E	E467	P	EN21	0.31	0.30	0.10	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E470	P	EL21	0.33	0.25	0.09	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E471	P	EN20	0.30	0.29	0.46	A, a, i, -, i, -	
E	E472	P	EN20	(0.30)	0.23	0.18	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E475	P	EN20	0.34	0.26	0.21	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E476	P	EN20	0.38	0.33	0.21	?, c, ?, ?, ?	
E	E477	P	EN20	0.36	0.26	0.17	?, a, ?, ?, ?	
E	E479	P	EN20	0.26	0.22	0.30	A, a, i, -, i, -	
E	E480	P	EN20	0.30	(0.18)	0.23	A, a, ア, -, i, -	
E	E481	P	EN20	0.24	0.22	0.18	A?, a, i?, ?, ii?, a?	
E	E482	P	EN20	?	?	?	A?, c, ?, ?, i?, ?	
E	E483	P	EN20	?	?	0.18	A?, c, ?, ?, i?, ?	
E	E484	P	EN20	0.30	0.26	0.19	A?, a, ウ?, ?, iii?, ?	
E	E485	P	EN20	0.30	0.26	0.28	A, a, ア, -, i, -	
E	E486	P	EN20	0.31	0.29	0.29	A, a, i, -, i, -	
E	E487	P	EN20	0.35	(0.30)	0.38	A, a, ア, -, i, -	
E	E488	P	EN20	0.30	0.25	0.23	A, a, i, -, i, -	
E	E489	P	EN20	(0.24)	0.29	0.35	A, a, ア, -, i, -	
E	E491	P	EN20	0.32	0.36	0.13	A, a, ?, ?, i?, ?	
E	E494	P	EN20	0.21	(0.15)	0.10	?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E495	P	EN20	0.22	0.20	0.11	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E496	P	EN20	0.35	0.24	0.12	A?, b, ?, ?, i?, ?	
E	E497	P	EN20	0.28	0.26	0.11	A?, b, ?, ?, i?, ?	SH31
E	E498	P	EN20	0.34	0.32	0.26	A, a, i, -, i, -	
E	E499	P	EN20	(0.23)	0.30	0.24	A, a, i, -, i, -	
E	E502	P	EM20	0.28	0.23	0.14	A, c, ウ, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E503	P	EM20	0.32	0.31	0.32	A, b, i, -, i, -	
E	E504	P	EM20	(0.24)	0.27	0.31	A, c, i, -, i, -	
E	E506	P	EM20	0.35	0.32	0.56	A, a, ア, -, i, -	SH30
E	E507	P	EM19-20	(0.28)	0.28	-	A?, b, ?, ?, i?, ?	
E	E508	P	EM20	0.44	0.31	0.12	A, b, ア, -, i, -	
E	E509	P	EM20	0.44	0.24	0.32	A, b, i, -, iii, -	SH31
E	E510	P	EM20	0.25	0.20	0.06	A?, a, i?, ?, i?, ?	
E	E511	P	EM20	0.30	0.21	0.23	A, a, ア, -, i, -	SH37
E	E512	P	EM19-20	0.54	(0.28)	0.33	A, a, i, -, i, -	SH31
E	E513	P	EM20	(0.25)	0.31	0.26	A?, b, i, -, iii, -	
E	E514	P	EM20	0.35	0.32	0.22	B, a, i, -, iii, -	
E	E515	P	EM20	0.15	0.14	0.08	C?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E516	P	EM20	0.20	0.20	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E517	P	EM20	0.24	0.20	0.05	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E518	P	EM20	0.40	0.22	0.16	A?, a, ?, ?, i?, ?	SH37
E	E519	P	EM20	0.43	0.39	0.72	A, a, i, -, i, -	SH30
E	E520	P	EM20	0.44	0.39	0.10	?, b, ?, ?, ?, ?	
E	E521	P	EM20	0.55	0.44	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E522	P	EM20	0.49	(0.40)	0.56	A, a, i, -, i, -	SH30
E	E523	P	EM20	0.29	0.27	0.41	A, a, i, -, i, -	SH37
E	E524	P	EM19	0.46	0.41	0.32	A, a, i, -, ii, a	SH30
E	E525	P	EL-EM19	0.30	0.25	0.27	A, a, ア, -, i, -	
E	E526	P	EL-EM19	0.30	0.29	0.58	A, a, i, -, i, -	SH37
E	E527	P	EL19	0.21	0.20	0.33	C?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E528	P	EL19	0.37	0.35	0.39	A, a, ア, -, i, -	
E	E529	P	EL19	0.35	0.15	0.23	A, a, i, -, i, -	SH28
E	E530	P	EL19	0.35	0.30	0.10	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E531	P	EL19	0.25	0.20	0.28	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E532	P	EM19	0.36	0.26	0.42	A, a, ウ, -, i, -	SH30
E	E533	P	EL20	0.21	0.20	0.43	A, a, i, -, i, -	
E	E534	P	EL20	0.19	(0.15)	0.12	A, a, ウ, -, i, -	
E	E535	P	EL20	0.39	0.34	0.34	A, a, i, -, i, -	
E	E536	P	EL20	0.20	0.19	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E537	P	EL20	0.18	0.15	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E538	P	EL20	0.17	0.15	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E539	P	EL20	0.30	0.25	0.25	A, a, ア, -, i, -	
E	E540	P	^E -EM20-21	0.62	0.52	0.40	A, c, ウ, -, iii, -	
E	E541	P	EL21	0.50	0.40	0.14	A?, c, ?, ?, i?, ?	
E	E542	P	EL21	0.30	0.23	0.22	A?, b, ?, ?, i?, ?	
E	E543	P	EL21	0.25	0.22	0.52	A, a, i, -, i, -	SH29
E	E544	P	EN20	0.35	0.17	0.26	A, a, i, -, i, -	
E	E545	P	EN20	0.38	0.34	0.44	A, a, i, -, iii, -	SH31
E	E546	P	EN19-20	0.65	0.38	0.32	A, a, i, -, i, -	
E	E547	P	EN19-20	0.47	0.31	0.60	A, b, ア, -, i, -	
E	E548	P	EL19	0.20	0.19	0.18	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E549	P	EL19	0.40	0.37	0.10	?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E551	P	EL19	0.22	0.21	0.39	A, a, i, -, i, -	
E	E552	P	EL19	0.32	0.32	0.46	A, a, i, -, i, -	SH29
E	E553	P	EL19	(0.28)	0.32	0.35	A, a, i, -, i, -	SH28
E	E554	P	EL19	0.15	0.14	0.20	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E555	P	EL19	0.46	0.43	0.08	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E556	P	EL19	(0.23)	(0.15)	0.23	A, b, i, -, i, -	
E	E557	P	EL19	0.20	0.20	0.09	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E558	P	EL20	0.40	0.38	0.54	A, a, ア, -, i, -	
E	E559	P	EL20	0.19	0.17	0.10	A, a, i, -, i, -	
E	E561	P	EK20	0.31	0.30	0.13	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E562	P	EK20	0.24	0.20	0.10	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E563	P	EK20	0.32	0.30	0.19	A?, a, ?, ?, i?, ?	SH29
E	E564	P	EK20	0.20	0.16	0.09	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E565	P	EK20	0.24	0.20	0.20	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E566	P	EK20	0.20	0.20	0.33	A, a, i, -, i, -	
E	E568	P	EK20	0.38	0.35	0.17	C?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E569	P	EK20	0.29	0.28	0.33	A, b, ア, -, i, -	SH29
E	E572	P	EK20	0.25	0.24	0.11	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E573	P	EK20	0.23	0.20	0.09	A?, a, ?, ?, i?, ?	
E	E574	P	EK20	0.30	0.25	0.12	A, a, -, i, -	
E	E575	P	EK20	0.33	0.32	0.13	C, a, -, i, -	
E	E578	P	EK19	0.36	0.33	0.29	A, a, i, -, i, -	SH29
E	E579	P	EK20	0.70	0.55	0.07	A, a, -, i, -	
E	E580	P	EK20	0.25	0.20	0.06	A, a, -, i, -	
E	E581	P	EK20	0.25	0.20	0.09	C, a, -, i, -	
E	E582	P	EJ20-21	0.65	0.60	0.15	A, a, i, -, i, -	
E	E583	P	EJ21	0.45	0.31	0.08	A, c, i, -, i, -	
E	E584	P	EJ21	0.28	(0.14)	0.11	A, a, i, -, i, -	
E	E586	P	EJ20	0.30	0.25	0.22	A, a, i, -, i, -	
E	E587	P	EJ20	0.25	0.21	0.20	A, a, -, i, -	
E	E588	P	EJ20	(0.20)	(0.15)	0.04	A, a, -, i, -	
E	E589							

表53 ビット一覧表(12)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E595	P	EJ19-20	0.23	0.21	0.37	A, a, i, i, i, -	
E	E596	P	EJ19	0.24	0.21	?	C, a, i, i, i, -	
E	E597	P	EJ19	0.79	0.65	0.36	A, b, i, i, i, -	
E	E598	P	EK19	0.26	0.24	0.26	A, a, i, i, i, -	SH29
E	E599	P	EK19	0.25	0.21	0.23	A, a, i, i, i, -	
E	E600	P	EK19	0.35	0.32	0.28	A, a, i, i, i, -	
E	E601	P	EK19	0.24	0.20	0.07	A, a, i, i, i, -	
E	E602	P	EK19	0.21	0.20	0.26	A, a, i, i, i, -	
E	E603	P	EK19	0.21	0.20	0.23	A, a, i, i, i, -	
E	E605	P	EL20	0.21	0.20	0.16	A, a, i, i, i, -	
E	E606	P	EL20	0.20	0.20	0.26	A, a, i, i, i, -	SH29
E	E607	P	EL20	0.22	0.20	0.11	A, a, i, i, i, -	
E	E608	P	EO17	0.50	0.30	0.09	A, c, i, i, i, -	
E	E609	P	EO17	0.32	0.26	0.08	C, a, i, i, i, -	
E	E610	P	EO17	0.20	0.20	0.08	A, a, i, i, i, -	
E	E611	P	EO17	0.28	0.22	0.26	A, a, i, i, i, -	
E	E612	P	EO17	0.20	0.16	0.17	A, b, i, i, i, -	SH32
E	E613	P	EO17	0.21	0.18	0.24	A, b, i, i, i, -	
E	E614	P	EO17	0.30	0.25	0.51	A, a, i, i, i, -	
E	E615	P	EO17	(0.23)	(0.20)	0.19	C, c, i, i, i, -	
E	E616	P	EO17	(0.32)	0.27	0.09	A, a, i, i, i, -	
E	E617	P	EO17	0.27	0.24	0.33	A, a, i, i, i, -	
E	E618	P	EO-EN17	0.28	0.25	0.06	C, a, i, i, i, -	
E	E619	P	EN17	0.40	0.33	0.16	A, a, i, i, i, -	
E	E622	P	EN17	0.21	0.20	0.11	A, a, i, i, i, -	
E	E623	P	EN17	0.20	0.20	0.08	A, a, i, i, i, -	
E	E624	P	EN17	0.26	0.20	0.20	A, a, i, i, i, -	
E	E625	P	EN17	0.30	0.25	0.23	A, b, i, i, i, a	
E	E626	P	EN17	0.22	0.20	0.05	A, a, i, i, i, -	
E	E627	P	EN17	0.29	0.21	0.06	A, b, i, i, i, -	
E	E628	P	EN17	0.25	0.20	0.24	A, b, i, i, i, -	
E	E629	P	EN17	0.23	0.20	0.22	A, a, i, i, i, -	SH32
E	E630	P	EN17	0.22	(0.10)	0.28	A, a, i, i, i, -	
E	E631	P	EN17	0.45	0.38	0.12	A, a, i, i, i, -	
E	E632	P	EN17	0.30	0.26	0.11	A, a, i, i, i, -	
E	E633	P	EN17	0.30	0.22	0.12	A, b, i, i, i, -	
E	E634	P	EM17-18	0.25	0.25	0.22	A, a, i, i, i, -	
E	E635	P	EM18	0.30	0.25	0.04	A, a, i, i, i, -	SA18
E	E636	P	EM17	0.45	0.32	0.14	A, c, i, i, i, -	SA21
E	E637	P	EM17	0.20	0.15	0.34	A, a, i, i, i, -	
E	E638	P	EM17	0.24	0.20	0.09	A, a, i, i, i, -	
E	E639	P	EM17	0.20	0.19	0.20	A, a, i, i, i, -	SA21
E	E640	P	EL-EM17	0.23	0.23	0.18	A, a, i, i, i, -	
E	E641	P	EL-EM17	0.21	(0.15)	0.19	A, a, i, i, i, -	
E	E642	P	EL-EM17	0.21	0.20	0.10	A, a, i, i, i, -	
E	E643	P	EM17	0.28	0.25	0.14	A, a, i, i, i, -	
E	E644	P	EM17	0.35	0.30	0.10	C, a, i, i, i, -	
E	E645	P	EL17	0.25	0.20	0.24	A, b, i, i, i, -	
E	E646	P	EL17	0.34	0.30	0.24	A, a, i, i, i, -	SA18
E	E647	P	EL17	0.35	0.29	0.34	A, b, i, i, i, -	
E	E648	P	EL17	0.25	0.20	0.18	A, b, i, i, i, -	
E	E649	P	EO17	0.20	0.20	0.15	A, a, i, i, i, -	
E	E650	P	EO18	0.29	0.24	0.24	A, a, i, i, i, -	
E	E651	P	EO18	(0.18)	0.17	0.16	A, a, i, i, i, -	
E	E652	P	EO18	0.33	0.25	0.15	A, a, i, i, i, a	SH32
E	E653	P	EO18	0.31	0.29	0.24	A, a, i, i, i, -	
E	E654	P	EO18	0.34	0.30	0.25	A, a, i, i, i, -	
E	E655	P	EO18	0.34	0.24	0.12	A, b, i, i, i, -	SH32
E	E656	P	EO18	0.34	0.25	0.20	A, b, i, i, i, -	
E	E657	P	EO18	0.24	0.15	0.05	A, b, i, i, i, -	
E	E658	P	EO17-18	0.30	0.20	0.18	A, b, i, i, i, -	
E	E659	P	EN-EO18	0.26	0.22	0.22	A, a, i, i, i, -	
E	E661	P	EN18	0.47	0.30	0.12	C, c, i, i, i, -	
E	E662	P	EN18	0.47	0.41	0.14	A, a, i, i, i, -	
E	E663	P	EN18	0.25	0.22	0.12	A, a, i, i, i, -	
E	E664	P	EN18	0.25	0.22	0.16	A, a, i, i, i, -	SH32
E	E665	P	EN-EO18	0.30	0.24	0.33	A, b, i, i, i, -	
E	E666	P	EN18	0.24	0.21	0.23	A, a, i, i, i, -	
E	E667	P	EO18	0.62	0.42	0.38	A, c, i, i, i, -	
E	E668	P	EM18	0.40	0.35	0.10	A, a, i, i, i, -	
E	E669	P	EN17	0.20	0.18	0.10	A, b, i, i, i, -	
E	E670	P	EN18	0.12	0.11	0.20	A, a, i, i, i, -	
E	E672	P	EN18	0.47	0.45	0.13	A, a, i, i, i, iii, -	
E	E674	P	EN19	0.60	0.48	0.10	A, b, i, i, i, -	SH30
E	E675	P	EN19	0.25	0.20	0.07	A, b, i, i, i, -	
E	E676	P	EN19	0.25	0.25	0.16	A, a, i, i, i, iii, -	
E	E677	P	EN19	0.33	0.25	0.16	A, b, i, i, i, iii, -	SH30
E	E678	P	EN19	0.30	0.30	0.16	A, a, i, i, i, iii, -	
E	E679	P	EN19	0.20	0.19	0.14	A, b, i, i, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E680	P	EN19	0.21	0.20	0.07	A, a, i, i, i, -	
E	E681	P	EN19	0.23	0.20	0.09	A, a, i, i, i, -	
E	E682	P	EN19	0.25	0.25	0.14	A, a, i, i, i, -	
E	E683	P	EM19	0.50	0.30	0.08	C, b, i, i, i, -	
E	E684	P	EM19	0.44	0.40	0.47	B, a, i, i, iii, -	SH30
E	E685	P	EN19-20	0.44	0.36	0.27	A, a, i, i, i, -	SH31
E	E687	P	EN18	0.55	0.40	0.12	A, b, i, i, i, -	
E	E689	P	EN18	0.20	(0.15)	0.08	A, a, i, i, i, -	SA20
E	E690	P	EL17-18	0.20	0.19	0.10	A, a, i, i, i, -	
E	E691	P	EL17-18	(0.21)	0.21	0.09	A, a, i, i, i, -	
E	E692	P	EL17-18	0.25	0.22	0.21	A, a, i, i, i, -	
E	E693	P	EL17	0.17	(0.06)	0.06	A, a, i, i, i, -	
E	E694	P	EL17	0.27	0.21	0.14	A, a, i, i, i, -	
E	E698	P	EK17	0.20	0.20	0.20	A, a, i, i, i, -	
E	E699	P	EK17	0.17	0.17	0.12	A, a, i, i, i, -	
E	E701	P	EN18	0.27	0.24	0.23	A, a, i, i, i, -	
E	E702	P	EK17	0.20	0.17	0.12	A, b, i, i, i, -	
E	E703	P	EK17	0.25	0.25	0.23	A, a, i, i, i, -	
E	E704	P	EK17	0.20	0.20	0.15	A, a, i, i, i, -	
E	E706	P	EJ17	0.21	0.16	0.17	A, b, i, i, i, -	SA17
E	E708	P	EJ17	0.15	0.15	0.24	A, a, i, i, i, -	
E	E709	P	EK17	0.21	0.20	0.29	A, a, i, i, i, -	
E	E710	P	EK17	0.30	0.29	0.39	B, a, i, i, iii, -	
E	E711	P	EK17	0.20	0.20	0.25	A, a, i, i, i, -	SA17
E	E712	P	EK17	0.30	0.27	0.24	A, a, i, i, i, -	
E	E713	P	EK17	0.20	0.16	0.14	A, a, i, i, i, -	
E	E714	P	EK17	0.25	0.22	0.13	A, a, i, i, i, iii, -	
E	E715	P	EK17	0.20	0.19	0.04	A, a, i, i, i, -	
E	E716	P	EK17	0.15	0.10	0.03	A, a, i, i, i, -	
E	E717	P	EK17	0.30	0.30	0.33	A, a, i, i, i, -	SA18
E	E718	P	EK17-18	(0.21)	0.20	0.11	A, a, i, i, i, -	
E	E719	P	EK18	(0.20)	(0.15)	0.03	A, a, i, i, i, -	SA21
E	E720	P	EK18	0.21	0.20	0.14	A, a, i, i, i, -	
E	E721	P	EK18	0.26	0.24	0.27	A, a, i, i, i, -	
E	E722	P	EK18	0.27	0.25	0.21	A, a, i, i, i, -	SA21
E	E723	P	EK18	0.20	0.20	0.23	A, a, i, i, i, -	
E	E724	P	EK18	0.25	0.21	0.28	A, a, i, i, i, -	
E	E725	P	EK18	0.26	0.25	0.26	A, a, i, i, i, -	
E	E727	P	EK18	0.40	0.25	0.32	A, b, i, i, i, -	SA21
E	E728	P	EK18	0.25	0.23	0.22	A, a, i, i, i, -	
E	E729	P	EK18	0.36	0.34	0.11	A, a, i, i, i, -	
E	E730	P	EK18	0.31	0.28	0.24	A, a, i, i, i, -	SA20
E	E731	P	EJ18	0.70	0.30	0.02	C, a, i, i, i, -	
E	E732	P	EL17-18	0.48	0.30	0.18	A, b, i, i, i, -	SA21
E	E733	P	EL17-18	0.26	0.25	0.18	A, a, i, i, i, -	
E	E734	P	EL18	0.20	0.15	0.28	A, b, i, i, i, -	SA20
E	E735	P	EL19	0.35	0.33	0.28	A, a, i, i, i, -	SH28
E	E736	P	EL-EM19	0.52	0.47	0.56	B, a, i, i, iii, -	SH30
E	E737	P	EM18	0.29	0.26	0.10	A, a, i, i, i, -	
E	E738	P	EM18	0.45	0.38	0.33	A, a, i, i, iii, -	
E	E739	P	EN17	0.24	0.18	0.13	C, b, i, i, i, -	
E	E740	P	EN18	0.30	0.25	0.04	A, a, i, i, i, -	
E	E741	P	EN-EO18	0.30	0.26	0.16	A, a, i, i, i, -	SH32
E	E742	P	EN18	0.29	0.24	0.08	A, a, i, i, i, -	
E	E743	P	EO18	0.25	0.19	0.34	A, c, i, i, i, -	
E	E744	P	EO18	(0.30)	(0.10)	0.29	A, a, i, i, i, -	
E	E745	P	EN18	0.35	0.32	0.10	A, a, i, i, i, -	
E	E746	P	EI16	0.22	0.22	0.27	A, a, i, i, i, -	
E	E748	P	EI16	(0.25)	(0.25)	0.20	A, a, i, i, i, -	
E	E750	P	EI16	0.25	0.25	0.35	A, a, i, i, i, -	
E	E751	P	EI16	0.30	0.25	0.31	A, a, i, i, i, -	
E	E752	P	EI16	0.20	0.19	0.31	A, a, i, i, i, -	
E	E753	P	EI16	0.19	0.17	0.09	A, a, i, i, iii, -	
E	E754	P	EI16	0.25	0.25	0.05	A, a, i, i, i, -	
E	E755	P	EI16	0.24	0.22	0.24	A, a, i, i, i, -	
E	E756	P	EL17	0.15	0.15	0.05	C, a, i, i, i, -	
E	E757	P	EI17	0.50	0.48	0.32	A, a, i, i, i, -	
E	E758	P	EI17	0.35	0.31	0.07	A, a, i, i, i, -	
E	E759	P	EI17	0.30	0.27	0.23	A, a, i, i, i, -	SA17
E	E762	P	EI17	(0.20)	0.25	0.21	A, b, i, i, i, -	
E	E763	P	EI17	0.27	0.23	(0.26)	A, a, i, i, i, -	
E	E764	P	EI17	(0.30)	(0.35)	0.24	A, a, i, i, i, -	
E	E765	P	EI17	0.30	0.22	0.34	A, a, i, i, i, -	
E	E767	P	EJ17	0.15	0.15	0.05	C, a, i, i, i, -	
E	E768	P	EJ17	0.35	0.34	0.29	A, a, i, i, i, -	
E	E769	P						

表54 ピット一覧表(13)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E776	P	EJ17	0.26	0.20	0.05	- , a , - , - , -	
E	E777	P	EO17-18	0.53	(0.41)	0.22	A , a , I , - , ii , a	
E	E779	P	EI-EJ17	0.19	0.15	0.24	A , a , I , - , i , -	
E	E781	P	EK-EJ17	(0.30)	(0.45)	0.09	A , c , - , - , - , -	
E	E782	P	EJ17	0.20	0.20	0.07	A , a , - , - , i , -	
E	E783	P	EK18	0.34	0.29	0.28	A , b , - , - , i , -	
E	E784	P	EL17	0.25	0.25	0.18	A , a , ア , - , i , -	
E	E785	P	EN18	0.30	0.20	0.20	C , b , - , - , - , -	
E	E786	P	EN18	0.21	0.15	0.14	A , b , - , - , i , -	
E	E787	P	EL17	0.25	0.25	0.13	A , a , ウ , - , i , -	SA21
E	E788	P	EL17	0.17	(0.11)	0.19	A , a , I , - , i , -	
E	E789	P	EL17	0.23	0.21	0.17	A , a , I , - , i , -	
E	E790	P	EI16	0.29	0.26	0.16	A , a , ウ , - , i , -	
E	E791	P	EN20	(0.21)	(0.28)	0.52	A , a , I , - , i , -	
E	E792	P	EN20	0.18	0.16	(0.07)	A , a , ウ , - , i , -	SH30
E	E793	P	EO18	0.16	0.11	0.25	A , a , - , - , - , -	
E	E794	P	EK20	0.20	0.11	0.18	A , a , I , - , i , -	
E	E795	P	EM20	0.19	(0.07)	0.11	A , a , ア , - , i , -	
E	E796	P	EM20	0.21	0.18	0.23	A , a , ア , - , i , -	SH30
E	E797	P	EM20	0.22	0.19	0.29	A , a , I , - , i , -	SH31
E	E798	P	EM20	(0.20)	(0.16)	0.26	A , b , I , - , i , -	
E	E800	P	EL-EN22	0.24	0.24	0.27	A , a , - , - , - , -	
E	E801	P	EM19	0.18	0.16	(0.08)	A , a , ア , - , i , -	SH37
E	E802	P	EN20	0.25	0.24	0.41	A , c , I , - , i , -	SH37
E	E804	P	EL19	0.26	0.17	0.19	A , b , I , - , i , -	
E	E805	P	EL19	0.25	0.21	0.38	A , a , I , - , i , -	
E	E806	P	EJ20	0.19	0.19	0.29	A , a , I , - , i , -	
E	E807	P	EK21	0.35	0.37	0.53	A , a , I , - , i , -	
E	E808	P	EM21	0.31	0.30	0.13	- , a , - , - , - , -	
E	E809	P	EL22	0.19	0.15	0.10	- , a , - , - , - , -	
E	E810	P	EL21	0.35	0.32	0.06	- , a , - , - , - , -	
E	E811	P	EL22	0.30	0.29	0.06	- , a , - , - , - , -	
E	E813	P	EL19	0.29	0.25	0.60	A , a , ア , - , ii , f	SH28
E	E814	P	EL19	0.20	0.19	?	A , a , - , - , i , -	
E	E815	P	EL19	0.21	0.20	0.31	- , a , - , - , - , -	
E	E816	P	EL18	0.30	0.25	0.27	A , a , - , - , i , -	SA20
E	E817	P	EM19	0.17	0.15	0.26	A , a , - , - , i , -	SH37
E	E821	P	EJ17	0.26	(0.20)	?	C , a , - , - , - , -	
E	E822	P	EJ17	0.18	(0.16)	?	C , a , - , - , - , -	
E	E823	P	EJ17	0.24	0.20	?	C , a , - , - , - , -	
E	E824	P	EI17	0.50	0.44	0.65	A , a , I , I , i , -	
E	E825	P	EL19	0.29	0.27	0.06	B , c , - , - , - , -	石のみ掘り込みなし
E	E828	P	EK16	(0.25)	(0.18)	0.06	- , b , - , - , - , -	
E	E829	P	EI-EJ16	0.44	0.38	0.51	A , c , ア , II , i , -	
E	E832	P	EJ17	(0.22)	(0.10)	0.11	- , a , - , - , - , -	
E	E833	P	EI17	0.31	0.24	0.37	A , ? , ア , - , i , -	
E	E834	P	EJ16	(0.24)	(0.21)	?	- , a , - , - , - , -	
E	E836	P	EJ17	0.50	0.32	0.17	A , b , ア , - , i , -	
E	E837	P	EJ17	0.24	0.20	0.18	- , b , - , - , - , -	
E	E838	P	EJ17	0.35	0.35	0.49	A , b , I , - , ii , b	
E	E839	P	EI16	0.29	0.25	0.30	A , a , I , - , i , -	
E	E841	P	EJ16	0.34	0.33	0.42	A , b , I , - , i , -	
E	E842	P	EK16	0.25	0.24	0.31	A , a , ア , III , i , -	
E	E843	P	EK16	0.16	0.17	0.24	A , a , I , - , i , -	
E	E844	P	EJ17	0.21	0.18	0.26	A , a , I , - , i , -	
E	E845	P	EK16	(0.25)	(0.13)	0.17	A , a , I , - , i , -	
E	E846	P	EK16	0.19	(0.08)	0.11	A , a , ウ , - , i , -	
E	E848	P	EJ16	0.19	0.16	0.31	A , a , I , - , i , -	
E	E849	P	EJ16	(0.22)	0.21	0.11	A , a , I , - , i , -	
E	E850	P	EJ16	(0.47)	0.45	0.38	A , c , ア , - , iii , -	
E	E853	P	ES22	0.55	0.30	0.09	- , c , - , - , - , -	
E	E855	P	FA22	0.13	0.12	0.17	- , a , - , - , - , -	
E	E856	P	ES22	0.40	0.32	0.10	A , c , ? , - , i , -	
E	E857	P	ER22	0.25	0.21	0.15	- , a , - , - , - , -	
E	E858	P	ES22	0.25	0.20	0.40	A , a , I , - , i , -	
E	E859	P	ES22	0.17	0.15	0.11	A , a , I , - , i , -	
E	E860	P	ET19	0.27	0.26	0.19	A , a , I , - , i , -	
E	E861	P	FA23	0.15	0.15	0.06	C , a , ? , - , i , -	
E	E862	P	ET-FA24	0.25	0.21	0.07	A , a , ? , - , i , -	
E	E864	P	ET23	0.16	0.16	0.05	A , a , ? , - , i , -	
E	E865	P	ES-ET22	0.20	0.19	0.06	A , a , ? , - , i , -	
E	E866	P	ET18	0.24	0.24	0.06	A , a , ? , - , i , -	
E	E868	P	ES21	0.49	0.38	0.06	C , b , ? , - , i , -	
E	E869	P	ES22	0.15	0.15	0.19	A , a , I , - , i , -	
E	E870	P	ES-ET21	0.20	0.19	0.10	A , a , ? , - , i , -	
E	E871	P	ES20	0.30	0.30	0.34	- , a , - , - , - , -	
E	E872	P	ET18	0.34	0.32	0.21	A , b , ア , - , i , -	
E	E875	P	EQ18	0.47	0.30	0.21	A , b , ウ , - , i , -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
E	E876	P	EQ18	0.32	0.28	0.18	A , a , I , - , iii , -	
E	E877	P	EQ18	0.40	0.32	0.29	A , a , I , - , i , -	
E	E878	P	EQ18	0.28	(0.20)	0.16	A , a , I , - , iii , -	
E	E879	P	EQ19	0.34	0.26	0.13	A , b , I , - , iii , -	SA19
E	E880	P	EQ19	0.46	0.38	0.31	A , a , I , - , iii , -	
E	E881	P	EJ16	(0.70)	0.41	0.42	A , a , - , - , - , -	
E	E882	P	EI17	0.24	0.20	0.09	A , a , - , - , - , -	
E	E883	P	EI17	0.20	(0.10)	0.14	A , a , - , - , - , -	
E	E885	P	EJ16	?	?	?	A , a , - , - , - , -	
E	E886	P	EK16	(0.15)	(0.20)	0.05	- , b , - , - , - , -	
E	E887	P	EJ16	0.15	0.11	?	A , a , - , - , - , -	
E	E888	P	EJ17	0.19	0.16	0.24	A , a , - , - , - , -	
E	E889	P	EJ17	(0.28)	(0.08)	?	- , a , - , - , - , -	
E	E890	P	EJ17	0.20	0.12	?	A , b , - , - , i , -	
E	E891	P	EJ17	?	?	?	- , a , - , - , - , -	
E	E892	P	EJ17	(0.26)	(0.12)	0.10	- , a , - , - , - , -	
E	E894	P	EJ17	0.18	0.16	?	- , a , - , - , - , -	
E	E900	P	EO18	0.24	0.25	0.18	A , a , I , - , i , -	
E	E902	P	EN20	0.18	(0.07)	?	A , a , - , - , - , -	SH31
E	E904	P	EM18	0.15	0.15	0.23	A , a , - , - , i , -	SA20
E	E905	P	EK21	0.25	0.20	0.09	A , a , - , - , i , -	
E	E906	P	EJ16	0.19	0.15	0.06	- , b , - , - , - , -	
E	E907	P	EK16	0.15	0.15	0.12	- , a , - , - , - , -	
E	E908	P	EK18	0.15	0.12	0.11	- , a , - , - , - , -	
E	E909	P	EN19	0.23	0.20	0.11	A , a , - , - , i , -	
E	E910	P	EM18	0.25	0.25	0.25	A , a , - , - , i , -	
E	E911	P	EO17	(0.35)	(0.60)	0.22	A , b , - , - , i , -	
E	E912	P	EN19	0.15	0.12	0.20	A , a , - , - , i , -	
E	E913	P	EN18	0.29	0.25	0.07	C , a , - , - , i , -	
E	E914	P	EO18	0.32	0.31	0.18	A , a , - , - , i , -	
E	E915	P	EM18	0.26	0.25	0.31	A , a , - , - , i , -	SA18
E	E916	P	EN19	0.20	0.17	0.20	A , b , - , - , i , -	
E	E917	P	EL21	0.30	0.30	0.08	A , a , - , - , i , -	
E	E918	P	EN18	0.20	0.20	0.23	A , a , - , - , i , -	
E	E919	P	EM20	(0.50)	0.49	0.13	A , a , - , - , i , -	
E	E920	P	EK19	0.25	0.20	0.13	A , b , - , - , i , -	
E	E921	P	EJ18	0.21	0.20	0.17	A , b , - , - , i , -	
E	E922	P	EN21	0.23	0.22	0.16	- , a , - , - , - , -	
E	E923	P	EQ18	0.26	0.18	0.06	A , b , I , - , i , -	
E	E925	P	EQ18	0.30	0.20	0.13	A , a , ア , - , iii , -	
E	E926	P	EQ18	(0.17)	(0.14)	0.08	A , a , I , - , i , -	
E	E928	P	EQ18	0.35	0.22	0.07	A , b , ウ , - , i , -	
F	F1	P	GE28 29	0.70	0.57	0.55	A , b , ア , - , ii , d	SH49
F	F2	P	GE28	0.62	0.55	0.49	A , b , I , - , ii , d	SH49
F	F3	P	GD29	0.58	0.54	0.50	A , b , I , - , ii , b	SH49
F	F5	P	GD27	0.59	0.53	0.32	A , a , ア , - , - , -	SH48
F	F6	P	GR32	0.38	0.33	0.52	A , b , ア , - , iii , -	
F	F7	P	GR32	0.39	(0.20)	0.12	A , a , - , - , i , -	
F	F8	P	GR32	0.38	0.31	0.32	A , a , ア , - , iii , -	SH53
F	F9	P	GR32	0.35	0.32	0.26	A , a , ア , - , i , -	
F	F10	P	GR32	0.33	0.33	0.35	A , b , I , - , ii , a	
F	F13	P	GR32	0.33	0.24	0.15	A , a , ? , - , i , -	
F	F15	P	GR32	0.29	0.27	0.20	A , a , ア , - , iii , -	
F	F16	P	GR32	0.33	0.30	0.12	A , a , I , - , i , -	
F	F17	P	GR32	0.36	0.33	0.35	A , b , ア , - , ii , c	
F	F19	P	GE30	0.28	0.25	0.37	- , A , - , - , - , -	
F	F20	P	GE30	0.28	0.25	0.24	A , b , I , - , i , -	
F	F21	P	GE30	0.57	0.51	0.40	A , b , I , - , iii , -	SH49
F	F22	P	GE30	0.97	(0.40)	0.21	A , - , I , - , - , -	
F	F23	P	GE30	0.48	(0.20)	0.29	? , b , ? , ? , ? , ?	
F	F26	P	GE29	0.20	0.17	0.35	? , a , ? , ? , ? , ?	
F	F27	P	GE29	0.87	0.60	0.46	A , c , I , - , iii , -	SH49
F	F28	P	GE29	0.60	0.54	0.33	A , b , ア , - , iii , -	SH49
F	F29	P	GE29	0.50	0.39	0.20	A , a , ウ , - , iii , -	
F	F30	P	GE29	0.25	0.20	0.42	? , a , ? , ? , ? , ?	
F	F31	P	GE29	0.28	0.24	0.31	? , a , ? , ? , ? , ?	
F	F32	P	GE30	0.28	0.24	0.41	A , b , ウ , - , i , -	
F	F33	P	GE29	0.45	(0.19)	0.38	A , c , I , - , iii , -	
F	F34	P	GE29	0.61	0.57	0.42	A , b , ア , - , iii , -	SH49
F	F35	P	GE29	0.61	0.36	0.13	? , c , ? , ? , ? , -	
F	F37	P	GF29	0.43	0.37	0.41	A , a , I , - , iii , -	SA23
F	F38	P	GF28-29	0.57	0.34	0.18	A , a , ウ , - , iii , -	
F	F40	P	GE-GF28	(0.50)	0.37	0.34	A , c , ウ , - , iii , -	SA23
F	F42	P	GE-GF28	0.35	(0.32)	0.42	A , c , I , - , iii , -	
F	F44	P	GE28	0.35	0.23	0.39	? , a , ? , ? , ? , ?	
F	F46	P	GE28	0.40	0.30	0.26	? , a , ? , ? , ? , ?	
F	F47	P	GE28	0.30	0.29	0.11	A , a , I , - , i , -	
F	F49	P	GE28	0.28	0.24	0.26	A , a , ア , - , ii , f	
F								

表55 ピット一覧表(14)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F51	P	GE28	0.24	0.21	0.36	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F53	P	GF28	(0.17)	0.20	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F55	P	GF28	(0.10)	(0.10)	0.33	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F57	P	GE-GF27	0.30	0.26	0.45	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F58	P	GF27	0.34	0.32	0.36	A, b, ア, -, iii, -	
F	F61	P	GF27	0.41	0.32	0.39	A, b, ウ, -, i, -	
F	F63	P	GF27	0.37	0.30	0.34	B, b, ウ, -, i, -	
F	F64	P	GF26	0.82	0.24	0.56	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F65	P	GF26	0.42	0.24	0.37	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F67	P	GF26	(0.36)	0.25	0.37	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F68	P	GF26	0.41	0.40	0.45	A, b, イ, -, i, -	
F	F79	P	GE27	0.32	0.28	0.40	?, b, ?, ?, ?, ?	
F	F82	P	GE27	(0.31)	0.30	0.21	A, c, イ, -, i, -	
F	F87	P	GE28	0.85	0.64	0.49	A, b, ウ, -, ii, f	SH49
F	F88	P	GE28	0.24	0.20	0.42	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F90	P	GE28	0.35	0.30	0.39	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F91	P	GE28	0.16	0.15	0.34	A, a, ア, -, i, -	
F	F92	P	GE28	0.30	0.25	0.38	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F93	P	GE28	0.31	0.28	0.18	A, a, ウ, -, i, -	
F	F94	P	GE29	0.33	0.31	0.20	A, a, ウ, -, iii, -	
F	F95	P	GE30	0.41	0.25	0.23	A, b, イ, -, ii, f	
F	F98	P	GE29	0.46	0.21	0.36	A, b, イ, -, i, -	
F	F100	P	GD29-30	0.81	0.66	0.64	A, b, ア, -, -, -	SH49
F	F102	P	GD29	0.27	0.23	0.39	A, c, イ, -, i, -	
F	F105	P	GD29	0.26	(0.12)	0.26	A, a, ア, -, ii, f	
F	F106	P	GD29	0.31	0.28	0.36	A, a, ア, -, i, -	
F	F109	P	GD28	0.60	0.64	0.43	A, c, イ, -, ii, a	SH48
F	F112	P	GE28	0.40	(0.20)	0.23	?, b, ?, ?, ?, ?	
F	F119	P	GD27	0.19	(0.10)	-	A, a, ?, ?, ?, ?	消失
F	F124	P	GC27	0.48	(0.39)	0.47	A, b, ア, III, iii, -	SH47
F	F125	P	GC27	0.41	(0.25)	0.35	A, a, ア, -, i, -	
F	F126	P	GC-GD27	(0.53)	(0.30)	0.15	B, a, イ, -, i, -	
F	F127	P	GC-GD27	0.79	(0.52)	0.11	A, b, イ, -, i, -	
F	F130	P	GC27	0.57	0.54	0.66	A, a, ア, III, ii, a	SH47
F	F131	P	GC26-27	0.57	0.26	0.19	A, c, ウ, III, iii, -	SH47
F	F133	P	GD27	0.25	0.26	0.23	A, b, イ, -, ii, a	
F	F134	P	GD26	0.86	0.60	0.09	A, b, イ, -, i, -	
F	F138	P	GD26	(0.30)	0.20	0.26	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F142	P	GD26-27	0.46	0.34	0.30	A, b, ウ, -, i, -	
F	F143	P	GD27	0.46	0.41	0.41	A, b, ア, -, iii, -	
F	F145	P	GA29	0.20	(0.16)	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F146	P	GA29	0.16	0.15	0.21	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F147	P	GA29	(0.50)	0.33	0.24	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F148	P	GA29	0.49	0.27	0.26	A, b, ア, -, i, -	
F	F150	P	GA29	0.38	0.36	0.36	A, b, イ, -, iii, -	
F	F151	P	GA29	0.25	(0.22)	0.23	A, b, イ, -, i, -	
F	F152	P	GA28	0.48	0.34	0.34	A, b, イ, -, iii, -	SH43
F	F154	P	GA29	0.92	0.36	0.43	?, c, ?, ?, ?, ?	SH44
F	F155	P	GA29	0.57	0.56	0.42	A, a, イ, -, ii, a	SH45
F	F156	P	GA29	0.18	0.18	0.30	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F159	P	GB29	0.58	0.52	0.33	A, b, イ, -, ii, a	SH46
F	F160	P	GB29	(0.22)	0.21	0.06	A, a, イ, -, i, -	
F	F162	P	GB29	0.49	0.37	0.29	?, b, ?, ?, ?, ?	SH44
F	F163	P	GB29	0.51	0.49	0.19	A, a, ア, III, iii, -	SH45
F	F164	P	GB29	0.56	0.55	0.32	A, a, イ, -, -, -	SH46
F	F165	P	GB29	0.47	0.42	0.53	A, b, ウ, -, i, -	SH44
F	F168	P	GB29	0.43	0.35	0.48	?, b, ?, ?, ?, ?	SH46
F	F171	P	GB29	0.43	0.43	0.47	B, b, イ, -, ii, c	SH46
F	F175	P	GB28	0.23	0.23	0.26	A, a, イ, -, i, -	SA22
F	F176	P	GB28	0.22	0.20	0.25	A, a, イ, -, i, -	SA22
F	F178	P	GB28	0.16	0.15	0.17	?, a, ?, ?, ?, ?	SA22
F	F179	P	GB28	0.24	(0.19)	0.15	A, a, ア, -, i, -	
F	F180	P	GB28	0.32	0.27	0.18	A, c, イ, -, i, -	SH43
F	F191	P	GB27	0.40	0.35	0.38	?, a, ?, ?, ?, ?	SH43
F	F199	P	GA27	(0.28)	0.28	-	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F204	P	GR32	0.35	0.34	0.33	A, b, イ, -, ii, a	SH53
F	F205	P	GS32	1.21	0.52	?	-, -, -, -, -	
F	F207	P	GR31	0.32	0.32	0.51	A, b, ア, -, iii, -	SH53
F	F208	P	GR31	0.34	0.29	0.19	A, a, イ, -, iii, -	
F	F211	P	GR29	0.20	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F212	P	GR29	0.25	0.19	0.19	A, a, ?, -, i, -	
F	F214	P	GR29	0.43	0.40	0.20	A, a, ?, -, i, -	
F	F215	P	GR29	0.32	0.30	0.10	A, b, ?, -, i, -	
F	F218	P	GR29	0.16	0.16	0.10	A, c, ?, -, i, -	
F	F219	P	GR29	0.40	0.33	0.16	A, c, ?, -, i, -	
F	F234	P	GQ26	0.45	0.34	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F237	P	GQ27	0.16	0.14	0.06	C, a, ?, -, i, -	
F	F244	P	GQ32	0.23	0.20	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F245	P	GQ32	0.32	0.30	0.25	A, a, イ, -, iii, -	SH53

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F246	P	GQ32	0.27	(0.13)	0.12	A, a, ア, -, i, -	
F	F247	P	GQ32	0.35	0.28	0.24	A, b, ウ, -, i, -	
F	F248	P	GQ32	0.30	0.25	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F249	P	GQ32	0.52	(0.33)	0.30	A, a, イ, -, iii, -	
F	F250	P	GQ32	0.57	0.51	0.38	A, a, イ, -, i, -	
F	F251	P	GQ32	0.89	(0.50)	0.22	A, c, ウ, -, -, -	
F	F257	P	GR31-32	0.36	0.35	0.20	A, a, ?, -, i, -	
F	F258	P	GR31	0.27	0.24	0.48	A, a, ?, -, i, -	SH53
F	F259	P	GR31	0.27	0.25	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F260	P	GQ31	0.30	0.30	0.51	A, a, ?, -, i, -	SH53
F	F261	P	GQ31	0.15	0.14	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F262	P	GQ31	0.26	0.21	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F263	P	GQ31	0.22	0.21	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F266	P	GP31	0.20	0.18	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F268	P	GQ31	0.20	0.16	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F269	P	GQ31	0.24	0.24	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F270	P	GQ31	0.21	0.19	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F271	P	GQ31	0.25	0.24	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F275	P	GR31	0.46	0.36	0.13	A, b, ?, -, i, -	
F	F276	P	GR31	0.18	0.18	0.02	C, a, ?, -, i, -	
F	F285	P	GP30	0.38	0.35	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F286	P	GP30	0.25	0.15	0.16	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F288	P	GP30	0.23	0.19	0.20	A, a, ?, -, i, -	
F	F289	P	GP30	0.18	0.18	0.17	A, a, ?, -, i, -	
F	F290	P	GP29-30	0.45	0.40	0.07	A, b, ?, -, i, -	
F	F291	P	GP29-30	0.38	0.31	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F292	P	GP29	0.37	0.27	0.18	A, b, ?, -, i, -	
F	F295	P	GP29	0.43	0.28	0.17	A, b, ?, -, i, -	
F	F298	P	GP29	0.30	0.30	0.29	A, a, ?, -, i, -	
F	F299	P	GP29	0.20	0.18	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F304	P	GP-GQ29-30	0.37	0.32	0.22	A, a, ?, -, i, -	
F	F305	P	GQ30	0.32	0.29	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F306	P	GQ30	0.23	0.21	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F307	P	GQ29	0.48	0.39	0.38	A, b, イ, -, i, -	
F	F309	P	GQ29	0.49	0.49	0.31	A, a, ア, -, i, -	
F	F310	P	GQ29	0.17	(0.17)	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F311	P	GQ29	0.45	0.42	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F312	P	GQ30	0.22	0.19	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F313	P	GQ29-30	0.23	0.22	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F314	P	GQ30	0.26	0.24	0.32	A, a, ?, -, i, -	
F	F315	P	GQ30	0.36	0.25	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F316	P	GQ30	0.17	0.17	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F319	P	GR29	0.22	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F320	P	GR29	0.35	0.22	0.18	A, c, ?, -, i, -	
F	F321	P	GR29	(0.34)	0.29	0.26	A, b, イ, -, iii, -	
F	F324	P	GR29	0.25	0.25	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F325	P	GQ29	0.36	0.30	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F326	P	GQ29	0.23	0.18	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F327	P	GQ29	0.27	0.23	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F329	P	GQ29	0.37	0.30	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F334	P	GQ28	0.48	0.47	0.10	C, a, ?, -, i, -	
F	F339	P	GQ28	0.34	0.21	0.08	A, a, ?, -, i, -	SH48
F	F341	P	GQ28	0.50	0.48	0.08	C, c, ?, -, i, -	
F	F347	P	GQ28	0.25	0.24	0.05	A, b, ?, -, i, -	
F	F353	P	GQ28	0.46	0.39	0.10	A, a, イ, -, i, -	
F	F360	P	GP27	0.40	0.24	0.35	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F370	P	GN26	0.16	0.14	0.14	A, a, ?, -, i, -	
F	F371	P	GN26	0.18	0.15	0.20	A, a, ?, -, i, -	
F	F375	P	GN26	0.29	0.25	0.25	A, c, ウ, -, i, -	
F	F376	P	GN26	0.26	0.24	0.31	A, b, イ, -, i, -	
F	F378	P	GM26	0.46	0.36	0.12	C, a, ?, -, i, -	
F	F379	P	GM26	0.23	0.19	0.26	A, a, ?, -, i, -	
F	F380	P	GM26	0.42	0.33	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F381	P	GM26	0.30	0.24	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F382	P	GM26	?	?	?	A, -, ?, -, i, -	
F	F383	P	GM26	0.32	0.30	0.42	A, a, イ, -, iii, -	
F	F386	P	GF26	0.24	0.18	0.37	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F387	P	GF27	0.23	0.15	0.65	A, b, ア, -, iii, -	
F	F392	P	GF26	0.22	(0.09)	0.20	A, a, ア, -, i, -	
F	F393	P	GF26	0.50	(0.13)	0.30	A, c, ウ, -, -, -	
F	F394	P	GF26	(0.18)	0.12	0.32	A, a, イ, -, iii, -	
F	F395	P	GF26	0.25	0.13	0.25	A, a, イ, -, iii, -	
F	F398	P	GD27	0.55	0.51	0.26	A, b, ア, -, iii, -	SH48
F	F399	P	GC27	(0.62)	(0.32)	0.37	A, a, イ, -, i, -	
F	F400	P	GF27	0.43	0.36	0.44	A, b, ウ, -, ii, a	
F	F401	P	GF26	0.21	(0.10)	0.31	A, a, ア, -, i, -	
F	F403	P	GF26	0.20	0.17	0.37	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F406	P	GD27	0.38	(0.21)	0.45	A, b, イ, -, i, -	SH48

表56 ピット一覧表(15)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F407	P	GD26	(0.20)	0.22	0.12	A, b, ?, -, i, -	
F	F408	P	GD26	-	0.29	-	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F409	P	GD26	0.33	0.26	0.30	A, a, i, -, i, -	
F	F410	P	GD26	(0.27)	0.26	0.36	A, a, ア, -, i, -	
F	F412	P	GD29	0.28	0.24	0.32	A, b, ア, -, i, -	
F	F413	P	GN27	0.18	0.16	0.17	A, a, ?, -, i, -	
F	F414	P	GQ27	0.21	0.19	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F415	P	GQ27	0.23	0.22	0.19	A, a, ?, -, i, -	
F	F419	P	GF27	0.29	(0.10)	0.20	A, ?, ?, -, i, -	
F	F420	P	GE29	0.29	0.24	0.35	A, a, ア, -, i, -	
F	F421	P	GE29	0.19	0.19	0.19	A, a, ア, -, iii, -	
F	F422	P	GE29	0.25	0.15	0.36	A, a, i, -, iii, -	
F	F423	P	GD29	0.24	0.16	0.16	A, a, i, -, i, -	
F	F424	P	GE29	0.23	0.15	0.23	A, b, ア, -, i, -	
F	F426	P	GR31	0.25	0.21	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F427	P	GR31	0.27	0.27	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F428	P	GQ32	0.39	0.28	0.39	A, a, i, -, i, -	
F	F429	P	GQ32	0.18	0.18	0.04	A, -, ?, -, i, -	
F	F430	P	GP32	0.48	(0.21)	0.63	A, -, ア, -, -	
F	F431	P	GQ32	?	0.56	0.37	A, -, ウ, -, iii, -	
F	F432	P	GR32	?	0.25	0.39	A, -, i, -, iii, -	
F	F433	P	GR30	0.34	0.31	0.42	A, a, i, -, iii, -	
F	F434	P	GR30	(0.18)	0.15	0.30	A, b, ア, -, i, -	
F	F435	P	GR29	0.31	0.30	0.09	A, b, ?, -, i, -	
F	F436	P	GR29	0.20	0.20	0.19	A, a, ?, -, i, -	
F	F437	P	GR29	0.58	0.39	0.21	A, c, i, -, iii, -	
F	F438	P	GR29	0.22	0.20	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F439	P	GR29	0.41	0.30	0.31	A, b, i, -, iii, -	
F	F440	P	GE-GF29	0.40	(0.37)	0.38	A, a, ウ, -, iii, -	SA23
F	F441	P	GD29	0.26	0.20	0.40	A, a, ?, -, i, -	
F	F442	P	GE29	0.35	0.18	0.19	A, c, ウ, -, iii, -	
F	F443	P	GE-GF29	0.24	0.27	0.33	A, a, i, -, iii, -	
F	F444	P	GE28	0.41	(0.22)	?	A, a, ウ, -, i, -	
F	F447	P	GD29	(0.17)	0.21	0.26	A, a, i, -, i, -	
F	F450	P	GD-GE29	0.60	(0.18)	0.26	A, a, i, -, iii, -	
F	F451	P	GE27	0.26	0.22	0.24	A, a, i, -, i, -	
F	F452	P	GE27	0.25	0.23	0.27	A, b, i, -, i, -	
F	F453	P	GE27	(0.30)	0.30	0.42	?, b, ?, ?, ?, ?	
F	F455	P	GR29	0.26	0.26	0.18	C, a, ?, -, i, -	
F	F456	P	GR29	0.28	0.27	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F457	P	GR29	0.30	0.24	0.28	A, a, ?, -, i, -	
F	F458	P	GR29	0.22	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F459	P	GR29	0.19	0.15	0.14	A, a, ?, -, i, -	
F	F460	P	GR29	0.22	0.18	0.10	C, a, ?, -, i, -	
F	F461	P	GP30	0.30	0.28	0.24	A, a, i, -, i, -	
F	F463	P	GQ32	0.23	0.20	0.26	A, b, ア, -, i, -	
F	F464	P	GE27	?	0.23	0.24	A, -, ウ, -, iii, -	SH45
F	F466	P	GE27	(0.25)	(0.16)	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F468	P	GE30	0.47	(0.38)	0.43	A, c, i, -, iii, -	
F	F469	P	GD30	0.32	0.33	0.20	A, c, i, -, iii, -	
F	F470	P	GE29	(0.34)	0.20	?	A, c, ア, -, i, -	
F	F472	P	GE27	0.27	(0.13)	0.33	A, c, ア, -, iii, -	
F	F473	P	GC29	0.49	0.44	0.47	A, a, i, -, ii, a	SH46
F	F474	P	GC29	0.30	0.26	0.44	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F475	P	GC29	0.25	(0.15)	0.23	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F476	P	GC29	0.45	0.40	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F479	P	GQ32	0.19	0.10	?	A, a, i, -, i, -	
F	F480	P	GR32	-	(0.23)	-	?, ?, ?, ?, ?, ?	
F	F481	P	GQ32	0.30	(0.15)	0.26	A, a, ア, -, i, -	
F	F482	P	GQ31	0.21	0.20	0.38	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F483	P	GQ32	0.31	(0.30)	?	A, a, ?, -, -	
F	F484	P	GB29	0.56	(0.24)	0.48	A, b, ア, -, -	
F	F486	P	GQ31	0.30	(0.15)	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F487	P	GQ32	0.37	?	0.32	A, -, i, -, i, -	
F	F489	P	GA27	0.45	0.40	0.14	?, b, ?, ?, ?, ?	
F	F490	P	GC27	0.46	(0.31)	0.29	A, a, i, -, iii, -	
F	F493	P	GH25	0.32	0.27	0.17	A, a, ア, -, iii, -	SH51
F	F497	P	GI25	0.26	0.21	0.23	A, b, ア, -, ii, a	SH51
F	F498	P	GH24	0.38	0.31	0.34	A, a, ウ, -, iii, -	SH51
F	F499	P	GH-GI24	0.33	0.26	0.39	A, a, i, -, iii, -	
F	F504	P	GI25	0.38	0.29	0.20	A, b, i, -, iii, -	
F	F508	P	GC29	0.44	0.35	0.23	A, c, ア, -, iii, -	
F	F509	P	GC29	0.20	(0.12)	0.33	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F510	P	GC29	0.57	(0.23)	0.49	-, a, -, -, -	
F	F511	P	GC27	0.26	0.24	0.29	A, b, i, -, ii, a	SH47
F	F512	P	GC27	0.28	0.24	0.22	A, a, i, III, i, -	SH47
F	F513	P	GC27	0.33	0.29	0.22	A, a, i, III, i, -	SH47
F	F514	P	GC27	0.25	0.25	0.11	A, a, i, -, i, -	SH47
F	F515	P	GP30	0.26	0.22	0.16	A, a, ア, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F516	P	GB27	0.32	0.24	0.22	A, a, ア, -, i, -	
F	F517	P	GC27	0.29	0.28	0.16	A, a, i, -, i, -	
F	F518	P	GJ25	0.31	0.29	0.28	A, c, ウ, -, i, -	
F	F519	P	GJ25	0.29	0.16	0.13	A, b, ア, -, iii, -	
F	F520	P	GJ25	0.18	0.16	0.09	A, a, ア, -, i, -	
F	F521	P	GJ25	0.22	(0.18)	0.21	A, a, i, -, i, -	
F	F522	P	GJ25	0.21	(0.17)	0.12	A, b, ア, -, i, -	
F	F524	P	GI-GJ26	0.23	0.21	0.18	A, b, i, -, i, -	
F	F525	P	GJ26	0.17	(0.10)	0.06	A, a, ア, -, i, -	
F	F526	P	GC29	0.30	0.18	0.37	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F528	P	FP20	0.53	0.33	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F530	P	FP20	0.15	0.14	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F532	P	FP-FQ19	0.28	0.20	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F535	P	FQ19	0.15	0.12	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F536	P	FQ19	0.25	0.23	0.23	A, a, i, -, i, -	
F	F540	P	FQ19	0.30	0.23	0.07	A, c, ?, -, i, -	
F	F544	P	FQ-FR18	0.25	0.24	0.23	A, c, ウ, -, i, -	
F	F545	P	FR19	0.22	0.19	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F547	P	FS19	0.17	0.17	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F550	P	FS19	0.37	0.37	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F551	P	FS-FT18	0.64	0.56	0.06	B, a, ウ, -, i, -	
F	F558	P	GA19	0.18	0.15	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F560	P	GB20	0.14	0.14	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F561	P	GB20	0.22	0.19	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F563	P	GB20	0.12	(0.06)	0.23	A, a, i, -, i, -	
F	F571	P	GB21	(0.25)	(0.10)	0.12	A, a, i, -, i, -	
F	F572	P	GB21	0.17	0.16	0.02	A, a, ?, -, i, -	
F	F573	P	GB21	0.20	0.15	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F574	P	GB21	0.40	0.35	0.34	A, b, ア, -, ii, a	SH50
F	F578	P	GB22	0.41	0.40	0.09	C, a, ?, -, i, -	
F	F579	P	GB22	0.27	0.20	0.31	A, a, i, -, i, -	
F	F580	P	GB22	0.19	0.18	0.06	A, b, ?, -, i, -	
F	F583	P	GC23	0.28	0.23	0.21	A, a, ア, -, i, -	
F	F586	P	GC23	0.34	0.33	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F587	P	GC23	0.24	0.24	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F588	P	GC23	0.34	0.32	0.20	A, a, i, -, iii, -	
F	F591	P	GB22	0.43	0.38	0.30	A, b, i, -, i, -	
F	F595	P	FR19	0.25	0.20	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F596	P	FR19	0.20	0.20	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F598	P	GH24-25	0.41	(0.18)	0.28	A, c, i, -, iii, -	SH51
F	F604	P	GJ26	0.40	(0.18)	0.07	A, c, ?, -, i, -	
F	F605	P	GJ26	0.32	0.24	0.14	A, a, i, -, iii, -	
F	F606	P	GA29	0.52	0.21	?	A, a, i, -, iii, -	SH45
F	F609	P	GB29	0.42	(0.14)	0.46	A, a, ?, -, iii, -	
F	F610	P	GB29	0.65	(0.25)	0.30	A, -, ウ, -, iii, -	
F	F611	P	GB29	?	(0.32)	0.37	A, c, ウ, -, iii, -	
F	F612	P	GB29	0.42	0.34	0.28	A, c, i, -, i, -	
F	F613	P	GB29	0.41	(0.29)	0.03	A, a, i, -, iii, -	SH45
F	F614	P	GB29	0.45	0.39	0.21	A, a, ウ, III, iii, -	SH44
F	F615	P	GC29	0.67	0.54	0.23	A, c, ウ, -, iii, -	SH46
F	F620	P	GA20	0.30	0.29	0.20	A, b, i, -, ii, a	
F	F622	P	GB28	0.18	0.18	0.36	A, a, ?, ?, ?, ?	SH43
F	F623	P	FP20	0.35	0.20	0.14	A, -, ?, -, i, -	
F	F624	P	FP20	0.56	0.33	0.02	A, b, ?, -, i, -	
F	F626	P	FP20	0.25	0.22	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F627	P	FP20-21	0.44	0.32	0.21	A, a, ア, -, i, -	
F	F629	P	FP20	0.26	0.21	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F637	P	FO21	0.22	0.18	0.14	A, a, ?, -, i, -	
F	F638	P	FO21	0.26	0.24	0.16	A, a, i, -, i, -	
F	F640	P	FO22	0.40	?	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F643	P	FO21	(0.35)	?	0.16	A, -, ウ, -, i, -	
F	F646	P	FO22	0.35	0.33	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F647	P	FO22	0.20	0.20	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F648	P	FO22	0.20	0.18	0.18	A, b, i, -, i, -	
F	F649	P	FO21	0.21	0.16	0.14	?, b, ?, ?, ?, ?	
F	F654	P	FN22	0.47	0.21	0.08	A, b, i, -, i, -	
F	F655	P	FN22	0.55	0.35	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F656	P	FN22	0.53	0.38	0.15	A, b, i, -, i, -	
F	F657	P	FN22	0.26	0.22	0.16	A, b, i, -, i, -	
F	F658	P	FN22	0.21	0.18	0.15	A, a, ア, -, i, -	
F	F661	P	FN22	0.22	0.21	0.41	A, a, i, -, i, -	
F	F663	P	GB27	0.29	0.29	0.19	A, a, i, -, i, -	
F	F664	P	GI25	0.22	0.16	0.29	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F666	P	GE28	0.21	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F668	P	GJ26	(0.24)	(0.10)	0.19	A, a, i, -, i, -	
F	F673	P	GI25	0.27	0.25	0.22	A, a, ア, -, i, -	
F	F675	P	FN25	0.62	0.46	0.11	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F680	P	GB22	0.69	0.51	0.33	A, c, i, -, ii, a	SH50
F	F683	P	FN25	0.47	0.28	0.38	A, c, ウ, -, ii, a	

表57 ピット一覧表(16)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F684	P	FN25	0.38	0.29	0.33	C, b, ?, -, i, -	
F	F686	P	FN25	0.28	0.23	0.32	A, b, ウ, -, i, -	
F	F687	P	FN25	0.26	0.24	0.36	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F688	P	FN25	0.27	0.20	0.26	A, c, イ, -, ii, a	
F	F689	P	FN25	0.22	0.16	0.20	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F690	P	FN25	0.31	0.27	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F691	P	FN25	(0.31)	0.25	0.18	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F692	P	FN24	0.40	0.40	0.16	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F695	P	FO25	0.43	0.38	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F696	P	FO25	(0.20)	0.24	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F697	P	FO25	0.39	0.29	0.29	A, b, イ, -, iii, -	
F	F699	P	FO25	0.43	0.33	0.28	A, b, ウ, -, i, -	
F	F700	P	FO24-25	0.27	0.25	0.24	A, a, ア, -, iii, -	
F	F706	P	FN24	(0.40)	0.48	0.09	A, b, ?, -, i, -	
F	F707	P	FN24	0.31	0.26	0.27	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F710	P	FO24	(0.50)	0.55	0.12	-, -, -, -, -	
F	F716	P	FP25	0.34	(0.15)	0.19	A, b, イ, -, i, -	SH40
F	F717	P	FP25	0.31	0.25	0.22	A, a, イ, -, iii, -	SH40
F	F718	P	FP25	(0.17)	0.17	0.13	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F722	P	FO24	0.31	0.26	0.19	A, b, イ, -, iii, -	
F	F723	P	FO24	0.39	0.33	0.39	A, a, ウ, -, iii, -	
F	F729	P	FP24	0.35	0.33	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F730	P	FP24	0.35	0.35	0.31	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F731	P	FN24	0.28	0.27	0.32	A, a, ウ, -, i, -	
F	F737	P	FO24	0.49	0.35	0.12	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F739	P	FP23	(0.00)	0.33	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F740	P	FP23	(0.30)	(0.25)	0.18	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F741	P	FP23	0.76	0.51	0.21	A, b, ウ, -, -	
F	F742	P	FP23	0.21	0.16	0.19	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F743	P	FP23	0.20	0.20	0.26	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F744	P	FP23	0.25	0.23	0.34	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F753	P	FO24	0.40	0.25	0.17	?, ?, ?, ?, ?, ?	記録なし
F	F754	P	FO24	(0.00)	0.30	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F756	P	FO23	0.18	(0.00)	0.00	A, -, ?, -, i, -	
F	F757	P	FO23	(0.00)	(0.00)	0.00	C, c, ?, -, i, -	
F	F762	P	FN-FO23	0.51	0.41	0.08	B, a, ウ, III, i, -	
F	F764	P	FN23	0.56	0.43	0.07	B, b, ウ, III, i, -	
F	F765	P	FN23	(0.63)	0.28	0.04	B, c, ウ, -, i, -	
F	F770	P	FP25	0.27	(0.17)	0.09	A, a, ア, -, i, -	SH40
F	F772	P	FR24	0.30	0.22	0.29	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F773	P	FR24	0.31	0.29	0.36	A, a, ?, -, i, -	
F	F778	P	FQ24	0.45	0.31	0.10	C, a, ?, -, i, -	
F	F780	P	FP25	0.63	0.30	0.21	A, a, ウ, -, ii, a	
F	F781	P	FP25	0.40	0.25	0.28	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F783	P	FP25	0.41	0.30	0.18	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F785	P	FQ25	0.28	0.24	0.25	A, a, イ, -, i, -	SH42
F	F787	P	FQ25	0.97	(0.60)	0.07	A, c, ア, -, i, -	
F	F788	P	FQ25	0.26	0.24	0.43	A, b, イ, -, i, -	SH42
F	F789	P	FQ25	0.27	0.22	0.21	A, a, イ, -, iii, -	
F	F790	P	FQ25	0.24	0.23	0.36	A, b, イ, -, i, -	SH41
F	F791	P	FQ25	0.40	0.36	0.31	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F794	遺構 ピット	FQ24	0.34	0.32	0.31	B, b, ウ, -, iii, -	
F	F795	P	FQ24	0.43	0.34	0.65	A, b, イ, -, iii, -	
F	F796	P	FQ24	0.62	0.46	0.19	C, a, ?, -, i, -	
F	F797	P	FQ24	0.34	0.30	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F798	P	FQ24	0.36	0.28	0.23	A, a, イ, -, i, -	SH42
F	F799	遺構 ピット	FQ24	0.27	0.26	0.25	B, b, イ, -, i, -	SH41
F	F800	P	FP24	0.34	0.27	0.19	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F802	P	FQ24	0.26	0.21	0.30	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F803	P	FQ23	0.22	0.22	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F804	P	FR24	0.27	0.25	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F805	P	FR24	(0.20)	(0.14)	0.12	A, a, ア, -, i, -	
F	F806	P	FR24	0.24	0.20	0.30	A, b, イ, -, ii, a	SH41
F	F807	P	FQ24	0.51	0.42	0.22	A, a, ウ, -, i, -	SH42
F	F808	P	FR24	(0.34)	0.37	0.14	A, a, ウ, -, i, -	
F	F809	P	FR24	0.30	0.25	0.34	A, b, イ, III, iii, -	
F	F811	P	FR24	0.22	0.22	0.17	C, a, ?, -, i, -	
F	F813	P	FR25	(0.00)	0.28	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F815	P	FQ24	0.19	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F816	P	FQ24	0.45	0.25	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F817	P	FQ24	0.27	0.22	0.13	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F819	P	FQ25	0.25	0.19	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F820	P	FQ25	0.29	0.24	0.26	A, a, イ, -, i, -	
F	F821	P	FQ25	0.22	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F822	P	FQ24	0.40	0.36	0.12	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F823	P	FQ24	(0.40)	(0.35)	0.16	-, -, -, -, -	
F	F824	P	FQ23	0.65	(0.15)	0.21	-, -, -, -, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F825	P	FO24	0.30	0.30	0.19	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F826	P	GB21	0.34	0.28	0.23	A, a, イ, -, i, -	
F	F829	P	GA20	0.27	0.23	0.11	C, a, ?, -, i, -	
F	F830	P	GA20	0.25	0.23	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F831	P	FO22	0.20	0.17	0.11	A, a, ア, -, i, -	
F	F832	P	FO22	0.16	0.15	0.02	A, a, ?, -, i, -	
F	F834	P	FO22	0.23	0.21	0.23	A, a, イ, -, i, -	
F	F835	P	FO21	0.30	0.26	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F836	P	FO21	0.41	0.30	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F838	P	FN21	0.20	0.18	0.04	A, -, ?, -, i, -	
F	F839	P	FM21	0.51	(0.25)	0.13	A, b, ウ, -, iii, -	
F	F840	P	FM21	0.33	(0.21)	0.43	B, a, イ, -, i, -	
F	F842	P	FM22	0.20	0.19	0.23	A, b, ア, -, i, -	
F	F843	P	FM22	0.51	0.43	0.26	A, b, イ, -, iii, -	
F	F844	P	FM22	0.34	0.30	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F845	P	FM22	0.20	0.20	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F846	P	FM22	0.45	0.32	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F847	P	FM22	0.29	0.20	0.23	A, a, イ, -, i, -	
F	F850	P	FL-FM22	0.31	0.26	0.30	A, a, イ, -, i, -	
F	F854	P	FP21	0.23	?	0.04	A, ?, ?, -, i, -	
F	F856	P	FM22	0.35	0.29	0.13	A, b, イ, -, iii, -	
F	F858	P	FL22	0.22	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F859	P	FL22	0.13	0.13	0.14	C, a, ?, -, i, -	
F	F860	P	FL21	0.51	0.10	0.16	?, ?, ?, ?, ?, ?	
F	F861	P	FL21	0.16	0.16	0.16	C, a, ?, -, i, -	
F	F862	P	FL21	0.30	0.27	0.13	C, a, ?, -, i, -	
F	F863	P	FM22	0.27	0.26	0.17	A, a, イ, -, iii, -	
F	F864	P	FM22	0.18	0.10	?	A, b, イ, -, i, -	
F	F865	P	FP25	0.29	0.22	0.29	A, a, イ, -, ii, a	
F	F866	P	FP25	0.35	0.30	0.16	?, b, ?, ?, ?, ?	
F	F870	P	GA27	0.43	0.35	0.19	A, a, イ, III, ii, a	SH43
F	F872	P	FO25	0.40	0.28	0.20	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F873	P	FO25	0.25	0.28	0.10	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F874	P	FO25	0.29	0.40	0.22	A, b, ウ, -, ii, a	
F	F876	P	FR25	0.40	0.22	0.20	A, a, イ, -, iii, -	
F	F877	P	FQ25	0.22	0.27	0.23	A, b, ア, -, i, -	
F	F878	P	FO25	0.28	0.36	0.38	A, b, イ, -, i, -	
F	F880	P	FO24	0.39	0.20	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F881	P	FO24	0.24	0.25	0.29	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F882	P	FO24	0.46	0.22	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F883	P	FN24	0.29	0.26	0.33	A, b, ア, -, i, -	
F	F884	P	FO21	0.29	0.18	0.18	A, a, イ, -, i, -	
F	F885	P	FO21	0.18	0.16	0.16	A, a, ア, -, i, -	
F	F886	P	FO22	0.19	0.25	0.28	A, a, イ, -, i, -	
F	F887	P	FO21	0.40	0.15	0.38	A, b, ア, -, iii, -	
F	F888	P	FN22	0.15	-	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F889	P	FN22	-	0.29	-	?, ?, ?, ?, ?, ?	
F	F890	P	FN22	0.37	0.21	0.22	A, a, イ, -, i, -	
F	F891	P	FN22	0.22	0.16	0.07	C, a, ?, -, i, -	
F	F893	P	FN22	0.16	0.19	0.21	A, a, イ, -, i, -	
F	F894	P	FN22	(0.25)	0.10	0.11	A, -, イ, -, i, -	
F	F895	P	FM22	0.31	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F896	P	FM22	0.26	0.17	0.19	A, b, ア, -, i, -	
F	F897	P	FM22	0.21	0.19	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F898	P	FM22	0.20	0.15	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F899	P	FM22	0.16	0.15	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F901	P	FM21-22	0.36	0.30	0.29	A, b, イ, -, i, -	
F	F902	P	FM22	0.48	0.36	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F903	P	FM22	0.25	0.15	0.05	A, b, イ, -, i, -	
F	F904	P	FM22	0.18	(0.13)	0.19	A, b, イ, -, i, -	
F	F905	P	FM22	0.44	0.42	0.16	A, a, イ, -, i, -	
F	F907	P	FL22	0.27	0.22	0.26	A, a, ア, -, i, -	
F	F910	P	FL21	0.24	0.23	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F911	P	FL21	0.47	0.41	0.16	A, a, ?, -, i, -	
F	F912	P	FL22	0.30	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F913	P	FL22	0.20	0.17	0.06	C, a, ?, -, i, -	
F	F914	P	FL21	0.48	0.35	0.21	A, b, ウ, -, i, -	
F	F915	P	FL21	0.30	0.23	0.13	C, a, ?, -, i, -	
F	F916	P	FL21	0.20	0.18	0.18	A, a, イ, -, iii, -	
F	F917	P	FL21	0.29	0.26	0.08	C, a, ?, -, i, -	
F	F918	P	FL21	0.31	0.26	0.07	C, a, ?, -, i, -	
F	F919	P	FL21	0.30	(0.10)	0.13	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F920	P	FL21	0.19	0.19	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F922	P	FL22	0.23	0.22	0.13	C, a, ?, -, i, -	
F	F923	P	FL22	0.40	0.24	0.19	A, b, イ, -, iii, -	
F	F924	P	FL22	0.20	0.17	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F925	P	FL22	0.26	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F926	P	FL22	0.18	0.15	0.10	A, c, ?, -, i, -	
F	F928	P	FK22	0.14	0.13	0.07	A, a, ?, -, i, -	

表58 ピット一覧表(17)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F930	P	FK22	0.22	?	0.06	C, a, ?, -, i, -	
F	F933	P	FK22	0.18	0.17	0.10	C, a, ?, -, i, -	
F	F935	P	FK22	0.30	0.20	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F936	P	FK21	0.27	0.21	0.09	C, a, ?, -, i, -	
F	F937	P	FK21	0.39	0.27	0.19	A, a, イ, -, iii, -	
F	F938	P	FK21	0.22	0.19	0.08	C, a, ?, -, i, -	
F	F939	P	FK21	0.26	0.21	0.10	C, a, ?, -, i, -	
F	F940	P	FK21	0.24	0.22	0.12	C, a, ?, -, i, -	
F	F941	P	FK21	0.31	0.21	0.32	A, a, ア, -, ii, a	
F	F943	P	FK21	0.32	0.27	0.16	C, a, ?, -, i, -	
F	F945	P	FK21	0.26	0.25	0.22	A, a, イ, -, i, -	
F	F946	P	FK21	0.21	0.18	0.14	A, a, ?, -, i, -	
F	F947	P	FK21	0.18	0.17	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F948	P	FK21	0.20	0.18	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F950	P	FK21	0.15	(0.13)	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	SA24
F	F951	P	FJ-FK21	0.65	0.57	0.21	A, a, ウ, -, iii, -	
F	F952	P	FJ21	0.29	0.21	0.09	A, a, -, -, -, -	
F	F955	P	FJ21	0.22	0.20	0.23	A, a, ア, -, i, -	SA24
F	F956	P	FJ21	0.28	0.24	0.13	A, b, イ, -, i, -	
F	F958	P	FJ21	0.26	0.25	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F961	P	FJ21	0.27	0.23	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F962	P	FJ21	0.21	0.19	0.15	A, a, イ, -, i, -	
F	F963	P	FJ21	0.29	0.27	0.28	A, a, イ, -, i, -	
F	F964	P	FJ21-22	0.17	0.16	0.20	A, b, ア, -, i, -	
F	F965	P	FJ22	0.14	0.14	0.12	A, b, ア, -, i, -	
F	F966	P	FJ22	0.35	0.32	0.24	A, a, イ, -, i, -	
F	F967	P	FJ22	0.22	0.15	0.14	A, a, ア, -, i, -	
F	F968	P	FJ22	0.19	0.16	0.21	A, a, ア, -, i, -	
F	F971	P	FO22	0.40	0.30	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F972	P	FP21	0.32	0.21	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F973	P	FP20	0.45	0.16	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F974	P	FP20	0.40	0.24	0.10	A, ?, -, -, -, -	
F	F975	P	FQ19	0.29	0.24	0.27	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F976	P	GC23	0.28	0.24	0.12	A, b, ア, -, ii, a	
F	F977	P	GC23	0.40	0.35	0.10	A, b, ア, -, i, -	
F	F978	P	GB22	0.40	0.26	0.14	A, b, イ, -, i, -	SH50
F	F979	P	GB22	0.55	0.32	0.42	A, c, ア, -, iii, -	
F	F980	P	GB22	0.21	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F981	P	GB22	0.40	0.29	0.13	A, b, イ, -, i, -	
F	F985	P	GA21	(0.16)	0.20	0.28	A, a, イ, -, i, -	
F	F986	P	GA21	0.38	0.24	0.23	A, c, ア, -, iii, -	
F	F987	P	GA20	0.29	0.29	-	A, b, ?, ?, ?, ?	
F	F988	P	GB22	0.39	0.25	0.17	A, a, ア, -, i, -	
F	F989	P	GA20	0.22	0.30	0.06	A, a, イ, -, i, -	
F	F990	P	GA20	0.23	0.18	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F991	P	GA20	0.44	0.31	0.13	A, a, ア, -, i, -	
F	F993	P	GA27	0.20	0.41	0.32	A, b, ア, -, i, -	
F	F994	P	FN22	0.49	(0.39)	0.20	A, c, ウ, -, iii, -	
F	F995	P	FM22	0.35	0.23	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F996	P	FM22	0.48	0.31	0.27	A, b, イ, -, i, -	
F	F997	P	FM22	0.30	(0.20)	0.18	A, c, イ, -, i, -	
F	F998	P	FM22	0.29	0.19	0.15	A, b, イ, -, iii, -	
F	F999	P	FO24	0.36	0.26	0.35	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1000	P	FO25	0.16	0.15	0.14	A, a, イ, -, i, -	SH40
F	F1001	P	FO25	(0.30)	(0.20)	0.08	A, c, ?, -, i, -	
F	F1002	P	FN25	(0.16)	0.20	0.22	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1003	P	FN25	0.25	0.21	0.32	A, a, イ, -, i, -	
F	F1004	P	FN25	0.30	0.27	0.19	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1005	P	FN25	(0.30)	0.26	0.18	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1007	P	FN24-25	0.25	0.20	0.17	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1009	P	FP24	0.28	0.21	0.26	A, b, イ, -, iii, -	
F	F1010	P	FP23	0.22	0.18	0.10	A, a, ア, -, ii, a	
F	F1011	P	FP24	0.46	0.40	0.34	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1013	P	FQ24	0.30	0.22	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F1014	P	FQ24	0.29	0.27	0.28	A, a, イ, -, i, -	
F	F1015	P	FQ24	0.30	0.24	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1016	P	FQ24	0.37	0.34	0.16	A, a, ?, -, i, -	
F	F1017	P	FQ24	(0.30)	0.31	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1019	P	FQ24	0.37	0.33	0.14	A, a, ?, -, i, -	
F	F1022	P	FQ24	(0.55)	0.32	0.20	A, c, イ, -, iii, -	
F	F1023	P	FQ24	0.23	0.20	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1025	P	FQ24	0.23	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1026	P	FP24	(0.20)	0.24	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1027	P	FO24	0.30	0.25	0.39	A, a, ア, -, i, -	
F	F1028	P	FO24	0.46	0.39	0.17	A, a, ?, -, i, -	
F	F1029	P	FP24	0.25	0.20	0.21	A, a, ?, -, i, -	
F	F1030	P	FP24	0.20	0.20	0.20	A, a, ?, -, i, -	
F	F1031	P	FO24	0.51	0.45	0.16	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1032	P	FO24	0.22	0.20	0.29	?, a, ?, ?, ?, ?	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F1034	P	FN25	0.35	0.27	0.36	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1035	P	FN24	0.21	0.20	0.31	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1036	P	FO24	0.37	0.32	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1037	P	FO25	0.31	0.26	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1038	P	FP24	0.39	0.37	0.16	A, a, ?, -, i, -	
F	F1039	P	FP24	0.27	0.20	0.19	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1040	P	FQ24	0.30	0.29	0.27	?, c, ?, ?, ?, ?	
F	F1041	P	FQ24	0.50	0.45	0.07	-, -, -, -, -	
F	F1042	P	FQ24	(0.35)	0.17	0.10	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1043	P	FP-FQ23	0.18	0.18	0.14	A, a, ?, -, i, -	
F	F1044	P	FQ23	0.21	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1045	P	FQ23	0.18	0.17	0.12	A, b, ウ, -, i, -	
F	F1046	P	GC23	0.28	0.10	0.14	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1047	P	GA21	0.25	0.24	0.17	A, a, ア, -, iii, -	
F	F1049	P	GB20	0.23	0.22	0.20	B, a, イ, -, i, -	
F	F1051	P	FO23	(0.30)	0.26	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F1052	P	FO23	0.37	0.26	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F1053	P	FO23	(0.20)	(0.20)	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F1054	P	FQ23	0.18	0.18	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1055	P	FP23	0.21	0.20	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1056	P	FP23	0.22	0.18	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F1057	P	FN22	0.50	0.43	0.21	A, a, イ, -, i, -	
F	F1058	P	FM22	(0.27)	0.26	0.23	A, b, イ, -, iii, -	
F	F1060	P	FJ21	0.22	0.21	0.35	A, a, ア, -, i, -	SA24
F	F1062	P	FJ21	0.47	0.26	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1063	P	FJ21	0.17	0.17	0.12	A, a, イ, -, i, -	SA24
F	F1067	P	FI21	0.20	0.18	0.10	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1074	P	FH22	0.74	0.26	?	-, a, -, -, -	
F	F1075	P	FH22	0.33	0.28	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F1076	P	FH22	0.36	0.26	0.11	A, b, ?, -, i, -	
F	F1077	P	FH22	0.49	0.41	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F1078	P	FH21	0.35	0.33	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1084	P	FH21	0.36	0.33	0.16	B, a, ウ, -, iii, -	
F	F1086	P	FH21	0.23	0.19	0.14	A, a, ア, -, i, -	
F	F1089	P	FH-FI20	0.22	0.21	0.23	A, b, ア, -, i, -	SH54
F	F1090	P	FH20	0.27	0.25	0.30	A, b, イ, -, i, -	
F	F1091	P	FO23	(0.30)	0.22	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1092	P	FO23	0.64	(0.32)	0.12	B, c, ウ, -, i, -	
F	F1094	P	FQ23	0.32	0.25	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F1095	P	FP25	0.27	0.26	0.07	A, ?, ?, -, i, -	
F	F1096	P	FP25	0.28	0.23	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F1097	P	FO25	0.32	0.26	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1098	P	FN-FO25	0.53	0.38	0.25	A, a, ?, -, i, -	
F	F1099	P	FN25	0.35	0.27	0.28	A, a, ?, -, i, -	
F	F1100	P	FN25	0.21	0.21	0.41	A, a, イ, -, i, -	
F	F1101	P	FN25	(0.20)	(0.20)	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1103	P	FQ24	0.29	0.25	-	A, a, イ, -, ii, a	
F	F1104	P	FQ25	0.19	0.19	0.16	A, a, ?, -, i, -	
F	F1105	P	FQ25	0.22	0.22	0.40	A, b, ア, -, i, -	
F	F1106	P	FQ25	0.21	0.21	0.17	A, a, イ, -, i, -	
F	F1107	P	FQ25	0.27	0.26	0.24	A, a, ア, -, i, -	
F	F1108	P	FQ25	0.18	0.17	0.16	A, a, ?, -, i, -	
F	F1109	P	FP25	0.26	0.23	0.32	A, a, イ, -, i, -	
F	F1110	P	FP25	0.27	0.27	0.27	A, a, イ, -, ii, a	SH40
F	F1112	P	FI20-21	0.28	0.20	0.20	A, b, ア, -, i, -	SH54
F	F1113	P	FH20	0.26	0.21	0.21	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1116	P	FH20	0.21	0.21	0.12	A, a, ア, -, i, -	SH54
F	F1122	P	FG21	0.30	0.23	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1123	P	FG20	0.17	0.14	0.13	A, a, ア, -, i, -	
F	F1124	P	FG20	0.19	0.14	0.28	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1125	P	FG20	0.23	0.20	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1126	P	FG20	0.32	0.27	0.33	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1128	P	FG20	0.23	0.23	0.28	A, a, ア, -, i, -	SH54
F	F1138	P	FP25	0.24	0.24	0.21	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1139	P	FO25	0.29	0.29	0.31	A, a, ウ, -, ii, f	
F	F1142	P	FQ25	0.25	0.25	0.19	A, a, ア, -, i, -	
F	F1145	P	FQ24	(0.30)	(0.30)	0.15	C, a, ?, -, i, -	
F	F1147	P	FR25	(0.20)	(0.20)	0.19	A, ?, ?, -, i, -	
F	F1148	P	FR25	0.20	0.19	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F1149	P	FR25	0.38	0.38	0.20	A, b, イ, -, iii, -	
F	F1150	P	FR25	0.28	0.27	0.19	C, ?, -, -, i, -	
F	F1151	P	FR25	0.26	0.26	0.46	A, b, イ, -, iii, -	
F	F1152	P	FR25	0.27	0.27	0.43	A, a, ア, -, i, -	SH41
F	F1153	P	FR24	0.24	0.24	0.39	A, b, ア, -, ii, a	
F	F1154	P	FM22	0.28	0.28	0.26	A, a, イ, -, i, -	
F	F1155	P	GB21	0.24	0.24	0.20	A, b, イ, II, i, -	
F	F1156	P	GB21	0.13	?	0.20	A, ?, ?, -, i, -	
F	F1157	P	FP23	0.27	0.27	0.17	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1158	P	FQ25	(0.20)	(0.20)	0.25	A, ?, ?, -, i, -	

表59 ピット一覧表(18)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F1159	P	FR25	0.20	0.20	0.23	A, b, ア, -, i, -	
F	F1172	P	FJ22	0.21	0.19	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1173	P	FJ22	0.40	0.35	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F1176	P	FJ22	0.21	0.21	0.13	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1177	P	FJ22	0.21	0.17	0.24	A, a, ?, -, i, -	
F	F1178	P	FJ22	0.14	0.11	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F1179	P	FI22	0.29	0.29	0.13	A, a, ア, -, i, -	
F	F1180	P	FI22	0.19	0.19	0.15	A, a, イ, -, i, -	
F	F1181	P	FH22	0.24	0.24	0.25	A, a, イ, -, i, -	
F	F1182	P	FH23	?	?	0.02	C, a, ?, -, i, -	
F	F1183	P	FG23	0.37	0.37	0.33	A, a, イ, -, i, -	
F	F1184	P	FH23	0.28	0.21	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F1185	P	FG-FH23	(0.42)	0.36	0.12	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1187	P	FG23	0.22	0.18	0.07	A, a, イ, -, i, -	
F	F1188	P	FG23	0.20	0.17	0.24	A, a, ア, -, i, -	
F	F1189	P	FG22	0.25	0.18	0.14	A, b, ア, -, i, -	
F	F1191	P	FG-FH21	0.42	0.37	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F1192	P	FG24	0.25	0.21	0.12	A, a, イ, -, i, -	
F	F1193	P	FF23	0.23	0.23	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F1194	P	FG23	0.27	0.26	0.21	A, a, ア, -, ii, a	SH38
F	F1195	P	FH23	0.24	0.22	0.12	A, a, ア, -, i, -	SH38
F	F1196	P	FH23	0.25	0.23	0.16	A, a, イ, -, i, -	SH38
F	F1197	P	FH23	0.28	0.25	0.29	A, a, イ, -, i, -	SH38
F	F1198	P	FH23	0.23	0.23	0.11	A, a, イ, -, i, -	SH38
F	F1199	P	FH23	0.25	0.21	0.11	A, a, イ, -, i, -	SH38
F	F1200	P	FG-FH23	0.25	0.22	0.27	A, a, イ, -, i, -	SH38
F	F1201	P	FG23	0.24	0.22	0.19	A, a, イ, -, i, -	SH38
F	F1202	P	FF24	0.11	(0.05)	0.54	A, a, イ, -, i, -	
F	F1203	P	FF23	0.11	(0.09)	0.10	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1204	P	FF23	0.26	0.23	0.20	A, a, ア, -, i, -	
F	F1205	P	FG24	0.21	0.20	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1207	P	FH21	0.23	0.21	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F1208	P	FH21	0.21	0.21	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F1209	P	FG21	0.21	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1210	P	FG21	0.26	0.24	0.11	A, a, イ, -, i, -	
F	F1211	P	FG20-21	0.25	0.21	0.21	-, a, -, -, -, -	SH54
F	F1212	P	FH24	0.15	0.15	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F1213	P	FG24	0.35	0.21	0.13	A, b, ア, -, i, -	
F	F1214	P	FH24	0.24	0.23	0.20	A, b, ア, -, i, -	
F	F1215	P	FH24	0.26	0.24	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1216	P	FH24	0.18	0.10	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1218	P	FH24	0.37	0.25	0.12	C, a, ?, -, i, -	
F	F1219	P	FH24	0.17	0.17	0.15	A, a, ?, -, i, -	
F	F1220	P	FH24	0.34	0.29	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F1231	P	FI24	0.46	0.45	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1233	P	FI24	0.36	0.33	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1234	P	FI24	0.37	0.37	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1236	P	FG24	0.22	0.21	0.11	A, a, イ, -, i, -	
F	F1238	P	FG25	0.20	0.17	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1239	P	FG25	0.24	0.23	0.06	A, b, ?, -, i, -	
F	F1242	P	FP24	0.46	0.31	0.29	A, c, イ, -, iii, -	
F	F1243	P	FQ25	0.31	0.25	0.21	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1244	P	FQ25	0.20	0.18	0.11	A, a, ?, -, i, -	F786内
F	F1250	P	FG26	0.28	(0.11)	0.20	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1252	P	FH25-26	0.23	0.21	0.18	A, a, ?, -, i, -	
F	F1253	P	FH25	0.32	0.25	0.23	A, a, ア, -, i, -	
F	F1254	P	FH25	0.21	0.20	0.07	C, a, ?, -, i, -	
F	F1255	P	FH25	(0.32)	0.32	0.56	A, a, イ, -, i, -	
F	F1256	P	FG23	0.44	0.41	0.07	A, a, イ, -, i, -	F681上層 SH39
F	F1257	P	FG23	0.25	0.22	0.05	A, a, イ, -, i, -	F681上層 SH39
F	F1258	P	FG24	0.20	0.17	0.07	A, a, イ, -, i, -	F681上層 SH39
F	F1259	P	FF24	0.24	0.22	0.11	A, a, ウ, -, iii, -	
F	F1260	P	FF23	0.25	0.20	0.15	A, a, イ, -, i, -	F681上層 SH39
F	F1261	P	FF23	0.20	0.20	0.10	A, a, イ, -, i, -	F681上層 SH39
F	F1262	P	FF23	0.21	0.20	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1264	P	FF24	0.24	0.17	0.06	A, a, イ, -, i, -	F681上層 SH39
F	F1265	P	FQ25	0.20	0.17	0.10	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1266	P	FQ25	0.29	0.20	0.18	A, a, イ, -, i, -	
F	F1267	P	FQ25	0.31	0.28	0.21	A, c, ア, -, i, -	SH41
F	F1268	P	FQ25	0.19	0.14	0.43	A, a, ア, -, iii, -	
F	F1270	P	FG25	0.17	0.17	0.16	A, a, ?, -, i, -	
F	F1271	P	FG25	0.22	0.20	0.02	A, a, ?, -, i, -	
F	F1272	P	FG25	0.27	0.24	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F1273	P	FG25	0.20	0.16	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1274	P	FG25	0.23	0.17	0.07	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F1275	P	FG25	0.20	0.16	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1276	P	FH25	0.18	0.16	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1277	P	FH25	0.28	0.22	0.11	A, a, イ, -, ii, a	
F	F1278	P	FH25	0.27	0.21	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1280	P	FI25	0.19	0.16	0.02	A, a, ?, -, i, -	
F	F1281	P	FI25	0.32	0.26	0.54	A, b, ア, -, i, -	
F	F1282	P	FI25	0.39	0.40	0.16	A, a, ウ, -, iii, -	
F	F1283	P	FI25	0.23	0.20	0.15	A, a, イ, -, i, -	
F	F1285	P	FH25	(0.47)	(0.29)	0.31	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1286	P	FH25	0.22	0.22	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F1287	P	FI26	0.59	0.43	0.21	A, b, ウ, -, i, -	
F	F1288	P	FI26	0.33	0.30	0.15	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1290	P	FI26	0.20	0.13	0.14	A, ?, -, i, -	
F	F1293	P	FI25	0.18	0.16	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1294	P	FI25	0.25	0.21	0.31	A, a, ?, -, i, -	
F	F1295	P	FI25	0.33	0.14	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1296	P	FI25	0.18	0.15	0.03	C, a, ?, -, i, -	
F	F1297	P	FI24	0.53	0.45	0.22	A, a, イ, -, i, -	
F	F1298	P	FI24	0.18	0.15	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F1299	P	FI24	0.42	0.36	0.11	A, a, ?, -, i, -	
F	F1300	P	FI24	0.26	0.25	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F1302	P	FH25	0.25	0.22	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1303	P	FH25	0.26	0.22	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F1304	P	FG25	0.21	0.19	0.10	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1305	P	FH25	0.21	0.19	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1306	P	FG23	0.33	0.26	0.27	A, a, ア, -, i, -	
F	F1307	P	FG23	0.34	(0.23)	0.24	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1308	P	FQ25	0.31	0.23	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1309	P	FM21-22	(0.45)	0.31	0.37	A, c, ウ, -, i, -	
F	F1311	P	FN25	0.20	(0.07)	-	?, ?, ?, ?, ?, ?	
F	F1312	P	FN26	0.24	0.18	0.28	A, a, ア, -, i, -	
F	F1313	P	FI-FJ25	0.18	0.18	0.19	A, a, ?, -, i, -	
F	F1314	P	FI-FJ25	0.22	0.22	0.17	C, a, ?, -, i, -	
F	F1315	P	FI-FJ25	0.33	0.25	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1316	P	FI25	0.20	0.15	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F1317	P	FH25	0.17	0.16	0.21	A, a, ?, -, i, -	
F	F1318	P	FH25	0.20	0.19	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F1319	P	FH25	0.32	(0.18)	0.35	A, c, ウ, -, i, -	
F	F1320	P	FH25	0.20	0.15	0.13	A, b, イ, -, i, -	
F	F1321	P	FH25-26	0.23	0.24	0.15	A, a, イ, -, i, -	
F	F1322	P	FH26	0.22	0.19	0.21	A, b, ウ, -, i, -	
F	F1324	P	FH26	0.23	?	0.20	C, ?, ?, -, i, -	
F	F1325	P	FH26	0.29	(0.23)	0.41	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1326	P	FH26	0.23	0.13	0.25	A, c, イ, -, i, -	
F	F1327	P	FH25	0.31	0.26	0.33	A, b, イ, -, i, -	
F	F1328	P	FF25	0.45	0.30	0.31	A, c, イ, -, i, -	
F	F1329	P	FF25	0.32	0.29	0.12	A, a, ア, -, i, -	
F	F1330	P	FI23	0.23	0.20	0.21	A, a, ア, -, i, -	
F	F1331	P	FI26	0.27	(0.18)	0.26	A, a, ?, -, i, -	
F	F1332	P	GD26	0.28	(0.09)	0.41	A, b, イ, -, i, -	
F	F1333	P	GE26	0.28	0.24	0.24	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1334	P	GE26	0.23	0.18	0.18	A, a, ア, -, iii, -	
F	F1335	P	GF26	0.24	0.23	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1336	P	GF26	0.28	0.27	0.43	A, b, ア, -, i, -	
F	F1337	P	GF26	0.38	0.19	0.25	A, c, ウ, -, iii, -	
F	F1338	P	FQ25	0.25	0.21	0.38	A, a, ウ, -, i, -	SH41
F	F1340	P	FI26	0.23	0.21	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1341	P	FG26	0.21	0.18	0.18	A, a, イ, -, i, -	
F	F1343	P	FI25	0.17	0.17	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1344	P	FI25	0.23	0.15	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F1346	P	GE27	0.22	0.21	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1347	P	GE27	0.17	0.15	0.18	A, a, ア, -, i, -	
F	F1349	P	GC29	0.22	0.20	0.23	A, b, ア, -, i, -	
F	F1350	P	GC29	0.25	(0.10)	0.53	?, ?, ?, ?, ?, ?	
F	F1352	P	GC29	0.27	0.26	0.07	A, b, イ, -, i, -	SH46
F	F1353	P	FF25	0.18	(0.13)	0.11	A, ?, -, i, -	
F	F1354	P	GD27-28	0.35	0.35	0.42	?, a, ?, ?, ?, ?	SH48
F	F1355	P	FM22	0.24	(0.19)	0.22	A, a, イ, -, i, -	
F	F1356	P	GE29	0.39	(0.33)	0.32	A, c, ア, -, iii, -	
F	F1357	P	FF25	0.18	0.16	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1359	P	GL-GM26	0.39	0.38	0.37	A, a, イ, III, iii, -	SH52
F	F1361	P	FI25	0.20	0.20	0.12	A, a, ?, -, i, -	
F	F1362	P	FR24	0.25	0.21	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1363	P	GB26	0.25	0.19	0.33	A, a, ア, -, i, -	
F	F1364	P	FI20-21	0.21	0.19	0.13	A, a, イ, -, i, -	
F	F1365	P	GJ26	(0.24)	0.25	0.26	A, a, イ, -, i, -	
F	F1367	P	GJ26	0.24	0.22	0.09	C, a, ?, -, i, -	
F	F1368	P	GJ25	0.20	0.16	0.04	A, a, ?, -, i, -	
F	F1371	P	GJ25	0.27	0.20	0.13	A, a, ?, -, i, -	

表60 ビット一覧表(19)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F1372	P	GJ25	0.27	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1373	P	GJ25	0.31	0.29	0.25	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1374	P	GJ25	0.14	0.14	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1375	P	GJ25	0.37	0.28	0.24	A, a, イ, -, i, -	
F	F1376	P	GJ25	0.15	(0.11)	0.10	A, a, ア, -, i, -	
F	F1377	P	GJ25	0.16	(0.11)	0.12	A, a, イ, -, i, -	
F	F1378	P	GJ25	0.23	0.21	0.12	A, a, イ, -, i, -	
F	F1379	P	GK25	(0.20)	0.17	0.13	A, b, ア, -, i, -	
F	F1381	P	GK25	(0.32)	0.18	0.29	A, a, イ, -, i, -	
F	F1382	P	GK25	0.20	0.18	0.24	A, b, ウ, -, i, -	
F	F1383	P	GK25	0.30	0.26	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1384	P	GK25	0.46	0.30	0.27	A, c, イ, -, i, -	
F	F1385	P	GK25	0.23	0.20	0.33	A, a, イ, -, i, -	
F	F1386	P	GK25	0.36	0.31	0.24	A, c, ア, -, i, -	
F	F1387	P	GK25	0.26	0.26	0.21	A, b, イ, -, i, -	
F	F1388	P	GK25	0.32	0.30	0.44	A, a, イ, -, i, -	
F	F1389	P	GK25	(0.28)	0.29	0.17	A, a, ?, -, i, -	
F	F1392	P	GK25-26	(0.34)	0.23	0.38	A, a, イ, -, iii, -	
F	F1393	P	GK26	(0.24)	0.22	0.12	A, a, ア, -, i, -	
F	F1394	P	GK26	0.38	(0.20)	0.17	A, c, ?, -, i, -	
F	F1395	P	GK26	0.29	(0.17)	0.15	A, a, イ, -, i, -	
F	F1397	P	GK26	0.25	0.24	0.14	A, a, イ, -, i, -	
F	F1399	P	GK26	0.35	0.28	0.18	A, a, イ, -, i, -	
F	F1401	P	GK26	0.76	(0.14)	0.44	-, -, -, -, -, -	
F	F1402	P	GK26	0.18	0.16	0.05	A, a, ?, -, i, -	
F	F1403	P	GK26	0.34	0.29	0.29	A, a, ア, -, i, -	
F	F1405	P	GK26	0.18	0.16	0.25	A, b, ア, -, i, -	
F	F1406	P	GK26	(0.29)	0.22	0.18	A, c, イ, -, i, -	
F	F1407	P	GK26	0.41	0.32	0.15	A, c, ウ, -, i, -	
F	F1408	P	GK26	0.20	0.24	0.15	A, a, イ, -, i, -	
F	F1409	P	GK26	0.24	0.21	0.13	A, a, イ, -, i, -	
F	F1411	P	GK25	0.15	0.15	0.11	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1412	P	GK25	0.35	(0.28)	0.15	A, a, イ, -, i, -	SH52
F	F1414	P	GL26	0.25	0.24	0.13	A, a, イ, -, i, -	
F	F1420	P	GK25	0.19	0.18	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1421	P	GK25	0.27	0.23	0.26	A, a, イ, -, ii, a	
F	F1422	P	GK25	0.34	0.28	0.16	A, a, イ, -, i, -	
F	F1423	P	GK25	(0.35)	0.34	0.32	A, c, イ, -, iii, -	
F	F1424	P	GK25	0.29	0.24	0.09	A, b, イ, -, i, -	
F	F1425	P	GK25	0.17	(0.10)	0.21	A, a, イ, -, i, -	
F	F1426	P	GK25	-	-	0.15	?, ?, ?, ?, ?, ?	
F	F1427	P	GL26	0.18	0.17	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1428	P	GL26	0.47	0.44	0.18	A, a, イ, iii, i, -	SH52
F	F1429	P	GL26	0.19	0.20	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F1430	P	GL26	0.41	0.19	0.29	A, a, イ, -, ii, a	SH52
F	F1431	P	GL26	0.26	0.21	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1432	P	GL26	0.27	0.25	0.13	A, a, イ, iii, i, -	
F	F1433	P	GL26	0.37	0.34	0.31	A, a, イ, iii, i, -	SH52
F	F1435	P	GL-GM26	0.52	(0.42)	0.45	A, c, ウ, -, iii, -	SH52
F	F1436	P	GL26	0.31	(0.21)	0.45	A, c, ?, -, i, -	
F	F1440	P	GL25	0.15	0.15	?	A, a, ?, -, i, -	
F	F1442	P	GK25	0.35	0.31	0.37	A, c, ウ, -, i, -	
F	F1444	P	GJ25	0.16	0.16	0.07	C, a, ?, -, i, -	
F	F1445	P	GK25	0.28	0.24	0.03	A, a, ?, -, i, -	
F	F1446	P	GK25	0.25	(0.18)	0.16	A, b, ?, -, i, -	
F	F1447	P	GK25	0.34	(0.21)	0.11	A, a, イ, -, i, -	
F	F1448	P	GK25	(0.24)	0.26	0.07	A, b, ア, -, i, -	
F	F1450	P	GK25	0.38	0.29	0.25	A, a, ア, -, iii, -	
F	F1451	P	GK25	0.19	0.19	0.24	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1452	P	GK25	0.25	0.17	0.32	A, ?, ?, -, i, -	
F	F1453	P	GK25	0.26	0.22	0.12	A, a, ア, -, i, -	
F	F1454	P	GK25	0.40	0.29	0.15	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1455	P	GK26	0.27	0.23	0.16	A, a, イ, -, i, -	
F	F1456	P	GK25	0.32	0.31	0.16	A, a, イ, -, i, -	
F	F1457	P	GK25	0.16	0.14	0.20	A, a, ア, -, i, -	
F	F1458	P	GB24	0.23	(0.11)	0.58	A, ?, ウ, -, iii, -	
F	F1459	P	GJ25	0.22	0.19	-	-, -, -, I ?, -, -	礎石か
F	F1460	P	GN26	0.30	0.23	-	-, -, -, I ?, -, -	礎石か
F	F1461	P	GM-GN26	0.20	0.18	-	-, -, -, I ?, -, -	礎石か
F	F1462	P	GL25-26	0.32	0.25	-	?, a, ?, ?, ?, ?	
F	F1463	P	GK25	0.24	-	-	?, ?, ?, ?, ?, ?	
F	F1465	P	GK25	?	?	0.25	A, -, ?, -, i, -	
F	F1466	P	GK25	0.19	0.19	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F1467	P	GK26	0.17	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -	
F	F1468	P	GK26	0.18	0.17	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1469	P	GK26	0.16	0.15	0.10	A, a, ?, -, i, -	
F	F1470	P	GK26	0.20	0.20	0.09	A, a, ?, -, i, -	
F	F1471	P	GK26	0.16	?	0.13	A, a, ?, -, i, -	
F	F1472	P	GK26	0.16	0.15	0.20	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
F	F1473	P	GK25	0.14	0.13	0.07	A, a, ?, -, i, -	
F	F1474	P	GK25	0.16	0.15	0.06	A, a, ?, -, i, -	
F	F1476	P	GA22	0.22	?	0.16	A, -, ウ, -, i, -	壁にのみ検出
F	F1477	P	FJ24	(0.16)	?	0.12	A, -, イ, -, i, -	壁にのみ検出
F	F1478	P	GD28	0.42	0.40	0.59	A, b, ?, ?, ?, ?	SH48
F	F1479	P	GD29	0.54	0.39	0.11	A, b, ウ, -, i, -	SH49
F	F1480	P	GD29	0.42	0.35	?	A, b, ウ, -, i, -	SH49
F	F1481	P	GD28	0.64	0.54	0.16	A, a, ア, -, i, -	SH49
F	F1485	P	GC28	0.32	0.32	0.45	A, b, イ, iii, i, -	SH48
F	F1486	P	GC27-28	0.52	0.41	0.63	A, c, ア, -, iii, -	SH48
F	F1487	P	GB28	0.28	0.26	0.23	A, a, イ, -, ii, f	
F	F1488	P	GB28	0.34	0.29	?	A, c, イ, -, iii, -	
F	F1489	P	GB27	0.46	(0.30)	0.34	A, ?, ア, -, iii, -	SH43
F	F1490	P	GA27	0.62	0.40	0.12	A, b, イ, -, i, -	SH43
F	F1491	P	GB28	0.22	0.20	0.20	A, a, ?, ?, ?, ?	SH43
F	F1492	P	GB27	0.43	0.37	0.17	A, b, ウ, -, iii, -	
F	F1493	P	GB28	0.35	0.30	0.28	A, a, イ, -, i, -	
F	F1494	P	GA28	0.35	0.25	-	A, c, ?, ?, ?, ?	SH43
F	F1495	P	GA27-28	0.46	0.38	?	A, a, ウ, -, i, -	
F	F1496	P	GB28	0.26	0.25	0.41	A, a, ?, ?, ?, ?	
G	G8	P	HD72	0.34	0.34	0.20	A, a, ウ, -, i, -	
G	G9	P	HD72	0.43	0.36	0.23	A, a, ウ, -, i, -	
G	G10	P	HE72	0.36	0.32	0.13	A, a, ア, -, i, -	
G	G12	P	HD71-72	0.39	0.33	0.15	A, a, イ, -, i, -	
G	G22	P	HD73	0.25	0.20	?	-, c, -, -, -, -	
G	G24	P	HD73	0.45	0.29	?	-, b, -, -, -, -	
G	G25	P	HD73	0.25	0.22	0.36	A, a, イ, -, i, -	
G	G27	P	HE73	0.37	0.33	0.33	A, a, イ, -, i, -	
G	G29	P	HD73	0.28	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G31	P	HD73	0.38	0.36	0.13	A, b, ア, -, i, -	
G	G32	P	HD73	0.28	0.17	0.38	A, a, ア, -, i, -	
G	G33	P	HD73	0.22	0.21	?	-, b, -, -, -, -	
G	G42	P	HD73	0.46	0.32	?	-, b, -, -, -, -	
G	G44	P	HD-HE73	0.31	0.31	0.35	A, a, ア, -, i, -	
G	G45	P	HE73	0.40	0.32	0.37	A, a, イ, -, i, -	
G	G46	P	HE73	0.32	0.30	0.65	A, a, ア, -, i, -	
G	G47	P	HE73	0.39	(0.34)	0.21	A, a, ア, -, i, -	
G	G52	P	HD73	0.24	0.24	0.19	A, a, ア, -, i, -	
G	G53	P	HD73	0.27	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G54	P	HD73	(0.40)	(0.15)	0.58	A, a, ア, -, i, -	
G	G57	P	HE73	0.22	0.21	?	-, b, -, -, -, -	
G	G58	P	HE73	(0.14)	(0.16)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G60	P	HE73	(0.51)	0.45	0.65	A, b, ア, -, i, -	
G	G61	P	HE73	0.32	(0.18)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G62	P	HE73	(0.21)	0.29	?	-, a, -, -, -, -	
G	G63	P	HE73	0.47	0.43	?	-, a, -, -, -, -	
G	G64	P	HE73	0.47	0.40	?	-, a, -, -, -, -	
G	G65	P	HE72-73	0.25	0.17	?	-, a, -, -, -, -	
G	G66	P	HE72	0.33	(0.25)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G67	P	HE72	0.38	0.27	?	-, a, -, -, -, -	
G	G69	P	HE73	0.18	0.17	0.17	-, a, -, -, -, -	
G	G70	P	HE72-73	(0.34)	0.38	?	-, c, -, -, -, -	
G	G71	P	HE72	0.18	0.18	?	-, a, -, -, -, -	
G	G72	P	HE72	0.17	0.16	?	-, a, -, -, -, -	
G	G73	P	HE72	0.21	0.20	?	-, b, -, -, -, -	
G	G74	P	HE72	0.22	0.20	?	-, a, -, -, -, -	
G	G75	P	HE72	0.53	0.33	?	-, c, -, -, -, -	
G	G77	P	HE72	(0.22)	(0.25)	0.53	A, a, イ, -, i, -	
G	G80	P	HD72	(0.33)	(0.13)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G83	P	HD73	0.35	0.35	0.50	A, a, ア, -, i, -	
G	G84	P	HD73	(0.21)	(0.18)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G85	P	HD73	0.23	0.23	0.34	A, a, イ, -, i, -	
G	G88	P	HD72	0.42	0.31	0.23	A, a, ウ, -, i, -	
G	G92	P	HD73	0.27	0.22	0.36	A, c, イ, -, i, -	
G	G93	P	HD73	0.35	0.23	?	-, c, -, -, -, -	
G	G97	P	HD72	0.30	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G98	P	HD72	(0.26)	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G100	P	HD72	0.27	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G101	P	HD72	(0.21)	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G102	P	HD72	0.20	0.15	?	-, a, -, -, -, -	
G	G103	P	HD72	0.20	0.19	?	-, a, -, -, -, -	
G	G104	P	HD72	0.33	0.32	?	-, a, -, -, -, -	
G	G105	P	HD72	0.47	0.37	0.21	-, b, -, -, -, -	
G	G106	P	HD72	(0.15)	(0.34)	0.45	-, -, -, -, -, -	
G	G107	P	HD72	(0.55)	(0.35)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G108	P	HD72	0.38	0.21	0.21	A, a, イ, -, i, -	
G	G109	P	HD72	0.25	0.16	?	-, a, -, -, -, -	

表61 ピット一覧表(20)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
G	G110	P	HD72	0.51	0.49	0.57	A, a, イ, -, i, -	
G	G111	P	HD72	0.28	0.29	0.27	A, a, イ, -, i, -	
G	G112	P	HD71	0.25	0.23	?	-, a, -, -, -, -	
G	G113	P	HE71	0.27	0.23	0.21	A, a, イ, -, i, -	
G	G114	P	HD71	0.35	(0.21)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G115	P	HD71	0.37	(0.22)	0.20	A, a, イ, -, i, -	
G	G116	P	HD71	0.32	0.30	0.46	A, a, イ, -, i, -	
G	G118	P	HD71	0.42	0.39	0.29	A, a, イ, -, i, -	
G	G119	P	HE71	(0.28)	0.24	?	-, a, -, -, -, -	
G	G120	P	HE71	(0.18)	0.26	?	-, c, -, -, -, -	
G	G121	P	HE71	(0.25)	0.33	0.18	-, c, ア, -, -, -	
G	G123	P	HE71	0.33	0.31	0.29	A, a, イ, -, i, -	
G	G125	P	HE71	0.48	0.40	0.34	A, a, イ, -, i, -	
G	G127	P	HD70	(0.46)	(0.32)	?	-, -, -, -, -, -	
G	G128	P	HD70	0.50	0.40	?	-, -, -, -, -, -	
G	G129	P	HC64	0.30	0.25	?	-, b, -, -, -, -	
G	G131	P	HD70	0.23	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G132	P	HD70	0.40	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G134	P	HD70	0.26	0.25	0.25	A, a, イ, -, i, -	
G	G135	P	HD70	0.20	0.20	?	-, a, -, -, -, -	
G	G136	P	HD70	0.41	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G137	P	HD69	0.50	0.40	?	-, c, -, -, -, -	
G	G139	P	HD71	0.40	0.35	?	-, a, -, -, -, -	
G	G141	P	HD70	0.25	0.20	?	-, a, -, -, -, -	
G	G142	P	HD70	0.23	0.20	?	-, a, -, -, -, -	
G	G144	P	HD73	0.33	(0.23)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G145	P	HD73	0.31	0.28	0.33	A, a, イ, -, i, -	
G	G146	P	HC73	0.53	0.33	0.26	-, c, イ, -, -, -	
G	G147	P	HC73	0.31	0.25	0.21	-, a, イ, -, -, -	
G	G149	P	HD73	0.16	0.15	0.19	A, a, イ, -, i, -	
G	G152	P	HE73	0.33	0.25	0.45	A, a, ア, -, i, -	
G	G153	P	HE74	0.17	0.17	0.15	A, a, イ, -, i, -	
G	G154	P	HE74	0.38	0.34	?	-, a, -, -, -, -	
G	G162	P	HE73	(0.60)	(0.30)	1.13	-, イ, -, -, i, -	
G	G166	P	HE73	(0.30)	(0.26)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G167	P	HE73	(0.58)	(0.30)	?	-, a, イ, -, -, -	
G	G168	P	HE73	(0.14)	(0.09)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G172	P	HE73	0.33	0.32	0.80	A, a, ア, -, i, -	
G	G173	P	HE74	(0.28)	(0.25)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G174	P	HE74	(0.95)	(0.58)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G175	P	HE74	0.20	0.16	0.12	A, a, ア, -, i, -	
G	G176	P	HE74	0.28	0.24	?	-, -, -, -, -, -	
G	G179	P	HD74	(0.50)	(0.18)	0.26	-, c, ア, -, -, -	
G	G186	P	HD70	0.46	0.45	?	-, a, -, -, -, -	
G	G187	P	HD70	0.40	0.22	?	-, c, -, -, -, -	
G	G188	P	HD70	(0.11)	(0.31)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G189	P	HD69-70	0.26	(0.25)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G190	P	HD70	0.37	(0.23)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G192	P	HD70	0.26	0.26	?	-, a, -, -, -, -	
G	G193	P	HD70	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G194	P	HD70	0.19	0.19	0.22	A, a, イ, -, i, -	
G	G195	P	HC-HD70	0.35	(0.23)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G196	P	HC-HD70	(0.32)	0.34	?	-, b, -, -, -, -	
G	G197	P	HC70	(0.20)	0.20	?	-, c, -, -, -, -	
G	G198	P	HC70	0.34	0.26	?	-, b, -, -, -, -	
G	G199	P	HD70	0.21	0.20	?	-, a, -, -, -, -	
G	G200	P	HD70	(0.15)	0.16	?	-, a, -, -, -, -	
G	G202	P	HB55	0.38	0.35	0.31	-, ア, -, -, -, -	
G	G204	P	HB56	0.35	0.30	?	-, -, -, -, -, -	
G	G207	P	HB57	0.40	0.39	0.38	A, a, ア, I, i, -	
G	G211	P	HB57	0.33	0.30	0.24	A, a, イ, -, i, -	
G	G212	P	HB57	0.41	0.40	0.54	A, a, イ, -, i, -	
G	G217	P	HC60	0.40	(0.30)	0.16	A, a, ア, -, i, -	
G	G221	P	HC62	0.45	0.35	?	-, a, -, -, -, -	
G	G224	P	HC61	(0.30)	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G225	P	HC62	0.27	0.23	0.41	A, a, イ, -, i, -	
G	G227	P	HC61	(0.13)	(0.31)	0.61	-, ア, -, -, -, -	
G	G228	P	HB61	0.47	0.32	0.16	B, b, イ, -, i, -	
G	G229	P	HC59	(0.20)	(0.20)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G230	P	HC59	(0.38)	0.48	?	-, c, -, -, -, -	
G	G231	P	HC64	0.35	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G232	P	HC64	0.38	0.28	0.26	-, -, -, -, -, -	
G	G233	P	HC63	0.29	0.21	?	-, b, -, -, -, -	
G	G234	P	HB62	0.53	0.46	0.07	-, b, -, -, -, -	
G	G238	P	HC64	(0.31)	0.20	0.20	-, b, -, -, -, -	
G	G240	P	HD66	0.40	0.30	-	-, -, -, -, -, -	
G	G241	P	HD70	(0.20)	0.43	?	-, b, -, -, -, -	
G	G242	P	HD70	0.25	0.20	?	-, a, -, -, -, -	
G	G246	P	HC72	0.20	0.17	?	-, a, -, -, -, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
G	G248	P	HD71	0.31	0.28	0.19	B, a, ウ, -, i, -	
G	G249	P	HD71	(0.16)	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G250	P	HD72	0.35	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G252	P	HD72	0.30	0.30	0.43	A, a, イ, -, i, -	
G	G253	P	HC73	0.45	0.36	0.30	A, a, ア, -, i, -	
G	G254	P	HD70	0.30	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G255	P	HD70	0.45	0.29	0.23	-, b, -, -, -, -	
G	G257	P	HC72	0.37	0.35	0.37	A, a, ア, -, i, -	
G	G258	P	HC72	0.35	0.27	?	-, c, -, -, -, -	
G	G259	P	HC72	0.40	0.30	?	-, b, -, -, -, -	
G	G260	P	HC72	0.35	0.31	?	-, a, -, -, -, -	
G	G262	P	HC72	0.50	0.32	?	-, b, -, -, -, -	
G	G263	P	HC72	(0.38)	(0.23)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G266	P	HC72	0.31	(0.21)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G268	P	HC72	0.45	0.33	?	-, b, -, -, -, -	
G	G269	P	HC72	0.38	(0.28)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G270	P	HC72	(0.28)	0.24	?	-, b, -, -, -, -	
G	G271	P	HC72	0.40	(0.22)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G272	P	HC72	0.44	0.39	0.27	A, a, イ, -, i, -	
G	G273	P	HC72	0.34	0.32	0.26	A, a, イ, -, i, -	
G	G274	P	HC71-72	0.37	0.34	0.27	A, c, イ, -, i, -	
G	G275	P	HC71-72	(0.30)	(0.32)	?	-, -, -, -, -, -	
G	G276	P	HC71	0.43	0.32	0.23	A, a, ウ, -, i, -	
G	G278	P	HC71	0.27	0.26	?	-, a, -, -, -, -	
G	G279	P	HC71	0.30	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G280	P	HC71	0.26	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G281	P	HC71	0.28	0.25	?	-, c, -, -, -, -	
G	G282	P	HC71	(0.20)	0.30	?	-, b, -, -, -, -	
G	G283	P	HC71	0.24	0.23	0.31	A, a, ア, -, i, -	
G	G284	P	HC71	(0.28)	0.31	0.28	A, a, イ, -, i, -	
G	G286	P	HC71	(0.30)	0.29	?	-, b, -, -, -, -	
G	G287	P	HC71	0.31	0.30	0.24	-, イ, -, -, -, -	
G	G288	P	HC71	0.46	(0.39)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G289	P	HC71	0.35	0.30	?	-, -, -, -, -, -	
G	G290	P	HC71	0.34	(0.28)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G291	P	HC71	0.34	0.27	?	-, a, -, -, -, -	
G	G292	P	HC71	(0.66)	0.46	?	-, c, -, -, -, -	
G	G294	P	HC71	(0.35)	0.29	0.14	A, c, イ, -, i, -	
G	G295	P	HC71	0.19	0.15	?	-, a, -, -, -, -	
G	G296	P	HC71	0.38	0.28	0.17	B, a, イ, -, i, -	礎石か
G	G298	P	HC71	(0.16)	0.17	?	-, a, -, -, -, -	
G	G301	P	HC72	(0.42)	0.40	0.20	-, イ, -, -, -, -	
G	G302	P	HC72	0.30	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G303	P	HC72	0.55	0.31	?	-, c, -, -, -, -	
G	G304	P	HC72	0.40	0.25	0.26	A, a, ウ, -, i, -	
G	G306	P	HC71	(0.15)	0.31	?	-, a, -, -, -, -	
G	G307	P	HC72	(0.30)	(0.43)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G312	P	HD70	(0.14)	0.21	?	-, -, -, -, -, -	
G	G313	P	HD72	(0.25)	0.41	?	-, a, -, -, -, -	
G	G316	P	HC71	0.51	0.40	0.56	A, a, イ, -, i, -	
G	G317	P	HC71	0.18	0.17	?	-, a, -, -, -, -	
G	G318	P	HC71	0.35	0.23	?	-, b, -, -, -, -	
G	G319	P	HC70	0.27	(0.18)	0.21	A, a, イ, -, i, -	
G	G320	P	HC70	0.32	0.30	0.32	A, c, イ, -, i, -	
G	G321	P	HC71	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G322	P	HE70-71	?	?	0.06	-, イ, -, -, -, -	
G	G323	P	HC70-71	0.27	0.17	?	-, b, -, -, -, -	
G	G324	P	HC71	(0.20)	0.18	?	-, a, -, -, -, -	
G	G326	P	HC70	0.44	0.44	0.15	A, a, イ, -, i, -	
G	G327	P	HC70	(0.27)	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G328	P	HC70	0.27	(0.18)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G331	P	HD70	0.43	0.26	0.19	A, b, イ, -, i, -	
G	G332	P	HD71	(0.10)	(0.22)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G333	P	HC-HD70	(0.38)	0.33	0.40	A, b, イ, -, i, -	
G	G334	P	HD70	(0.40)	0.39	?	-, c, -, -, -, -	
G	G335	P	HC-HD70	0.33	0.25	?	-, b, -, -, -, -	
G	G336	P	HC70	(0.11)	0.27	?	-, a, -, -, -, -	
G	G337	P	HC70	0.42	0.30	?	-, c, -, -, -, -	
G	G338	P	HC70	0.62	0.30	0.21	C, c, イ, -, i, -	
G	G339	P	HD69	0.28	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G340	P	HD69	0.40	0.35	?	-, a, -, -, -, -	
G	G342	P	HD69	(0.10)	0.22	?	-, c, -, -, -, -	
G	G344	P	HC67	0.26	0.21	?	-, -, -, -, -, -	
G	G345	P	HC67	0.29	0.25	0.15	A, a, イ, -, i, -	
G	G347	P	HC68	0.58	(0.38)	0.30	A, a, イ, -, i, -	
G	G348	P	HC67	0.58	0.25	?	-, -, -, -, -, -	
G	G349	P	HC68	(0.35)	0.35	?	-, -, -, -, -, -	
G	G350	P	HC68	(0.15)	(0.24)	?	-, -, -, -, -, -	
G	G351	P	HC68	0.33	0.31	?	-, -, -, -, -, -	

表62 ピット一覧表(2)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
G	G352	P	HC68	0.40	0.33	?	-, a, -, -, -	
G	G353	P	HC68	(0.22)	0.29	0.24	A, a, ア, -, i, -	
G	G354	P	HC68	0.32	0.29	?	-, a, -, -, -	
G	G355	P	HC68	0.31	0.27	?	-, a, -, -, -	
G	G356	P	HC68	(0.35)	(0.20)	?	-, -, -, -, -	
G	G357	P	HC68	0.41	0.31	0.30	A, c, イ, -, i, -	
G	G360	P	HC68	0.20	0.15	-	-, a, -, -, -	
G	G361	P	HC68	0.42	0.21	0.36	A, a, イ, -, i, -	
G	G362	P	HC68	(0.28)	0.23	?	-, a, -, -, -	
G	G363	P	HC68	0.33	0.30	?	-, a, -, -, -	
G	G364	P	HC68	0.22	0.08	?	-, -, -, -, -	
G	G365	P	HC68	0.26	0.25	?	-, a, -, -, -	
G	G366	P	HC69	0.33	0.26	?	-, a, -, -, -	
G	G367	P	HC69	0.34	0.28	0.26	A, a, イ, -, i, -	
G	G368	P	HC69	0.38	0.28	0.52	A, a, イ, -, i, -	
G	G369	P	HC69	(0.18)	(0.07)	?	-, -, -, -, -	
G	G370	P	HC69	(0.09)	0.29	?	-, a, -, -, -	
G	G371	P	HC-HD69	0.45	(0.21)	?	-, b, -, -, -	
G	G372	P	HC69	0.37	(0.22)	?	-, a, -, -, -	
G	G373	P	HC69	0.25	0.23	?	-, a, -, -, -	
G	G374	P	HC69	(0.20)	0.20	?	-, a, -, -, -	
G	G376	P	HD67	(0.10)	(0.30)	?	-, a, -, -, -	
G	G378	P	HC-HD69	(0.35)	0.35	0.20	B, a, ア, -, i, -	
G	G379	P	HC69	0.20	0.17	?	-, a, -, -, -	
G	G380	P	HC69	0.33	0.29	0.30	A, a, イ, -, i, -	
G	G381	P	HC69	0.17	0.14	-	-, a, -, -, -	
G	G382	P	HC69	0.28	0.26	0.21	A, a, イ, -, i, -	
G	G383	P	HC69	(0.26)	0.26	?	-, a, -, -, -	
G	G384	P	HC69	0.28	0.27	?	-, a, -, -, -	
G	G385	P	HC69	(0.10)	(0.25)	?	-, -, -, -, -	
G	G386	P	HD69	0.31	0.29	?	-, a, -, -, -	
G	G387	P	HC-HD69	(0.19)	(0.28)	0.20	A, c, イ, -, i, -	
G	G388	P	HC69-70	0.37	0.28	0.28	A, a, イ, -, i, -	
G	G391	P	HC68	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -	
G	G392	P	HC68	0.50	0.26	?	-, a, -, -, -	
G	G394	P	HC68	0.30	0.26	0.28	B, a, イ, -, i, -	
G	G396	P	HC68	0.20	0.18	?	-, a, -, -, -	
G	G397	P	HC68	0.15	0.15	?	-, a, -, -, -	
G	G398	P	HC68	0.30	0.23	?	-, a, -, -, -	
G	G399	P	HC68	0.44	0.40	0.30	A, a, イ, -, i, -	
G	G402	P	HC69	0.30	0.21	?	-, a, -, -, -	
G	G403	P	HC69	0.25	0.17	?	-, a, -, -, -	
G	G404	P	HC68	0.30	(0.13)	?	-, -, -, -, -	
G	G405	P	HC68	0.37	0.28	0.12	-, a, -, -, -	
G	G406	P	HC68	0.49	0.25	0.13	A, a, イ, -, i, -	
G	G407	P	HC68	(0.15)	0.25	?	-, -, -, -, -	
G	G408	P	HC68	0.41	0.30	?	-, b, -, -, -	
G	G409	P	HE72	0.30	0.23	0.19	B, a, ア, -, i, -	
G	G412	P	HC73	0.40	0.34	?	-, a, -, -, -	
G	G418	P	HC73	(0.21)	0.30	?	-, a, -, -, -	
G	G420	P	HC71	(0.23)	0.21	?	-, a, -, -, -	
G	G423	P	HC71	(0.25)	0.25	?	-, a, -, -, -	
G	G424	P	HD72	0.45	0.31	?	-, a, -, -, -	
G	G433	P	HD70	0.20	0.40	?	-, a, -, -, -	
G	G436	P	HD72	0.30	0.29	0.35	A, a, ア, -, i, -	
G	G442	P	HD67	0.31	0.29	0.29	A, a, イ, -, i, -	
G	G443	P	HD67	(0.53)	(0.25)	0.32	B, a, イ, -, i, -	
G	G444	P	HD67	(0.19)	0.27	?	-, a, -, -, -	
G	G445	P	HC68	(0.23)	0.25	?	-, a, -, -, -	
G	G446	P	HC68	(0.15)	0.20	?	-, a, -, -, -	
G	G450	P	HC67	0.25	0.22	?	-, a, -, -, -	
G	G451	P	HC67	0.58	(0.31)	0.30	A, a, ア, -, i, -	
G	G452	P	HC67	0.50	0.41	0.21	A, a, イ, -, i, -	
G	G453	P	HC67	0.22	0.21	0.19	B, a, ア, -, i, -	
G	G454	P	HC67	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -	
G	G455	P	HC67	0.33	0.28	0.23	A, a, イ, -, i, -	
G	G456	P	HC67	0.20	0.20	?	-, a, -, -, -	
G	G457	P	HC67	0.36	0.26	0.31	-, a, -, -, -	
G	G458	P	HC67	0.26	0.20	?	-, a, -, -, -	
G	G460	P	HC67	0.21	0.20	0.21	A, a, イ, -, i, -	
G	G462	P	HC67	0.36	0.28	0.31	A, a, イ, -, i, -	
G	G463	P	HC66	0.30	0.29	?	-, a, -, -, -	
G	G464	P	HC66	0.50	0.33	?	-, a, -, -, -	
G	G465	P	HC66	0.24	0.20	0.19	A, a, イ, -, i, -	
G	G466	P	HC66	0.25	0.20	?	-, a, -, -, -	
G	G467	P	HC66	0.24	0.24	0.18	B, a, イ, -, i, -	
G	G470	P	HC66	(0.25)	0.20	?	-, -, -, -, -	
G	G471	P	HC66	0.50	0.47	0.24	B, a, イ, -, i, -	
G	G472	P	HC66	(0.30)	0.38	?	-, -, -, -, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
G	G473	P	HC66	0.50	0.42	0.18	A, a, イ, -, i, -	
G	G474	P	HC66	0.30	0.28	0.29	A, a, イ, -, i, -	
G	G475	P	HC66	0.16	0.15	?	-, a, -, -, -	
G	G477	P	HC65	0.28	0.23	0.23	A, a, イ, -, i, -	
G	G480	P	HC65	0.39	0.29	0.33	B, a, イ, -, i, -	
G	G482	P	HC65	0.26	0.23	?	-, a, -, -, -	
G	G488	P	HC65	(0.35)	(0.41)	0.26	A, a, ア, -, i, -	
G	G489	P	HC65	(0.18)	0.18	?	-, a, -, -, -	
G	G491	P	HC65	(0.17)	0.39	0.25	A, a, ウ, -, i, -	
G	G493	P	HC64	0.50	0.42	0.18	A, a, イ, -, i, -	
G	G494	P	HC65	0.34	0.31	0.24	B, a, ア, -, i, -	
G	G495	P	HC64-65	0.30	0.27	?	-, a, -, -, -	
G	G497	P	HC65	0.24	0.21	0.18	A, a, イ, -, i, -	
G	G503	P	HC64	0.35	0.30	?	-, a, -, -, -	
G	G505	P	HC64	0.28	0.26	0.20	A, a, イ, -, i, -	
G	G506	P	HC63	0.31	0.30	0.11	-, a, -, -, -	
G	G508	P	HC63	0.45	0.41	?	-, a, -, -, -	
G	G509	P	HC63	0.40	0.35	0.03	B, a, イ, -, i, -	
G	G510	P	HC63	0.41	0.39	0.11	A, a, ア, -, i, -	
G	G511	P	HC62	0.28	0.26	0.20	A, a, イ, -, i, -	
G	G514	P	HD72	0.25	0.22	0.00	-, -, -, -, -	
G	G515	P	HC71	0.50	0.40	?	-, b, -, -, -	
G	G516	P	HC71	(0.14)	0.34	0.31	A, a, イ, -, i, -	
G	G517	P	HC71	0.32	0.27	0.24	A, a, イ, -, i, -	
G	G520	P	HC69	0.30	0.25	?	-, a, -, -, -	
G	G523	P	HC69	0.48	0.25	0.32	A, a, イ, -, i, -	
G	G525	P	HC66	0.31	0.24	0.14	A, a, ア, -, i, -	
G	G526	P	HC66	0.35	0.33	0.15	-, c, -, -, -	
G	G527	P	HC66	0.28	(0.22)	0.10	-, c, -, -, -	
G	G528	P	HC66	(0.25)	0.25	?	-, c, -, -, -	
G	G529	P	HC66	(0.25)	0.26	?	-, c, -, -, -	
G	G530	遺跡ピット	HC66	0.49	0.39	0.34	B, c, -, -, -	
G	G531	P	HC66	0.39	0.30	?	-, a, -, -, -	
G	G532	P	HC66	(0.52)	0.50	?	-, a, -, -, -	
G	G533	P	HC65-66	0.36	0.35	?	-, c, -, -, -	
G	G534	P	HC65	(0.33)	0.30	0.38	-, b, -, -, -	
G	G535	P	HC66	(0.36)	0.30	0.19	-, a, -, -, -	
G	G536	P	HC66	0.25	0.21	0.10	-, a, -, -, -	
G	G537	P	HC66	0.21	0.20	0.07	-, a, -, -, -	
G	G538	P	HC66	0.25	0.25	0.09	-, a, -, -, -	
G	G539	P	HC66	(0.35)	0.32	?	-, a, -, -, -	
G	G542	P	HD65	(0.16)	0.21	0.34	A, a, イ, -, i, -	
G	G543	P	HD65	(0.17)	(0.27)	0.16	A, a, イ, -, i, -	
G	G544	P	HD65	0.25	0.20	0.19	-, -, イ, -, -	
G	G545	P	HD65	(0.45)	(0.19)	?	-, c, -, -, -	
G	G546	P	HC65	0.29	0.26	?	-, a, -, -, -	
G	G547	P	HC65	0.47	0.30	?	-, b, -, -, -	
G	G549	P	HC65	0.26	0.25	0.12	-, a, -, -, -	
G	G550	P	HC65	0.33	0.28	?	-, c, -, -, -	
G	G551	P	HD66	0.50	(0.30)	?	-, a, -, -, -	
G	G554	P	HC65	0.33	0.31	0.11	A, a, ア, -, i, -	
G	G556	P	HC63	0.35	0.25	?	-, a, -, -, -	
G	G559	P	HC66	(0.41)	(0.38)	0.15	B, a, ア, -, i, -	
G	G560	P	HC66	(0.14)	(0.25)	0.23	A, a, -, -, -	
G	G561	P	HC67	(0.28)	0.29	0.18	A, a, -, -, -	
G	G563	P	HC62	0.30	0.28	0.41	A, a, イ, -, i, -	
G	G571	P	HB62	0.40	0.40	0.09	B, a, イ, -, i, -	
G	G575	P	HC67	(0.25)	0.25	?	-, b, -, -, -	
G	G576	P	HC67	0.30	0.25	?	-, a, -, -, -	
G	G577	P	HC67	0.61	0.31	?	-, c, -, -, -	
G	G578	P	HC66	0.31	0.29	0.18	A, a, イ, -, i, -	
G	G579	P	HC65	0.53	0.47	0.13	A, a, イ, -, i, -	
G	G581	P	HC66	(0.25)	0.40	?	-, b, -, -, -	
G	G582	P	HC65	0.37	0.29	0.24	B, a, イ, -, i, -	
G	G583	P	HC65	0.41	0.29	0.10	A, a, イ, -, i, -	
G	G584	P	HC65	0.50	0.45	?	-, a, -, -, -	
G	G585	P	HC65	0.36	0.32	0.25	A, a, イ, -, i, -	
G	G586	P	HC65	0.34	0.31	0.12	B, a, ア, -, i, -	
G	G587	P	HC65	0.45	0.30	?	-, a, -, -, -	
G	G588	P	HC65	(0.35)	(0.40)	?	-, c, -, -, -	
G	G589	P	HC65	0.55	0.52	0.20	A, a, イ, -, i, -	
G	G594	P	HD67	0.22	(0.20)	0.32	A, a, イ, -, i, -	
G	G595	P	HD67	0.30	0.30	?	-, b, -, -, -	
G	G596	P	HC-HD67	(0.37)	0.38	0.18	A, a, イ, -, i, -	
G	G597	P	HC67	0.40	0.35	0.12	-, c, -, -, -	
G	G598	P	HC67	0.25	0.20	0.17	-, a, -, -, -	
G	G599	P	HC67	0.30	(0.15)	?	-, c, -, -, -	
G	G600	P	HC67	(0.26)	0.25	0.25	-, b, イ, -, -	

表63 ピット一覧表(2)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
G	G602	P	HC73	0.42	0.32	0.25	-,-,ア,-,-,-	
G	G603	P	HC72-73	0.30	0.24	0.45	A, b, イ, -, i, -	
G	G604	P	HC72	0.32	0.23	0.29	A, c, ア, -, i, -	
G	G606	P	HE72	0.25	0.21	0.66	-,-,ア,-,-,-	
G	G607	P	HE72	0.24	0.23	0.67	-,-,ア,-,-,-	
G	G608	P	HE72	0.23	0.25	0.47	-,-,ア,-,-,-	
G	G609	P	HE72	0.26	0.25	0.80	-,-,ア,-,-,-	
G	G612	P	HE72	(0.21)	0.21	0.48	A, a, -, -, i, -	
G	G613	P	HC72	0.35	0.25	?	-, b, -, -, -, -	
G	G614	P	HC71	0.30	0.20	?	-, c, -, -, -, -	
G	G618	P	HC67	0.30	0.28	0.14	-, a, -, -, -, -	
G	G619	P	HC68	(0.33)	0.28	0.10	A, a, イ, -, i, -	
G	G620	P	HC67	0.26	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G623	P	HC68	0.36	0.28	0.31	A, a, イ, -, i, -	
G	G624	P	HC68	0.25	0.23	0.13	-, a, -, -, -, -	
G	G625	P	HC67-68	0.29	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G627	P	HC67	0.53	0.37	0.12	-, c, -, -, -, -	
G	G629	P	HC67	0.30	0.27	0.08	-, a, -, -, -, -	
G	G631	P	HC67	0.30	0.25	0.24	A, a, イ, -, i, -	
G	G632	P	HC67	0.20	0.18	0.11	-, a, -, -, -, -	
G	G633	P	HC67	0.40	0.29	0.33	A, c, イ, -, i, -	
G	G634	P	HC67	(0.20)	0.23	0.11	-, c, -, -, -, -	
G	G636	P	HC67	0.52	0.31	0.21	B, c, イ, -, i, -	
G	G637	P	HC66	0.21	0.19	?	-, a, -, -, -, -	
G	G638	P	HC66	0.18	0.16	?	-, a, -, -, -, -	
G	G639	P	HC66	(0.41)	0.37	?	-, b, -, -, -, -	
G	G640	P	HC66	(0.23)	(0.26)	?	-,-,-,-,-,-	
G	G643	P	HE74	0.21	(0.15)	0.16	-, c, -, -, -, -	
G	G646	P	HE72	0.15	0.13	?	-, a, -, -, -, -	
G	G648	P	HC73	0.30	0.25	?	-, c, -, -, -, -	
G	G649	P	HC73	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G650	P	HC73	0.28	0.23	?	-, a, -, -, -, -	
G	G653	P	HC71	(0.17)	0.26	?	-, c, -, -, -, -	
G	G654	P	HC71	0.38	0.31	0.25	A, a, ア, -, i, -	
G	G655	P	HC73	0.30	(0.18)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G661	P	HC70	0.53	0.25	?	-, b, -, -, -, -	
G	G663	P	HC70	0.35	0.24	?	-, b, -, -, -, -	
G	G664	P	HC70	0.19	0.16	?	-, a, -, -, -, -	
G	G665	P	HC69-70	0.58	0.47	?	-, a, -, -, -, -	
G	G666	P	HC69	0.24	0.23	0.42	A, a, ア, -, i, -	
G	G667	P	HD74	(0.36)	(0.23)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G668	P	HD73	0.27	0.23	0.41	A, a, ア, -, i, -	
G	G670	P	HD70	0.33	0.32	-	-,-,-,-,-,-	
G	G674	P	HC70	0.19	0.16	?	-, a, -, -, -, -	
G	G675	P	HC70	0.25	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G676	P	HC70	0.23	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G682	P	HC68	0.68	0.57	0.30	A, a, イ, -, i, -	
G	G683	P	HC68	0.58	0.40	0.31	A, a, イ, -, i, -	
G	G684	P	HC68	0.31	0.27	0.08	-, b, -, -, -, -	
G	G685	P	HC68	(0.23)	0.25	0.09	-, a, -, -, -, -	
G	G686	P	HC69	0.35	0.28	0.23	-, a, -, -, -, -	
G	G687	P	HB55	0.57	0.45	?	-,-,-,-,-,-	
G	G688	P	HB56	0.25	0.15	?	-,-,-,-,-,-	
G	G690	P	HB56	(0.24)	(0.43)	0.24	-,-,-,-,-,-	
G	G691	P	HB55	0.32	0.30	0.21	-,-,-,-,-,-	
G	G692	P	HB54	0.17	0.15	0.09	-,-,-,-,-,-	
G	G693	P	HB54	0.40	0.29	0.14	-,-,-,-,-,-	
G	G695	P	HB54	0.24	0.16	0.06	-,-,-,-,-,-	
G	G696	P	HB54	0.45	0.40	?	-,-,-,-,-,-	
G	G697	P	HB53	0.25	0.22	0.08	-,-,-,-,-,-	
G	G698	P	HB53	0.35	0.28	0.07	-,-,-,-,-,-	
G	G699	P	HB53	0.30	0.28	0.09	-,-,-,-,-,-	
G	G701	P	HB53	0.36	0.23	?	-,-,-,-,-,-	
G	G706	P	HB55	0.46	0.37	0.15	A, a, ア, -, i, -	
G	G707	P	HB55	0.45	0.41	?	-,-,-,-,-,-	
G	G708	P	HB55	0.41	0.36	0.12	-,-,-,-,-,-	
G	G709	P	HC67	0.22	0.19	?	-, a, -, -, -, -	
G	G710	P	HC67	0.48	0.33	?	-, b, -, -, -, -	
G	G711	P	HC67	0.25	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G712	P	HB58	0.26	0.25	0.15	-, a, -, -, -, -	
G	G713	P	HB58	0.39	0.21	0.23	-, b, -, -, -, -	
G	G714	P	HB58	0.40	0.38	0.35	A, a, ア, -, i, -	
G	G715	P	HB57-58	(0.64)	0.47	0.10	A, a, イ, -, i, -	
G	G716	P	HB57-58	(0.35)	(0.45)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G717	P	HB57	(0.70)	(0.14)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G718	P	HB57	0.57	0.47	0.07	A, a, イ, -, i, -	
G	G719	P	HB57	0.45	0.36	?	-, a, -, -, -, -	
G	G720	P	HB57	0.41	0.36	0.12	B, a, ア, -, i, -	
G	G726	P	HC69	0.24	0.18	?	-, a, -, -, -, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
G	G728	P	HC69	(0.25)	(0.30)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G730	P	HC69	(0.21)	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G732	P	HC-HD70	0.38	0.33	?	-, c, -, -, -, -	
G	G733	P	HD70	0.22	0.18	?	-, a, -, -, -, -	
G	G734	P	HC-HD69	0.70	0.30	?	-, b, -, -, -, -	
G	G735	P	HC69	0.36	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G736	P	HC69	(0.20)	0.26	?	-, b, -, -, -, -	
G	G737	P	HC71	(0.40)	(0.15)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G738	P	HC71	(0.51)	0.25	?	-, b, -, -, -, -	
G	G739	P	HC71	(0.60)	(0.20)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G740	P	HC71	0.46	0.31	0.30	A, a, イ, -, i, -	
G	G741	P	HC71	0.45	0.34	0.34	A, c, ウ, -, i, -	
G	G742	P	HC69	0.28	0.26	?	-, a, -, -, -, -	
G	G743	P	HC69	?	?	?	-,-,-,-,-,-	
G	G744	P	HD69	(0.26)	(0.08)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G745	P	HD68	(0.65)	(0.20)	?	-, c, -, -, -, -	
G	G749	P	HE72	0.38	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G750	P	HE72	(0.12)	(0.28)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G751	P	HE72	(0.31)	0.28	?	-,-,-,-,-,-	
G	G752	P	HE72	(0.18)	0.16	?	-, c, -, -, -, -	
G	G753	P	HE72	0.48	(0.27)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G754	P	HE72	(0.25)	(0.28)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G755	P	HE72	(0.11)	(0.13)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G756	P	HE72	0.52	0.36	?	-, a, -, -, -, -	
G	G757	P	HE72	(0.29)	(0.30)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G759	P	HC71	(0.30)	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G761	P	HB57	?	?	?	-,-,-,-,-,-	
G	G762	P	HB57	(0.82)	(0.32)	0.29	B, c, ア, -, i, -	
G	G763	P	HB56	0.20	0.15	0.21	-,-,-,-,-,-	
G	G764	P	HB56	0.30	0.26	0.12	-,-,-,-,-,-	
G	G767	P	HB54	(0.30)	(0.40)	0.11	-,-,-,-,-,-	
G	G768	P	HB54	0.23	0.22	0.21	-,-,-,-,-,-	
G	G769	P	HC64	0.18	0.16	0.09	-,-,-,-,-,-	
G	G771	P	HC64	0.20	0.16	0.16	-, a, -, -, -, -	
G	G772	P	HC64	0.41	0.33	0.17	A, a, イ, -, i, -	
G	G773	P	HC64	0.30	0.23	0.04	-, a, -, -, -, -	
G	G774	P	HC65	0.42	0.36	0.25	-, a, -, -, -, -	
G	G777	P	HC65	0.25	0.18	0.08	-, a, -, -, -, -	
G	G778	P	HC65	0.40	0.26	?	-, a, -, -, -, -	
G	G779	P	HC65	0.59	0.49	0.22	B, a, イ, -, i, -	
G	G780	P	HC65	0.35	0.28	0.18	-, a, -, -, -, -	
G	G781	P	HC65	0.50	0.28	0.23	-, c, -, -, -, -	
G	G782	P	HC65	0.54	0.48	?	-, c, -, -, -, -	
G	G783	P	HC65	0.60	0.35	?	-,-,-,-,-,-	
G	G787	P	HC64	0.53	0.38	0.20	A, a, イ, -, i, -	
G	G788	P	HC63	(0.35)	0.30	?	-,-,-,-,-,-	
G	G789	P	HC67	0.53	0.41	0.19	-, a, -, -, -, -	
G	G790	P	HC67	(0.28)	0.26	0.08	-, a, -, -, -, -	
G	G791	P	HC67	0.47	0.41	0.20	B, a, ア, -, i, -	
G	G792	P	HC67	(0.10)	0.18	?	-, a, -, -, -, -	
G	G793	P	HC67	0.53	0.45	0.15	A, a, イ, -, i, -	
G	G794	P	HC67	(0.76)	0.59	0.21	A, a, イ, -, i, -	
G	G796	P	HC67	0.20	0.15	?	-,-,-,-,-,-	
G	G797	P	HC67	0.27	0.24	0.16	-,-,-,-,-,-	
G	G798	P	HC67	0.60	0.42	0.18	A, c, ウ, -, i, -	
G	G799	P	HC67	0.42	0.27	0.09	-,-,-,-,-,-	
G	G800	P	HC67	0.18	0.12	0.21	-, b, -, -, -, -	
G	G801	P	HC72	0.26	0.25	0.11	-,-,-,-,-,-	
G	G802	P	HC73	0.31	0.20	0.23	-, a, -, -, -, -	
G	G803	P	HC72	0.58	0.40	?	-,-,-,-,-,-	
G	G804	P	HC72	(0.35)	(0.15)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G805	P	HC72	(0.25)	0.23	0.11	-, a, -, -, -, -	
G	G806	P	HC61	0.55	0.47	?	-, b, -, -, -, -	
G	G807	P	HC72	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G810	P	HC72	0.25	0.18	?	-, a, -, -, -, -	
G	G814	P	HC72	(0.15)	0.17	?	-,-,-,-,-,-	
G	G816	P	HC73	0.32	0.20	?	-, c, -, -, -, -	
G	G817	P	HC72	0.31	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G819	P	HC68	(0.25)	(0.30)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G820	P	HC68-69	(0.10)	0.30	?	-, a, -, -, -, -	
G	G822	P	HD72	0.47	0.46	0.56	A, b, イ, -, i, -	
G	G823	P	IID-IIE72	0.48	0.42	?	-, a, -, -, -, -	
G	G824	P	IE72	0.28	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G825	P	HC-HD69	(0.61)	(0.39)	0.45	A, c, イ, -, i, -	
G	G826	P	HC71	(0.48)	(0.21)	?	-,-,-,-,-,-	
G	G828	P	HE71	(0.21)	0.16	?	-, a, -, -, -, -	
G	G829	P	HD72	0.32	0.29	?	-,-,-,-,-,-	
G	G830	P	HC-HD72	0.31	0.28	?	-, a, -, -, -, -	
G	G833	P	HC72	0.41	0.35	0.49	A, a, イ, -, i, -	

表64 ビット一覧表(23)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
G	G834	P	HC72	0.35	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G835	P	HD72	(0.29)	(0.32)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G836	P	HC70	(0.40)	(0.18)	?	-, a, -, -, -, -	
G	G837	P	HC70	(0.15)	0.15	?	-, -, -, -, -, -	
G	G839	P	HC68	(0.44)	(0.14)	?	A, a, -, -, -, -	
G	G841	P	HC-HD66	(0.35)	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G842	P	HC66	0.25	0.25	0.10	-, -, -, -, -, -	
G	G843	P	HC67	0.22	0.20	0.11	-, a, -, -, -, -	
G	G844	P	HC67	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G845	P	HC67	(0.25)	0.31	?	-, a, -, -, -, -	
G	G847	P	HB-HC67	0.28	0.27	0.28	-, a, -, -, -, -	
G	G849	P	HC67	0.42	0.20	0.25	-, -, -, -, -, -	
G	G850	P	HC66	0.30	0.27	0.17	-, -, -, -, -, -	
G	G851	P	HB61	0.25	0.24	0.18	-, a, -, -, -, -	
G	G852	P	HB61	(0.37)	(0.16)	?	-, -, -, -, -, -	
G	G853	P	HB61	0.24	0.22	?	-, a, -, -, -, -	
G	G855	P	HC67	(0.55)	0.33	?	-, -, -, -, -, -	
G	G856	P	HC67	0.68	0.39	0.15	A, c, ア, -, i, -	
G	G857	P	HC64	0.27	0.26	0.06	-, -, -, -, -, -	
G	G859	P	HC64	0.24	0.24	0.08	-, a, -, -, -, -	
G	G860	P	HC63-64	(0.33)	0.25	?	-, -, -, -, -, -	
G	G861	P	HC66-67	0.37	0.35	0.22	-, a, -, -, -, -	
G	G862	P	HC67	0.40	0.30	0.15	-, a, -, -, -, -	
G	G863	P	HC67	0.43	0.36	0.13	-, b, -, -, -, -	
G	G865	P	HC63	0.24	0.21	0.06	-, -, -, -, -, -	
G	G866	P	HC65	0.27	0.21	0.11	-, a, -, -, -, -	
G	G869	P	HB67	(0.60)	?	0.12	-, -, i, -, -, -	東壁のみに検出
G	G870	P	HB66	(1.54)	?	0.12	-, -, i, -, -, -	東壁のみに検出
G	G871	P	HC68	(0.38)	(0.40)	0.12	-, -, i, -, -, -	
G	G875	P	HB57	?	?	0.22	-, -, ア, -, -, -	
G	G881	P	HD72	0.38	0.28	?	-, -, -, -, -, -	
G	G884	P	HC71	(0.35)	(0.06)	?	-, -, -, -, -, -	
G	G885	P	HC71	(0.13)	0.25	?	-, a, -, -, -, -	
G	G893	P	HE72	0.38	0.33	?	-, a, -, -, -, -	
G	G894	P	HC70	(0.64)	?	0.14	-, -, i, -, -, -	東壁のみに検出
G	G896	P	HD70	0.25	0.21	?	-, a, -, -, -, -	
G	G897	P	HD70	0.21	0.18	?	-, a, -, -, -, -	
G	G898	P	HD70	(0.13)	(0.17)	?	-, -, -, -, -, -	
G	G900	P	HC69	(0.50)	?	0.12	-, -, ア, -, -, -	壁のみに検出
G	G901	P	HC69	(1.14)	?	0.12	-, -, ウ, -, -, -	壁のみに検出
G	G902	P	HC69	(0.40)	?	0.16	-, -, i, -, -, -	壁のみに検出
G	G903	P	HC69	(0.74)	?	0.16	-, -, i, -, -, -	壁のみに検出
G	G904	P	HC69	(0.78)	?	0.20	-, -, i, -, -, -	壁のみに検出
G	G905	P	HC69	(0.60)	?	0.14	-, -, i, -, -, -	壁のみに検出
G	G908	P	HE72	(0.25)	(0.07)	0.26	-, -, -, -, -, -	
G	G909	P	HE72	(0.33)	(0.11)	0.62	-, -, -, -, -, -	
G	G912	P	HE72	(0.29)	(0.32)	?	-, b, -, -, -, -	
G	G913	P	HC67	0.38	0.28	0.27	A, c, i, -, i, -	
G	G914	P	HB55	0.27	0.23	?	-, -, -, -, -, -	
G	G916	P	HC69	0.41	0.28	?	-, -, -, -, -, -	
G	G917	P	HB55	0.50	0.48	?	-, -, -, -, -, -	
G	G918	P	HC-HD69	0.29	0.26	?	-, a, -, -, -, -	
G	G919	P	HC72	0.24	0.20	?	-, -, -, -, -, -	
H	H16	P	HD77-78	(0.72)	0.28	0.05	A, b, i, -, i, -	
H	H18	P	HB83	0.28	(0.22)	0.19	A, a, ウ, -, i, -	
H	H19	P	HB83	(0.37)	0.37	0.18	A, b, i, -, i, -	
H	H20	P	HB83	0.26	0.19	0.23	A, b, i, -, i, -	
H	H22	P	HB82	(0.36)	0.39	0.24	A, b, i, -, iii, -	
H	H23	P	HB82	0.41	0.32	0.44	A, a, i, -, ii, a	
H	H25	P	HD76	0.25	0.21	0.42	A, a, i, -, i, -	SH62
H	H26	P	HB82	0.27	(0.14)	0.62	A, a, i, -, ii, a	消失
H	H27	P	HC81	0.26	0.22	0.48	A, a, ウ, -, iii, -	
H	H28	P	HC80	0.21	0.19	0.11	A, a, i, -, i, -	
H	H29	P	HC80	0.34	(0.22)	0.22	A, b, i, -, iii, -	
H	H31	P	HC80	0.78	0.45	0.33	A, b, ウ, -, i, -	
H	H32	P	HC80	(0.00)	0.29	0.08	A, b, ?, -, i, -	
H	H42	P	HC79	0.37	0.37	0.61	A, a, ア, -, i, -	消失
H	H43	P	HC79	0.34	0.33	0.10	A, a, ?, -, i, -	
H	H45	P	HC79	0.50	0.42	0.27	A, c, i, -, i, -	
H	H46	P	HC79	0.30	0.25	0.14	A, b, ?, -, i, -	
H	H56	P	HC78	0.68	0.60	0.05	A, a, ウ, -, i, -	
H	H57	P	HC78	0.33	0.32	0.22	A, a, i, -, iii, -	
H	H58	P	HC76	0.86	0.83	0.05	A, a, ウ, -, i, -	
H	H59	P	HD78	(0.97)	0.64	0.09	A, b, ウ, -, i, -	
H	H62	P	HC77-78	0.77	0.60	0.62	A, a, ウ, III, iii, -	SH62
H	H66	P	HD78	0.21	0.20	0.04	?, a, ?, -, ?, -, ?	
H	H67	P	HD78	0.47	0.39	0.62	A, a, ア, -, i, -	
H	H71	P	HD77-78	0.39	0.16	0.13	A, a, ア, -, i, -	
H	H74	P	HD77	(0.58)	0.62	0.14	A, a, ア, -, i, -	
H	H75	P	HD77	0.38	0.33	0.12	A, b, ?, -, i, -	
H	H77	P	HD77	0.26	0.26	0.21	A, a, i, -, i, -	
H	H79	P	HD77	0.42	0.37	0.11	A, a, ?, -, i, -	
H	H83	P	HD77	0.40	0.30	0.33	A, a, ウ, -, iii, -	SH62
H	H85	P	HD77	0.28	0.22	0.25	A, b, i, -, iii, -	
H	H92	P	HE77	0.25	0.20	0.18	A, b, i, -, i, -	
H	H96	P	HD77	0.23	0.23	0.09	A, a, ?, -, i, -	
H	H97	P	HE76	0.46	0.34	0.42	A, a, ア, -, iii, -	SH62
H	H99	P	HE76	(0.28)	(0.18)	0.30	A, ?, ウ, -, iii, -	
H	H101	P	HE76	0.35	0.27	0.20	A, b, ア, -, i, -	消失
H	H102	P	HE76	0.26	0.21	0.71	A, b, ア, -, ii, a	
H	H105	P	HD76	0.50	0.46	0.31	A, a, i, -, iii, -	
H	H107	P	HD76	0.40	(0.26)	0.46	A, a, ア, -, i, -	
H	H119	P	HD76	0.30	0.28	0.38	A, a, ア, -, ii, a	
H	H121	P	HD76	0.48	0.41	0.04	A, b, ?, -, i, -	
H	H123	P	HD76	0.48	0.39	0.59	A, a, ア, -, i, -	
H	H127	P	HD-HE76	0.65	0.38	0.22	A, c, ア, -, i, -	
H	H128	P	HE76	0.31	0.30	0.52	A, a, ア, III, i, -	
H	H133	P	HE76	0.26	0.22	0.40	A, b, ア, -, ii, a	
H	H134	P	HE76	(0.45)	(0.18)	0.24	A, c, ウ, -, iii, -	
H	H135	P	HE76	(0.35)	(0.34)	0.34	A, a, ウ, -, ii, c	
H	H137	P	HE76	0.46	0.36	0.12	A, f, ?, -, i, -	
H	H138	P	HE76	0.41	0.30	0.14	A, b, ?, -, i, -	
H	H139	P	HE76	0.35	0.34	0.50	A, a, ア, -, ii, c	
H	H140	P	HC76	0.45	0.38	0.34	A, b, ア, -, ii, a	SH62
H	H141	P	HE76	0.57	0.30	0.57	A, c, ウ, -, i, -	消失
H	H144	P	HE76	0.17	0.15	0.05	A, a, ?, -, iii, -	
H	H145	P	HC81	0.24	0.21	0.17	A, a, i, -, i, -	
H	H147	P	HE-HD77	0.32	0.24	0.19	A, a, ?, -, i, -	
H	H148	P	HC77	0.25	0.24	0.37	A, a, ア, -, i, -	消失
H	H150	P	HD77	0.31	0.26	0.10	A, b, i, -, i, -	
H	H151	P	HD78	(0.23)	0.21	0.12	A, a, ウ, -, i, -	
H	H152	P	HD78	(0.40)	(0.22)	0.30	A, a, ウ, -, iii, -	SH62
H	H153	P	HD78	(0.17)	(0.23)	0.18	A, a, i, -, i, -	
H	H155	P	HC80	0.35	0.28	0.97	A, a, ア, -, i, -	
H	H156	P	HC80	0.32	0.28	0.39	A, a, ウ, -, i, -	
H	H157	P	HC77	0.41	0.37	0.67	A, b, ア, -, ii, b	SH62
H	H160	P	HC-HD79	0.30	0.25	0.07	A, a, ?, -, i, -	
H	H161	P	HD79	0.37	0.25	0.12	A, a, ?, -, i, -	
H	H162	P	HC-HD79	0.26	0.19	0.14	A, a, ?, -, i, -	
H	H163	P	HC77	0.46	0.32	0.26	A, c, ウ, -, i, -	消失
H	H164	P	HD78	(0.46)	(0.09)	0.61	A, b, ア, -, i, -	
H	H165	P	HC77	0.39	0.35	0.22	A, a, i, -, i, -	
H	H174	P	HC78	0.43	0.28	0.15	A, a, ?, -, i, -	
H	H177	P	HC79	0.38	0.24	0.10	A, b, ?, -, i, -	
H	H178	P	HC79-80	0.38	0.31	0.09	A, a, ?, -, i, -	
H	H181	P	HD77	(0.22)	0.33	0.19	A, a, i, -, iii, -	
H	H185	P	HD78	0.21	0.20	0.19	A, a, ?, -, i, -	
H	H188	P	HD76	0.38	0.35	0.48	A, a, ア, -, i, -	
H	H189	P	HC79	0.59	0.36	0.44	A, c, i, -, ii, a ?	
H	H190	P	HC79	0.22	0.21	0.29	A, b, ?, -, i, -	
H	H191	P	HD76	0.42	0.36	0.14	A, a, ?, -, i, -	
H	H193	P	HC78	0.19	0.19	0.06	A, a, ?, -, i, -	
H	H194	P	HD78	0.28	0.24	0.00	A, a, ?, -, i, -	
H	H195	P	HD76	0.26	0.24	0.27	A, a, ア, -, i, -	
H	H196	P	HE76	0.25	0.20	0.31	A, b, ア, -, i, -	
H	H198	P	HC79	0.78	0.33	0.34	A, b, ウ, -, i, -	
H	H199	P	HD77	0.28	0.27	0.26	A, a, ア, -, ii, a	
H	H200	P	HE77	(0.27)	0.31	0.22	A, b, ウ, -, i, -	
H	H201	P	HE77	0.40	0.38	0.85	A, c, ?, -, i, -	
H	H310	P	GQ96	0.49	0.31	0.18	A, b, ア, -, i, -	
H	H311	P	GQ96	0.36	0.26	0.25	A, a, i, -, i, -	
H	H312	P	GQ96	0.30	0.30	0.10	A, b, ?, -, i, -	
H	H313	P	GQ96	?	?	?	?, ?, -, ?, -, ?	
H	H314	P	GQ96	0.38	0.30	0.10	A, ?, -, -, i, -	消失
H	H315	P	GQ96	0.20	0.16	0.40	A, b, ア, -, i, -	消失
H	H316	P	GP96	0.30	0.23	0.33	A, a, ウ, -, i, -	消失
H	H320	P	GP96	0.40	0.39	0.33	A, a, ウ, II, iii, -	
H	H324	P	GQ96	0.35	0.33	0.30	A, a, i, -, i, -	SH61
H	H325	P	GQ95-96	0.43	0.42	0.54	A, a, ア, -, i, -	
H	H326	P	GQ95-96	0.62	0.48	0.40	A, c, ア, -, i, -	
II	II327	P	GQ95-96	0.46	(0.16)	0.13	A, a, i, -, i, -	

表65 ピット一覧表(24)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
H	H328	P	GQ96	0.40	0.39	0.16	A, a, i, -, iii, -	
H	H329	P	GQ95-96	0.53	0.37	0.19	A, c, i, -, i, -	
H	H332	P	GQ96	(0.30)	0.33	0.16	A, b, ?, ?, ?, ?	
H	H333	P	GQ96	0.30	0.30	0.13	A, a, i, -, iii, -	
H	H334	P	GQ96	0.48	(0.34)	0.31	A, a, i, -, i, -	
H	H335	P	GQ96	(0.24)	0.36	0.33	A, a, ア, -, iii, -	
H	H339	P	GQ95	0.70	0.42	0.14	A, b, ウ, -, i, -	
H	H340	P	GQ95	0.11	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
H	H341	P	GQ95	0.48	0.35	0.10	A, a, ?, -, i, -	SH61
H	H342	P	GQ95	0.27	0.24	0.18	A, a, ?, -, i, -	
H	H343	P	GQ95	0.33	0.23	0.14	A, a, ?, -, i, -	
H	H345	P	GQ95	(0.38)	0.28	0.26	A, a, ウ, -, i, -	SH61
H	H346	P	GQ95	0.42	0.39	0.31	A, a, i, II, ii, a	
H	H347	P	GQ95	0.47	0.34	0.36	A, c, ウ, -, iii, -	
H	H348	P	GQ95	0.20	0.15	0.18	A, a, ?, -, i, -	
H	H349	P	GQ95	0.60	0.58	0.44	A, a, ?, ?, ?, ?	
H	H357	P	GQ95	0.36	0.33	0.20	A, a, ?, -, i, -	
H	H358	P	GQ95	0.31	0.30	0.20	A, a, ウ, -, iii, -	
H	H359	P	GQ95	0.24	0.23	0.29	A, a, ア, -, i, -	SH61
H	H360	P	GQ95	0.31	0.27	0.30	A, b, ア, -, i, -	消失
H	H361	P	GQ95	0.49	(0.38)	0.45	A, a, ア, -, iii, -	
H	H362	P	GQ95	0.62	0.43	0.61	A, a, ア, -, i, -	
H	H363	P	GQ95	(0.49)	(0.19)	0.23	A, a, i, -, i, -	
H	H364	P	GQ95	0.33	(0.24)	0.11	A, ?, ?, -, i, -	消失
H	H365	P	GQ95	0.35	0.30	0.39	A, b, i, -, i, -	
H	H367	P	GQ94	0.26	0.14	0.18	A, b, ?, -, i, -	
H	H372	P	GR94	0.26	0.15	0.15	A, a, ?, -, i, -	
H	H373	P	GR94	0.66	0.38	0.02	A, b, ?, -, i, -	
H	H374	P	GR94	0.27	0.18	0.23	A, a, ?, -, i, -	
H	H375	P	GQ94	0.17	0.17	0.18	A, a, ?, -, i, -	
H	H376	P	GQ94	0.40	0.36	0.14	A, a, ?, -, i, -	
H	H378	P	GP94	0.32	0.30	0.25	A, a, ウ, -, i, -	
H	H379	P	GQ94	0.43	0.38	0.23	A, a, i, -, iii, -	
H	H381	P	GP95	0.52	0.32	0.04	A, b, ?, -, i, -	
H	H385	P	GP96	0.30	0.17	0.18	A, b, ?, -, i, -	
H	H386	P	GQ95	0.24	0.19	0.22	A, a, ?, -, i, -	
H	H389	P	GQ96	0.58	0.36	0.44	A, ?, i, -, iii, -	
H	H396	P	GQ96	0.41	0.30	(0.20)	A, c, ウ, -, ii, a	
H	H397	P	GQ96	0.22	0.20	0.14	A, a, i, -, i, -	消失
H	H403	P	GQ95	0.21	0.21	0.33	A, a, ア, -, i, -	
H	H404	P	GP96	0.25	0.21	0.19	A, a, ?, -, i, -	
H	H405	P	GQ96	0.25	0.24	0.45	A, a, ア, -, i, -	
H	H408	P	GQ94	0.33	0.10	0.11	A, b, ?, -, i, -	
H	H409	P	GQ96	0.30	(0.28)	0.35	A, a, ア, -, i, -	
H	H411	P	GQ94	0.39	0.30	0.32	A, a, ウ, -, iii, -	
H	H412	P	GO96	(0.32)	(0.13)	0.43	A, a, i, -, i, -	
H	H176	P	HE77	(0.65)	0.50	0.05	A, c, ?, -, i, -	
H	H331	P	GQ96	(0.62)	(0.27)	0.31	A, c, ウ, -, i, -	
I	I 17	P	GL98	(0.54)	0.56	0.52	A, a, ア, II, i, -	SH56
I	I 19	P	GL98	0.23	0.22	0.09	A, a, i, -, i, -	
I	I 110	P	GL98	0.25	0.22	0.53	A, a, ア, -, i, -	
I	I 111	P	GL98	0.40	0.37	0.20	A, a, i, -, iii, -	
I	I 112	P	GL98	0.25	0.24	0.22	A, a, ア, -, i, -	
I	I 113	P	GL99	0.35	0.25	0.12	C, b, ?, -, i, -	
I	I 114	P	GL98-99	0.45	0.43	0.26	A, a, i, -, iii, -	SH56
I	I 115	P	GL98	0.41	0.45	0.26	A, a, ウ, III, iii, -	
I	I 116	P	GM99	0.46	0.41	0.15	A, a, ウ, II, i, -	
I	I 117	P	GM98	0.33	0.24	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 118	P	GM98	0.31	0.21	0.02	A, a, ?, -, i, -	
I	I 119	P	GM98	0.28	(0.18)	0.15	A, a, i, -, iii, -	
I	I 121	P	GM98	0.29	(0.18)	0.21	A, a, i, -, i, -	
I	I 123	P	GM98	0.42	(0.24)	0.19	A, a, ア, -, ii, c	SH56
I	I 124	P	GM98	0.47	0.45	0.43	A, a, i, -, iii, -	
I	I 125	P	GM98	0.41	0.37	0.20	A, a, i, -, iii, -	
I	I 126	P	GM98	0.39	0.39	0.49	A, a, ア, -, ii, f	SH56
I	I 127	P	GM98	0.40	(0.18)	0.14	A, a, i, -, i, -	
I	I 128	P	GM98-99	0.44	0.44	0.44	A, a, ウ, -, iii, -	
I	I 129	P	GM98	0.49	0.41	0.31	A, b, i, -, i, -	
I	I 131	P	GM98	0.53	0.41	0.43	A, c, ウ, -, iii, -	
I	I 132	P	GM98	(0.30)	0.34	0.15	A, b, i, -, i, -	
I	I 133	P	GN98	0.50	0.37	0.32	A, a, ア, -, iii, -	
I	I 134	P	GN98	0.40	(0.09)	0.13	A, ?, i, -, i, -	
I	I 135	P	GN98	0.18	0.18	0.10	A, a, ?, -, i, -	
I	I 136	P	GN98	0.46	0.35	0.54	A, a, i, -, ii, a	
I	I 137	P	GN98	0.50	0.44	0.28	A, c, i, -, ii, a	
I	I 138	P	GN98	0.29	0.27	0.19	A, a, ア, -, i, -	
I	I 139	P	GN98	0.43	0.40	0.45	A, c, ア, -, ii, b	
I	I 141	P	GN98	0.46	(0.28)	0.85	A, ?, ウ, -, ii, b	
I	I 142	P	GN98	0.18	0.18	0.12	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
I	I 143	P	GN98	0.23	0.22	0.22	A, a, ア, -, i, -	
I	I 144	P	GN98	0.46	0.30	0.32	A, b, i, -, iii, -	
I	I 146	P	GN98	0.36	(0.32)	0.19	A, a, ウ, -, i, -	
I	I 147	P	GN98	(0.46)	0.44	0.42	A, b, i, -, i, -	
I	I 148	P	GN98	0.27	0.18	0.22	A, b, ?, -, i, -	
I	I 149	P	GN98	0.43	0.34	0.30	A, a, i, -, i, -	
I	I 154	P	GO98	0.28	0.25	0.10	C, a, ?, -, i, -	
I	I 156	P	GN99	0.51	(0.29)	0.26	A, a, i, -, i, -	
I	I 157	P	GN99	0.25	0.26	0.17	A, a, i, -, i, -	
I	I 158	P	GN99	0.31	0.31	0.14	A, a, i, -, iii, -	
I	I 159	P	GN98-99	0.44	0.40	0.43	A, a, i, -, i, -	SH55
I	I 161	P	GN98	0.29	0.28	0.23	A, a, i, -, iii, -	
I	I 162	P	GO98	0.51	(0.36)	0.23	A, a, i, -, i, -	
I	I 163	P	GO98	0.38	(0.32)	0.31	A, a, ウ, -, i, -	
I	I 164	P	GN99	0.21	0.19	0.05	A, a, ?, -, i, -	
I	I 166	P	GM-GN99	0.57	0.48	0.29	A, a, i, -, iii, -	SH55
I	I 167	P	GM-GN99	0.51	(0.36)	0.17	A, a, ウ, -, i, -	
I	I 168	P	GM99	0.46	0.35	0.14	A, b, i, II, i, -	
I	I 169	P	GN99	0.31	0.24	0.09	A, a, i, -, i, -	
I	I 171	P	GN98	0.30	0.28	0.15	A, a, ア, -, i, -	
I	I 173	P	GM99	0.35	0.29	0.25	A, a, i, III, iii, -	SH56
I	I 174	P	GM99	0.26	0.26	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 177	P	GM99	0.48	0.41	0.40	A, a, i, -, iii, -	
I	I 178	P	GN99	1.54	0.91	0.68	A, c, ウ, -, i, -	
I	I 182	P	GM99	0.24	0.21	0.14	?, a, ?, ?, ?, ?	
I	I 183	P	GM99	0.27	0.17	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 184	P	GM99	0.25	0.21	0.08	A, a, ?, -, i, -	
I	I 185	P	GM99	0.27	0.24	0.27	A, a, ア, -, iii, -	SH56
I	I 187	P	GM99	0.20	0.19	0.12	C, a, ?, -, i, -	
I	I 188	P	GM99	0.42	0.34	0.31	A, b, i, -, iii, -	
I	I 189	P	GL-GM99	0.38	0.35	0.22	A, a, i, -, iii, -	
I	I 190	P	GL-GM99	0.52	0.47	0.37	A, a, i, -, ii, a	SH56
I	I 191	P	GM99-100	0.40	0.36	0.12	C, a, ?, -, i, -	
I	I 192	P	GM100	0.33	0.32	0.15	A, b, ア, -, i, -	
I	I 193	P	GL-GM100	0.52	0.38	0.14	A, a, ?, -, i, -	
I	I 194	P	GM100	0.51	0.47	0.27	A, b, ウ, -, iii, -	
I	I 195	P	GM100	0.65	0.50	0.13	?, a, ?, ?, ?, ?	
I	I 196	P	GM100	0.59	0.46	0.26	A, b, i, -, i, -	
I	I 197	P	GM99	0.39	0.31	0.37	A, b, ア, -, ii, a	
I	I 198	P	GM100	0.40	0.36	0.11	A, b, ?, -, i, -	
I	I 199	P	GM99	0.34	0.31	0.15	A, a, i, -, i, -	
I	I 101	P	GM100	0.25	0.26	0.00	A, a, ?, -, i, -	
I	I 102	P	GM100	0.32	0.25	0.16	A, a, ア, -, iii, -	
I	I 103	P	GM100	0.19	0.19	0.10	C, a, ?, -, i, -	
I	I 104	P	GM100	0.31	0.27	0.08	A, a, i, -, i, -	
I	I 105	P	GN100	0.47	0.46	0.16	A, a, i, -, iii, -	
I	I 106	P	GM-GN100	0.45	0.33	0.22	A, a, i, -, i, -	
I	I 107	P	GM99	0.42	0.36	0.22	A, a, i, -, iii, -	
I	I 108	P	GN100	0.20	0.19	0.13	A, a, ?, -, i, -	
I	I 109	P	GN99-100	0.28	0.25	0.08	A, a, ?, -, i, -	
I	I 110	P	GN99-100	0.61	0.51	0.30	A, a, ア, -, i, -	SH55
I	I 112	P	GO99	0.49	0.43	0.45	A, a, i, -, iii, -	SH55
I	I 114	P	GN99	0.50	0.45	0.45	A, b, ア, -, iii, -	
I	I 115	P	GN99	0.48	0.37	0.32	A, a, i, -, ii, a	
I	I 116	P	GN99	0.48	0.41	0.35	A, a, i, -, iii, -	
I	I 117	P	GN99	0.63	0.39	0.44	A, b, ウ, -, ii, a	
I	I 118	P	GO99	(0.25)	(0.23)	0.35	A, a, ア, -, iii, -	
I	I 119	P	GO99	0.64	(0.32)	0.12	A, -, ウ, -, i, -	
I	I 121	P	GO99	0.30	0.26	0.04	A, a, ?, -, i, -	
I	I 122	P	GO99	0.26	0.21	0.05	A, a, ?, -, i, -	
I	I 123	P	GO99	0.48	0.41	0.45	A, a, i, -, ii, f	
I	I 124	P	GO99	0.39	0.39	0.30	A, a, i, -, i, -	
I	I 126	P	GO99	0.37	0.30	0.10	C, a, ?, -, i, -	
I	I 127	P	GO99	0.32	0.27	0.18	A, a, ア, -, iii, -	
I	I 128	P	GO99	0.60	0.54	0.14	A, a, ウ, -, i, -	SH55
I	I 129	P	GO99	0.38	?	0.02	A, a, ?, -, i, -	
I	I 131	P	GO100	0.18	(0.09)	0.11	A, a, ?, -, i, -	
I	I 132	P	GP100	0.23	0.20	0.10	A, a, ?, -, i, -	
I	I 133	P	GP100	0.21	0.17	0.17	C, a, ?, -, i, -	
I	I 134	P	GP100	0.35	0.34	0.09	C, a, ?, -, i, -	
I	I 136	P	GP100	0.38	0.29	0.13	C, a, ?, -, i, -	
I	I 137	P	GO-GP101	0.16	0.15	0.12	A, a, ?, -, i, -	
I	I 138	P	GP101	0.25	0.25	0.14	A, a, ?, -, i, -	
I	I 141	P	GP101	0.47	0.28	0.15	C, b, ?, -, i, -	
I	I 142	P	GO100	0.39	0.38	0.30	A, a, ア, -, i, -	
I	I 144	P	GO100	0.41	0.37	0.35	A, a, ア, -, i, -	
I	I 146	P	GN-GO100	0.35	0.32	0.23	A, a, i, -, iii, -	

表66 ピット一覧表(25)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
I	I 147	P	GN100	0.24	0.25	0.08	A, a, ?, -, i, -	
I	I 148	P	GN100	0.30	0.20	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 149	P	GN100	0.28	0.23	0.21	A, b, i, -, i, -	
I	I 152	P	GN100	0.35	0.34	0.41	A, a, ?, -, i, -	
I	I 153	P	GN101	0.29	0.26	0.21	A, b, ?, -, i, -	
I	I 154	P	GN101	0.29	0.24	0.23	A, c, ?, -, ii, a	
I	I 155	P	GN101	0.45	0.39	0.22	A, a, i, -, i, -	SH58
I	I 156	P	GN101	0.36	(0.30)	0.45	A, a, ?, -, i, -	
I	I 157	P	GN101	0.29	(0.24)	0.40	A, a, ?, -, i, -	
I	I 158	P	GN101	0.31	0.27	0.51	A, a, ?, -, i, -	
I	I 159	P	GN101	0.23	0.30	0.03	A, a, ?, -, i, -	
I	I 160	P	GN101	0.34	0.30	0.18	A, a, i, -, i, -	
I	I 162	P	GN101	0.40	0.35	0.12	C, a, ?, -, iii, -	SH58
I	I 164	P	GN102	0.22	0.20	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 165	P	GN102	0.36	0.25	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 166	P	GN102	0.40	0.40	0.30	A, a, i, -, iii, -	SH58
I	I 167	P	GN102	0.19	0.19	0.11	C, a, ?, -, i, -	
I	I 172	P	GN101	0.30	0.28	0.14	A, a, ?, -, i, -	
I	I 173	P	GN101	0.29	0.27	0.12	A, a, i, -, i, -	
I	I 174	P	GN101	0.29	0.28	0.21	A, a, i, -, i, -	
I	I 175	P	GN101	0.33	0.32	0.15	A, a, i, III, iii, -	
I	I 176	P	GN100	0.20	0.17	0.12	A, a, ?, -, i, -	
I	I 177	P	GN100	0.16	0.15	0.14	A, a, ?, -, i, -	
I	I 178	P	GN100	0.37	0.27	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 179	P	GN100	0.40	0.32	0.39	A, b, i, -, i, -	
I	I 180	P	GN100	0.32	0.30	0.13	A, a, ?, -, i, -	
I	I 181	P	GM100	0.28	0.27	0.24	A, a, ?, -, i, -	
I	I 182	P	GM100	0.22	0.21	0.18	A, a, i, -, i, -	
I	I 183	P	GM100	0.32	0.26	0.22	A, b, ?, -, i, -	
I	I 184	P	GM100	(0.35)	0.28	0.20	A, a, i, -, i, -	
I	I 185	P	GM100	0.40	0.34	0.16	A, a, ?, -, i, -	
I	I 186	P	GM100	0.44	0.35	0.39	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 188	P	GM100	0.35	0.28	0.11	A, a, i, -, iii, -	
I	I 190	P	GM100	0.29	0.24	0.28	A, a, i, -, i, -	
I	I 192	P	GM100	0.33	0.29	0.20	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 193	P	GL100	0.24	0.24	0.29	A, a, i, -, ii, a	
I	I 194	P	GL100	0.27	(0.21)	0.12	A, a, i, -, i, -	
I	I 195	P	GL100	0.30	0.29	0.45	A, a, ?, -, ii, a	
I	I 196	P	GL100	0.34	0.27	0.21	A, a, ?, -, i, -	
I	I 197	P	GL100	0.39	0.31	0.35	A, b, ?, -, i, -	
I	I 198	P	GL100	0.19	0.17	0.09	A, a, ?, -, i, -	
I	I 200	P	GL100	0.30	0.25	0.32	A, a, ?, -, i, -	
I	I 201	P	GL100	0.36	0.34	0.44	A, b, ?, -, ii, a	
I	I 202	P	GL101	0.30	0.27	0.45	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 203	P	GK101	0.44	0.37	0.26	A, a, i, -, iii, -	SH57
I	I 204	P	GL101	0.25	0.20	0.10	A, a, i, -, i, -	
I	I 205	P	GL101	0.35	0.34	0.39	A, a, i, -, i, -	
I	I 206	P	GL101	0.54	0.40	0.34	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 207	P	GK101	(0.23)	0.21	0.40	A, a, ?, -, i, -	
I	I 208	P	GL101	0.47	0.41	0.52	A, b, i, -, ii, f	
I	I 211	P	GL-GM101	0.22	0.19	0.26	A, a, i, -, i, -	
I	I 213	P	GM101	0.28	0.24	0.28	A, b, ?, -, iii, -	SH57
I	I 215	P	GM101	0.23	0.22	0.08	A, a, i, -, iii, -	
I	I 216	P	GM101	0.34	0.30	0.17	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 217	P	GM101	0.26	0.25	0.35	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 218	P	GM101	0.26	0.25	0.12	A, a, i, -, i, -	SH57
I	I 219	P	GM101	0.35	(0.30)	0.40	A, a, ?, -, i, -	
I	I 220	P	GM101	0.32	0.29	0.21	A, b, i, -, i, -	
I	I 221	P	GM101	0.27	(0.21)	0.16	A, a, i, -, iii, -	
I	I 222	P	GM101	0.18	0.17	0.03	A, a, ?, -, i, -	
I	I 225	P	GM100	0.33	0.32	0.50	A, a, ?, III, ii, a	
I	I 226	P	GM100	0.35	0.27	0.20	A, a, i, -, iii, -	
I	I 227	P	GM100	(0.33)	0.25	0.15	A, c, i, -, i, -	
I	I 229	P	GM101	0.38	0.29	0.19	A, a, ?, -, ii, a	
I	I 230	P	GM101	0.29	(0.24)	0.23	A, a, i, -, i, -	
I	I 231	P	GM101	0.29	0.27	0.14	A, a, i, -, i, -	SH57
I	I 232	P	GM101	0.20	0.19	0.12	A, a, ?, -, i, -	
I	I 233	P	GM101	0.38	0.35	0.08	A, a, ?, -, i, -	
I	I 234	P	GM101	0.38	0.35	0.41	A, a, i, -, ii, a	
I	I 235	P	GM101	0.40	0.40	0.55	A, a, i, -, i, -	
I	I 236	P	GM101	0.28	0.25	0.32	A, a, ?, -, i, -	
I	I 237	P	GM101	0.35	0.35	0.15	A, a, i, -, iii, -	SH57
I	I 238	P	GM101	0.25	0.25	0.04	A, a, ?, -, i, -	
I	I 239	P	GM101	0.34	(0.12)	0.93	A, ?, i, -, i, -	SH57
I	I 240	P	GM102	0.30	0.26	0.22	A, a, ?, -, ii, a	
I	I 241	P	GM101	0.49	0.36	0.16	A, a, i, -, iii, -	
I	I 242	P	GM101	0.38	0.31	0.21	A, a, i, -, i, -	SH57
I	I 243	P	GM101	0.25	0.23	0.20	C, a, ?, -, i, -	SH57
I	I 244	P	GM101	0.30	0.25	0.03	A, a, ?, -, i, -	
I	I 245	P	GP101	0.25	0.24	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 246	P	GJ-GK101-102	0.54	0.45	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 247	P	GJ-GK102	0.50	0.48	0.23	A, a, i, -, i, -	
I	I 248	P	GJ-GK102	0.32	0.26	0.24	A, a, ?, -, i, -	
I	I 249	P	GK102	0.25	0.22	0.08	A, a, ?, -, i, -	
I	I 251	P	GK102	0.32	0.22	0.07	A, b, ?, -, i, -	
I	I 258	P	GJ102	0.20	0.13	0.14	A, a, ?, -, i, -	
I	I 259	P	GJ102	0.22	0.20	0.22	A, a, ?, -, i, -	
I	I 261	P	GJ102	0.33	0.28	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 262	P	GJ103	0.49	0.48	0.20	A, a, i, -, i, -	
I	I 263	P	GJ103	0.45	0.37	0.35	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 264	P	GJ102	0.20	0.18	0.18	A, a, ?, -, i, -	
I	I 266	P	GJ102	0.26	0.24	0.18	A, a, i, -, i, -	
I	I 267	P	GI105	0.36	0.33	0.08	A, a, ?, -, i, -	
I	I 268	P	GJ103	0.17	0.15	0.28	A, a, ?, -, i, -	
I	I 269	P	GJ104	0.34	0.24	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 270	P	GJ104	0.47	0.47	0.42	A, a, ?, -, i, -	
I	I 271	P	GK103	0.27	0.27	0.09	A, a, i, -, i, -	
I	I 272	P	GK103	0.40	0.25	0.15	A, b, i, -, i, -	
I	I 273	P	GJ104	0.35	0.27	0.23	A, b, ?, ?, ?, ?	
I	I 276	P	GI104	0.50	0.38	0.19	A, a, i, II, i, -	
I	I 277	P	GJ105	0.23	0.16	0.27	A, a, ?, -, i, -	
I	I 278	P	GJ104	0.43	0.35	0.17	B, a, ?, -, i, -	
I	I 283	P	GI101	0.26	0.25	0.10	A, a, i, -, i, -	
I	I 284	P	GK101	0.36	0.32	0.12	A, a, i, -, i, -	
I	I 286	P	GI105	0.19	0.19	0.10	A, a, i, -, i, -	
I	I 287	P	GI105	0.26	0.20	0.08	A, a, ?, -, i, -	
I	I 288	P	GI105	0.28	0.25	0.17	A, a, ?, -, i, -	
I	I 289	P	GI106	0.23	0.22	0.20	A, a, ?, -, i, -	
I	I 291	P	GI106	0.22	0.22	0.12	A, a, ?, -, i, -	
I	I 292	P	GH106	0.23	0.20	0.22	A, b, ?, -, i, -	
I	I 293	P	GI106	0.22	0.22	0.22	A, a, ?, -, i, -	
I	I 294	P	GI106	0.63	0.44	0.14	A, b, ?, -, i, -	
I	I 295	P	GI106	0.35	0.19	0.17	A, a, ?, -, i, -	
I	I 296	P	GI107	0.19	0.13	0.25	A, a, ?, -, i, -	
I	I 297	P	GI107	0.18	0.17	0.25	A, a, ?, -, i, -	
I	I 298	P	GI107	0.19	0.19	0.10	A, a, ?, -, i, -	
I	I 299	P	GI107	0.19	0.19	0.21	A, a, i, -, iii, -	
I	I 301	P	GH107	0.43	0.40	0.11	A, a, i, -, i, -	
I	I 302	P	GH108	0.47	0.35	0.26	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 303	P	GI108	0.29	0.27	0.27	A, a, i, -, i, -	
I	I 304	P	GH108	0.47	0.28	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 306	P	GH108	0.40	0.31	0.50	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 307	P	GH109	0.31	0.23	0.24	A, a, ?, -, i, -	
I	I 316	P	GH108	0.23	0.23	0.23	A, a, ?, -, i, -	
I	I 317	P	GH108	0.19	0.19	0.17	A, a, ?, -, i, -	
I	I 318	P	GI108	0.23	0.21	0.30	A, a, ?, -, i, -	
I	I 319	P	GJ103	0.26	0.26	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 329	P	GJ107	0.65	0.55	0.25	A, a, ?, -, i, -	
I	I 343	P	GJ106	0.61	0.48	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 367	P	GJ106	0.27	0.22	0.15	A, a, ?, -, i, -	
I	I 369	P	GK106	0.35	0.26	0.15	A, a, ?, -, i, -	
I	I 370	P	GN99	0.52	0.45	0.19	A, a, i, -, iii, -	SH55
I	I 371	P	GO100	0.45	0.41	0.23	A, a, ?, -, i, -	
I	I 372	P	GM100	0.44	(0.24)	0.25	A, b, ?, -, iii, -	
I	I 373	P	GN98	0.41	0.28	0.37	A, a, ?, -, iii, -	
I	I 374	P	GO100	0.27	0.25	0.13	A, a, i, -, i, -	
I	I 375	P	GM99	0.28	0.26	0.14	A, a, i, -, i, -	
I	I 376	P	GN99	0.24	0.22	0.06	A, a, i, -, i, -	145内
I	I 378	P	GO99	0.31	0.28	0.31	B, a, ?, -, iii, -	
I	I 379	P	GN100	0.33	0.30	0.22	A, a, i, -, iii, -	
I	I 381	P	GN100	0.39	0.36	0.42	A, a, ?, -, i, -	
I	I 382	P	GO100	0.35	0.28	0.39	A, a, ?, -, i, -	
I	I 383	P	GO99	0.47	(0.31)	0.54	A, a, ?, III, iii, -	SH55
I	I 384	P	GN99	0.85	0.64	0.57	A, b, ?, II, i, -	
I	I 385	P	GN99	0.48	(0.16)	0.13	A, c, ?, ?, ?, ?	
I	I 386	P	GN99	0.45	(0.28)	0.18	A, b, i, -, i, -	
I	I 387	P	GN99	0.20	0.18	0.20	A, a, ?, -, i, -	
I	I 388	P	GN98	0.29	0.25	0.09	A, b, i, -, i, -	
I	I 389	P	GN99	0.38	0.27	0.16	A, b, ?, -, iii, -	
I	I 390	P	GM99	0.30	0.23	0.17	A, a, i, -, i, -	
I	I 391	P	GN98	0.29	(0.08)	0.35	A, a, ?, -, i, -	
I	I 392	P	GM98	0.41	0.39	0.15	A, a, i, -, i, -	
I	I 393	P	GM99	0.44	0.44	0.29	A, a, i, -, iii, -	
I	I 394	P	GM100	0.33	0.30	0.04	C, a, ?, -, i, -	
I	I 395	P	GM100	0.25	0.23	0.09	C, a, ?, -, i, -	
I	I 396	P	GN100	0.34	0.24	0.12	C, a, ?, -, i, -	

表67 ピット一覧表(26)

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考
I	I 397	P	GM100	0.22	(0.08)	0.18	A, a, ?, -, i, -	
I	I 398	P	GM100	0.15	0.14	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 400	P	GN101	0.33	0.29	0.13	A, a, ?, -, i, -	
I	I 401	P	GN101	0.42	0.53	0.37	A, a, ?, -, i, -	
I	I 402	P	GN100	0.20	0.20	0.05	A, a, ?, -, i, -	
I	I 403	P	GN100	0.17	0.15	0.03	A, a, ?, -, i, -	
I	I 404	P	GN99	0.33	0.23	0.07	A, a, ?, -, i, -	
I	I 405	P	GN99	0.43	0.34	0.35	A, b, ?, -, i, -	SH55
I	I 408	P	GN99	0.23	0.19	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 409	P	GM-GN99	(0.99)	0.68	0.17	A, c, ?, -, i, -	
I	I 410	P	GM99	0.39	0.29	0.69	A, a, ?, -, i, -	
I	I 412	P	GM99	0.19	0.17	0.04	A, a, ?, -, i, -	
I	I 413	P	GM98	0.37	0.29	0.16	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 414	P	GM102	0.46	0.42	0.51	A, a, ?, -, i, -	
I	I 415	P	GM102	0.43	0.40	0.15	A, a, ?, -, i, -	
I	I 416	P	GM98	0.22	0.19	0.12	A, a, ?, -, i, -	
I	I 417	P	GN100	0.37	0.33	0.25	A, a, ?, -, i, -	
I	I 418	P	GN101	0.30	0.29	0.47	A, b, ?, -, i, -	
I	I 419	P	GN99	0.30	0.29	0.18	A, a, ?, -, i, -	
I	I 420	P	GM99	0.26	0.24	0.09	A, a, ?, -, i, -	
I	I 421	P	GN99	0.27	0.23	0.09	A, a, ?, -, i, -	
I	I 422	P	GN99	0.20	(0.16)	0.07	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 425	P	GN99	0.45	0.28	0.15	A, a, ?, -, i, -	
I	I 426	P	GO101	0.20	0.19	0.09	A, a, ?, -, i, -	
I	I 427	P	GO101	0.36	0.31	0.20	A, b, ?, -, i, -	SH58
I	I 428	P	GO99	0.24	?	0.18	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 429	P	GO98	0.25	?	0.24	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 430	P	GO98	0.09	?	0.20	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 431	P	GO98	0.08	?	0.08	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 432	P	GL100	0.15	?	0.14	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 433	P	GL101	0.15	?	0.08	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 434	P	GO99	0.48	?	0.15	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 452	P	GI106	0.73	0.60	0.20	A, a, ?, -, i, -	
I	I 453	P	GI106	0.55	0.50	0.19	A, a, ?, -, i, -	
I	I 454	P	GJ108	0.27	0.24	0.19	A, a, ?, -, i, -	
I	I 455	P	GJ108	0.27	0.25	0.15	A, a, ?, -, i, -	
I	I 456	P	GI106	0.25	(0.21)	0.17	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 457	P	GK102	0.31	0.30	0.18	A, a, ?, -, i, -	
I	I 462	P	GJ105	0.27	0.23	0.32	A, a, ?, -, i, -	
I	I 464	P	GJ106	0.22	0.11	0.19	A, a, ?, -, i, -	
I	I 472	P	GK107	0.23	0.23	0.12	A, a, ?, -, i, -	
I	I 473	P	GK107	0.22	0.22	0.18	A, b, ?, -, i, -	
I	I 474	P	GK102	0.39	0.07	0.21	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 476	P	GK105	0.32	0.31	0.32	A, a, ?, -, i, -	
I	I 477	P	GK108	0.44	0.34	0.23	B, a, ?, -, i, -	
I	I 478	P	GJ107	0.31	0.30	0.30	B, a, ?, -, i, -	
I	I 479	P	GH107	0.60	0.53	0.30	A, a, ?, -, i, -	
I	I 481	P	GJ102	0.28	0.24	0.09	A, a, ?, -, i, -	
I	I 601	P	GG110	0.32	0.28	0.47	A, a, ?, -, i, -	SA27
I	I 602	P	GH110	0.20	0.16	0.08	A, a, ?, -, i, -	SA27
I	I 603	P	GH110	0.20	(0.08)	0.12	A, a, ?, -, i, -	
I	I 604	P	GH110	0.32	0.28	0.17	A, a, ?, -, i, -	SA27
I	I 606	P	GH111	0.24	0.17	0.10	A, b, ?, -, i, -	
I	I 611	P	GG111	0.18	?	0.05	A, ?, ?, -, i, -	
I	I 613	P	GH111	0.33	0.27	0.47	A, b, ?, -, i, -	SA26
I	I 616	P	GH111	0.35	0.34	0.36	A, c, ?, -, i, -	SA26
I	I 618	P	GH111	(0.55)	0.28	0.11	A, c, ?, -, i, -	
I	I 619	P	GH111	(0.35)	0.37	0.43	A, a, ?, -, i, -	
I	I 623	P	GH112	0.37	0.31	0.33	A, a, ?, -, i, -	
I	I 626	P	GH111	0.24	0.24	0.19	A, a, ?, -, i, -	SA25
I	I 627	P	GH111	0.36	0.30	0.64	A, b, ?, -, i, -	SA26
I	I 641	P	GH112	0.37	0.32	0.60	A, a, ?, -, i, -	
I	I 642	P	GH113	0.30	0.23	0.18	A, b, ?, -, i, -	
I	I 651	P	GG113	0.37	(0.12)	0.15	A, a, ?, -, i, -	SH59
I	I 652	P	GG113	0.44	0.41	0.25	A, a, ?, -, i, -	SH59
I	I 653	P	GG113	0.44	0.31	0.34	A, b, ?, -, i, -	SH60
I	I 654	P	GH113	0.34	(0.09)	0.45	A, a, ?, -, i, -	
I	I 655	P	GH113	0.40	0.40	0.43	B, a, ?, -, i, -	SH59
I	I 657	P	GH113	0.38	(0.27)	0.39	A, a, ?, -, i, -	SH60
I	I 658	P	GH113	0.59	0.57	0.68	B, a, ?, -, i, -	SH59
I	I 659	P	GH113	0.40	0.25	0.16	B, a, ?, -, i, -	
I	I 662	P	GJ113	0.26	0.23	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 663	P	GJ-GK112	0.25	0.25	0.16	A, a, ?, -, i, -	
I	I 664	P	GJ-GK113	0.27	0.25	0.21	A, a, ?, -, i, -	
I	I 665	P	GJ113	0.31	(0.08)	0.06	A, a, ?, -, i, -	
I	I 666	P	GK113	0.24	0.22	0.21	A, a, ?, -, i, -	
I	I 667	P	GJ113	0.20	0.20	0.13	C, a, ?, -, i, -	
I	I 668	P	GJ114	0.20	0.19	0.13	A, a, ?, -, i, -	
I	I 671	P	GH113	0.32	0.28	0.17	A, a, ?, -, i, -	

地区	遺構名	遺構種別	グリッド	長径(m)	短径(m)	深さ(m)	属性	備考	
I	I 673	P	GH114	0.21	0.20	0.24	A, a, ?, -, i, -		
I	I 674	P	GH114	0.27	0.17	0.15	A, a, ?, -, i, -		
I	I 675	P	GH114	0.28	0.26	0.07	B, a, ?, -, i, -		
I	I 676	P	GH114	0.30	0.26	0.20	A, a, ?, -, i, -		
I	I 677	P	GH114	0.27	0.20	0.29	A, b, ?, -, i, -		
I	I 678	P	GH114	(0.34)	0.35	0.26	A, c, ?, -, i, -	SH59	
I	I 679	P	GH114	(0.43)	0.43	0.38	A, a, ?, -, i, -	SH59	
I	I 681	P	G-GH114	G	0.40	0.40	0.37	A, a, ?, -, i, -	SH59
I	I 683	P	GG114	0.35	0.27	0.28	A, a, ?, -, i, -		
I	I 684	P	GG115	0.22	(0.04)	0.14	A, a, ?, -, i, -		
I	I 687	P	GH114	0.42	0.27	0.48	A, c, ?, -, i, -		
I	I 691	P	GH114	0.36	0.25	0.17	A, a, ?, -, i, -		
I	I 692	P	GH114	0.25	0.20	0.12	A, a, ?, -, i, -		
I	I 693	P	GH114	0.17	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -		
I	I 694	P	GJ114	0.41	0.32	0.29	A, a, ?, -, i, -		
I	I 698	P	GJ115	0.17	0.16	0.06	A, a, ?, -, i, -		
I	I 699	P	GH115	0.33	0.32	0.30	A, a, ?, -, i, -		
I	I 701	P	GH115	0.29	0.31	0.45	A, a, ?, -, i, -		
I	I 702	P	GH115	0.28	0.26	0.31	A, a, ?, -, i, -		
I	I 703	P	GH115	0.28	(0.13)	0.22	A, a, ?, -, i, -		
I	I 704	P	GH115	0.18	0.16	0.20	A, a, ?, -, i, -		
I	I 706	P	GH115-116	0.30	0.25	0.38	A, a, ?, -, i, -		
I	I 714	P	GH117	0.26	(0.12)	0.14	A, a, ?, -, i, -		
I	I 717	P	GH117	0.23	0.21	0.24	A, a, ?, -, i, -		
I	I 719	P	GJ119	0.36	0.28	0.00	A, c, ?, -, i, -		
I	I 720	P	GJ119	(0.28)	0.24	0.12	A, c, ?, -, i, -		
I	I 721	P	GK120	0.25	0.19	0.11	C, a, ?, -, i, -		
I	I 722	P	GK120	0.23	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -		
I	I 723	P	GK120	0.36	0.23	0.08	A, a, ?, -, i, -		
I	I 724	P	GK120	0.45	0.30	0.17	A, a, ?, -, i, -		
I	I 725	P	GJ121	0.26	0.20	0.17	A, a, ?, -, i, -		
I	I 726	P	GJ121	0.35	0.25	0.26	C, a, ?, -, i, -		
I	I 727	P	GJ121	0.28	0.25	0.12	A, a, ?, -, i, -		
I	I 728	P	GJ121	0.30	0.29	0.22	A, a, ?, -, i, -		
I	I 730	P	GG115	0.30	0.30	0.30	A, a, ?, -, i, -		
I	I 731	P	GG115	0.29	(0.13)	0.20	A, -, ?, -, i, -		
I	I 734	P	GH114	(0.32)	0.32	0.27	A, a, ?, -, i, -	SH59	
I	I 735	P	GH114	0.28	0.22	0.28	A, a, ?, -, i, -	SH60	
I	I 736	P	GH112	0.34	0.17	0.08	A, a, ?, -, i, -		
I	I 737	P	GH111	0.22	0.19	0.18	C, a, ?, -, i, -	SA25	
I	I 738	P	GH111	(0.15)	(0.13)	0.62	A, ?, ?, -, i, -	SA26	
I	I 739	P	GH111	0.32	0.26	0.07	A, a, ?, -, i, -	SA26	
I	I 740	P	GH111	0.34	0.25	0.55	A, a, ?, -, i, -	SA25	
I	I 741	P	GG111-112	0.26	0.24	0.17	A, a, ?, -, i, -	SA25	
I	I 742	P	GG111-112	0.29	0.27	0.12	A, a, ?, -, i, -		
I	I 743	P	GG111-112	0.20	0.17	0.16	A, a, ?, -, i, -	SA26	
I	I 744	P	GG111-112	0.17	0.15	0.10	A, a, ?, -, i, -	SA26	
I	I 745	P	GH114	0.33	(0.16)	0.34	A, a, ?, -, i, -	SH60	
I	I 746	P	GH113	0.20	(0.17)	0.35	A, a, ?, -, i, -	SH60	

表74 遺構出土遺物一覽表(7)

遺構名	遺構種別	繩文	弥生	須惠器	土占	白瓷	白系南	白系北	白系美	古瀬戸	大窯	常滑	信樂	中国	産不中	瓦質	土中近	連房陶	連房磁	瀬美	常滑近	唐津	肥前	産不近	近陶磁	不陶磁	不土	土製品	合計
F4-P20	SB内遺構				4																					1		5	
F4-P21	SB内遺構			1	4																								5
F4-P22	SB内遺構				2																								2
F4-P27	SB内遺構			1																									1
F4-SD1	SB内遺構				2																								2
F4-SF1	SB内遺構			6	58																				3	17			84
F4-SK1	SB内遺構			4	10																					2		16	
F54	SB(古代)			3	1		8	2								5										1		20	
F54-P1	SB内遺構							1																				1	
F54-P2	SB内遺構			1																									1
F122	SB(古代)			39	153		1	2										1								5		201	
F122-P1	SB内遺構			1	5																							6	
F122-P3	SB内遺構				2																								2
F122-P4	SB内遺構			1																									1
F122-P4・P5	SB内遺構				7																								7
F122-P5	SB内遺構			1	1																								2
F122-P6	SB内遺構				2																								2
F122-P8	SB内遺構			1																									1
F122-P11	SB内遺構				1																								1
F122-P14	SB内遺構			3	6			2																					11
F122-P18	SB内遺構				1																								1
F122-P19	SB内遺構				5												1												6
F122-SD1	SB内遺構			4	19																								23
F144	SB(古代)			9	38											2											7	56	
F185	SB(古代)			25	33		2																			1		61	
F185-P1	SB内遺構			2	1																								4
F189	SB(古代)			11	13		2	3						2															33
F284	SB(古代)			2	8		1					1																	12
F374	SB(古代)			5	26		1												1							1	3	37	
F374・F374-SF	SB(古代)・SB内遺構			1																									1
F374・F384	SB(古代)				1																								1
F374・F384・F384-SF	SB・SB内遺構				1																								1
F374・F384・F384-SF・F包含層	SB(古代)・包含層				1																								1
F374-P1	SB内遺構				1																								1
F374-P2	SB内遺構			2	3																								5
F374-SF	SB内遺構			2	1																								3
F384	SB(古代)			10	141																					1			152
F384・F384-SD	SB・SB内遺構				2																								2
F384・F384-SF	SB(古代)				1																								1
F384・F384-SF・F385	SB・SB内遺構・SK				1																								1
F384・F包含層	SB・包含層				1																								1
F384-SD	SB内遺構				17																								17
F384-SF	SB内遺構				10																								10
F447-SK5	SB内遺構				3																								3
F477	SB(古代)			37	228		14	1		3																5	19	2	309
F477・F1489	SB・P			1																									1
F477・F477-P13	SB(古代)			1																									1
F477・F477-SK4	SB(古代)			1																									1
F477-P4	SB内遺構				2																								2
F477-P6	SB内遺構			2	6																								8
F477-P8	SB内遺構				1																								1
F477-P9	SB内遺構				1																								1
F477-P13	SB内遺構			3	20																								23
F477-P14	SB内遺構				4																								4
F477-P16	SB内遺構				1																								1
F477-P19	SB内遺構			1																									1
F477-SK1	SB内遺構				2																								2
F477-SK2	SB内遺構			7	15																					1	2		25
F477-SK3	SB内遺構			4	19																								23
F477-SK4	SB内遺構			6	73																						1		80
F477-SK4・F477-SK5	SB内遺構・SB(古代)				1																								1
F477-SK5	SB内遺構			4	54																						1		59
F477-SK6	SB内遺構				1																								1
F478	SB(古代)				2																								7
F478-P3	SB内遺構				1												1												3
F529	SB(古代)			6	26		2																						1
F529・F538	SB・SK				2																								35
F529・F538・F包含層	SB(古代)・SK包含層			1																									2
F531	SB(古代)			1						4																			1
F556	SB(古代)						3	6									1												7
F575	SB(古代)			27	41	2	18	59									14												10
F575・F575-P4	SB・SB内遺構				2																						19		180

報 告 書 抄 録

ふりがな	しげたけいせき・かみにしだいせき・ほらうんどいせき						
書名	重竹遺跡・上西田遺跡・洞雲戸遺跡						
シリーズ名	岐阜県教育文化財団文化財保護センター調査報告書						
シリーズ番号	第91集						
編著者名	長谷川幸志、坂東肇、伊藤利巳、古屋寿彦、小野木学						
編集機関	財団法人岐阜県教育文化財団文化財保護センター						
所在地	〒 502-0003 岐阜市三田洞東1-26-1 TEL 058 (237) 8550						
発行年月日	西暦2005年1月14日						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間 調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号				
しげたけ 重竹遺跡	ぎふ せき 岐阜県関市 しもうち 下有知	21205	04139	35° 30′ 58″	136° 54′ 21″	20010525～ 20020320 12,900m ²	東海環状自動車道 (関～美濃加茂) 建設及び東海北陸 自動車道と東海環 状自動車道の連絡 に係る美濃関 JCT 工事に伴う
かみにしだ 上西田遺跡	ぎふ みの 岐阜県美濃市 ししま 志摩	21207	09629	35° 30′ 48″	136° 54′ 02″	20010920～ 20011119 1,200m ²	
ほらうんど 洞雲戸遺跡	ぎふ せき 岐阜県関市 しもうち 下有知	21205	10001	35° 30′ 56″	136° 55′ 10″	20021007～ 20021018 300m ²	
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項
重竹遺跡	集落跡	縄文時代 ～近世	掘立柱建物跡 62 柱列跡 27 竪穴住居跡 15 大型土坑 58 溝跡 210 井戸跡 7 土坑 976	縄文土器・弥生土器 土師器・須恵器 白瓷・白瓷系陶器 中近世陶器 中国陶磁器 石製品 金属製品(鍛冶関連 遺物含む)・木製品	弥生時代前期の溝跡 古代の集落跡 中世～近世の集落 跡(堀とそれに伴 う土塁、地下式坑、 土器埋納遺構、鍛 冶関連遺構)の検 出		
上西田遺跡	水田跡	中世～ 近世	畝上遺構 水田に伴う畦畔 取水路跡	須恵器・白瓷系陶器 土師器・中近世陶器 土製品	近世の畑跡と考え られる畝状遺構、 中世末の水田跡、 当時の足跡を検出		
洞雲戸遺跡	祭祀遺 跡	中世	祭祀遺構(経塚か) 7 掘立柱建物跡 1	白瓷系陶器 中国陶磁器 和鏡・小刀・刀子	12C末～13C前半 の経塚と考えられ る遺構の検出		

岐阜県教育文化財団文化財保護センター調査報告書 第91集

重竹遺跡・上西田遺跡

2005年1月14日

編集・発行 財団法人岐阜県教育文化財団文化財保護センター
岐阜市三田洞東1-26-1

印 刷 西濃印刷株式会社